

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可  
昭和十二年十二月廿七日發行

# 同盟旬報

(No. 18) 第十八號 第一卷

(昭和二十二年十二月廿七日號)

## 主 要 記 事

皇軍南京に入城す……  
 パネー一號事件顛末……  
 滿洲國關稅改正發表……  
 中華民國臨時政府成立す……  
 北支海關接收終る……  
 ソ聯最高會議總選舉……  
 ソ聯肅清工作續く……  
 電力國家管理案要綱決る……  
 帝人事件判決……



# 同盟通信社の

## 機構と使命

社団法人同盟通信社は、東京、大阪をはじめ、日本全国各地に亘る約二百社の有力新聞社、並に、日本及び朝鮮の兩放送協會の協力によつて、組織されてゐる國家公共の機關である。

その目的とするところは、國の内外に正確公平なる報道を普及徹底し、以て、内に公正なる輿論を作用すると共に、外に、國際的理解を増進せんとするにある。

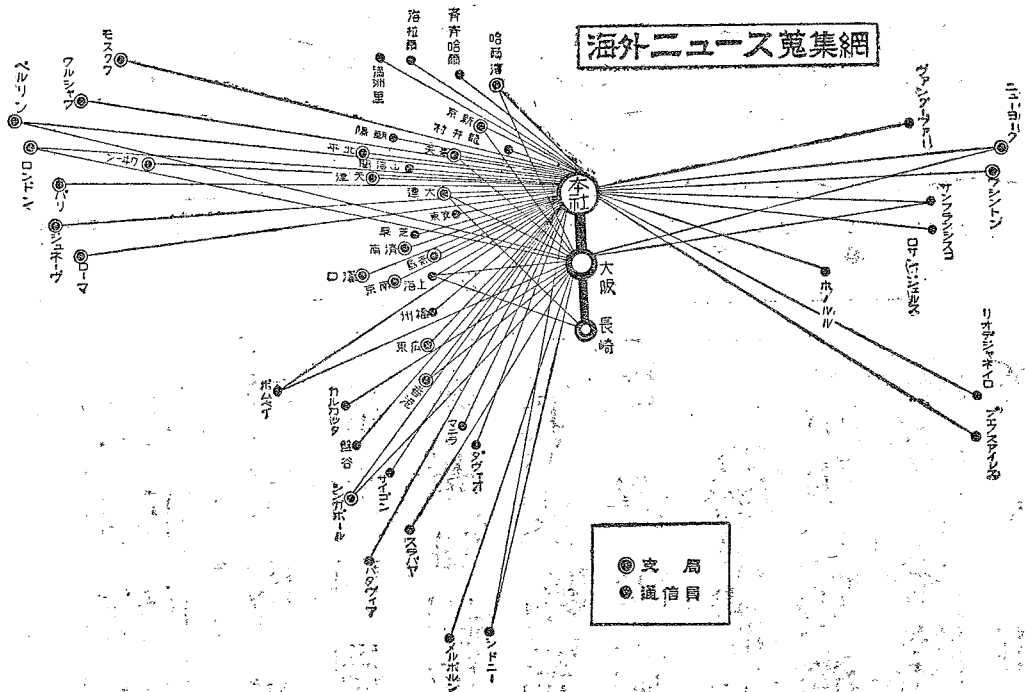
日々の全國の新聞や、朝夕のラジオの放送によつて、「ロンドン一日發同盟」とか、「上海一日發同盟」として發表される海外のニュースは、いづれも、同盟通信社の手によつて蒐集されたものである。

この略稱「同盟」の名を以て、全世界に知られてゐる同盟通信社は、九千萬同胞のために、東西兩半球に跨る五十餘箇國の出來事を最も正確且つ迅速に報道すべく、全世界の隅々に迄完全なニュース網を張り繞らしてゐる。

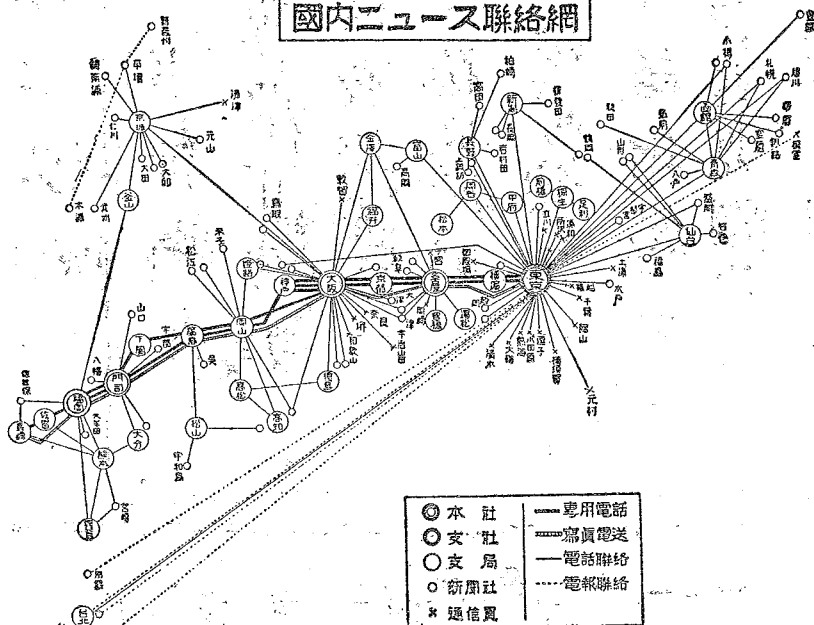
「同盟」は、單に海外のニュースのみならず、日本全國津々浦々にも、綿密な通信網を張り繞らして、中央から地方へ、地方から中央へと、間斷なく流れる國內のニュースを蒐集頒布してゐる。

かくて、世界の動きは、「同盟」を通じて、瞬時に日本全國に報ぜられると同時に、日本の聲は、「同盟」の手を経て、刻々に、全世界に傳へられつゝあるのである。

### 海外ニュース蒐集網



### 國內ニュース聯絡網



# 同盟旬報

昭和二十二年十二月二十二日 重要日誌 十二月二十二日

十二月十一日

- △外務當局、日ソ漁業交渉促進要望を聲明す。
  - △臧道省車輛燃料不足対策として五十二ヶ列車の運轉休止を發表。
  - △全絲組聯、製絲備荒越冬積立要綱決定す。
  - △フーヴァ號臺灣火燒島海岸で坐礁す。
  - △南京各城門攻撃續行さる。
  - △天津治維會國府否認の通電を發す。
  - △關山要塞、當壘占領。
  - △海空軍浴陽操撃。
  - △國府南昌に大本營設置。
  - △上海軍四部隊に感狀授與。
  - △ムツソリーニ首相聯盟脱退を宣言す。
- 同 十二日
- △鐵道省新廳舎修葺式舉行さる。
  - △南京中華門占領。
  - △我軍南市避難地區警備に當る。
  - △佛外相ベオグラードを訪問す。
  - △獨政府伊の聯盟脱退に公式コミュニケ發表。
  - △ソ聯最高會議總選舉執行さる。
  - △波蘭空軍司令獨逸訪問。
- 同 十三日
- △馬場内相病氣辭任、後任内閣參議末次大將と決定す。
  - △滿洲國關稅法改正さる。
  - △滿洲重工業會社重役決定。
  - △南京城完全占領公表、江上艦艇南京に到着す。
  - △鎮江對岸に敵前上陸。
  - △蔣介石尙も抗戰を宣言。
  - △廣田外相米大使にバネー號事件遺憾表明。
  - △米聯邦大審院金約款訴訟判決。
  - △ポリウエア内閣改造さる。
- 同 十四日
- △大元帥陛下陸海軍に優渥なる御言葉を賜る。
  - △末次新内相親任式舉行さる。

△文部當局、戰時資材關係學用品節約の通牒を發す。

- △山本榎二郎氏逝く。
- △北京に中華民國臨時政府生誕す。
- △南京城内殘敵掃蕩終る。
- △近衛首相南京陥落に聲明す。
- △英、米艦船不祥事件公表。
- △ポルトガル政府西葡國境閉鎖を決定す。

同 十五日

- △國民使節、大倉男ローマ出發、芦田氏ルーマニヤ國王に謁見す。
- △教學局參與發令さる。
- △頭山翁等單一政黨即時結成を全國民に飛囑す。
- △第三回全滿農作物豫想發表さる。
- △河北省清豐占領。
- △米砲艦バネー號遭難者判明。
- △佛外相プラハ訪問。

同 十六日

- △海軍十三年度豫算を發表。
- △日・希の國際電話開通す。
- △帝人事件判決、全被告無罪となる。
- △電聯、電氣事業フル統制案提唱。
- △米穀銘柄等級指定改正さる。
- △公定標準米價發表。
- △英佛空相會談。
- △獨佛國境住民取締協定調印。
- △ストツパニ氏長距離記録飛行に出發す。
- △イタリア國際勞動局脱退。
- △ソ聯カラハン氏等高官七名を統殺す。
- △スイス大統領はパウマン氏に決定。

同 十七日

- △廟議電力國策要綱を決定す。
- △外務當局、ソ聯在任邦人不法壓迫に嚴重抗議す。
- △南京入城式舉行さる。
- △范京城總領事中華臨時政府傘下。

△上海戰の海軍勇士に感狀授與さる。

- △ポーランド銀行利下げ。
- △米上院新農業法案可決す。
- △米伊暫定的通商取極め。

同 十八日

- △對支新方針廟議決定す。
- △首相新黨運動の情勢を聽取。
- △日滿郵政簡易兩保險協定實施さる。
- △東京市職制改正發表さる。
- △外務當局、重ねて日ソ漁業交渉促進を要望す。
- △農林省公定標準最高最低米價を發表。
- △吉川氏社黨大衆黨解黨要求を聲明す。
- △南京攻略の成果公表。
- △隨海合同慰靈祭南京で執行さる。
- △松井司令官重大聲明。

同 十九日

- △常盤會有志、政民合同を申合す。
- △滿洲重工業會社管理法公布さる。
- △膠州灣封鎖に着手、青島邦人紡績工場破壊さる。
- △鈴木少佐香港で襲撃さる。
- △共產黨首腦國府軍事委員に任命さる。
- △マラーズ・イルズ讓記録飛行に出發す。

同 二十日

- △天皇陛下陸軍士官學校卒業式行幸、相武臺の名を賜る。
- △對支總信行政處理委員會設置決定。
- △日露海運會商延期となる。
- △米穀證券二億三千三百萬圓借換發行す。
- △際臨占領。
- △國府北京新政權否認を聲明す。
- △英、主力艦艦東派遣を考慮。
- △陳特使英首相を訪問す。
- △ルーデンドルフ將軍逝去。
- △ルーミアニ總選舉執行さる。
- △米上院國際砂糖協定批准。

主 要 目 次 第 十 一 卷 第 十 八 號

宮 廷

帝室博物館献上  
聖上士官學校に行幸

支那事變

【北支戰況】

山西  
祁縣逆襲軍殲滅

河北  
河北省清豐占領

山東

山東軍主力擧撃  
黄河以北の清掃進む

青島情勢逼迫

膠州灣封鎖に着手  
米國上海より軍艦増派

邦人紡績工場破壊さる

京漢線

定州逆襲軍殲滅

河南

彰德附近の敗殘兵擧撃

【中支戰況】

關山要塞占領

當塗占領公報

當塗北岸に上陸

洛陽擧撃

南昌擧撃

江浦城占領

浦口占領

鎮江對岸に敵前上陸

蕪湖まで長江航行安全

揚子江九江に大封鎖線

支那空軍は外人が活殺

安徽省敵艦の殘敵掃蕩

南京城總攻撃

各城門攻撃續行

中華門占領

陸海軍機活躍

京蕪公路の擧撃戰

紫金山炎上

敵敗殘兵投降

南京占領

中山門占領

天文台、水西門占領

南京大殲滅戰

國民政府占領

南京城完全占領公表

江上艦隊南京着公表

城内殘敵掃蕩終る

陸軍機大校場に初着陸

南京入城式施行公表

【中支情勢】

中支經濟工作の樹立を要請

南京市内早くも秩序整ふ

大公報、申報退却

漢口日本租界武力回收

邦人權益の破壊に着手

【上海情勢】

我軍南市避難地區警備

上海爲替依然クローズに追隨

上海々關係接收英國が難關

南市警備兵狙撃さる

上海華人紡七工場復業

【南支戰況】

粵漢、廣九兩線擧撃

支那稅關船隻捕

【南支情勢】

廣東省政府の窮乏

重慶香港間の航空開始

鈴木少佐香港で擧撃さる

廣東から避難者續出

【國民政府】

南昌に大本營設置

兩廣軍首腦者負傷

宋子文廣東省主席任命

政治と經濟の機構分離せん

孔崇誠、宋子文時局

白祥熙講和條件を聲明

抗戰動員委員會設置

蔣、徹底抗日を強調

郭大使英外訪訪問

戰傷卅萬と將告白

抗日大同盟結成

最高勳府會議可決事項

抗戰第二段階の體勢整備

共產黨首腦軍事委員任命

國府、北京新政權否認を聲明

駐伊支那大使歸國

陳特使英首相訪問

英米の干渉を勞望

【帝國】

上海軍四部隊に感狀

海軍機の戰果公表

松井司令官メッセヂ

南京攻略公表

御祝電、祝電

杉山陸相談

松井司令官の安民布告全文

貴院、衆院議長賀表捧呈

東京市長賀表捧呈

近衛首相談

朝香中將宮の陣中御近狀

上海戰の海軍勇士に感狀

日高參事官南京歸任

英艦米艦不祥事件

【帝國】

大本營海軍報道部公表

英米兩大使宛外相公文

廣田外相公文(伊大使宛)

【三國態度】

米國 國務省對策協議

齋藤・ハル會見内容

對日通牒全文

海軍の示威考慮せず

米紙論調

【國際動向】

英今後の事變注視

新嘉坡排日運動

A・F・L 邦品不買指令

ソ支軍事協定説を否定

四名士反日聲明

外紙論調

外相下院で説明

下院樞東問題討論

對日通牒内容

下院で外相對日重大聲明

下院軍艦増派を討議

英海相演説

英米共同案は失敗

ハミルトン大將黃禍論

英紙論調

伊太利

我が態度に満足

新聞論調

【各國態度】

獨政府好意的注意

佛國

【北支情勢】

天津治維會國府否認通電

中華民國臨時政府成立

臨時政府の機構大綱

臨時政府の宣言全文

臨時政府の施政大綱

日滿兩國に代表派遣

各省自治政府から祝電

蒙疆聯合會協力通電

冀東政府合流

范總領事臨時政府傘下へ

寺內司令官北支民衆に告ぐ

新政府成立海外反響

關稅政策の大綱

治安確保の原則成る

地方制度整備、道を復活

經濟開發中樞機關設置

北支海關、合法的接收終る

運輸機關恢復狀況

蒙疆羊毛配給組合設立

蒙疆電信電話社設立決定

北支封鎖開放計畫進む

【國際動向】

英今後の事變注視

新嘉坡排日運動

A・F・L 邦品不買指令

ソ支軍事協定説を否定

四名士反日聲明

外紙論調





逕密院

保險院問題悪化 五

大本營

戰捷の報を内奏 五  
陸海軍に徹漏なる御言葉 五  
政府との連絡會議續く 五  
對支根本策廟議決定 五

一般政治

關議 五  
電力國策要綱決定 五  
對支新方針決定 五

内相更迭

内閣參議 五  
閣僚參内 五  
往來 五  
法令公布 五

外交

對ノ關係 五  
漁業條約交渉要旨聲明 五  
ソ聯の不法行為に抗議提出 五  
國民使節活躍 五

内政

末次新内相談 五  
東京府市 五  
東京市職制改革 五  
銃後々授養業強化 五

財政

海軍豫算發表 五  
九月末國庫現計 五

國防

陸軍士官學校卒業式 五  
海軍 五

教育

教科書調査會 五  
戰時審判節約文部通牒 五  
就學獎勵金交付 五

産業行政

農 五  
林 五

農業保險最後案決定

農工商の地方工業化方針 五  
本年度工業獎勵金決定 五  
電力問題 五

交通運輸

五十二ヶ列車運轉休止 五  
資金貸付船舶の統制通達 五

通信

對支通信行政處理委員會設置 五  
航空 五  
モーターグライダーの製作 五

拓殖

東拓會社法改正案提出 五  
臺灣本專賣拓務案決定 五

貴族院

衆議院 五  
政黨 五

人 事

單一政黨運動 五  
政友會 五  
民政黨 五  
政民合同に氣乗薄 五  
社會大衆黨 五  
社大解黨要求問題 五

經 濟

金融 五  
大藏省の年末金融對策 五  
物價 五  
會社・倉庫 五  
當期利益金並配當 五  
商況 五  
南京陥落と各市場 五  
貿易 五  
綿布輸出本年も世界制覇 五  
本年對外貿易概況 五  
農林業 五  
米穀銘柄等級指定改正 五  
公定標準最高最低米價決定 五  
細網網、木材節約方策決定 五  
銅 五

日滿鐵鋼一貫統制具體化

△鐵維工業 七  
【電力問題】 七  
電聯、プール統制案提唱 七  
政府、プール案一蹴 七  
【海運】 七

社 會

【文化】 七  
東亞文化振興協議會終了 七  
愛國行進曲當選發表 七  
【檢察】 七  
北海道水産疑獄 七  
京大疑獄事件 七  
【裁判】 七  
若妻殺し判決 七  
帝人事件判決 七  
神兵隊事件公判 七  
フーバー號坐礁 七  
オリンピック 七  
東京大會競技日程原案決定 七  
スキー代表大野博士渡歐 七

満洲國

參議の他更迭 七  
滿支間鐵道運賃に金銀パー制 七  
國線の躍進的増收 七  
重工業會社重役決定 七  
滿洲中銀改組 七  
新關稅法公布 七  
郵政簡易保險協定實施 七

英國・英帝國

英米通商交渉 七  
英佛軍事提携 七  
愛蘭エチオピア合併承認 七  
フランス 七  
空軍の現狀 七  
明年度豫算下院通過 七  
英佛空相會談 七

佛外相四國行脚

【佛ニ會談】 七  
佛ニ會談の内容 七  
佛ニ新經濟協定 七

【佛ニ會談】

會談コミュニケ 九  
ドイツ少數民族問題討議 九  
獨佛協定調印 九  
獨佛ニ新聞協定 九

イタリヤ

關稅豫算案承認 九  
【聯盟退】 九  
ム首相聯盟退宣言 九  
イタリヤ帝國建設 九  
フランコ軍軍機秘的支援か 九  
新聞論調 九  
聯邦 九  
浦鹽に大地下飛行場 九  
【日本スバイの活躍】を誣ふ 九  
【最高會議總選舉】 九  
スターリン選舉演説 九  
外紙論評 九  
【黨清工作】 九  
カラハン統殺 九

歐洲諸國

白政府對英借款に成功 九  
波蘭空軍司令獨逸訪問 九  
ルーミアニア總選舉 九  
エ首相更に訪獨 九  
西葡國境封鎖 九

米 國

【議會】 九  
大戰秘密文書公開要求 九  
比島即時獨立法案提出 九  
上院新農業法案可決 九  
【外 交】 九  
米伊暫定的通商取極め 九  
【國 防】 九  
ナイ氏武器商人を攻撃 九  
【經 濟】 九  
財務省の景氣觀測 九  
金約款訴訟判決 九  
【フライリッピン】 九  
マニラ港を自由港に 九

中南米諸國

伯・移民問題好轉か 九  
國際會議 九  
對獨短發協定延長 九

宮 廷 録 事

皇太子殿下御参内

【三三】皇太子様には十二日午前十時半赤坂東宮假所御出門、宮城へ御参内、樂しき日曜を過ぎせられ、午後三時半宮城御出門還啓あらせられた

【三二】皇太子殿下には十九日午前十時卅分御所御出門宮城に御参内天皇皇后陛下の御もとにて樂しく御過ごし遊ばされ午後三時半御歸還あらせられた

新舊聯合艦隊長官等に賜餐

【三三】永野、吉田兩提督を始め戦隊司令官、艦隊參謀長等は十三日御召により午前十一時過ぎ参内したが天皇陛下には正午豊明殿に御、伏見軍令部總長官殿下にも御臨席米内海相以下各軍事參議官等松平官相、百武侍從長、宇佐美武官長等にも陪席御慰勞の思召により一同に午餐の御陪食を賜はつた、終つて別殿に於て永野、吉田兩提督等の武勳談等暫し御聽取あらせられ一同光榮に感激して午後一時過ぎ宮中を退下した

顯宮御慰勞賜餐

【三四】天皇陛下には歳末恒例の顯宮御慰勞の思召により十四日正午近衛首相以下各國務大臣、内閣參議、湯淺内府等卅餘名を宮中豊明殿に召され東久邇宮殿下にも御臨席午餐の御催あり一同に對し御陪食仰付られた

▲重臣等に御陪食 【三三】天皇陛下には十六日正午閑院 梨本、伏見三元帥宮殿下をはじめ奉り平沼樞府議長、若槻、一木岡田、牧野、山本、水野、各前官禮遇樞密顧問官等三十餘名を豊明殿に召され湯淺内府、松平官相以下側近等も陪食仰付られ歳末御慰勞の思召により午餐の御陪食を賜つた

賢所御神樂の御儀

【三五】皇軍戰勝に國を擧げて慶びに充ち溢れて居る十五日宮中ではあたくも皇祖の御靈を御慰めあらせられる賢所御神樂の御吉日にあたり長くも天皇陛下には御親拜、御儀は午後四時過ぎより十六日曉かけて嚴そかに行はせられた

帝室博物館獻上

【三六】去月十日竣工した帝室博物館は十七日帝室博物館復興翼賛會々長徳川家達公から正式に獻上した、徳川公は午前十時宮内省に出頭、松平官相を経て獻上の手續を了し更に午前十一時半天皇陛下に拜禮仰付けられ御嘉納の光榮に浴した御禮を言上したが畏き邊りでは徳川會長に對しては七種花瓶一箇を細川、郷兩副會長以下關係者に對し御紋付花瓶其の他御下賜品等あり正午には霞ヶ關離宮に正副會長、常務理事等十七名を召され松平官相、白根次官、杉博物館長等も陪席、御慰勞の思召に依り午餐を賜はつた

義宮様大宮御所へ

【三七】義宮様には十七日午後一時三十分御久し振りに大宮御所に成らせられ、御祖母陛下の下にしばし御團圓の上午後二時四十分大宮御所御出門宮城へ御歸還あらせられた

皇太后陛下御参内

【三八】皇太后陛下には十八日午後一時十五分大宮御所御出門宮城に御参内天皇

皇后兩陛下に御對面歳末に際し種々御挨拶を交させられ御團圓の後午後三時四十分宮城御出門還御あらせられた

皇后様から着物下賜

【三六】皇后陛下には歳末に際し貧困孤獨疾病に憐む人々の上を慰ませ給ひ本年も赤十字濟生會、慈惠會、福田會の各施療病院並に育兒院に收容中の三千八百五十六名に對し裁縫料金一封と共に反物裏地及び子供服下賜の御沙汰あり、十八日午前十時赤十字社總務部長後藤多喜藏、濟生會救療部長飯村保三、慈惠會書記長岡義仁、福田會常務理事北越戒定諸氏は皇后宮職に出頭廣幡大夫より拜受御仁慈の程に恐懼感激して退下した

宮中新年宴會御取り止め

【三六】昭和十三年に於ける諸々の宮中御儀式御次第は十八日仰出だされたが皇軍將兵の奮戰勞苦を思召され五日豊明殿に於ける宮中新年宴會は特に御取り止めあらせられた、又陸軍始觀兵式には畏くも大元帥陛下には特に時局を鑑みさせられ御正裝は召されず勳章は御略綬を御佩用御炎たる御軍裝にて御園簿は第三公式園簿にて御出門あらせられるが此の度は輝やかしい儀裝馬車は用ひさせられず特

聖土士官學校に行幸

【三六】陸軍士官學校では廿日、長くも天皇陛下の行幸を仰ぎ奉り卒業式を舉行この日天皇陛下には特に御軍裝を召され略式御園簿にて午前九時廿五分宮城御出門、原宿驛から御召車にて士官學校練兵場に臨ませられ航空機參加の壯烈な演習を約廿分間に亘り御熱心に天覽御閱兵の後も新校舎便殿に於て御晝食を召さ

せられ各皇族殿下に御對顔、杉山陸相、畑教育總監以下親補職、勅任官以上に拜禮仰付けられ篠塚校長から書類捧呈後卒業優等生二名の御前講演を御聽取戰術制圖作業を天覽あらせられ御沙慰の後卒業式場に出御、式後龍頭いと麗はしく午後二時十三分同校檢校御、同卅分原町驛より宮廷列車に召され還御あらせられた

皇后陛下重ねて緇帶御下賜

【三三】皇后陛下には戰傷痍將兵の上を思召され大奥にて緇帶の御製作にこしませられると承るが廿日前に引續き重ねて緇帶下賜の御沙汰あり陸軍省中島醫事課長は午前十時皇后宮職に出頭廣幡大夫より拜受感激して退下した

歳末無料診療實況調査

【三三】皇后陛下には東京府に對して歳末無料診療の御補助として金一封を下賜せられたが宮内省では思召を奉應して各診療所の救療實況を視察することになり白根次官、八田侍醫頭等十二名の高等官が廿日から三日間に亘り夫々分擔して毎夜六時から八時までの間に巡視することになり第一夜は八田侍醫頭等が濟生會診療所其他十箇所を視察した

故山本氏邸へ勅使御差遣

【三三】山本侍二郎氏去る十四日逝去の趣聽召され畏き邊りでは十六日午後二時勅使として入江侍從を目黒の同邸へ御差遣、幣帛並祭菜金一封を下賜せられた

西園寺公帝室經濟顧問辭任

【三三】西園寺公は老齡のためかねて帝室經濟顧問辭任を願ひ出たためが十三日聽許され左の如く發令された

正二位大勳位公爵 西園寺公望

依願帝室經濟顧問被免

南京陥落の御欣喜

【三三】女子學習院では長屋院長引率の下に中期生徒に約五百名が午前十時より旅行列を行ひ御在學中の照宮様にも賀陽宮美智子女王久邇宮正子女王、北白川宮多惠子女王の三殿下と御共に御參加あらせられた

滿洲國皇帝の御祝電に御答電 【三三】友邦滿洲國皇帝陛下には皇軍の戰勝を御祝ひあらせられた十一日御禮重なる御祝電を寄せられたが天皇陛下にはこれに對し十三日午後親しく御答電を御發送あらせられた

慶祝の色一入濃き大内山

【三四】御稜威のもと南京は遂に陥落した、この御喜びの朝長くも大元帥陛下には午前九時五十分末次内相の親任式を終へさせられるや午前十時御参内の閑院參謀總長官殿下に御對面、帷幄に關し奏上を御聽取、南京陥落の戰況等種々御下問を賜つた御由にて殊の他天機麗はしく御滿悅の御様子に拜された、これより先宇佐美武官長は午前八時四十分参内戰況奏上の際に悉々しく御恐悦を言上、又松平官相も午前十一時拜禮仰付けられ御詞を言上申上げた、尙大内山では午前七時には早くも東車寄に南京陥落につき天機奉用の御帳が用意され午前九時下村壽一、佐藤寛次、友枝高彦諸氏がまつ先に参内記帳參贊し奉り午前十時廿分には梨本元帥官殿下御参内、御恐悦遊ばされ十時五十分には富田衆議院議長も参内記帳の上松平官相を訪問全國民を代表して御祝詞の言上執奏方を依頼退下するなど參賀者はあとを絶たず、宮内省官房には夜も明けやうぬに各地方長官、商工會議所府縣會、市會等全國からの御慶祝執奏依頼電報が次ぎ次ぎに到着する等慶祝の色一入濃く終日感激に充ちちみて居た

照宮様旗行列に御參加

【三五】女子學習院では長屋院長引率の下に中期生徒に約五百名が午前十時より旅行列を行ひ御在學中の照宮様にも賀陽宮美智子女王久邇宮正子女王、北白川宮多惠子女王の三殿下と御共に御參加あらせられた



支那事變

十二月十一日

山西戰況

祁縣逆襲軍殲滅 ○○基地【三二】 戰線蜿蜒數百里幾山河を隔つる北支にある敗殘の敵兵は未だ南京の運命且夕に迫つたことも知らず空しい逆襲を試み各所に於て我が軍に殲滅されてゐる、去る九日には夜間に乘じて約四百の敵が祁縣南門及び北門を守備する我が軍に逆襲し小竊にも祁縣奪還を企てたが十日朝迄に殆んど殲滅された

中支戰況

上海【三二】(上海軍司令部發表) 江陰を占據して西進せる兩角、田代等の部隊は十一日以來鎮江の東方約五里の團山要塞を攻撃中なり

南京城總攻撃

遂に遮断され南京の敵約六萬は完全に我が包圍下に陥つた 洛陽爆撃 上海【三二】(總隊報道部發表)海軍航空隊は十一日午後河南省の故都洛陽を空襲し飛行機及び飛行場内の諸施設を爆撃之を徹底的に潰滅したり

各城門攻撃續行

上海【三二】 總隊開始以來最初の廿四時間が過ぎた、我が最前線部隊は昨日に引續いて更に戦線を進め北東南三方の正面より城壁に向つて殺到今朝來和平門、中山門、共和門、通濟門では發關銃手榴彈、迫撃砲等による大激戦が展開され刻一刻激烈を極めてゐる

中山門に肉薄

光華門【三二】 紫金山麓より南京城壁に迫る富士井、伊佐兩部隊は十一日朝來空軍の猛烈なる爆撃によつて中山門死守の敵むと見るや午前十時半一氣に中山門に殺到砂塵の中に大激戦を展開しつゝある

共和門の激戦

光華門【三二】 西北兩側の城壁より抵抗を排除しつゝ武定門外を一氣に北進した人見部隊は共和門の敵と對峙して朝來最も激烈なる銃砲火を交へてゐる

和平門、太平門奪取

孝陵衛【三二】 紫金山東北側より南京城壁に迫る野田、大野、片桐、助川等の各部隊は十一日朝來の猛攻により午前十時半相前後して和平門及び太平門の城壁奪取に成功戰闘を有利に展開しつゝある

空軍協力

上海【三二】 海軍航空隊○○機は十一日早朝來南京に至り高射砲陣の炸裂する中を敵陣地目がけて見事な急降下爆撃を敢行して陸軍の戦闘に協力した、南京城は轟々たる爆音と物凄く砲聲に包まれてゐる

京蕪街道北上

蕪湖【三二】 片岡、小堀、藤山、野副等の諸部隊は十一日深夜までに蕪湖附近一帶の殘敵掃蕩を完了し十一日午前八時半蕪湖を出發京蕪街道を北上○○に向つて進撃を開始した

上海電報道班長談

上海【三二】 南京攻撃の状況に關して海軍報道班長深堀中佐は十一日次の如く語つた

昨十日午後五時我が勝坂部隊は南京城の一角光華門を占領するに至り其他の諸部隊も各城門に殺到し本朝來盛に攻撃中であるが南京城壁の高さは十五米幅十米加ふるに幅約廿米の水濘及び玄武湖の如き湖水を以て圍まれてゐる爲その攻撃は仲々容易でない、今は袋の鼠同様の南京守城軍が斯くも頑強な抵抗を續けるのも蔣介石が自己の逃避をひた隠しに隠し又一般の戦況も知らしめず以て守城軍を戦線に驅つて首都防衛に決死の努力を爲したと言ふ國民に對する申譯の材料と爲す遺憾からに過ぎぬものと思ふ、兎に角南京は南北二里半、東西一里半の廣大なる地域で城内の防備も相當に整つて居る事であるから一角の占領を以て直ちに南京城の陥落と見るのは尙早ではあるが皇軍の威力を以て猛攻すれば南京城を完全に占領し城頭高く日章旗を懸す國民的感激の時も近いことと思はれる

京漢戰況

定州逆襲軍殲滅 【天津】 十一日早朝六七百名の殘敵が定州(保定南方)に集結し逆襲を試みたが我軍に擊破され潰走するところを更に島田、小森の兩空軍部隊に殲滅された

湯陰、安國殲敵爆撃

天津【三二】 十一日京漢線における我空軍活躍の如し 一 島谷部隊は正午頃湯陰南方後朱李、

空軍活躍

天津【三二】 北支の荒鷲部隊は連日颶風を衝いて敗殘兵の爆撃を行つて居るが十一日山西省における活動状況左の通り 一 島田部隊は午前十一時觀城の敵集團を襲ひ徹底的に粉碎した 一 柴田部隊及び島田部隊は曲陽附近の匪賊軍を襲撃多大の損害を與へた 一 また省南部黄河河岸に群る敵も十一日朝來奮動し出したので空軍出動殲滅した

營塗占領公報

【三二】(大本營陸軍部午後一時半發表) 昨十二月十日我が軍の一部は南京、蕪湖道上の要衝太平(別名營塗)を完全に占領せり

營塗北岸に上陸

蕪湖【三二】 九日營塗を占領した長野山田兩部隊は十日夜陰に乗じて一擧に揚子江を渡り奇襲を以て北岸に上陸十一日拂曉烏江の敵を急襲して之を奪取しつゝ連もなく省境を越えて江蘇省に進入口○○方面に向け進撃しつゝあり、之が爲南京籠城の敵が唯一の血路と頼んだ退路も

城內總進撃令下る

上海【三二】 南京城壁に殺到した我が第一線各部隊に對し十一日午前十一時城壁或は城内に蟠居して頑強に抵抗中の敵を一擧に粉碎すべく總進撃命令が下された

空軍活躍

上海【三二】 潮田、友永兩大尉の指揮する海軍航空隊○○機は十一日午前

支中

支中經濟工作の樹立を要請
皇軍の南京攻略により上海南京
を結ぶ支中經濟中樞はこゝに數
ヶ月に亘る混亂より救はれ南京
陷落による蔣政権の轉落、現國
民政府の地方政權化に伴ふ事態
の急速な轉換が豫想されるに至つたが
この政治的状態の變化に從ひ北支に於ける
經濟建設は南京陷落によつて益々その歩
を進めると同時にわが對支經濟工作は今
や北支と共に中支をもその對象として着
手さるべき段階に到達した、即ち南京陷
落を轉機として上海を中心とする經濟工
作時に通貨金融方面の善後措置並びに國
民政府退却後に於ける具體的對策樹立が
要請されるに至り關係方面で各種の準備
を進めてゐる而して財界方面に於ては事
變發生に伴ふわが對中支貿易、長江筋
商權の復活、上海邦人紡績工場の再開等
につきその一日も速かなることを期待し
てゐる一方、治安恢復後に於ける法幣の
處理を廻る幣制、金融機關等の諸問題は
今後のわが對支政策に至大の影響を有す
るものでこれ等に對する政府筋の具體策
樹立は各方面から期待されてゐる

支南

粵漢、廣九兩線爆發
香港【三二】 十一日午前九時
半我が空軍は粵漢線連江口、黎
洞等を襲ひ更に南に引返し英德
並に附近線路に爆彈を投下した
廣九線も爆彈、廣九路局は同
線の列車運行を一時的停止する旨發表した
支那稅關船拿捕
香港【三二】 廣東港口附近警戒中の我
が〇〇艦は十一日夕七時過ぎ廣東港外深
圳灣沖合二連の地點で支那稅關監視船二
隻を發見之を拿捕した

府政

南島に大本營設置
上海【三二】 首都南京の慘敗
にも懲りず蔣介石は最短期間内
に南昌に戰時大本營を設置、敗
殘兵を纏めて最後の抵抗を試み
るに決したといふ、大本營の組
織内には共產軍首領朱德、毛澤東等も重
要地位に就かした、一方張治中をして
新兵卅萬を強制募集訓練せしめ又廣西、
四川、湖南の各軍を纏め軍事機體の強化
を圖ると共に今後の策戰方針を變更して
日本軍の猛攻に備へる壯だと傳へられる

武漢に戒嚴令

上海【三二】 漢口來電によれば武漢一
帯にも戒嚴令が布かれ武漢衛戍司令郭鑑
は十日戒嚴司令に任命された、尙ほ司令
部では直ちに郭司令の名を以て甘箇條よ
り成る命令を發し探報を始め敵方に牒報
を供給し或は有利な宣傳を行ひ又通信を
阻害する者に對しては嚴罰を規定し併せ
て無届集會及び集團行動を嚴禁した

唐生智悲鳴

上海【三二】 南京衛戍司令官唐生智は
十日來の南京防衛戰に關し十一日午後五
時四十五分左の如く發表した
光華門は激戰の結果遂に十日午後六時
敵軍に占領されたり、敵軍の砲擊激烈

帝

上海軍四部隊に感狀
【三二】 (大本營陸軍部午前十
一時卅分發表) 上海方面に勇戰
奮闘しつゝある部隊に對し松井
軍司令官より左記の如く感狀を
付與せられ十二月十日夜夫々上
聞に達せられたり

谷 部隊

右は十一月五日杭州海上陸以來天候地
形の險惡を克服して急進し八日既に黃
浦江を渡河し上海周邊の敵の側背に多
大の脅威を及ぼし以て敵線崩壊の動
機を與ふ九日部隊長は當時跟隨した
る火砲は山砲數門に過ぎず糧食彈藥亦
缺乏しあるに拘らざる戰局の大勢に當
り獨斷追撃に決し夜陰を衝き泥濘に塗れ

緊急救濟委員會設置

上海【三二】 重慶よりの支那側報道に
よれば行政院は十一日緊急救濟委員會を
設置し全國的に避難民、敗兵等の救濟保
護に當る事となつた、委員長には孔祥熙
が就任した

兩廣軍首腦者負傷

香港【三二】 廣東、廣西兩軍の南京戰
線參加に關し最近判明せる情報に依ると
去る二日舊十九路軍長蔡廷鍇は香港へ歸
還し蔣光鼐は負傷して目下香港に於て治
療中であり更に廣東軍軍長葉舉、廣西軍
軍長廖彥も貫通銃創を受け相當重傷でい
づれも去る九日廣東に輸送された

宋子文廣東省主席任命

香港【三二】 廣東省政府主席吳鐵城は
近く他に轉出する事となりその後任は同
省が今後支那の經濟中樞となるに鑑み全
國經濟委員會常務委員にして中國銀行董
事長を兼ねる宋子文を任命することに内
定した

藤田 部隊

藤田部隊は其第一梯團を以て海軍の協
力下八月廿三日拂曉敵の抵抗を排除
して不意且神速に吳淞棧橋附近に上陸
を敢行し同地附近に地歩を獲得し優勢
なる敵の包圍中に在りて終始躍躍に浴
しつゝ爾後の作戰を準備し八月下旬よ
り九月月上旬に亘り吳淞鎮寶山城、公大
飛行場北方軍工路等の諸要地を逐次に
攻略し九月中旬部隊の戦力充實するや
揚行鎮一劉家行道に沿ふ地區より劉家
行一大場鎮道方面に旋回作戰し多大の
損害に屈することなく隱忍攻撃を力行
し九月中旬途に軍所命の要線たる陶宅
郁宅、馬家宅の線を攻略して軍の企圖
する大場鎮附近の攻撃を容易ならしめ
たり

松井軍司令官

昭和十二年十一月卅日
松井軍司令官
藤田 部隊
藤田部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた

吉住 部隊

吉住部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた

松井軍司令官

昭和十二年十一月廿日
松井軍司令官
吉住 部隊
吉住部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた

北進を續行す此間或は余山鎮に於て萬

餘の敵に殲滅的打撃を與へ或は青浦に
於て守兵を包圍擊殺して長驅急進十一
日夜蘇州河を渡河し敵主力の背後を衝
く等迅速果敢敵をして對應の速なから
しめ軍主力追撃の端緒を啓きたり特に
岡本(伊)部隊は三家村附近に於て上海
一崑山道を遮斷し且夜間三回に亘り數
千の敵を巧に組上に誘致し之を殲滅し
軍旗二旅其他多數の戦利品を獲たり
尋て十五日谷部隊は急進崑山附近の敵
陣地を攻略し敵の主要退却路たる崑山
一蘇州道を分斷し敵の死命を制せり之
を要するに谷部隊は部隊長以下堅忍持
久克く神速なる機動を敢行し進んで危
地に突入り敵の退路を遮斷し且敵に殲
滅的損害を與へ全軍大捷の因を啓きた
るものにして其功績拔群真に全軍の模
範となすに足る

依つて茲に感狀を授與し其名譽を顯彰

昭和十二年十一月廿日
松井軍司令官
藤田 部隊
藤田部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた

依つて茲に感狀を授與す

昭和十二年十一月廿日
松井軍司令官
吉住 部隊
吉住部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた

依つて茲に感狀を授與す

昭和十二年十一月廿日
松井軍司令官
吉住 部隊
吉住部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた

依つて茲に感狀を授與す

昭和十二年十一月廿日
松井軍司令官
吉住 部隊
吉住部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた

依つて茲に感狀を授與す

昭和十二年十一月廿日
松井軍司令官
吉住 部隊
吉住部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた

依つて茲に感狀を授與す

昭和十二年十一月廿日
松井軍司令官
吉住 部隊
吉住部隊は九月下旬上海附近に上陸し
同月廿七日福田鎮南方地區に於て第一
線の進出し獲瀝クリーク右岸に沿ふ地
區の敵を攻撃して羅店鎮一劉家行道以
西の地區に進出、次で軍の大場鎮附近
の敵陣地攻撃に當りては軍主力の旋回
外襲兵團として不斷獲瀝クリーク沿線
の要地を占領するの目的に依る多大の死
傷も敢て意とすることなく迅速果敢に
蕩蕩瀝瀝クリーク上流南北地區所在の優
勢なる敵の陣地を逐次撃破し一意走馬
塘クリーク北岸地區軍所命の攻撃準備
線たる小郭公嶺、樓下宅、徐家宅の線
に向ひ進進し十月廿四日部隊當面の敵
の虛に乗じ一擧走馬塘クリーク北岸に
進出し敵をして大場鎮附近に於ける抵
抗意志を過早に放棄するの已むを得ざ
るに至らしめた



と補給意の如くならざるに拘はらず敢て屈することなく敵を蘇州河畔に追撃し十一月一日一部を以て張家宅附近に於て敵の頑強なる抵抗を排除して蘇州河を渡河し逐次南方に戦果を擴張し十一月九日遂に七賢鎮附近に進出して當面の敵を撃掃し其任務を達成せり以上部隊の行動は連續戦に從事すること四十有餘日良好なる道路に乏しき戰場に於て地形の障礙と堅固なる陣地設備とに據り戰場に充滿して頑強に抗戦する優勢なる敵の陣地帯を突破すること廿數キロも不斷側射に浴し損傷九千餘に達せしも不屈不撓常に積極果敢一意任務の達成に邁進し其武功拔群なり

仍て茲に感状を授與す  
昭和十二年十一月廿日  
松井軍司令官

方向の敵に對し軍主力の右側を掩護して其攻撃を容易ならしめ當面の敵逐次蘇州河南岸軍主力方面に移動の兆あるや主力を以て江橋鎮附近の敵に對する攻撃を開始し十一月十一日之を突破し南翔鎮を攻略し長驅敵を追撃して太倉の要地を虜り以て軍の常熱及蘇州平地に向てする追撃戦の戦果を全ふするに貢獻せること大なり

以上部隊の行動は終始優勢なる敵に對して堅忍不拔難局に處して毫も屈せず將校以下死傷九千を越ゆるに至りしも果敢克く其任務を達成し其武功拔群なり

仍て茲に感状を授與す  
昭和十二年十一月廿日  
松井軍司令官

△感状

山室部隊

山室部隊主力は其第一梯團を以て海軍の協力下八月廿三日拂曉敵の抵抗を排除して揚子江岸川沙鎮附近に果敢なる上陸を強行し爾後寡兵克く優勢なる敵の抵抗を排除して八月廿八日戰略上の要點たる羅店鎮を攻略し軍爾後の作戦を容易ならしめたり

爾後九月中旬一部を合する迄孤軍能く優勢なる敵の包圍攻撃下に嘉定方面よりする敵の巨砲及敵飛行機の脅威を肩し〇〇部隊を合せて志氣旺盛に局部的の積極的企圖を遂行しつゝ軍主力の態勢を有利ならしめたり、次で軍主力との提携成るや羅店鎮、劉家行道方面に向き攻勢に轉じ克く當面所在の敵の堅壁を抜き之を楊渡クリークの線に壓迫して羅店鎮、劉家行道を解放して軍主力の大揚撃攻撃を容易ならしめ次で十月廿四日陳家行以南の地區に於て南翔

△事變發生以來我海軍の撃破せる支那飛行機數  
確實な 確實な 計  
確なもの 確なもの  
二二六 一一 一二七  
地上爆破 二三八 一一 二五九

計 四五四 三二 四八六  
△事變發生以來の我海軍機の損害  
六一機

松井司令官メッセーヂ

上海【三二】 松井軍司令官は目下當地視察中の滿洲國上海派遣記者團を通じ十一月滿洲國に對する左の如きメッセーヂを發した

事變勃發以來滿洲國の皇軍に寄せられたる誠意協力に對しては感謝措く能はざるものあり、今や皇軍の南京入城は目睫の間となり東洋平和回復正に近きを思ひ日滿兩國前途の爲慶祝に堪えず然りと雖も事變の前途尙目眩し難し切に滿洲國官民の御奮闘御協力を祈りて止まず

戦死將校氏名

▲原隊發表 陸の荒鷲として上海方面に戦闘中戦死せる將校左の如し  
▲山名部隊 少佐 戸田文太郎  
▲原隊發表 南京攻略戦中紫金山麓に於ける戦死將校左の如し  
▲大野部隊 少尉 山口 光男

▲原隊發表 〇〇方面の戦闘で各部隊の戦死將校左の如し  
▲藤山部隊 中尉 古賀 辰次  
▲鈴木部隊 中尉 池澤 豊治

傷兵療養所に別荘寄附

【三二】 芝罘白金今里町一〇(福島縣出身) 退役陸軍歩兵大佐野武馬氏はこの程温泉地湯ヶ原の別荘を戦傷病兵療養所として提供することとなり十一月午後陸軍當局にその手續を執つた

十一月十二日

山東軍主力爆撃  
〇〇基地【三三】 十二日午前九時我が中平部隊の精銳〇〇機は山東軍主力の集中してゐる泰安を空襲し軍事施設に數彈を見舞ひ火災を起さしめ又他の〇〇機は膠濟線沿線王村東方の李家莊及び龍山西方五里堂附近を轟進中の軍用二個列車に對して爆撃を敢行約二十輛連結の列車を二つとも完全に顛覆大破した

南昌爆撃  
上海【三三】 海軍航空隊渡洋精銳部隊〇〇機は十二日正午過ぎ寒風を衝いて長驅南昌に飛び飛行場及各軍事機關に猛爆を敢行飛行場に待機中の敵機十二機を大破し更に我を邀へ撃たんとした敵機二機を撃破した

江上艦艇南京に迫る  
上海【三二】 我が勇猛〇〇部隊は凡ゆる艱難を克服しつゝ江上よりの南京一番乗りを目指し十二日朝には南京を指呼のうちに望む〇〇に進出目下〇〇砲臺と交戦中で我が艦艇による南京攻略も目睫に迫つた

江浦城占領  
當塗【三三】 奇襲よく効を奏し揚子江北岸に上陸一舉に烏江鎮を抜き更に進撃北岸の長野、山田等の諸部隊は十二日午前十時過ぎ揚子江北岸南京西南方の江浦城に現はれ同方面に集結中であつた敵大部隊を撃滅北岸より南京を睥睨してゐる、これにより敵の北方の退路は完全に遮斷された

中門門占領  
雨花臺【三三】 長谷川部隊は十二日午後零時半南京城南側の要害中門を占領し城壁上に日章旗を翻した

南京城總攻撃  
雨花臺【三三】 南京南方の保壘雨花臺を確保した長谷川、岡本(保)竹下、岡本(嶺)各部隊は十二日早朝を期して南京南方の要害中門を中心とする一帯の城壁に攻撃を開始した、雨花臺の中腹斜面に砲列を布いた我が砲兵隊の猛烈なる制壓射撃の砲火の中を潜つて前進午前中には中華門外南京兵工廠及火藥庫を奪取し愈々正午を期して總攻撃を敢行城壁に據つて必死の防戦に努める頑敵との間に激戦に次ぐ激戦を繰返し午後零時卅分三宅部隊の勇士は敵がひるむ間隙に乗じて逸早く梯子をたてかけ雨の如く注ぎ来る手榴彈を物ともせず逸散に城壁上に攀ち上り

上海【三三】 (軍報道部午後八時發表)

遂に城壁上に日章旗を掲げ天に轟く萬歳を高唱した

雨花臺【三三】長谷川部隊が占領した中華門は蕪湖街道の基點に當り南京四圍の城門中最も堅固な防備が施され二重の城壁を以て敵はこれを南京城南側の堅壁として死守した、中華門及光華門の陥落により武定門、通濟門は最早戰術的價値を喪失し城内の繁華街中華路を中心とする一帯の地域は完全に我が占領圈内に入つた

西南突角城壁占領

雨花臺【三三】長谷川部隊の左翼に並んで攻撃中の岡本(鏡)部隊は長谷川部隊の中華門占領と相前後して西南方突角城壁を占領確保した

上海【三三】(上海軍午後八時發表)光華門並にその東方城壁突角及中華門並にその西方城壁南角を突破占領せる我が軍は本日十二日晝頃南京城南側城壁全部を占據して城壁高十米章旗を翻しその城内進入部隊は頑強なる敵の抵抗並に執拗なる敵の逆襲を排除しつゝ激烈なる市街戦を交へ逐次に敵を北方に壓迫しつゝあり

中山門爆破

大校飛行場【三三】富士井、伊佐兩部隊は引續き敵に猛攻を加へつゝあるが十二日午後三時中山門の一部が我が砲兵の集中射撃と爆撃により破壊され東側城壁も一大損傷を被り同門外にあつて頑強に抵抗しつゝあつた敵は城内に向け進入を開始したので同部隊は之に猛射を浴せ滅滅的打撃を與へつゝある

城門殲滅戰

麒麟門【三三】敵の夜襲を撃退した城内一番乗りは腸部隊は城壁より次第に戦果を擴張して十二日正午過ぎ早くも城内に進入し光華東街及び西街に兵を進め砲兵隊は中山門より光華門に至る城壁に向つて巨砲の集中砲火を浴びせかけて中山門の右半面の鐵扉を粉砕陸軍飛行隊は敵砲兵の有力を剷削所たる紫金山中腹の天文臺に猛爆を加へて之を爆滅海軍航空隊は大舉機翼を列ね城内上空を飛び中山路を中心とする中山門内側の故宮飛行場を破壊しつゝあつた敵軍を江南鐵路並に連環機撃を加へた、長谷川部隊の中華門占領により城壁上の日章旗は更にその數を増し城内の敵に一層の威壓を與へ南京最後の日は今や寸刻に迫り來つた、午後五時現在夕霧の彼方下關附近及び浦口方面は濛々たる黒煙を上げて炎燒中である

陸軍飛機活躍

上海【三三】陸軍飛行隊は十二日午後三時過ぎ機翼を列ね南京を空襲南京城内より揚子江を渡河し續々敗走する敵を滿載せる砲火に對し銃機撃を加へ滅滅的打撃を與へた

海軍航空隊千田、三木の兩南京空襲隊は十二日終日に亘り城内外の敵主力陣地に痛烈な爆撃を加へた

○○基地【三三】南京城内の敵兵は我が軍の猛攻に堪え兼ね早くも船を利用して揚子江上流方面に潰走し初めたが我が

海の荒鷲部隊金子、村田、小牧三大尉及野津兵曹長の○〇機は十二日午後一時半から同五時半迄の四時間に亘つて之等敗走の敵兵を燃撃恰かも演習標的の如く大烈敵砲四隻及多數ジャンクを片端しから沈没せしめ約一千名の敵兵を木ッ葉微塵にふき飛ばした

京蕪公路の遊撃戰

蕪湖【三三】片岡、小野、藤山、野副等各部隊は蕪湖の占領後南京方面より潰走を續けつゝあつた敗軍を江南鐵路並に京蕪公路に於てその退路を完全に遮斷し處々に激烈なる遊撃戰を展開し來つたが徹底的に退路を封鎖された敵兵は周章狼狽算を亂して山岳地帯を逃げ廻つてゐる又その一部は死にも狂ひとなつて揚子江を渡り南方奥地に潰走健闘急進部隊の勇名を馳せた我が諸部隊は更に蕪湖南京街道を歩一歩確保しつゝある

紫金山炎上

南京【三三】紫金山を占領した我が軍は山頂及び山腹の陣地に敗殘兵が相當多數あるのを認め十二日午後五時半を期し紫金山東山麓一帯に火を放ち支那が始めた田單火牛の術を逆用して敵兵の攻めを試みた、火は折柄の北東風に煽られ見る見るうちに全山に燃え擴がり更に火の手は西方斜面を燃え下り敵砲兵觀測陣地であつた天文臺も火炎に包まれ南京の二百三高地と言はれた紫金山も午後七時全山總て火の海と化し憂鬱な情景を呈してゐる

敵敗殘兵投擲

大校飛行場【三三】我が富士井、伊佐兩部隊の前面を彷徨する敵敗殘兵は本夕刻より續々投擲し來り午後十時現在六十名の兵と一名の士官を捕虜とした

比山福日特派員戰死 南京【三三】十二日午後零時五十分最前線を馳驅して勇敢に活躍してゐた福岡日日新聞社特派員眞班員比山國雄氏は南京南門を距る二百米の附近で腹部に貫通銃創を受け壯烈なる戦死をとげた

我軍南市避難地區整備

上海【三三】我が上海市略に際し城内方濱路以北に設定された中國紅十字會國際救濟會の避難地區に對しては我が軍は人道的立場から之を戦火の巷と爲す事を避け去月十二日銃火を交へずして之を占領するや直ちに兵を退いて今日に至つたが戦火去つて既に避難民地區の意義を喪失したのと同地區内にある抗日排日分子が屢々我が兵に向つて危害を加へんとするなどの事件勃發する情勢あるに鑑み十二日我が南市警備隊は再び同地區内に兵を派し我が方によつて治安の維持に當つた

南支戰況

廣九、粵漢線爆撃 香港【三三】我が海軍機〇〇機は十二日朝八時半二隊に分れて廣東上空に現れ一隊は廣九線一隊は粵漢線を襲撃し粵漢線方面は約四時間半に亘り黎洞その他の各地に猛烈な爆撃を加へた

南支勢情

廣東動搖 香港【三三】廣東、廣西軍將領が續々南京方面戦線より歸還しつゝある一方兩廣軍將校にして戦傷を負ひ、香港、廣東に後送された者相當數に達する模様で一説によつて最近廣東軍を中心とする支那軍中毒ガスを使用せんとし却つて自軍を傷け顔面、手足などを糜爛させ戦陣に堪へなくなつたのも一萬二千の多きを算するに到つたと傳へられてゐる、

尙廣東軍首腦者たる張發奎の南京に於ける戰死説、四川省主席劉湘の行方不明説等各種の悲觀的報道が頻々として傳へられこれに加ふるに余漢謀と吳鐵城の内訌が盛んに流布され廣東方面では漸く動搖の色が濃厚となつて來た

張群長期抗戰談話

上海【三三】大本營秘書長張群は十二日漢口でトランスオーシヤンの記者に對し左の如き重要意見の發表をなした、右は蔣介石、汪兆銘など國府首腦者の意見を代表するものとし極めて注目される中國政府の既定方針繼續は南京陥落後も不動である、中日戰事勃發の始め中國政府は戰事の長引くを知り長期作戰の一準備をなし數年間の戰爭準備を爲した、中國は現在人力の缺乏の憂ひなく更に財政破綻の憂ひもなし、一切の傷亡人員は數ヶ月の訓練により後備軍を以て補充出来る、日本軍が若し南昌及び津浦線方面に深く進入する時は組織完備せる中國軍の強力なる抵抗に遭遇すべく又日本軍が南京攻陥後人民の總意の名の下に偽政府を作らば中國全國軍は之らの傀儡組織に對し一切の方法を以て堂々反對するであらう、今次の戰爭が何時まで續くか現在豫言出來ないが長期抗戰には日本側が必ず失敗するなほ民衆を武装せしめるゲリラ戰術を以て對抗せよとの主張は最近朱德、毛澤東等によつて提示されてゐるが民衆の武装は嚴格な制限の下に實行せねば危険である

島田司令長官親任奉告

【三三】第二艦隊司令長官島田繁太郎中將は參謀長伊藤整一少將等を帶同十二日午前九時九分省親山田藩齋宮官に正式參拜して親任奉告並に皇軍の武運長久

帝國

尙廣東軍首腦者たる張發奎の南京に於ける戰死説、四川省主席劉湘の行方不明説等各種の悲觀的報道が頻々として傳へられこれに加ふるに余漢謀と吳鐵城の内訌が盛んに流布され廣東方面では漸く動搖の色が濃厚となつて來た



祈願をなし午後一時山田驛を出發した  
社大より祝電  
【三三】 社會大衆黨では十二日松井上海

方面最高指揮官、長谷川第三艦隊司令長  
官、大川陸戰隊司令官宛左の如き祝電を  
發した

▲南京政略の壯舉なり陸軍平和の基礎將  
に築かれんとす、我等は閣下並びに皇  
軍將士の忠勇に深甚なる謝意を表す

獨貿易商率統統納

【三三】 十二日午後青島、赤坂靑山  
北町六ノ三四獨逸人貿易商ルード・ラー  
テイエン(毛氏)がコルトデイス五連發拳  
銃一挺と實彈五十五發の獻納方を申出た  
同氏は今月はじめにも陸軍省に軍用犬を  
獻納した人で今次の支那事變に於ける皇  
軍の活躍振りに感激してこの舉に出たも  
のである

十二月十三日

南京占領

支中戰況

中山門占領  
上海【三三】 富士井、伊佐兩  
部隊は中山路に通ずる要衝中山  
門に對し猛攻を續けてゐたが我  
が砲兵の集中射撃と爆撃による城門の破  
壞を待つて城門に殺到十三日午前六時遂  
に之を占領城壁高く日章旗を掲げた

▲東南側城壁全部占領 大校場【三三】  
伊佐、富士井、脇坂、人見の各部隊は十  
三日午前六時中山門より光華門に至る東  
南側一帯の城壁全部を占領した

▲中山門から城内へ突入 大校場【三三】  
伊佐、富士井兩部隊は十三日拂曉を  
期して工兵隊の援助の下に幅百米に亘る

水深を鐵舟で渡り中山門側二箇所の破壊  
口から一齊に城内へ突入頑強に抵抗する  
敵を擊退して遂に中山門内の一地點を占  
領日章旗を掲げた

▲中山門突入まで 大校場【三三】 中  
山路は南京市街を東西に結ぶ幹線たる中  
山路の東端を扼し三つのアーチから成る  
堂々たる城門で城門近くは中央政治區を  
なし中央軍官學校勵志社、故宮飛行場、  
軍事委員會軍事施設の中樞機關が集中  
してゐるところから敵はこゝに最も堅固  
な防備を施し必死の防禦陣を張つたが十  
日紫金山を占領した我が富士井部隊は伊  
佐部隊と協力砲兵隊の掩護のもとに三日  
三晩に亘る猛攻を敢行し十三日朝工兵隊  
の援助により遂にこれが突入に成功した  
ものである

中山門より堂々入城  
南京【三三】 大野、今中兩部隊は本日  
午前十一時堂々中山門より入城午後二時  
より殘敵の掃蕩に移つた、けふ小春日和  
城門高く碧空を衝いて大日章旗が陽光に  
輝つてゐる

壯烈、城内殲滅戰  
中山門【三三】 終日の攻撃を以つて紫  
金山にある敵の堅陣を完全に攻略した中  
山路正面突入軍は十二日午前より紫金山  
西方高地及び革命遺族學校、明孝陵等の  
線に於て最後の抵抗を試みる敵と激戦を  
開始し岩仲戰車隊を先頭に句容街道上より  
大野部隊、左翼に片桐部隊進出し三國  
街道、松村、岡田、富田等の諸部隊精銳  
總動員下に中山門に向つて總攻撃の火蓋  
を切つた、之と併行して右翼の野田、助  
川の兩部隊は血を以て奪取した紫金山を  
西方に驅け下り苦闘數刻午後六時野田部  
隊は先づ紫金山西方高地を奪取して遺族  
學校の敵陣地を眼下に見下す優勢を確保  
した、全軍最後の突撃の意氣物凄く月明

をたよりに一氣に遺族學校一帯の敵陣地  
を蹂躪し大野部隊は敗走する敵に追いつ  
て十三日午前一時遂に鐵門かたつ閉した  
中山門正面を擊破し、茲に大野部隊は  
今中部隊の決死隊と協力敵の重機關銃彈  
雨飛の中に午前三時十五分中山門突破に  
成功雪崩を打つて城内に殺到更に殘敵殲  
滅の手を緩めず助川部隊の迂迴部隊は京  
滬線を遮斷して江岸より遠く下關に迫り  
南京死守の頑敵一兵も餘さず支那軍最後  
の死命を制せんものと銃砲聲は中山陵に  
響して壯絶を極めた

▲中山門一番乗り十二勇士 南京中山路  
【三三】 南京中山門に一番乗りの榮譽  
ある日章旗を觸したのは大野部隊の四方  
藤作少尉である、同少尉は十二日夜十一  
時城内偵察の命を密か十三日午前零時部  
下十一名を率ゐるに當り城壁に迫り道路  
の地雷を避けつゝ進み城内一キロの地點  
で敵約廿名を血祭りに上げた上我が砲擊  
で半壊しされた城内左右の入口の隙間か  
らスルスルと城壁に攀ぢ上り城壁高く夜  
目にもしるき日章旗を觸へしたのであつ  
た、時に午前三時

明故宮方面に急進  
大校場【三三】 中山門を中心とする左  
右城壁の破壊より城内へ突入した大野  
片桐、伊佐、富士井各部隊は敗敵を急進  
して中山路に沿ひ明故宮方面の敵陣心臓  
部めがけて突撃激烈なる市街戦に入つた  
砲兵隊亦友軍の前進を掩護天地を搖がす  
如き銃砲聲は南京城内東部一帯に轟き渡  
つて居る

光華門上感激の萬歳  
光華門【三三】 待望の南京城頭に一番  
乗りして感激の日章旗を掲げた脇坂部隊  
では今曉六時思ひ出の光華門上に感慨無  
量の脇坂部隊長始め殊勳の全將兵一同囂  
然として敵都南京市を脊に整列東天を  
遙拜し天も割けよとばかり萬歳を三唱し  
た、全將兵の士氣益々旺盛終つて直ちに  
城内の敵に向つて猛撃を開始した

天文臺を占領、太平門へ  
中山門外【三三】 十二日夜の燒討も奇  
襲を以て紫金山の殘敵を掃蕩し之を完全  
に占領した長谷川野田、富士井各部隊は  
十三日朝山頂より西方斜面をかけた後天  
文臺に殺到午前十時敵のトチカ陣地及  
び敵砲兵の觀測塔たる天文臺を占領更に  
太平門指して勇躍進撃中である

水西門占領城内へ突入  
中華門【三三】 南京城南方より攻撃中  
の長谷川、竹下、兩岡本等の部隊は十三  
日正午城壁西南方の水西門を突破城内に  
突入し到るところ激烈な市街戦を展開し  
てゐる

▲軍官學校燒く 中山門外【三三】 十  
三日午前八時卅分中山門東方に砲列を布  
いた我が砲兵隊は大野、片桐及び伊佐、  
富士井各部隊の中山門突破進撃に協力し  
て中央軍官學校及び蔣介石官邸目がけて  
巨砲の鈞瓶撃ちを開始した、豪華を誇る  
蔣介石の邸宅も今や濼々たる黒煙を上げ  
てゐる

南京大殲滅戰  
中山門外【三三】 十二日夜半紫金山西  
方の高地一帯を完全に占據した片桐部隊  
は富士井、伊佐、大野各部隊の中山門突  
破に呼應して一舉に南京東方二キロの明  
の孝陵西側敵陣地まで突進し十三日朝來  
南京城を一呑の勢で攻撃中である、これ  
と同時に京滬線北方に迂迴した助川部隊  
は長蘆下關に迫り敵の退路を遮斷したの  
で敵は完全に包圍せられ南京の大殲滅戰  
は今や目前に迫つた

なつた南京攻略戦に絶対的優勢を把握し戦局に最後の決定を與ふるに至つた

▲凄惨、白晝の市街戦 上海【三三】

光華門の占領が動機となつて中華門、中山門相次いで破れ勝に乗じて東方より中山門に突入した大野、片桐、伊佐各部隊及び南方より突入した脇坂、人見、長谷川、岡本等各部隊は突撃戦を續行し、敵陣深く進入し形勢漸く不利に陥ると見せしめ決戦を避けるべき家を奨励しつゝ走せんとする敵を一機の獵物を與へずこれを追撃城内東南地街路は午前九時より正に戦闘絶頂に達し奮戦亂闘劍戟相打ち、銃砲聲轟く中に敵兵最後の絶叫が無氣味に聞え白晝の市街戦は血と屍と叫喚に満ちてゐる

▲敗戦長江の濠溝となる 上海【三三】

南京城内の敵の一部は南方よりする我が猛攻に堪え兼ね下關附近から舟艇により續々揚子江上に潰走しつゝあるが對岸の浦口には既に我が北岸上陸部隊が待ち構へてゐるため敵は全く退路を断たれ浦口に上陸し得ずしてそのまゝ揚子江上陸に溯航してゐるが南京蕪湖間の東岸も既に我が軍の手中にあり我軍は兩岸より猛射を浴せ敵は船上にて全く周章狼狽、徒らに江上を右往左往しつゝ片つ端から揚子江の濠溝となつて殲滅されつゝある

▲城内の敵を歴倒的殲滅 上海【三三】

白晝の南京市街戦に於て一掃打盡の快勝を博した我が南京攻圍軍は十三日夕刻を以て敵を歴倒的殲滅し遂に南京を完全に我が手中に収めた、敵の首都にとゞめを刺した十三日の總攻撃は助川、野田部隊は東北方より下關及び太平門を突破して城内に殺到し、片桐、大野部隊は東正面より中山路に突入、脇坂、人見、伊佐、富士井の諸部隊は中華門、通濟門より、長谷川、岡本(保)、竹下、岡本(領)諸部隊は

西南方より響を揃へて城内の抵抗を蹂躪敵の軍事、政治、經濟、主要機關を占領日没南京城全體の鍵を我が手中に確保して敵の焦土抗日は見事茲に遂敗の悲運に陥つたのであつた

國民政府占領

中山道路上【三三】 中山門より進撃した大野、片桐兩部隊は本日午前九時半軍事委員會、中央軍官學校、蔣介石官邸を占領續いて十一時國民政府を占領した

上海【三三】

南京城内の殘敵掃蕩を開始した大野、片桐兩部隊は中山路を西進し十三日午後四時中央軍官學校々庭に大日章旗を掲げ更に光華門より前進し來つた富士井、伊佐、脇坂の各部隊と協力午後五時國民政府に大日章旗を掲げた、抗日の黃洲地も遂に崩壊したわけである

▲更に下關へ 中山道路上【三三】

大野、片桐兩部隊は國民政府を占領した後更に下關の敵を追つて下關方面に壓迫中紫金山【三三】 助川部隊と協力のもとに下關一帶の水陸交通を切断すべく十三日午前十時紫金山東側より進出した三國街道各砲兵部隊は本日正午を期し全力を擧げて下關碼頭砲撃を開始した

城内南部占領公表

上海【三三】(上海軍午後四時發表) 我が南京城内掃蕩部隊は昨日夜に至るも攻撃を續行中なりしところ午前三時大野部隊は中山門を突破して城内に殺到するに及び敵の抵抗漸く衰へ今朝來守城軍の根據地らし中央軍官學校、國民政府等重

要機關は相次いで我軍の手中に歸し茲に城内築城部分は概ね我が手中に歸し我が第一線部隊は更に城内北部地區の敵を掃蕩中なり

▲南京爆撃停止 上海【三三】

我が陸

海飛行隊の南京城内爆撃は十三日午後二時以後停止された

敵兵の死屍累々

南京【三三】 城内の敗殘兵は附近の山に潜伏してゐるが忽ち発見されて捕虜となる者約二千、又紫金山裏山に潛入して火攻めに遭つた支那兵約五百はたつた五十名の我が兵が待構へ一人一人投げ飛ばして之を捕へた、數日前の鎮江陥落と同様に鎮江より南京方面へ潰走した支那軍は約二萬と算せられたが右往左往逃げ道を捜すうちその數は次第に減じて約三千となり十三日未明鎮江門近くには現れたところを我が軍に殲滅され附近一帶敗殘兵の屍體累々として文字通り屍の山を築いてゐる

▲城内掃蕩に着手 南京【三三】

大野、片桐、今中の各部隊は午後二時より城内掃蕩を開始したが敵は意外に頑強で街路建物を利用して抵抗各所に市街戦を演じつゝある、午後五時現在城内東部の我が軍によつて完全に占領した地域は北は中央軍官學校、西は逸仙橋、南は故宮飛行場を含む一帯である、尙三國、松村兩部隊は麒麟門方面より北方に迂迴目下下關方面の殘敵を砲撃中に入城第一夜の南京城内には未だ銃聲盛んである

南京城完全占領

上海【三三】 上海軍は十三日午後十時一十三日夕刻南京城を完全に占領せる旨發表した

南京城完全占領公表

上海【三三】(上海軍午後十時發表) 我が南京城攻圍軍は本日夕刻南京城を完全に占領せり、江南の空澄み日章旗城頭高々夕陽に映じ皇軍の偉容紫金山を壓せり

敵首都攻略の覇業成る

上海【三三】

世界の視聽をこの一點に、集め我が國民待望の南京城も十三日夕刻遂に陥落し八月十三日上海戦開始以來正に四ヶ月上海完全包圍後一ヶ月と一日に於て此の鴻業は成就された、十一月十九日蘇州を占領湖東作戦を終つて以來の我が陸軍部隊の急速なる進撃は文字通り朝に一城夕に一壘を抜き大湖北岸より進撃せる部隊は無錫、江陰、常州、丹陽、金壇、句容、鎮江の各縣城を陥れ、また太湖南岸を迂回せる部隊は吳興、長興、宜興、廣德、溧陽、郎溪、溧水、宣城、當塗、蕪湖の各要衝を攻略一部は揚子江を渡つて南京の敵退路を遮斷し之を完全に包圍せる後十日午後一時を期し總攻撃に降り四日三晩の大激戦の後之を完全に降したのである、斯くて敵の國都は一九二七年南京に國民政府を樹立して以來十年にして我が鐵蹄の蹂躪する處となり永年の歲月と多大の費用を瀆盡した建設も蓮花一朝の夢と化した譯で今や上海南京兩市を始め江蘇、浙江、安徽三省に跨る江南卅四縣は全く我が手に歸し京滬、滬杭甬鐵路初め太湖江蘇大運河其他江南の沃野を縱横に張り繞らした陸路水路は我が統制下に置かれることとなつた

江上制覇の偉業完成

十四日〇〇艦上【三三】 南京最後の防禦線たる烏龍山前山の揚子江上の堅固なるバリケードも諸岡少佐の率ふる決死隊の手によつて十三日未明美軍に解かれた愈々南京目指して最後の溯航だ、午後二時挺身隊〇〇を先頭に精銳を誇る〇〇艦の艦體は一齊に濁流を激り途中支那兵を殲滅しつゝ同五時遂に南京の支關下關の碼頭に悠々と乗り入れた、四ヶ月ぶりに揚子江は今我が手に落ちたのだ〇〇司令官以下の全將兵は思はず萬歳を三唱した

江西、浙江の飛行場爆撃

上海【三三】(艦隊報道部發表) 海軍航空隊は本日午後南京陥落と時を伺うして遠く江西省吉安、玉山飛行場浙江省衢州飛行場を空襲し城内に待機中の敵機數十を爆撃大破せり

鎮江對岸に敵前上陸

鎮江【三三】 添田、永田兩部隊は十三日午前五時鎮江對岸の七澳口前面に敵前上陸を敢行抵抗する敵を撃破して午前六時早くも七澳口附近に迫つた

江上艦艇南京當公表

上海【三三】

上海【三三】(艦隊報道部發表) 帝國海軍第〇〇戰隊旗艦〇〇以下〇〇隻の艦艇は揚子江兩岸の敵砲臺、敵陣地を制壓しつゝ途中幾多の機雷群、閉塞線を突破し本月十三日午後三時四十分南京に到着完全

獅子山砲臺と砲擊戦

紫金山【三三】 〇〇部隊の下關砲臺は助川部隊の進撃と相俟ち宣城より長江對岸に渡り十三日正午浦口に達した長野、山田兩部隊の津浦鐵路切斷と共に南京築城軍の退路を完全に遮斷せるもので城内北部一帯並に玄武湖西岸の敵軍は必死の抵抗を試み獅子山砲臺の要砲臺又側面より我軍砲兵陣地に對し盛に應戦し來り激烈なる砲撃戦が展開されてゐる



海上情勢

上海爲替依然クロスに追随
上海【二三】 南京陥落を轉機として時局は今や重大轉換を示さんとしてあるが爲替は殆んど之を無視し英米クロスの動向に追隨して僅かに上下して居るのみ、本日の邦人系銀行レートは英米クロス

對米賣現物廿九弗半、十二月物廿九弗十六分五、一月物八分七

南支戰況

粵漢線空爆
香港【二三】 敵の後方軍事輸送幹線となつてゐる粵漢、廣九兩鐵路は我が海軍航空隊連日の爆撃により重要箇所所至る處を破壊された模様であるが我が海軍の荒鷲は十三日も果敢な南支空爆を敢行し午前九時半濃霧を衝いて粵漢線各重要地點に爆撃を加へ更に多大の損害を與へて全機無事歸還した

南支情勢

廣東省政府の窮乏
香港【二三】 我が空軍の廣東爆撃以來同省内の物資の運行杜絶し省政府の収入も極度に逼迫を告げて居るが本日の省黨部記者会見に於ては財政廳長會泰甫は念週に於ては財政廳長會泰甫は

廣東省財政につき報告し支出日増に増加するに拘らず収入は日増に減じ今までの不足額は八百萬元に上り十二月からは月總豫算は百八十萬元(從來は二百八十萬元)としてそれをもその月の収入に比例して支出するに決定したと報告した

國民政府

南大本營を強化

天津【二三】 南京防備戰に勝敗を喫した支那側は尙虛勢を張つて大本營を強化擴大し近く南昌に移して最後の抵抗を試みんとする、即ち大本營設立當初設置された六部を左の八部とし更にこ

れが諮問機關として參議廿四名より成る最高國防會議を設け主席に汪精衛、共產黨代表として毛澤東、周恩來、人民戰線派代表沈鈞儒その他外交派から顏惠慶、施肇基等一流人物を網羅してゐる、大本營陣容左の如し

- 軍事部長 黃紹雄
政訓部長 熊式輝
經濟部長 張群
國防宣傳部長 吳鼎昌
經理部長 陳立夫
衛生部長 張治中
交通兵站部長 劉瑞恒
俞飛鵬

而して一方に於ては政府が重慶、漢口、長沙に分置された、ゆゑ連絡圓滑を缺き一派に於ては支那の意見が擡頭し贊否兩論の二派に分れてその對立漸く激化し軍事委員會の統制も亦亂脈を極め蔣介石、白崇禧、陳誠の三者より命令が發せられるなど支那の長期抵抗は根底に於て既に動搖甚しきものと云はれる

蔣介石尙も抗戦を宣言

上海【二三】 南京放棄に當り蔣介石は十三日「支那軍は南京より退却すると雖も對日抗戦を繼續する旨の宣言を發表した、要旨左の如し

支那軍南京退却は我が國民政府の終始一貫せる徹底抗戦の根本作戦に影響を及ぼすものに非ず、既に都を重慶に移した以上南京は政治上軍事上何等の重要性も有してゐない軍の作戦として敵軍の砲火激烈を極め味方の損害甚大なる場合に陣地を移動變化することは當然のことで奇異とするに當らぬ、従つて支那は作戦上の見地より南京の陣地及び駐屯軍を〇〇方面に後退せしめ更に爾後の抗戦を準備繼續せんとするものである

張群密語 (十二日國民政府機密参照)
ニューヨーク【二三】 十三日漢口からニューヨークに到着したA.P.電報によれば支那軍大本營秘書長張群氏は南京陥落にも拘らず飽く迄抗日を續ける旨左の如く密語したと

支那は人力、武器、軍資金の缺乏を惧れるものではない、我々は日本軍の南京攻略、浦口から南昌、山東への進出を既に見越し之に對する作戦を樹て居る、日本は影の政府を組織するならば支那國民は之と闘争し服従しないだらう、第八路軍指揮官等は長期ゲリラ戦のために民衆の武裝案を提議したが政府は目下この案を慎重考慮中である

支那紙幣發行高急増

上海【二三】 支那の紙幣發行高は事變以來急増を示してゐるが發行準備管理委員會の發表によれば十一月末の發行高は政府系四銀行だけで十六億三百萬元、前月より更に四千七百萬元方膨脹してゐる民間七銀行の發券高は前月と同様一億元と推定されて居りこれを加算する時は紙幣發行高合計十七億三百萬元となる

國民政府の内紛表面化
【二三】 信すべき筋の情報に依れば首都南京の防備に破れ全軍敗退の止むなきに陥つた國民政府は部内に大動搖を來し購和派、主戰派、容共派の意見對立し内部分裂の危機は漸く表面化するに至つた即ち軍の防衛の最前線にあつた白崇禧、陳濟棠等の指揮する廣東廣西派の大軍は我が皇軍の追撃に遭ひ多大なる損害を蒙り算を亂して敗走を續け廣東軍の指揮官香翰屏、葉聲、劉順忠等を初め廣西軍長の零霖等何れも戦傷を蒙り九日頃前後後して香港方面に逃走し廣東軍は約一萬數千人の戦死傷を出した程でこの南京防備戰に

破れた國民政府部内は漸く分裂の徵を露骨に現し汪兆銘、何應欽等の嫡和派に對し白崇禧、張發奎、陳誠等はあくまで長期抵抗を主張して意見對立をみせ、この間にあつて國民共產黨の一派たる周恩來毛澤東等は漸く勢力擡頭して發言權を強化し聯ソ容共政策を強硬に主張し陳友

仁を新に外交部長に推してソ聯邦の積極的援助のもとに長期抵抗を呼び部内分裂の危機は漸く表面化するに至つた、更に外人筋の消息に依れば廣東派の臆將陳濟棠は秘かに廣東に歸り李宗仁、李濟深と共に廣東獨立運動に乗出さんとする情勢をみせ四川、湖南、湖北、山西、雲南の各省では共產軍が暗躍して赤色政權の策動を續けてゐるとのこと國民政府はいよいよ崩壞期に直面するに至つた

政治と經濟の機構分離せん

上海【二三】 南京陥落に依り首都を失つた國民政府の殘黨は遠く南昌に遁入し此處を新たな據點として自發的抵抗を續けんとしてゐるが既に過去四ヶ月の抗戦によつて軍事的にも財政的にも多大の損害を蒙り今後果して幾何の抵抗が續けられるか頗る疑問とされてゐる、支那が尙も抗戦を續けんが爲財政的破綻の表面化することのみを恐れて全經濟機構を壓縮停止せしめてゐる現状は今後も繼續されるのみならず奥地に於ては苛斂誅求が一層激しくなるべくこのため國民政府は益々國民の福祉と懸離した方向に進むの他

から離れるべく此の結果民意は國民政府離れ益々顯著とならざるを得ないであらう、今日まで鳴りを鎮めてゐた財界からは夫自體の要求を表明する聲が漸次大となり今後我國の軍事的、政治的工作と之に反應した英、米、佛等列國の牽制工作との錯綜した中に中央政權の陥落過程とは別個に漸次復興に向ふものと見られる

帝國

南京攻略公表
【二三】 (十三日午後十一時廿分大本營陸軍部發表) 昭和二十二年十二月十三日夕刻敵の首都南京を攻略せり
▲大本營陸軍部當局談(十三日

大本營陸軍部發表當局談) 南京攻略に際して我軍は十二月十三日敵の首都南京を攻略し城頭高く日章旗を懸した、頗る我が軍は八月廿三日上海の一角に上陸堅固に構築せられた敵の近代防禦陣地を占領せる黎敵に對し、克く眞兵を以て執拗且果敢なる攻撃を反覆し、之に徹底的打撃を與へて上海戰線の膠着狀態を打開以來、我が猛撃の威力は眞に疾風枯葉を卷くの概ありて已に世界の戰史に未曾有の記録を輝かしてゐるが、今や彼等が死守を誓ひ不落を誓はせる首都南京に於て、敵に數日間の抵抗をもし許さず、之を放棄するの已むなきに至らしむることは更に皇軍の精進を宣揚したるものとして寔に御同慶に堪へない、是れ素より御

殘威の然らしむる所であるが、統帥の卓越、將兵の忠勇、舉國統後の支援等の賜にして就中江南の華と散りし英靈の加護に依るものと謂ふべく、茲に謹んで此等在天殉忠の英靈に對し心からなる崇敬感謝の至情を捧げる
上海南京一帶の攻略は江南戰局に一段落を劃するもので、如何に巧妙なる意義を有するもので、如何に巧妙な宣傳を以てするも支那側大敗の實情は今や全く蔽ふに由なかるべく、經濟中心上海の喪失北支戰局の進展と相俟つて彼等の長期抗戦の企圖が如何に暴虎馮河の類であるかを自覺せしむるに充分であらう、然れども將政權が依然長期抗戦を策する限り戰局の前途は遠慮と謂ふべく、國際動向亦倫安を許さないものがあるから更に緊陣一番新なる勇猛心を振起し舉國一



集合した邦人は東方遙拜、君ヶ代齊唱のち岡本總領事の祝辭に次いで帝國萬歳を三唱し續いて旅行列に移り手に手に日章旗を持ち甘濃民團長を先頭に狄思感路の陸軍武官室を始め陸軍本部、上海神社、海軍武官室、日本人俱樂部、租界警備隊本部、大使館、軍艦出雲を訪れ感激の萬歳を浴びて午後三時半日の丸行進を終了した

**大公報、申報退却**

上海【三、四】南京上海の言論界に知られた大公報及申報は南京の落城を轉機として愈々十五日を期し上海版を停刊し廣東、漢口版に立籠ることを發表し大公報は十四日附一萬二千三百八十三號の最終版に於て「戰敗るゝとも飽迄敵に投降す可らず」との非投降論を掲げてその最後を結んでゐる

**南京城内掃蕩**

**支中 戰況**

城内砲聲掃蕩終る  
南京【三、四】大野、今中、片桐各部隊は十三日徹宵各所に掃蕩作業を續行の結果十四日朝に至り概ね南京城内の殘敵掃蕩を完了するに至つた一方南京市の表支團で敵の唯一の退路であつた下關攻撃中の長谷川部隊は三國、松村兩部隊の掩護砲撃を俟つて十三日午後四時遂に下關を占領し所期の目的を達成かくて南京市内の兵火は十四日朝に至り略ぼ鎮定するに至つた

▲南京で殲滅せる敵六七萬 上海【三、四】我軍が南京攻略後城内外に於て捕獲殲滅せる敵兵は右北方より進撃した大野野田、助川、片桐の各部隊のみにも一萬を下らず總数は少くも六七萬に達するものと推算され其他無數の戦利品を鹵獲した

**陸軍機大校場に初着陸**

〇〇基地【三、四】陸軍神崎部隊の柿本伍長機は十四日朝〇〇基地を離陸同九時卅分南京郊外大校場飛行場に着陸我が軍用機として最初の車輪を印し無事基地に歸還した

**揚州、幕府山占領**

上海【三、四】(上海軍正午發表)  
一 鎮江を攻略せる天谷部隊は十三日未明同地附近より揚子江北岸に進出し施家口附近に於て優勢なる敵軍を撃破し續いて江北の要衝たる揚州城を攻撃中のところ十四日午前二時四十分遂に同城の南門を占領せり  
二 江陰要塞占領後行く〇〇敵の抵抗を撃破しつゝ江岸に沿ふて西進せし山田部隊は十三日午後四時卅分紫金山東方烏龍山砲臺を占領し大砲十八門、高射砲四門を鹵獲し續いて更に南京北側幕府山砲臺を砲撃し十四日午前十一時遂に之を占領せり

▲揚州の一角を占領 上海【三、四】水面を利する南京防衛第二線鎮江要塞の堅壘を海空掩護の下に攻略した安達、永津兩部隊は十三日未明揚子江北岸への敵前上陸に成功途中殘敵を撃破しつゝ十四日夜半北岸の要衝たる揚州城の一角を占領した

▲由緒深き揚州城 上海【三、四】揚州城は揚子江南岸の領口要塞と共に揚子江を扼する重要關門で遠く北支那に通ずる大運河の起點に當りその昔我が遣唐使安部仲麻呂、吉備良人等は此處に上陸して洛陽に向つたと謂はれ興亡幾千年の傳説を宿す舊城である

**海軍機南昌空襲**  
上海【三、四】我が海軍航空隊〇〇機は十四日正午過ぎ南京陥落後に於て敵空軍の重要根據地となる南昌を空襲し左の如き赫々たる戦果を収め全機無事歸還した  
一 新飛行場に於て精銳重機撃機三十機の内十八機を爆撃粉砕  
一 舊飛行場に於て爆撃戦闘機十五機中十機を爆撃粉砕  
▲空中戦で七機撃墜 〇〇基地【三、四】海軍航空隊は十四日南京占領後第一次の南昌空襲を執行空中戦闘を展開敵機七機を撃墜凱歌をあげた十四日午後二時半田熊大尉指揮の〇〇機は編隊で長驅南昌を襲つたが我が軍を激撃せんと上空に待機中の敵カーチスホーク三型戦闘機十數機と忽ち空中戦闘となり荒井一空曹機は先陣を切つて敵一機を血祭りに擧げ梶原一空兵機、小松大尉機も各一機づつ撃墜、鮎川一空曹機は敵機二機を美事に射ち落した、又今村二空曹機は敵の一機を地上に廿米迄追ひつめ敵機は機首を地上に突き込んで大破、堤三空曹機は遁走せんとする敵に追ひ付き約五分の後更に一機を撃墜我軍は全機無事基地に歸還した

▲南昌空襲公表 上海【三、四】艦隊報道部午後六時發表)海軍航空隊は本日午後再び長驅して敵の空軍根據地たる南昌を空襲し新舊兩飛行場に待機中の敵機撃墜約四十機中廿八機を爆撃し炎上粉砕せしめ尚敵機十數機と空中戦闘の結果敵機七機を鄱陽湖附近に撃墜せり

**安慶空襲**

上海【三、四】奥宮、手島兩大尉及び村田中尉の指揮する海軍〇〇機は十四日午後三時安慶上空に現はれ同地飛行場の軍事施設に巨弾を浴びせた、この日安慶は何處にも敵機の影がなかつた

**御祝電に全將兵感激**

上海【三、四】(上海軍午後四時發表)敵國の首都たる南京城の攻略の報帝都に達するや參謀總長官邸下におかせられては松井軍司令官に對し御鄭重なる祝電を發せられたり、軍司令官以下全軍の將兵感激措く能はざるものあり

**南支 戰況**

廣九、粵漢兩線を爆撃  
香港【三、四】海軍航空隊〇〇機は十四日濃霧を衝いて廣九線樺木頭、橫濱に爆撃を加へ更に午後十二時四十分〇〇機の編隊を以て粵漢線各地に痛烈な爆撃を行った

**府政 民國**

白崇禧、宋子文晤談  
上海【三、四】白崇禧は事變勃發と同時に南京に乘込み大本營の抗日作戰指導に當つてゐたが上海戦線の敗戦に續いて醜態された大本營の内部的動搖に中心面白からざるものあり蔣介石の南京脱出前日に南京を離れ漢口經由廣西省南寧に歸還再び大廣西主義に遊戻り目下南寧にあつて十二ヶ師十萬の廣西軍新編成に奔走中と謂はれる又上海包圍完成後秘かに上海を離れた宋子文は香港廣東を根城として經濟的勢力の扶植に暗躍中である、白崇禧、宋子文合作の機運は今のところ何等具體的には表面化してゐないが兩廣を地盤とする白、宋兩巨頭の動向は同地方の密接なる對英關係に鑑み今後の推移をトする一つの指針として注目される

▲孔祥熙、譚和條件を聲明  
上海【三、四】南京陥落に際し十四日孔祥熙はP・特派員を通じて支那の領土的行政的完整が尊重される以上支那は講和の用意ある旨の聲明をなし時節柄多大の注目を惹いてゐる要旨左の如し  
支那は自國の存立のみならず全世界の安全平和のために闘つてゐるのであるから自國の利害を超越して對日の抗戰

は依然續けねばならぬ、然しながら日本が支那の領土主權並に行政上の完整を尊重すれば即時平和交渉に應ずるの用意がある、但し北支が分離されることは支那の主權が害されることなり、日本が北支の完全なる自治を條件するならば支那として平和交渉に應じ難い、次いで「蔣介石は平和交渉に反對と言はれるが果して然らば誰が交渉に當るのかとの質問に對し」  
蔣介石は斷じて自分の義務を捨てず國民も蔣介石の下野は承知しないであらう  
と答へ問題のソ聯飛行機及操縦者については  
ソ聯飛行機の購入は他國と同じ條件である、又操縦者は米國、佛國の操縦者と同様義勇軍である  
と語つた  
▲孔祥熙U・P記者と一問一答 香港【三、四】漢口來電に依るとU・P漢口特派員ジャック・ベルデン氏は十四日孔祥熙と會見し媾和の見込と蔣介石の今後の地位に關して次の如き一問一答を爲し注目を惹いて居る  
問 平和に對する運動が政府内に行はれて居るか  
答 そんな運動はない吾々は常に平和な國民であり平和を尊重して來たのだ  
現在媾和は支那に取り利益を齎らすが戰爭を繼續する事によつては何を得るだらうか  
答 吾等は國家の生存と世界の平和の爲め戦つて居るだけで利益とか不利益とかは考へて居ないをして吾々は抵抗を續けて行くであらう、若し日本が支那の領土と主權を尊重するならば直ちに平和に到達出來よう  
問 蔣介石は自分を退けて他の者に媾和談判を爲さしめると思はれるか  
答 蔣介石は自分を退けて他の者に媾和談判を爲さしめると思はれるか

答 蔣介石は武人而責任を取る人だから彼の爲すべき義務を逃れる事はないだらう、國民も彼を辭職させる様な事はあらまい、眞の平和と秩序が来た時は彼は辭職するかも知れないがその時は國民は彼を取つて置き的人物とする

問 中央政府は北支政權を認めるか  
答 絶対にない

問 何んな條件でロシアは支那に飛行機や飛行士を送つて居るか  
答 他の國と同じ條件だ飛行士は支那に於けるアメリカやフランスの飛行士と同じく志願して来たものだ

**帝** 松井司令官の安民布告全文  
南京【三二】 皇軍の目的を闡明せる松井軍司令官の布告は民心安堵の上に偉大なる効力を發揮してゐるが布告全文左の如し  
本軍は皇軍の行動開始以來百戰百勝各所の抗日の軍隊を殲滅して今や戰區後方の治安は既に回復せり、惟ふに日本軍今日の作戰目標は抗日軍隊を排除するにあつて一般民衆を作戰の對象とせざるのみならず進んでこの安全を保障し生業を保護せんとするものである、依つて居民は速かに歸宅して祖宗と郷里を重んじ本軍に信頼して居に安心し業を樂しむべし、唯本軍の行動を妨害し或は本軍に危害を加へんとするものは軍律に照して嚴重處分すべし

**古莊司令官戰勝報告**  
臺北【三三】 古莊臺灣軍司令官は南京陷落につき戰勝感謝奉告の爲十四日午前十時十分司令官部全職員と臺灣神社に參拜しまた全島に亘り本軍變戰敗者の遺家族を代理として慰問せしめた

**貴院、衆院祝電**  
【三一】 貴族院では十四日朝南京陷落の公報に接すると共に松平議長の名に於

て陸海軍大臣を通じ長谷川支那方面總隊司令官長官、松井軍司令官に對し左の如く祝電を發した、又小山衆議院議長も衆議院を代表して十四日在支陸海軍司令官宛祝電を發した

**貴院、衆院議長賀表捧呈**  
【三二】 南京陷落に付き松平貴族院議長は貴族院を代表して十四日午前十時十分宮中に參内百武侍從長を経て天機を奉伺し併せて賀表を捧呈し宮中を退出引續き閣院參謀總長宮、伏見軍令部總長宮兩殿下並に各官邸に何候御祝詞を言上した

▲小山衆議院議長は南京陷落の公報に接し衆議院を代表して十四日午前十時半宮中に參内して天機を奉伺し續いて閣院參謀總長宮、伏見軍令部總長宮邸に何候して御祝辭を言上したる後晴國神社並に明治神宮に參拜したが一方在支陸海軍各司令官宛て祝電を發した

**東京市長賀表捧呈**  
【三一】 小橋東京市長は松永市會議長と共に十四日午後四時宮中に參内、南京陷落について天機を奉伺し、當日の市會において議決せる賀表捧呈の手續をなして退下した

**近衛首相談**  
【三一】 政府は南京陷落の重大意義に鑑み今後に處する帝國の方針に關し十四日の閣議の決定に基き正午近衛首相談の形式を以て左の聲明書を發表した  
△さしもの南京が斯くも早く陥落したことは寧ろ意外な程で、是備へに陛下の御威威の然らしむる所であるが、又我陸海軍の忠勇の致すところ國民堪りて感謝する次第である、殊に戰傷死者に對しては擧ぐべき言葉を知らない、本事變の當初に於て日本は出来るだけ不擴大解決の方針を執つたので戰略的

にはそれだけ日本に不利であつた、それにも拘らず僅か數ヶ月にして北は黃河以北の大地域を席捲し南は江南一帯の要塞地帯を擊破した皇軍の實力に就ては事實が雄辯に語つて剩す處はないと思ふ、獨り日本軍隊のみならず總じて今日の日本の實力に對する測量違ひが南京政府の致命的錯覺であつた

△自分は支那がこの點に關する從來の誤謬を訂正し此の上無用なる抵抗を止むべきであると思ふ、諸外國も亦東亞の安定力たる日本の地位を正しく認識するに相違ない、但し支那の軍隊も儘かに強くなつた、あれだけの軍隊を本來の使命の爲に使はず見當外れの方向に使用したのは其々も残念であつてこれ全く支那指導者の責任といはねばならぬ、いはゆる本正しうして未成るで、國民政府が排日を前提として支那の民族主義を動員したことが、千仞の功を一簣に缺くの結果を招いたのである

△われは今日まで一貫して支那が此の點に猛反省を加へ懇然として日支提携の大道に還らんことを求めた、松井最高指揮官の最後の投降勸告もこの已むを得ざる苦衷に出でたのである、これを對し一顧も與へなかつたので總攻撃を敢行する外なかつたのである、南京陷落の報に接して、われは當然の勝利に喜ぶ前に、同文同種五億民衆の立場に立つて彼等の救ふべからざる迷妄を悲しまざるを得ない

△頗りに南京死守を誓語した蔣介石は逸早く脱出し、今猶長期抵抗を呼號してゐるが、近代戰爭は軍事のみならず産業其他の全般に亘る國家總動員の體制の上に行はれる、所謂ゲリラ戰術の効果を期待するなどといふのは例によつて共產黨の術中に陥るばかりである、國民政府は外交的にも、實力行動に於

ても排日の極限を盡した  
△しかも其結果に對しては責任をとらず首都を棄て、政府を分散し今や一箇の地方軍閥に轉落しつゝある今日猶毫末も反省なきこと明白なるに到りてはわれも改めて考へ直す外はない、蓋し日本は抗日政權と軍隊とに對しては飽くまで懲罰の手を緩めぬが、支那一般民衆の生活に對しては關心なきを得ない、凡そ人民のあるところ政府無き能はず、その政府たるや實體あるものでなければならぬ、然るに北京、天津、南京、上海の四大都市を放棄した國民政府なるものは實體なき影に等しい、然らば國民政府崩壊の後をうけて方向の正しい新政權の發生する場合は、日本はこれと共に共存共榮具體の方策を講ずる外なくなるであらう、今次事變に於て不慮の職禍が友好的なる第三國人の生命財産に及んだことは同情に堪へない

▲原田部隊 大尉 大園 庄藏  
少尉 今林 武春  
同 益田 彰司  
准尉 佐々木喜代太

**南京陷落各地の祝賀**  
▲帝都の祝賀【三一】 皇軍大捷、南京攻略、この歴史的勳業成つた十四日帝都では祝勝と併せ戦線に散つた英靈に感謝すべく市内小、中、女學生、青年團、在郷軍人其他各團體百萬人の進行列を行ひ宮城、靖國神社を中心に感激と赤誠の大行進は蜿蜒長蛇蛇るるを知らず全市を旗の波、萬歳の嵐で蔽ふた

▲喜びの十四日夜 大東京は文字通りの不夜城を現出した、東京驛屋上から射る様に輝いてゐる五色の祝燈、丸の内ビルと云ふビルは全部皓々と祝賀裝飾を施して光の戰勝勝を奏で、ある中を銀行、會社、學校その他市内各區から繰り出された萬燈と提灯は一團團數十丁も續くと云ふ豪華版、陸海軍省前は全く身動きも出来ぬ程續いた人々の感激と感謝の爆發だ、高鳴るブラスバンド、南京へも響けと歌ふ軍歌と萬歳の聲に、嚴めしい鐵門もけふばかりは四十萬の群集を大口をあけて迎へ入れた、霧の上に浮ぶ講事堂から三宅坂、櫻田門、そして二重橋の橋燈と輝く宮城前の廣場一帯は只々歡喜と興奮の大繪巻だつた

▲隨相明治神宮、靖國神社へ參拜【三一】 十四日杉山陸相は午前八時半特に日頃の指揮力の代りに新刀の陣太刀をぶち込んで明治神宮に南京陷落の奉告をなした、大いに靖國神社に參拜しこの事變で戦死しこの日あるを待ちに待つた英靈の鎮ま

る假宮に奈しく奉告した  
▲横濱の祝賀【三一】 敵首都南京陷落の快報に湧き立つた横濱では朝から晴れ渡つた青空に「祝南京陷落」のアド・バ

▲戦死將校氏名  
南京【三一】 南京攻略戦に於いて壯烈なる戦死を遂げし將校左の如し

▲敵首都南京陷落の快報に湧き立つた横濱では朝から晴れ渡つた青空に「祝南京陷落」のアド・バ

▲敵首都南京陷落の快報に湧き立つた横濱では朝から晴れ渡つた青空に「祝南京陷落」のアド・バ

▲敵首都南京陷落の快報に湧き立つた横濱では朝から晴れ渡つた青空に「祝南京陷落」のアド・バ

▲敵首都南京陷落の快報に湧き立つた横濱では朝から晴れ渡つた青空に「祝南京陷落」のアド・バ



ルーンが幾つも幾つも微風にゆらめき一齊に満船飾の装ひつた國際港は多彩の彩りの中に歡喜が爆發した

大阪の祝賀 【三二】 南都大阪における南京陥落祝賀は十四日夜クライマツクスに達し午後六時を期して市職員

名古風の祝賀 【三三】 南京陥落の戦勝大祝賀祭を早廻しに去る十二日盛大に行つた名古風市では公報發表で再びワツ

名古風の祝賀 【三三】 南京陥落の戦勝大祝賀祭を早廻しに去る十二日盛大に行つた名古風市では公報發表で再びワツ

名古風の祝賀 【三三】 南京陥落の戦勝大祝賀祭を早廻しに去る十二日盛大に行つた名古風市では公報發表で再びワツ

名古風の祝賀 【三三】 南京陥落の戦勝大祝賀祭を早廻しに去る十二日盛大に行つた名古風市では公報發表で再びワツ

名古風の祝賀 【三三】 南京陥落の戦勝大祝賀祭を早廻しに去る十二日盛大に行つた名古風市では公報發表で再びワツ

十二月十五日

河北省清豐占領

石家莊 【三五】 黄河沿岸地區を掃蕩中の我が軍は去る十三日を以て同地區一帯の敵を掃蕩した

石家莊 【三五】 敵城の戦に敵の一ヶ師を殲滅した我が軍は息をも入れず河北省南端の要地たる清豐を攻撃、十四日午後

石家莊 【三五】 敵城の戦に敵の一ヶ師を殲滅した我が軍は息をも入れず河北省南端の要地たる清豐を攻撃、十四日午後

石家莊 【三五】 敵城の戦に敵の一ヶ師を殲滅した我が軍は息をも入れず河北省南端の要地たる清豐を攻撃、十四日午後

石家莊 【三五】 敵城の戦に敵の一ヶ師を殲滅した我が軍は息をも入れず河北省南端の要地たる清豐を攻撃、十四日午後

石家莊 【三五】 敵城の戦に敵の一ヶ師を殲滅した我が軍は息をも入れず河北省南端の要地たる清豐を攻撃、十四日午後

黄河下流の掃蕩完成

德州 【三五】 黄河以北の東部地區を掃蕩中の我が軍は去る十四、十五の兩日に亘り黄河下流北岸の要地利津、蒲臺附近にある土匪、敗殘兵を交へた山東

德州 【三五】 黄河以北の東部地區を掃蕩中の我が軍は去る十四、十五の兩日に亘り黄河下流北岸の要地利津、蒲臺附近にある土匪、敗殘兵を交へた山東

德州 【三五】 黄河以北の東部地區を掃蕩中の我が軍は去る十四、十五の兩日に亘り黄河下流北岸の要地利津、蒲臺附近にある土匪、敗殘兵を交へた山東

德州 【三五】 黄河以北の東部地區を掃蕩中の我が軍は去る十四、十五の兩日に亘り黄河下流北岸の要地利津、蒲臺附近にある土匪、敗殘兵を交へた山東

德州 【三五】 黄河以北の東部地區を掃蕩中の我が軍は去る十四、十五の兩日に亘り黄河下流北岸の要地利津、蒲臺附近にある土匪、敗殘兵を交へた山東

德州 【三五】 黄河以北の東部地區を掃蕩中の我が軍は去る十四、十五の兩日に亘り黄河下流北岸の要地利津、蒲臺附近にある土匪、敗殘兵を交へた山東

重慶香港間の航空開始

香港 【三五】 中國航空会社の重慶香港間定期航空は去る十六日から正式に實施するに決定し第一便は十六日午前八時重慶發途中貴陽、桂林、梧州に着陸し夕刻香港到着十七日香港から折返し同一コースを経て重慶に向ふ

香港 【三五】 中國航空会社の重慶香港間定期航空は去る十六日から正式に實施するに決定し第一便は十六日午前八時重慶發途中貴陽、桂林、梧州に着陸し夕刻香港到着十七日香港から折返し同一コースを経て重慶に向ふ

香港 【三五】 中國航空会社の重慶香港間定期航空は去る十六日から正式に實施するに決定し第一便は十六日午前八時重慶發途中貴陽、桂林、梧州に着陸し夕刻香港到着十七日香港から折返し同一コースを経て重慶に向ふ

香港 【三五】 中國航空会社の重慶香港間定期航空は去る十六日から正式に實施するに決定し第一便は十六日午前八時重慶發途中貴陽、桂林、梧州に着陸し夕刻香港到着十七日香港から折返し同一コースを経て重慶に向ふ

香港 【三五】 中國航空会社の重慶香港間定期航空は去る十六日から正式に實施するに決定し第一便は十六日午前八時重慶發途中貴陽、桂林、梧州に着陸し夕刻香港到着十七日香港から折返し同一コースを経て重慶に向ふ

香港 【三五】 中國航空会社の重慶香港間定期航空は去る十六日から正式に實施するに決定し第一便は十六日午前八時重慶發途中貴陽、桂林、梧州に着陸し夕刻香港到着十七日香港から折返し同一コースを経て重慶に向ふ

靖國神社で祈願祭

【三五】 南京陥落第三日の十五日靖國神社では午前八時から今次事變戰死者英靈を祀る假殿前で厳かに奉告慰靈祭を執行、終つて同九時からは賀茂宮司以下職員一同奉仕の下に、杉山陸軍大臣、米内海軍大臣、在京陸海軍大將、在京府市名譽職、在京各部隊代表者陸海軍代表部隊等多數參列して「南京陥落報告並に國威宣揚祈願祭」を行つた

【三五】 南京陥落第三日の十五日靖國神社では午前八時から今次事變戰死者英靈を祀る假殿前で厳かに奉告慰靈祭を執行、終つて同九時からは賀茂宮司以下職員一同奉仕の下に、杉山陸軍大臣、米内海軍大臣、在京陸海軍大將、在京府市名譽職、在京各部隊代表者陸海軍代表部隊等多數參列して「南京陥落報告並に國威宣揚祈願祭」を行つた

【三五】 南京陥落第三日の十五日靖國神社では午前八時から今次事變戰死者英靈を祀る假殿前で厳かに奉告慰靈祭を執行、終つて同九時からは賀茂宮司以下職員一同奉仕の下に、杉山陸軍大臣、米内海軍大臣、在京陸海軍大將、在京府市名譽職、在京各部隊代表者陸海軍代表部隊等多數參列して「南京陥落報告並に國威宣揚祈願祭」を行つた

【三五】 南京陥落第三日の十五日靖國神社では午前八時から今次事變戰死者英靈を祀る假殿前で厳かに奉告慰靈祭を執行、終つて同九時からは賀茂宮司以下職員一同奉仕の下に、杉山陸軍大臣、米内海軍大臣、在京陸海軍大將、在京府市名譽職、在京各部隊代表者陸海軍代表部隊等多數參列して「南京陥落報告並に國威宣揚祈願祭」を行つた

【三五】 南京陥落第三日の十五日靖國神社では午前八時から今次事變戰死者英靈を祀る假殿前で厳かに奉告慰靈祭を執行、終つて同九時からは賀茂宮司以下職員一同奉仕の下に、杉山陸軍大臣、米内海軍大臣、在京陸海軍大將、在京府市名譽職、在京各部隊代表者陸海軍代表部隊等多數參列して「南京陥落報告並に國威宣揚祈願祭」を行つた

【三五】 南京陥落第三日の十五日靖國神社では午前八時から今次事變戰死者英靈を祀る假殿前で厳かに奉告慰靈祭を執行、終つて同九時からは賀茂宮司以下職員一同奉仕の下に、杉山陸軍大臣、米内海軍大臣、在京陸海軍大將、在京府市名譽職、在京各部隊代表者陸海軍代表部隊等多數參列して「南京陥落報告並に國威宣揚祈願祭」を行つた

十二月十六日

彰德附近の敗殘兵掃蕩

〇〇基地 【三二】 烏谷部隊は十六日午後一時簡樸(彰德南方廿里)を掃蕩又烏田部隊は同時刻林縣(彰德西方十里)湯陰(彰德南方五里)を掃蕩して敵に徹底的損害を與へた、敵は宋哲元軍、萬福麟軍、中央軍の敗殘兵である

〇〇基地 【三二】 烏谷部隊は十六日午後一時簡樸(彰德南方廿里)を掃蕩又烏田部隊は同時刻林縣(彰德西方十里)湯陰(彰德南方五里)を掃蕩して敵に徹底的損害を與へた、敵は宋哲元軍、萬福麟軍、中央軍の敗殘兵である

〇〇基地 【三二】 烏谷部隊は十六日午後一時簡樸(彰德南方廿里)を掃蕩又烏田部隊は同時刻林縣(彰德西方十里)湯陰(彰德南方五里)を掃蕩して敵に徹底的損害を與へた、敵は宋哲元軍、萬福麟軍、中央軍の敗殘兵である

〇〇基地 【三二】 烏谷部隊は十六日午後一時簡樸(彰德南方廿里)を掃蕩又烏田部隊は同時刻林縣(彰德西方十里)湯陰(彰德南方五里)を掃蕩して敵に徹底的損害を與へた、敵は宋哲元軍、萬福麟軍、中央軍の敗殘兵である

〇〇基地 【三二】 烏谷部隊は十六日午後一時簡樸(彰德南方廿里)を掃蕩又烏田部隊は同時刻林縣(彰德西方十里)湯陰(彰德南方五里)を掃蕩して敵に徹底的損害を與へた、敵は宋哲元軍、萬福麟軍、中央軍の敗殘兵である

〇〇基地 【三二】 烏谷部隊は十六日午後一時簡樸(彰德南方廿里)を掃蕩又烏田部隊は同時刻林縣(彰德西方十里)湯陰(彰德南方五里)を掃蕩して敵に徹底的損害を與へた、敵は宋哲元軍、萬福麟軍、中央軍の敗殘兵である

空軍京漢線掃蕩 天津 【三五】 烏谷部隊の〇機は十五日午前十一時京漢線簡樸に於ける敵の軍司令部及び密集して居た敵の大部隊に大爆撃を加へ更に貨車百四十輛を木葉微塵に粉砕した、一方烏田部隊の〇〇機は同時刻彰德南方の湯陰を空襲して商震軍司令部に爆彈を投下しこれに多大の損害を與へた

井手部隊長戦死 南京 【三二】 井手部隊長は十一日墜下の〇砲〇門の大放列陣によつて雨花臺を一舉に撃壊せんとして敢然第一線雨花臺西方高地の觀測所に立ちその正確なる觀測の下に次々トチカ陣地を粉砕してゐるうち城內より打出す敵の重迫撃砲が部隊長の眼前で炸裂、脚部數ヶ所に重傷を負つたが怯まずなほ數時間に亘る

抗戰動員委員會設置 軍の活動は益々活潑となつて來た

抗戰動員委員會設置 軍の活動は益々活潑となつて來た

上海海關接收英國困難

上海【三〇六】上海々關接收問題に關しては我が方と海關當局との間に引續き交渉が進められてゐるが從來支那海關の實權を掌握してゐた英國が自國の優越的地位の喪失を慮れ頑強にその立場を固執せんとしてゐるため交渉は支那側より寧ろこの方面に難關がある、海關は英國の對支政策の原動力で英國は過去八十年間に亘り最近は年額四億元に上る支那最大の財政收入たる關稅をその管理下に置きこれを通過する時の支那政府に對して絶大なる發言權を揮ひ時には内政干渉まで目論見つゝあつたものである、然るに今回の事件を契機として海關の重要地位に多數の邦人が就任し内部及現場に在つて活動を開始したので英國は今迄の様な專横を許されなくなり多年の積弊は茲に全く一掃されんとしてゐる、併し乍ら我が國はこれを以て尙充分なりとせず上海が我が國の支配下に置かれた以上我が國に列國の既得權益を侵害する意思は毛頭ないが支那の國有財産は當然我が方に於て接收管理すべきものとの論點から關稅收入剩餘金を橫濱正金銀行上海支店に供託せしめんとする主張を以て目下英國側代辯者たる海關當局と折衝を續けてゐる、之れが實現した曉にこそ英國の勢力は一大後退を餘儀なくさるべく果して英國の對支工作の牙城がこの一角から崩壊するや否や隨る注目を受ける、尙既報赤谷氏の上海支那海關長就任のほか更に他の要職に夫々邦人が任命され數日前より職務を開始した

- 海關長官房 副稅務司 榎倉 作助
- 稅務課長 副稅務司 小山田 晃一
- 鑑定課長 副稅務司 岡本 大八

南市警備兵狙撃さる

上海【三〇七】十六日午前四時頃我が南市警備の飯塚隊細田萬次上等兵は遊難民收容區域内と覺しき方向より銃銃にて狙撃され手首に負傷した、警備隊は直ちに犯人の捜査を開始し目下五十名を檢取調べ中である

蔣徹底抗日を強調

上海【三〇八】漢口來電によれば蔣介石は十六日午後南昌大本營より無電を以て全國に向け左の如き通電を發したと

更に日本の進撃に備ふ

ニューヨーク【三〇九】A.P.通信社上海支局來電によると支那側は南京陥落後の日本軍の作戦目標は漢口なりとして居り日本軍は漢口攻略の爲

一、粵漢線二、浙贛線、三、揚子江の三路から漢口に迫るものと判断、これが對策に萬全の準備を整へ中央軍を再編制して激撃の體勢をとつてゐる、又支那側では日本軍は漢口攻撃に粵漢線を利用する爲め廣東附近に於て敵前上陸を敢行するだらうと見てゐる、この點に關しアーベント支局長は

郭大使英外相訪問

ロンドン【三一〇】駐英支那大使郭泰祺氏は十六日英國外務省にイーデン外相を訪問懇談を遂げた、會見の内容は明かでないが郭大使は支那に於ける軍事行動の發展狀況につき最近の情報を提供しイーデン外相の認識に資したと見られる

愛婦總裁宮陸軍病院へ

【三一〇】愛國婦人會總裁東伏見宮周子妃殿下には本野會長以下各理事等隨へさせられ十六日午後一時十分世田谷の東京第一陸軍病院に御成り親しく各病室の傷病將兵に御慰問の御言葉を賜り戰傷病者には御紋菓を平病患者には金一封を下賜午後二時卅分御歸還遊ばされた

若杉總領事演說

ニューヨーク【三一〇】支那事變勃發以來各方面と接觸日本の公正なる立場に付き米國民の啓蒙に努力して居るニューヨーク駐在帝國總領事若杉要氏は十六日青年實業家から成る全米青年商業會議所主催の午餐會に出席日米の友好は一日支離争によつて影響さるべきでない旨強調し

た演説を試みた

南京入城式

南京【三一〇】東亞の空はもとより全世界に燦然たる新しき光りを投げかけるの日に、陸に海に空に戰史に替てなき大捷の黄金碑を樹立した首都攻略の豪壯華麗なエピソード、晴れの南京入城式の日は遂に來た、永遠に記念さるべき「日本の感激」は江南初冬の燦々たる陽光を浴びつゝ十七日午後一時半を期して忠烈比類なきつはもの達によつて次々に繰り展げられた、激戦四ヶ月數次に亘る魂の突撃によつてこの輝く日を迎へ得た陸の勇士はこの日南京城東部正門たる中山門より今は空しき廢墟と化した國民政府前に至る中山路に武裝擲歩兵、騎兵、砲兵、工兵、輜重、戰車の各部隊が上海上陸軍を右に杭州湾上陸軍を左に堂々の隊伍を整へて肅然と整列した、見よ常勝陸軍の威容！晴れの戎衣は土にまみれ苦闘を語る顔々のはびた髭に汚れてはゐるがその烟々たる眼には精神の氣溢れ歡喜が満ち満ちてゐる、一瞬しよまを破る劉曉たる喇叭の音、續いて響々たる鐵蹄軍靴の響き城壁既に崩る、中山門を踏る馬上響かな將軍！颯々の英姿一段と映ゆる上海方面軍最高指揮官松井石根大將は先導隊の導くが儘に悠然駒を進める將軍の積威は終

十二月十七日

始溫和な微笑をたへてゐる、次いで仰ぎ見る朝香中將官殿下の御英姿、畏くも金枝玉葉の御身を以て驟雨の中を三重を率ひられ赫々無比の御武勳を樹てさせ給ひし殿下には今ぞ悠揚駒を進め給ふのだ今日を晴れの各部隊長、各幕僚「海行かば」の豪壯なラッパの響きにつれて榮光に輝く開行進を行へば之と時を同じうして無敵提督長谷川支那方面艦隊司令長官、近藤【〇〇】中隊司令官以下が抱江門から堂々入城中隊廣揚場から國民政府前迄の中山路に排列せる海の精鋭陸隊及び海軍〇砲隊開兵をした、一方晴れ上る蒼穹には陸海軍の荒鷲〇〇〇機が豪壯な空の分列を行ひ響々たる機音は戰艦既に收つた江南の空を壓して威風四邊を拂ふ、感激の行進は進み進んで陸海軍兩司令官が笑顔と共に相會すれば感激の君ヶ代は轟らかに吹奏され國民政府屋上高く大日章旗がスルスルと掲揚されて歴史の感激の情景を展開一同超か皇居に向つて遙拜を行つた、續いて起る祭典の様「天皇陛下萬歲」の三唱、あゝこの光輝ある萬歳奉唱の陰に護國の英靈と化した戦友幾許荒野に髑髏、クレークに傷いて終にこの胸割くる感激の一瞬を見る能はぬ戦友を思ふか腸を絞る萬歳の聲には無限の感慨を秘めた涙に滲んでた、次で盛大な入城祝賀式が宏壯な國民政府で行はれ日本酒の乾金盃、榮々の皇軍入城式を祝し合ひ午後二時半永遠に記念すべき式を終つた

海軍部隊の入城

南京【三一〇】十七日午前九時南京北岸揚子江上に英姿を浮べる我が海の精鋭〇〇隻のマスター高く江上に漲る朝霧を分けて一齊に軍艦旗が掲げられ待望の軍艦旗入城式の最初の興奮は碼頭一帶に漲り渡つた、この日中山門より入城の陸軍部隊に相呼應し海軍部隊は午後一時長谷川支那方面艦隊司令長官近藤〇〇戰隊司令官、大川内上海特別隊

た演説を試みた

戦死 部隊長大佐 井手 龍男

【三一〇】原隊發表井手龍男部隊長は十五日現地に於いて戦傷死左の通り發表された

▲戦死

部隊長大佐 井手 龍男

▲戦死

部隊長大佐 井手 龍男

部隊長大佐 井手 龍男

戰隊司令官並に各幕僚、上海南京駐在武官を先頭に内田特務少尉の指揮する軍樂隊がこれに續き多田野少佐の指揮する陸戰隊並に海軍〇砲隊約六百の精銳は南京の表支關中山碼頭前の廣場より卅數臺のトラックに分乘し命令一下掘江門より陸軍〇中山北路を南進早くも我が軍艦隊を越え海軍部前を通過鐵道部、軍政部、外交部の立並ぶ當つての抗日南京の政治的中心地帯を一氣に中山路に出で國民政府に向つて北側中正路入口で下京市鐵路踏切より國民政府に至る中正路の大通りを蜿蜒一キロに亘る堂々と長蛇の如く堵列すればその前面を長谷川長官を先頭に近藤、大川内の各司令官は輝く面をあけて各幕僚武官等を隨へ銃劍の閃く眩しい隊列を前に閱兵を行ひ國民政府の正門をくゞり大禮堂に到ればこの時軍樂隊は壯重なる「君ケ代」を吹奏し胸を打つ感激を乗せて鬨鳴たる喇叭が祝賀式場の空高く響き渡る裡に燦然たる國旗はスルスルと掲揚された、歴史的なこの一瞬よ、こゝに新しき日本の生命廿世紀の偉業は完成されたのである

▲空軍入城式 ○〇基地【三二七】 敵首都の上空に於て行はれる未曾有の空の南京入城式は十七日午後二時卅分陸海合同の大編隊を以て舉行された、〇〇上空に勢揃ひした參加部隊は海軍飛行隊は〇〇部隊陸軍飛行隊は〇〇部隊隊長が各々指揮して一番機に搭乗、〇〇機の大編隊群を以て堂々南京に向ひ午後一時揚子江に出た、揚子江上には我が江上艦隊が舳艫を衝んで此の大江を壓してゐる、午後一時卅分愈々入城だ、トップを切つた海軍〇〇部隊隊長搭乗機がサツと眞中門より城内上空に入つ機首を下けた、陸軍飛行隊は海軍の編隊に五分遅れて同卅五分〇〇部隊隊長を先登に入城、地上には中山路の兩側に居並ぶ陸の健兒の英姿、午後

一時卅八分一番機が國民政府上空に差かつたがこの瞬間こそ陸海空渾然一體となつた感激の場面である、この時機上のアスの右手が地上を見ながらさつと上つた、機上より擧手の禮だ、その中に爆音を轟かせて機は中山門より紫金山に出る、何んたる壯觀ぞ上空は完全に我が銀翼に蔽はれ此の剎那日本の空は完全に南京の空に通じたのである

▲入城式参列者 南京【三二七】 我が陸海軍將兵の外に今日の入城式に参列したものは日高南京總領事、甘肅上海居留民團長の外大部分は新聞、通信記者、カメラマンで合計約百五十名の中には雜誌記者として南京入りをした西條八十氏や友成四郎氏を團長とする東京市慰問使一行八名も混つてゐた

▲皇軍入城式は五回目【三二七】 入城式の名が正式にわが戦史に記録されて居るのは日露戰役に於ける旅順、奉天の入城日獨戰役の青島入城、滿洲事變の錦州入城で、今回は實に第五回目に當る、第一回は明治卅八年一月十三日で同年元旦旅順陥落後十三日、第三軍司令官乃木希典大將が幕僚を率ゐる遼東の山川草木を歴して入城、この時の實景は獨逸人技師の手により映畫フィルムに収められて居る第二回は同年三月十五日奉天占領の三月十日から五日目に行はれ、滿洲軍總司令官大山巖大將が威風凜凜を拂つて城内に残る敵軍二萬の捕虜を睥睨しつゝ入城、その有様は繪、明治神宮の壁畫として收められ寫眞、繪畫でも有名である、第三回は大正三年十一月十六日青島攻圍軍司令官神尾光臣中將によつて行はれ第四回は昭和七年一月三日時の第廿師團長室乘次中將によつて錦州で舉行された

▲陸海將皇國府に入る 南京【三二七】 世紀に輝やく敵の首都南京の大入城式閱兵を見事に完了茲に歴史に光彩陸離たる幾頁を染めた陸軍最高指揮官松井大將並に朝香中將宮殿下及〇〇兵團長は午後二時三十分將介石が抗戦の牙城たりし國民政府に入り意氣深き第一歩を印した、これより先き長谷川司令官長官近藤司令官、大河内司令官ら海の將星は午後一時四十五分それぞれ國民政府に入り陸海の猛將一堂に會し松井最高指揮官は長谷川艦隊司令官長官と堅き感激の握手を交はした門内廣場に蕙蕙深き國旗掲揚式を舉行すつては將介石が野望を秘めた支那最高の政治殿堂の屋上高く海軍軍樂隊の吹奏する君ケ代の壯嚴な樂の音に次大日章旗がスルスルと掲げられた、次で遙かに東方皇居を遙拜し松井大將の發聲によつて「天皇陛下萬歲」を三唱終つて國府大禮堂の祝賀場に入り日本酒の乾杯をして南京入城を心から祝ひ合つた

▲入城大祝宴 南京【三二七】 感激の南京入城大祝宴は國民政府大禮堂に於て午後二時四十五分より出雲軍樂隊の奏する歌びの曲の裡に朝香宮殿下を迎へ奉り松井大將、長谷川中將、〇〇兵團長を始め陸海軍各將校出席の下に盛大に行はれた此の日大禮堂の式場には昨日勇士の手に依つて作られたテーパーに於て恩賜の清酒、勝榮、昆布、すめ、密柑等が並べられ勢頭長谷川長官の發聲で「聖壽萬歲」が唱和されて愈々開宴朝香宮殿下を初め奉り各將星並に將校は何れも「おめでた5」の祝辭の盃を交し同三時十分盛況裡に式を終了した

▲南京入城式施行公表 南京【三二七】 (上海軍午後二時半發表) 本十七日中支那方面作戰軍は松井最高指揮官南京攻略戰に参加せる軍樂を閱兵して中山門より入城し國民政府に於て國旗を掲揚全軍皇居を遙拜して聖壽萬歲を祝

▲上海の貿易漸次恢復 上海【三二七】 砲火の危険から解放され治安の復舊するに伴ひ上海の貿易は漸次恢復に向ひつゝあり、海關發表に依れば十一月中の上海港輸出入額は合計二八、四一七千と前月に比し五、五九四千を増加してゐる、輸出入金額左の如し(單位千元)

輸出	一八、〇二七
輸入	三、八五二
本年累計	三、八五二、八二六
前年累計	一、〇、三九〇
本年累計	四九五、〇七七
前年累計	三、八三三、二七九
輸出	一、七七九、二割一分増)
輸入	一、七七九、二割一分増)

▲上海の入城祝賀會 上海【三二七】 南京入城の歴史的盛儀を祝願して居留民は喜心に湧返つてゐる、午前九時上海神社に於て事變最初の國旗掲揚式並に於て戰勝報告會を行ひ午後一時から官民合同の戰勝祝賀會を催し心行くまで祝盃を上げた、一方陸戰隊では午後零時四十分數十臺の戰車、裝甲車、機銃車を總動員して虹口及び東部方面に亘つて一大行進を行ひ消道は國旗と萬歳の聲に埋れ戰勝氣分は街に溢れた、これと呼應して南京入城式に参加した愛國上海號が僚機二機と共に勇姿を現はし虹口上空で妙絶極まる高等飛行を演じて上海邦人を感激の埒場にたゞき込んだ、斯くして上海邦人も陸海軍々人も戰勝の喜びの絶頂に盛り上げられてけふの佳き日を祝福したのであつた

▲戰傷卅萬と報告白 香港【三二七】 蔣介石は昨夜漢口からの放送によつて全國にあくまで抗戰繼續の決意をすることくまで明かにしたが右の如く述べた支那軍損害の甚大なるを告白してゐる

▲朝香中將宮の陣中御近狀 南京【三二七】 今日晴れの南京入城式の當日記者は郊外〇〇〇〇〇〇司令官を訪問し御近狀を通過して武動部を訪問し朝香中將宮殿下の御近狀を拜聞するを得た、殿下には金枝玉葉の尊き御身を以て重き御使命を負はせられ東京を御出發遊ばされてより旬日を出でずして早くも十一日には南京東方の郊外麒麟門に御進出遊ばされ股々たる砲聲の轟く中山門攻略戰今や耐なる〇〇部隊を御巡視あり彈雨飛の中に於て親しく〇〇部隊長から戰況報告を御聽取幕僚御附武官などの御止め申すも聞し召されず追撃砲彈炸裂する南京街道を平然と御遊撃紫金山西方高地の奪取戰を時餘に亘つて御遊撃遊ばさ

▲上海の貿易漸次恢復 上海【三二七】 砲火の危険から解放され治安の復舊するに伴ひ上海の貿易は漸次恢復に向ひつゝあり、海關發表に依れば十一月中の上海港輸出入額は合計二八、四一七千と前月に比し五、五九四千を増加してゐる、輸出入金額左の如し(單位千元)

▲上海の貿易漸次恢復 上海【三二七】 砲火の危険から解放され治安の復舊するに伴ひ上海の貿易は漸次恢復に向ひつゝあり、海關發表に依れば十一月中の上海港輸出入額は合計二八、四一七千と前月に比し五、五九四千を増加してゐる、輸出入金額左の如し(單位千元)

れた、並居る猛者達も殿下の御英姿を目のあたり拜して勇氣百倍革命遺族學校、

明の孝陵にあつた第一線將兵も殿下御進發の歡びを傳へ殿下の御前なるを」と意氣物凄く白刃を揮ひ莞爾として敵陣地に突入殿下の御信賴に副ひ奉らんことを期したのであつた、斯くて中將宮殿下は翌十二日餘燼未だ消えやらぬ〇〇に馬を進めさせられ〇〇研究所を御宿所に定めさせられ御不自由な陣中の生活を續けさせ給ふれ、〇〇は南京の東部郊外續きの一村落で矢轍早に到達する各方面の戦況を御聽取適確明敏なる御指揮を下させ給ひまんどりともなされぬも既に十三日午前三時十分「大部隊は中山門を占領せり」との勝利の第一報が到着した、殿下には極めて御満足に思し召され「南京攻略の大命を拜し敵部陥落前に着任出來たことは誠に喜ばしい、それにしてもこの方面の戦闘に於ける尊い犠牲に對しては衷心から哀悼の意を表す」との御言葉

を賜つた、斯かる間にもこの日の午前十時頃何を血迷つたか迫撃砲數門を有する敗殘兵約千五百は突如北方高地から御宿所近くに來襲した、さすがに部隊の面々も事の意外に愕然としたが殿下には意にも介せられず直ちにバルコニーから討伐を指揮遊ばされた、かくする間に各部隊とも陸續として南京入城の吉報が殺到する、殿下にはこの日の午後高橋門まで三里の道の駒を進めさせられ〇〇部隊長より光華門攻略の戦況を聞き召され深く將兵の勞苦をいたはらせ給ふた、御精勵御奮戰の程申すも異く今日の入城式に中山門頭に拜する風爽たる御勇姿こそ皇軍の大柱石として洵に感激の極みである

上海戦の海軍勇士に感狀  
上海【三二】支那方面艦隊司令長官長谷川中將は上海戦線に偉勳を樹て左の諸勇士に對し十七日の入城の佳き日を卜して次の如き感狀を授與しその功績を表彰した

△感狀 一  
（大川内海軍少將の指揮する陸戰隊に對するもの）  
昭和十二年八月十三日より廿二日に至る間極めて優勢なる敵に包圍せられ晝夜間斷なき攻撃を受けたるにも拘はらず寡兵を以て健闘、麗々敵に甚大なる損害を與へ克く上海を確保し敵の攻撃企圖を破壊したるは爾後の作戦に寄與するところ極めて大にしてその武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月一日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 二  
（竹下少佐の指揮する上陸掩護隊に對するもの）  
昭和十二年八月廿三日未明、防備堅固なる吳淞鐵道橋附近岸壁に敵前上陸を斷行し頑強なる抵抗を排除し陸上に地歩を占め以て第〇師團の揚陸遂行に寄與したるは殊勳顯著なり、よつて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月一日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 三  
（戸次海軍大尉の指揮する〇〇〇〇戰隊に對するもの）  
昭和十二年八月廿三日竹下海軍少佐の指揮する上陸掩護隊を輸送、夜間複雑なる水路によつて猛烈なる敵に砲火を浴せ吳淞鐵路橋附近岸壁に横付し同夜掩護隊をしてその目的を達成し以て第〇〇師團上陸遂行に寄與したるは武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月一日

△感狀 四  
（第〇〇航空隊に對するもの）  
昭和十二年〇月〇日作戦初頭〇〇日より〇〇日に至る間險惡なる天候と猛烈なる砲火を耐し長驅敵の主要飛行場を反覆攻撃し多大の戦果を収め爾後の作戦に寄與するところ極めて大にしてその武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月一日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 五  
（第〇〇航空隊に對するもの）  
昭和十二年〇月〇日より〇〇月〇〇日に至る間悪天候を耐し八回に亘り勇猛果敢に〇〇方面を連續攻撃し敵航空兵力並に重要軍の施設を潰滅したるは我が作戦に寄與したるところ極めて大にしてその武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月一日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 六  
（和田少佐の指揮せし〇〇空軍〇〇部隊に對するもの）  
昭和十二年〇月〇日回に亘り敵國首都南京を攻撃勇猛果敢に敵機を掃蕩し熾烈なる砲火を犯して軍の施設を破壊し敵を驚駭せしめたるは爾後の作戦に寄與するところ極めて大にしてその武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月廿日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 七  
（宮田大尉の指揮せる軍艦出雲飛行隊軍艦に對するもの）  
昭和十二年八月十四日航空部隊の進出に先立ち多數の敵艦艇出雲に來襲したる際〇〇偵察機を以て敢然之を排撃するの二機を撃墜し作戦、指揮等全軍の士氣を昂揚すること極めて大なりしは武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月一日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 八  
（天野海軍一等兵曹の指揮せる軍艦〇〇飛行隊に對するもの）  
昭和十二年八月廿七日大場鎮上空に於て敵戰闘機四機と交戦し先づ一機を撃墜し機隊に敵襲を受け操縦困難となりしに拘らず頑強と交戦しその一機を撃墜し殘彈幾何もなきに至るや敢然敵機に迫り主浮舟を以て之を衝撃、墜せしめたるは武勇拔群なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月一日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 九  
（鈴木海軍中尉の指揮する軍艦〇〇戰闘機隊に對するもの）  
昭和十二年〇月〇日〇〇〇〇上空に於て九機編隊三隊より成る敵戰闘機群に對し四機の寡勢を以て敢然之に迫り勇戦力闘、克くその九機を撃墜したるは武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月一日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 十  
（橋口海軍大尉の指揮する軍艦〇〇〇〇機隊に對するもの）  
昭和十二年〇月〇日より〇〇月〇〇日に至る地形複雑し外國權益鏖鏖せる〇〇敵陣地に對し猛烈なる砲火が射し闖入果敢有効確なる操撃を反覆實施し我が陸戰部隊の作戦に寄與するところ極めて大なりしは武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年十月十九日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 十一  
（上井海軍大尉の指揮せし交通艇〇〇川添海軍大尉の指揮せる捕獲艇に對するもの）  
昭和十二年十一月十日黃浦江水路閉鎖の強行除去作業に於て至近よりの猛なる砲火を耐し支那汽船中和號を占領捕獲同船自沈の企圖を阻止し以て水路の閉鎖を速退ならしめたるは爾後の作戦に寄與するところ極めて大にしてその武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年十一月十五日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 十二  
（關添艦〇〇に對し授與せるもの）  
作戦行動開始以來屢々難局に當り勇戦力闘克くその任務を果し友軍の士氣を振作せしこと極めて大なり、特に昭和十二年〇月〇日〇〇部隊の〇〇〇〇上陸に際し堅固なる陣地に據れる敵の砲火を侵し冷靜沈着、克く上陸目的を達成せしめたるは爾後の作戦に寄與するところ極めて大にしてその武勳顯著なり、依つて茲に感狀を授與す  
昭和十二年九月十四日  
第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

△感狀 十三  
（南郷大尉の指揮せし〇〇〇〇機隊に對するもの）



# 十二月十八日

昭和十二年〇月〇日支那空軍がその頽勢挽回の期待をかけし新鋭〇〇機を以つて〇〇的行動に出んとせし際〇〇機隊を擁護その根據南京を空襲反撃し來りたる敵機〇十數機と交戦六機の眞勢を以つてその十〇機を撃墜、敵の氣勢を挫きたるは爾後の作戦に寄與せる事極めて大にしてその武勳顯著なりよつて茲に感状を授與す

昭和十二年十二月五日

第三艦隊司令長官  
海軍中將 長谷川 清

## 東京市の統後援強化

【三・五】豫めて社會局を中心に統後援事業の立案を急いでゐた東京市では、十七日大綱を決定昭和十三年から實施する計畫で、澤社會局長が奔走してゐる總額は百四五十萬圓程度である

△軍事援護館(個稱)及住宅施設の設置  
傷痍軍人の就職不能のものその家族に授産場を設け、戦死者戦傷者の遺族に住宅を設け内職を斡旋する、重傷で職業再教育不能のものには住宅を提供して家族に内職させる、これに付帯事業として託児所、浴場、共同炊飯場を設け諸相談、慰安事業を行ひ勇士に對して市民の永遠の敬意と感謝の對象たらしめる綜合的機關として軍事援護館を設ける

## 職業再教育施設の新設

傷痍軍人の職業輔導所寄宿舎を設け職業再教育、就職斡旋をなす

一 統後援護精神の發揚普及  
ポスター、パンフレット製作、配布講演會、映画製作により援護事業精神の徹底を期す

一 一般援護事業の新設擴充  
相談所生産資金の貸付、内職授産場の七ヶ所新設、諸給付事業の實施擴充、その他海外殖民の斡旋等を行ふ

## 東山 肥城北方で敵大部隊爆撃

〇〇【三・八】山東平野はますます寒氣強く大黃河の薄氷きらめく十八日午前九時濟南西南南黃河左岸東阿平陸の敵陣地偵察のため勇躍根據地を出發せる中平部隊の精銳〇〇機は肥城(泰安西方四里)北方に敵大部隊を發見これに猛烈な爆撃を加へ更に潰亂する敵に果敢なる機銃掃射を行ひ大打撃を與へて悠々歸還した

## 漢口日本租界武力回收

上海【三・八】支那側は漢口日本租界を武力回收し邦人所有全財産の沒收並に我が泰安紡績工場破壊等の方針を決定し實行に移す管だが此の暴行を恐れて殘留英人婦女子約廿名は砲艦ケーブタウン號で十八日漢口發長江下航の途に就いたかくて漢口も亦重大危機に瀕するに至つた、尙九江、長沙、宜昌、重慶などの長江沿岸各都市の邦人權益も同様に暴戻支那軍の變行によつて潰滅するものと見られてゐる

## 邦人權益の破壊に着手

上海【三・八】漢口其他に於ける邦人權益に對する支那側の破壊行爲は蔣介石の戰術的轉換に依る新政策の現れとして注目されてゐる、即ち傳へられる所に依れば共產軍首領朱德、彭德懷は十八日軍事委員會委員に任命されたのを機會として破壊實行に着手したが右の邦人權益の潰滅方針は約一ヶ月以前共產軍首領より蔣介石に達言せるものであり、今や蔣介石は共產軍の抗日方針に捲込れ赤の一角に

## 支中 南京攻略の成果公表

南京【三・八】(十八日午前九時上海軍發表)

一 南京攻略に當り敵の遺棄せる屍體は八、九萬を下らず捕虜數千を算す、鹵獲兵器及軍需品は廿四サンチ榴彈砲以下多數の各種砲並に小銃彈藥その他莫大なり

二 南京城は素より交戦地區に於ける各都市村落は悉く支那軍並に暴民の掠奪を蒙り加ふるに砲火により殆ど灰燼に歸し皇軍將士は宿營に多大の困難を感じたり

三 豫め軍の特に憂慮せし中山陵その他保護建築物及物件等は敵守備兵或は敗殘兵等の爲め破壊せられ慘憺たる状態を呈しあり

## 揚子江九江に大封鎖線

上海【三・八】支那側の發表によれば揚子江九江附近の封鎖線は四十萬人の苦力と四ヶ月の月日を費して十七日遂に完成したと言はれる、支那側では斯る封鎖線を更に多數設置する意圖を有し既に鄱陽湖と揚子江の合流點附近の封鎖線も完成してゐる旨を傳へてゐる、なほ九江上流武穴西方の田家鎮地方揚子江岸一帯には堅固な砲臺を築造中で我が艦艇の通航を阻むための凡ゆる手段を盡してゐるものと如くである

## 支那空軍は外人が活躍

上海【三・八】漢口來電によれば支那空軍は南京喪失以來漢口にその主力を集中してゐるが右の中にはソ聯製重機、戰鬥機と冊數名のソ聯人操縦士が活躍して居り彼等の中にはソベイン政府軍の軍服を着用してゐる者もある、其他の外人も支那空軍に参加しソ聯人と共に日本空軍と數次に亘る空中戦を演じたと言はれ支

## 慰靈祭

陸海合同慰靈祭  
南京【三・八】中支方面戦死者の陸海合同慰靈祭は風寒き十八日午後二時より南京故宮飛行場に於て厳に執行された、前夜の初雪を白く頂く紫金山々麓飛行場の中央に建てられた白木の靈柩には「中支方面戦死者之靈柩」なる文字が悲しく願はれてゐる、紅白黄青紫色とりどりの吹き流しの下に陸海各部隊が軍旗を海軍陸戰隊が海軍旗を夫々捧じて整列する裡に長くも朝香中將宮殿下を初め奉り定刻松井最高指揮官、〇〇兵團長、長谷川支那方面艦隊司令長官が祭主となり修祓、降神の儀があつて兩祭主の祭文朗誦、川越大使代理日高參事官の弔辭に次で祭主の玉串拜禮あつて後「國の領土」の喇叭が響き渡るや各隊揮旗、軍旗の敬禮が行はれる裡に既肅な祭主の玉串奉奠が執行され最後に昇神の儀があつて同二時半悲しくも盛なる式を終つた、なほこの日祀られた將士の中には戦死した新聞記者の靈も奉祭された

## 慰靈祭舉行公表

南京【三・八】(十八日午後二時半上海軍發表)軍は海軍と合同し本日南京城内に於て上海上陸以來陣歿せる將士の慰靈祭を舉行せり

▲松井最高指揮官の祭文 南京【三・八】松井最高指揮官の陣歿將士慰靈祭に於ける祭文左の如し

惟是昭和十二年十二月十八日紫金山々麓に祭壇を設け上海軍最高指揮官松井石根恭しく陣歿將士の靈に告ぐ、遂に江南戦火に蔽はれるや諸子には勇躍征

## 長谷川長官の祭文

南京【三・八】本日舉行された戦歿將士慰靈祭に於ける長谷川長官の祭文は左の通りである

謹みに陣歿將士各位の英靈に告ぐ、靈に專誠恫瀝に溢けからんとするや諸子は勇躍征路に從ひ孤島懸兵よく陣陣、衆敵に對し或は彈丸雨飛の下危難に赴き或は炎天熱熱の下飢渴にたえ頑敵を排するや義を山嶽の重きに置き大空を制するや死を鴻毛の輕きに比し從容として護國の鬼となる、嗚呼諸子が昨日の温容今また嗚るを得ず痛恨いづくんぞ勝へん、更に想ひて故山に馳せ諸子が家郷を偲びては流涕轉た禁せざるものあり、然りと雖も征衣を闊外に纏ひ屍を馬革に裹むや惧武人の本懐況んや

## 途に上り或は深遠堅壁の交錯する間に

激戰勇闘して君國に殉じ或は長驅急迫敵都の攻城に果敢奮戰以て身命を皇國に捧げたり、その遺勳は牢手として青史を飾りその忠忠殉國の至誠は是に鬼神を泣かしむるものあり、惟ふに一身を軍職に奉じ懸軍萬里征旅に赴く者身を鴻毛の輕きに比し屍を馬革に包むは固より男子の本懐之に過ぎたるはなしと雖も凱歌紫金山を壓し歡喜揚子江に溢ふる、一時この榮譽を共に嘖も得ざるは寔に痛極措く能はず更に遺族の上を想を致せば惻隱の情轉た禁ざるを得ざると共に弔慰の辭を知らざるなり、嗚呼悲しい哉然りと雖も諸子の忠烈、殉國の至情は既つて皇軍の快勝となる、遂に上海の封鎖完成し今又南京は我が掌握に歸し情勢既に定まる、皇軍の威風東西の天地を壓す諸子以て瞑すべきなり、顧みて鑑みるに時局の前途は遠達なり我等一層奉公の至誠を盡し以て出兵の目的貫徹を固り堅忍持久誓つて諸子の遺志に副はんことを期す在天の靈願はくば之を授けよ

## 長谷川長官の祭文

南京【三・八】本日舉行された戦歿將士慰靈祭に於ける長谷川長官の祭文は左の通りである

謹みに陣歿將士各位の英靈に告ぐ、靈に專誠恫瀝に溢けからんとするや諸子は勇躍征路に從ひ孤島懸兵よく陣陣、衆敵に對し或は彈丸雨飛の下危難に赴き或は炎天熱熱の下飢渴にたえ頑敵を排するや義を山嶽の重きに置き大空を制するや死を鴻毛の輕きに比し從容として護國の鬼となる、嗚呼諸子が昨日の温容今また嗚るを得ず痛恨いづくんぞ勝へん、更に想ひて故山に馳せ諸子が家郷を偲びては流涕轉た禁せざるものあり、然りと雖も征衣を闊外に纏ひ屍を馬革に裹むや惧武人の本懐況んや

## 途に上り或は深遠堅壁の交錯する間に

激戰勇闘して君國に殉じ或は長驅急迫敵都の攻城に果敢奮戰以て身命を皇國に捧げたり、その遺勳は牢手として青史を飾りその忠忠殉國の至誠は是に鬼神を泣かしむるものあり、惟ふに一身を軍職に奉じ懸軍萬里征旅に赴く者身を鴻毛の輕きに比し屍を馬革に包むは固より男子の本懐之に過ぎたるはなしと雖も凱歌紫金山を壓し歡喜揚子江に溢ふる、一時この榮譽を共に嘖も得ざるは寔に痛極措く能はず更に遺族の上を想を致せば惻隱の情轉た禁ざるを得ざると共に弔慰の辭を知らざるなり、嗚呼悲しい哉然りと雖も諸子の忠烈、殉國の至情は既つて皇軍の快勝となる、遂に上海の封鎖完成し今又南京は我が掌握に歸し情勢既に定まる、皇軍の威風東西の天地を壓す諸子以て瞑すべきなり、顧みて鑑みるに時局の前途は遠達なり我等一層奉公の至誠を盡し以て出兵の目的貫徹を固り堅忍持久誓つて諸子の遺志に副はんことを期す在天の靈願はくば之を授けよ

## 長谷川長官の祭文

南京【三・八】本日舉行された戦歿將士慰靈祭に於ける長谷川長官の祭文は左の通りである

謹みに陣歿將士各位の英靈に告ぐ、靈に專誠恫瀝に溢けからんとするや諸子は勇躍征路に從ひ孤島懸兵よく陣陣、衆敵に對し或は彈丸雨飛の下危難に赴き或は炎天熱熱の下飢渴にたえ頑敵を排するや義を山嶽の重きに置き大空を制するや死を鴻毛の輕きに比し從容として護國の鬼となる、嗚呼諸子が昨日の温容今また嗚るを得ず痛恨いづくんぞ勝へん、更に想ひて故山に馳せ諸子が家郷を偲びては流涕轉た禁せざるものあり、然りと雖も征衣を闊外に纏ひ屍を馬革に裹むや惧武人の本懐況んや

十二月十九日

青島の形勢逼迫

上海【三二】 當地着情報によれば風雲をばらむ青島的情勢は俄に逼迫し昨夜より青島市内に戒嚴令が宣布された...

青島情勢逼迫

上海【三二】 青島來電に依れば支那第三艦隊司令官謝剛哲は戒嚴の實施と同時に十九日拂曉を期し膠州灣の航行封鎖工事に着手した...

膠州灣封鎖に着手

上海【三二】 支那第三艦隊司令官曾廣島戒嚴司令官謝剛哲は危機一發の關頭に直面青島港の大港及び小港の各港口に小艇汽船、ジャンク多数を沈没せしめて逸早く封鎖工事を施し既に一部の棧橋を破壊し始めた...

米國上海より軍艦増派

上海【三二】 青島には既に外國人多数在住し英國人五百名、米國人三百名に上つてゐるため在支外務當局では青島的情勢悪化に深甚の注目を拂つて居り亞米利加では十九日上海より巡洋艦「マール・ヘッド」號及び驅逐艦「ボープ」號を増派した...

邦人紡績工場破壊される

上海【三二】 青島來電に依れば支那軍隊を交へた暴徒の一團は青島の日本人紡績工場を掠奪破壊した後火を放ち目下火災を起してゐる...

帝

松井司令官の重大聲明

南京【三二】 松井最高指揮官は南京に於ける陣敗將兵慰靈祭終了後十八日午後四時特に司令官談を發表し南京入城の歴史的時期に際し重ねて全支朝野の反省を求め皇軍今後の行動に就き不退轉の決意を率直に表明左の如き聲明を爲した...

日高參事官南京歸任

南京【三二】 皇軍の入城で賑ふ十七日正午、八月十六日以来固く閉ざされてゐた日本大使館の鐵門が大きく開かれ日高參事官が歸任して來た、同參事官は先着の岡崎總領事、福田官補、田中領事其他警察官等と落ち合ふと直ちに入城式に參列した...

新聞協會慰問使

【三二】 日本新聞協會は皇軍並に従軍記者慰問使を派遣することとなり十八日午後二時から電通内に打合會を開いた結果左の通り決定した...

慰問使

東京【三二】 東京日大毎日(氏名未定) 福岡日大(氏名未定) 信濃毎日西澤澤、河北新報一力次郎、同盟通信社島山敏行、報知(氏名未定) 名古屋新聞大宮伍三郎、新愛知榎木俊一、中國新聞小迫周藏、旭川新聞田中秋聲、北海タイムス(氏名未定)...

戦死將校氏名

【三二】 原隊發表 去る三日陽泉の戦闘に戦死せる將校左の如し ▲片岡部隊 軍醫少佐 竹島 馨一 ▲山本部隊 少佐 兒森 高穂 中尉 森下 武

府政

國民政府

上海【三二】 南京落城を轉機として日支の戦局はいよいよ第二段階に進み支那軍の第一線は津浦線徐州より半月型を描いて杭州に至る江蘇、安徽、浙江三省に跨る越大な戦線を描いて我が軍の進撃に備へ更にこの新防線が崩壊した場合には漢口は當然危険にさらされその餘波は重慶にも及ぶものでこれが對策として第二次遷都を行ふべく眞剣に考慮中なりと傳へられる、その第一候補地としては諸種の事情よりして四川省成都、雲南省昆明、貴州省貴陽等があげられてゐるが...

抗日大同盟結成

上海【三二】 支那側情報によれば國府抗日分子の主旨で南京陥落後意氣消沈せる抗日陣容を立直すべく國民政府監督の下に十八日漢口に於て全國抗日大同盟を結成することとなつた、右は支那全國人民を總動員にして抗日の第二段階たるしめ本部を漢口に置いて全國各地に分會を設け今後は軍事上經濟上の命令を發し全國人民は絶対服従を強ひられてゐるこの新組織の第一段の命令としては南支八省に於て大規模の新兵募集を行はしめ廣西...

上海【三二】 上海發十八日大阪市産業部入報上海に於ける華商紡績は事變前二十八工場鐘數百十五萬七千二百鐘機數七千八百六十四臺、工員數六萬五千四百十名で事變勃發と共に之等は何れも全操業を停止してゐるが、最近漸く左の西部方面の七工場が操業を開始するに至つた

上海華人紡七工場復業

【三二】 上海發十八日大阪市産業部入報上海に於ける華商紡績は事變前二十八工場鐘數百十五萬七千二百鐘機數七千八百六十四臺、工員數六萬五千四百十名で事變勃發と共に之等は何れも全操業を停止してゐるが、最近漸く左の西部方面の七工場が操業を開始するに至つた

上海華人紡七工場復業

【三二】 上海發十八日大阪市産業部入報上海に於ける華商紡績は事變前二十八工場鐘數百十五萬七千二百鐘機數七千八百六十四臺、工員數六萬五千四百十名で事變勃發と共に之等は何れも全操業を停止してゐるが、最近漸く左の西部方面の七工場が操業を開始するに至つた

Table with 3 columns: 廠名 (Factory Name), 鐘數 (Spinning Spindles), 織機 (Looms). Rows include 申新第二廠, 同第二九廠, 新裕第一廠, 同第一廠, 統益紗廠, 永安紡績, 江草紗廠.

淺野上海放送局長赴任

淺野上海放送局長赴任

淺野上海放送局長赴任

鳥來電によれば目下炎焼中のものを除き青島郊外四方の大日本紡二工場、内外捕日清紡及び滄口にある上海紡績、長崎紡績、公大(鐘紡)各工場は十八日夜より十九日朝にかけて炎焼しつゞけ十九日正午頃には全く灰燼に歸した

▲漢口の邦人工場も全滅 上海【三二】各方面に於ける徹底的敗戦から自暴自棄に陥つた支那は各地にある邦人所有財産の破壊に着手しその手始めに青島及び漢口にある我が紡績工場の破壊を行ひつゞあるが青島には内外紡、富士紡、公大紡、隆興紡(日清紡系)斐來紡(長崎紡系)同興紡、豐田紡、大康紡(大日本紡系)上海紡の十一工場(鐘數六十萬餘、職工數二萬五千人)あり漢口の泰安紡(二萬五千餘)を加へて合計六十三萬餘に達し孰れも全滅と見られその損害額は二億圓に達するものとされてゐる

▲爆薬装置は四十日前 上海【三二】青島の日本紡績工場の爆破は十八日午後八時頃に行はれ最初連綿的爆音が轟くと見るや忽ち四方、滄口にある我が紡績工場地帯は一時に火を吹き始め折柄の強風に煽られ火勢益々猛烈となり深夜に至つて一面火の海と化した、因みに日本紡績工場の破壊計畫は既に十一月九日に完了しダイナマイトが各工場及び事務所、宿舍等に設置された儘發火の機會を狙つて居たものである

▲蔣の命令で爆薬に點火 上海【三二】青島の日本人紡績工場爆破は十一月九日迄に國民政府の命令によりその準備を終了したが青島市長沈鴻烈は同市が戦火の巷に陥ることを好まず國民政府に對して艦々中止方を要請したが容れられず蔣介石の直接の命令によつて十八日午後八時を期し爆薬に點火遂に爆轟を斷行したものである

◆ 南山東は李宗仁守備す 上海【三二】青島守備に當つて居る支那軍は韓復榘の第三路軍の一部と支那第三陸隊陸戰隊及び稅警團等であつて山東南方地區一帶は徐州に司令部を有する李宗仁の廣西軍が守備に當つてゐる

◆ 米大使館上海へ移轉か ニューヨーク【三二】十九日口電によれば、漢口の米國大使館は同地の形勢不安に早くも引揚を考慮中と傳へられる、即ち漢口に危険が迫れば支那政府財政部、内政部、外交部は重慶に移轉する方針と見られるので、その際にはジョンソン大使以下米國大使館員一同は上海に引揚げ同地を本據として事務をとり別に大使館員一名を重慶に派遣して支那政府との連絡に當らしめることに内定した、右引揚については既に日本側も諒解の模様で、日本側は大使館當局に對し米國市民三百名が粵漢線で陸路香港に向ふのに對し安全を保障したと云はれる、尙英國人在留民も米國人と一緒に香港へ引揚げるものと豫想される

◆ 漢口市内の動搖ぶり ニューヨーク【三二】十八日AP通信社に達した漢口電報は漢口市内の動搖狀況を左の如く報じてゐる

漢口市内は目下避難民でゴツタ返し、旅館といふ旅館は避難民で足の踏み場もない有様だ、その際ぎの中を蔣介石の親衛隊は毎日數千名市中を行進して何處にか向つて居るが行先は判らないバンドには現在米艦三隻、英艦六隻、佛艦二隻に支那砲艦七隻が碇泊して居りその間を繕つて避難民を満載した支那汽船やジャンクが右往左往してゐる

◆ 鈴木少佐事件 香港【三二】香港駐在語學武官騎兵少佐鈴木卓爾氏は本日午前十時過ぎ英國武官二名外日本人一名と九龍半島と支那領土との境パイアス灣砂頭角にドライブし同所にて自動車より降りて一時半頃附近を散策中支那暴民數百名に襲撃され所持品始め外套上衣一切を剽奪され負傷した

▲鈴木少佐のみ袋叩きに遭ふ 香港【三二】砂頭角にて支那民衆に襲撃された鈴木少佐一行は何れも個々別々に包圍され英國武官も同様襲撃されたが他一名の日本人と同様被害は僅少である、然し鈴木少佐だけは約五十名の暴民から袋叩きに遭ひ四時半九龍の邦人病院で應急手当を受けた後同九時香港側間島病院に收容された、傷は後頭部裂傷四針縫ひ右腕に脱臼、肩胛骨骨折、全身打撲傷だが生命に別條は無い

▲無理に支那領土に連行 香港【三二】鈴木少佐の襲撃された地點については明かに英國の租借地で群衆の中には支那の巡警も交りたり彼等は負傷した鈴木少佐を無理に支那本土側に連れ込まんとしたこれに氣勢を擡げた民衆は棍棒、竹棒で殴打するやら突つくりやら有らん限りの暴行を加へたもので英國武官も彼等の仕打には極度に憤慨してゐる、尙支那側巡警は同少佐の携帯する寫眞機を奪取したが英國武官の交渉により器械のみを返却しフィルムのみを取り去つた

▲英國側から嚴重抗議 香港【三二】鈴木少佐事件に關し支那巡警が許可なくして侵入したことに對しては英國官憲も事件を重大視して支那側に嚴重抗議を發する筈

◆ 最高聯席會議可決事項 香港【三二】漢口來電に依れば國民政府は南京陷落後も尙支那の敗北を認めず飽く迄抗戰を繼續第二期抗戰準備に入り全國民衆總動員を以て最後の勝利を獲得せんと之が最高對決決定の爲過去數日間に行つて軍政最高聯席會議を開き對策を協議しつゞあつたが十八日終了した會議は蔣介石自ら主席となり汪兆銘、孔祥熙、陳立夫、王寵惠、孫科、張群、李宗仁、何應欽、即力子、白崇禧その他各軍政長官列席、軍事機密に關する各種の議案を可決したが發表されたものは次の如くである

- 一 支那軍の再編成
- 一 全國民衆總動員計畫
- 一 農業生産擴張案
- 一 軍事工業の建設案
- 一 戰時所得稅の徵收
- 等その他國民經濟の再建築、道路、鐵道、電信、電話の改善案も可決された、尙會議は十六日發表された蔣介石の抗戰繼續聲明に全會一致の贊成を與へ今後目的貫徹に邁進する旨申合せた

◆ 抗戰第二段階の體勢整備 上海【三二】外國通信社の報道によれば十八、九兩日の漢口會議に列席せる某要人は蔣介石が近く共產軍首領朱德を黃河沿岸地方總司令に任命すること江以南全流域の總司令に任命することなどが旨を確言した、尙毛澤東及び周恩來も近く國民政府の要職に任命される筈で國民政府は躍起となつて抗戰第二段階の體勢整備を行ひつゞあり目下雲南、貴州湖南各省に於て訓練中の新兵は明年二月訓練を完了する予定といひ戰車、裝甲車その他近代機械化部隊を裝備してゐると露骨してゐる

◆ 共產黨首腦軍事委員會任命 天津【三二】國民黨政府の没落ととも共產黨の勢力漸次擡頭を見てゐるが最近新たに某方面に達した情報によれば共產黨の朱德、毛澤東、彭德懷の三名は今回新たに中國共產黨を代表して國民軍事委員會の委員に任命された

◆ 支那飛行士の技術拙劣 ニューヨーク【三二】日本空軍の威力の前に支那空軍主力は今や全く潰滅するに至つたが十九日のAP上海電は支那空軍損失は支那軍飛行士の技術拙劣による所も多い旨左の如く報道してゐる

支那空軍飛行士の技術拙劣で離陸着陸の際操作を誤つて破壊したものは既に百臺以上上つてゐる、その他米國製爆撃機五臺、戰機機三十臺も同様操縦を誤つた爲め破壊し更に米國製追擊機五十臺は操縦士を求めることが出来ない爲め打棄てられてゐる始末だと言ふ

十二月廿日

◆ 青島邦人工場被害 上海【三二】我々が九工場全部灰燼【三二】炎焼を續けてゐた滄口の富士紡、四方の大日本紡は十九日夕刻まで燃え續け全燒して鎮火した模様で斯くて青島に在る我が紡績九工場は完全に灰燼に歸した

◆ 外人の生命財産は安全 上海【三二】廿日朝外國側官邊に達した確報に依れば日本側紡績を除き青島に在る外人生命財産は今の所何らの異状なき模様である

◆ 廿日朝は比較的平靜 上海【三二】その後の青島の狀勢に就き廿日朝外人側に達した消息に據ると今朝九時現在市内は無氣味な緊張の中にも比較的平靜が保

たれてゐると

▲急行中の英米軍艦 上海【三〇】目下青島に急行中の英米軍艦は左の如くである

△英國 サフオーク號、ドルセットシア號  
△米國 マーブルヘッド號、サクラメン  
ト號、ポープ號

▲在華紡善後處置協議【三〇】青島の邦人紡績工場が支那軍隊を交へた暴徒のため全滅との報に在華日本紡績同業會では廿日綿業會館に緊急委員會を開催、現在までの情報に基いて今後の處置を慎重協議の結果同興紡績社長立川國三氏、内外棉常務岡田源太郎氏並に平岡在華紡青島駐在理事を同夜上京せしめ政府と打合せを行つた上可及的速に適當なる處置を講ずることになつた

【三〇】在華日本紡績同業會では全滅を見た青島紡績工場の善後處置を講ずるため委員を上京せしめ政府と今後の對策を協議することになつたが在青島邦人紡績九社の据付鐘数は精紡機五十九萬二千鐘、織機一萬一千臺、精紡機換算合計七十五萬七千鐘に達し、一鐘當り投下資本を七十圓と仰へて五千二百九十萬圓之れに棉花及綿布のストック其他流動資産等を加へれば一億五千萬圓見當の損害とみられる、在華紡では京津地方進出のため既に青島工場の一部機械を移搬せんとする會社も相當あつた上原棉不足の折柄二、三ヶ月分の棉花手持ストックが灰燼に歸したことは相當の痛手である、併し各社とも事變解決を俟つて現地調査の上徹底的復舊策をとる筈だが差し當りこの機會に内地の高率操縦で休鍾中の紡機(約三百萬鐘)の一部を北支に移轉することが急速に進展するものとみられる

支中 戰況

海軍機九江を空襲  
○〇基地【三〇】廿日午後一時渡洋精銳部隊〇〇機は膚をつんざく寒風を衝いて長陽九江飛行場を初め各軍事施設に巨彈の雨を降らせ更に千田部隊〇〇機は時を同じうして九江に飛び之亦敵主要陣地に多大の打撃を與へた、この日九江には敵の機影を見ず我機は悠々九江上空を制壓し何れも無事歸還した

安徽省滁縣の殘敵掃蕩  
南京【三〇】南京攻略に際し揚子江左岸一帯を確保して敵退路遮断の偉功を樹てた長野、山田兩部隊は南京對岸浦口より更に戦果を西方に擴大し十七日安徽省滁縣東方十五キロの水口鎮を占據十八日には滁縣に達し目下附近一帯の殘敵掃蕩を行ひつゝある

揚子江北岸に沿ひ敵を追撃中なりし我軍は十七日水口鎮(滁縣東方約四里)を占領し翌十八日滁縣東方地區に進出せり

滁縣占領  
南京【三〇】添田、倉林等の各部隊は南京より敗退した敵大部隊を合した有力なる敵と遭遇し滁縣東方に於て激戦中であつたが善戦の後之を撃退し廿日夕刻滁縣を完全に占領し日軍旗を城頭高く翻した

揚子江北岸に沿ひ敵を追撃し十七日水口鎮を占領せる我が部隊は廿日遂に滁縣を占領致し完全に津浦線を遮断し續いて南北兩方面に敵を追撃中なり

上海一外部人工場復舊  
上海【三〇】上海發大府立貿易館入報、上海浦東、楊樹浦方面の一部外人工場では最近治安回復と共に弗々操業を復活しその就業工人は二千五百人程度である

上海一外部人工場復舊  
上海【三〇】上海發大府立貿易館入報、上海浦東、楊樹浦方面の一部外人工場では最近治安回復と共に弗々操業を復活しその就業工人は二千五百人程度である

が、事業種は染色、鐵工、石油、紡績、電燈廠等で同方面は今大變で打撃著しい方面であるだけにその工場復活は注目されてゐる

南支 情勢  
香港【三〇】九龍境界沙頭角に於ける鈴木少佐一行に對する支那暴民の襲撃事件に關し英國當局も日本に對する影響を憂慮すると共に日本人の保護につき萬全を期しつゝあるが香港政廳側の消息通は同事件に關し二十日次の如く述べてゐる

昨日二名の日本人と二名の英國武官とが九龍國境沙頭角に赴いたがこれは最近日本新聞に香港を通じ武器が支那側に輸送されつゝある旨の報道が掲載されてゐるのでその誤解を解く爲二名の日本人を國境に案内し説明を行つたもの、その際隣に案内した日英武官を目覚めて村民が突如襲撃したものであるが重傷者が無かつた事は幸ひであつた

廣東から避難者續出  
香港【三〇】國民政府の遷都後漢口と共に支那抗日運動の中心地となつた廣東は最近種々の謠言亂れ飛び廣東警察當局が種々の布告を發して市民の安定に努めてゐるのも効なく今朝來市民の香港、澳門方面に避難する者續出し各碼頭には此等避難者殺倒し大混雜を呈してゐる、尙廣東防備に當つてゐる廣東綏靖主任余漢謀は「外敵の侵入に對しては吾人は死力を盡して抗敵廣東を防禦する」と揚言してゐる

駐伊支那大使歸國  
羅馬【三〇】駐伊支那大使劉文島氏は本國政府の召還命令に接し二十日羅馬出發歸國の途に就いた、劉大使は歸國の上蔭介石氏に對し情勢報告を行ふ筈である、更に大使館陳參事官も二十一日羅馬を出發パリに向ひパリに數日滞在して海路歸國の途に就く筈

陳特使英荷相訪問  
ロンドン【三〇】蔭介石の特使として歐洲各國を行脚中の支那政府前宣傳部長陳公博氏は駐英大使郭泰祺氏と同道二十日午後四時半下院首相室にチェンバレン首相を訪問、三十分に亘り會談を遂げ同

國民政府  
上海【三〇】漢口來電に依れば重慶の國民政府は廿日北京の中國臨時政府を否認せる左の如き聲明を發表した

立せる事は中國の領土的行政的主權を侵害するものであり日本が全支を併呑せんとする意圖を實現する以外何物でもない、國民政府は北京政府のみならず日本の軍事占領地域に於ける如何なる組織と雖もこれを承認する事は出来な

な任國民政府は右聲明を發すると同時に軍事委員會に對し新政府に干與する總ての個人を逮捕拘留する權限を與へ之を逆罪として處分すべしとの命令を發した

上海【三〇】國民政府は二十日北支新政權否認の聲明を發表すると同時に新政權要人の逮捕處罰命令を發したが右は北支の各要人を始め京城總領事、鎮南浦領事等新政權の使命を認識して之に参加せんとする者續出の形勢に狼狽した同政府が敗戦の責任を回避すると共に國民に對する體面を繕ふため發表したものであつて北支新政權の地歩が斯る一片の聲明によつて動搖を來さざるは勿論である國民政府が徒に長期抵抗を呼號し自らかゝる事態を誘致しながら新政權の出現に今更ながら狼狽してゐるのは笑止の沙汰とされてゐる

駐伊支那大使歸國  
羅馬【三〇】駐伊支那大使劉文島氏は本國政府の召還命令に接し二十日羅馬出發歸國の途に就いた、劉大使は歸國の上蔭介石氏に對し情勢報告を行ふ筈である、更に大使館陳參事官も二十一日羅馬を出發パリに向ひパリに數日滞在して海路歸國の途に就く筈

陳特使英荷相訪問  
ロンドン【三〇】蔭介石の特使として歐洲各國を行脚中の支那政府前宣傳部長陳公博氏は駐英大使郭泰祺氏と同道二十日午後四時半下院首相室にチェンバレン首相を訪問、三十分

國民政府  
上海【三〇】漢口來電に依れば重慶の國民政府は廿日北京の中國臨時政府を否認せる左の如き聲明を發表した

五時辭去した  
國民なほも豪語  
ニューヨーク【三〇】國民政府は全面的敗戦の現實を前にしながらも猶長期抗戰の悪夢を捨てず政府高官連は廿日A P 漢口特派員に對し左の如く豪語した

南京の陥落は一切の手段を竭して日本に抵抗するといふ我々の決意を強めたに過ぎない、我々の意見は長期抗戰論に一致しこの點完全に團結して居るもの、蔭介石氏は外國軍事顧問の見解を徵し日本軍の進出を阻止すべき新作戰計畫を確立した

英米の干渉を熱望  
ニューヨーク【三〇】打續く敗戦で愈々窮地に陥つた支那側は長期抗戰を要語し乍らも何とか英米の援助を得て積勢を挽回せんと策動を續けてゐるが、二十日A P 漢口電によれば漢口に逃れてきた政府要人は英米の極東干渉を徳憑して左の如く力説した

最も遺憾に堪へないのは米國を始め各國が支那政府の大量の飛行機の注文を履行してくれないことだ、支那は何時も前金で支拂つてゐるのにどうして飛行機を送つてくれないのか、日本の目的の一つは支那貿易に於ける英米兩國の勢力を弱し、支那人に英米の支援頼むに足らずと思ひ込ませるにある、パネル號及び英艦擄奪事件が好い例だ、我々が日本と戦つてゐるのは間接に英米兩國に代つて日本をやつてゐるのだ、それに英米が飛行機其他軍需品を以て支那を援けたいのはどういふ譯だ、この儘で行けば恐らく日本は最後に英米の貿易をアジアから完全に追拂つてしまふだらう、日本は支那と戦つてゐるといふよりはむしろ英米兩國を目標にして戦争をしてゐるのだかし

國民政府  
上海【三〇】漢口來電に依れば重慶の國民政府は廿日北京の中國臨時政府を否認せる左の如き聲明を發表した



英米が極東で眞剣に協力しきへすれば日本を相手に競争する迄もあるまい、單なる道義的な壓力だけでも、もし夫が日本を壓へるため充分に利用されたならば日本が今後益々世界の脅威となるのを防止し得るだらう、英米がソヴエト聯邦を競争に参加させ得なかつたことは實に意外だ、ソヴエト聯邦は列強からの合圍を待ち構えてゐるではないか

**帝 國**

**少年團から皇軍慰問使**  
 【二三】大日本少年團聯盟では全國各少年團を代表して上海皇軍を慰問することとなりかねて本部において派遣團員を全國各少年團より選拔銓衡中であつたが二十日上海軍慰問團全員廿九名(内譯聯盟より四名、少年團健兒十九名、海洋少年團三名、女子少年團三名)の氏名を左の如く發表した、尙一行は廿七日午前十時卅分東京驛發廿九日午前十時各地より集合した團員と共に長崎丸に乗船長崎出帆、卅日午後上海着、明春五日まで上海に滞在して各方面守備隊、野戰病院等を徒歩にて慰問歸朝の豫定である

**團長** 大日本少年團聯盟理事  
 酒井 鐵造  
**隊長** 同本部長 田村喜一郎  
 他に聯盟より附添二名  
 少年團健兒一伊藤秀光(宮城) 高柳正介  
 (栃木) 田村稔(廣瀨) 小長井秀雄(靜岡)  
 島田太郎(清水) 古塚啓二(名古屋) 勝見芳臣(滋賀) 井辻憲一(京都) 奥山重吉(大阪) 山下健(同) 今西福藏(西宮) 金光國勢(岡山) 唐領晴男(廣島) 中野馨(山口) 田中正(仁川) 國分正二(京城) 吉田盛(高雄) 川村次郎(東京) 林興壽郎(同)

海洋少年團健兒一 日暮瑞穂(東京) 加藤兼雄(横須賀) 三崎千年(吳)

女子少年團代表一 岡本千枝子(五大森區) 入新井町四ノ八、松本房子(吾横濱市) 汐入町五八〇、成川三保子(四横濱市) 汐留町四〇

**戰死將校氏名**

【二三】原隊發表 ○〇方面に戰闘中歿せる將校左の如し  
 ▲牧野部隊 少尉 塚本 正雄  
 主計少尉 大野八郎 左衛門

**英・米艦不祥事件**

**帝國態度**  
 大本營海軍報道部公表  
 【三四】(十二月十四日午後九時發表) 我海軍航空隊飛行機に依る米國軍艦「パネー」及米國商船並に英國艦船爆撃事件經緯次の如し

十二月九日頃以來南京城を包圍攻撃中の我陸軍部隊に協力中なりし我海軍航空隊は十二日正午に至り「大小汽船十隻及戎克多數敵敗殘兵を搭載し南京上流十二運乃至廿五運附近を遡江中」との情報に接し直に航空兵力の一部を以て之を攻撃に向はしめたり、右の飛行機中數機は午後二時卅分頃南京上流約十五運に於て戎克多數敵艦を横断せる大型商船二隻小型汽艇數隻及砲艇らしきもの三隻を發見し右大型商船に對し爆撃し砲艇らしきもの三隻より射撃を受けたり、然るに同夜英國海軍側より我支那方面艦隊に對する照會に依り我海軍飛行機の攻撃せる前記艦艇群中に英國軍艦クリケット、スカラブ及び英國商船一隻ありしこと判明し我支那方面艦隊司令長官は直に艦隊參謀長をして在上海英國先任指揮官たるフルマンス艦

長を訪問陳謝せしめたり、又別働せる飛行機數機は南京上流廿六運附近に汽船四隻を發見、午後二時廿五分頃之に爆撃を加へ一隻を擊沈他の三隻に火災を生ぜしめ續いて附近棧橋に構付せんとする一隻を擊沈せり、飛行機搭乗員は本攻撃前後を通じ汽船には國旗を認めず支那兵らしきもの多數の乗船せるを認め且爆撃の際船體白色塗の一隻より射撃を受けたる旨報告せり、然るに翌十三日朝に至り米國東洋艦隊側より昨十二日午後二時卅五分以來砲艦「パネー」の無線電信連絡絶へたる旨照會に接し我支那方面艦隊司令長官は直に調査を行ひ茲に初めて昨日我の擊沈せる船は前後の煩燥より察し米國軍艦「パネー」及米國商船なりと判明せり、爰に於て我支那方面艦隊司令長官は直に揚子江上船舶爆撃中止に關し必要なる訓令を與へ且つ我砲艦及水雷艇各一隻を急派し又飛行機を以て軍醫及醫療品を送る等遭難艦船乗員の救助に努むると共に自ら米國アジア艦隊司令長官を訪問し陳謝せり

右米國及英國の軍艦及商船に對する我海軍航空隊飛行機の爆撃は勿論我方の故意に出でたるものに非ず全く過誤に基く不幸なる事件にして之に關する善後處置に關しては各方面に於て萬遺憾なきを期しつゝあり

**パネー號遭難者氏名**

上海【三五】十五日夕刻までに判明した米國砲艦「パネー」號遭難事件の主なる犠牲者左の通り

△死者 サンドロ・サンドリ(イタリヤ新聞記者)、チャールト(パネー號倉庫番)、カールソン(スタンダード石油船美女號船長)

△負傷者 ユーゲツツ(パネー號艦長)、アンドリュース(同士官)、ジースト

(同)、ダビス(同士官補)、バックストン(米國大使館附陸軍武官)、ガツン(米國大使館書記生)

**外相米大使訪問**  
 【三三】廣田外相は十三日午後三時赤坂の米國大使館にグルー大使を訪問十二日南京附近において生起せる我が海軍の米艦認事事件に關し遺憾の意を表明した尙齋藤駐米大使をして國務省に遺憾の意を表するやう訓電を發した

**近藤副官兩大使館訪問**

【三四】(海軍省副官談)海軍省近藤副官は十三日午後米國大使館を今朝又英國大使館を夫々訪問し各大使館附海軍武官に對し同事件に關し我海軍大臣の代理として陳謝し之を本國に傳達方依頼せり

▲奧村書記官蕪湖へ【三五】在上海帝國大使館奧村書記官は十四日飛行機で蕪湖に急行し同地淀泊中の米國砲艦「パネー」に於て少將を訪問し川越大使の代理として「パネー」號事件につき深甚なる遺憾の意を表明し陳謝し、負傷者及び遭難生存者の手當並に救済に關しては日本帝國國は萬遺憾なきを期してゐる旨を述べ更に英國砲艦「パネー」號に赴き艦長に對し同様の陳謝をなし現場を視察後同日上海に歸還した

向「パネー」號及びスタンダード石油所有船の遭難避難者は「パネー」號水兵六名、スタンダード石油會社關係者七名、其他約六十名で一旦和縣西方約廿哩の合山に避難してゐるが十五日朝同地を出發し同日夕刻蕪湖に到着した

**英米兩大使宛外相公文**

【三三】米國砲艦「パネー」號爆沈事件及び英國砲艦「レイ・バード」號砲擊事件に關する外交措置に就き外務省では十四日午後十時半左の如く發表した

▲外務省發表

米國砲艦「パネー」號及商船三隻爆沈事件に關しては十二月十三日廣田外務大臣は不取敢在京グルー米國大使を往訪し帝國政府の遺憾及陳謝の意を表し同時に在米齋藤大使に同様の措置を取らる様電訓し更に十四日公文を以てグルー大使宛帝國政府陳謝の意を表明せり、尙米大使に於ては齋藤大使は十三日ハル國務長官を往訪し帝國政府の訓令により深甚なる遺憾の意を表明する所ありたる處右に對し國務長官は國際案件は總て冷靜且有効的に處理する建前なるも今回の「パネー」號事件には喫緊を禁じ得ざりし旨を述べ既に本件は大統領にも報告せられ大統領も亦多大の關心を示し居れり、他方英國砲艦「レイ・バード」號が蕪湖に於て帝國軍により統砲擊せられたる事件に關しては廣田外務大臣は不取敢十三日午後在京クレイギー英大使を往訪し此不幸なる事件の發生に對し帝國政府を代表し深甚なる遺憾の意を表明せるが更に十四日右砲艦の外英砲艦「パネー」は蕪湖に於てクリケツツ及スカラブの二砲艦は南京に於て是亦統砲擊を蒙りたる事判明せるに就き同日クレイギー大使宛公文を以て帝國政府を代表し正式陳謝する所ありたり

**△グルー米國大使宛廣田外相公文**

以書翰啓上致候陳者貴國海軍砲艦「パネー」號及びスタンダードの揚子江上に於て本月十二日帝國海軍飛行機のたむ爆撃を蒙り沈没せしめられたる事件に就ては不取敢本大臣より閣下に對し帝國政府の陳謝を米國政府に傳達方申入の次第有之候處其後本件に關し出先官憲より接受せる報道に依れば支那軍隊南京を脱出し汽船にて揚子江上流に向へりとの情報に接したる帝國海軍航空隊は之を追撃して前記地點に到り之等艦船を發見せる處橋上よりの視認狀況良好ならざりし爲爆撃に當り相

互に衝突せり

當低高度迄降下したるも何等米國艦船たるの標識を認識し得ざりし爲バネイ及スタンダード會社所屬艦を以て脱走支那兵輸送に従事する支那汽船なりと誤認し之に爆撃を加へて遂に沈没に到らしめたること判明致候、之に依て觀るに本件は全く過誤に基きて發生したる事件なること明かなるも米國軍艦及汽船に損害を與へ其の乗員に死傷者を生ぜしむるに至りたるは帝國政府の深く遺憾とするところに於て茲に篤く陳謝の意を表し候、尙帝國政府は本件に依りて生じたる一切の損害に對する補償をなし並に責任者に對する適切なる處置を講ずべく且出先官憲に對しては重ねて此の種事件を繰返さざる様最も嚴重なる命令を既に發出せる次第に有之候

帝國政府は此の遺憾なる事件に依て兩國間の國交に累を及ぼしめざらんことを衷心より冀望し前記の通帝國政府の誠意を披瀝致候に就ては右の趣本國政府に御傳達相成度此段申進旁々本大臣は茲に重て閣下に向つて敬意を表し候 敬具  
昭和十二年十二月十四日  
外務大臣 廣田 弘毅

頭米利加合衆國特命全權大使  
ジョセフ・クラーク・グルー閣下  
△クレイギー英國大使宛廣田外相 公文

以書翰啓上候、陳者本月十二日蕪湖及南京方面に於て貴國軍艦「デイバード」、ピー、クリケット及スカラップが帝國軍より誤つて銃砲機撃を受けたる事件は帝國政府の甚だ遺憾とする所にして本大臣は茲に帝國政府の名に於て深厚なる陳謝の意を表し候、帝國政府は此種事件再發防止の爲即時必要な措置を執りたる事を茲に通報すると共に本事件責任者に對しては速に調査の上適當なる處置を執るべく又貴國側の被害に對しても必要な

賠償をなすの用意ある次第を附言致候尙日英兩國間の傳統的友好關係が此等の不幸なる事件により影響せらるゝこと無からんことは帝國政府の衷心より切望し居る所に有之候  
右申進旁々本大臣は茲に重ねて閣下に向つて敬意を表し候 敬具  
昭和十二年十二月十四日  
外務大臣 廣田 弘毅

大不列顛特命全權大使  
ゼ・ライト・オノラブル・サー・ロバート・クレイギー閣下  
伊大使外相訪問  
【三・三〇】 駐日伊太利大使アウリツチ氏は十五日午前十一時五分外務省に廣田外相を訪ひ要談を遂げ同十一時卅三分辭去した

外相申意を表す  
【三・三一】 米國バネー號に同乗し不幸遭難死亡した伊太利「スター」紙南京特派員サンドロ・サンドリ氏の奇禍に對し外務省では直ちに丁寧なる弔問を對しが十六日更に廣田外相はアウリツチ駐日イタリヤ大使宛に公文を以て弔意を表し併せて帝國政府は同氏の奇禍に對し充分なる補償の用意ある旨を申入れた

▲井上歐亞局長伊大使訪問 【三・三二】 タンパ紙特派員サンドロ・サンドリ氏は十五日夕刻に到りその死亡説が確實視されるに到つたので井上歐亞局長は午後六時芝罘三田の伊太利大使館にアウリツチ大使を訪問  
た(偶發的誤認)に基く事件の結果とは言へ貴國スタンパ特派員サンドリ氏が悲しき犠牲となられた事に就ては深き弔意と陳謝の意を表すものである、殊に同氏が常に帝國の立場を理解し堂々正義の筆陣を張られてゐた功績を想へば誠に哀悼の辭を知らざる所である

と述べ深甚なる弔意を表し同六時半頃辭去した  
廣田外相公文  
【三・三三】 伊太利新聞記者サンドロ・サンドリ氏に就ては十五日夜死亡に關する公文に接したるの左の通同大使館廣田外務大臣公文を以て改めて申入るゝ所があつた

以書翰啓上致候陳者本月十二日揚子江上に於て帝國海軍飛行機が誤て米國砲艦バネー號に爆撃を加へたる際偶々同艦に乗合せたる貴國人新聞通信員サンドロ・サンドリ氏は右爆撃に依り遂に死亡したる事件の發生を見たるは今次支事變以來の貴國官民の我方に示されたる極めて友好なる態度に頼み帝國政府の特に遺憾とする所に有之茲に帝國政府の名に於て深厚なる弔意を申入候に付貴國政府へ御傳達相成度候、尙帝國政府は本件被害に對しては充分補償の責に任するの用意ある旨を附言致候  
右申進旁々本大臣は茲に重ねて閣下に向つて敬意を表し候 敬具  
昭和十二年十二月十五日  
外務大臣 廣田 弘毅

伊太利特命全權大使  
ジヤキント・アウリツチ閣下  
英の抗議に眞意説明  
【三・三四】 駐日英國大使クレイギー氏は十六日午前十時卅分外務省に廣田外相を訪問し英本國政府の訓令に基くと前提し英國政府の主張を詳細明記せる對日抗議通牒に關する覺書公文書を正式手交して後去る十四日貴國政府より接受せる公文は本通牒にもある如く商船砲撃事件には一切觸れてゐないが英國政府としては過去に遇發せる一切のこの事件を總括して抗議を申込むものなり

砲艦並に商船の砲撃事件については帝國政府に於て最も遺憾とするもので深く陳謝する處である、隨つて政府としてはこの種事件の再發防止並に事件の適正なる措置につき貴意を得るよう努力する  
と聲明し會談約一時間にして同十一時卅分會見を終り更にクレイギー大使は同僚堀内次官と會見事件の善後措置につき要談を遂げ午後零時半辭去した

電醫官報告  
上海 【三・三五】 (艦隊報道部午後五時發表) バネー號遭難者救助地港に派遣せられた軍醫官は本日午後五時歸着せりこの報告に依れば同軍醫官の治療せる外人八名、支那人十三名の負傷者は全部擧擲の破片及び爆撃の際構造物の四散せるに依るものにして小銃、機銃彈に依る負傷者なし、尙此の外に外人十名の負傷者あるが之も全部擧擲に依るものである

▲遭難者上海着 上海 【三・三六】 バネー號遭難事件犠牲者伊太利人サンドロ・サンドリ氏(伊太利新聞記者)他三名の遺骸と負傷者十五名(中十一名は重傷)は十七日午後四時四十分遭難現場より急行し來つた米國砲艦「オアフ」號で上海に到着した

▲遺骸川家達公は十五日米國々務長官宛懇切なる謝電を發したが十七日折返し米國國務長官よりグルー米國大使を通じ德國公使宛  
【三・三七】 バネー號事件に對し日米協會々長藤川家達公は十五日米國々務長官宛懇切なる謝電を發したが十七日折返し米國國務長官よりグルー米國大使を通じ德國公使宛

會見長宛  
今回のバネー號の不幸なる事件に對し貴下の寄せられたメッセーヂは直ちに大統領閣下に傳達したが大統領はじめ一同貴下の謝辭を了とし深く感謝するものである  
【三・三八】 大森區洗足高女生徒代表海軍省訪問見舞金寄託、八角中將令息五郎君海軍省訪問「遭難したイタリヤ新聞記者の遺族に」と金廿圓寄託、同じく海外婦人協會、大日本航空婦人會代表慰問金寄託、永田福一商店一同慰問金五百圓寄託、深川區明治第二小學校六年生六名外務省訪問慰問金五圓寄託、藤田てい子さん慰問金十圓と慰問の手紙、日本基督教聯盟ニューヨーク國際基督教聯盟會長モット博士宛謝電  
【三・三九】 大船スター連六名アメリカ大

記者聯盟申意  
【三・四〇】 新聞通信記者團總聯盟は過般米國軍艦バネー號事件に遭難した伊太利スタンパ紙特派員サンドロ・サンドリ氏の死を悼み同國宣傳大臣、新聞記者フアシスト全國同業組合、スタンパ社宛電を發したが十八日午前十一時代表者六名は伊太利大使館を訪問アウリツチ大使に會見弔意を表した、之に對し同大使は我が國の從軍記者に既に十數名の犠牲者を出したことにつき哀悼の意を表した

各文化團體慰問協賛  
【三・四一】 日米協會ロタリー俱樂部外卅三の文化團體は廿日午後四時より帝國ホテルで會合揚子江米國艦船遭難者弔慰方法に關する協議會を開催弔慰文をした、よめ米大使を通じ米國朝野に之を傳達し更に明年一月廿日を〆切りとして弔慰金を募集し之を遭難關係者に贈る事に決定した

國民慰問殺到  
【三・四二】 文化學院生徒代表アメリカ大使館訪問、九段の百合高女生徒代表海軍省訪問バネー號遭難米人の爲に見舞金寄託、山田光雄、英雄兩君外務省訪問慰問金七圓寄託等

大森區洗足高女生徒代表海軍省訪問見舞金寄託、八角中將令息五郎君海軍省訪問「遭難したイタリヤ新聞記者の遺族に」と金廿圓寄託、同じく海外婦人協會、大日本航空婦人會代表慰問金寄託、永田福一商店一同慰問金五百圓寄託、深川區明治第二小學校六年生六名外務省訪問慰問金五圓寄託、藤田てい子さん慰問金十圓と慰問の手紙、日本基督教聯盟ニューヨーク國際基督教聯盟會長モット博士宛謝電

大船スター連六名アメリカ大

使館訪問慰問金、慰問品贈呈、神奈川縣の大和學園生徒代表海軍省訪問金廿圓、精華高女代表表五十圓、王子區鶴澤耕一氏金廿五圓、横濱市中島食堂本店々員一同金廿圓、等

【三二八】横濱の英和女學校生徒代表海軍省訪問慰問金廿圓と慰問金を寄託、朝鮮の除東均君金一封、立正女學校生徒代表英國大使館訪問花束と英文の慰問文、同じく岡本智恵子さん金一封、常盤松高女生徒代表アメリカ大使館訪問人形と金卅圓を、同じく東京文具卸商組合代表金百圓をパネー號のために贈呈、外務省情報部のタイピスト澤田貞子さん金五圓を獻金、大森區の櫻幼稚園生徒金三圓と慰問の手紙を海軍省へ、同じく三十日女子さんが金廿一圓を、足立區第二高等尋常小學校代表金十圓を獻金、その他江南の戦線から負傷して後送される白衣の勇士松岡昇軍曹等が七圓七十八錢を、看護婦さん達も十一圓を献出等々

### 三國態度

#### 國務省對策協議

米  
國務省對策協議  
ワシントン【三二三】米國々務省は米艦パネー號不祥事件に關し十三日午前二時間餘に亘り首腦會議を開催時過ぎハル國務長官はホワイト・ハウスにルーズウェルト大統領を訪問し約廿分間會談を遂げ午後一時國務省に歸還し齋藤駐米大使の訪問を受けた、ハル長官は本日午前より午後一時過ぎ迄專らこの事件の處置に忙殺され本日は午後零時半の新聞記者團との會見を中止したが情報部長マクドモット氏は昨十二日夜ハル長官よりグルー駐日大使に發した訓令並にグルー大使より右

訓令を受ける前に發せられた報告を詳細に朗讀した、グルー大使は特に廣田外相が自ら公電に接しないが同盟上海電により米艦事件を承知したので取急ぎ來訪を深甚なる陳謝の意を表すると述べた旨を報じて居り日本が逸早く謝意を表し殊に廣田外相が前例なく米國大使館を訪問したことは頗る好感を持たれてゐる

#### 政府態度慎重

ワシントン【三二三】パネー號撃沈事件に關し海軍省並に國務省當局は沈黙を守り一切の言明を避けてゐるが頻りに情報蒐集即刻ルーズウェルト大統領の手に提出し得るやう準備を整へてゐる、今後如何なる手段に出るか全然不明だが米政府當局が現在迄に入手した情報は極めて少なく目下日本政府のコミュニケ並に出先當局からの報告到着を待つてゐる

#### 中立法發動要望

ワシントン【三二三】パネー號事件に關し米國內の主要六平和團體は十三日再び共同聲明を發表し即時中立法の發動を要望した、聲明要旨左の通り  
この際中立法の發動こそ米國政府が經濟的利權の擁護の爲に戦争に訴へる意圖なきこと並に自國の僅少な權益と共に外國の莫大なる權益を擁護するため米國人に納得させる唯一の方法である

#### 事件の影響懸念

ワシントン【三二三】パネー號事件に關し日本政府が直ちに責任をとつて正式に遺憾の意を表明したことは非常に好感を以て迎へられ最初の緊張は著しく緩和され以て議會方面でも事態の悪化を防ぐ爲め極端な批評を控へ目にしてゐるが英米の輿論が日支事變に對し漸く焦慮し出した時

この事件が起つたことは輿論に好ましくない影響を及ぼすだらうことは否定出來ない、米國政府は日米兩國間の軋軋を廻避する爲めに努力するだらうがこの事件がきっかけとなつて日貨排斥運動に拍車をかけるやうなことになるはせぬかと懸念されてゐる、更に消息通方面ではパネー號事件により敗戦の支那は失意の裡に新しい希望をとりかへし列國からの救ひの手を期待して益々長期抵抗の決意を固めるに至りはしないかと觀測してゐる

#### 議員連平靜

ワシントン【三二三】ニューヨーク州選出共和黨下院議員ハミルトン・フイッシュ氏は十三日パネー號事件に關しU.P記者に左の如く語つた  
この事件は米國が十隻もの砲艦を支那水域に置く政策を續ける限り早晚一度は必ず起るべき一つのエピソードに過ぎぬ、これ等の砲艦は數年前既に支那から引揚げるべきであつた、上海、南京間の揚子江が既に日本軍の支配下にある事實に照し米國はその軍艦を戰區區域外に撤收するが最善の政策である、損害が多からうが少からうがそんなことは問題でない、たゞ我々は冷靜を持し決して自らを失つてはならぬ、主戰論或は戦争を惹き起す處ある激情の如きは最も慎まなければならぬ

その他の上下兩院議員の見解は左の如く  
二、三の例外を除き極めて平靜である  
△キー・ピットマン氏(上院外交委員長 民主黨議員)一連の不祥事件の續發は漸次我々の容認し得ない程度に達進んでゐる様だ、日本政府が遺憾の意を表したのみでは我々は満足出來ぬ、責任の所在を明らかにし責任者を處罰すべきだ  
△ワイリアム・ボラー氏(同前外交委員 長共和黨議員)パネー號事件の發生は遺憾千萬だがこれにより米國政府が何等か過激な行動に出ることを必要とする事態は何も存在してゐない  
△ヘンリー・シブスタッド氏(農民黨 上院議員)米國人はずつと以前に支那から撤收すべきであつた、米國支那駐屯部隊の速やかなる引揚げこそ望ましい  
△トーマス氏(民主黨上院議員)日本政府が直ちに全責任をとると云ふから重大な國際問題に迄發展するとは思はない、責任を回避する場合に始めて閣議が起るものだ  
△ホーマー・ボーン氏(同)パネー號事件の發生は余が從來唱道し來つた米國は戦争區域に用はない、といふ主張の正しいことを再び實證したものである  
△ルイス・シュワレンバツハ氏(同)米國が飽く迄在支權益を擁護しようとするれば不祥事件の發生により米國の平和は異常な危機に曝されることとならうが、かゝることは余の賛成し得ない所である  
△アルベン・パークレー氏(同)支那に於ける米國艦隊の引揚げには賛意を表しかねる  
△ロバート・レイノールズ氏(同)パネー號事件の如きは當然豫想された所で決して驚かない、全世界を警備しようなどといふ途方もない野望を棄つべき時が來たのだ、警備が是非したいといふなら國內的にいくらでも警備することがあるではないか、米國には目下四百萬以上の法律蹂躪者犯罪者が存在してゐる、英國は支那に三十億佛以上の莫大な投資を擁しこれが日本に侵されるのを虞れて米國を唆して火中の栗を拾はせやうと努めてゐるからその手に乗つてはならぬ

△ワイリアム・キング氏(同)日本は米國も亦締約國たる九國條約を意識的に干犯し罪なき國民に對し假借なき戦を續けてゐる、日本人は米國を始め九國條約の締約國の權利を蹂躪されてゐること全く無關心である、日本はたゞ他國が頑強な抗議を提出しても侵略戦争を停止しはしないであらう  
△ヴァン・ナイス氏(同)悲惨極まることだが併し行動を起す前に先づ爲すべきことは凡ゆる事實を詳細に調査することだ  
△ヘンリー・アスハースト氏(同)米國の陸海軍が支那に派遣されてゐる限り米國の人心を刺戟するから種類的事件は必ず發生するのだからこれ等兵力の撤收が絶対必要である、一九三二年英國が米國の對日共動動作の提議を拒絶して以來世界政治家の憂ふべき墮落が始まつたのである、上院議員の中で開戦に賛成する者は一人もあらず、故に余は支那に於ける米國の活動を直ちに停止するやう要望する  
△バット・マツカラン氏(同)在支米國居留民は政府の警告があつたときに引揚げるべきであつた、彼等はそれの利己的な利權擁護の爲に米國を危地に追ひ込んでゐる  
△ハイラム・ジョンソン氏(共和黨上院議員)余は戦争を欲しない、故に戦争防止の爲如何なる努力も惜しまない積りである、真相が判明する迄批評は差控えたい、尤も余の沈黙を以て余がこの事件を黙認すると思はれては困る  
△サウスオフ氏(民主黨下院議員)米國務省が英國政府がなした如く在支居留民の保護手段を講じたならかゝる事件は發生しなかつたであらう  
△メルヴィン・マーズ氏(共和黨下院議員)パネー號事件は米國が極東から手

を引くべしとの主張を正當化する新し  
い事實である

△ハロルド・ナツソン氏(共產黨下院議  
員) 對日貿易を完全に禁止すべし  
駐英代理大使英外相訪問

ロンドン【三】駐英米國代理大使ハ  
ーシエル・ジョンソン氏は十三日正午過  
ぎ英國外務省にイーデン外相を訪問し英  
米艦船攻撃事件につき長時間に亘り協議  
を遂げた、終つてイーデン外相は首相官  
邸にチェンバレン首相を訪ひ會談内容を  
詳細報告した、英艦射撃事件に對する英  
國政府の對策は未だ發表されないが英米  
兩國はこの問題につき何事か協議してゐ  
る模様である

グルー大使へ訓電

ワシントン【三】ハル國務長官は十  
三日駐日大使ジョセフ・グルー氏に訓電  
を發し廣田外相に對して米國政府はパネ  
ー號事件を極めて重大視してゐることを  
申入れると同時に將來米國艦船並びに市  
民に對する同様の事件の再發を防止する  
爲凡ゆる注意を拂ふやう要求方を命じた

齋藤ハル會見内容

ワシントン【三】ワシントン駐劄帝  
國大使齋藤厚氏は十三日午後一時過ぎ本  
省の訓令に基き國務省を訪問ハル長官に  
會見の上パネー號不祥事件につき帝國政  
府の深甚なる遺憾の意を表明した後左の  
如く述べた

日本當局はパネー號の生存者に對し日  
下和縣に於て救済に努力中であるが該  
地方に於て日支兩軍の交戦猛烈を極め  
て居るため救済は困難を加へてゐる  
之に對しハル長官はルーズヴェルト大統  
領署名の覺書に基き米國政府の態度を左  
の如く述べた

ルーズヴェルト大統領は揚子江上の米  
國及びその他の非支那船舶に對する無

差別的擧げの報道に深き衝動と懸念を  
感ずるものである、米國政府は事件に  
關する一切の事實を蒐集しつゝあり近  
く之を日本政府に對し提示するであら  
う、ついで日本政府に於て本事件につ  
つき米國政府に充分遺憾の意を表明し  
充分なる賠償を行ふと共に將來この種  
の攻撃が繰返されぬ様保障方法を確か  
に考慮されんことを希望するものであ  
る

齋藤大使語る

ワシントン【三】齋藤大使はハル國  
務長官と會見後新聞記者團に對し次の如  
く語つた

事件は大きな過失である、日本政府は  
本事件發生を衷心遺憾とする、日本空  
軍の射手はパネー號を支那兵を乗せ逃  
亡する支那船と誤認したものであつて  
全く偶發的であること勿論である、日  
本軍には米國軍艦を攻撃する理由は一  
つもない、自分が受取つた情報ではパ  
ネー號擧げは支那兵を乗せた船舶は全  
部擧げせよと命令を受けてゐた海軍機  
によつて行はれたものである

尙平田陸軍、小林海軍兩大使館付武官は  
大使と相前後して夫々陸海兩省首腦を訪  
問訓令に基いて遺憾の意を表し夫々陸海  
軍兩長官に傳達方を依頼した

圓滿解決せん

ワシントン【三】齋藤大使がハル國  
務長官と會見後出された國務省發表より  
見てパネー號事件は圓滿に解決するもの  
と見られる、問題は此の種事件の再發を  
防ぐことである

對日通牒全文

ワシントン【二】米國務省はパネ  
ー號事件に就き十四日駐日グルー大使を  
通じて日本政府に對し公式の通牒を送つ  
たが右通牒全文は左の通り

米國政府並びに國民は米國砲艦パネー  
號が日本飛行機の擧げにより沈没し更  
に米國商船メイビン號、メイアン號、  
メイサン號が同様に沈没乃至火災を生じ  
た事實により大きな衝動を受けた  
この場合重要な事實は  
一 以上艦船が何人にも確實明白な權利  
によつて揚子江を航行しつゝあり  
一 何れも米國國旗を掲揚し  
一 合法的且つ妥當な業務に従事し  
一 事件發生當時は危險地域から米國官  
民を避難せしめつゝあり  
一 危險を避ける爲數回に亘り位置を變  
へつゝ、通航してゐた際日本機擧げによ  
り攻撃を受けたことである

右の攻撃に關し上海に在る日本海軍の責  
任ある士官は米國アジア艦隊司令長官に  
對し  
一 右四隻の艦船は何れも揚子江を上流  
に向け通航しつゝあり  
一 日本軍飛行機は三百米の高度を下降  
して國籍を確めんとして國旗を識別し  
得なかつた結果  
一 日本軍飛行機は相次いで攻撃を行ひ  
遂に米國商船一隻に損害を與へ砲艦パ  
ネー號並に其他米國商船二隻を沈没せ  
しめるに至つた

旨を通告した  
現在の不幸なる日支紛争が勃發して以來  
日本政府並びに各出先當局は米國政府並  
びにその出先當局に對し日本政府並びに  
日本軍は外國の權益を充分に尊重する意  
圖並に目的を有する旨繰返し保障を與へ  
て來た、然るに日本軍は數回に亘り米國  
の權益を侵害し米國民の生命を著しく危  
殆に傾せしめ且つ米國民の財産を損壞し  
た、日本政府は數度に亘り以上の諸事實  
を容認して遺憾の意を表明すると共に斯  
る事件の再發を防ぐ爲め凡ゆる豫防措置  
を講ずる旨の保障を與へた、今回の事例

に於ける日本軍の行動は米國民の權利を  
全然無視し米國民の生命を損し且つ米國  
官民の財産を損壞したものである、斯る  
事情の下に於て米國政府は日本政府に對  
し  
一 公式に文書によつて遺憾の意を表明  
し  
一 完全且つ包括的な賠償を行ひ  
一 且つ今後米國民の在支權益並びに財  
産が如何なる場合にも安全を保障され  
る様決定的且つ特別の手段を探る旨の  
保障を與へる  
ことを要請し且つ期待するものである

ル大統領語らざ  
ワシントン【三】ルーズヴェルト大  
統領は十四日ホワイトハウスに於ける新  
聞記者との共同會見に於てパネー號事件  
に關し記者側より  
米國政府はパネー號事件の結果支那の  
危險地域にある米國人を全部引揚げさ  
せる事の方針を變更する考へはないか  
と質問したに對し  
そらいふ考へはない  
と多くを語らずその他の質問に對しても  
一切言明を避けた

華府の空氣漸次平靜  
ワシントン【三】ハル國務長官と記  
者團との十四日の會見は記者團から別に  
辛辣な質問も出ず「廣田外相がグルー駐  
日大使に手交したと傳へられる正式回答  
を接受したか」との質問に始まり始終穩  
健良好な空氣中に會見を進めた、ハル國  
務長官は「十三日夜グルー大使をして日  
本政府に手交せしめた通牒に對しては未  
だ回答を接受せず」と述べグルー大使よ  
り通牒手交前に廣田外相が與へた回答に  
付ては言及を避けた、次で「今回のパネ  
ー號事件に依り英米共同動作説がロンド  
ンから傳へられてゐるが如何」との質問

があつたがハル長官は之に對し何等言ふ  
事はないとして黙殺し、更に賠償要求の  
範圍如何との質問に對してはハル長官は  
「賠償要求の見積りは未だ出來てゐない」  
と答へた、米國政府筋には今回の事件に  
依り特に英米が緊密な連絡を取るが如き  
意圖は見えないが英國方面からの報道は  
頻りと此の問題に言及しパネー號事件は  
日本が故意且つ挑戰的に出たものと迄  
傳へるものもある、もとより此の種風説  
は政府側の信用を得てゐないが一部には  
此の種の空氣を煽らんとするものもある  
ことは釋戒すべきだ

緊張著しく緩和  
ワシントン【三】ハル國務長官は十  
三日齋藤大使との會見に際しパネー號事  
件に對する米國の態度を明かにしたが日  
本官邊がこれを冷靜に迎へ且つ覺書の趣  
旨を大體受諾したとの東京電報は米國民  
に非常な好感を以て迎へられ十四日の夕  
刊は一齊に大見出しで書き立てゝある  
文書を以て改めて抗議か  
ワシントン【三】米國政府はパネー  
號事件につき日本の外務、陸海軍當局が  
速かに遺憾の意を表明し誠意を披瀝した  
ことに對し満足はしてゐるが何分事件を  
重大視して居り現地よりの詳細な公式報  
告の到着を俟つて改めて文書を以て日本  
政府に對し強硬な意思表示をなすものと  
見られる、然し各方面の觀測は此の事件  
により日米國交が重大化するやうなこと  
はあるまいといふに一致してゐる、尙上  
院方面では其の意見が政府の政策に重要  
影響を與へることを顧慮し極めて慎重な  
態度を持して居り殊にナイ氏ははじめ軍  
需工業取締委員會方面では米國の中立的  
立場を破壞するやうな處置には絶對反對  
の態度を示してゐる

があつたがハル長官は之に對し何等言ふ  
事はないとして黙殺し、更に賠償要求の  
範圍如何との質問に對してはハル長官は  
「賠償要求の見積りは未だ出來てゐない」  
と答へた、米國政府筋には今回の事件に  
依り特に英米が緊密な連絡を取るが如き  
意圖は見えないが英國方面からの報道は  
頻りと此の問題に言及しパネー號事件は  
日本が故意且つ挑戰的に出たものと迄  
傳へるものもある、もとより此の種風説  
は政府側の信用を得てゐないが一部には  
此の種の空氣を煽らんとするものもある  
ことは釋戒すべきだ



更に正式回答期待

ワシントン【三・二四】 廣田外相が駐日...

英米協力を力説

ワシントン【三・二四】 米國海軍聯盟會長...

ハル長官答辯機運

ワシントン【三・二五】 英國政府は最近の...

米國政府はパネー號事件に關し英國と

共同乃至全く獨自に極東で海軍の示威...

共同乃至全く獨自に極東で海軍の示威...

政府詳報を鶴首

ワシントン【三・二六】 米國政府は極めて...

海軍も驚愕

ワシントン【三・二七】 米國海軍作戦部長...

日本の回答を待つ

ワシントン【三・二七】 米國政府は詳報の...

海軍の示威考慮せず

ワシントン【三・二八】 パネー號事件に關...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

とを確認してゐる 但し記者團から...

ル大統領聲明回避

ワシントン【三・二七】 ルーズヴェルト大...

齋藤ハル懇談

ワシントン【三・二七】 駐米大使齋藤博氏...

日本の回答を待つ

ワシントン【三・二七】 米國政府は詳報の...

海軍の示威考慮せず

ワシントン【三・二八】 パネー號事件に關...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

つたとして居り又海軍方面でも日本海...

重要閣議

ワシントン【三・二八】 米國政府は十七日...

態度硬化か

ワシントン【三・二八】 十八日のニュー...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

し頗る満足しある、政府としては極東...

ハル國務長官は如何なる種類の海

軍行動も考慮したこともなければ現在...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

事變の圓滿解決を希望

ワシントン【三・二八】 ニューヨーク・タ...

によれば米國の實隊艦隊オースタ  
號は上海を出發目下マニラに向け急航中  
であるが米艦隊司令部會は十八日上海  
に於てマニラへ同行を嫌つた軍人以外の  
パネー號生存者の審問を急いであると言  
はれる、一方オースタ號は航海中船内  
に於て海軍各人の生存者の審問を繼續す  
る筈で廿一日マニラに入港する迄に之を  
完了、入港と共にワシントンに向け報告  
書を發送することとなつてゐるが艦隊當  
局は事件の重大性に鑑み生存者に對し嚴  
重な口止めを言ひ渡した

パネー號事件映畫

ニューヨーク【三二〇】ユニヴァーサル映  
畫會社ニユース映畫部は十八日會社カメ  
ラマン、ノーマン・アレー氏の撮影した  
パネー號事件の實寫映畫が来る廿八日ニ  
ユニョークへ到着同時にホワイト・ハウ  
ス及び國務省に配給する旨發表した

平和團體排日決議

ニューヨーク【三二〇】米國の民間平和  
團體五十は十八日ニューヨークに於てロ  
バート・レイ博士の下に合同大會を開き  
日支紛争に關し討議した結果左の決議を  
採擇した

- 一 日本の侵略排斥のため委員會を組織  
し民衆大會を準備する
- 一 製造業界に對し適當な補代用品の生  
産を要求し同時に聯邦通商委員會に對  
し日本製製品たることを明らかにする  
ため製品に正確な標印を強制的に貼布  
する様請願する
- 一 戦費負擔と之に由來する經濟的困難  
につき日本國民に同情を表明する

一 日本が條約上の義務に從ひ支那から  
撤兵する場合には積極的に對日經濟援  
助手段を講ずる

更に席上米國外交政策協會々長レイモン  
F・ビュニール氏は日本に對する國際實

易並に金融ポイコット案を提唱した後、  
「支那及び世界に對する日本の正當なる  
要求」調整のためのワシントン會議招集  
案を提議した

齋藤大使放逐

ワシントン【三二〇】駐米大使齋藤氏  
は十九日ワシントンからパネー號事件に  
關しラヂオ放送を行ひ日本國民を代表し  
て心からなる遺憾の意を發表すると共に帝  
國政府の在支外國權益擁護の固き決意を  
マイクを通じて全米國民に表明した

日本政府は在支外國人及びその權益を  
保護するため一切の必要な手段を講じ  
てゐる、パネー號事件はまことに遺憾  
な不祥事で日本當局はよもやかゝる間  
違が起らうとは考へなかつた、併し起  
つてしまつた今日日本政府としては今  
後かゝる不祥事が再び起らぬ様最善の  
努力を拂つてゐる

在支軍艦を引揚げよ

ワシントン【三二〇】民主黨下院議員キ  
ヤノン氏は廿日ラヂオを通じて在支米國軍  
艦の引揚を主張して大要次の如き演説を  
を試みた

パネー號は撃沈された當時避難民をの  
せてゐなかつた、實はスタンダード石  
油會社の石油輸送船を護送して同會社  
財産保護の任に當つてゐたものである  
こんな事なら在支軍艦をさつさと引揚  
げさせた方が得策である、國務省は英  
國の誘ひに乗つて日本へ抗議通牒を送  
る様な事をしてはならぬ、何故なら英  
國の在支權益は實に五十億ドルを超え  
るが米國の在支權益は戰艦十隻の代金  
で帳消しされる程度のものである

軍撤收は尙早

ワシントン【三二〇】パネー號事件を契  
機として米國內就中議會方面の一部には  
支那駐屯軍及び軍艦の即時撤收論が再び

擡頭し上院民主黨議員ウィリアム・スマ  
ザース氏は最近ハル國務長官に對し書翰  
を以て米國官民の危險地帯からの撤收を  
要求したがハル長官は十二月十八日附ス  
マザース議員に返書を送り支那駐屯軍及  
び軍艦の撤收は未だその時機に非ざる所  
以を次の如く説明した

米國政府が在外市民に與へて居る保護  
は多くの困難を惹起し幾多意見の衝突  
を來して居る、顧るに過去一世紀餘に  
亘り極東には或種の權益、義務並に慣  
行が發生しこの下に於て主要列強は支  
那の承認を得て自國民の生命と權益保  
護の手段を講じた今日の如き事態に於  
ては米國民の多數が突如として過去を  
捨て乃至は過去との關係と絶縁するこ  
とは出來ず米國政府も亦突如その義務  
と責任を拒むことは出來ない、米國は  
從來艦隊及び陸上小部隊を支那に駐屯  
せしめて來たがその目的は一に米國民  
の生命財産及び合法的活動に影響すべ  
き秩序と安寧の維持、特に地方の秩序  
紊亂と謂はれなき暴行状態に鑑み右治  
安の維持に資することにあつた、これ  
等の艦隊及び軍艦は如何なる意味に於  
ても侵略の使命を有したことはない、

米國政府は以上艦隊及び軍艦の適當な  
る機能が最早必要とされない場合に  
於てその撤收を行ふことを久しく希望  
し且つ期待して來た、二三月前我々  
はかゝる撤收の適當な時機が近づいた  
と考へた、然し現在はこの撤收を行ふ  
べき適當なる時機とは思はれない、米  
國政府の出先官は支那に居住するこ  
とが危険となつた事情に鑑み米國市民  
に對し引揚げを繰返し熱心に忠告し安  
全な引揚げ手段を提供するため一切の  
努力を拂ひつゝある、支那現在の情勢  
に於て米國駐屯軍及び軍艦は米國民の  
生命を保護し特に危險ある區域からの

米國民の撤收を援助し米國民と大使館  
領事館當局との完全なる連絡維持を可  
能ならしめる點に於て重要な貢獻を  
なしたものである

ハル長官の書翰好評

ニューヨーク【三二〇】ハル國務長官の  
上院議員ウィリアム・スマザース氏宛書  
翰は廿日のニューヨーク各紙に大々  
的に書立てられたが就中ワールド・テレ  
グラム紙はこれを四段抜きで掲げ曰く  
ハル長官は米國は支那から手を引くべ  
きだと思つてゐるが時機が悪いと考え  
てゐるのだ

一方消息筋ではハル長官の米國の輿論を  
緩和する上に大いに役立つだらうと見て  
ゐる

米 紙 論 調

ニューヨーク・タイムス  
ニューヨーク【三二〇】ニューヨーク・  
タイムス紙は十三日の紙上に於て今回の  
米艦不祥事件を契機とし日支紛争を新た  
な角度から取上げ大要次の如く述べてゐ  
る

結局米國が支那に於て眞に有効な保障  
を求めようとすれば支那から駐屯軍を  
撤收し帝國主義的な冒險をこの際断然  
清算するより他はない

ニューヨーク【三二〇】ニューヨーク・  
タイムス紙は十四日の紙上に「パネー號  
事件」と題する社説を掲げ次の如く論じ  
てゐる

日本政府は事件の全責任を認め損害賠  
償は之を約したが再び事件の起らぬと  
の保障が實際に効果があるか否かは大  
いに疑問だ、日本軍が支那領土に止つ  
てゐる限り支那の脅ぐ共テラ戰的抵抗  
は續くのみだから日本が軍艦を支那か

ら撤兵しない限りかゝる保障は一片の  
紙片にも値せぬ、米國政府は米人利益  
の保護戦争の回避、公正なる事變の解  
決に對する寄與といふ三つの困難な事  
を一度にやらうとしてゐるのだから市  
民は之を同情的に理解してやるべきで  
ある、一部議員の米海軍を支那から全  
く撤退せよ等といふ案は之を提案す  
るのは容易だが極東に於ける米國船舶  
米國人に對する保護を撤収するといふ  
様な卑怯なことは中立法すら規定して  
ゐないところだ

ニューヨーク【三二〇】十五日のニ  
ューヨーク・タイムス紙はパネー號事件につ  
き左の如く論じてゐる

日本は直に謝罪して損害賠償を約し現  
地官憲に對しては同種事件の再發を防  
ぐべき嚴重な命令を發したといふが日  
本の軍隊が支那領土に留まつてゐる限  
り支那側の抵抗は續き同様な事件が起  
らないといふ保障は出來ない筈である  
日本政府は斯かる可能性を窺見すべき  
で諸國の不滿が積り積れば遂には危險  
な事態が發生するといふ事を自覺せね  
ばならぬ、なるべく早く公正な條件で  
支那と講和するのが日本の爲である

ニューヨーク【三二〇】英米砲艦擱淺事  
件につき英米兩國政府は對日共同動作に  
出るのはないかとの観測が行はれてゐ  
るがニューヨーク・タイムス紙は十五日  
の紙上ロンドン支局の觀測として英米共  
同動作は實現の見込みが無い旨左の如く  
報道してゐる

英米兩國政府の對日共同動作案は十四  
日夜に至つて殆んど全く實現の可能性  
を失つた、蓋し英國政府は單獨で危險  
を冒す意同なく他方米國政府も英國政  
府との間に情報交換し協議を遂げて  
行くことは歓迎するが進んで共同動作

に出ることは明らかに拒否してゐるからである、イーデン外相は斯く米國政府が依然として「單獨乃至平行動作」を固執し英國其他關係諸國の在支權益擁護のため米國艦隊を使用することが拒否してゐることに失望した模様だが米國政府の消極的態度に對し公然非難する如き行動には出す慎重に事態を注視してゐると見られる

ニューヨーク【三・二五】十七日のニューヨーク・タイムズ紙は「イタリアの日本の立場解釋」と題する社説に於てパネー號事件に關し次の如く論じてゐる

イタリアはパネー號事件について全く沈黙を守つてゐる、四年前迄イタリアは日本を黄色人種運動のリーダーとして最も苛酷な批評を加へてゐたが防共協定に參加して以來日本を赤の脅威と戦ふ文化保護の戰士と見做してゐる

ヘラルド・トリビューン

ニューヨーク【三・二五】十三日のニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は日本は現地の責任司令官を本國へ召喚すべしと極論してゐる

ニューヨーク【三・二四】十四日のニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙はドローシー・トムソン女史署名で左の如く論じてゐる

パネー號事件は現場に於ける海軍航空將兵の血氣に逸る行動に依つて惹起されたものだ、これは責任ある日本政府及び軍高官等の命令が少壯士官に通じないことを示すもので日本政府の全責任を負ふと云ふ回答を吾人は何處まで信用してよいか分らぬ、若し世界の民主國家が協力して事に當る意志があつたら今回のパネー號事件の如きは起り得なかつたであらう

ニューヨーク【三・二六】十六日のヘラルド

ド・トリビューン紙はウォルター・リッブマン氏の「米國の對日抗議」と題する左の如き要旨の論文を掲げてゐる

米國の輿論が如何に傾いてゐてもパネー號事件の如き事件が何度も起れば其の結果が如何なるのかといふことは日本もよく知つてゐる筈だ、こんな事件を默視すれば軍部に對する政府の威信が維持出来ぬから日本の武官が心から謝罪してゐる事は明かだが日本の政府、軍部、民衆に傳へたい二つの事がある第一は今事件に關し米國が言つてゐるのは正當な権利の主張で不戦條約九國條約を云々してゐるのではないこと、第二はブリュッセル會議では大問題を論じながら何等具體的な行動を取り得なかつたが今度では決意を有することである、米國は極東から撤退すべしとする一部の孤立論者の説に日本は迷はされてドイツの轍を踏んではならない

ニューヨーク【三・二六】十八日のニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙はパネー號事件に關し次の如き社説を掲げてゐる

米國人は今回のパネー號事件責任者の嚴罰を喜ぶ程狭量ではない、日本の制度では武裝せる階級は何等罰を受けずに成交の約束を破棄し條約を無視して横行闊歩出来ることとなつてゐるが米國人が喜ぶのは斯る制度が信用を失ひ崩壊する事である、若しパネー號事件の解決が日本帝國政府は節度無き軍艦を統制し得る責任ある政府であるといふ事を證明する一助になるならば米國は小さな砲艦一隻と若干の生命の喪失を恒久的平和の祭壇への僅かな生贄と諦めることも出来よう、然し若しそうでなかつたならば是等の損害は罪惡的浪

費であり吾人は日本に對し斷乎として其の責任を問はねばならぬ

各紙論調

ニューヨーク【三・二六】パネー號事件に關しては事件と共に日本政府の陳謝が掲載されたので輿論はずつと比較的冷靜である各紙社説を要約すれば次の通り

△デリー・ニュース【三・二六】我々は冷靜な態度を持した方がよい

△アイダホ・ステーツマン【三・二六】戦争をする程の事件ではない

△フィニックス(アリゾナ州)【三・二六】戦争を談するは尙早である

△クロニクル(サンフランシスコ)【三・二六】陳謝だけでは不充分である

△クリスチャン・サイエンス・モニター【三・二六】「危険な火遊び」と題しパネー號事件が一八九八年當時の様に安つばい新聞の宣傳に依つて米國を戦争に導く様な事はあるまいが既に悪化してゐる日本と英米兩國との關係を更に悪化した事は確かである、従つて日本の謝罪は英米兩國の如き強國に對してのみならず人類の道義感に對しても爲さるべきである

△クリスチャン・サイエンス・モニター【三・二五】紙(十五日社説)パネー號事件は過失ではない、無責任な少壯軍人の行動か或は東京政府が英米を支那から追ひ出す爲めの計画的な行動だ

△ブルックリン・デリー・イーグル紙【三・二五】「パネー號事件」と題し我々は今度の事件が日米戦争を招來するとは信じてない、然し日本の支那に於ける軍事行動は歐米諸國の不統一な行動に基因すると信ずる

△ワールド・テレグラム紙【三・二四】兎に角今度の事件が日米關係を大いに緊張させた事は疑ひない、米國居留民

及び陸海軍を支那から撤退させることは日本を増長させ却つて戦争の危険を増すものであり又米國は支那に何の用もないといふのは極東に於ける實情を無視するものである、今回の事件に對しては冷靜でなければならぬが此の點に於てルーズヴェルト大統領の態度は最も當を得たものである

△ジャーナル・オブ・コンマース紙【三・二五】「今迄の事件とは違ふ」と題しパネー號事件は米國民衆の憤慨を招き單なる外交的謝罪では民衆を満足させ得ない、事件に關しては二つの意見がある、第一はこの事件は米國市民及び軍艦を極東から引揚げさせる必要を證據立てるものだとし第二は何事かの報復をなし日本軍部を制抑すべしといふ意見だが後者の方が優勢らしい

前者は結果として米國に對し投資を全然犧牲にして日本軍部をして外國が何等干渉出来ぬといふ自信を持たせるやうなものだ、然し日本に對し強制手段を執れば米國民衆が避けんとする戦争になる危険があり戦争に至らない經濟的報復手段を執れば米國産業も相當損失を覺悟せねばならぬがルーズヴェルト大統領が眞に必要と認めれば民衆は之を支持するだらう、先づ我々は日本政府が再び斯かる事件を發生させない事を約して米國民衆の満足するやうな手段を執ることを要求する

△ニューヨーク・サン紙【三・二四】「日本の重要な地位」と題し謝罪と損害賠償は實行されるだらうが將來斯かる事件の起らぬ事の保障が問題だ、日本政府は勿論軍司令官も中立艦艦擡撃に同意する様な事なかつたのは明かである間違ひだつたと認められるが然しこんな事の起るは偶然ではない、日本政府又は軍司令官が部下の

西洋に對する憎惡心を排しない限りパネー號事件が再發しないとの保障は出來まい、日本は過去數ヶ月間忍耐を續けて來た列國を刺戟する事が何を意味するか知つてゐる筈である

△ニューヨーク・ポスト紙【三・二四】「瀛海に遊ぶ臆白」と題し第二のパネー號事件を未然に防ぐには向ふ見ずの米國居留民を早速引揚げさすべきである

△ニューヨーク・ポスト紙【三・二五】今度の事件で英國は盛に米國に對し指導權をとつて貰ひたがつてゐるが我々は極東で英國と協力するのは嫌だ、日本は米國の要求を容れて謝罪してゐるのだから米國としては中立法を適用して戦争地帯から全く退くべきだ

△ワールド・テレグラフ紙【三・二五】我等は決して日本政府がやつたとは思はぬが報道によれば日本軍その日の命令は揚子江にあるあらゆる艦船を擡撃せよといふものだつたといふことである、米國民衆は日本と戦争することを好まぬし日本民衆もさうだらう、二度とこんなことが起つたらお互に心にもない戦争となる虞がある

△デリー・ニュース紙【三・二五】「戦場にうろつてゐれば彈丸に當るのがある前だ」米國は支那を救ふ爲めに日本と戦ふ必要を認めぬ、日英戦は太平洋上で戦ふべきだ

△デリー・ミラー紙【三・二五】米國が支那で門戸開放政策を保持する爲には餘りに多大な犠牲を要する、日本をひどくやつつける必要はあるがそれは英米兩國がやるべき仕事で米國の出るべき幕ではない

△ブルックリン・デリー・イーグル紙

【三二】 パネー號事件發生に對し遺憾を表明し謝罪及び賠償するわけでは満足出来ない、日本政府は該事件の直接責任者を斃罰に處すべきだ而して上院議員ビットマン氏其他の主張する様に米國居留民、商船及び軍艦等を支那より引揚げることは米國の支那に於ける當然の權利を無視するものだ

ワシントン・ポスト

ワシントン【三二】 ワシントン・ポスト紙は十五日の紙上に於てパネー號事件につき左の如く論じてゐる

パネー號擄沈に關する米國政府の抗議は世界大戰當時の獨抗抗議以來の強硬なもので事態は極めて險惡だ、我々は日本政府が即座に謝罪し且賠償することを期待したのだが日本政府の通牒によつて見れば將來の保障に對する充分な誠意を認めることは出来ない、然しパネー號の擄沈に對しては米國政府にも一部の責任があり米國の放漫な外交が日本の軍國主義者をして米國與し易いとの感を抱かせるに至つたのだ、だが今こそ日本政府は米國の職業的平和主義者が米國の輿論を代表するものでないことを銘記せねばならぬ、若し日本軍が米國は幾度侮辱されても平氣であると思ふならそれこそ危險千萬だ、米國內には早くも對日外交關係の斷絶を主張し或は米國飛行機の布陣集中を提唱する者が現れたが日本政府の穩健な態度に鑑みずる過激な手段は不必要と思はれる、然し米國議會が中立法の不適用を決議するに於ては後日の經濟制裁の準備として役立つべく又日本軍閥の我が在支權益を蹂躪するの愚を中止させるに利益があらう

カーター氏所論

【三二】 親日ラヂオ解説

者ポーク・カーター氏は十六日のデイリー・ミラー紙にパネー號事件に關し左の一文を寄せ日本の立場を擁護した

パネー號事件に關する日本政府の回答は充分誠意を示してゐる、日獨伊の喧嘩相手は米國ではなくて英國だ、米國は英國の商業優越權を保護するため戦ふ必要を認めない

クラッパ氏所論

【三二】 パネー號事件は米國民に多大の衝動を與へ米國新聞は今尚この問題を大きく報道してゐるがスクリツプス・ワード系新聞の政治評論家レイモンド・クラッパ氏は十五日の同系新聞紙上に於てパネー號事件に對する日米兩國の態度につき次の如き興味ある觀察を下してゐる

パネー號事件を繞つて日米兩國國民が示した態度は甚に實憤に値ひするものであり我々を大いに勇氣付けるものだ、新聞報道に依れば日米國民は進んで遺憾の意を表明してゐるし米國民は慎重に行動し冷靜な判斷振りを示してゐる、同時に議會も平生戰爭熱を煽るといつて非難される新聞すらずつと落付を示してゐる

ワシントン【三二】 レイモンド・クラッパ氏は十七日のワシントン・デーリー・ニュース紙上でパネー號事件につき左の如く論じてゐる

米國政府はパネー號擄沈が日本政府の使賊によつて行はれたとは決して信じてゐない、従つて日本政府當局の陳謝や多數の日本市民が遺憾の意を表したことに就ては之を心からなる行為として受けるに當てない、たゞ米國政府が不安の念を禁じ得ないのは日本軍部が反省する所を知らぬ態度であり斯る暴舉を取つてする場合如何なる危険が生ずるかにつき日本軍部の自覺を促し度いのである、成程米國輿論は日本と戰爭をすることに強硬に反對してゐるが日本軍部がこの米國輿論をもつて米國はパネー號擄沈事件の如き暴舉が繰返されるのを黙認すると考へるなら誤解も甚だしい、パネー號事件自身が契機となつて直ちに何事か起ることは先づあるまいがこの事件は云はば爆彈を仕掛けた様なもので今後再び同様の不祥事が勃發した場合忽ち之に點火されることなきを保し難い、これは丁度米國が歐洲大戰に参加した當時と事情を同じくするもので當時ドイツは次々と祥事を起し遂に米國も堪忍袋の緒を切るに至つた事情を想像したい

ワールド・テレグラム

【三二】 十七日ニューヨーク・ワールド・テレグラム紙はパネー號事件につき「誠意の證左」と題する社説を掲げ左の如く述べてゐる

日本政府の「パネー號事件に對する態度は外務大臣及び一般日本國民の行動に依て充分に誠意を示してゐる、然し日本が國家として直に誠意を有するか否かは今後再び斯かる事件が起るか否かに依つて決定する

極東紛争から手を引け

【三二】 カンサス州選出共和黨上院議員アーサー・カッパ氏は十九日ラヂオ放送演説で米國は極東紛争から手を引くべきだと強調し次の如く述べた

極東の事態解決を引受け乃至世界の警察を引受けるのは米國の運命だと信じてゐる者があるがこれは誤りだ、又在支商權擁護の爲め米國は日支戰闘區域に兵力を止めおくべきだとの論も依然行はれてゐるがその結果は米國を戰禍に引込む等かの事態が必ず發生し

よう、従つて米國としては第一に聯盟並に一切の同盟關係から絶縁し

第二に軍隊艦艇を本國に撤收し

第三に宣戰布告を國民投票によつて決する様憲法を改正する

のが一番安全な方法であらう

永野大將會見談好互懸

【三二】 廿日のニューヨーク各紙はA・P東京特派員レルマン・モリー氏の永野大將會見談を一齊に掲載したがこの記事は次の二つの點に於て日本の爲限る役立つた模様である、即ち

一 日米兩國關係の緊張緩和に對し將軍が熱誠なる希望を表明したことは米國人一般に非常な好印象を與へた

一 香港發の支那側情報最近頻りに軍艦長門の擄沈、坐乗中の永野大將負傷後戰死説を傳へ東京ではこの否定報道が充分でなかつたが一部ではこのデマ情報信する向きもあつたがこの會見談により前記の虚構電報は全く抹殺された

英 首相、外相重要協議

【三二】 英國外相ローデン氏は十三日午前首相官邸にチェンバレン首相を訪問極東の事態に關し併分に互り重要協議を遂げた

外相下院で説明

【三二】 ローデン外相は十三日午後英國下院に於て英艦射擊事件に關し労働黨々首アトリ少佐の質問に答へ次の如く説明した

先週末揚子江上の英國艦船に對する攻撃事件についてはその重大性は更に云々するを要しない、今事件の概略を説明すれば最初南京と蕪湖間の揚子江上で英國砲艦のクリケット號スカラップ

號に護衛された英國商船の集團に對し三回に亘り擄撃が加へられ幸ひ何れも命中しなかつたが英國砲艦は直ちに之に應戦し發砲した、然しその結果は判明しない、右事件に引續き蕪湖で機關銃射撃を受けた英國の一曳船救援に向つた英國砲艦レディバード號が野砲陣から砲撃を受けたことは眞に遺憾に堪へない、同野砲陣は又商船群に對し砲撃を爲し少し遅れて現場に到着した英國砲艦ビー號も砲撃を受けたが被害はなかつた、英國先任將校は江岸に上陸日本軍に嚴重抗議した

日本軍先任將校は英國軍艦砲撃は全く過失であつたが日本軍は江上の全艦船に對し發砲する命令を受けてゐると述べた、一方上海の日本軍並に外務當局は墮下部隊に對し行動に慎重を期する様制止した模様である、英國政府は本事件につきクレイグ大使を通じて日本政府に嚴重抗議した、日本外相は之に對し即時調査する旨を約した、以上事態は極めて重大である爲何れこれ以上詳し説明を爲す迄日本は質問を差控へて置きたい

次いでアトリ少佐が

米國艦船も同様な攻撃を蒙つたとの情報を入手してゐるが英國政府はこれら類々たる攻撃事件につき米國政府と協議してゐるか

と質問したに對しローデン外相は左の如く答へた

米國の砲艦も攻撃を受け然も沈没し人命の損失があつたことは實に遺憾に堪へぬ、御質問の第二に關しては然りと答へよう、英米兩國政府は現在情報を交換し合つてゐる

續いてトム・ウイリアムス労働黨議員が日本側は右攻撃を目して偶發事と呼んでゐるが一方江上の全艦船に對し發砲せよと命令が出てゐるのは矛盾ではな

續いてトム・ウイリアムス労働黨議員が日本側は右攻撃を目して偶發事と呼んでゐるが一方江上の全艦船に對し發砲せよと命令が出てゐるのは矛盾ではな

いか、斯る日本側の辯解を納得出来るか

と質問したのに對しイーデン外相はこの御質問に對しては余は答辯を差控へたい

と答へた、最後にガラチアー共産黨議員が閣員席から「蕭席々々」の制止の聲を無視して

英國政府は同事件につき他の聯盟國と接觸してあるか

と質問したがイーデン外相答へず、滿場騒然たる中に議長は討議打切を宣した

下院極東問題討論

ロンドン【三三】英國下院十三日午後外交討論は再び極東問題に集中され折柄英艦不祥事件のあつた直後とて議場は異常な緊張を呈し質問續出イーデン外相その他閣僚と労働黨議員との間に活潑な質問戦が展開された主な質疑應答次の通

△九國條約會議善後處理問題

アーサー・ヘンダソン(労働黨)ブリュッセル會議の失敗に鑑み支那防衛の爲聯盟の廿三國諮問委員會招集を提議してはどうか

イーデン外相 英國政府は現在率先してかゝる提案を爲す意思はない、今迄の所如何なる政府からも右委員會開催の希望の表明を受けたこともない

△日本國民使節問題

クリッチ・ジョンズ(労働黨) 日本の宣傳使節等が英國を訪問するについてレイギー駐日大使が如何なる申入れを行つたか、英國政府は右訪問に許可を與へたのか、同使節等の目的は如何イーデン外相 同使節等は個人の資格で英國を訪問してゐると承知してゐる、従つて大使を通じ日本政府に申入れを爲す必要はない、許可など與へもせず求めもされなかつた

△上海工部局への要求問題

フレッチャー少佐(労働黨) 日本軍當局が上海工部局に爲した要求の内容如何イーデン外相(書式で答覆) 日本代表は三日上海工部局警視總監に對し日本軍は必要な場合報告なしで獨自の行動を爲す權利を留保する旨の通牒を手交したと聞いてゐる、工部局は同問題を參事會に付託し目下同參事會は日本當局との間に意見交換してゐると承知する

フレッチャー少佐(労働黨) 日本軍當局が上海工部局に爲した要求の内容如何イーデン外相(書式で答覆) 日本代表は三日上海工部局警視總監に對し日本軍は必要な場合報告なしで獨自の行動を爲す權利を留保する旨の通牒を手交したと聞いてゐる、工部局は同問題を參事會に付託し目下同參事會は日本當局との間に意見交換してゐると承知する

△オランダとの協力問題

フレッチャー少佐 極東に於ける國防協力に關しオランダ政府との間に如何なる會談が爲されたか

イーデン外相 同問題については答辯する材料を持たぬ

△香港防備問題

フレッチャー少佐 香港防備に關する陸海軍代表の共同調査は何時完成するか極東の現事態に鑑み同地防備の爲現駐インスキップ國防副總長 香港を初め海外に於ける英國の防禦施設ある海港の防衛は陸海空三軍が代表されてゐる帝國々防衛委員會の當該小委員會の管掌する所である、同防禦に關しては一切の場合が考慮されてゐる

フレッチャー少佐 支那艦隊増強の問題は考慮されたか、増強するとすればこれは香港防備と直接關係を有するか、

現在極東水面に主力艦若干隻を派遣することが望ましくはないのか

インスキップ國防副總長 これらの問題については豫め質問書を提出された

陸軍武官英海軍省訪問

ロンドン【三三】駐英帝國大使館付陸軍武官辰巳榮一中佐は陸軍省よりの訓令で十三日午後六時英國陸軍省を訪問し英艦射擊事件に對して遺憾の意を表明した

海軍武官英海軍省訪問

ロンドン【三三】ロンドン駐在帝國大使館附海軍武官矢野英雄大佐は十四日日本省の訓令に基き英國海軍省を訪問し英艦砲擊事件に關し遺憾の意を表明した

吉田大使遺憾を表明

ロンドン【三三】駐英大使吉田茂氏は十四日午後零時半帝國政府の訓令に基き英國外務省にイーデン外相を訪問し英艦砲擊事件に關し深甚なる遺憾の意を表明し暫時會談の後辭去した

輿論確化せん

ロンドン【三三】十三日のロンドン朝刊各紙はいづれも英艦不祥事件を大見出しでヒューゲッセン大使以上の重大事態として報道夕刊は更に大々的に米艦砲擊パネー1號事件を報道してゐる、米艦砲擊については英國官邊では沈黙を守つてゐるが反日筋では日本は到頭米國を怒らせたとしこの機を逸せず一氣に英米共同動作を實現すべしと反日空気に油を注がんとしてゐる、但しシナイ筋では案外平靜で日本政府が逸早く解決處置に乗出したことは事態を落着させる兆候だとして歓迎してゐる、唯同様の事件が幾度となく頻發した結果日本の立場を不利ならしめたと否めざる英國輿論の一般的硬化は已むを得ずとされる

駐米大使國務省訪問

ワシントン【三三】駐米英國大使ロナルド・リンゼー氏は本國政府の訓令に基き十三日午後國務省にサムナー・ウェルズ次官を訪問揚子江上に於ける英米艦船砲擊事件につき懇談を遂げた

共同動作申入か

ロンドン【三三】英艦砲擊事件は英國朝野に多大の衝動を與へてゐるが英國政府は事態を重視しクレイギー駐日大使を通じて日本政府に抗議すると共に米國政府に對し共同動作を申入れたと傳へられる、アヴァン通信社ロンドン支局が十三日有力筋からの情報として傳へる所左の通り

英國政府は駐米リンゼー大使を通じて米國政府へ

一 日本政府に對し英米共同抗議を爲す

一 極東に於て英米艦隊の共同示威を行ふ

一 ことを示唆した、米國政府は右リンゼー大使とハル米國務長官の會談の報告を待ちその結果によつて開議を開催して對策を決定するものと見られる

外相即答を避く

ロンドン【三三】十四日の英下院に於て労働黨々首クレメント・アトリー少佐は再び揚子江に於ける日本軍の英艦砲擊事件につき政府側の詳細な説明を求めたがイーデン外相は一般の豫想に反し

政府は目下事件を鋭意調査中であるから今の處既に御答へした以上何も申上られない、明日質問を繰返されれば詳細な答辯をなし得ると思ふ

と答へたに過ぎなかつた

政府對策を協議

ロンドン【三三】チエンバレン首相は十四日イーデン外相、マクドナルド自治領相、ヘイルシヤム大法官以下六閣僚を

首相官邸に招致しリンゼー駐米大使の報告に基き英米兩國の對日共同行動に對する米國側の態度につき協議を重ねた、米國が英國の提議に對し公式に回答したか否かは不明であるがリンゼー大使の報告によれば米國は共同抗議乃至兩國海軍の共同示威の如き提議を考慮する意向なき模様で従つて英國政府としては既にクレイギー駐日大使が口頭を以つて行つた抗議を更めて文書を以つて繰返すことに決定したと云はれる

正式抗議せん

ロンドン【三三】英國政府は日本軍の英艦砲擊事件に關しロンドン駐在米國代理大使ジョンソン氏を通じて米國側と打ち合せを重ね慎重對策を検討した結果愈々正式に對日通牒を發することをなつた

通牒文は大體十四日中に起草を終り直ちに駐日クレイギー大使に訓電する段取であるが十四日の下院に於てイーデン外相が該事件の詳細發表を差し控へたのは通牒起草未了のためと見られる、英國各紙は依然遺憾を露しタイムズ紙が米國の強硬策を要望して英國は全的に之を支持する用意ある旨を述べてゐる他クレイギー大使引揚説を蒸し返したり、或は英艦極東艦隊の共同示威案を傳へたりしてゐるが政府當局は十四日之等の報道を正式に否定した

抗議の内容

ロンドン【三三】英國軍艦砲擊事件に關する英國政府の對日抗議文は十五日定例閣議に附議した上直ちにクレイギー駐日大使へ打電されると見られるが其の内容は次の三項目を含むと解される

- 一 損害賠償
- 二 同様の事件の再發を防止する爲直ちに有効適切な手段を講ずること
- 三 支那に於ける英國の船舶其他の財産



及び英國國民の安全に對する一般の保障  
下院日支問題討論  
ロンドン【三〇】十四日英國下院に於て労働黨議員アサー・ヘンダーソン氏が

英國政府は聯盟規約に反し侵略行爲を行つた國に對し英國に於て起債することに禁止してゐるが又斯る禁止は日本にも適用されてゐるか  
と質問したに對しサイモン蔵相は  
御質問の範圍に含まれてゐると思はれる諸國の起債問題は現在の所起つてゐない  
と答へた、次いで労働黨議員ジョン・パンフィールド氏が

日本の通信社は英國が支那へダムダム彈を輸出してゐると報道してゐるが斯る事實ありや  
と質問したに對しスタンレー商相は  
全然事實無根である  
と答へた、パンフィールド氏は更に  
國際紛糾を惹起するやうな斯る宣傳を阻止する方法なきや  
と質問したが之に對しスタンレー商相は  
左の如く答へた

最善の方法は事實を知らせることである、此の意味に於てパンフィールド議員が事實を公表する機會を與へられたことを感謝する

極東艦隊増強説

ロンドン【三一】デイリー・テレグラフ紙は英國政府は英艦砲撃事件を契機として英國東洋艦隊を増強し極東に常駐する英國海軍力を増強する案を慎重考慮中である旨左の如く報じてゐる  
政府は極東の事態に鑑み日下支那艦隊の増強を考慮中である、但し今直ちに實行するやうなことはあるまい、勿論増強するとすれば戰艦も何でも持

つて行くことは出来るがこれ等の艦隊を派遣する迄には政府として凡ゆる角度から慎重に情勢を検討した上で増強されることとならう  
海軍省強硬  
ロンドン【三二】英國政府は今回の不祥事勃發を契機とし極東の自國權益保護の爲香港の防備強化並に軍艦増派を眞剣に考慮してゐる模様だが英國としてはいは地中海の情勢緩和によりアジア艦隊増強には過去十八ヶ月間に未だ見ない程好條件に恵まれてゐるといはれる、ニューヨーク・タイムズ紙ロンドン支局の情報によればダフ・クーパー海相は十四日  
英國海軍は閣議が要求すれば何等支障なく極東方面に戰艦二隻を派遣することが出来る  
旨言明し英國海軍省の強硬態度を示唆した

閣議對日通牒可決

ロンドン【三三】英國政府は十五日午前十時ダウニング街十番の首相官邸で定例閣議を開催前後二時間餘に亘り英艦砲撃事件に對する對日通牒文案を審議の結果異議なく同案を可決した、右通牒は直ちに東京駐劄クレイギー大使を通して日本政府に手交される筈でそれまで發表されなため内容は不明だが消息通はクレイギー大使が口頭を以て行つた抗議よりも更に強固な要求を含むものと見てゐる、アジア艦隊増強問題については別段閣議で討議されなかつた模様である、イデーデン外相は十五日午後下院に於てアトリー労働黨首の質問に答へ對日通牒に言及するものと見られ内容の一部が判明することとならう  
對日通牒内容  
ロンドン【三四】英國政府の對日抗議通牒は全文三頁に亘り先づ英艦船攻撃事

件の經過を詳細に叙述した後次の如く述べてゐる  
十二月十二日無潮並びに南京附近で起つた日本軍の英國軍艦並に商船の攻撃事件は明らかに重大問題を提起するものである  
英國政府は英國軍艦に對する攻撃につき日本政府が深甚な陳謝の意を表し此種事件再發防止のため即時必要なる處置を取り且責任者を適當に處置し必要な賠償を爲すべき旨を約した十二月十四日附の日本政府の通牒を接受したことを欣快とするものである  
英國政府は日本政府の通牒が英國の商船攻撃事件に言及してゐない點に注目しクレイギー駐日大使に對し以上一切の處置は均しく商船攻撃事件にも適用される様日本政府に保障要請方を訓令した

英米共同動作断念か

ロンドン【三五】英國政府は十五日午前の定例閣議に於て對日抗議通牒文案を審議した他一般の世界情勢につきイデーデン外相の報告を聴取し種々意見交換を行つた模様である、アガス通信社ロンドン支局の報道によれば極東關係では英米共同動作問題につきイデーデン外相より米政府との折衝經過を報告し  
英米兩國の共同動作は今の處先づ断念しなければならぬ、然し外務省としては今後米國政府の態度に十二分の注意を拂ひ機宜の措置を採る方針であると述べた、尙極東水面に對する英國軍艦増派問題に就ても討議が行はれたといはれ議員筋でも次の如き意見を洩してゐる  
何等確報はないが定例會議で軍艦増派問題が討議されたことはあり得る事である、然し如何なる場合にも増派を斷行するの乃至對日抗議通牒に對する日本政府の回答が不満足だつた場合に限り増派する意向なのかは今の所明かでない  
一方海軍専門家は  
本當に主力艦二隻を増強することになれば尠くも掩護の爲め巡洋艦二隻驅逐艦一隊を之に隨伴させる必要があらう

下院對日重大聲明

ロンドン【三六】イデーデン外相は十五日午後下院本會議に於て午前の閣議で決定された英國政府の對日通牒につき重要聲明を行つた、即ち先づ廣田外相の陳謝通告文を讀上げた後左の如く述べた  
英國政府は最近生起した一聯の事件全體に關しその態度を確定した通牒文案を本日日本政府に送附することとなつた同通牒で英國政府はこれ等諸事件により誘致された事態の重大性を指摘しかゝる事感から當然發生すべきと思惟される諸要求を示してゐる、英國政府は更に日本政府の通告中には言及されてゐない最近の諸重大事件の經過に就ても深甚な注意を拂ふものである、政府は日本政府自身イデーデン兩國關係を阻害するものと自覺してゐる、斯る事件が再發しない爲め確たる保障が與へられる様措置を採る旨の保障を特に希望するものである、對日通牒に就ては未だ日本政府に手交されてゐないため明日十六日午前迄發表されないであらう  
十五日の英國下院は右イデーデン外相の重大聲明がある爲め傍聽席も鈴なりの狀況で異常な緊張を呈し特に日本大使館員三名が一般傍聽席で終始熱心に傍聽してゐたのが注目されてゐる

下院引續き日支問題討論

ロンドン【三七】英國下院十五日の外交討議は再び極東問題に集中英艦不祥事件に鑑み各派質問者の舌鋒鋭く政府に詰寄り輿論の對日強硬空気を窺はせた、討議は在支英國人被害賠償要求を中心として次の質疑應答が行はれた  
△英國人被害賠償支拂問題  
パーシー・ハリス(自由黨議員) 上海、南京その他の在支英國人生命財産の被害

は今や明らかである、英國政府は日本政府に對し苦情の因となるかゝる一切の事件に決定的終結を告げしめ得る如き處置が現實に採られた旨の通告を切に要請せざるを得ない  
米政府へも通告  
ロンドン【三八】英國政府はクレイギー駐日大使を通じて對日抗議通牒を日本政府に通過する様訓令すると同時に米國政府に對しては情報交換の趣旨から通牒全文を打電した  
英米共同動作断念か  
ロンドン【三九】英國政府は十五日午前の定例閣議に於て對日抗議通牒文案を審議した他一般の世界情勢につきイデーデン外相の報告を聴取し種々意見交換を行つた模様である、アガス通信社ロンドン支局の報道によれば極東關係では英米共同動作問題につきイデーデン外相より米政府との折衝經過を報告し  
英米兩國の共同動作は今の處先づ断念しなければならぬ、然し外務省としては今後米國政府の態度に十二分の注意を拂ひ機宜の措置を採る方針であると述べた、尙極東水面に對する英國軍艦増派問題に就ても討議が行はれたといはれ議員筋でも次の如き意見を洩してゐる  
何等確報はないが定例會議で軍艦増派問題が討議されたことはあり得る事である、然し如何なる場合にも増派を斷行するの乃至對日抗議通牒に對する日本政府の回答が不満足だつた場合に限り増派する意向なのかは今の所明かでない  
一方海軍専門家は  
本當に主力艦二隻を増強することになれば尠くも掩護の爲め巡洋艦二隻驅逐艦一隊を之に隨伴させる必要があらう

△英國人被害賠償支拂問題

パーシー・ハリス(自由黨議員) 上海、南京その他の在支英國人生命財産の被害

に對し日本政府は賠償支拂の時期を明示したか

イデン外相 否、最近の支那に於ける諸事件に鑑み目下英國側の賠償支拂要求に基き交渉が進められてゐる...

イデン外相 事態の重大性は余も痛感してゐる所である但し英國政府の要求は各種の異なる範疇に跨つてゐることを諒解されたい、緊急に問題を解決したい所存である

イデン外相 同交渉は主として上海の情勢に關するものと諒解してゐる

イデン外相 然り、これは余の考へては第一範疇を爲すと思はれる一聯の特定要求に屬するものである

イデン外相 出來ればさうしたい、目下上海の出先官憲をして材料を蒐集させてゐるが果して完全なリストが出来てゐるかどうかは疑問である

イデン外相 質問者は先づ抗議と申入れとの間の區別を考慮に入れて欲しいこの區別を正確に劃定することは仲々困難だがお尋ねの件につきお知らせ出来るかどうか考慮してみよう

イデン外相 外相は英國政府の態度に互るこれら抗議に對し日本政府が當然拂ふべき考慮を拂つてゐるとしてその態度に満足されるのか

イデン外相 さういふ意向はない、これは英國政府の發議すべき問題ではないと思はれる

イデン外相 その御質問はフランス政府に關して願ひたい

イデン外相 然しフランスは實際脅威を受けてゐるのではないかと

イデン外相 極東に於ける英國軍艦並に商船に對する攻撃弱發するに鑑み英國政府は支那艦隊増強特に極東水面に主力艦若干隻派遣を考慮したことはないかと

▲勞働黨議員増強主張 ロンドン【三二】英國勞働黨下院議員退役海軍少佐フレッチャー氏は十一日新聞記者團に對し英國支那艦隊増強の緊急性を強調して左の如く語つた

英國の極東に於ける地位が危殆に瀕し全アジアが英國の態度を注視してゐる場合に英國が極東水域にたつた一隻の主力艦をも持つてゐないと言ふことは實に信じ得べからざることだ、軍艦の増派こそ事態を急速に安定せしめ得るであらう、之はステッキを振り上げた

海相の演説 ロンドン【三三】英國海相ダフ・クーパー氏は十六日國際情勢につき一場の演説を試みたが其の中に英國艦船砲擊事件に言及し左の如く述べた

全世界の人々は先週末南京附近の揚子江上に發生した恐るべき事件を慨嘆してゐる、此の事件で無辜の中立國民が死傷したが之は全く襲撃した軍隊の無秩序に基くものである、我々は日本政府の陳謝を諒とすべきだが極東に紛争が勃發して以來此の種の事件は一再に止らぬから我々は日本政府が今後同様の事件の再發を防止すべき必要な手段を講ずることを切望するものである

然し戰時に於ては當事者は勿論傍觀者をも易畜状態に陥れるのが常であるから此の際お互に感情を刺戟するやうな言動を慎しむ方が賢明である

ダフ・クーパー海相は更にイタリアの聯盟退に伴ひ英帝國の責任が加重したことを指摘して次の如く強調した

如何なる國も英國の海軍力を過少評價したら間違ひである、斯る誤算は彼等の幸福に致命的であることが實證されやう、武力によつて目的を達成してゐる國があるといふのではないが假にありとすれば彼等は英國の再軍備を恐怖と狼狽を以て注視してゐるだらう、何故ならば我々が平和の爲に再軍備をしてゐることを彼等は知つてゐるからである

支那艦隊増強は未定 ロンドン【三四】英國政府は英米軍艦砲擊事件に關聯して近く支那艦隊を増強する意向と傳へられるがU・P・ロンドン支局は十六日信すべき筋より得た情報として英國官遷の意向を左の如く報じてゐる

イデン外相は過日米國政府に對し英國は此際支那艦隊増強につき性急な行動はとらないが將來情勢如何によつては軍艦を増派するかも知れぬ、その際は米國政府も同様の行動に出でんことを希望する

旨通告したといはれる、然し英米艦隊の共同示威を示唆した模様はない、英國當局では支那艦隊増強問題は實現するかどうか疑問であり、これについて兎や角憶測を逞うするのは賢明でないと言つてゐる、一説によれば英國は主力艦若くは巡洋艦四隻と驅逐艦又は潜水艦護衛の下にシンガポール方面へ出動の命令を受けるかも知れないと噂されるが全然確報はない、何れにしても新巡洋艦パーミンガム號(九〇〇噸)は近く豫定通り香港に入港する筈である

英米共同案は失敗 ロンドン【三五】英米艦隊の砲擊事件を契機として英米兩國政府の共同動作案

が種々論議されたが米國側の情報に依然消極的でロンドン政界に於ても英米共同動作案は又もや失敗に歸したと見てゐる右につき議員筋では次の如き意向を表明した

英米共同動作案は米國側の消極態度により實現しなかつた、従つて今後英米兩國の對日政策が結果に於て同じ方面へ平行することは勿論あり得るが將來日本の攻撃が繰返される場合支那艦隊を増強するか否かは英國政府が單獨に決定せねばならぬ

ニユーヨーク・タイムズ觀測 ニューヨーク【三六】ニユーヨーク・タイムズ紙ロンドン支局は日支紛争の現段階に對する英國政界の空氣を十七日左の如く傳へてゐる

ロンドンでは日本の對支作戰は經濟的困難が日本を壓迫する迄續行されるだらうと見てゐる、尤も英米軍艦砲擊事件で激昂した外國輿論が鎮靜する迄日本はこゝ數週間はいかゞ分控え目な態度をとるだらうといふのが一般の觀測だ、殊に廣東方面が喧しければ又抗議と陳謝を伴ふ事件が何回でも頻發するのではないかと危懼されてゐる

ニユーヨーク・タイムズ ニューヨーク・タイムズ紙ロンドン特派員は英國の軍艦増強問題につき十七日次の如く報じてゐる

英國政府は極東の事態に鑑み香港、シンガポールの防備強化に苦慮してゐるが目下の所ではシンガポールに向け艦艇を増派する模様はない、右は北海及び地中海に現在艦隊主力を動員させてゐる實狀からして極東方面に日本を牽制し得るに足る大艦隊を派遣することは出来ぬといふ海軍省側の意向が容れられた結果と見られる、一方イデン

外相は八月廿六日以來前後何回に亘り日本政府に公式抗議を提出したか

外相の機關紙ヨークシャー・ポスト紙は十七日の紙上で英國政府は去る十五日の閣議で審議した英米兩國艦隊の極東に於ける共同示威運動を先づ斷念するに決定したと述べてゐる

日本の回答を窺ふ

ロンドン【三・二六】事件發生當初に比し英國の空氣は幾分か緩和したが英國が事件の再發阻止に日本が具體的に如何に出るかを重大視してゐることは想像以上で只管日本政府の回答を待つてゐる、日本外務省スポークスマンが英米の抗議に回答せずとも宜しからうと漏らしたとの報道に英國外務省筋は見當違ひだとがらしスポークスマンの言葉は見當違ひだとする、更に日本軍今後の行動を重視し香港・九龍間の監視哨を増強したが次第に依つては極東艦隊を増強しなければならぬとの意見が逐次有力化しつゝあり當局も之を具體的に考慮してゐる様子が濃厚である、英國は米國との共同戦線に腐心してゐるがパネー號事件につきタイムズ紙は十八日の紙上に記者マルコム・マクドナルド氏の詳細な目撃談を三段抜きで掲載故意の攻撃であつたと強調し社説でも毎日日獨伊三國を攻撃し米國の煽動に躍起となつてゐる、各紙特派員其他の情報もパネー號の攻撃は故意であつたと云ふに傾いてゐる、英國政府は慎重な態度を持してゐるが事態は相當重大である

支那艦隊増強か

ロンドン【三・二七】南支方面に於ける不安の増大に鑑み英國政府は支那艦隊増強案を考慮中と傳へられるが十七日某有力外交官はA.P.記者に對し愈々廿二日の定例閣議に於て増強案が討議される旨を豫言し左の如く述べた

英國政府は南支方面に於ける事態の惡化に對處するため來る二十二日の定例

閣議に於て支那艦隊増強案を最後の的に決定し米國政府が同様の舉に出ると否とに拘らず來年一月早々増強を斷行することゝならう、チェンバレン首相もイデーデン外相も地中海の秩序維持にはフランス艦隊をもつて充分であると考へてゐる

右につき消息通は語る

フランス艦隊だけでも地中海防備に差支へないことは事實だが英國政府は恐らく支那艦隊増強のために地中海艦隊の一部を廻すことなく手近のシンガポールや海峽植民地から廻すことになると思はれる、英國政府は既にフランスオランダ兩國政府と協議を遂げ日本軍の南進に備へて佛和兩國の極東艦隊とも協力するに意見の一致を見た模様である

一方アヴァス通信社ロンドン支局は海軍専門家方面の觀測と相當大規模増強の可能ありとして左の如く報じてゐる、これ迄政府側では主力艦二隻と驅逐艦若干隻を派遣する意向だつたらしいがこの位の増強では不祥事の防止に役立つより寧ろこれを挑發する怖れがある爲め出来るだけ多數の軍艦を派遣することになる模様である、極東の形勢如何によつては西部地中海にある英國艦隊の有力部隊を派遣することになるかも知れない

主力艦派遣説を否定

ロンドン【三・二八】極東に於ける事態の重大化に鑑み英國政府は地中海艦隊から巡洋艦艦隊フッド號(四二、一〇〇噸)を極東派遣に決定し同艦に對し待機命令が發せられたとの報道が傳はつてゐるが英海軍省は十八日右を正式に否定左の如く言明した

フッド號は目下地中海にあるが同艦は勿論主力艦にして極東へ向ふ爲待機命

令を受けた艦はない、然しこの否定にも拘らず一部では尙英國地中海艦隊の一部極東増強を確信して居りA.P.通信社はイデーデン外相の如き極東の情勢に鑑み英國支那艦隊の増強はこの際絶対に必要であるとの見解を持し十八日駐英フランス大使アンドレ・コルバン氏と會談の際も英艦隊の極東派遣に伴ふ英佛艦隊の地中海警備問題につき相談した模様だと傳へてゐる

ロイテル報道

ロンドン【三・二八】英國の輿論は南京陥落後の日本軍の行動並に極東情勢の進展に重大關心を拂ひ各新聞も事變ニュースに連日大きな紙面を割いてゐるがロイテル通信社は一般英國人の支那事變觀を次の如く報道してゐる

一般英國人は最初日支兩國間の衝突の一斷面に過ぎないと思はれてゐたことが支那に利害關係のある西歐諸國に對する日本の直接的挑戰なることを認識し始め極東情勢の異常なる重大性を益々痛感して來た、南京を失つた支那が今後ゲリラ戰術を以て日本軍を悩まし得るや否やの問題は各方面で論議されてゐるが多くの英國人は日本は口に餘る大きな肉片を噛み取り今後其の處置に困るだらうとの印象を深めてゐる、最近揚子江に起つたやうな不祥事件が再發するだらうとは思はれてゐないが一般に日英關係は今後種々な事件の發生によつて次第に緊迫を免れまいとせられてゐる、又一部では今から半ヶ年の後には地中海に於ける英國空軍はイタリア空軍より相當優勢となると見られるから現在のやうな事態が續けば其の時こそ英國の對日態度は著しく硬化するだらうと觀測してゐる

英外相佛大使重要會談

ロンドン【三・二八】イデーデン英外相は十八日午後外務省にフランス大使アンドレ・コルバン氏の來訪を求め長時間に亘り協議を重ねた、傳へられる處に依れば極東の事態に關する「遠大な」新外交方針につき協議したもので廿二日の定例閣議に於て最終的に決定される筈だと言はれる

英大使米國務次官會談

ロンドン【三・二八】駐米英國大使ロナルド・リンゼー氏は十八日國務省にサムナー・ウェルズ次官を訪問會談を遂げた會談後リンゼー大使は「極東問題を討議したが」との記者團の質問に對し「余は職務上國務省とは交渉すべき仕事と答へたのみで巧みに質問を外らしたハミルトン大將黃禍論

ロンドン【三・二八】サー・イアン・ハミルトン大將は十八日夜英國在郷軍人會晤饗會の席上左の如く日本軍の武勇を讚揚すると共に黃禍論を述べて注意を惹いた、日本軍の優れた戰鬥力は賞讃に値する然し同時に我々は恐るべき黃禍の襲來に對し歐洲諸國相提携してこれに備へなければならぬ、若し日本の一ヶ師團が巧妙なる作戦の下に英、佛或はドイツ軍數個師團の防禦する線を攻撃して來れば英佛獨軍は其の半数以上を殲滅に供さなければ日本軍の進撃を阻止することは出来ないだらう、斯る東方からの脅威に直面し我々歐洲各國はスペイン問題等で内輪喧嘩をしてゐる時でない、歐洲諸國は宜しく新たなる聯盟によつて團結すべきであらう

政府極東問題協議

ロンドン【三・二八】英國政府は來る廿二日の定例閣議に於て極東問題につき重要協議を遂げることゝなつたがチェンバレン首相は閣議に先立ち廿日イデーデン外相インスキップ國防調整相等少數の關係と

豫備的協議を行ふに決した

外相皇帝に謁見

ロンドン【三・二九】イデーデン英外相は廿日午後バッキンガム宮殿に何候ジョージ六世陛下に拜謁の上極東の情勢につき委細報告を上げる事となつた、皇帝陛下が直接外相を召され報告を聴取されることは極めて稀なことに屬し從來重大時局の場合に限られて居るためイデーデン外相の謁見は極めて注目される、アヴァス通信社ロンドン支局が廿日消息筋の觀測として傳へる所によればイデーデン外相はシンガポールに對する艦隊派遣案及び香港を繞る最近の情勢につき特派に報告申し上げる筈と言はれる、但し閣僚の多數及び海軍専門家はシンガポール艦隊派遣案は本國の海上防備を手薄にするとの理由で之に反對を表明してゐるが海軍省の一部では

一 チェンバレン首相は充分自信を有してゐる  
一 濠洲政廳は艦隊派遣を主張してゐる  
一 フランスは地中海に於て英國を終始援助する様子であるから艦隊を極東に派遣しても地中海防備は手薄とならぬとの理由によつて艦隊派遣は恐らく實現されるであらうとの意見を持し唯艦隊派遣が實現されるとして艦隊はシンガポールに集結するのみでシンガポール以北へは出ないであらうと述べてゐる

下院覽に日支問題論戰

ロンドン【三・二九】廿日午後英國下院質問時間は又もや日支問題に集中各派議員より盛に質問を發しイデーデン外相との間に活潑な論戰を展開した、主なる質疑應答左の通り

△英米軍艦攻擊事件  
レオナード・ブラッグ保守黨議員の質問に答へ

イデン外相 日本軍の英米艦隊攻撃事件に關し英米兩國間に交換された文書の公開を余が提議した事實はない、余はこの問題につき何も言明すべき地位はなく又これ以上何も申上げたくない

△英陸海兵に對する損害賠償  
 プラツグ(保守黨議員) 日本軍が英國陸海兵に與へた損害に對し日本政府から支拂はるべき賠償の詳細を發表された

イデン外相 日本政府は右損害に對し金銭上の賠償を行ふとの原則を全的に承認した、英國政府は既に賠償要求を提出してをり今後は唯右金銭賠償の細目を決定すればよいことになつてゐる

フレデリック・ペレンジャー(労働黨議員) 人命の損害に對する賠償は財産上の損害に對する賠償とは隔隔を異にしてゐるのではないが、故に人命に對する賠償問題は至急解決を促す必要がある

イデン外相 正に御説の通りである賠償の原則は既に受諾されて居り問題は唯賠償額及び何人に支拂ふべきかと残つてゐるだけである

次いで日本軍によつて加へられた英國居留民並びに在支英國權益に對する直接的損害の細目内容を記載した公文書を發表する意思はないかと質問に對し

イデン外相 これ等損害に對する多數の賠償要求は未だ全部整理し終つて居らず調査の終つてゐないものもある、従つて今これをホワイトペーパーで發表することは時期尚早と考へる但し

在支出先官意は既に損害細目の調査を了したとの事であるがこの報告はまだ手許に届いてゐない

サー・パーシー・ハリス(自由黨議員) 明らか日本軍の手によつて惹起されたと見られる損害に對し日本は原則的にその責任を認めてゐるか

イデン外相 質問の内容は頗る廣範圍に亘つてゐる、或る部分では然りと答へ出来るが全部に亘つて然りと答へない

ウイリアム・ソーン(労働黨議員) 日本軍の支那各都市入城に際し不法な行爲があつたと云はれるがこれに對し日本政府は責任を負ふか

イデン外相 右は英國政府の損害賠償要求の一項目をなすものと考え

△支那海關行政問題  
 フイリツプ・ネルバーカー(労働黨議員) 正統の支那政府に屬する權利を日本當局乃至は支那新政權が接收しても政府はこれを認めない意向と思ふが如何

イデン外相 この質問は改めて文書を以て提出されたいが先づ然りと答へても差支へないと思ふ

△香港問題  
 日本軍事行動區域の擴大による香港の地位に關する質問に對し

イデン外相 戦闘が廣東方面に及んだ場合香港への支那避難民の殺到を豫想して香港政廳は既に適當な對策を講じてゐるものと承知してゐる

アレキサンダー議員 香港の現状に關し明廿一日の外交問題討議時間に於てチエンバラ首相から何等かの言明が行はれるよう外相から幹旋方を御願ひ出來ないか

イデン外相 御質問の意味がよくわからぬ、然し香港に對する政府の態度は既に過去數日間に亘る余の應答で明らかだと思ふ

アレキサンダー議員 日本軍は南支進出を計畫し同方面の支那沿岸を完全に包圍するとの情報があるが眞偽如何

イデン外相 この問題は此の際明確にしてをきたい、アレキサンダー議員の所謂南支進出は決して香港を含んで言はれたのではないと思ふ、余は右の如き情報には全然接してゐない

三國諮問委員會設置提唱  
 ロンドン【三〇】 廿日の英國下院は再び極東問題が討議の中心となつたが、更に下院各派議員は廿日午後有會を開催保守黨議員シリル・エントウウィツル氏司會の下に極東に於ける英國海軍力の問題に就き熱心に討議を行つた、席上退役海軍中將セル・オズボーン氏は英米佛三國の極東問題に關する諮問委員會設置を提唱して左の如く述べた

支那から外國の利益を一掃して支那の支配權を一手に掌握せんとする日本の企圖は英米兩國にとつて決定的な重大性を有つがもし英米佛三國政府の提携が成立すれば三國の共同利益を擁護することは必ずしも困難ではない、三國が日本を目標に共同動作をとるといふだけで日本を躡蹙させるに充分な脅威とならう、唯問題は米國が他國と同盟を結んで自國の利益と直接關係のない問題に立ち入り過ぎるやうな行動には參加しないだらう、併し三國共同動作の可能性が全然ない譯ではない、余は三國の共同利益を防衛する方法を講じ必要な措置を進言するために三國から同数の委員を選出して極東問題に關する共同諮問委員會を組織することを提唱するものである

海相艦隊増派に反對  
 ロンドン【三〇】 廿二日の定例閣議を控へてチエンバラ首相は廿日午後關係閣僚會議を開催極東問題に關する英國政府の政策を検討した、會議の内容は判明しないがアヴァス通信社ロンドン支局の確言する所によれば會議の席上外相は英國艦隊の一部極東派遣の提議を行つた所海相ダフ・クーパー氏はこれに反對を表明したと言はれる

米との共同行動強調  
 ロンドン【三一】 十四日英紙朝刊に反映した英國朝野の英米兩國軍艦機隊事件に對する態度は米艦バネー號機隊事件に對する態度は米艦バネー號機隊事件に對する限り重大視し之でも米國は起らないかと最後の勸誘をなし英國は米國の進歩所までは躊躇なく従いて行く用意ありと駄目を押す態度である、その代表的なものはロンドン・タイムス紙であるが冷靜な英國側の觀察者は米國內に早くも孤立主義者の支那駐屯軍撤退論の聲が昂まりつつある事實を看過がさず英米協同動作は勿論協同抗議すら實現困難なりと

此の上米國が對日強硬政策に出るきつかけは無いもの、他方南京陥落の報は新聞紙上では英米兩國軍艦機隊機隊事件に全く蔽はれてゐる形だが實際家は之を勿論重視して居り近衛首相の聲明を重大關心を以て迎へてゐる、英國としては南京が陥落しても非占領地帯の各省政府が依然重慶政府に指令を仰ぎつつあるは國民政府が依然中央政府たる體左だとし殊更現實を歪曲して見んと努め平靜を裝つてゐるが中華民國臨時政府成立の報に多大の不安を感じつつあるのは否定出さず實際的で前途の見透しに敏感な英國としては當分形勢を觀望しつつ何時たりとも方向轉換の出来る用意を怠らぬものと觀測される

タイムス  
 ロンドン【三一】 英艦機隊事件及び米艦不祥事件に關し十四日のロンドン・タイムスは次の如く論じてゐる

事件の發生を見るや日本は例の通り後悔の色を浮べつつ被害者に醫藥品等を贈つた由が今この事件は同種事件中の最大のものである、勿論斯かる暴舉は東京の責任ある當局が指圖したとは當然考へられず恐らく現地の亂暴者が獨断でやつた事だらう、然し今回の事件は從來頻發した諸事件と全然性質を同じうするもので此種出來事再發なかるべき旨の誓約があつたに拘らず頻々として後を絶たぬといふ事は日本側無責任の好例である、只名譽を重んず

英 紙 論 調

米との共同行動強調  
 ロンドン【三一】 十四日英紙朝刊に反映した英國朝野の英米兩國軍艦機隊事件に對する態度は米艦バネー號機隊事件に對する態度は米艦バネー號機隊事件に對する限り重大視し之でも米國は起らないかと最後の勸誘をなし英國は米國の進歩所までは躊躇なく従いて行く用意ありと駄目を押す態度である、その代表的なものはロンドン・タイムス紙であるが冷靜な英國側の觀察者は米國內に早くも孤立主義者の支那駐屯軍撤退論の聲が昂まりつつある事實を看過がさず英米協同動作は勿論協同抗議すら實現困難なりと

此の上米國が對日強硬政策に出るきつかけは無いもの、他方南京陥落の報は新聞紙上では英米兩國軍艦機隊機隊事件に全く蔽はれてゐる形だが實際家は之を勿論重視して居り近衛首相の聲明を重大關心を以て迎へてゐる、英國としては南京が陥落しても非占領地帯の各省政府が依然重慶政府に指令を仰ぎつつあるは國民政府が依然中央政府たる體左だとし殊更現實を歪曲して見んと努め平靜を裝つてゐるが中華民國臨時政府成立の報に多大の不安を感じつつあるのは否定出さず實際的で前途の見透しに敏感な英國としては當分形勢を觀望しつつ何時たりとも方向轉換の出来る用意を怠らぬものと觀測される

る筈の日本軍人が斯くも不注意極まる事件を惹起することは理解に苦しむ所  
で現在の様な無分別無統制は三歳の童  
兒と擧ぶ所がない、米國輿論の激昂は  
陳謝を受理しただけで引下るか否か豫  
断を許さぬ、米國は從來極東に於る自  
己の立場を充分認識してゐなかつた緣  
ひがあるが今次事件に關して英國との  
共同動作を望むなら我々は何時でも之  
に應ずる用意がある

ロンドン【三二】 十六日のタイムズ紙  
社説は英國政府の對日通牒に就いて左  
の如く論じてゐる

英國政府の對日通牒は慎重な推察を経  
たもので措辭は權健だがその中に盛ら  
れた含意は非常に烈しいものだから日  
本政府がその點を充分咀嚼しても悪く  
はなからう、又日本政府が英米兩國政  
府の抗議提出を繞り兩國間に緊密な提  
携があつた事實を重視しても大して間  
違ひではない、然し乍ら日本の軍部は  
かなり我武者羅な所をもつてあるから  
政府が充分手綱をとつて行けるかどう  
か判らぬ、日本の目指す所は皆に北支  
五省に止らず全支那の強奪である、既  
に北京、南京、上海から逐はれた支那  
の最も優れた人物、最も熱烈な愛國者  
達はやがて廣東其他の地方からも逐  
はれ未だ日本軍に侵されてゐない狭い  
區域に集つて行くだらうが彼等の多く  
は之以上失ふべき何物ももつてゐない  
殘るのは唯忘れることの出来ぬ苦が國  
民に大きな仕事を課したがそれが如何  
に困難なものであるかといふことは彼  
等自身それ程痛切には認識してゐない  
やうだ

デイリー・テレグラフ  
ロンドン【三二】 十四日のデイリー・

テレグラフ紙(保守黨系)論調

我々は米國の被害に對し深甚の同情を  
禁じ得ない、其の激昂は單なる言譯等  
を聞いて納るべくもないが流石に日本  
も今回は充分に責任を認められた、只  
日本の東亞安定勢力たらんとする努力  
は歐米人の眼から見ても全く落第だと批  
評し得る、而も彼等が之迄の政策を改  
めようとする氣配は更に窺はれず其  
軍部の跳梁は益々甚だしいものがある  
様だ

ロンドン【三二】 極東に於ける英國海  
軍力増強問題に關しデイリー・テレグラ  
フ紙は十九日重ねてこの問題を取上げ左  
の如く報道してゐる

英國の支那艦隊増強問題に關しては目  
下英米佛三國政府に間斷なく意見の交  
換が行はれてゐる、今迄の所英國が増  
強を決定した場合米國政府も之に倣ふ  
との意思表示はワシントンから全然來  
てゐない、又英佛間の協議は單に豫備  
的且つ暫定的なものに過ぎず結局英國  
政府が艦隊増強は必要なりとの結論に  
到着せぬ限り積極的な點に接觸し得ま  
い、更に英國自身としてもその極東に  
於ける立場を考慮するに當り必ずや支  
那の抵抗力及び日本軍が奥地に進撃し  
た場合の内部情勢を充分検討するに違  
ひない、同時に又日本の大陸政策がど  
の程度迄海軍に支配されてゐるか。  
又一般財界の穩健な意見がどの程度の  
實力を有つてゐるかを考へてゐるに  
違ひない

デイリー・エクスプレス  
ロンドン【三二】 十四日デイリー・エ  
クスプレス紙(保守黨系)

日本政府と軍部は全然別物で政府が陳  
謝する後から軍人が擡頭を投じて歩く  
といふのが事の真相だ、之に對しては

英佛兩國が歐洲問題につき協力するの  
と同様に英米兩國は極東問題につき提  
携せねばならぬ

ロンドン【三二】 十五日デイリー・エ  
クスプレス紙 日本は戰爭に勝ちなが  
征服の結果を確保すべき外交戰では逐  
次敗ける様に自ら導きつゝある様だ、  
今や英國輿論は一致して政府の強硬態  
度を支持して居りタイムズ紙から共產  
黨機關デイリー・ワーカー紙に至る迄  
各新聞は聲を揃へて日本糾弾を行つて  
ゐる、一方米國政府が英國政府と提携  
を決意するに至つたのは歓迎すべきだ

ロンドン【三二】 十六日のデイリー・エ  
クスプレス紙

英國のみならず全歐洲の輿論は日本の  
不逞行為に對し英國の抗議が示す以上  
に憤慨してゐる、フレッチャー下院議  
員は支那艦隊の増強を希望したが労働  
黨購買たる彼ですら軍艦が外交官に優  
るとの眞理を悟つた様である

デイリー・メール

ロンドン【三二】 十四日のデイリー・  
メール紙(保守黨系)論調  
廣田外相は眞摯なる陳謝を爲し事件に  
つき充分調査すべき旨を言明したが外  
相は右約束を即時實行し且つ満足され  
得る程度の賠償をせねばならぬ、英國  
民は政府の爲すべき凡ゆる要求を支持  
するであらう

ロンドン【三二】 十六日のデイリー・  
メール紙

抗議文は英國人全部の言ひたい事を良  
く傳へて居り政府は權益保護の爲適當  
な措置を執つたといふべきだ、日本は  
即時賠償を爲すと共に將來斯かる事件  
の再發無き様努めねばならぬ

自由黨系二紙論調

ロンドン【三二】 英米艦不祥事件に關  
する十四日の自由黨系二紙論調左の如し  
△マンチニスター・ガーディアン紙 今  
度こそ日本政府も事件を心から遺憾と  
してゐるもの、様である、若し假りに  
然らずとするも狼狽してゐる事は確か  
だ不幸にも此種事件の發生は餘りにも  
頻々たるものがあり英米兩國の満足  
を買ふ爲には餘程の努力を必要とする事  
だらう、支那に於る日本の對英米反感  
は明瞭であり英米艦隊擄奪が日本の過  
失の目標となつてゐる事は單なる偶然  
とは思はれない、然し英米兩國に挑戦  
するならば他にいくらでも方法があらう  
から日本が政策の一部として斯かる舉  
に出るのだとは思はれぬが斯る暴舉が  
故意だつたとも解し得る筋あり日本軍  
の説明も矛盾してゐる、唯今次事件が  
英米提携を強化する効果を齎したのは  
幸ひである

△ニューズ・クロニクル紙 日本の暴行  
は最早我々の我慢し得ぬ所だ、英米兩  
國は今や極東權益を全然拋棄するか又  
は右擁護の爲斷乎たる處置に出るかの  
岐路に立つてゐる、單なる申入れ等  
は到底満足な結果を得るべくもない  
から兩國は宜しく對日貿易を即時停止  
すべきである

ロンドン【三二】 十五日のニューズ・  
クロニクル紙論調

日本政府が狼狽して來たことは英米兩  
國政府に宛てた託宣文を濫發したことを  
見ても明らかだ、この心痛は尤も至極  
で英米兩國政府は今日迄出来るだけ事  
を荒立てぬ様努めて來たのだが砲艦擄  
奪事件が起つてはいやが應でも彼等の  
目を支那に向けざるを得ないことにな  
つた譯だ、從來の例から見れば如何に  
日本政府に抗議しても無駄であり假令  
陳謝が行はれても將來又何等か同様の

事件が起るに相違ない、吾人が如何に  
る措置を探るとしても米國政府との協  
調は必須だが米國ではこの種提携を目  
して英國の爲め火中の栗を拾ふの愚を  
演ずるものだとする議論が行はれてゐ  
た様だ、然し今度こそ斯る意見が全  
く誤りであることを實證する好機會で  
あると言へよう

各紙間諜を重砲

ロンドン【三二】 ロンドン各紙は十四  
日夕刊、十五日朝刊で對日通牒を審議す  
る英國閣議を大々的に報じ將來の保障に  
つき何等か從來以上の確乎たる措置を要  
すべきだと以上に見ても確しである、  
軍艦擄奪も相當論議されてゐるがその結  
果日本の對英反感を更に一層悪化させる  
のは好ましくないと認識されてゐる、他  
方日本が逸早く英米兩國政府に遺憾の意  
を表し朝野を擧げて事件を不幸とし殊に  
米國を満足させる措置を迅速に採りつゝ  
ある事實は英米兩國の強硬な共同動作の  
可能性を減殺し事態悪化を妨ぐ兆候だと  
見られてゐる、前途の見透しに敏感な取  
引方面では十五日朝早く日支公債半磅方  
高騰し先行更に反撥の氣配がある尙女學  
生のグルー大使訪問記事は好感を以て迎  
へられ盛んに朝刊各紙に掲載されてゐる

反日紙失望

ロンドン【三二】 英國政府の對日通牒  
は十五日下院に於けるイーデン外相の聲  
明と共に十六日朝刊各紙に大々的に掲載  
されてゐるが今度こそ英米共同の何等か  
の實力行動を期待してゐた反日新聞紙は  
何れも英米共同動作の實現見込込著し  
く失望し將來の保障についても結局從來  
と大差ない結果しか得られまいと悲觀し  
てゐる、冷靜な方面では結局米國の誘ひ  
出しは現實問題としては頗る困難で今回  
の措置がせいぜいの所だとし更に一部で



は米國に對する日本の外交的成功とし口惜しがつてゐる向もある、然し英朝野の對日感情が底流に於て益々險惡化した事實は今の所見えず各新聞が日本糾弾に聲を揃へてゐる位のものである

サンデー・タイムス

ロンドン【三二】英國政府は来る廿二日の定例閣議に於て支那艦隊増強案につき最後の決定を行ふと見られるがサンデー・タイムス紙外交記者は十九日の紙上に於て軍艦増強問題につき左の如く論じてゐる

英國政府は極東の事態に重大関心を拂つてゐるが支那水域に對し軍艦を増派すれば英國の在支權益を尊重せしめるに足る兵力を確保し得るとの見解に達した模様だ、尤も歐洲方面から軍艦を派遣する場合には地中海に於ける英國海軍力の減殺は之を免れることは出来ず従つて閣議は斯る増派を取つし得る程歐洲の情勢が好轉してゐるか否かを決定する事にならう、この際歐洲情勢の緩和には英國再軍備の進行が妨げられず與つて力があることを知らねばならぬ、而して閣議が地中海艦隊の派遣を決定する場合にはフランス政府は地中海に於ける平和維持につき更に責任を加重することにならう、イデン首相は去る十七日駐英フランス大使コルバン氏と會見右問題につき協議を遂げたが十八日も引續き外務省に居残つて慎重に問題を検討してゐる、英國政府は九龍一帯租借地の防衛については其他英國領土防衛の場合と同様斷乎たる態度に出ると思はれる、蓋し英國政府は廣東に日本の「傀儡政權」が樹立される場合英國權益に重大な影響を及ぼすべきことを充分認識してゐるからだ

伊太利

我が態度に満足

ローマ【三二】駐伊大使堀田正昭氏は十六日午後三時キジ宮にチアノ外相を訪問ラ・スタンバ紙南京特派員サンドロ・ミラノのサンドリ氏未亡人に對する弔電を發した、一方松宮順彦参事官は堀田大使の代理として十五日トリノのラ・スタンバ紙本社を十六日はトリノのサンドリ氏遺族を夫々訪問して弔問の辭を述べた、我方の態度に對してイタリア各新聞は一般に頗る満足の意を表してゐる

サンドリ氏追悼會

ミラノ【三二】ラ・スタンバ紙南京特派員サンドロ・サンドリ氏の追悼會は十九日生前氏が部員として活躍したミラノ・フアシスト支部によりイタリア官民多數出席の下に盛大に執行された、追悼會には帝國大使館附海軍武官平出英夫中佐も特別出席したが中佐は左の如く哀悼の辭を述べた

新聞論調

ローマ【三二】ラ・スタンバ紙記者サンドリ氏の遭難はイタリア各方面に衝動を興へたが十四日の各紙は之を日本軍飛行機の誤認の結果となし外國艦が戰闘區域を通過中のことでもあり戰爭に伴ひ避け得られぬ事件であつたと述べ日本側に理解ある態度を示してゐる、尤もラ・スタンバ紙だけは流石に「日本軍の擧げは無茶だ」との上海電報を掲げてゐる

各國態度

ローマ【三二】イタリア新聞界はパネ一號事件を以て遺憾な事件ではあるが戰爭に當然隨伴する事故と見てゐる、ムツソリーニ首相の機關紙ポロ・デイタリ紙はパネ一號が日本飛行機に發砲したとの記事を掲げ又パネ一號上にあつたヨリエーレ・エラセラ紙特派員バルツイエ氏もパネ一號の發砲を認めて日本軍の行動を善意に解釋してゐる

獨逸

ベルリン【三二】ドイツ政府は英米軍艦砲擊事件につき意見發表を避けてゐるが外交消息通及ナチス黨機關「フルキツシーア・ペオバター」紙、ドイツエ・アルゲマイネ、ツァイツングの他各紙の報道振りを見るに次の如く觀測される

日本に同情

ベルリン【三二】ドイツ政府は英米軍艦砲擊事件につき意見發表を避けてゐるが外交消息通及ナチス黨機關「フルキツシーア・ペオバター」紙、ドイツエ・アルゲマイネ、ツァイツングの他各紙の報道振りを見るに次の如く觀測される

米艦機沈没事件で英米政府及輿論を激昂させたことは日本の不運である、米國の強氣な抗議は内政上又輿論のため已むを得ざる處置であつて今直ちに強硬な策を講ずることにはなからう、寧ろ眞剣に警戒されたいといふのが米國の本心と見られる、英國政府の態度も米國の對策に協力するとは言つて居るが米國

が果して具體的行動に出るかどうか非常に疑問に思つてゐる

獨逸論調

ベルリン【三二】米國砲艦パネ一號事件に關し十五日のドイツ各紙は何れも日本に好意的な社説を掲げてゐるが主なる論調は次の通りである

△ゲルマニア紙(カトリック系) パネ一號事件を契機に英米兩國には又も反日宣傳が盛んにならうこれが危険な方向に發展する可能性は先づない、成程日本側に罪があることは事實だが戰闘區域に軍艦が碇泊してゐることは既に一つの冒険ではないか

△ドイツエ・アルゲマイネ・ツァイツング紙 パネ一號事件は容易に樂観を許さないが考へて見れば當然日本軍の砲擊が豫期される様な箇所へ外交代表を乗せた軍艦が碇泊してゐると言ふのは彼等が慢すべからざる特權を有するかの如きお伽噺を信じてゐたからである、然かも日本政府の陳謝が此の特權を裏書する結果になつたといへ全歐治力を動員しても擁護し得ない様な特權ならば斯かる砲火の危険地帯から遠ざかるのが常識的な方法ではあるまいか、勿論面子の問題もあるから起り得る危険と比較考慮した上で處置すべきことであるが前の上海事件當時英國軍艦は危険地帯を去つた事實がある、それ以後も何ともならず、何ともする意思が無い限り已むなく承認すべき事態は再三ならず起つた筈だ

ベルリン【三二】十八日フルキツシーア・ペオバター紙は英米軍艦は極東水面戰闘區域から引揚ぐべきだと暗示して次の如く述べてゐる

我等は數日前長江の軍艦機沈没事件につき戰闘區域である以上は國際事故の發生は必然であることを指摘したがデイリー・ニュース紙はスペイン海面に於けるドイツ軍艦空機事件を引合ひに出し語氣荒く我等を攻撃してゐる、然し之は問題の混同も甚だしいと云ふべきで當時ドイツ軍艦は國際海上監視の任務にあつたもので今回の國際海軍の任務に利己的商賣人根性から戰闘區域を徘徊してゐたのではない、而もドイツランド號事件が惹起するやドイツ軍艦は直ちに危険地帯を去つたではないかデイリー・ニュースの筆法を用ひれば英米政府に對し極東水面戰闘區域から軍艦の引揚げを從違するが當然であらう

佛

駐英大使事情聴取  
ロンドン【三二】駐英フランス大使アンドレ・コルバン氏は十四日午後英國外務省にカドガン極東部長を訪問し日本軍の第三國艦船攻撃事件に關する英米兩國政府間の交渉經過を聴取した

官邊、深甚なる關心

パリ【三二】揚子江上に於ける英米軍艦砲擊事件に關しフランス官邊は事件の重大性に鑑みその成行に深甚なる關心を拂つてゐるが英米兩國政府が示した極めて慎重な態度は大體に於てこれを是認してゐる、この事件の結果英國のアジア全地域に於ける威信は非常な打撃を蒙るとは否定出来ないが歐洲政情不安の際英國政府が積極的強硬な態度を探ることは英國自身の爲にも得策であるといふと見られる

北支情勢

天津治維衛國府否認通電

天津【三二】南京政略により國民政府は事實に崩壊したので新政府の出現を翹望する聲は全支に澎湃として湧き立ち天津治安維持會では十一日午前九時を期し全國機關團體に對し南京政府否認の左の如き要旨の通電を發した

南京政府は多年國民の膏血を搾り國政を濫り一方之の蹂躪して容共政策を執り中國を赤化の驛驛に委ねようとした、もとより吾人は赤化政策に對しては全國を擧げて抗爭すべく南京政府の容共政策には絕對反對の態度を持して來たが時恰も日本軍の南京政略により遂に南京政府は事實上解體するに至つた、南京政府の積弊を恨む國民は今や防共壁に據つて四億國民を救ふ新政府が速かに實現せん事を切望してゐる茲に吾人は國民の總意として解體せる南京政府を否認し新政府の樹立に對して絕對的支持の意思を表明するものである

立成府政時臨

中華民國臨時政府生誕

北京【三二】七月七日事變勃發と同時に北支に在つた既成政權は機能喪失し續いて宋哲元軍隊の橫暴により土地と人民の原形を残すのみとなつた、北支民衆の間には衆て迅速なる新政權樹立を望む聲が翕然と起りつゝあつたが時局の進展と人心の安定につれ氣運漸く熱し七日王克敏氏の着京と共に著しく進展を見、十一日夜準備全く成り愈々十四日午前十一時を期し中南海居仁堂に於て新政府成立式典が舉行された、前後來の寒風も今日は

すつかりおさまり新首都北京は程かな陽光を浴び臨時政府の成立式を擧げられる居仁堂の豪華な建物を廻る池の水は傾かにキラキラ輝いてゐる、午前十時半頃から新政府の要人達が喜びの色を浮べながら續々自動車を進んで來場、新國旗たる五色旗が十一日振りて燦然と掲げられてゐる、式場正面には五色の裝飾が施され中央には新政府の要職に就くべき江朝宗氏を最左翼に高凌霨、王克敏、湯爾和、董廉、王揖唐、朱深、齊燮元の諸氏が禮服に威儀を正してすわりと年齢順に居並ぶ、右側には來賓左側には支那側要人が列立定刻午前十一時江朝宗氏が起つて嚴かに開會の辭を述べ茲に世界史上に記念すべき中華民國臨時政府成立典禮の幕は切つて落された、やがて董廉氏起つて正面に進み兩手で靜かに國旗掲揚の紐を持ち全員起立の中に嚴かにこれを掲げる、終つて湯爾和氏正面に進んで國旗掲揚後吐吐朝々國民黨の一黨專制政治排擊、共產主義の排除、東亞道義發揚を綱領とする新政府樹立の宣言を朗讀、次いで王克敏氏は新政府委員の職掌分配を行つて各委員の分擔を定め茲に全く新政府としての機構は成つた、かくて來賓祝辭が濟み意義深い式典は滞りなく終了、一同中華民國萬歳を三唱して新政府の誕生を祝福した

いよいよ切實なるに鑑み遂に同胞協和、反共滅黨の大義に即した新政府樹立を決するに至り、盧溝橋事件發生以來茲に五ヶ月にして中國民衆は新生への光を仰ぐに至つた

△而して斯くも順調に新政權が誕生するに至つた理由として第一に國民黨政府十餘年の暴政による民心の離反が擧げられる、即ち國民黨政府は過去十數年に亘る秕政に於て口に三民主義を唱へ表面民生を看板にし乍ら内實は共產黨と結んで其の勢力を扶養、權勢の擴張を計り或いは資本主義の侵入資本の援助を藉り私腹を肥し民衆の利益を顧みるところなかつた、この爲民生は日に疲弊し野に生色無く怨嗟の聲漸く深刻となり之が共產主義深潤の温床となり南京政府の容共政策と相俟つて愈々赤化の危険は深刻化しこの儘に放置すれば支那は第二のスペインとなる虞れ濃厚となつて來た、偶々反日、抗戰の激發するところ、盧溝橋事件となり遂に首都南京は陥落し國民黨政府顛落の事起り四千萬の社稷は茲に棄てられんとする悲運に逢着し心ある民衆中には新政權樹立に依る秩序の恢復、民生の向上の爲立たんとする氣運が醒醒せられるに至り國民政府に飽き足らず世を避け隱棲の生活を送つてゐた愛國の士に激して奉公の決意を促した

臨時政府の機構大綱

北京【三三】臨時政府の機構大綱左の如し

一名 稱 中華民國臨時政府

一 機構 臨時政府組織の根本方針は三權分立とし議政、行政、司法の三委員會を置く、主席は當分缺員とす

(一) 議政委員會 議政委員會は施政重要事項を審議決定す

同委員會に委員長、常務委員、委員を置く氏名左の如し

委員長 湯爾和

委員 (五名) 王克敏、朱深、齊燮元、王揖唐、董廉

以上臨時政府の機構を示せば左の如し

主席 江朝宗

議政委員會 湯爾和

委員長 秘書廳 (湯爾和)

常務委員 (王克敏、朱深、董廉、王揖唐、齊燮元)

委員 (江朝宗、高凌霨)

行政委員會

委員長 秘書廳 (王克敏)

行政部長 (王克敏)

治安部長 (齊燮元)

文教部長 (湯爾和)

法制部長 (朱深)

災區救濟部長 (王揖唐)

政府から正式政府になる曉には要職に就き陣容強化に資するものと見られる

△又地方政權も逐次之に合流する大勢にあるので新政權は久しからずして其の行政圏を周邊の各省に及ぼすと共に揚子江流域各省の治安恢復すれば其の威令は長江流域にまで及び名實共に中華民國の中央政府たるの體格を整備するに至るものと見られその前途は益々洋々たるものがある、殊に將來友邦により正式に承認される事になれば新政權は全く確立するものと見られる

△更に中華民國臨時政府の實現は日滿支三國の協調地帯を完成すると同時に東亞に於ける重要防共據點の設定でありこれにより東京—南京—北京三角線をつなぐ防共輻軸は遂に完成されたわけ、新政府の出現と蔣介石政權の没落は又東洋における諸國の勢力圏の大變化を及ぼす事言を俟たず從來支那を半植民地化し永久に搾取せん企圖して來た諸國の對支工作も茲に大轉換の已むなきに至るべく東亞安定促進に歴史的一點を打つたのである

委員 齊燮元、江朝宗、高凌霨

委員長の下に秘書廳を置く

(ロ) 行政委員會 行政委員會は實行機關として議政委員會の決定せる事項を施行す、同委員會に秘書廳及び行政部、治安部、文教部、法制部、災區救濟部の五部を置く、同委員會各部長左の如し

委員長 王克敏 (同兼任)

行政部長 (齊燮元)

治安部長 湯爾和

文教部長 朱深

法制部長 王揖唐

災區救濟部長 王揖唐

(ハ) 司法委員會 司法委員會は司法事務を管掌す、同委員會に秘書廳及法院を置く、委員長は董廉とす

一 國旗 五色旗

一 年號 中華民國年號を繼承す

一 首都 首都は北京とし北京天津に特別市制を置く

北京特別市長 江朝宗

天津特別市長 高凌霨

兼任河北省長



いて作成の原案を基礎に昨日の國務會議で審議可決廿日行政府部に秘書、財務、稅務、交通、實業、外交の六處を置く旨發表された

各自治政府支持合流

各省自治政府から祝電

北京【三三】 民衆の熾烈なる要望により十四日成立した中華民國臨時政府に對して山東、山西、河南の各省自治政府を始め磁縣、內邱縣、鄆縣、漳縣その他數十縣の各自治維持會より續々「國民黨、共產黨の傀儡たる國民政府より離脱して中華民國臨時政府の成立を見慶賀の至りに堪えず、今後衷心協力して防共を圖り友邦との親睦を厚くし産業の開發を當り中華民族の福祉を増進せんことを祈る」旨の祝電を寄せて新政府の前途を祝福すると共に政府要人を鼓舞激勵してゐる

各縣代表絕對支持を決議

石家莊【三三】 明朗北支の將來を豫約する北京臨時政府の出現に對し北支各地政權及治安維持會はこれに協力乃至合體を表明新政權は早くも強力的なるものとなりつゝあるが十五日河北省南部の順德沙河、邯鄲、大名、磁州、河南省の彰德武安及び山東省の臨濟の各地では夫々縣下代表者が參集新政府の慶祝大會を開催すると共に同政權絕對支持を決議した

太原市民の慶祝

太原【三三】 中華民國臨時政府成立の快報に接した山西省政府では十四日省民に臨時政府成立ビラ數萬枚を飛行機上より撒布新政府成立を傳へ慶祝の意を表し十五日より三日間太原城内外で市民の慶祝行列や支那芝居等を催し新政府を謳歌しその前途を祝福することとなり全省民に慶祝の色が溢れて居る

▲冀南民衆の歡喜 石家莊【三四】 中華民國臨時政府成立の報は十四日冀南華石家莊に逸早く傳へられた、既に冀南廿二縣の治安維持會を結成し蔣政權打倒を叫び新政權成立を待望して居た各地の民衆は狂喜して新政府の前途を祝福し安居樂業の地建設を稱へ五色旗を軒頭に掲げ南京陥落慶祝のアーチを慶祝新政府成立と書き直し午前十一時から市内劇場で式典を舉行した

蒙古聯盟三重の祝賀

綏遠【三四】 蒙古聯盟自治政府の首都たる厚和特別市では十四日午前十一時から市内大觀劇場で蒙古聯盟自治政府とバインタラ盟公署成立の祝賀大會を舉行午後五時から市民三千を動員し中華民國臨時政府成立、南京陥落の三重の喜びを強調する大提灯行列を行ひ朔風を物ともせず市内を練り歩き全市は慶祝の一色に塗りつぶされた

山東北部自治維會も合流せん

德州【三四】 新政權の樹立、中華民國臨時政府生誕の報に北山東省民衆は南京政府の波瀾と黨軍閥搾取下からの解放に歡呼の聲を擧げて住民の九割が歸還し昔の殷賑を取戻してゐる、德州では十四日午後二時から國民代議院で治安維持會代表會長、城内外附近村長等參集新政權の支持を誓つた、この新情勢に刺戟され北部山東各自治維持會内には大同團結の氣運急激に濃化し新政權の一翼に参加し積極的に明朗山東を實現せんとしてゐる

蒙疆聯合會協力通電

張家口【三四】 青史に輝く臨時政府成立の典禮が舉行された旨の公電に接するや蒙疆聯合會委員会は左の通電を發し相携へて東洋平和に貢獻する旨天下に闡明した

今回北支民衆の自發的意思により中華民國臨時政府の成立を見たるは衷心慶

賀に堪えず本委員會は新政府と協力し所期の目的に向つて邁進せんことを期す

蒙疆聯合委員會 新政府支持團體生れん

北京【三四】 國民黨積年の秕政の後に受け十四日正式成立を告げた中華民國臨時政府は創立宣言に於て内外に闡明した如く

- 一 民主國家の恢復、一黨政治の一掃
二 共產主義の排除
三 道義の發揚、友邦の敦睦
四 産業の開發、民生の向上
五 權責の制定

の五大綱領に基づきその實現に邁進すべく愈々その實行に移る段取りとなつたが臨時政府の此の眞摯なる態度並にこの闡明せる理想は俄然民衆の好感を呼び新政府支持、國民黨政府打倒の氣運は各地に力強く擡頭しつゝあり、近く新政府を積極的に支持し且つ民衆の指導教化に當るべき有力なる團體が結成される模様である

冀東政府合流

北京【三五】 冀東防共自治政府は十五日池宗墨政務長官その他政府首脳部協義の結果中華民國臨時政府の施政方針は冀東政府が過去二年間實施し來つた所と全く同一であるから之を絕對に支持し合流する事に方針を決定直ちに冀東政府の解消準備に着手すると、同時にその旨臨時政府に通電し來つた、尚冀南自治政府太原自治政府及び北京天津を初め各地治安維持會からも同業新政府絕對支持擁護の通電到來新政權の基礎は益々強化されて居る

京津津滬聯合會

天津【三五】 中華民國臨時政府の樹立と共に北京地方維持會は本日開催の臨時

常務委員會に於て十七日解消し北京新政府に統轄されることに決定、又天津治安維持會も本日午後三時高凌霨氏その他委員北京に會合し正式に維持會の解散を宣言し、同時に天津市政府と改稱することに決定した、同時に天津特別市々長高凌霨氏は河北省長を兼任し、地方の治安恢復と共に各縣の維持會を廢止し縣政府を設置する筈で施政は漸次平常化されて行くこととなつた

山西臨時政府合流

太原【三五】 山西省臨時政府が太原城内舊法學院跡に設立されて以來省内の狀況は俄然一變し民心も頗る安定して來たが特に正太、同蒲兩鐵道の開通により物資の供給も漸く潤澤となり治安は完全に維持されるに至つた、榆外二縣も適早に臨時縣政府を設け夫々縣長を推薦し昔陽、壽陽、陽曲等十數縣も之に倣ひ續々縣政府が成立して治安維持、窮民救濟、戰後經濟等に大いに自治の治績を擧げ面目全く一新してゐる、なほ山西省臨時政府では中華民國臨時政府に對して政府樹立に滿腔の敬意と謝意を表し山西は毅然としてその治下に入る旨の通電を發し新政府に合流の意思を正式に表明し近日中に代表者を北京に派し王克敏氏以下の政府要人に會見し祝意を表すると共に新政府の指令を仰ぐこととなつた

官廳機關一齊に支持

北京【三五】 北京各支那紙は十五日附朝刊で一齊に新政府成立に關する論説を掲げ之を祝福し熱誠なる支持を表明して居るその主なものは左の如し

▲世界日報 「南京陥落と新政府成立を慶祝する」と題し首都南京の陥落は專制惡虐なる蔣政權の崩壞を意味し國內政治は一轉機を劃し東洋平和の曙光として歴史上特筆大書すべき筈だ、我が

河北は國民黨政治の苦痛を嘗め庶政一新を渴望しつゝあつたが此の機運を迎へて中華民國臨時政府の誕生を見るに至つた事は慶賀の至りに堪へない、一般民衆はドン底から希望の新途に轉じ得るに至つた、中華民國臨時政府は南京政府に代つて生れたもので今後の施政は苛政誅求を廢し聯手容共を斥け戦地罹災民の救済宣撫治安の維持に先づ適切な方法を講じ更に經濟建設を圖り民生を裕かにし防共聯誼を強化し以て東洋平和を確保すべきである

進報「民國更生せよ」と題し萬民渴望

△進報 「民國更生せよ」と題し萬民渴望の新政權の成立を見た中華民國は國民黨に完膚なき迄に牛耳られ危殆に瀕したが善隣の救ひにより虎口を脱し更生するを得た、萬民は疲弊の極にあり建全なる國家の完全を渴望して居たが今幸ひにして新政權の成立を見て新民自治が施政の方針となつた事は民國更生の爲め起死回生の効果を有つものである

范總領事臨時政府傘下

京城【三五】 京城在勤中國總領事范漢生氏は臨時政府の成立を機會に斷乎新政府に参加することに決意を固め、十七日午前十一時半總督府に松澤外務部長を訪問種々懇談を重ねた後松澤外務部長を訪問種々の中國人保護に謝意を表し新政府の傘下に歸せ參じ親日滿防共の大使命達成に力を盡したい考である旨を披露した模様で范總領事は近く北支に向ふ筈である

京城【三六】 范漢生氏は十八日午後三時卅五分上り列車にて凌書記を帶同天津に向つた、同氏は新政府の外交部に納まる筈である

張鎮南浦領事も參加聲明

鎮南浦【三六】 京城駐在支那總領事范

漢生氏と護てから志を同じうしてゐる領南浦駐在領事張義信氏も滬氏と行動を共にすることになり廿日國民政府を離脱し新政權に参加する聲明を發表その態度を宣明した

湯委員長等寺内司令官訪問

天津【三・二六】 中華民國臨時政府議政委員長湯爾和、行政委員長王克敏、司法委員長董康氏を初め江朝宗氏を除く全政府委員は本日午後二時五分特別列車で天津着直ちに寺内司令官を訪問新政府成立の挨拶をなした、これに對し寺内司令官は丁寧な答辭を述べ三鞭を抜いて日本軍及新政府の前途を祝し同二時四十分この歴史的會見を終つた

首腦者五氏北京歸還

天津【三・二七】 昨日寺内大將と劃期的會見を終つた新政府首腦湯爾和、王克敏、董康、朱傑、齊燮元の五氏は政務多忙を極めてゐる際として本日午前十時四十五分發列車で北京に歸還した、高凌霨、王揖唐兩氏は尙天津に居残り殊に高凌霨氏は天津市長として治安維持會の職務を整理し災民救濟問題につき對策を打合せ先づ河北省議會を天津に設置し廿日頃北京に赴く

寺内司令官「北支民衆に告ぐ」

天津【三・二七】 舊南京政府の抗日容共政策排斥を標榜せる新政府樹立によつて新支那の輝ける第一歩を踏出せる此の歴史的轉機に當つて我が北支派遣軍最高指揮官寺内大將は十七日左の如き「北支民衆に告ぐ」の告示を發して皇軍の立場方針を明確にし一切の疑念を一掃した北支の大勢は既に決し皇道日本軍の進攻力の前にて黨軍は一掃りもなく壓服され山東河南の敗殘軍も一掃滅滅の態勢成り將兵の意氣長驅中原を衝かんとしてゐる、又國民政府の本據たる上海

首都南京も日本軍の手中に歸し政府は僻地に分散し一地方政權に頓落し去つた、而して北支民衆は概ね今次事變發生の因由を瞭解し日滿支三國東亞の安定なくして北支郷土の安全なきを知り轉禍作福の大勢を劃致しつゝあり、しかし一部にはなほ黨、軍に通じ妄動するものあるは誠に遺憾である、抑々日本軍は全支民衆を敵とするものにあらず無辜の大衆を極力愛撫し全戦線に宣撫並を張つて民衆の災禍を匡救し鏡意治安の回復に努めつゝあり、今次幸ひにして名流有識の士奮起して北京に中華民國臨時政府を樹立黨人の專政、容共を排し極東の平和、同胞の救濟、東方道徳の高揚、友邦との教誨を期しつゝあるは洵に慶賀に堪へず、皇軍はこの健全なる發達に充分支持援助するに吝かならず、一般民衆もこの上は速に一切の疑念を捨て新政府の發展に努力日本政府を信頼して郷土防衛のため指導に従順ならむことを切望すこれがために

- 一 日本軍の認める治安維持機關の指導に誠實に服すること
- 二 日本軍のため適正なる要求に應ずること
- 三 日本軍に妨害行為をなさざること
- 四 日本軍に妨害ありと認めたる他人の行動を發見せる時は速かに日本軍に告知の道を講ずること
- 五 謠言輩語に惑はざること
- 六 鐵壁不拔の防禦線を結成すること
- 七 友邦相和の思想を喚起し遠交近攻の約言すれば民衆は日本軍に感謝し新政府に信頼し正當なる生業に當々専念すべきである
- 八 大要右の如き本司令官の指示に遵ひ日本軍に對して誠實なる依頼を寄するにおい

ては戰禍よりの復活は勿論稀有の天災も速かに征服してともに安居樂業の日を迎へるも斷じて遠い將來でないと思する、何故ならば日本軍は常に北支一般大衆の生活に對して至大の關心を拂ひ俱に其の愛ひを頒ち且つ歡びを偕にせん事を期しつゝあるからである

海外反響

▲豫定の行動だ(英) ロンドン【三・二七】 北京に中華民國臨時政府が成立したとの報道に對しロンドン外交界は日本の豫定の行動だと爲し別段驚いてゐない、新政府が南京陥落と時を同うして成立したことは日本が北支に滿洲國と類似の政權を樹立せんとしてゐるのだとの印象を深めてゐるが蔣政權が依然長期抵抗を揚言してゐる事實に鑑み同様の制度が支那の他の地方に擴大されることとはあるまいと見てゐる

▲英、北京新政府不承認 ロンドン【三・二七】 イーデン外相は廿日午後の英閣下院質問時間に於て労働黨議員アサー・ヘンダソン氏の質問に答へ英國政府は中華民國臨時政府不承認の方針なる旨を示唆した、質疑應答内容左の通り

△ヘンダソン議員 英國政府は如何なる場合にも北京に樹立された中華民國臨時政府を承認しない旨確約を與へられたい、  
△イーデン外相 英國政府は中央政府を以て支那全土に對する政府と認めてゐる、従つて北京に成立した新政府を承認するかどうかの問題は起り得ないであらう

▲上海包含は意外(米) ニューヨーク【三・二七】 北京の中華民國臨時政府誕生は豫定の筋書として米國でも餘り驚かされてゐない、唯上海地方を包含させたのは

稍意外とされてゐる、一方日本に領土的野心がないとの否定が諛辯だとする解釋を日本がとうして一番し得るかは頗る注目されてゐる、米國各紙のロンドン特派員は筆を揃へて英國民衆の反戰氣分を報じてゐるから戰爭勃發は今の所杞憂と信ぜられるが日貨不買運動をその他嫌がらせ行爲の深刻化は相當警戒に値ひしやう

新政府施政進む

▲赤禍根絶を期待(伊) ローマ【三・二七】 北支に中華民國臨時政府が成立したとの報道に對しイタリアでは一般に好意を以て之を迎へてゐるが當然豫期された所として別段驚いてゐない、即ち新政府の成立は日本今次の行動の論理的歸結に過ぎず今後日本が北支の治安を充分確保すると共に赤禍を根絶することを期待してゐる

▲好意的態度(獨) ベルリン【三・二七】 ドイツ官邊では北京に於て中華民國臨時政府が成立したことは支那に於ける日本の地位を強固ならしむるものとして好意的態度を示してゐる、然しドイツ政府としては當分蔣介石政權を支那の中央政府と認め蔣政權と外交關係を繼續する意向と解される

▲英米の出方を注視(ベル) リヤ【三・二七】 南京陥落及北京新政府成立等の報道に對しベル各新聞は専ら英米兩國の今後の出方に注意を拂ひ日本に對しては兎角の論評を避けてゐる

▲紐育タイムズ社説 ニューヨーク【三・二七】 ニューヨーク・タイムズ紙は十六日の紙上に「第二の滿洲國」と題する社説を掲げ中華民國臨時政府成立につき次の如く論じてゐる  
夫る十四日でつち上げられた中華民國臨時政府組織内容をみるとその如何に俄造りであるかが伺はれる、此の新ら

しい無力政府はパネー號事件による日本に不利な輿論を轉換する爲め又日本軍の首腦部が蔣介石を降服せしむる望みを失つた結果出来たのだ

議政初會議で根本國策討論

北京【三・二七】 新政府樹立の歴史的式典滞りなく終了して茲に中華民國臨時政府の組織全く成り湯爾和、王克敏、董康氏等首腦部初め各委員は正午過ぎ午餐を共にしてから午後直ちに第一回の議政委員會全體會議を開き宣言に示された新政府の根本方針に基き重大國務の具體的運営につき各委員間に慎重且つ熱心なる討議が行はれた、それは新政府の既存國內勢力のあらゆる妨害掣肘を斷乎として排除し反蔣威黨を斷行し友邦との教誨を目ざし相携へて東亞平和の黎明招來のため邁進するの固き方針を確立したに基き理想的政治を行ふに意見の一致を見た模様である、斯くて臨時政府は國民黨治下における全く疲弊した民衆の經濟生活を回復し民心を新政府の指導政治下に歸一するため今後公正無私、革新的氣概を以て躍進的政治を展開すべく各方面との熱烈なる支持と期待を受けてゐる、新政府の政治の第一歩として經濟財政政策を確立しこの方面より經濟的計畫を進めて行くものと解される、國家財政運営の必須條件たる國稅は速に京津治安維持會より接收し海關問題の解決についても急速なる對處策を講じ財政の基礎の強化を圖るものと解され斯くて新政府は成立日ならずして其財政的基礎を強硬にすると共に其經濟範圍を逐次擴張し山東、山西の治安恢復を待つて之を其地區に編入有爲人士を登擧して荒廢した商業の復興に當らしめ民衆の救濟に任する方針で新政府は北



方に於て政治、財政、經濟、産業、社會政策等に於て顯著なる治績を擧げるならば則ち國民黨の標榜下に呻吟しつゝある揚子江流域の中南省民等も擧つて新政府を謳歌し其施政の下に馳せ參ずるものと見られるので新政府の前途は誠に洋々たるものが取敢される

災區救濟部活動開始

北京【三三】 新政府行政委員會の一部門として設置された災區救濟部は從來屢々設けられた交戰區、水災區などの細民救濟を目的とする臨時の機關でなく人民の安居樂業の樂土建設を目標に永久的の政府機關として設置されたもので正に他に類例を見ず民生の向上を趣旨とする新政府の特色を示すものである、部長王揖唐氏は十五日より直ちに災區救濟部の組織整備に取りかゝつたが諮問機關としては京津治安維持會聯合會内に銜傳導を委員長に廿名の委員に依り成る委員會を構成し大體從來の災區救濟委員會の組織陣容を踏襲した上これを擴大強化するものゝ如くである更に實行機關として總務、調査、救濟、衛生の各班を設置し可及的速かに戰禍の回復水災區の救濟に對して活動を開始する事となつた、これが救濟方法としては施米、古瀆の分配、施療等の消極的救濟は勿論のこと人口の八割を占める農民層を中心對策とした左の如き積極的方法が考案せられたるに依る

- 一 棉花買付 災區救濟部の手により大量棉花買付を行ひ失業救濟を行ふ
- 二 土木工事 道路堤防及治水工事を起し失業者を收容する
- 三 種子配給 貧農に對し種子の無料配給及び貸付を行ふ
- 四 小資本貸借所 北京市政府が實施してゐる小資本貸借所と同様の組織を各地方に擴大設置し高利子の標榜より救

教育方針の立案を急ぐ

北京【三三】 新政府成立と共に今後の北京を中心とする文化工作就中教育問題思想問題の根本指導方針の確立が各方面から要望されてゐるが右二大問題の根本指導原理の具體化は急を要するので目下新政府の行政委員會文教部において着々立案を急いでゐる、之は日本側における對北支文化工作運動と相呼應して東亞永遠の平和確立を基礎づける上から新政府は國民政府の指導下にあつた反日的教育組織を敢然拋棄し苟も日本を誤解し或はこれを排斥するが如き教育方針を根柢するは勿論進んで日支兩國の文化的提携を圖る方針である、從つて北京天津における國民政府系の諸大學は急速に改組し民衆の要望により北京に一大綜合大學が創設されるものと見られる、而してこの大學は嘗ての京師大學の如き將來支那文化の中心となるべき強力なる組織とすべきとの聲が高まつてゐる、又思想問題に關しても新政府の成立宣言の一大要綱たる共產主義排撃に基き日滿支三國民族の融和親善を基調とし三民主義の如き誤れた國家主義思想を排する方針でありこれに代る思想的指導原理としては東洋思想の根源たる儒教精神を復活流行せしめんとするものである、斯かる根本方針の下に具體化されんとする新文化工作こそ更

關稅政策の大綱

天津【三三】 天津、秦皇島海關は本日を以て平和裡に接收を了つたが兩海關々稅收入は變態的存在たる冀東貿易の行はれた約一ヶ年間は激減されたがその直前までは年額約四千三百萬圓程度で今後は日支貿易の進展ともにも一大飛躍が期待されてゐる、而して新政府今後の關稅政策の大綱は左の如くである

- 一 海關稅率は一時的に全般的變革をなさず當分現狀を維持するも從來の排日的高率關稅については可及的速かにこれを修正をはかる
- 一 將來時世に適應し民利民福産業開發の見地から現行稅率の合理的改正並に低下をはかる
- 一 特惠關稅の如きは設定せず
- 一 稅率改正に當つて特に諸外國の利益を尊重し門戶開放機會均等とす
- 一 關稅收入擔保の外債はこれを尊重適宜に處理す

▲ 近く稅率改訂に着手 北京【三三】 臨時政府は十六日海關の接收完了と同時に現行稅率の根本的改正を企圖し近く行政部を中心し海關稅率改正委員會を擧げ輸入稅、輸出稅の全體に亘つて調査再檢討に着手する事となつたが、改訂實施さるべき新稅率は大體關係各國から公正妥當なりと認められた一九三一年南京政府の實施せる稅率を目標として審議される事となる模様で此の結果現行稅率に比し二割乃至五割程度の引下が實施さるべく且つ稅率の改訂と同時に從來の南京政府の排日貨政策の撤廢其の他差別的な制度に對する再檢討が行はれるはずで新政府の關稅改正に對しては各方面から其の成果が期待されてゐる

治安確保の原則成る

北京【三三】 戰火と永年に亘る虐政により混亂に陥つた北支の治安確保、秩序再建の問題は新政府に課せられた重大使命であり臨時政府治安部長に就任した齊燮元氏は之が恒久的治安維持の方法につき慎重研究中であるが大體次の原則に基き治安確保の重任に當る模様である

- 一 北支治安は目下皇軍の威重により全く確保され後顧の憂へなきに至つてゐるが新政府は恒常的な治安維持の方法を考究して急速に其の平常化を圖らねばならぬ
- 一 其平常化の方法としては既に實施されてゐる次の諸方策を援用する
- (イ) 目下西苑舊兵舍内に於て實施してゐる各縣自警團中堅分子の再教育を徹底擴充して自警團の組織を改革其組織に統制を與へこれを強化して各地鄉村の自警に當らしむ、この教育は一ヶ月をもつて終了し成るは廿三日第一回の卒業者を出すが成績は極めて良好でありこれらが各縣に歸り自警團の中心人物となつて活動したならばその成績は見るべきものがある
- (ロ) 保安隊の内容充實を期しこれに嚴重な規律と統制を與へ舊軍隊に代つて治安の維持に任せしめ保安隊の素質改善向上のためにはよき教導者を養成しその教育訓練に任せしめ縣民の生命財產保護の大任に當らしむ
- (ハ) 警察機關を整備して陣容を刷新し保安隊自警團と協力警備に當らしむ

大體以上のやうな方針の下に各地治安の改善に當る方針と解されるが齊治安部長は極めて熱心にこれが準備を進めて居り特に十八日の西苑舊兵舍内における自警團幹部訓練所の慰安會に出席して百八十名の代表生徒に對し治安部の方針を説明

之を激勵する等非常に積極的であつて治安部の實際政策の運用は必ず顯著なる成績を擧げるものと期待されてゐる

初の行政委員會議

北京【三三】 臨時政府は十八日居仁堂に於て成立後最初の行政委員會議を開催政府の重要人事を決定、尙右會議に於て各官廳の振當も左の如く決定した、議政委員會、行政委員會を外交大樓に、司法委員會を前司法部跡に、治安部を前陸軍部跡に、文教部を前教育部跡に、司法部を河北省高等法院内に、災區救濟部を舊内務部跡に置く

地方制度整備、道を復活

北京【三三】 支那の地方制度は從來省縣、市及び特別市に區別されてゐるが中國臨時政府は今回新政府樹立を機會に省と縣の中間行政區劃として南京政府以前の道を復活し之と同時に從來の縣政府、市政府の名稱を廢止し省長の下に道長、縣長、市長を置き中央地方を一貫する行政機構を整備することに決定した模様である、尙冀東地區廿二縣は冀東政權解消完了と共に特に特別區として河北省第一特別行政區に改編される模様である

農村復興の經濟建設計畫

北京【三三】 臨時政府は着々行政機構の整備を圖ると共に新政權樹立の根本義を理解し新政府を支持する列國殊に友邦の資本的並に技術的援助協力を得て愈々明春早々を期し北支經濟建設の一大事業に着手せんとしてゐる、而して新政府が北支の經濟建設に當つては北支總戶數の八割六分を占むる農家經濟の更生復興を第一義として農村購買力の増進に努め、又資源の開發に當つては門戶開放の原則を遵守し外國資本の投資を歓迎すると共に諸外國の既存權益の調整を圖り統制ある綜合的開發の實行を期してゐる、

即ち新政府部内の北支經濟建設に關する有力なる意見を綜合すれば大體次の如くである

一 農村復興政策

内國稅の稅制改革を行ひ租稅徵收請負制度の如き中國榨取機構等に適切なる是正を加へ農民負擔の輕減を圖ること

從來の合作社組織に再檢討を加へ農民本位の生産、信用、利用、購買等の組織を有する郷黨組合運動を獎勵すること

主要地に農事試驗場、棉花試作場等を設置し農科技術の科學的指導及び荒蕪地開拓、棉田開發に努むる事

華北水利委員會其他各地の水利機關を改組擴充して治水事業を行ふ事業開發政策

開發資本輸入に就ては門戸開放の方針に従ひ外國資本を歡迎し特に友邦日滿兩國の統制ある進出を要望すること

國防上其他の重要産業の統制を實施し特に交通、運轉、港灣、通信、發電配電、製鐵、炭礦、製鹽等の基本的事業は夫々有力なる開發機關に委託し一元的經營を圖ること

外國權益の既存大小企業に對しては成るべく單一綜合的經營を圖り例へば炭礦の地理、炭種等に應じ合理的開發計畫を樹立すること

金融機關の整備  
新政府を支持する銀行をして聯合準備庫の如き制度を樹立せしめ例へば參加各行は各自の發券を停止し準備庫券を流通せしめる等の方法により通貨統一を圖ること

監事委員會代表選滿決定  
張家口【三・八】蒙疆聯合委員會は十七

十八兩日第二回委員會を張家口に開催し井委員長以下各委員參集左の件につき審議の結果異議なく決定した

一 逆産處理の件

逆産の調査防止に當らしめるため各政府内に逆産委員會を設置する

三 郵政、電政に關する件  
通信機關を蒙疆聯合委員で直轄し特殊會社を設立する

河南省稅稅減免

彰德【三・〇】河南省自治政府主席兼彰德縣長蕭瑞臣は各地に率先して廿日田賦その他各種課稅を一律に減免する旨の布告を發し即日實施した、一般民衆は双手を舉げて此の善政を謳歌して居る

日支提携

日支經濟提携に期待

皇軍聖戰の結果明朗化しつつある北支の故都北京に、防共親日滿を標榜とする新政權、中華民國臨時政府の樹立は北支明朗化に更に拍車をかけるものであると共に日支間の親善關係を調整し延いて日滿支經濟一體化の理想實現の第一歩を踏み出したものであつて、之れに依つて北支經濟開發も愈々本格的軌道に乗つたものとして我が財界方面では一般に極度の満足の色を表明してゐる、即ち新政權は防共、親日滿と共に産業開發を第一の標語に掲げて居り、目下河北省銀行を中心に支那側現地銀行の間に着々準備進行中の新北支中央銀行の創立に依つて新幣制を確立するのを第一歩として新政權樹立と共に今後各種産業資源の開發は急速に具體化するものと見られる、而してこの新政權の手に依つて行はれる各種の新金融經濟の具體的工作は何れも我國との密接なる親善提携の下に行はるべく、南京抗

日政府下に於ては我國のあらゆる努力も拘らず言ふべくして到底實現し得なかつた日支經濟提携、延いては日滿支一體の經濟ブロック實現の理想も、こゝに愈々その基礎が確立したものである、従つて我が國財界としても新中央銀行によつて出來上るべき新幣制に對し極力その維持を援助するは勿論、彼我貿易の積極的促進を圖り更に進んで隣邦民衆の發展、福利増進の爲め行はるべき各種産業資源の開發に對しては積極的に資本的並に技術的協力を與へんとする意圖を強く表明して居りまたこの新政權の確立に依つてかゝる積極的協力が安んじてなし得る素地が出来上つたものであるとして新政權今後の圓滑なる發展を期待してゐる

北支經濟顧問銜進む

【三・三】北支經濟開發は新政權の確立、治安の回復に伴ひ急速に進展するものと豫想されて居るが、内地財界よりも北支經濟顧問を人選中のところ日本電力同社長内藤熊喜氏は大阪財界を代表して同顧問に就任するかに内定、その他、産業界より理研所長大河内正敏子、東拓社長安川雄之助、鐘紡社長津田信吾の諸氏金融界より前正金頭取兒玉謙次氏等が有力なる候補として擧げられて居る

大南關稅修正要望

【三・六】大阪商工會議所では中華民國臨時政府の成立により北支那のみならず中南支全般に亘る排日關稅の全面的修正を要望してゐるが新政府に對し内地業者の具體的意向を陳情すべく關係各組合及び業者がその希望する關稅率その他につき諮問を發した、尙同所としては急激な關稅率の變更よりは滿洲國の如くその財政の基礎を確立しつゝ漸次改訂し且つ近く公布される滿洲國第三次改正關稅率を基準に日滿支三國の合理的關稅制度の實現を希望してゐる

經濟開發中樞機關設置

北京【三・八】臨時政府はその重大眼目の一たる産業の開發に依る民生向上の理想を達成すべく具體的の方策につき産業、經濟財政を主管する行政部に於て既に熱心に研究中であつたが舊政權が國內資源産業の開發を遅延し人民の經濟的福祉を没却して來た事實に鑑みこゝ等舊政權の排外的經濟政策の謬誤を一擲廣く外資の協力を希望して之れ就中臨時政府に深い理解を持つ日本から技術、資本は勿論人的要素を多分に取り入れ開發に資し度き意向でこれ等一切の關係事務を處理するため中日經濟協會の如き中樞機關の設置を希望してゐる、而してこれが經營に對しては政府は唯必要なる政治的指導を行ふに止め實際の開發は將來設定されるべき同經濟協會の協定に基き各業別に中日合辦の形式を以て技術、資本、人的要素の合作により完全なる提携をなさんとするものでこの重大機關創設につき既に日支間に非公式に折衝が進められてゐる模様であるから近く正式成立の運びとなるべく兩國の經濟合作は之に依り急速に進展するであらう

日本其他の承認を期待

北京【三・八】臨時政府は外交政策の根本基調を東亞主義の發揚、世界友邦との敦睦増進に置き國家威嚴の整備を俟つて逐次諸外國との間に修好通商關係を結ばん事を企圖してゐるが既に新政權の成立に好意を表し來つた滿洲國、日本並びに其の成立に多大の好意を見せてゐる獨逸伊太利兩國政府との間には比較的早く外交關係の新展開が可能であり、或は近き將來新政府の機構完整の頃には第三國による正式承認が實現するのではないかと見られる、新政府の外交事務を管掌する

行政部はこの新展開に處すべく着々準備中であるが大體次の如く新政府と列國との外交關係の進展を見るものと觀測される

一 對日關係

新政府成立當日の議政委員會委員長湯淵和氏の談話によつても新政府が日本との眞の提携融和を衷心より熱望し日本政府が進んで新政府承認の處置に出る事を期待してゐる、しかして未承認期間内と雖も新政府は友好關係調整に必要な具體的措置を講ずる準備を有する

一 獨伊關係

共產主義の絕對排除が新政府の國是の一であることはその成立宣言に明瞭である、獨伊兩國は日本と同様防共を國策の樞軸とし盛きに右に關する協定を締結したが新政府の國是と全く一致し且つ中華民國と甚からぬ利害關係を有する兩國が近き將來に新政府正式承認の擧に出づることを期待する

一 その他の諸國

其の他の列國との親善關係の締結も希望する事大なるものがあるがその實現の時期は遅延を免れざるものと觀測してゐる、尙在外中國使臣に對しては新政府の成立を通過してその指揮監督下に入るべき事を勸奨する事となつてゐる

日本から各部門專門家招聘

北京【三・二】臨時政府は當面の重要課題たる農村の振興、災區窮民救濟、鐵道及通信網の補修整備、産業の開發、教育の普及等を速かに實現、民生の福祉増進を圖るべく種々考究しつゝあり而してこれ等各般に亘る施政の飛躍的發展を期するために成立日淺き臨時政府の獨力を以てしては困難なる事情にあり中國の現在並に將來に深い關心と理解を持つ關係國の好意ある援助に俟つべきもの大なるものがあるから日本政府に對し産業、

經濟、交通、外交、文化各般に亘り優秀なる専門家招聘の意ある旨を申入れその斡旋方を依頼することとなつた、同時に新政府は人格識見とも高邁なる人物を顧問に聘したき意向でこの點についても推薦方依頼をなす模様である

東商の對支諸方策

【三三】東京商工會議所の北支經濟視察團一行(團長岩崎清七氏外九名)は去る十一月廿二日出發以來皇軍の慰問旁々北支一帯並に蒙匪等の現地情勢を詳察し視察約四週間振りで十五日午後三時東京驛歸京したが、一行は右視察により大要左の如き結論を得るに至つたので十六日午後九の東商本部に視察團一行參集打合せの結果近く役員會に提出し目下東商獨自の立場から起草準備中の北支を主體とする對支諸方策意見書作成の參考に資することとなつた

一 兩國の國民的結合の必要

(イ) 支那認識を深めるため支那事情研究の獎勵

(ロ) 暴逆支那兵の抗日戰闘行爲、水害等により窮乏に陥れる一部民衆に對する同情の表現

(ハ) 事變善後處理に對し支那國民が蒙るべき損害を極小範圍に止むべく心掛くべきこと

二 國民に對する希望

(一) 第一練士の大苦心に對する感謝及び戦後に於て傷病兵並びに遺家族に對する遺憾なき救援施設の設定

(ニ) 北支開發に要する資金的、人的技術的接下が事件費にも相當すべき大量的な接下することの認識及びび之が遂行の覺悟

(三) 北支開發の効果を性急に要求すべからざる時間的忍耐

三 寬嚴宜しきを得たる政治的指導方針の確立決意の嚴と表現の和、大局は一

歩も假せず末梢は寛かに進み支那に對する支那人の行政たらしむること

四 支那民衆を信頼せしめ支那資本を活用し得る通貨金融制度の確立

五 關稅々率の合理的改革

日滿支の眞の經濟的ブロックの建前、現地調弊主義、日本人在住の軍事的要求及び財政收入等の諸關係より終局的原則的には保護政策たるべきも資本輸出の困難なる暫行期間貿易提携を促進する税率の設定

六 鐵道、通信、港灣、道路の確保

七 重要産業並びに一般産業に對する方針

鐵、石炭、鹽、金、電力其他國防的及び之に關聯する基礎産業は人的技術的準備ある内地大資本又は其の種別團體に支那資本をも參加せしめて之に當らしめ其の上に共通大方針を決定し業種別不利の均衡を計るため一般にも基礎を有たしめたる持株會社を置き之を助成會社とす

一般産業投資は自由に民間の積極的進出を希望すこの場合産業別團體に基礎を置くを適當とす

八 大衆購買力増加の樹立

貿易提携の培養源として大衆購買力増進を計るため棉花、羊毛、小麥等の農業生産品の増産、品質向上に財政收入を財源として技術援助を與へ他方内地技術を支那原料に適應せしむること

九 日支合辦の獎勵

支那國民性を尊重し充分支那人にも利益を與ふる趣旨に於て總ての産業に當る新精神に基く資金的、技術的日支合辦主義を採用す

十 外資の輸入獎勵

原則として機會均等主義を肯定して外資輸入を促進する方法を採用す

十一 經濟的指導人物の當駐

内現地の經濟工作を密接離反あらしめざるため經濟的指導人物を顧問として現地に當駐す

十二 民衆の親日指導

支那民衆教育、支那人自治を認め極少數の最高指導階級の動向の善導を計ること

北支海關接收

北支海關の合法的接收

天津【三三】臨時政府は國民政府の管轄下にあつた天津、秦皇島その他東北に於ける海關を接收するに決し近く稅關當局との間に折衝を開始することとなつた即ち華北に於ける稅關は上海總稅務司の指揮監督下にあつてその關稅收入は天津稅關收入四千二百萬元、秦皇島稅關收入百七十萬元、その他を合して約四千四百萬元に上り南京政府の有力なる財源となつてゐたものであるが日支事變の進展とともに日本の軍事行動は事實上南京政府の機能を開息し華北稅關と南京政府の連絡は切斷され更に臨時政府の成立は南京政府の所屬機關たるを認めず敢然接收するに決したものである

▲各海關に五色旗懸る 天津【三三】臨時政府は南京政府の管轄下にあつた天津、秦皇島兩稅關に對して主權を變動し斷乎これを接收するに決し昨十五日天津稅關稅務司マイヤース氏に對し其の旨達したところマイヤース氏も新政府に合流する事を欣然快諾し河北に於ける天津稅關秦皇島稅關塘沽分關、山海關分關、北京分關は本日一齊に接收を了し各海關屋上高く五色旗を掲げて新政府の稅關として新生の第一歩を踏み出した

▲接收圓滿に終了 天津【三三】新政府の海關接收は極めて圓滿に行はれた、十五日海關接收の報が傳はるや天津稅關吏日本人并一名、外人廿三名、支那稅關吏二百六十餘名は新政府の傘下に入る事を喜び十六日朝には五色旗が白河河岸の稅關屋上(佛租界)にするすると掲げられ稅關アウト・ドアー、イン・ドアー各課共接收第一日の事務が平常通り執行された

王行政委員長の聲明書

北京【三三】北支各海關接收完了に關する臨時政府行政委員長王克敏氏の重要聲明全文左の如し

去る十四日民衆の總意に基き樹立せられたる本政府は從らに容共抗日を標榜し國民生活の安定を外にして國際的政治紛争惹起に狂奔し來れる舊政府に代り庶民の眞の福祉厚生を達成すべく一大使命の下に誕生せるものなり、惟ふに庶民の眞の福祉厚生を圖らんがためには百政案より一として忽略すべからざるも就中關稅行政は一に財政上重要なるのみならずまた通商産業上極めて樞要なる關係を有するを以て政府は先づ天津、秦皇島兩海關稅務司に對し速かに本政府の指揮監督に服すべきを勸告したところ天津、秦皇島兩海關稅務司をはじめその屬下關員は時勢を明察し欣然わが方の勸告を容れこれに平穩裡に兩海關の接收を了したり、海關收入を擔保とする債務について本政府は公正妥當なる方法により分割處理せんとす

右聲明す  
中華民國廿六年十二月十六日  
中華民國民臨時政府  
行政委員會委員長  
王 克 敏

▲秦皇島 代理稅務司 トスカニ(伊)、事務官 吉田五郎  
▲山海關分館 分館長 レイ(英)、事務官 高橋明  
▲塘沽分館 分館長 石井孝助(兼任)  
▲北京分館 分館長 パザースト(英)

▲海關行政根本方針 北京【三三】臨時政府は十六日無事海關接收を終了したが接收後の海關行政については左の如き態度を以てこれを處理する方針である

一 各海關の機構及び關員約五百名に對する人事は現狀のまま繼承する

一 現行税率は當分据置とす但し極端に歪曲された不正の數項目については數日中に修正を加へ公表する税率の根本的改正は通商の自由及び機會均等の原則に基き慎重研究の上決定する

一 海關收入を擔保とする對外債務については聲明書において表明せる如く公正妥當なる方法により處置する

收入は速けて行政費に 北京【三三】臨時政府は三つの當然の主權に基き北支に於ける最重要の海關たる天津、秦皇島兩海關を接收これをその支配下に置くに至り新政府の財政的基礎の一端を確立した、即ち北支における六貿易港天津、青島、芝罘、秦皇島、龍口、威海衛の貿易額は民國廿五年に三億三千萬

各稅關のスタッフ 天津【三三】北支稅關は十六日より新

政府の指令下にスタートを切つたが天津海關を始め各地稅關のスタッフは次の通りである

稅務司 マイヤース(英)、常務稅務司 山本恒三郎、副稅務司 石井孝助、同ホープ(英)、監察長 ウイルブラハム(英)、港務長 ダリントン(英)

▲秦皇島 代理稅務司 トスカニ(伊)、事務官 吉田五郎

▲山海關分館 分館長 レイ(英)、事務官 高橋明

▲塘沽分館 分館長 石井孝助(兼任)

▲北京分館 分館長 パザースト(英)

▲海關行政根本方針 北京【三三】臨時政府は十六日無事海關接收を終了したが接收後の海關行政については左の如き態度を以てこれを處理する方針である

一 各海關の機構及び關員約五百名に對する人事は現狀のまま繼承する

一 現行税率は當分据置とす但し極端に歪曲された不正の數項目については數日中に修正を加へ公表する税率の根本的改正は通商の自由及び機會均等の原則に基き慎重研究の上決定する

一 海關收入を擔保とする對外債務については聲明書において表明せる如く公正妥當なる方法により處置する

收入は速けて行政費に 北京【三三】臨時政府は三つの當然の主權に基き北支に於ける最重要の海關たる天津、秦皇島兩海關を接收これをその支配下に置くに至り新政府の財政的基礎の一端を確立した、即ち北支における六貿易港天津、青島、芝罘、秦皇島、龍口、威海衛の貿易額は民國廿五年に三億三千萬

各稅關のスタッフ 天津【三三】北支稅關は十六日より新

政府の指令下にスタートを切つたが天津海關を始め各地稅關のスタッフは次の通りである

稅務司 マイヤース(英)、常務稅務司 山本恒三郎、副稅務司 石井孝助、同ホープ(英)、監察長 ウイルブラハム(英)、港務長 ダリントン(英)

元うち天津海關貿易額は一億九千萬元に達してゐたがこれは冀東政府管内推定一億數千萬元に及び貿易額を加へぬものであるから冀東特殊貿易が解消されてこれが天津若くは秦皇島海關を經由するやうになればその貿易額も更に莫大となり總収入も膨ること必然である、冀察政務委員會が解體以前天津海關の關稅收入中より毎月五十萬元、長蘆鹽稅より百五十萬元、北寧鐵路局より三十萬元の收入を得るのうち行政費として約三十萬元を費したほか他は悉く宋哲元始め暴戾第廿九軍の軍費に費消されて居り更に新政府は冀察政權が南京に送附してゐた統稅その他の各稅もその收入となし得るので今次の海關接收の結果臨時政府の受けた財政的強味は極めて莫大で政府財政の前途は各方面より祝福されてゐる

**英、海關接收に懸念**

ロンドン【三二】北京臨時政府が天津並に秦皇島海關を接收したとの報道に對し英國貿易業者は事態の推移に深甚の注意を拂つて居るが臨時政府行政委員長王克敏氏が十六日「臨時政府は海關收入を擔保とする債務については公正妥當な方法により分別處理する」旨言明したので漸く安堵の積餘である、然し親日的傾向にある新支那政權が日本商品に對し特惠關稅を設定することは容易に考へ得ることであるとなし事實上英國商品と支那市場から締め出すのではないかと懸念してゐる

**經濟・産業**

**電線機關恢復狀況**

天津【三二】天津の棉花出廻りは最近一日平均紡績棉五百俵、中入棉二百三百俵程度で例年の十分の一にも達せずその他農地の荷動きも殆ど絶無で十二月中旬か

ら初まる各河川の結氷期を控へ京津地方の邦商は陸上輸送の回復を切望してゐる日支當局でもこの實情に鑑み滿鐵、國際運輸等と連絡をとり鐵道及びトラック運輸の圓滑を圖る一方各地の治安維持會と協力して極力自動車道路その他輸送機關の修復新設に努めることとなつたが昨今の輸送状態は左の如くである

- 一 北寧線 滿鐵の協力により既に全線開通し天津、塘沽間は複線計畫進捗中で北寧鐵路當局では近くガソリン・カー運轉開始の見込
- 一 津浦線 滿鐵及び國際運輸の手による德州まで貨客の輸送を開始してゐる
- 一 京漢線 滿鐵及び國際運輸により保定、石家莊への貨客輸送が行はれ同方面は治安恢復が最も早かつたため棉花の出廻りも同沿線が主である
- 一 京綏線 滿鐵により十一日より大同包頭、大同口泉間の貨客輸送が開始され輸送動力も漸次回復しつつある
- その他トラック輸送は毎月國際運輸、華北運輸公司等によりこれ等各線沿線に對し開始されてゐる

**大連【三二】**

北支向け日本貨物に關し荷主側の年内中の輸送要求は最近頃みに激増して來たので大阪商船では天津に臨時配船を行ふことに決定した、これで大阪商船天津航路は十二月中に定期船七航路、臨時船五航路となつた、而して從來就航中の函時汽船、近海郵船、川崎汽船の各一航路、三井二航路、東洋汽船三航路合計二十航路となつたがこの外大連を基點とする中繼船に大連汽船の二隻があり更に小型商船隊が無數中繼船として活躍してゐる

**北支港灣修築計畫進む**

天津【三二】北支經濟開發の重大要素たる港灣問題に就ては支那側より招聘さ

れた我が専門家より成る北支港灣委員會の手で嚴密な調査が進められつゝあつたが漸く成案を得たので近く現地當局に建議することとなつたその内容は結局太沽と天津港灣の改築にあり天津二百萬トンの太沽五百五十萬トンの合計七百五十萬トンの貨物吞吐能力を有するやう擴張修築すべしとするものでその所要資金は約一億五千萬圓乃至二億圓の巨費に達するため資金調達は相當困難であるが大連汽船を初め日本内地の各關係船會社も積極的援助をなす模様でその實現可能性は多い

**長蘆鹽積出遅れる**

天津發【三二】長蘆鹽の本年度對日輸出第一次第二次各十萬トンの第三次三萬トンの合計廿三萬トンの積出しは塘沽運輸公司の手で年内完了の豫定となつて且つ結氷期に近づいた爲め本年は結局廿萬トンで打ち切り残り三萬トンは來春三月頃まで積出しを延期することとなつた

**蒙疆羊毛類配給組合設立**

張家口【三二】蒙疆地區内の羊毛類配給組合の設立に就いては十二日張家口に各社代表參集協議の結果左の如く最後の決定を見るに至つた

- 一 出資金三百萬圓
- 一 組織し蒙疆地域内に於ける羊毛、山羊毛、山羊絨駱駝毛等の輸出を一手に行ふ
- 一 加盟社は鐘紡、兼松、大毛、日毛、滿蒙毛織、滿洲畜産、三井物産、三菱商事の八社
- 一 出資は一口五萬圓六十口、鐘紡十三口、日毛十、滿蒙十、三井十、兼松九、三菱四、滿洲畜産二、大毛二

同組合には蒙疆聯合委員會及各自治政府から顧問を入れ事業計畫その他につき委員會が監督する、尚同組合の會長は鐘紡

**蒙疆電信電話會社設立決定**

張家口【三二】蒙疆地區の通信機關經營については早くより蒙疆委員會の下で審議立案中であつたが此の程左の最後の決定を見るに至つた

日華合辦資本金一千五百萬圓の蒙疆地

の津田信吾氏に内定してゐる

天津【三二】北支棉花は我が國策の線に沿ひその將來性は極めて有望視され邦商は北支棉花取引に續々乗出してゐるが北支棉花商の有力團體たる棉花同業組合には新に伊藤忠商事、天津三業公司が加入した外日本齋々、南信洋行も目下加入申込準備中である

**蒲團棉輸出統制協會設立**

天津【三二】我國の北支那棉花廿五萬ビクル買付けの中蒲團棉に對する注文は天津棉花組合にこのほど齎らされたが北支棉花の輸出並に買付けに關しては業者の競争甚しく無統制状態を呈し圓滑なる取引に支障を來すので我が國の買付けを機に蒲團棉に關する輸出統制を目標に匿名組合天津棉花輸出協會（出資金五十萬圓第一回拂込五萬圓）を設立このほど業務を開始した

**冀東貿易激増**

天津【三二】冀東貿易は事變發生以來海陸輸送の不圓滑その他に依り一時急減してゐたがその後輸送機關の復舊と治安の恢復から著しく好轉し十一月中には前月に比し四割方激増を示すに至つた、その主なるものはセメント、木材、鐵製品トタン等の建築材料で断然他を壓してゐる他に砂糖、人絹、毛織物、食料品等があるが注目すべきは從來何れも京津商人を經由して輸出してゐたのが最近では續々直接取引に進出してゐることである

**龍烟鐵礦の内地向積出**

張家口【三二】鐵礦に隔ぐ日本經濟界待望裡に廿日龍烟鐵礦が内地に向け積出された龍烟鐵礦開發は一億同胞の血涙を絞つた今次事變の戰果ともいふべく光輝ある此の日を記念して當日は午前十一時から水磨貯鐵場が盛大な龍烟鐵礦開山祝典式が舉行され日支官民代表參集し遙か東天を拜して忠勇なる皇軍將士の英靈を用つた後紅白のテープを撒き散らせば萬雷の如き拍手を浴びて記念すべき第一回鐵礦輸送列車が水磨をスタートした

區の郵政電政施設の建設維持をなさしめ郵務電務經營は政府之に當り會社に對し使用料を支拂ふ

即ち蒙疆地區の如く人口多くな需要少ない地方で兩社を別個に經營することは事業經營の上から不經濟でもあり不便でもあるので兩社を共に經營し日本、滿洲の例に倣してその長所を探り民有國營の會社設立を決定したものである

**六河江炭坑近く採掘開始**

彰德【三二】河南省六河江炭坑は興中公司及河南省自治政府との間に協議の結果悉く開發に着手することに決定した、興中公司よりは既に技手數名が派遣され近く採掘着手の豫定だが同炭坑の石炭は粘結炭で工業用炭として頗る重要視される、炭層は厚さ三米五十乃至七米、平均四米五十で鑛脈まで約百米の深さで現在三ヶ所の堅坑あり坑内は瓦斯少なく極めて安全とされてゐる、六月上旬まで獨逸人技師長が居つたので一キロの發電機二臺、その他機械設備も完備し坑夫約五千人を擁し採掘量一日二千噸の見込である

**龍烟鐵礦の内地向積出**

張家口【三二】鐵礦に隔ぐ日本經濟界待望裡に廿日龍烟鐵礦が内地に向け積出された龍烟鐵礦開發は一億同胞の血涙を絞つた今次事變の戰果ともいふべく光輝ある此の日を記念して當日は午前十一時から水磨貯鐵場が盛大な龍烟鐵礦開山祝典式が舉行され日支官民代表參集し遙か東天を拜して忠勇なる皇軍將士の英靈を用つた後紅白のテープを撒き散らせば萬雷の如き拍手を浴びて記念すべき第一回鐵礦輸送列車が水磨をスタートした

**龍烟鐵礦の歴史**

張家口【三二】龍烟鐵礦は民國七年設立の官民合辦會社で

資本金五百萬元の龍煙公司によつて採掘を計畫され北京西部に製鐵所を設立して同十一年事業を開始し約十萬噸を採掘したが歐洲大戰後鐵價暴落により業務を停止したもので今次事業と共に逆産として察南自治政府の財産となり蒙疆聯合委員會管理の下に興中公司に緊急處理を委ねた興中公司是滿鐵並に鐵道省の協力を得て貯鐵場水磨り京綏線宣化迄の鐵道九料を僅か十五日間に復舊し廿日貯鐵六萬噸中の第一回分搬出を實施する事となつたものである。同鐵山の埋藏量は龍煙として煙筒山を併せて僅に二億噸を超え内龍煙の鐵礦が最も優秀で含有量七十七パーセント埋藏量も極めて多い、龍煙鐵礦の特色は水成岩の中に存すること、北米に唯一ヶ所あると云はれた尋狀結晶の赤鐵礦が多分にある、尙龍煙の動力化のため張家口に大發電所の設立が計畫されてある石景山製鐵場も興中公司にその經營を委ねられる模様で百五十萬圓の資金を投ずれば年産九萬噸の生産能力を發揮し得ると云はれてゐる

併せて廿六職員百名坑夫千六百名であるが從來の濫掘状態を是正するのに相當の日子を要するものと見られる

龍煙鐵礦初荷搬出祝典 張家口【三〇】 龍煙鐵礦の事業開始の祝賀式典は廿日水磨工場に於て舉行十河興中公司社長の挨拶(平山重役代應)に次で松井張家口特務機關長、各自治政府委員等の祝辭あり聖壽萬歳を奉唱し戰役將兵の英靈を弔つた後鐵礦を滿載した第一回の搬出列車は萬歳の歡呼を浴びつゝ紅白のテープを切つて午前十一時半水磨をスタートし第一回の積荷は内地に向け發送された

北支鐵礦開發計畫進む 【三一】 日鐵では北支鐵礦開發の重要性に鑑み龍煙に北京に日鐵北支出張所を新設し大冶鐵礦所長松岡技師を同出張所長に任命したが愈々鐵礦開發の具體的根柢の方針を決定すべき必要に迫られるに至つたので日鐵當局は廿一日現地案を携へ入京する天津軍本參謀と會見、現地の狀況を中心し種々策考が考究される事になりその結果重役一名を現地に派し實情の調査關係方面の折衝を行はしめることになる模様で目下中松營務の派遣が最も有力視されてゐる、即ち北支鐵礦開發事業については既に政府並に現地に於て内地製鐵資本を根幹とする新設製鐵會社をして之に當らしめる方針に内定してゐるが

一 龍煙鐵礦の原礦石を興中公司の手を通じて買續する方法を探るか若くは新社の製鐵會社に興中を資本的に参加せしめて新會社をして鐵山經營にも當らしめるかの問題がある

一 原料運搬に要する交通機關の設備、製品搬出港の選定 等鐵礦開發の具體的細目については全く白紙の状態に置かれてゐるので之の點につき現地側と打合せの一方龍煙鐵礦の所管當局である關東軍とも新京に於て折衝を行ふことにならう

セメント北支進出具體化 大阪【三二】 北支經濟開發について各方面で研究が進められてゐる折柄高率操短に備へセメント界でもこれに對應し各社間に早くも北支進出計畫が傳へられてゐるが最近セメント聯合會理事長會社たる大阪製業セメントを中心しセメント各社を一丸とする統制的進出計畫が具體化せんとしつゝあるのは注目されてゐる、即ち右は朝鮮、滿洲に於ける濫立競争の弊に鑑み各社の個別的進出を許さず

一 共同輸出によるか 一 操短による休轉中の各社機械設備の一部を北支に移植し新工場を建設する

一 共同輸出によるか 一 操短による休轉中の各社機械設備の一部を北支に移植し新工場を建設する

の一案でこの程大阪の聯合會事務所に各社懇談會を開いた結果統制方針については淺野、秩父、豐國、宇部の有力會社の意見一致し明年早々具體案について研究する事となつた、而して新會社設立はなほ難點を有するので應急對策として先づ共同輸出を行ふ事となつたが現在の輸出協會は統制力薄弱なため計算的強制力ある輸出組合を結成しブルル計算を採用し各社のブルル比率を生産能力を主としこれに過去の對支輸出実績を加味して決定する意見が有力であるが問題のアウトサイダーについては朝鮮滿洲に於けると同様出荷調整協定を結ぶ事に意見の一致を見得るのでこれが實現は來春早々となる可く又將來は新會社の設立に進むものと

一 共同輸出によるか 一 操短による休轉中の各社機械設備の一部を北支に移植し新工場を建設する

一 共同輸出によるか 一 操短による休轉中の各社機械設備の一部を北支に移植し新工場を建設する

張敬堂歸國す 石家莊【三三】 河北省南部の張嶺、南樂、龍王一帶にあつて陸然たる勢力を有する民團の首領張敬堂は十五日七百名の分子を従へて我軍に歸順した、彼等の歸順は同地方の殘敵に非常な衝動を與へてゐる

山西の發疹チブス絶滅工作 北京【三四】 北支に流行するチブス、コレラ、ペスト、赤痢等の絶滅は獨り臂に當る皇軍將士の保健のみならず北支

民衆の衛生上からも缺くべからざる事であつたが此の文化の敵の一つ山西省特有の發疹チブスの病原體が遂に發見されこれが撲滅が近く開始される事となつた、これは北支文化工作の先驅として去る十一月中旬北京に到着以來二班に分れて北支の傳染病預防、治療、施設及び調査に當つてゐた傳染病研究所長宮川次博士等の一行中の山西省太原に向つた佐藤三博士、井田清學士によつて行はれ戦後最初の科學的試みであつた兩氏は去る七日石家莊方面より太原に入り同省の傳染病につき研究調査中であつたが同地方に流行する發疹チブスが日本内地におけるそれと病狀その他を異にしてゐる點を研究の結果この發疹チブスが同地特有のものなることを突きとめ豫防方法をなすことに對應する血清作製準備をなすことに決定十五日夜北京に歸來した、この結果明年早々兩氏は再び十數名の研究生と共に北支に來り大々的に防疫工作にとりかかる筈である

北京、順德間旅客列車運轉 北京【三五】 北京を中心とする鐵道は先に京綏線北京包頭間の一般旅客取扱を開始し又京漢線方面でも北京石家莊間の營業を行つてゐるが愈々來る廿日から更に石家莊順德間の一一般旅客取扱を開始する事となり北京順德間約四百キロに直通列車が運轉される事となつた

一 共同輸出によるか 一 操短による休轉中の各社機械設備の一部を北支に移植し新工場を建設する

一 共同輸出によるか 一 操短による休轉中の各社機械設備の一部を北支に移植し新工場を建設する

天津【三六】 戰禍と水害に備へ北支民衆救済の聲は益々高まり友邦の難民を救へといふ最近には滿鐵が率先して軍當局を通じて廿萬圓を寄附したが今度は鐘紡が難民救済の一助にもと金一萬圓も太原治安維持會に寄附し太原の民衆より感謝されてゐる

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古

山西文化同盟設立 北京【三七】 山西省内の文化典籍、古



# 國際動向

美術等が戦火のため散乱したり又は盗難にかかり東洋文化の至寶が失はれる恐れがあるのを之を防止するため〇部隊長や特務機關の手で十七日山西文化同盟會を設立し今後は兵力を以て之が保護の任に當ることとなり十八日から太原城内の民衆教育館、博物館、千佛寺の佛像等の保存に萬全を期する方法を講じてゐる

## 周慶滿氏北寧局長代理就任

北京【三・七】北寧鐵路局副局長周慶滿氏は局長陳覺生病死の後をうけて十七日局長代理に就任した

## 新民學院院長に池氏就任せん

北京【三・六】中華民國臨時政府の中堅官吏養成を目的として近く開設される新民學院の院長には冀東防共自治政府長官池宗壘氏が就任する模様である

## 英今後の事態注視

ロンドン【三・二】英國の朝野は最早や戰況ニュースには關心を示して居らず南京陥落後事態が如何なる展開を示すかを非常な憂慮を以て注視してゐる、支那側の休戦申込みは最近迄その可能性が信ぜられてゐたが今となつては既にその望みも絶えたとなし只支那がその面目保持の爲に光輝ある南京を犠牲に供せざるを得なかつたのを遺憾としてゐる、然し日本は占領地域を擴大するにつれ益々困難な立場に陥り或はナポレオンのモスクワ遠征の二の舞を演ずるのではないかと見る者もあり英米兩國は益々その連繫を強化し日本牽制の爲財政其他の對日援助は絶對に拒絶すべきであるとの空氣が濃厚である、一方クリスマスを控へ一部で日貨

排斥の聲が再び起り、二新聞はクリスマスの買物に出かけた人々を品物を買ふ前に日本品が否かを訊し日本品の場合は決して買はない

と日貨排斥の街頭風景を報道してゐるが事實は例年と殆んど變らず日本品は盛んに賣れて居り商人の一部は却つて競争の爲日本品の積荷遅延をこぼす有様である英國下層階級は購買力なく安い日本品がなければろくにクリスマスの買物が出来ない始末でポイコットの犠牲者は英國人だといふ皮肉な現象を呈してゐる

## 駐支英代理大使上海へ

【三・二】十二日確實なる筋への情報によればハウ英國駐支代理大使及マキロツプ同參事官は九日漢口より粵漢線にて香港經由上海に到着し總領事館内大使館事務所に執務することゝなつた

## ヒューゲツセン大使語る

シンガポール【三・五】休養と本國への重要報告の爲め歸國の途にある英國駐支大使ナツツブル・ヒューゲツセン氏は家族同伴十五日P.O.汽船ラヂアタ號でシンガポールに寄港總督代理等の出迎を受けて上陸し總督官邸に入つた、大使は傷も癒え頗る大元氣で語る

來年六月には支那に歸る豫定だ、英國は日支兩國が和解するのを希望してゐる、英國としては今回の紛争には中立を守り度い、日本の態度に失望してゐる様なことはない、香港の問題も自分としては別段不安を感じてゐるはない

## 英駐支大使更迭

ロンドン【三・二】英國政府は駐支大使ナツツブル・ヒューゲツセン氏を更迭して後任にイラク駐劄大使アーチボールド・クラーク・カー氏を任命するに決定廿日公式コミュニケを以てその旨發表したが外務省發表の更迭理由左の如し

皇帝陛下はヒューゲツセン大使の後任としてアーチボールド・クラーク・カー氏の駐支大使任命を賜許された、ヒューゲツセン大使は支那に歸任せずいづれ他の地位に任命されることに決定した、最初ヒューゲツセン大使の不在中在支大使館の事務はハウ代理大使に委ねヒューゲツセン大使は明春歸任する豫定であつた、然るに極東に於ける最近の事態に加へてヒューゲツセン氏が果して何時全快して歸任出来るやその正確な日取りの不明なため政府に於て再検討を行ふ必要を生じた、政府はハウ代理大使に完全な信頼を置いて居るが支那に正式の大使を駐派し之れに關する處置を出来るだけ遲滞なく行ふことは英國政府にとつて緊切なる事柄に關すると思考するに至つた次第である

## ランカシア日貨排斥

ロンドン【三・二】英國下院のランカシア地方選出議員團は十一日商務省並びに下院各議員に書翰を送り圍價低落による日本品の殺到阻止の爲日本品に對する關稅引上げを要望した

## 新嘉坡排日運動

シンガポール【三・七】シンガポールを中心海峽植民地一帯の排日貨運動は今や絶頂に達し日貨の取引は殆んど皆無の状態である、人口五十七萬中七割五分、四十餘萬に達する當地支那人は本國からの指令で抗日團を組織監察隊を放つて日貨賣買の支那人にあらゆる迫害を加へ耳を切り商品にコルタルを塗り店舗を破壊するなどの暴行を働いてゐるがこれに對し官憲も傍觀的態度をとり犯人は決して逮捕されず常に逃走し日貨を扱ふ支那人商人と消費者にとつては正に戰慄の町と化してゐる、南京陥落以來當地支那紙英字紙の捏造的戰爭記事は影をひそめたが排日の論調は依然變らず南京陥落と共に選に日本の重慶を感じて香港、シンガポールの根柢地問題がヒステリカルに英字紙を毎日賑してゐる、パネ一號事件は大々的に報道されたが米國の態度に英人も稍失望の形である、現在の所未だ日本人への直接暴行沙汰はないがシンガポールの排日は今後益々悪化して行くものと見られる

## 米、事變死傷者に恩給

ワシントン【三・二】米國下院恩給委員長アラード・ガスク氏は十八日下院に支那事變によつて戦死又受傷した米國軍人に對し戰時恩給を交付すべしとの法案を提出した、同案は異議なく可決されるものと見られる

## 青島の形勢に注目

ワシントン【三・二】青島の形勢險悪化の報道は一般の注目を惹いて居るがハル長ウィリアム・グリーン氏は本日總同盟國務長官は廿日の定例會見に際し記者團の質問に對し米國居留民が夙に引揚げを

品ポイコットに關し左の如き指令を發した

- 一 米國勞働者は日本品の購買を拒否し以て日本品不買の全國的運動を起すべし
- 一 國內各都市の中央勞働組合において「ポイコット委員會」を組織し各商人に對し日本品を販賣せざるよう要求すべし

## 米陶器工不買運動

【三・二】去る七日アメリカ陶器製造業者協會では對日ポイコット運動參加の決議を行つたが更に十四日には當地陶器製造工三千の示威運動を行ひ三千の陶工は手に松明を振舞し或はカード・ボードを打擲して當地市中を行進、カード・ボードには「メイド・イン・ジャパン」と大書したものと共にまた「メイド・イン・チエツコスロウアキヤ」の文字も書かれたものもある、この運動は當地を中心とするオハイオ陶器地帯が近來チエツコスロウアキヤ並に日本製陶器の競争に押され不振状態に陥つてゐた所偶々對日ポイコット運動の氣運が生じたのを機會に競争外國品の排斥を開始したものである

## 米陶器工不買運動

【三・二】去る七日アメリカ陶器製造業者協會では對日ポイコット運動參加の決議を行つたが更に十四日には當地陶器製造工三千の示威運動を行ひ三千の陶工は手に松明を振舞し或はカード・ボードを打擲して當地市中を行進、カード・ボードには「メイド・イン・ジャパン」と大書したものと共にまた「メイド・イン・チエツコスロウアキヤ」の文字も書かれたものもある、この運動は當地を中心とするオハイオ陶器地帯が近來チエツコスロウアキヤ並に日本製陶器の競争に押され不振状態に陥つてゐた所偶々對日ポイコット運動の氣運が生じたのを機會に競争外國品の排斥を開始したものである

## 米、事變死傷者に恩給

ワシントン【三・二】米國下院恩給委員長アラード・ガスク氏は十八日下院に支那事變によつて戦死又受傷した米國軍人に對し戰時恩給を交付すべしとの法案を提出した、同案は異議なく可決されるものと見られる

## 青島の形勢に注目

ワシントン【三・二】青島の形勢險悪化の報道は一般の注目を惹いて居るがハル長ウィリアム・グリーン氏は本日總同盟國務長官は廿日の定例會見に際し記者團の質問に對し米國居留民が夙に引揚げを

斷行することを從遷したが別に政策には變更を要しない旨を述べ米國の今日迄の中立政策に變化なきことを示唆した

漢口に中立地帯案

ワシントン【三〇】漢口の危機切迫につれ米國在留民の大量引揚計畫が報ぜられてあるが廿日國務省關係者は米國政府に於ては目下漢口市内に米國居留民のために安全地帯の設定要請方を考慮中である旨語つた、英國政府は既に同様の要請を日本政府に提出したと傳へられるが米國政府は安全地帯の設定により米國民の生命財産の安全を期すると共に不祥事件の再發を未然に防止せんと希望である

獨總統皇軍を激賞

ベルリン【三三】ヒットラー總統は數日前帝國大使館付陸軍武官大島浩少將が訪問會談した際皇軍の忠勇振を激賞して次の如き感想を述べたと言はれる  
余は四ヶ年間第一線で苦闘した體験があるが攻撃戦には實に兵力の損傷が多い、軍軍専門家は攻撃の爲には三倍の兵力を要すると言つてゐる、日本軍の今次事變に於ける奮闘振りを聞くに莫兵よく衆敵を撃滅してゐる、實に勇敢其物だ、これは一に忠誠に燃え祖國愛に輝く大和魂の發現であると信する

獨逸の意圖

ベルリン【三二】日本軍の南京一部占領の報に對しドイツ官民は日本軍の神速振りに驚嘆すると同時に戦争が一段落を告げたとして満足してゐるが今後の發展については相當の關心を拂つてゐる、ドイツ側の意向を綜合すれば次の通り  
一 北、中、南支に於ける新政權成立は今や自然の勢ひであらう、政治、經濟の中心地域の政情の安定する事は望ましいが成立すべき新政權の性質如何はドイツとしても大いに關心を有する、

今後日本と協力してこの反ソ防共政權を支持する原則に變りはないが、右新政權支持は特に經濟提携を通じて實現したい、ドイツとしては技術資本を動員して日本及び新政權と協力する用意を有する

一 ドイツの希望せる日支兩國の講和は今の所望み薄である、當分大會戰はなからうが長期戦となる可能性は多い、然しドイツは防共協定締結國として支那の赤化を防止する爲協力に惜しまぬ  
一 英國は中南支に於ける地位を喪ひつゝあるが將政權がソヴェトの軍事的、政治的影響下に立つ危険を認識して今やその態度を反省すべきであらう

伊、支那軍顧問引揚げ

ベルリン【三四】アヴァス通信社の報道によればイタリア政府は支那軍軍事顧問を引揚げさせるに決し既に十名の飛行將校は漢口から香港に到着したが更に卅名の海軍、空軍顧問も政府の命令により十一月廿四日漢口を引揚げたと傳へらる  
日本軍務要に歡喜  
ローマ【三一】十一日のイタリア各地新聞は南京が事實上陥落したとの上海、東京電報をいづれも第一面に見出し掲げ日本軍の大勝を衷心から祝福し路で會ふ見知らぬ人々も記者に握手を求め「日本萬歳」と祝辭を述べるといふはしやぎ方だイタリア官憲達は  
一 南京陥落は蔣介石政權の没落を意味し従來の國民政府は最早中央政府としての機能を失ひ一地方政權に顛落の他あるまい

新中央政府が懸て出現するだらうが

日本軍の強力且つ規律ある支援に依り上海方面の秩序は完全に維持されるだらう  
三 日本軍は支那側の降服しない限り戦

争を繼續し以て平和機構建設の努力を續けるだらう  
四 日本軍の成功は歐洲政局へも微妙に反映し以て世界平和建設に寄與する所多大である  
との觀測に大體一致してゐるが從來支那に多大の援助を與へて來たソヴェト聯邦と英國とが今後如何なる態度に出るか多大の注意を拂つてゐる、但し英ソが干涉的態度に出ても結局失敗するだらうと見てゐる

ソ支軍事協定説を否定

モスクワ【三三】ソヴェト政府はソ支不可侵條約より一步を進めて新に支那と軍事協定を締結したとの報道が最近頻りに外國方面で傳へられてゐるが右に關しソヴェト政府當局は十二日右風説は全く事實無根なる旨言明した、一方モスクワ駐劄將廷大使もソ支軍事協定説は馬鹿々々しい話だと一笑に附してゐる、尙ソヴェト官憲の意見では最近ソヴェト政府の對外政策の動向並にソ支關係の現状から推してソ支軍事協定説は一般の大勢と全く矛盾するものだと稱してゐる

四名士友日聲明

ニューヨーク【三三】米國哲學者ジョーン・デューイ教授、文豪ロマン・ローラン、物理學者アルベルト・アインシュタイン教授、英國評論家バートランド・ラッセルの四氏は十三日連名で左の如き反日共同聲明を發表した  
東洋文明の無法なる破壊に鑑み人道と平和とデモクラシーのため我々は世界の全國民が自發的に日本品をボイコットし日本に對し軍需品の販賣及び積出しを拒否し日本の侵略的政策を助長する様な方法で日本と協力することを止めると共に日本が一切の軍隊を支那から撤退し征服政策を抛棄する迄支那の

救済と自衛に一切の可能な援助を與ふる様提唱する

サンデー・タイムス

ロンドン【三三】國民使節石井菊次郎子爵がサンデー・タイムス紙に與へたインタビューは日支紛争に對する所信を極めて卒直に披瀝したものであり特に石井使節の日本政界に於ける地位に鑑み各方面に多大の反響を喚んでゐるが當のサンデー・タイムス紙外報記者は十二日石井使節の聲明にコメントを加へ左の如き見解を述べた  
△石井使節の聲明は日本政府の見解を代表するものなることは疑ひを容れぬ、然しながら石井使節の英國に於ける使命達成には幾多の困難が横つてゐることを知らねばならぬ、英國人はニューゲッセン大使を負傷事件を初め日本軍の英國人財産破壊英國船舶擄奪等を直ぐに忘れてしまふことはいからである  
△支那が今後も獨立を維持し得るや否やの問題は長い目で見れば結局支那の國家主義が軍事的崩壞に次いで再生し支那の獨立を保持することになるものと信ぜられる、石井使節が支那に於ける外國人權益を尊重する旨確言したことは歓迎すべきことだが果して日本政府が誠實にこの約束を遂行するかどうか「アデーラの味は食べて見れば分らぬ」と言ふ諺の通り未だ判るとも豫測出來ない、更に石井使節は日本政府は支那に領土的野心無しと言明したがこれは日本が滿洲國の例に倣つて支那に傀儡國家を建設するのではないかとこの疑念を深めさせるものだ、然し斯る事業は徒らに失墜のみ當むるのでその結果

は必ずや増税を餘儀なくさせ物價は騰貴し貿易の蒙る損失は堪へ難い迄に重荷とならう  
△石井使節は又關係各國の嚴正中立を要望してゐるが若し日本が北京、天津、上海、南京に傀儡政府を建設するの成功した曉に英國政府が此等の承認を拒否するとすれば日本政府は之をもつて英國の嚴正中立と見做すであらうか日本軍が更に進出して蔣介石が僅かに廣東を中心に南支支配を持續するに過ぎなくなつた場合英國政府が斯る情勢の變化を容認すべきか否かは近い將來の重大問題とならう、然も英國政府が聯盟に留つてゐる以上支那領土變更の承認も當然聯盟機構内で行はねばならぬ譯だから困難は愈々加重されよう

デイリー・ヘラルド

ロンドン【三三】労働黨機關紙デイリー・ヘラルド紙は廿日の紙上に於て香港の事態に關し次の如く論じてゐる  
香港の防備は益々嚴を加へつつあるが萬一同植民地が攻撃されるが如き事あらば日英戦争は必至である、併し日本は支那全土を占領しても香港には恐らく手を觸れまい、これは日本が英國は全帝國の力を擧げて自國領土の保全に當るべきを熟知してゐるからである若し英國政府が日支紛争勃發當時佛ソ米蘭の諸國と聯合し日本の支那侵略を之等列國に對する攻撃と見做す旨を聲明してゐたならば今日の事態は生じなかつたらう、之で見ても英國政府が斷乎たる態度を執るべきである事は明かであるとしてニューヨークではあまり大

米

日本軍の神速に驚く  
ニューヨーク【三二】日本軍が遂に南京の一部に進入したとの報道は「豫期された結果」であるとしてニューヨークではあまり大

きなセンセーションを起してゐない、ニューヨーク・タイムス一段、ヘラルド・トリビュン二段と云ふ扱方である、但し軍事専門家は日本軍の威力に今更なる驚嘆の眼を躍り特に最後課程を終了後の我が軍の神速振りは否を告げてゐる然し米國の關心は今や日本が次にどうき行動に集中されてゐる、一方支那からの報道によれば廣東に於ては既に政府各機關の輿地轉移準備が開始されてゐると云はれてゐるがこれは日本軍が南京占領後漢口に向ひ揚子江を遡るのは斷念し其の代り廣東、汕頭、澳門、福州等の海岸都市を攻撃するだらうとの豫想からなされたものと傳へられてゐる、尙政界消息通は米國政府は過去數週間日支紛争に關し沈黙を守つてゐたが來週はブリュッセル會議に出席したノーマン・デーヴィス氏が歸米するからこの沈黙を破つて何等かの具體的動きを見せるものではないかと豫想してゐる

▲U.P.觀測ワシントン【三二】米國朝野は南京が事實上陥落したとの報に豫想されたことは云へ日本軍の威力に今更ながら舌を巻いてゐるがU.P.ワシントン支局の報道によれば政府筋の南京陥落の意義と蔣政權の將來につき大體次の如き觀測を下してゐる

南京は既に事實上日本軍の手中に歸するに至つたが蔣介石氏がその精銳部隊を南京から撤收之を保持しない限り南京の陥落は統一支那崩壞の第一歩とならう、軍事的見地からすれば南京の陥落は物資輸入と莫大な海關收入を支那から奪つた上海の陥落に比し重要ではないがそれを拘らず南京の陥落は國民黨に象徵される蔣介石氏の威信及び最近の支那統一に重大打撃を與へるものだ、その結果更に蔣介石氏麾下領袖及び従來南京政府としつくり結ばれて

ゐない黨派の離反が促進されるだらう然し若し蔣介石氏が精銳軍隊を保持し日本軍に占領されてゐない地方の忠順を尙確保するならば日本は南京占領が空虚なるものであることを發見しよう、蔣介石氏が今後尙抵抗しようとしても充分な軍需工場がないため却つて危険であると思はれるが漢口その他國內から供給される最少限度の武器によつてゲリラ戦を繼續することは出来よう、蔣介石氏はソヴェットの態度硬化と英國の再軍備進捗による間接的支持を期待しつゝ細々ながら明春頃まで抵抗を續けるかも知れぬ、上海、天津の如き海港に於ける關稅收入の喪失は支那の行政機能に對する重大支障となるだらうが軍隊だけは租稅その他の國內財源によつて何とか維持出来るだらう、支那政府は此の事あるを見越して上海から銀を持出した爲相當の磅及弗の外貨を保有してゐると見られるが日本が其の輸入を阻止する限りこれらの資金は對日抵抗には役に立つまい

ヘラルド・トリビュン  
 ニューヨーク【三二】十一日のニュー

ヨーク・ヘラルド・トリビュン紙は「漢口及び其の彼方」と題する社説に於て次の如く論じてゐる

支那の政治家と日本との間に蔣介石排斥の話があつたと南京が落ちたら支那軍は全く敗退すると言はれたが日本政府は漢口まで更に必要であればそれ以上に軍を進めると言つてゐるのを見ると戦争はこれからだといふ印象を受ける、日本軍は明かに漢口が落ちて支那は抵抗を續けると豫期してゐる様だ、支那程困難に長く耐え得る國は少い加之に反し日本は早く片付けねば困る地位に在る、ソヴェト聯邦が空軍を供給するといふ噂があるが之が實現

すれば日本軍は本當に漢口又はそれ以上進む事にならう、但し之は日本が經濟的に其處迄耐え得ると假定しての話である

ニユーヨーク・タイムス

ワシントン【三〇】ニユーヨーク・タイムス紙は上海特派員ハレット・アイペンド氏の松井軍司令官、本田陸軍武官との會見談を載せ時節柄非常な注意を惹いてゐるが特に本田武官が今回の日支紛争が日米間の不信頼と疑惑を一掃したことは大きな意味を持つたこととの趣旨を語つたことは米海軍部内にも相當の反響を起し日米兩國海軍が互に假裝敵國視したこと理由無きことが漸次確認されようとしてゐる折柄注意を惹いてゐる米國海軍部内では右に對し未だ意思表示を避けてゐるがこの種の空氣は今回の事變を通じて看取される所で双方の持つて行く途を拓き更に日米兩國間の諸懸案解決の地均し工作をなし得るのみならず惹いては太平洋問題の平和的解決に資するものだと見られてゐる、米國としては對英關係國內輿論への考慮等から今直ちに日支和平の斡旋に乘出すことは困難な事情にあるが米國が支那の門戸開放主義を武力をもつて擁護する意圖の無いことは今回の事變を通じて實證されたところである、これは米國極東政策の大きな變化で支那事變の終結と共に日米兩國は恒久平和を確立する企圖に向ふべきだとの意見が有力者の中に抱かれてゐるのは注目し得る

主に面子を保たんとする動機からで長期抗戦が有利な解決を齎すだらうといふ様な論理的希望に基くものではない支那が英國から大した援助を受けず戦争が來春まで續くならば日本は支那人口の半分以上を支配するに至るべくイタリヤ其他の日本の友好國は日本の容認し得る政權を承認する事によりあらゆる貿易上の機會を與へられ之に超然たる他の諸國はひどい打撃を受けるだらう、例へば米國が對支活動を繼續しようとするれば種々の困難に逢着することは既に豫想される所だ、米國の銀行支店は種々の異なる通貨を取扱ふこととなるべく米國の商社は異つた税率や關稅を適用されるだらう、日本側は蔣介石が和平を求めて來ることを希望してゐるがこれは無数の法律上及び外交上の紛争が生ずるのを防ぐためである

ニユーヨーク【三二】十二日のニュー

ヨーク・タイムス紙は「日本の對支難局」と題するナサニエル・ペツファア氏の次の如き論説を掲げてゐる

今や大體支那の組織的抵抗は破れた際だ其の結果支那の受ける影響としては漸く此處まで漕ぎ付けて來た國民的統一が頓挫を來した事が憂げられる、日本としても戦争には勝つて來たがさて其の目的を遂げる爲に和平を交渉する段になるとその相手たる支那中央政府が逃げ出したので始末に困つてゐる、日本としては

一 南京に傀儡政府を樹て之をして日本製の條約に關印させるか

一 支那全土を征服するか

一 臨時に各地方に傀儡的の地方政權を樹て之を支配するか

一 三つの方法しかない譯だが之等は日本軍の初めからの意圖即ち一擧に勝負を着けて南京政府を自分の意に従はせるのとは大分距りがあるやうだ、以上の三方法の何れを取るにしても今後支那のゲリラ戦術に對抗する爲相當の期間軍事行動を續ける必要がある、日本は北支五省だけを意の儘にする積りだらうが之をやるには敵でも支那全土を征服せねばなるまい、今や日本は意識的にか又は無意識的にか之に乗出した續縁で日本がその戰勝を喜ぶのはまだ早い、日本は漸く持久戦に乘出した許りなのだ

ジャーナル・オブ・コンマース  
 ニューヨーク【三二】ジャーナル・オブ・コンマース紙は十六日の紙上「日本の棉花輸入抑制」と題し左の如く論じてゐる

傳へられる來年度日本の米棉輸入許可證發行制限の決定は米棉貿易にすぐには影響しない、然し支那との戦争が片附いた後は北支をはじめ現在日本軍の勢力下にある廣大な支那の棉産地からの供給があり得る故將來日本の米棉購入はかなり減じ米棉は單に混棉に使用されることとなるかも知れぬ

佛  
 リベルテ  
 パリ【三二】日本軍の南京進入は既に豫想されたこと、てパリに於てもあまり大きな反響を呼ばず右に關し論説を掲げた夕刊は右翼のリベルテ一紙のみであつた同紙は曰く

軍事行動は南京の陥落により事實上終絶すべく上海及び南京戦に匹敵するやうな大規模な戦闘は今後期待されないであらう、然し日支紛争はこれにより決して解決されたのではない、日本の直面する眞の困難は政治的、經濟的問題であり従つて今後の問題は南京陥落が日本に對しこれ等の困難解決に何等

か新たなチャンス齎らすか否かにあ  
る、日本が將來南支に於て覇權を確立  
し得るとは思はれないが北支に於ては  
國民黨を離脱した政治家を發見し  
得るであらう、だから日本は資本の不足  
に備んでゐるのだから北支の經濟開發  
には結局外國の投資を迎へなければな  
らず従つて日本は支那に利益を有する  
各國と協調を保つことゝならう

**各紙論調**

【三三】南京陥落後の日本軍將來  
の軍事行動についてタン紙は廿日の社説  
で次のやうな推測を行つてゐる

樞東に特殊の權益を保有する列強に對  
して日本は意識的に挑戰する氣は全然  
ないだらう、一部の軍人が輕率に日支  
紛争の一般的擴大を意圖して挑戰的行  
爲に出ることはあるかも知れぬがそれ  
は日本政府の意圖とは別のものだ、國  
際紛争を醸すことは日本が自負する使  
命達成を成すものである、南京陥  
落後の日本政府の意圖は既にその支配  
下に歸した北支の足固めに努力を集中  
して南支の廣大な地域に中央軍を深追  
ひする如き愚は演じまい、蓋しそれに  
要する兵力と物質の犠牲は豫期以上に  
大なるものがあるからだ、他方樞東の  
海軍増強のため英國が地中海の海軍力  
の一部を割いた場合をためにフラン  
スが地中海に於て過重された責任を取  
るかについて英佛間に協議があつたと  
は考へられぬ

**獨 紙**

**ゲルマニア**  
ベルリン 【三二】カトリッ  
ク系ゲルマニア紙は十一日の  
社説に於て日支紛争に關し次  
の如く論じてゐる

日本は蔣介石の國民政府政權と尙妥協  
の餘地有りと思つて中支に於ける新政

權の樹立を見合せ蔣に反省の時間を與  
へたが蔣の南京逃避と唐生智の南京開  
城拒否に依つて和平の希望は全く潰え  
遂に蔣を講和交渉の相手方とする積さ  
へ拒む強硬態度に出るに至つた、今後  
も外交よりは武器が物を言ふであらう

**ケルニツシエツアイツング**

ベルリン 【三二】ケルニツシエ・ツ  
アイツング紙は次の如く論じてゐる

日本軍が漢口進撃を開始するに若干  
の時日を要するだらう、其前に北支中  
支の占領政局安定が問題となる、日本  
は自治政權の確立を急ぐと見られるが  
將政權とは外交關係を絶つたらう

**各紙論調**

【三二】日本軍の南京進入の  
報にドイツ朝野は今更ながら日本軍の威  
力に驚嘆してゐるが南京の陥落によつて  
日支紛争は最後の段階に到達するものと  
し和平を可能ならしめる條件がやがて具  
體化することを希望して居る、各新聞は  
支那軍が今後抗戦を續けても壓力的に優  
秀な日本軍の作戦の前には一たまりもあ  
るまいと述べて長期抵抗の無益な所以を力  
説してゐる

**ドイツエアルゲマイネツアイツ  
ング**

ベルリン 【三二】ドイツエ・アルゲマ  
イネ・ツアイツング紙は支那の開發につ  
き十一日の紙上で次の如く論じてゐる

日本は支那の開發には欣然列國の参加  
協力を求めるものと信ぜられる、事實  
日本にとつて開發資金を得ることが最  
重要問題だが金の問題となると我々よ  
りは英米の方が強力だ、英米には對日  
クレデット・ポイコト論もあるが最  
初文句を言ひながらも出来るだけ速か  
に勝利者と經濟關係を結ぶのはアング  
ロサクソンの傳統的遣り口だ

**フエルキツシャー・ペオバハター**  
ベルリン 【三二】ナチス黨機關フエル  
キツシャー・ペオバハター紙は十二日の  
紙上に東京特派員フォン・ウラハの北  
支戰線視察記を掲げてゐるがその中ウ  
ラ特派員は日本兵の果敢なる態度を賞讃  
して次の如く述べてゐる

余は十年前に支那軍閥の内亂を見た  
が當時戦ひとは名ばかりで爆竹で火砲  
の擬音を打上げ勝敗は背後に於て決す  
るのが常であつた、然し今日の日支戦  
闘ではこれと全然異なる現象を見た、こ  
れ迄内亂に於て相互敵對した支那軍は  
過去十年間國民主義に教育された結果  
抗日に身心を擡げ勇敢に戦つてゐるが  
敗北の後もゲリラ戦で奇襲を試み日本  
軍の後方擾亂に努めて却々巧妙だ、之  
に對し日本軍は堂々たる陣を弱り一城々  
々と落して行く、突撃に成功して城門  
で萬歳を叫ぶ日本兵は全く無邪氣その  
ものだ、兵の勇敢もさることながら將  
校が率先して最先に突込む姿勢は流石  
に武士道の華と偲ばれて我々も深く感  
激した、將校の戦死率の比較的多いのは  
全くその爲である、而して軍隊の後  
方には技術家、科學者、農事専門家等文  
明の戦士が續き北支再建設の前哨戦は  
正に謂だ

**伊 紙**

**日本の進軍**  
ローマ 【三二】ジョルナ  
レ・デイタリア紙は廿日夕刊  
紙上に「日本の進軍」と題する

主筆ガイダ氏の論文を掲げ支那に對し降  
服を勧告して左の如く述べてゐる  
日本軍は非常な勢で勝利の進軍を續け  
てゐる今に支那が廣東を失ひ凡ての港  
を失へばは事實上戦争の終結を意味  
するものである、即ち支那財政の過半  
を占める關稅鹽稅を失ひ財政的にも破

綻を來すであらう、ブリュッセル會議  
に於てイタリア代表マレスコツチ伯が  
勸告した通りにして置けば支那は其後  
に生じた數萬人の犠牲を見ず済んだ  
であらう、フランスの新聞はイタリア  
とドイツが白人を裏切り黄色人種に左  
相したと云つてゐるが我軍は人種や皮  
膚の色に關係なく世界の秩序、文化の  
回復に努めてゐるのみである、北京の  
中華民國臨時政府が成立したことは赤  
化防止でありアジアの安定に方向を與  
へるものである、ソヴェト聯邦は飛行  
機や技術者を支那に送り支那を援助し  
てゐるがこれも今後の戦局次第で何人か  
最後迄援助するとの錯覺から馬鹿氣  
だ抵抗を續けてゐるが支那が總ての國  
に見棄てられて孤獨になることは支那  
にとつていふことだ、それは以夷征夷  
の迷夢から覺め支那本來の歴史に還り  
新しき支那の歴史を造る所以だからだ

**ジョルナレ・デイタリア**

ローマ 【三二】ジョルナレ・デイタ  
リア紙の昨午版ピッコロ紙は十二日の紙  
上に於て敗北支那の前途に就き左の如く  
論じてゐる

歐米諸國の新聞は日本軍の上海租界行  
進を非難し松井軍司令官が英國士官と  
共に寫した寫眞を見て貧弱だと冷笑し  
たが松井司令官の率ひる日本軍は堂々  
南京を攻略せんとしてゐるではないか  
斯く支那が南京を失ふに至つた原因と  
してはコミンテルンの誠意なき支那指  
導、外國軍事顧問の誤れる指導、支那  
軍司令官の貧弱な策劃、國民黨の似而  
非國家主義を擧げることが出来るよ、  
日本軍が今後如何なる策戦に出るか  
近く判明するだらうが南北兩戦線の日  
本軍が連絡を確立し進んで漢口をその

**獨 紙**

**ジュルナル・ド・ジュネ  
ーウ**  
ジュネーウ 【三二】ジュ  
ネール・ド・ジュネーウ紙は十

日の紙上に「進退谷まれる支那―日本の  
切札」と題する社説を掲げ左の如く論し  
てゐる

日本軍は迅速に強力な支那軍の防禦陣  
を突破し今や南京城下に迫つた、支那  
は軍事的に全面的敗北を蒙つたばかり  
でなく外交に於てもその期待に反して  
米國政府は勿論ソヴェト政府さへ何等  
援助を與へぬ状態である、日本の要求  
受諾を支那側が遷延すればする程日本  
側の要求は加重さるべく日本側は漢口  
廣東に迄も進出するかも知れぬ、若し  
斯る事態に立至れば北支の支那軍は糧  
道を断たれ全支は日本の支配下に置か  
れるに至らう、支那の不統一は西安事  
變によつて見ても明か現に内蒙は獨  
立し各地に自治政府が續出しつゝある  
蔣介石がこの際日本の要求を容れれば  
支那は尙獨立と名目上の領土を保全出  
來ようがその場合蔣介石は威信を失墜  
して下野のやむなきに立至らう、又飽  
迄交戦を續行するとしてもその敗北は  
明かだ民意は蔣を離れ各將領は蜂起す  
るに至らう、日本は今や蔣介石の出方  
を靜觀しつゝ對列強工作を開始してゐ  
るが英米側が滿洲國を承認し新事態に  
適合する態度を探るに至らなければ日  
本は上海海關の接收を斷行するかも知  
れぬ、日本は國運を賭して乗出したが  
今や強力なる切札をその手に收めたの  
だ

# 樞密院

**定例參議天機奉伺**  
 【三・五】十五日は樞密院の定例參集につき平沼、荒井正副議長以下各顧問官は午前十時宮中控室に參集、議案無きため一同天機を奉伺して退下した

## 保健社會省官制草案

**第二回** 【三・三】保健社會省官制草案審議に關する第二回樞密院審查委員會は十三日午後一時半より樞府事務局に開催、平沼議長、荒井委員長以下各委員、政府側より永井選相、吉野商相、木戸文相、船田法制局長官その他關係官出席（近衛首相馬場内相缺）前日に引續き石塚、窪田南の各委員より次の諸點に亘つて質疑が行はれ結局次回に近衛首相の出席を要求し、新省設置の可否に就て再考を促すと共に顧問官定員増加問題に就て政府の意向を質すこととして同四時卅分散會した

一 政府は新省設置の理由として國民體位の低下を擧げて居るが、その根據は薄弱である

一 保健社會施設に關する行政は實際に於て今後とも知事の指揮に依るのであるから従來通り内務省に於てなすのが適當である

一 簡易保險事業は現在通り逡信省所管となすことが事務能率上最適である

一 生保事業は資本的產業的に經營されて居るもので之を保健社會省の監督下に置くことは社會政策的に運營される結果企業を危殆に導く懼れがある

一 保健社會省の名稱は不可である

第三回 【三・七】保健社會省官制案に關する樞密院の第三回審查委員會は十七日午後一時半より樞密院事務局に開かれ、平沼議長、荒井委員長外各審查委員、政府

側より近衛首相並びに關係閣僚出席し近衛首相より保健社會省設置の理由に就て重ねて説明を行ひ問題の保險院の機構についても保險行政統一の必要を力説し更に新省設置に伴ふ内閣制度再検討の問題その他國務大臣と樞府顧問官の定員との關係等に就て夫々答辭を爲し質疑應答を終つて同三時半政府側の退席を求め、顧問官のみ居残つて協議の結果

## 保險院の機構に就ては再検討を要する

ものがあり、保健社會省の設置と保險院の新設とはその趣旨を一にするものと言ひ難い、生命保險事業の健全なる發展と簡易生命保險と民間生保事業の調和ある運營とを保つには現在の行政機構が最適であつて敢て保險院設置の必要は認め難い、依つて保險院を除く保健社會省官制案には賛成であるが政府原案のままには同意し難い、と言ふに意見の一致を見、審査委員としての決定を一先づ留保し、平沼樞府議長又は委員長たる荒井副議長より此の空氣を政府に傳へ政府側の出様を待つて改めて態度を決定することとし同四時四十五分漸く散會した

## 保險院問題惡化

【三・八】村上樞府書記官長は十八日午前九時半船田法制局長官を首相官邸に訪問し保健社會省官制案に關し

## 審査委員の意向は保險院の設置に就て

反對が強く、簡易保險並びに生命保險の行政機構に就ては現状維持の論が有力である、尙名稱に就ても保健社會省は反對で「厚生省」説が有力である、旨を述べ政府側に修正を要する所であつた、依つて政府に於ては十八日の閣議休憩中午後二時首相官邸に於て對樞府態度を決定するため近衛首相を始め末次内相外關係閣僚、風見書記官長、瀧企畫院總裁、船田法制局長官等の間で協議の結果

生命保險行政の包含統一は國民大衆の保健政策遂行上極めて重要で保險院の設置は最も意義ある點である、殊に保險院の機構に就ては既に貴衆兩院の支持を得て豫算も成立して居るので政府は原案修正には應じ難い、政府としては極力樞府の諒解を求め原案の成立に努力すべきである

との結論に到達した、依つて末次内相、瀧企畫院總裁は右方針に基き同日午後五時西大久保の私邸に平沼樞府議長を訪問引續いて大塚伸町に審査委員長たる荒井副議長を訪問し政府として原案修正に應じ難き旨を述べると共に時局に即應した革新策隨行の建前より原案通過に盡力された旨懇請した

# 大本營

## 戰捷の報を内奏

【三・三】大本營陸軍部では十三日午後十一時十五分南京完全占領の公電に接するや日夜御軍務に御軫念あらせられる大元帥陛下にこの快報を内奏し奉るべく即刻侍從武官府に電話を以て公電を通過し侍從武官府では深夜にも拘らず右の趣きを内奏し奉つた所長も陛下には殊の外御満悅の御面持に拜したと洩れ承る

## 陸、海軍に優渥なる御言葉

【三・四】天皇陛下には南京攻略に際し陸海軍將兵の勞苦を思召され特に優渥なる御言葉を賜はる御御沙汰あらせられたので御石により閣院參謀總長、伏見軍令部總長兩宮殿下には十四日午前十一時二十分相前後して宮中に御參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ左記御言葉を拜し同四十分御前を退下遊ばされた

▲十四日午後一時大本營陸海軍部發表

本日午前十一時四十分兩幕僚長官殿下を宮中に召させられ左の如き優渥なる御言葉を賜はりたり

中支那方面ノ陸海軍諸部隊カ上海附近ノ作戰ニ引キ續キ勇猛果敢ナル追擊ヲ行ヒ速クニ首都南京ヲ陥レタルコトハ深ク満足ニ思フ此旨將兵ニ申傳ヘヨ

## 陸軍部に清酒御下賜

【三・四】(大本營陸軍部發表)  
 天皇皇后兩陛下より時局多端な折柄御慰勞の思召をもつて大本營陸軍部職員に對し清酒一樽を下賜せられたり

▲御下賜の清酒を乾盃 【三・四】 午前十時閣院幕僚長官殿下には參内大元帥陛下に拜謁あらせられ有難き御言葉勳語を賜はり陸軍部前庭に於て嚴肅なる聖旨傳達式を行はせられた、正午には高等官食堂に全員が集合、幕僚長官殿下の台詞を仰いで、畏くも御内儀より御下賜の祝辭の清酒で乾盃が擧げられ、零時五十分からは閣院幕僚長官殿下以下全將校、軍裝に勳章略綬を輝かせ自動車を運ね明治神宮、靖國神社に戰捷奉告の參拜を舉行世界戦史に燦として輝く南京陥落に對し意義深い感謝祈願が籠められた

## 參謀總長官殿下御參内

【三・二】閣院參謀總長官殿下には十一日午前十二時二十五分宮中に御參内、天皇陛下に拜謁御所管事項に關して奏上遊ばされた

【三・四】閣院參謀總長官殿下には十四日午前十時宮中に御參内天皇陛下に拜謁御所管事項に關し委曲奏上あらせられた

【三・五】閣院參謀總長官殿下には十五日午後一時二十分宮中に御參内天皇陛下に拜謁御所管事項に關し委曲奏上あらせられた

【三・六】閣院參謀總長官殿下には十八日午前

前十時五十分宮中に御參内天皇陛下に拜謁御所管事項に關し委曲奏上同十一時四十分宮中を御退出遊ばされた

▲司令部總長官殿下御參内

【三・三】伏見軍令部總長官殿下には十三日午後四時二十二分御參内天皇陛下に拜謁御所管事項に關し奏上遊ばされた、又米内海相も同四時十五分參内、同僚奏上種々御下問に奉答の後退下した

## 政府との連絡會議續く

【三・三】南京攻略後に於ける新事態に處する帝國としての方針に萬遺漏なきを期するため十三日午後二時から首相官邸に於ける大本營幕僚と政府との連絡會議が開かれ重要協議が行はれた、大本營側からは多田參謀次長、古賀軍令部次長、政府側からは近衛首相、杉山陸相、米内海相、廣田外相、賀屋藏相及び幹事役として町尻陸軍、井上海軍兩軍務局長、風見書記官長の十名出席現地よりの諸情報に基き南京陥落後に於て豫想される幾多の事態に處する諸方策につき重要協議を重ね同五時四十分散會した

▲對支根本策成る 【三・四】 政府と大本營側との連絡打合せ會議は前日に引續き十四日午後三時半より首相官邸に開催、政府側より近衛首相、廣田外相、末次内相賀屋藏相、杉山陸相、米内海相、風見書記官長、大本營側より多田參謀次長、古賀軍令部次長、町尻、井上海軍兩軍務局長等出席、南京陥落後の帝國の對支根本方針に關し各方面よりの詳細なる情報に基づいて具體的論議を進め正味四時間餘に亘つて考究を盡し同八時五十分散會したが、同連絡會議は十五日正午より重ねて首相官邸に第四回目の會合を行ひこれを以て今後の對支根本策の大綱決定をみるので、政府は近き機会に於て御前會議を奏請乞々帝國の東亞安定勢力としての不



拔の方策を樹立することゝなつた

【二三】政府との連絡會議終了後午後八時十分より近衛首相は米内海相並に多田參謀次長の居残りを求め風見書記官長も之に加はり同夜の連絡會議に於て決定せる事項の細目並に十五日の第四回會議における協議題目に關し打合せを行つた

【二五】十五日の大本營幕僚と政府側との連絡會議は午後一時半から首相官邸に開會大本營から外田參謀次長、古賀軍令部次長、政府側から近衛首相、杉山陸相、米内海相、廣田外相、賀屋藏相、幹事として風見書記官長、町尻陸軍井上海軍兩軍務局長出席前日に引續き重要協議を行ひ十六日午後二時から更に續開することゝして同三時二十分散會した

▲御前會議奏請か【二六】南京陥落を轉機とする支那事變今後に處する最高方針決定に備へる政府、大本營連絡會議は十三日來連日首相官邸に開會、慎重協議を進めてゐたが十六日午後の會議において兩者間に全く意見の一致を見たので近衛首相は十七日の定例閣議に右の内容を報告して全關係の諒解を求めた上、同日午後宮中の御都合を伺つて參内、御前會議を奏請御裁可を仰ぐことになつた、右御前會議には閑院、伏見兩幕僚長官殿下を始め参り多田參謀次長、古賀軍令部次長、政府側より近衛首相、杉山陸相、米内海相、廣田外相、末次内相、賀屋藏相が參列殿下に會議が進められ茲に帝國不動の國策が決定する

【二七】御前會議奏請に關し其の萬全を期するため十七日午後一時四十分より首相官邸に更に大本營政府連絡會議を開催大本營側より多田參謀次長、古賀軍令部次長、町尻陸軍、井上海軍兩軍務局長、政府側より廣田外相、賀屋藏相、杉山陸

相、米内海相及風見書記官長出席協議を行つた

海軍部當局説

【二七】(海軍部發表) 皇軍が歩武堂々敵首都南京に入城するの日は至れり顧みれば上海方面に於ける彼我衝突以來四閱月此の間我海軍は特別陸戰隊による上海の防守、艦艇飛行機に依る陸戰隊協力、陸軍の輸送並に輸送船護衛、上海の援護、支那船舶の交通遮断等の作戰に従事し陸軍諸部隊の善戰力圖と相俟ちて茲に今日の戰果を収むるに至りたる次第なるが就中抗日作戰の中樞たりし首都南京に對する我海軍航空隊の空襲は回を重ねる事五十餘回に及び參加飛行機延數九百餘機、投下爆彈一六〇餘噸にして又中支各地の空襲に至りては延機數五、三三〇餘機、爆彈九〇〇噸、撃滅せる敵飛行機數四〇〇餘機に達せり斯くて我軍は今や全支に亘り完全なる制空權を確保し敵空軍は遠く南昌、漢口等の奥地に蠢動するに過ぎざるに至れり

政府對策

對支根本策願議決定

【二八】南京陥落を契機として帝國政府が執るべき對支根本方策に就て政府は事

の重大性に鑑み十三日以来大本營との連絡會議を開き引續き十七、十八の兩日閣議を開いて協議を遂げた結果此の重大時期に對處する兩議は茲に決定をみるに至つた、即ち閣議に於ては大本營との連絡會議で決定したる方策を基礎として廣田外相より最近無湖附近に於て發生したる第三國軍艦の誤認事件を中心とする諸外國の動き並びに英米、ソ聯等の支那事變に對する動向を報告した後蔣介石政權否認問題を始めとして此際考へらるべき諸般の重要問題に就き各關係の間で忌憚なき意見の交換が遂げられ最後の結論に到達したのであるが問題は頗る重大であるから其實現の方法並びに時期に就ては今後諸般の情勢を見極めた上之を決定することにになり、從つて到達したる結論の内容を秘秘に附すると共に御前會議の奏請も暫く延期し問題の取扱ひを極めて慎重に運んで行くことゝなつた

陸軍首腦部會議

【二九】陸軍では十一日午前九時より陸相官邸に杉山陸相、梅津次官、町尻軍務局長、田中軍事、柴山軍務兩課長等首腦部が參集、南京陥落後に處する諸方針並に北支情勢對應策その他當面の諸問題について重要協議を行つた、更に午後一時會議を再開同日午前中の閣議の経過を報告し種々協議の後同二時二十分協議を終へて陸相は直ちに午後の閣議に臨んだ

【三〇】十八日の臨時閣議散會後杉山陸相は官邸に梅津次官、町尻軍務局長其他關係者を招致して當日の閣議で決定した南京陥落後に於ける帝國の對支方策並びに無湖附近に發生した外國軍艦誤認事件の善後處理方針等の内容を報告した後種々對策を協議した

其後の黄河戰線

皇軍の意氣既に敵を呑む

濟陽【三一】山東戰線は全線對峙線を引いてゐる黄河の流れがそれだ、中には敵前四百米の最新線を纏ふてゐる處がある、この濟陽城南門を半丁も上ると黄河の堤防で満々たる大黄河は楊柳の大木を繁らした數條の中洲を抱いて水郭の様に擴がり對岸迄千五百米、遙かに泰山山脈が東西に横たはつてゐるが異すんで見える、河邊の水溜りは氷結してゐるが本流は二條、三條に分れて流れ中國五千年の青史と戰史を懐古的に謳ひ流れてゐる、堤防上を東に八百米、斜庄邊の一本柳附近は中洲もなく水流は大黄河の偉容を見せて滔々と流れ四百米しかない對岸の支那陣地迄は遮るものなく河岸にぞろぞろ動く土民とそれにあつて指揮してゐる山東兵の姿が手にとる様に見える、盛んにトーチカ陣地を構築してゐるのだ、銃眼を持つた高さ二間程の土壘が河岸に蜿蜒と續いてその前に鐵條網が張られその後に陣地を築いて二重三重の河岸防禦陣地を築いてゐる、山東軍は濟南から東へ台子香城邊まで四十餘里に亘つて晝夜飛行機を機樂してゐるといふ、この邊の堤防上を我が軍用自動車兵士が通れば敵陣地から必ず小銃機銃でパンパンと撃つて来るが「こちらは撃つてはならぬ放つて置く」と云ふ部隊長の命令だ、小銃に置くと云つて堤防上から悠々黄河に立小便して來た不敵な兵士も居たがもう我が將兵の意氣は完全に黄河を呑んでゐる、濟陽城守備に當つてゐるのは去る十月十日臨邑東方地區の敵陣深く進入し洩走する敵一連

の機先を制してその一線を殲滅し更に後援の敵部隊のため三日間に亘つて包圍攻撃の的となりながら連撃によつて友軍と相呼應、東方地區に於ける廿九師殲滅戰に武勳を輝かせた桑田部隊が薄暗いランプの燈の下で桑田部隊長は傍の飄羽袴の江口大尉を顧みながら江口大尉と井上軍曹はこの四方から包圍射撃する敵の砲聲の中を十二日午前八時頃單身武器も持たず騎馬を驅つて二手に分れて突破し〇〇本部と連絡を果して無事に歸つて來てくれた、可愛い部下に心を鬼にして命令せねばならぬ時の隊長の心は辛いものだ、毎日黄河の泥水を呑んでゐるが全軍の意氣益々旺盛だ

と語つた、黄河を前にして支那兵と睨み合ひをしてゐるだけに此處の勇士等は脾胃の曠に堪えない様な張り切り方だ、山東牛の本場だけに炊事場は肉屋の店頭同様に脚や腰がブラ下つて居て東大尉は「肉許り食つて居るの此處へ來てから太つた兵がウンと居ますよ」と顔を撫でた、此處では夜は零下十五度以下に降りた日中でも黄河の河面を吹いて來る風の冷たさ四五日前に防禦具が行渡り幾らか楽になつたが夜は焚火をする事も出来ず月夜の晩は河上に輝る月明りで故郷の便りを讀んでゐる、時々對岸から暗夜を利して北岸に渡つて來るスパイや便衣隊がある此の邊りの住民は抗日意識が旺盛で對岸と火光信號をやるものがあるので警備にも一苦勞だ、〇〇部隊が濟陽を攻撃した時は抵抗した城内の住民が多敷あつた、城内の「中山圖書館」には排日抗日文書が八割近くもあり、師範學校小學校にもウンと發見された

# 一般政治

## 閣議

### 南京陥落首相談決定

【三・四】十四日の定例閣議は午前十時四十分より首相官邸に開會、近衛首相以下親任式を終つたばかりの末次新内相を始め金閣僚出席、先づ船田法制局長官より樞密院における保健社會省官制審査委員會の経過に關し詳細なる報告あり次で杉山陸相より南京陥落の正式報告を行ひ次に廣田外相より英米艦船砲撃事件につき詳細なる報告をなし別項「支那事變」欄所掲の如き南京陥落につき發表すべき近衛首相談を決定して同十一時卅分散會した

### 電力國策要綱決定

【三・七】十七日の定例閣議は午前十時四十分より首相官邸に開會、近衛首相以下全閣僚出席先づ杉山陸相より戦況報告があつた後電力國家管理案大綱を付議し永井遞相より詳細に内容を説明之に對し中島鐵相、賀屋藏相、吉野商相等と遞相との間に種々質疑應答があつた後全閣僚之を承認し茲に同案は財界方面の反對を押し切つて原案のまゝ來る通常議會議提出と決定午後零時廿一分一旦休憩、午後三時四十分再開廣田外相より連絡會議の経緯に就て報告を行ひ更に最近に於ける諸外國の態度を説明した後近衛首相杉山陸相米内海相等より連絡會議の内容を補足説明し引續き各閣僚より南京陥落を契機として帝國政府が執るべき國策内容に關し種々意見の交換を遂げたが問題の重大性に鑑み十八日午前十時より臨時閣議を開いて協議を續行することとし同六時散會した

した

### ▲電力國策の内容

#### 一 管理の範圍

イ 國家的統制に必要な左の設備に依る發電及送電は政府之を管理す

(一)主要新規水力發電設備  
發電水力資源の合理的利用上避くべからざる既設水力發電設備を含む

(二)主要火力發電設備

(三)主要送電設備  
理想的なる電力經濟を樹立するの途は全國的な送電網の完成に依り水力資源の徹底的開發と火力發電の合理的併用を完りするに在りと認む、而して電力の國家管理範圍は統制上必須なる最小限に止むるを至當なりと考へ主要なるものに限ることとせり

ロ 前項の範圍に屬する設備は新に設立する特殊會社に於て之を施設し、既存の設備は之を特殊會社に出資せしむるものとす、前掲の送電設備に連絡する既設水力發電設備に依る發電力は之を買入るゝものとす、但し場合に依りその託送を認むることあるべきものとす、出資設備の評価並に買入電力料金に付ては其算定基準を定め委員會議の議を経て之を決定するものとす、但し政府は出資設備を擔保とする債權に付債權者の權利を害せざる公正妥當にして且必要なる措置を爲すものとす、國家管理に要する電力設備は新に特殊會社を設立して之をして施設せしめ、又既存の電力設備にして國家管理に必要なものは各其の所有者をして右の特殊會社に出資せしむ、而して出資財産の價格の算定に付ては當事者の意向を尊重するは勿論其の認可又は裁

定は出來得る限り一定の算定基準に依り而も官民有識者を網羅する委員會議の審議を経てその公正妥當を期せんとし、又買上ぐべき既設の電力の料金も大體右と同様の精神を以て慎重を期し、以て出來得る限り既存水力設備所有者の企業的立場を認めんとす、尙出資設備に附隨する社債等の處理に關しては特に國家管理の實現に際し債權者の權益を聊も害せざるに留意し最善にして且つ必要と信する方策を採るは勿論のことである

#### 二 管理の方法

イ 政府は電氣廳を設け電力の需給、發電及送電設備の建設計畫、電力料金等重要なる事項の決定及電力の配給に關する指令を爲さしむるものとす

ロ 設備の建設並に業務の運営は特殊會社をして前項電氣廳の決定に従ひ之を爲さしむるものとす

ハ 政府は電力管理の適正を期する爲官民の衆智を集めたる電力審議會を設け重要事項を之に諮問するものとす

電力國家管理の透徹を期するため凡そ事業運營の中樞的事項と見らるべきものは電氣廳をして之を決定せしむるも主要事項は電力審議會の議を経るを要することとし且つ日常の營業業務は企業に於ける個人的創意を尊重し、之を會社の活潑なる企業意識に委ね、以て純粹官督に伴ふ弊を去り、他方重要事項の政府司掌に依り大資本を擁する特殊會社の陥り易き放恣を制せんとす

#### 三 特殊會社

イ 資金調達に關し利便を圖ると共に利益配當に對する政府の保證、租税

の減免其の他業務遂行上必要な特權を附與するものとす  
ロ 會社の役員は政府之を任命し、定款の設定變更、社債の募集利益金の處分其の他重要事項は政府の認可を受けしめ、會社の業務に關しては監督上必要な命令を爲すものとす  
本會社は民間資本を有効に活用し國策の線に沿ひて設備の擴張乃至其の改良計畫を適正且敏活に遂行すべき重要使命を荷ふものにして恰も國家の代行機關たる地位に在り、従つて政府は之に相當の特權を附與して保證する一面特別の監督をも加へ得るの途を設けて、その運営に聊の遺憾もなからしめんとす

#### 四 配電事業

イ 發送電の國家管理に照應し、配電事業統制の擴充強化を圖る爲區域の整理統合を爲し供給業態の改善、電氣利用の普及を促進するものとす

ロ 國家管理に依る料金政策と相俟つて料金の低廉且均衡を得る様其の監督を擴充するものとす

管理範圍より配電事業を除外せるも國家管理の効果が一般需用家に最も密接な關係を有する配電部門に透徹するの要あるは勿論なるを以て配電區域の整理統合を圖り經營採算の不均衡を是正し、國家管理に依る料金政策と相俟つて業態の改善料金の均衡低廉化に一層有効なる効果を擧ぐるの方途を講ず

#### 五 電力動員

イ 平時に於て相當の餘裕電力を用意せしむと共に、豫備設備を整備し、自家用發電に付ても相當程度の連絡統制を爲すものとす

ロ 電力供給を確保し、電力の急需用を充す爲必要に應じ消費管制をも爲すものとす  
平時に於て豫め戰時所要の場所に電力の大量集中を爲し得る電源の用意と、送電連絡の完備を圖り、戰時に於ける電力の國家的使命を果すに遺憾なからしむ

#### 六 其他

イ 政府は農山漁村、家庭の電化を容易ならしむる様特別の配意を爲すものとす  
ロ 政府は水力資源の開發利用を全かしめ、他種利水、治水、其の他の權益との關係を合理的に調整するものとす

ハ 國有の電力設備は之を特殊會社に出資し國家管理の範圍に移すものとす  
ニ 政府の管理組織中には相當程度實地經驗を有する有能者を参加せしむるものとす

▲電力國策要綱を繞る質問應答【三・七】  
電力國策要綱に關する閣議の質問應答の主なるものは左の如し  
中島鐵相 此案には議會方面に反對が多い様に聞いてゐるが之に對し遞相は如何なる用意を有して居られるか  
永井遞相 財界政界等に種々の反對があるのは之は案の内容に就て誤解があるによると考へてあるの、今後條文作成等に當つては此點を留意し極力摩擦緩和に努める方針である

鹽野法相 財界等の反對を押し切つてやる場合は國內相剋を招來するから此點特に留意する必要がある  
賀屋藏相 吉野商相 電力會社の持つてゐる外債は時節柄特に其の信用を維持する必要がある、此案が出た爲に其信用を傷つけることがない様にして行かねばならぬ

某閣僚 五大電力會社が自治統制案を實施して右國家管理案を行はねばならぬ

永井通相 各相の御注意は充分考慮する尙自治統制が出来ても國家管理案は成立せしめねばならぬ

一 本管理案の目録は

イ 水力資源の統一的合理的の大規模開發による電力原價の低減及び電力供給の豊富並に送電網絡を完成して配給の合理化及設備の經濟的運用を徹底して電力の各方面に於ける普及利用の全きを期し各種動力熱源の電化を促進して動力動員の源を培ひ且つ燃料資源の愛惜保護を期すること

ロ 電力の獨占的營利的經營に伴ふ結果たる採算上不利なる方面に對しては、國策上如何に必要なも、供給の施設を爲さず、已むを得ず施設を爲すも高價なる報酬を食ふが如き弊害の打破

ハ 殊に戰時體制又は準戰時體制に順應して動力動員計畫を確立し、料金に國家意思を反映せしめ、國防産業及び國策的特殊産業等に對する電力の優先的又は廉價的供給を行ふ事等に依り國防上、産業上、又大眾生活上電力を出來得る限り豊富に且自由に利用せしめんとするに在る

二 既存電力會社の自發的、任意的合併又は協同による綜合的共同的經營に依つても電力統制の目的を實現し得るではないかと主張する者があるけれども綜合的共同的經營であれば、各社分立の弊を去る點に於て多少の効果が期待し得られぬではないが、それが營利會社である限り電源開發、電力供給等に關して國策的見地からの經營方針を期待することは不可能であるのみならず其の合併が大きいれば大きい程在來の獨占的弊弊は益々強化され、一般産業一般消費者に對して一層の脅威を與ふる危険がある、國家管理の必要性と必然性とはこゝに存すると思ふ

三 然し國家管理を行ふにしても、所謂官營獨善の弊に陥らざること、業者の収益狀態に無用の急變を與へざること、特に意を用ふべきである、從て出資財産の償還に就ては先づ當事者從て協議に依らしむるを原則として之を認可し、協賛が調はぬ場合には主務大臣が之を裁定する、何れにしても評價は評價委員會の議を経て決定することとする、而して此の裁定に不服なる者は通常裁判所に出訴の途を開く、尙電力の買上價の定め方に就ても公正妥當ならしむることは勿論である

四 新設特殊會社の理事は株主より定員の倍數を選擧せしめ、其中より政府之を任命する方針であるが、尙幹部の人員にも十分意を用ひ出來る限り實地の經驗に富むる能者をして之に當らしめ個人の創意を活用するに遺憾なきを期し所謂特殊會社の情弊を一掃したい

五 世上法律實施に至るまで電力資金の調達困難となり、却て電力飢饉に拍車をかけることとなるべしと吹聴する者もあるも電力問題提起以來工事の申請は急増し現在起工中のもの既に水力約百萬キロ、火力約六十萬キロに達し、之等は順次竣工發電の過程にあるのみならず、現に興銀の産業資金貸出總額の約半額は電力事業に對するものとして出得るだけ新しき出願を許可し、資金融通にも協力する方針である

六 次に殘存會社の採算如何の點であるが發電支拂つてある會社では今迄の如く發生電力全部の買上を受け得るや否やの心配は皆無となり寧ろ業態は安定するであらう、又送電を兼ねてゐる者も發電所で送電費を控除した價格は買上を受ければ不利益はない筈である、發送電から配電迄一貫して經營してゐる會社は今後は自分で發送電の資金や工事を行ふ煩勞なしに隨所て必要の電源を入手し得て配電業務の改善に専念し得られるの道理である

七 自分は右の如き趣旨に基き別項の如き電力圖彙案を閣議に提出したのであるが閣議決定を経たる以上は事務當局をして速かに法律案起草せしめて來議會場頭に提出し其の實現を期する覺悟である

▲四相協議續行【三三三】十七日の定例閣議は正午より午後三時迄休議中其間杉山陸相、米内海相、廣田外相、賀屋藏相の四相は參議室に參集し支那事態に對處する帝國政府の方針につきその萬全を期する爲め慎重協議した

▲對支新方針決定【三三六】南京陷落後の對支新事態に對應する帝國の根本方針決定のための臨時閣議は杉山陸相の出席を待つて十八日午前十四時四十分より首相官邸に開會、近衛首相以下全閣僚出席、大本營と内閣との連絡會議の經過並に結果を基礎として廣田外相、杉山陸相、米内海相、末次内相賀屋藏相を中心各閣僚の間で意見を交換の交換を行ひ政府として決定すべき對策について協議を遂げ午後零時半一旦休議午後二時四十分再開更に慎重な討論を重ねた結果具體的の各要案について全閣僚の間に完全なる意見の一致を見政府の對支新國策は願議一決し、大本營

と内閣との連絡會議に於て前後五回に亘つて作成された各般の方針については閣議も完全にこれを承認した壽で午後四時卅分に至つて歴史的な閣議は散會した

一般事項

▲艦艇誤認事件報告【三二八】十八日午後再開の臨時閣議に於て廣田外相より燕湖附近に於ける第三國艦艇誤認事件に關し事件發生以來帝國政府の執りたる處置及び英米兩國政府よりの我が方に對する抗議内容並に兩國の輿論に關し詳細なる報告がありこれを中心對策につき種々協議した

▲藏幣の最高顧問職内定【三三二】對支作戰の長期化に伴ひ國內經濟金融事情の安定と國際金融狀勢の打開を圖り各般の施設並に對策に萬遺憾なきを期することが喫緊事となつたため政府では新に民間經濟金融界の巨星を稱稱して大藏大臣の顧問格に任じ金融界の舉國一致制を確立すべく過般來種々養策しつゝあつたが、此の程漸く成案を得たので直ちに具體的人選を行ひ内交渉の結果郷誠之助男、池田成彬、結城豐太郎、深井英五、兒玉壽次、各務鏡吉

▲恩給局長更迭【三三二】政府は十七日の閣議で内閣恩給局長に前滿洲國尙書府秘書官長高木三郎氏を起用することに決定した

▲首相新黨運動の情勢聽取【三三二】近衛首相は來議會に臨む政府の態度決定に當つて新黨運動の情勢を充分考慮し置く必要があるとの十八日官邸に中島鐵相の居残りを求め、前田參議及

び永井通相を招致して電力問題に就き協議した機會に三者に對し詳細なる報告を求めた、依つて中島、永井兩相及び前田參議は最近の新黨運動は何れも一國一黨を指すものではないが、實的には相當の差異が見られる、即ち第一、政民兩黨を大體現在のまゝ合同して政黨政治の再現を希望するもの第二、兩黨の中堅議員が指導的地位に立つて政黨本位の新黨を樹立せんとするもの、第三、中立、社大東方會等の革新分子が橫斷的に結成し民間愛國團體とも提携して革新政黨たらしめんとするもの、三者を大別される、從つて問題に依つては政黨は足並揃はずむし横斷的に協力する傾向を有する旨を忌憚なく述べ、來議會に臨むに當つてはこの點に充分留意する旨進言した

内相更迭

▲内相更迭發表【三三三】馬場内相は十三日病氣辭任したので後任は末次大將と決定風見内閣書記官長より同日午後八時十分迄の如く發表された

▲馬場内相は先般來病氣辭任中であつたが議會開會も切迫し時局も重大であるのに尙ほ辭職を續ける事は恐惶に堪へないとして本日(十三日)辭表を提出されました馬場内相は先般來病氣辭任中であつたが議會開會も切迫し時局も重大であるのに尙ほ辭職を續ける事は恐惶に堪へないとして本日(十三日)辭表を提出されました

▲近衛首相は十三日午後二時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ馬場内相の辭表を執奏し後任に海軍大將末次信正氏を奏薦機軸可を仰ぎ御前を退下した、依つて天皇陛下におかれられては十四日午前九時五十分宮中に於て近衛首相待立の下に行はせられ末次大將に對し親

待立の下に行はせられ末次大將に對し親

任の勅語を賜ひ首相より官記を授けた  
海軍大將正三位勳一等  
末次 信正

任内務大臣

尙大將で内相に就任したのは明治廿四年  
桂内閣で首相が内相を兼任して以来のこと  
である

▲末次信正大將略歴【三三三】末次信正  
大將は山口縣出身、本年五十八歳、明治  
卅二年海軍兵學校卒業、同卅四年海軍少  
尉に任じ爾來肥前砲術長、海軍砲術學校  
教官、海軍々令部參謀、海軍大學校教官  
第一艦隊聯合艦隊各參謀、筑摩艦長、華府  
會議當時の海軍々令部次長、第二艦隊司  
令長官、聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司  
令長官等を経て昭和十年十一月軍事參議  
官に補せられたが本年十月現役を退き内  
閣參議仰付けられて今日に至つた

内閣參議

閣僚參議談會

【三三四】十四日の内閣參議と閣僚の定  
例懇談は宮中に於ける御陪食終了後首相  
官邸に開會、宇垣參議を始め全參議、近  
衛首相以下各閣僚出席南京攻略を中心  
に種々重要懇談を遂げた

末次大將參議辭任

【三三四】末次大將は内相就任に伴ひ十  
四日内閣參議の辭表を提出即日聽許され  
左の如く發令された

正三位勳一等 末次 信正  
依願内閣參議被免

參議補充せず

【三三三】政府は末次海軍大將の内相就  
任に伴ふ内閣參議の缺員は取急ぎ補充し  
ない方針である

定例會同

【三三六】定例參議會同は十六日午前十  
時より首相官邸に開會全參議並に廣田外  
相出席、松岡參議の北支事情に關する説  
明があつた後廣田外相は揚子江における  
外國軍艦誤認事件その後の外交經過を説  
明した

▲池田參議、首相と會見【三三六】參議  
池田成彬氏は參議の定例會同散會後首相  
官邸に居残り近衛首相と會見、財界情勢  
につき種々懇談した

▲池田參議、首相と會見【三三六】參議  
近衛首相は十六日午後五時池田參議の來  
邸を求め賀屋藏相と鼎座して財政金融に  
關する最高顧問機關設置問題について種  
々協議を重ねた

閣僚參内

▲杉山陸相參上【三三二】杉山陸相は十  
一日午前十時卅分官邸に參内し所管事項  
につき委曲奏上種々御下間に奉答の後退  
下した

▲有馬農相天機奉伺【三三二】有馬農相  
は十一日午前十時四十二分官邸に參内、  
天機並に御機嫌奉伺の記帳をなし同四十  
六分退出した

▲米内海相參内【三三三】米内海相は十  
三日午後四時十五分參内天皇陛下に拜謁  
仰付けられ所管事項に關し奏上種々御下  
間に奉答の後退下した

▲近衛首相政務奏上【三三三】近衛首相  
は十三日午後二時五分官邸に參内天皇陛  
下に拜謁仰付けられ一般政務に關し奏曲  
奏上種々御下間に奉答の後退下した

▲海相參内【三三六】米内海相は十六日  
午前十時廿五分官邸に參内、天皇陛下に  
拜謁仰付けられ所管事項に關して委曲奏  
上種々御下間に奉答の後退下した

▲近衛首相參内【三三六】近衛首相は十  
八日午後八時半官邸に參内天皇陛下に拜  
謁仰せ付けられ十八日の閣議に於て決定  
した對支根本方策の内容並びに内外の政  
情を奏上し種々御下間に奉答して退下し  
た

往來

▲有馬農相、藏商兩相と懇談【三三二】  
有馬農相は十一日午後三時荻窪の私邸に  
賀屋藏相、吉野商相、石渡大藏次官等を  
招き時局に關し種々懇談した

▲河原田氏近衛首相訪問【三三三】河原  
田前内相は十三日午前九時卅分近衛首相  
を荻窪の別邸に訪ね要談した

▲局長、海相藏相訪問【三三三】風見内  
閣書記官長は十三日午前九時半海軍省に  
米内海相を訪問、要談の後同十一時大藏  
省に賀屋藏相を訪問同様要談した

▲有馬農相、民政省副部長と懇談【三三三】  
有馬農相は十三日午前十時より農相官邸  
に民政黨の小川、西村、村松、櫻井、小  
山、川崎、勝、田中、小泉、各代議士を招待  
し本省側より井野次官、小濱農務局長、重  
政農政課長等出席農相より農地調整法案  
を來議會に提出する旨述べ法案の概要を  
説明して種々懇談し午餐を共にして午後  
一時散會した

▲近衛首相、馬場内相を慰勞【三三三】  
近衛首相は十三日午後七時芝二本樓の私  
邸に馬場内相の病床を訪問し辭表を勵下  
に執筆した旨を報告し懇篤な慰勞の辭を  
述べて同卅分辭去した

▲木戸文相、東久瀨官邸何候【三三三】  
木戸文相は十四日午後三時東久瀨官邸に  
何候東久瀨中將官邸下に謁を賜り時局問  
題に關し種々言上した

▲農相政友に説明【三三五】有馬農相は  
十五日午後一時より農相官邸に政友會の  
安藤、松野、東郷、東、西方、西村、倉  
元、福井、清柳、志賀の諸氏を招き、來  
議會提出の農地調整法案に就き説明、更  
に就後農村對策に關し意見を交換して、  
同三時散會した

▲有馬農相近衛首相訪問【三三五】有馬  
農相は十五日午後六時荻窪の私邸に近衛  
首相を訪問し當面の時局問題につき種々  
懇談した

▲末次内相、首相と要談【三三六】末次  
新内相は十六日午前九時荻窪の別邸に近  
衛首相を訪問當面の問題につき要談し同  
十五時十五分辭去した

▲永井遞相、内相訪問【三三六】永井遞  
相は十六日午前十一時内相官邸に末次内  
相を訪問、電力國家管理問題につき從來  
の經過等を詳細説明、種々要談し午後零  
時十五分辭去した

▲結城總裁首相訪問【三三六】結城日銀  
總裁は十六日午前十一時首相官邸に近  
衛首相を訪問、年末金融狀況報告等々要  
談十分にして辭去した

▲木戸文相鐵相と會見【三三六】木戸文  
相は十六日午後三時半鐵相官邸に中島鐵  
相を訪問要談した

▲頼母木氏外相訪問【三三六】民政黨顧  
問頼母木桂吉氏は十六日午後五時七分外  
務省に廣田外相を訪問、種々懇談して同  
五時半辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三三六】松岡滿鐵  
總裁は十六日午後六時四十分荻窪の別邸  
に近衛首相を訪問、滿鐵の現況を報告等  
々北支對策、戦後經營等の諸問題に就き  
要談した

▲内相西下延期【三三六】末次内相は親  
任奉告參拜のため十七日東京驛發西下す

ることになつてゐたが、政務の都合で西  
下を延期した

▲近衛首相、遞相協談【三三七】永井遞  
相は十七日午前九時四十五分首相官邸に  
閣議前近衛首相と會見、電力問題に關す  
る電力聯盟その他業界方面の情勢を報告  
し、電力國家管理今後の取扱方針につ  
いて種々協議した

▲近衛首相、藏、文相協談【三三七】近  
衛首相は十七日閣議前午前九時卅分官邸  
において賀屋藏相、木戸文相と會見、電  
力問題の取扱方その他について協議した

▲陸相、次官と協談【三三八】杉山陸相  
は十八日午前十時陸相官邸に梅津次官、  
町尻軍務局長を招き重要協議を遂げ同十  
時四十分散會直に首相官邸に近き懇談に  
出席した

▲藏相法相、首相と會見【三三八】賀屋  
藏相は十八日午前九時卅五分閣議前首相  
官邸に近衛首相と會見、財政金融顧問機  
關設置問題に關し種々説明した、また鹽  
野法相は同九時四十五分首相官邸に近衛  
首相と會見要談した

▲小川、前田兩氏首相訪問【三三九】小  
川平吉氏は十八日午前八時半荻窪の別邸  
に近衛首相を訪問要談、同九時辭去した  
また參議前田米藏氏は同日午前九時過ぎ  
首相官邸にて近衛首相と要談した

▲大谷拓相西下【三三九】十七日西下の  
豫定を臨時閣議のため延期した大谷拓相  
は十八日午後九時四十分東京驛發西下、  
十九日午前八時五分京都着、西本願寺の  
自邸で小憩後大谷に向ひ同夜五時半より  
支那大阪ホテルに於ける滿洲移住協會關西  
支部發會式に出席、同夜九時卅分大阪發  
廿日午前八時東京驛着歸京した

▲局長陸相と要談【三三九】風見書記官  
長は十九日午後七時四十分陸相官邸に杉

山陸相を訪問當面の諸問題に關し種々要  
談した

▲松岡總裁海相訪問【三〇】 松岡滿鐵  
總裁は廿日午前十一時十五分海軍省に米  
内海相を訪問、北支開發問題に關し種々  
意見の交換を遂げた

▲文相首相訪問【三〇】 木戸文相は廿  
日午前十一時五十分首相官邸に近衛首相  
を訪問時局問題に關し要談した

▲陸長外相訪問【三〇】 風見内閣書記  
官長は廿日午前十時半外務省に廣田外相  
を訪問、青島に勃發せる支那兵暴動事件  
に關し我が紡績工場被害その他一般情  
勢を聴取した

▲陸相御禮記帳【三〇】 杉山陸相は廿  
日午後四時卅五分官中に參内、天皇陛下  
の陸軍士官學校行幸につき御禮の記帳を  
爲し同四十二分退出した

▲秋山氏首相訪問【三〇】 秋山定輔氏  
は廿日午後七時卅分萩窪の別邸に近衛首  
相を訪問要談の後同十時卅分辭去した

▲民政幹部職相訪問【三〇】 民政黨の  
櫻井、豊田、村松、勝、岡本、村上(國)  
の六氏は廿日午後一時官邸に賀屋藏相を  
訪問し政府に對する要項事項中  
一 棉花、綿糸の最高標準を定めたる以  
上は綿布其の他綿製品の最高標準價格  
をも定め以て統制の不徹底より生ずる  
弊を除くべきこと、其の他八項目  
を提示して考慮を求め特に地方財政補給  
金は一億圓以下に減額とならざるやう要

法令公布

望した

▲十一月  
一 陸軍々醫學校令中改正の件  
一 朝鮮に於ける官立又は公立の小學校  
又は普通學校の訓導に對する疾病療治  
料給與に關する件  
一 特別刑罰規則中改正の件  
一 教育審議會官制  
▲十五日  
一 大正十年勅令第百廿二號海軍所屬技  
師の官等及定員に關する件中改正の件  
▲十七日  
一 海軍特修兵令中改正の件  
一 海軍服制中改正の件  
▲十八日  
一 官立醫科大學官制中改正の件  
一 原蠶種管理法の一部施行期日の件  
(昭和十三年一月一日)  
一 原蠶種管理法第三條第二項の規定に  
依る原蠶種の料金に關する件  
一 昭和十二年法律第七十三號の一部を  
朝鮮、臺灣及び樺太に施行するの件  
一 南洋群島に於ける貿易及關係産業の  
調整に關する件



消息

駐劄特命全權公使内山岩太郎氏に對し同  
國大統領就任式に特派大使として參列被  
仰付たる旨發令した

▲小川外務書記官渡瀨 長崎【三三】  
支那の惡宣傳熾弊の重大使命を帯びて外  
務省書記官小川昇氏は隨行員外務省員二  
名寫眞技師一名映畫攝影技師五名を帶同  
して十二日午前十一時長崎出帆の日華運  
絡船長崎丸で渡瀨した

▲白國總領事來朝 神戸【三三】 本國  
政府の招電により日獨伊防共協定日支事  
變の經過報告のため歸國の途にある天津  
駐在ベルギー總領事ボニー・ヌエール  
氏は十三日神戸入港の長城丸で來朝午後  
零時廿五分三宮驛發着で東上した

▲武者小路大使歸國の途に ベルリン  
【三三】 日獨兩國の親善強化に貢獻した  
ベルリン駐劄帝國大使武者小路公共氏は  
十二日午後三時五十分夫人と共にベルリ  
ン・アンハルテル停車場を出發盛大な歡  
送裡にジェノアに向け歸國の途に就いた

▲澤田大使ミナス州訪問 リオデジャネ  
イロ【三三】 ブラジル駐劄帝國大使澤  
田節藏氏は過般の政變により全國唯一の  
自治州として殘されたミナス・ゼラエス  
州統領ヴァラダリス・リベイロ博士を公  
式訪問のため十二日午後小峰書記官を帶  
同特別列車でリオデジャネーロ發ミナス  
州首府ベロー・ホリゾンテへ向つた、澤  
田大使は州統領を訪問後同地金山、製鋼  
所邦人經營植民地を訪問十七日歸還する

▲橫濱情報部長等名古屋へ 名古屋  
【三五】 橫濱情報部長以下各情報官は十  
七日午前七時五十分名古屋驛着來名、  
觀光ホテルに軍官民代表を招待して情報  
宣傳につき種々懇談した

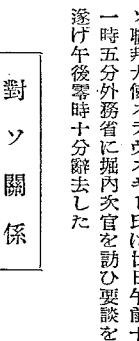
▲既滿洲國大使慶祝記帳【三五】 既滿  
洲國大使は十五日午前十一時宮中へ參内  
南京陷落の御慶祝の記帳を爲し直ちに退  
下、又同十時半閣院參謀總長宮殿下御殿  
に伺候、拜講を賜り陷落の御慶祝を申上  
げ退出した

▲英大使堀内次官訪問【三六】 クレ  
ーギー駐日英國大使は十八日午後五時、  
外務省に堀内次官を訪問、英艦射擊事件  
に關する我方の公文書中一、二點疑義あ  
りとなして質問するところあつたが、堀  
内次官の説明により右疑義は解消我方の  
眞意を諒承するところあり、同五時半辭  
去した

▲西班牙代理公使任命【三六】 西班牙  
「フランコ」政府東京駐在外交代表者フラ  
ンシスコ・デル・カステイリョ氏は十八  
日附を以て駐日代理公使に任命された旨  
同公使館より發表された、尙我外務當局  
に對しても此の旨正式通告があつたので  
外務省では同氏をスペイン政府正式代表  
者として承認することとなつた

▲佛大使堀内次官訪問【三六】 駐日佛  
國大使アンリ氏は十八日午前十一時五  
十八分分外務省に堀内次官を訪ひ、目下澳  
口方面に碇泊中の佛國軍艦及び同商船の  
安全保障方を要請し午後零時十五分辭去  
した

▲ソ聯大使堀内次官訪問【三六】 駐日  
ソ聯邦大使スラズスキー氏は廿日午前十  
一時五分分外務省に堀内次官を訪ひ要談を  
遂げ午後零時十分辭去した



對ソ關係

ソ側の善處を要望した  
外務當局談 日ソ漁業條約修正交渉に  
付ては依然ソウエト政府當局は豫々  
約束して居る先方具體案の提示を遲延  
して居るので西參事官より先方の交渉  
委員たるカゾフスキー極東部長に督  
促を續けて居たが漸く十二月七日夜カ  
部長は面會に應じ相不變更具體案は政府  
の確認を未だ得るに至らぬと繰返すの  
みであつた依て重光大使は八日ストモ  
ニヤコフ外務委員代理と會見、我方の  
主張を繰返すと共に先方案の提示期日  
を質した處ス氏は十一月廿日會見の際  
述べた通り具體案を作成したところ人  
民委員會の意見に依り更に代案を作成  
せざるべからざることとなり目下取  
急ぎ作成中にて右代案に付同會議の確  
認を得次第我方に提示すべしと述べ大  
體の日取らず言明を避けたのである我  
方が十月十九日にソ政府當局に對し新  
協定案を送付し速に調印方を促してか  
らでも既に二月近くになるに拘らず我  
方に何等責任なき先方のみ事由に依  
り交渉が爾かく遲延せられて居ること  
に對して我政府部内及民間諸方面は極  
度に不満を懷き權益擁護の爲には斷乎  
たる決意を以て進まねばならぬと云ふ  
聲が高くなつて來た

重ねて漁業交渉要望聲明  
【三六】 日ソ漁業交渉は其後我方の再三  
の督促にも拘らず在舊日を送りつゝある  
に鑑み外務省では十八日更らに左の當局  
談を發表してソ聯政府の猛省を促した  
外務當局談 日ソ漁業條約修正交渉は  
我方屢次の督促に拘らずソ側に於て徒  
に遷延せしめて居るが民間の關係諸方  
面に於ては斯かるソウエト政府の態  
度を以て畢竟先方に誠意なきものと斷  
じ政府に於て權益確保の爲斷乎たる措  
置に出づべきであるとの聲が高まつて

漁業交渉要望聲明  
【三二】 日ソ漁業條約改訂交渉に就いて  
は十月以來兩國間で折衝が進められてゐ  
たが今尙ほソ國側より確たる返答に接し  
ない爲め外務省では十一日左の如く當局  
談を發表、交渉の繩線を公表すると共に

▲既滿洲國大使慶祝記帳【三五】 既滿  
洲國大使は十五日午前十一時宮中へ參内

▲澤田大使ミナス州訪問 リオデジャネ  
イロ【三三】 ブラジル駐劄帝國大使澤  
田節藏氏は過般の政變により全國唯一の  
自治州として殘されたミナス・ゼラエス  
州統領ヴァラダリス・リベイロ博士を公  
式訪問のため十二日午後小峰書記官を帶  
同特別列車でリオデジャネーロ發ミナス  
州首府ベロー・ホリゾンテへ向つた、澤  
田大使は州統領を訪問後同地金山、製鋼  
所邦人經營植民地を訪問十七日歸還する

▲橫濱情報部長等名古屋へ 名古屋  
【三五】 橫濱情報部長以下各情報官は十  
七日午前七時五十分名古屋驛着來名、  
觀光ホテルに軍官民代表を招待して情報  
宣傳につき種々懇談した

▲既滿洲國大使慶祝記帳【三五】 既滿  
洲國大使は十五日午前十一時宮中へ參内



來た即十二月三日函館市長は外務大臣に宛てソヴェト政府に新條約調印の誠意なし帝國は漁業權益擁護の爲萬全を期すべきであるとの趣旨の電報を打來し又同日函館市會議長よりも外務大臣に宛て新條約の締結を見ざるはソヴェト政府に誠意なき爲であり函館市民は擧て極度に憤激して居る帝國としては北洋の國家的權益確保の爲斷乎たる處置に出づべきであるとの趣旨の意見書を寄せ十一日日本國際協會々長は北海道支部の依頼に基き外務次官に對しソヴェト政府は國際正義を無視すること甚だしい北洋漁業は漁業權益の實體を爲すものであるから之が確保に邁進あり度き旨を申出で更に十五日には大日本漁撈長同志會及大日本漁業労働者相互救濟會は連名でソヴェト政府が國際信義を無視し徒に條約の締結を遷延紛糾せしめつあるは吾人二萬從業員の甚だ遺憾とするところで政府は宜しく同胞先人の血涙を以て購はれた北洋漁業權益確保の爲斷乎最善の措置を執られ度しと陳情して來たが右は何れも尤もな陳情であつてソ政府當局の猛省を促さざるを得ない

廿七日再び拘引せられたるが爾來我方より屢次交渉せるに不拘同人の取調狀況健康狀態等に關して何等の通報得られざるのみならず一回の公判も行はれずして今日に及べり

更めて嚴重なる抗議を提出してソ聯邦政府の猛省を促し被拘禁者の速に釋放せられん事を要望するものなり

行つた

國民使節

石井使節

本年五月十九日北樺太鑛業社駐港事務所々員馬場篤助及同社マチチ坑木主任川瀨保太郎の兩名、七月十五日在亞港坂井組代表眞島勝司、又九月十五日在亞港外崎象吉々々拘引せられ我が在亞港總領事よりの抗議に對し亞港外交代表代理は右は何れも軍事探偵又は國家に對する重大犯罪に因るものなりと稱するのみにて何等具體的容疑事實を擧ぐる處無く今日に至る迄一回の公判も行はざるのみならず右四名は哈府に移送されたるもの如し

三 北樺太石油會社カタンダグリ支所員管原 涉、下村秀士の兩名は同支所保の火災事件後數日を經たる十一月十六日ノグックノ工務人民委員部員の手により拘禁せられ我方の抗議に對し十一月廿日駐屯隊長は右は火災事件に關聯するものなる旨言明せるが、十二月七日在亞港外交代表は我總領事に對し兩名の檢舉は火災事件とは關係なく、ソ聯邦に對する重大犯罪に因るものなる旨言明せり

帝國外務省は以上の何れの場合に於ても現地帝國領事或在莫斯科帝國大使をしてソ聯邦政府に對し反覆嚴重なる抗議を提出し取調の促進或は釋放方を要請したるもソ聯邦當局は取調に名を藉り荏苒日を重ぬるのみにて何等適切な措置を講ぜず帝國臣民の身體の安全が此の如き文明國に於ては到底考慮へ得られざる又憲法に依りて人民の權利の保護せらるる國家に於ては到底在り得可からざる不明確狀態の下に脅威せられ居る事を是以上默視する能はず故に

伊國聯脫退

其 他

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

【二三】(外務省當局發表)本十一日午後六時在京伊國大使館參事官スカムツカ氏は井上歐亞局長を外務省に來訪し伊國大使の代理として本國政府の訓令に基き伊國政府は本日同時刻に壽府に於て國際聯盟事務總長に對し伊國は聯盟を脱退する旨正式通告を爲したることを特に日本帝國政府に通報するの光榮を有する

論じ日本は極東の平和のみ希求したるものであつて此の日本の目的を諒解するものが英國にとつて極東に於ける莫大な權益を保護する唯一の方法だと強調した大倉使節

▲イタリアの印象を語る ローマ【三二】 國民使節大倉喜七郎男はローマ出發を前に十一日記者に對しイタリア滞在中の感想を次の如く語つた

イタリアの印象は自分が三十年前に來た時と雲泥の差だ、今度地方の工場地帯を歩いて見て殊に此の感を深くしたイタリアのフアツシヨなるものは一部の人の考へてゐる様な上りのものではなく全國民層に深く根を下してゐることを感ぜられた、イタリア人の今の氣持は働く事そのことを使命とし民力の總てを擧げて資源の不足を補ひ更に其餘剩に依つて國力の増進を圖らうとしてゐる、此點は自分が途中で見て來た米國の人々が金儲のみを目的として働いてゐるとはその心構へに於て非常な相違だ、俺達がイタリアを復興させるのだといふ氣持が全國的に徹底してゐる、軍備其他の施設に於てもイタリアの國情に最も適した能率的な方法を選び軍艦や飛行機の建造に於ても地中海の色々な特性をよくつかんでゐる、イタリア官民は今世界平和確立のため熱心に希望してゐる、日本は政治、軍事は固より文化施設方面でも更に一層友好適切な親善關係確立に邁進の要ありと自分は痛感してゐる

▲防共協定記念章を贈らる ローマ【三三】 アルプスエリ宣傳相は十四日大倉男を主賓として送別午餐會を開催、陪賓として堀田帝國大使、イタリア外務省及び宣傳省の高官多数も列席盛會を極め

た、席上アルプスエリ宣傳相は大倉男及堀田大使に對し日獨伊三國防共協定記念メダルを贈呈したが、此の最初のメダルはアルプスエリ宣傳相より數日前ムツンリーニ首相へ贈られたばかりである

▲ステートメント發表表 ローマ【三四】 國民使節大倉喜七郎男は十五日ローマを出發パリへ向ふ事にしたが、此のステートメントを發表した

余は國民使節としての自分の使命に完全な理解を與へられたイタリア官民各位に對して満腔の謝意を表する余はイタリアの近情を見て頼もしい國といふ印象を受けたが之はムツンリーニ首相の下に全國民が眞に舉國一致結合し新興イタリア建設に必死の努力を拂つてゐる事及びフアシズムに依る國民精神の改善が完成し國民の積極的精神及び奉公の赤誠が充分溢れてゐる事に依り立證される余のイタリア滞在中イタリアの外交的動きは隨る活潑でイタリアが世界外交の樞軸となつてゐるのを眼のあたり見た余は日伊親善促進のため相互の研究と理解を深めるためイタリア官民の訪日使節團の一日も早く組織されんことを切望するものである

▲御別れ晩餐會 ローマ【三五】 國民使節大倉喜七郎男は十四日のローマ出發を前にして十三日夜イタリア朝野の有力者を招待して盛大なお別れの晩餐會を開催した、席上大倉男は起つて

と述べ、イタリア皇帝エマヌエル三世、ムツンリーニ首相及びフアシスト・イタリアのために乾杯した、次いでアルプスエリ宣傳相が來賓を代表して起ち

我々はイタリア及びイタリア國民に對する大倉男の懇篤な御言葉に對して感謝の意を表する者である、イタリア國民は防共協定が齎した日伊兩國間の親善關係を更に強化するに役立つ大倉男今回のイタリア訪問を永く感謝の念を以て記憶するだらう、明十四日ローマに於て發會式を擧げる「日本の友會」は、兩國民間の交友關係を促進する爲兩國民間の諒解を更に一層深めんとするものである

と挨拶した後「大日本帝國天皇陛下」及び「強き日本國民」の爲に乾杯し、主客一同歡を盡して和氣露々裡に散會した

▲大倉男ロンドンへパリ【三六】 フランス朝野の名士と會見して日本の眞意闡明に努めてゐた國民使節大倉喜七郎男一行は十九日午後九時パリを出發ロンドンに向ふ

王カロール二世に謁見長時間に亘り支那事變の真相を説明申上げた、次でルーマニア元首相イオルガ・ニコレエ氏以下有力政治家連と會談、更に新聞記者團とも會見して日支紛争に對する日本の意圖を説明した、かくて芹田使節はブカレストに於ける使命を終り十五日夜ハンガリーの首都ブダペストに向つた

▲パリで招待會開催 パリ【三七】 國民使節町田梓樓氏は十六日ジョージ五世ホテルにフランス新聞記者、知名作家その他友人百餘名を招待してカクテル・パーティーを開催、談笑の裡に日本の立場を説明し非常な盛會であつた

鳩山、龜井兩使節紐育着 ニューヨーク【三八】 國民使節として歐洲各地で活躍した鳩山一郎氏は十四日ドイツ汽船オイローパ號でニューヨークに到着した、鳩山氏は米國に約一ヶ月滞在し其の間朝野の名士と會見し、米國人の認識は正に努力する筈である、尙國民使節龜井貴一郎氏は十四日西部からニューヨークへ到着、同夜ドイツ汽船ハンザ號でドイツに向ふ豫定である

▲酒井氏一行動靜 ローマ【三九】 大

日本正義團々長酒井榮藏氏一行は十八日ローマに到着したが、十九日午前イタリア歴代國王の墳墓、無名戦士の墓並にフアシスト戦士の墓に参拜花環を擧げた

▲鶴見氏米國へ舌の行脚 【三九】 日本の立場と支那の實情を説き歩いて正しい認識を米國民に植あつけやうと鶴見祐輔代議士は民政黨から派遣され十八日午後四時横濱出帆の氷川丸で第十七回目の鹿島立ちをした

▲獨伊に内親善使節出發 【三九】 日獨親善協會では此の程獨逸伊太利に親善使節を派遣する事になり種々準備を進めてゐた所獨協會理事内藤豐次氏と決定同氏は十九日神戸出帆の獨逸汽船シャルン・フォルスト號で出發した

▲近東親善協會婦人部では廿日午後二時から同協會々員鎌谷根山八一遠藤兵作氏邸にアウリツツ伊太利大使、カステイヨスベイン公使、ローマ教皇使節ポール・モレラ氏、阮滿洲國特命全權大使、シャンボンカトリック大司教等を招待してお茶の會を開き午後四時散會した

國民外交

通商交渉

近東親善協會ダマスカス到着 ダマスカス【四〇】 【三九】 日本の近東貿易視察團は十一日飛行機でダマスカスに到着した、一行は當地で一週間滞在の上シリアの經濟狀態を視察同時に商工業者と取引契約を結ぶ筈である

間に於て綿業使節をアメリカへ派遣し棉花買付のためのクレチット設定交渉を行はしむる議ありとの説に對しニューヨークの日本筋では支那事變が片づかない限り棉花の約定も國內に於ける中立法發動運動の手中現金主義を續ける外ないと見てゐるがアメリカとしては目下棉花の處分に備み抜いて居りアンダーソン・クレーン商會では先頃日本へ貸買りしてはどうかと政府へ建言したとの噂ある折柄でもあるので軍事行動一段落後は右交渉は絶望ではないと見る向が多い

日濠海運會商延期

【三〇】濠洲羊毛積取プール比率改訂並に往航雜貨プール化問題を討議すべき日濠海運會商は廿日丸の内郵船本社に濠洲代表G・Rリツカド氏(E・A營業部長)を迎へ開催の豫定のところ、會議直前に至り突如濠洲側代表は本社より訓令として本會商は一般通商問題に關聯せるから駐日政府代表ロイド氏を出席せしむる必要ありと提議に對し郵船側は議題の性質上純然たる民間交渉たるべきものと拒絶し當日は會議中止となつた

内政

末次新内相談

【三一】末次新内相は十四日の親任式後左の如く語つた

自分は内務行政に關して全くの素人だ然し大いに勉強して國家のため御奉公したい人及びは何にも知らぬロボット内相と言ふかも知れぬが、自分は懸命に勉強して間違ひなくやつて行くつもりだ、今の自分に期待して貰つてよいことは、人事を公平にやるといふことだ、由來内務省の人事は難しいもの複雑なものに聞いているが、素人の自分

には反つて公平にやれるのではないか今や日本は一つの方向に進んでゐると思ふが、この方向に向つて國務大臣として大いに努力したい、右せんか、左せんかの時ではないのは勿論だがさう理想通りも行かない、既に決つた國策の線に沿ふて、時に右に偏し左に片寄つてゐるかの觀を呈するかも知れぬがその方向に向つて一路邁進することだと信じてゐる

社會事業調査會總會

【三二】内務省では十三日午前十時より本省に社會事業調査總會を開催馬場内相病氣缺席の爲廣瀬次官會長代理となり織田信恒子以下委員三十六名出席の上先づ大村社會局長官より社會事業法案要綱の内容説明があつた後本位田、前田、山室、那須、末廣等各委員より質問あり大村長官山崎社會部長よりそれぞれ答辯あつて後織田委員以下十四名の委員を特別委員とし該特別委員會に於て法案の要綱を審査の上二十日頃再度總會を開き右法案を決定することとして正午散會した

國民精神總動員中央聯盟

▲全市に堅忍持久の集ひ【三三】敵首都陥落に際し徒らに戰慄に醉ふ秋ではない今後こそ全國國民が緊催一番、心を引締めて支那事變最後の目的達成に努力すべきであると云ふ見地から國民精神總動員中央聯盟では東京市、區役所と共同主催の下に市内三五區に十三日から十五日まで「堅忍持久甲合せの集ひ」を催して、事態に對處する決意を一般市民に植ゑ付けた

▲四委員會を設置【三四】國民精神總動員中央聯盟では總動員運動に於て特に主力を注ぐべき事項の調査研究をなすため左の四委員會を設置した

- 一 家庭實踐に關する調査委員會
- 一 統後援に關する調査委員會
- 一 社會風潮に關する調査委員會
- 一 農山漁村に關する調査委員會

實踐週間の標語決定【三七】

支那事變はいよいよ長期戦を覺悟すべき秋となつて來たので東京市の國民精神總動員實行部では明春一月一日から同七日まで全市に亘つて「實踐週間」を行ふこととなりそのスローガンを左の如く決定した

四大スローガン

- 一 社會風潮の一新 國體の尊嚴に對する信念を堅くし敬神尊皇の念を強化すると共に日常生活を相戒めて善事をなす
- 一 統後の後援 戦歿將士を敬弔し傷病兵を慰め戦地の士氣を鼓舞し遺家族の家業を扶け統後の完全を期す
- 一 非常時經濟協力 外國品の使用を抑へ日常生活の無駄を省き享樂虚飾をやめ貯蓄をなし、それが各自の財産となると共に國家の財力として活用されるやう努力すること
- 一 資源の愛護 鐵、銅、眞鍮、鉛、鋅、錫、ニッケル、アンチモン等の金屬、石油、綿、羊毛等外國から輸入してゐるのは粗末にせず尙此等の資源を愛護すること

地方制度調査會第二回總會

【三六】地方制度調査會第二回總會は十六日午後二時より内相官邸に開かれ紀俊秀男以下委員廿八名出席、會長末次内相缺席のため勝田政務次官議長となり、先づ紀委員より地方制度改正を徹底的に斷行すべき旨を強調し、次いで都市側委員より東京都制並に五大都市の特別市制促進の要望あり農村側委員より現在の農村の施設配合に關する意見の開陳あつて

同五時散會した

職業紹介國營對策陳情決定

【三七】六大都市では職業紹介事業の國營問題に關し過般來對策協議を重ねてゐたがその結果内務大臣に左の如き陳情をなすことに決定した

- 一 六大都市には本省直屬の勞務監督官を置き紹介事業の執行並に連絡統制に當らしめること
- 二 紹介所運營の圓滑を期するため都市の意見が反映する標適當の方法を講ずること
- 三 紹介事業に關する經費は市費の負擔を避け現在市の所有する土地建物等を使用の際は國庫に於て之を買収すること
- 四 市職員(女子を含む)の引繼に當つては特に左の事項を考慮すること(一)市吏員の退職俸例上の既得權を尊重しその勤勞年數を換算して之を繼續する(二)市職員(女子を含む)の引繼に當つては現在支給額を低下せしめざる様に採用すること(三)市職員(女子を含む)の採用は任用令を改正の上本官として採用すること
- 五 勞銀の立替事務、就勞統制事務、職員補導事務等は國營として失業緊急事業、更生訓練事業及授産事業に關しては少くとも二分の一以上の國庫補助の途を開くこと

東京府市

東京市職制改正

【三八】小橋市長就任以來の懸案である市職制の改革は十八日左の如く發表された

- 一 企劃局の新設
- 局内に庶務、企畫、財務、都市計畫、

統計の五課を置く

二 企畫專門委員の設置

企畫局に置く

三 經理局の設置

財務局を改稱して公債、主税、徵收、經理、地理、會計の六課を置く

四 監査部の設置(監査局改稱)

五 市民動員部の新設

國民精神總動員、防衛、軍事保護の三課を置く

清掃部の新設

六 監理、作業の二課を置く

尙右改革に伴ふ人事異動は同日別項「人事」欄所掲の如く發表された

市會賀表捧呈賀文可決

【三九】小橋市長は松永市會議長と共に十四日午後四時官中に參内、南京陥落について天機を奉伺し、當日の市會において議決せる賀表捧呈の手續をなし退下した、尙市會は同日午後二時五十分より本會議を開會、閉院參謀總長官、伏見軍令總長官兩殿下に對し捧呈の賀文、近衛首相、杉山陸相、米内海相並に松井軍司令官、長谷川支那方面司令官長官宛賀文を夫々湯場一致を以て可決し三時半散會した

歲末窮迫者御下賜金傳達式

【四〇】歲末に當り東京府下の生活窮迫者救済の趣聞し召され思召をもつて、天皇陛下より金二萬圓を御下賜遊ばされた此の中一萬八千圓を東京市に交付されたので十七日午前十一時小橋市長は市長室に三五區長を集め傳達式を行ひ聖旨を奉讀して其の取扱及拜受者の選擇を慎重にし恰く恩命を徹底せしむると共に拜受者を以て皇恩の濃きを感佩し日本國民たる本分を自覺し奮勵自立奉公の誠を致し以て大御心に應へ奉らしむるやう嚴に留意せられ度い旨訓示を述べた、猶ほ御下賜金一萬八千

圓は市社会局で次の如く廿二日一齊に配分する筈である

- 一 要保護者二萬二千餘世帯へ一萬六千三百十三圓を單身者三十餘二人以上の世帯へ七十錢の割合で配分する
- 一 私設宿泊所二十九ヶ所へ一千八百七圓二十錢配分
- 一 市設宿泊所及び一泊所十四ヶ所へ六百圓八十錢配分

市政會市長支持に變る

【三三】 小橋市長就任以來市長反對の態度を續けて來た政友派の市政會では二十四日より開會の市會に臨む態度決定のため廿日午後二時半より市會控室に幹事會に引續く總會を開いて協議を重ねた結果

- 一 今回の人事大異動を検討するに市會と協力の誠意が充分に認められる
- 一 年末市會に提案の議案に於ても理事者專斷の議案は全然ない
- 一 従つて今後従來の如き單なる市長反對の態度を是正し政策検討の上理事者に協力する

銃後後援事業強化大綱

【三七】 豫めて社会局を中心に銃後後援事業の立案を急いでゐた東京市では、十七日大綱を決定昭和十三年から實施する計畫で、澤社会局長が奔走してゐる、總額は百四五十萬圓程度である

△軍事後援館(假稱)及住宅施設の設置  
傷痍軍人の就職不能のものその家族に授産場を設け、戦死者戦傷死者の遺族及重傷で職業再教育不能のものには住宅を提供し家族に内職させる、付帯事業として託兒場、浴場、共同炊飯場を設け諸相談、慰安事業を行ひ勇士に對して市民の永遠の敬意と感謝の對象たらしめる綜合的機關として軍事後援館

を設ける

- △職業再教育施設の開設  
傷痍軍人に職業輔導所寄宿舎を設け職業再教育、就職斡旋をなす
- 一 銃後後援館の發揚普及  
ポスター、パンフレット製作配布、講演會、映畫製作により後援事業精神の徹底を期する
- 一 一般後援事業の新設擴充  
相談所生産資金の貸付、内職授産場の七ヶ所新設、諸給付事業の實施擴充、その他海外移殖民の斡旋等を行ふ

市バス平井驛、淺草間開設

【三六】 市電氣局では十六日から市バス新線平井驛、淺草間の營業を開始、主要經過地は平井驛、吾嬬町一丁目、龜戸四丁目、太平町三丁目、押上驛、雷門、田原町で料金は全區十錢、平井、押上間五錢、太平町三丁目、淺草間五錢、尚同日から従來の大島、押上、淺草線は廢止した

山木氏區議失格

【三四】 本年三月施行の東京市會議員選舉に本所區から立候補した同區綠町四ノ六區會議長山木清次郎氏(公)にかゝる選舉違反事件の上告審は十四日大審院刑事三部三宅裁判長から上告棄却の申渡があり前審の罰金五百圓が確定し同氏は區議を失格した



海軍豫算發表

【三五】 海軍十三年度豫算は十六日午前十一時四十五分海軍省より左の如く發表された

區分	昭和三年	前年度	差引増減
經常部	一五,三三三	一七,七五五	一,四二二

臨時部 五三,九七六

- △増加の部  
經常部  
一 海軍生徒増加に要する經費豫定年割額の増加 六,〇〇〇  
一 工作廳等定員充實に要する經費豫定年割額の増加 六,〇〇〇  
一 艦船部隊等定員充實に要する經費豫定年割額の増加 七,一〇〇  
一 航空隊維持に要する經費豫定年割額の増加 一,〇〇〇  
一 前年度計畫一箇年度限要求減額の繰戻 一,〇〇〇

- 一 既定計畫に基く新艦船維持に要する經費 一〇,〇〇〇  
一 工作廳等定員充實に要する經費 二,八五五  
一 艦船部隊等定員充實に要する經費 二,六四一  
一 航空隊維持等に要する經費の増加 七,八六三  
一 航空兵器維持に要する經費の増加 五,四〇八  
一 修繕費の増加 一〇〇,〇〇〇  
一 造船進兵及修理費の増加 一,〇〇〇,〇〇〇  
一 教育に關する經費の増加 九,九八〇  
一 准士官武裝手當豫算額増加等に要する經費 五三,一〇〇  
一 離現役手當改正等に要する經費 三六,六五五  
一 共済組合給與金の増加 一,九四四

- 一 米麥相場の変動に基く經費の増加 一,八〇三  
一 爲替相場の変動に基く經費の増加 四,五五五  
一 前三箇年度間の實費平均額に基く經費の増加 三三,〇〇〇  
一 經常部計 五〇,五九五

- 區時部  
一 艦艇製造に要する經費 四,〇〇〇  
一 工作廳設備に要する經費 元,七九三  
一 軍需部設備に要する經費 一〇,三三〇  
一 防備部隊設備に要する經費 二,五〇〇  
一 軍港設備に要する經費 五,六〇〇  
一 教育機關設備に要する經費 一五,〇〇〇  
一 病院設備に要する經費 六,三〇〇  
一 航空隊設備に要する經費 一,一〇〇,〇〇〇  
一 艦船改装に要する經費 七,九〇〇  
一 艦船特定修理に要する經費 五,一〇〇,〇〇〇  
一 潜水艦二次電池換裝に要する經費 五〇〇,〇〇〇  
一 臨時雜船製造に要する經費 六〇〇,〇〇〇  
一 軍需品整備費の追加 一〇,三〇〇,〇〇〇  
一 新營費等の増加 四,〇〇〇  
一 兵器其他研究に要する經費の増加 三,九三三  
一 北海道方面其他艦艇派遣に要する經費 一,〇〇〇,〇〇〇  
一 教育用兵器整備に要する經費 一,七〇〇,〇〇〇  
一 圖書收購に要する經費 〇,〇〇〇  
一 海軍工廠資金補足に要する經費 一,〇〇〇,〇〇〇  
一 受託測量に要する經費 五九,六七

- 一 既定繼續費年割額等の減少 一,〇〇〇  
一 節約に依る經費の減少 一,一五八  
一 臨時軍事費支辨に伴ふ經費の減少 一,三三三  
一 經常部計 二,〇三三  
一 臨時部 一,〇〇〇  
一 既定繼續費の繰延 一,〇〇〇  
一 臨時部計 一,〇〇〇  
一 減少額合計 一,〇〇〇  
一 差引増減 一,〇〇〇

九月末國庫現計租稅增收  
【三六】 大藏省發表による九月末現在十二年度國庫歳入歳出現計は(單位千圓)

項目	本年九月末	前年同期比較増
經常部	一〇,一五五	一,〇五五
臨時部	一四,一五五	一,〇五五
計	二四,三一〇	二,一〇〇

△歳入 本年九月末 前年同期比較増  
經常部 一〇,一五五 一,〇五五  
臨時部 一四,一五五 一,〇五五  
計 二四,三一〇 二,一〇〇  
△歳出  
經常部 一〇,一五五 一,〇五五  
臨時部 一四,一五五 一,〇五五  
計 二四,三一〇 二,一〇〇  
△歳出  
經常部 一〇,一五五 一,〇五五  
臨時部 一四,一五五 一,〇五五  
計 二四,三一〇 二,一〇〇

であつてその内普通歳入の主なるものに就て見るに前年同期に比較して租稅は八千三百五十萬圓印紙収入は六百卅七萬圓官業及官有財産収入は百卅九萬圓臨時利得稅は七百卅二萬圓をそれ／＼増加し殊

に租税の如きは各税収入共軒並の増収を示し軍需工業を中心とする經濟界の好調と國民所得の向上とを現はしてゐる、即ち内譯左の如し(單位千圓、△印は減)

Table with columns for tax types (e.g., 一 租税, 二 所得税, 三 營業收益税) and amounts for the current year (本年九月末) and previous year (前年同期). Includes sub-sections for '貸付金處理委員會' and '陸軍士官學校卒業式'.

貸付金處理委員會
【三〇七】政府貸付金整理委員會は十七日午後三時より藏相官邸に開會左記要旨の決議を行つた

- 第一 一般會計の左記貸付金に付ては昭和十二年度に限り其の同年度償還年賦金及同年度首現在延滞元利金の支拂は之を猶豫し得ること
一 天津日本專管居留地内埠頭築造資金貸付金
二 青島居留民團貸付金
三 濟南居留民團營業復活資金貸付金
四 長江沿岸居留民團營業復活資金貸付金
中
一 上海居留民團に對する分
漢口居留民團に對する分
蘇州債務者團に對する分
二 在伯刺西爾居留民團に對する一般會計の早救救濟貸付金の延滞せる元利金の支拂方法は左記に依り變更し得ること
一 昭和十一年十二月卅一日現在延滞元利金に他では昭和十二年以降七箇年間に之を均分償還せしむること但し右の債權に對しては昭和十二年以降之を無利子とすること
二 昭和十二年分償還年賦金は昭和十三年三月卅一日限り之を納付せしむること
三 各償還期に償還を延滞したる場合に於ては該延滞額に付年四分の割合に依る遲延利息を徴すること
第三 橫濱市に對する一般會計の震災關係貸付金中昭和十一年十月一日同市に編入せられたる金澤町、六浦莊村及水野村に神奈川縣より轉貸を受けたる分に付ては當初の條件に依り昭和十年度以降償還せらるべき貸付金元金は昭和十年度より同十四年度迄無利子措置と

しその後の利率及償還方法並に昭和十年度首現在に於て延滞せる元利金の支拂方に關しては後日之を決定し得ること
第四 一般會計の震災關係貸付金にして貸付先が更に轉貸したるもの(東京市及橫濱市が轉貸先と爲れるものを除く)に付ては昭和十二年度に於ては之が元利の償還を猶豫し且同年度中の利息に關しては後日之を決定し得ること
第五 私立學校に對する一般會計の震災關係貸付金に對して神奈川縣平塚市外廿五箇町村に於て債務を承繼したる神奈川縣元中郡私立育英學校に付ては昭和十二年度に於ては之が元利の償還を猶豫し且同年度中の利息に關しては後日之を決定し得ること



陸軍

陸軍士官學校卒業式
【三〇八】神奈川縣陸軍士官學校では二十日晨も天皇陛下初に行幸を仰ぎ奉り、移轉後最初の卒業式を履行した。陛下には廣袤百八十萬坪の大演習場に於て陸士卒業式初の試みである士官候補生の演習を天覽あらせられたる後卒業式に臨御、午後二時三十分原町田驛より宮廷列車に召され御氣鐘麗はしく還御あらせられた。卒業生は第五十期士官候補生〇〇〇名、第五期滿洲國留學生二三名、フイリツピン留學生一名で四手井侍從武官から左記優等生九名に對し恩賜の銀時計の傳達、杉山陸相から優等滿洲國留學生フイリツピン學生に對して大臣賞として軍刀各一口の賞品授與があつた
△御前講演

第一線指揮官の戰機捕捉に就て
野重一、士官候補生(國府臺)
對戰車火器に就て
野重三、士官候補生(名古屋)
原 多喜三

- △優等生徒
1 歩八〇(大 邱)水津 滿(山口)
2 歩三九(姫 路)高谷 武(兵庫)
3 歩四三(德 島)大塚 堅(愛知)
4 歩二九(若 松)藤田 良(兵庫)
5 騎一六(習志野)森岡 守(山口士)
6 野砲三(名古屋)原 多喜三(長野)
7 野重一(國府臺) 壽郎(長崎)
8 近 工(赤 羽)財津 正彦(熊本)
9 砲 二(仙 臺)糸井 誠次(栃木)
△留學生優等生(安東)
1 陳 錫 瓊(遼寧)
2 和單巴圖爾(察哈爾)
3 ホセ・ソテロ・ラウレル(比律賓)
△成績拔群の蒙古比島留學生【三〇九】
優等生として大臣賞を得た蒙古留學生鳥渡齋備軍騎兵中尉和單巴圖爾君(マ)、滿洲國騎兵少尉陳錫瓊君(マ)は騎兵科比島留學生比島上院議長ラウレル氏令息ホセ・ソテロ・ラウレル君(マ)は比島獨立運動の志士で砲兵科蒙古の兩者は明年一月七日習志野騎兵隊見習士官として入隊アホセ君は今日二十四日直ちに近衛砲兵隊に見習士官として入隊任官後夫々歸國して親日と東洋平和の大方針に向つて祖國の同胞を指導し明朗なる東亞建設に努力することとなつた

され同校所在地一帯に對し「相武臺」と名稱を賜はつた官宮城遷幸の後宮内省から發表された
△相武臺御命名の由縁【三〇〇】此の地一帯は相模川流域の高臺で相模、武藏の平原を併せ西方に大山、遙か西北には秩父連山の勇姿を望む大原野で御命名の相武臺は相模、武藏の兩國名の頭文字をとられ地理的にも意義深き事であるが更に皇軍陸の風靡搖籃の地として武を相る地との意味にも拜され往昔明治天皇が習志野原の地名を下し賜つた事と共に聖慮の程一入畏き極みである

恒例の陸海軍大將會
【三〇一】陸海軍現役大將の恒例の大將會は二十日午後六時から三宅坂の陸相官邸で開かれ、海軍側から大角、高橋、藤田永野各大將に米内海相、陸軍側からは主人役の杉山陸相と畑總監、宇佐美侍從武官長の諸將星が出席、難かしい時局談をぬきにして午後八時まで懇談した
海軍
永野、吉田兩提督歡迎晚餐會
【三〇二】永野大將、吉田中將二凱旋將軍を迎へて伏見軍令部總長宮殿、米内海相共同主催の招待晚餐會が十三日午後六時海相官邸に於て催された
藤田參謀官等東上
神戸【三〇三】十九日午前六時五十分神戸入港の内海航路くない丸で〇〇海軍病院に傷病兵を見舞つた海軍軍醫官藤田尚徳大將及第二艦隊司令長官島田繁太郎中將同參謀長伊藤整一少將等が別府より歸着、一同湊川神社に參拜後午前八時二十三分神戸驛發上り列車で東上した





大阪の海軍機納式
大阪住友本社に關係會社從業員から海軍に獻納した新鋭艦上戦闘機二機及び艦上攻撃機一機の機納式は十八日午前十一時大阪府津路軍飛行場關係者列席の上行はれた

教學局委員發令

【三〇】文部省では國體の本義に基づいて教學の刷新を圖るべく、遂に教學局を新設したが同局に今回新任待遇の參與廿名を決定十五日左の如く發令した
内務省警備局長安倍源基△陸軍少將町尻量基△海軍少將新見政一△司法省刑事局長松阪廣政△東京帝大教授和辻哲郎△京都帝大教授作田壯一△同田邊元△廣島文理大教授西晉一郎△一高校長兼東京帝大教授橋田邦彦△國民精神文化研究所員關龍吉△三上參次△松浦領次郎△長興又郎△濱田耕作△田所美治△西田幾多郎△筑克彦△山田孝雄△田中穂積△小泉信三
教學局參與被仰付

教科書調査會

【三二】文部省は十六日午後一時半文相官邸に於て教科書調査會を開き野村副會長外各委員本省則り木戸文相以下出席先づ木戸文相より挨拶を爲したる後諮問案「尋常小學校修身卷五」を議題とし審議を遂げた結果同廿七課中九課の新教材を採り入れ面目を一新せる原案を可決して同五時散會した

戰時資料節約文部通牒

【三三】文部省では十四日午後二時から伊東次官以下各局長參集省議を開催、戰時資料節約に關する対策に就いて協議の結果、學生の使用品中で羊毛、皮革、紙等は充分節約の餘地があるとの意見の紙を見た、依つて伊東次官の名を以て各直轄學校長並に各地方長官宛に左の如き趣旨の重要通牒を發することになつた
△通牒
各大學專門學校、中等、小學校學生々徒の學用品中戰時資料に關係ある左の諸品は刻下の非常時局に際して充分節約の餘地あるものと認める次第に有之充分主旨を體して節約に努められ度し例へば
一 羊毛、木棉の節約には、又はステプル・ファイバー混織の制服着用を勸奨すること
一 靴は牛皮を廢し、馬、豚皮製品を用ひ、ランドセル等の皮革製品もレザー等の代用品使用を奨励すること
一 その他の學用品中紙は重大なる資源の一なればその節約を圖ること
等種々具體的方法有之、その實施に當つては本通牒の主旨を體し當該學校長並に各道府縣學務部に於て各地方の實情に則して適當なる方策を講じられたし

醫大官制改正

【三六】疊に閣議で決定した官立醫科大學官制中改正の勅令は十八日附官報で公布されたが右改正内容は
岡山醫科大學に在りては鳥取縣東伯郡三朝村に温泉療養の機關を設け又榮養化學研究の機關を設け天々實際に即したる研究をなさるが爲め助教一、助手三、書記一、藥劑手一を、千葉醫科大學に在りては患者收容人員増加に伴ふ院務處理の爲助手二、書記一、藥劑手一を、名古屋醫科大學に在りては癩患者診療の機關を設け徹底的治療と研究をなさるが爲助手二をそれ、増員す

高校入試科目決定遲延

【三三】昭和十三年度官立高等學校入學試驗科目は去る十日附官報をもつて公示されたが今回の入試科目は各高校長の自由裁量が許された爲各科目の小科目の決定は例年より遅れる事となつた尙理科に課される物理は教授要目(乙)より「磁氣」以下の項を除いた範圍に於て實行される
就學獎勵金交付
【三五】文部省は支那事變に依り召集された軍人遺族族齡兒童の就學を獎勵する爲め去る臨時議會の協賛を経て増額された兒童就學臨時獎勵費十九萬九千四百十圓中未交付分を十五日明年一月より三月迄の經費として左の如く道府縣の對當を決定交付した(單位圓)
△北海道三、二〇二△青森二、〇二一△岩手二、二八四△宮城一、八六五△秋田二、三二六△山形二、六三四△福島三、五九六△茨城三、四九八△栃木二、八七一△群馬二、八一七△埼玉一、四四五△千葉一、六四六△東京三、四八七△神奈川一、一七三△新潟三、一六九△富山二、三七九△石川二、〇八九△福井一、七九〇△山梨七五三△長野三、〇九六△岐阜二、五七六△静岡四、四三八△愛知四、一四四△三重一、七六五△滋賀一、一九九△京都一、六七〇△大阪二、三六六△兵庫三、一三三△奈良八二二△和歌山五六三△鳥取一、〇三五△島根九九五△岡山二、一〇三△廣島三、六五五△山口二、〇九〇△徳島二、〇四二△香川一、八六七△愛媛二、六一二△高知一、九七七△福岡四、三九八△佐賀一、一三三△長崎一、七五六△熊本二、三三三△大分一、三五〇△宮崎一、六六一△鹿児島二、四四一△沖縄四四五

△合計一〇四六九〇

小學修身に載る「公益」美談

【三六】水利に恵まれぬ不遇な高地の村民を救はうといふ大きな同胞愛が今から約百年前に驚異的な大土木工事を完成し村民を救つた麗しい物語りが明春四月の新學期より使用される尋常小學校修身卷五に「公益」と題されて掲げられることとなつた、この友愛物語りは熊本より東南方六十キロの矢部郷に綿莊屋を勤めてゐた布田保之助といふ人が緑川及びその二つの支流に圍繞されてゐながら高臺に在るために全く水利に恵まれてゐなかつた白糸村の爲に深い斷崖を隔てた對岸の濱町側の高臺から通欄橋といふ橋をかけて水道をひいて來たといふ當時としては驚異的な大土木工事を完成した苦心談である
京大兩醫博の講義受理
【三六】特診料問題に關して京都帝大醫學部教授岡林秀一、松尾巖兩博士は邊から濱田總長の下に辭表を提出し、文部省では慎重に考慮を重ねてゐるが、十六日兩教授の辭表を受理することに決した
湯淺同大總長辭意表明
京都【三六】同志社大學湯淺總長は過般の同大學生籠城事件その他の諸問題のためその進退を注目されてゐるが十四日午後三時より開催された學園評議會において突如辭意を表明した
專門學校入學者増募
【三五】昭和十三年官立實業專門學校に於て入學せしむべき生徒募集事項は十八日の官報を以て公示されたが明年度は時局に鑑み特に高等工業學校に於ては機械電氣、應用科學、採鍊冶金の四學科に限る各校共其の何れか一學科宛例年より卅名宛増募又東京高等工業學校に於ては精

密機械科約十五名、濱瀨高等工業學校に於ては造船工學科航空部を航空工學科と變更して約廿名増募され、尚ほ盛岡、東京、宮崎各高等農林學校に於ては獸醫學科を通じて約六十名を増募し又盛岡、三重兩高等農林學校に於ては農村工業技術員養成科を設け各約卅名募集する

空中戰小學校科書採録

【三三】文部省では十七日午後一時から教科書調査會を開催、野村副會長以下各委員出席、明春四月より新に使用される小學國語讀本六年前期用卷十一を決定した、卷十が國民精神の諸相を具體化する事を編纂の主題としたが、卷十一はその國民精神がいかに國民文化に發揚されてゐるかに主眼を主題として編纂したものでその主旨に基づいて「古事記の話」「法隆寺」「日本刀」等の新教材や和歌、俳句の話が一課づつ収録されて居り又地理に關する教材が可成り豊富なのが新讀本の特色だが、この中に「空中戰」の一課目が登場して、新讀本に時局性を濃厚にしてゐる

宗教制度特別委員會

【三六】文部省の宗教制度調査會特別委員會は約一年振りで十八日午前十時より文相官邸に於て開會、荒井會長、柳原特別委員長外各委員出席木戸文相臨時閣議出席の爲め伊東次官代つて挨拶を爲し議事に入り千秋隆委員より宗教團體法案を來る通常議會に提出するや否やを質し伊東次官より今議會への提出は困難なる旨の應答あり更に田所美治委員より諮問中の宗教團體法案の處置に就て質し伊東次官より次期開會迄に更らに検討考慮を加ふべき旨を答へ正午散會

# 産業行政

## 農 林

### 宗教團體法案不提出

【二三】文部省の宗教制度調査會總會は廿日午前十時より本省會議室に開會、木戸文相、荒井會長外委員四十名出席、荒井會長挨拶後柳原特別委員長より特別委員會の審議經過を報告し次いで木戸文相より疑に諮問せる宗教團體法案要綱は撤回する旨の聲明あつて正午散會した、依つて宗教團體法案は今議會に提出せられざる事に決定した

### 農業保險最後案決定

【二三】農林省では十一日午前九時より農相官邸に農業保險及共濟制度調査會第三回特別委員會を開き、來議會に提出すべき農業保險法案の最後案を決定、引續き十日より同委員會總會を開催、委員長報告通り原案を可決して午後三時半散會したが農務局提出の参考案と異なる點は一 農業保險組合の組合員は原則として市町村農會とし養蠶實行組合は例外的ならしめたこと

一 共濟金額は農務局案の外に地方の事情に應じて行政官廳の認可により水稻は反當自作十圓、三十圓、小作地主各々二十圓、桑は反當自作小作各々十圓、三十圓又は四十圓、麥類は反當自作小作各々二十圓と爲し得ること  
 等て尙同總會の農林大臣諮問第一號「農村災害に關する施設如何」一に對する答申の内容は左の如くである

#### △答申

我國特殊の氣象的地理的事情に因り自然

的災害の農業に加ふる損害は毎年頗る多大なる所農家の經營は概ね其の規模小き其の經濟は弾力性乏しきを以て災害に因る打撃に耐ふること極めて困難なり、然るに農業災害救濟に關する施設は既に家畜、山林、漁船等の災害に關し保險制度の實施を見たるも其の他のものに付ては民間に行はるゝものは勿論政府の行ふものとも雖も未だ以て十分ならずと爲すを得ざるの實情に在るを以て農作物、農耕地等に付ても速に災害救濟施設を樹立し農家負債の原因を防止し農業經營を安定せしめ農業生産力の維持増進を圖り農村經濟更生に資するは極めて緊要なりと認む

仍て本調査會は先づ農作物等に關する災害救濟施設に付調査研究を爲し別冊の如き農業保險制度要綱を得たるを以て不取敢茲に答申する所あらんとす

惟ふに今次事變に因り農村に於ける生産力の減退は相當深刻なるべく豫想せらるるに際し就後に於ける農村並に國民生活の安定を圖り又事變後に於ける農村經營の方策に遺憾なきを期せんが爲には農業保險制度を樹立し農家収入の源泉を確保し各種農村対策と併せて農業生産力の維持増進を圖ることは極めて緊要なり仍て政府は別冊農業保險制度要綱に據り法律案を今議會に提案し農業保險制度の實施を圖られんことを望む

▲農業保險制度の構成  
 一 農業保險制度の構成  
 第一 市町村農會は其の會員の爲に災害に因る農作物の收穫上の損失、小作料の取得上の損失其の他に付共濟事業を行ふことを得ること  
 第二 第一の共濟事業を行ふ市町村農會は那に隣接せる市の區域を含むの區域に依り農業保險組合を設立し又は之に加入することを得ること  
 但し特別の事由に依り那の區域に依り

難きときは那以上の區域に依り農業保險組合を設立することを得ること  
 第三 農業保險組合は組合員たる市町村農會が其の行ふ共濟事業に依り會員に對し負ふことあるべき共濟責任を保險するものとする  
 第四 農業保險組合は前項の保險事業の外共濟事業を行ふことを得ること  
 第五 (略)  
 第六 政府は必要ありと認むるときは市町村農會に對し農業保險組合の設立を命ずることを得ること  
 第七 農林大臣地方の實情に依り適當と認むる場合に於ては養蠶實行組合は農林大臣の認可を得て農業保險組合の組合員たることを得るものとす  
 養蠶實行組合が農業保險組合に加入したる後に於て市町村農會が農業保險組合に加入したる場合に於ては同一地區内の同一種類の共濟の目的たるものに付ては重複して農業保險組合の保險に付することを得ざること  
 前項の場合に於て市町村農會は養蠶實行組合と協議の上農林大臣の認可を得て地區内の養蠶實行組合が農業保險組合に對する關係に於て有する權利義務を承継することを得るものとす  
 第八 市町村農會に於て共濟事業を行はんとするときは規程を設け行政官廳の認可を受けることを要するものとする  
 第九 市町村農會は左に掲ぐる事項に付共濟を行ふことを得ること  
 一 風水害、旱害及び一定の植物病に因る水稻の收穫上の損失並に水稻を耕作する小作地の小作料の取得上の

損失、風水害、旱害及び凍霜害に因る桑の收穫上の損失及び風水害、旱害、雨害及び濕潤害に因る麥類の收穫上の損失  
 二 農業保險組合の行ふ共濟事項(水稻冷害、陸稻の災害、蠶作の不良等)  
 三 其の他の事項  
 第十 市町村農會は農業保險組合に加入するときは第九第一號及び第二號の共濟事項の總てに付共濟を行ふことを要するものとする、但し特別の事由あるときは行政官廳の認可を得て特定の種類の共濟の目的たるものを除外することを得ること  
 第十一 市町村農會は共濟事業に要する經費を其の會員に賦課するものとする、但し作物の種類又は田畑の所在に依り差等を設けることを得ること、賦課金は總代會の議決ありたるときは米、麥等を以て代納し得るものとする  
 第十二 賦課其の他特別の事由あるときは總代會の議決を経て前項の賦課金を一定の範圍内に於て増額徵收することを得るものとす、増額徵收したる賦課金は別途之を積立て凶作其の他の特別の事由あるとき前項の賦課金の軽減又は共濟金の支拂に充當するものとす  
 第十三 第一項の賦課金は前年度に於て之を徵收するものとする、徵收の時期は分割して之を定むることを得るものとす  
 第十四 第九第一號の共濟に在りては其の共濟金額は定額とす、(共濟金額は水稻に在りて反當自作廿圓、小作十圓、地主十圓とし、桑に在りては反當自作小作各々廿圓とし、麥類に在りては反當自作小作各々十圓とす)  
 第十五 (略)  
 第十六 市町村農會は農業保險組合に加入したるときは共濟金の支拂額は第九第一號の共濟事項に在りては農業保險組合より交付せらるる保險金に相當する額とし第九第二號の共濟事項に在りては農業保險組合より交付せらるる共濟金に相當する額とす  
 第十七 共濟金は收穫其の他の損失の確定したるときに關する事業年度の終に於て之を交付するものとする、但し必要あるときは共濟金額の一部の假渡を爲すことを得ること  
 第十八—第廿五 (略)  
 三 農業保險組合の行ふ保險及び共濟事業  
 第廿六 農業保險組合は當分の内組合員が水稻の風水害、旱害及び一定の植物病、桑の風水害、旱害及び凍霜害並に麥類の風水害、旱害雨害及び濕潤害に因る損失に付負ふべき共濟責任を保險するものとする  
 農業保險組合は前項の保險事業の外水稻の冷害、陸稻の災害、蠶作不良等に付共濟事業を行ふことを得ること  
 前項の共濟の目的及び共濟事故の種類共濟事業に要する資金の徵收及共濟金の支拂方法に付ては行政官廳の認可を要するものとする  
 第廿七 (略)  
 第廿八 農業保險組合の組合員は農業保險組合の保險すべき共濟責任の總てを保險に付することを要す

第廿九 保險金額は農業保險組合の組合員の第九第一號に依る共済金額の全額とする

第卅一 (略)

第卅二 損害評價は農業保險組合の技術員及び經驗的技術を有する農業者を以て組織する評價委員に依り之を行ふこととする

第卅三 保險金は共済の目的なる農作物が三割以上の被害を蒙りたる場合に限り其の被害程度に應じて累進的に之を定め農業保險組合員に對し之を交付するものとする

第卅四—第卅八 (略)

第卅九 共済金は一定年間一定限度以上保險金又は共済金の支拂を受けざりし組合員に拂戻す爲無事戻金として支出するを得ること

第四十 (略)

第四十一 農業保險組合の組合員共済義務の履行を怠るの虞ありと認めらるるときは農業保險組合は市町村農會の會員に對し保險金及び共済金を支拂ふことを得ること

養蠶實行組合が第七に依り農業保險組合の組合員たる場合に於ても前項に準ずるものとする

四再 保險

第四十二 再保險は之を強制加入とすること

第四十三 再保險金額は農業保險組合聯合會の行ふ再保險に在りては元受保險金額の七割とし政府の行ふ再保險に在りては農作物の種類毎に聯合會の引受けたる總再保險金額中異常災害に相當

する保險金額とすること  
第四十四 政府は聯合會の農業保險組合に對する支拂再保險金が其の聯合會の再保險金額の通常災害に相當する額を超過したる場合に於て超過額を支拂ふものとする  
第四十五 聯合會に於ては支拂再保險金の減額及び剩餘金の配當は之を認めざること  
第四十六 (略)  
第四十七 政府の行ふ再保險は特別會計を設けて之を經理すること  
第四十八 政府は農業保險組合及び同聯合會の設立及び事業經營の費用に對し一定年間助成を爲すの外擔保料の十分の一を下らざる金額を負擔するものとし、農業保險組合の行ふ共済事業に對し相當額の助成金を交付するものとする

第五 政府の助成  
第四十八 政府は農業保險組合及び同聯合會の設立及び事業經營の費用に對し一定年間助成を爲すの外擔保料の十分の一を下らざる金額を負擔するものとし、農業保險組合の行ふ共済事業に對し相當額の助成金を交付するものとする  
第五回買収生糸審査會  
【三・五】農林省では第五回買収生糸審査會を十五日午前十時農林大臣官舎に開催し松平委員缺席の外全委員出席審査局長より政府買入生糸の検査並に處分状況に付經過報告ありて午前十一時散會した  
生糸需要増進調査會  
【三・五】第十五回生糸需要増進調査會は二十日午後三時農相官邸に開會、左記諮問事項を可決した  
一 政府所有生糸七千四百九十俵以内を帝蠶ほか二十七社に賣却す  
一 政府所有生糸三千俵以内を委託輸出

す  
三菱商事二千俵(ブラジル、埃及、シリア向)  
東洋物産一千俵(佛領印度支那向)  
一 政府所有生糸賣却價格を昭和十二年十二月二十日より左の通變更すること  
(一)新規用途に供給するものとして賣却する場合は市場價格より其の二割五分(從來三割)を控除したる金額とする  
(二)新規用途に仕向くるものとして賣却する場合は仕向先に於ける生糸事情を參照して市場價格より二割引以内の範圍に於て之を決定すること  
原蠶種管理法施行令公布  
【三・六】原蠶種管理法中政府の原原種製造配付に關する條項及之に伴ひ必要ある條項等を明年一月一日より實施するたため其の施行期日に關する勅令及之に伴ふ省令並に政府の製造配付する原原種の料金に關する勅令は十八日の官報で公布された  
魚皮工業用鹽規則改正  
【三・二】特別用鹽規則改正の件は十一日官報を以て公布せられたがこれは從來獸皮保存用の鹽に限り特別安價に賣渡されてきたものを魚皮保存用に適用する途を開いたの將來此の特別定價の鹽使用に依り鰻(鮠)鮭等の生皮より作られた魚皮革は獸皮の代用品として靴、鞆、ハンドバッグ等皮革工業に使用される事になり一時廢棄されてきた魚皮工業と共に新たな漁村の經濟更生策となつた  
樺太木材増伐限度拓務省議  
【三・六】拓務省では商工省のバルブ増産五ヶ年計畫に對應する爲め樺太のバルブ

材の増伐を企畫院より要望して來たのに對し十六日午後二時半より省内大臣室に省議を開催、協議した結果  
一 商工省のバルブ自給自足計畫には賛成であるがこの計畫の増産を計るための工場増設には多額の鐵材、機械類の輸入を必要とし且つ設備の完成には二ヶ年の時日を要し目下最も大切な國際貸借關係に惡結果を來すと共に焦眉の急には間に合はない  
一 樺太の木材の伐採は現在限度以上に達してゐる、然しこの焦眉の急に應ずるため現在の施設(玉子製紙)による増産計畫の需要に應ずるだけの増伐には應ずる  
ことに態度を決定し同四時散會  
桑園災害施設助成金割當  
【三・五】第二種備金より農林省所管災害助成費として支出する總額二百萬六千圓のうち養蠶地方施設助成金二十五萬五圓は左の如く本年五月以降の群馬外十府縣の風水旱害桑園に對し之が改植助成金として反當り十五圓を補助するものである(單位圓)  
群馬(七月水害)一六、九五〇△神奈川(同)七、六五〇△新潟(七、八月水害)二一、〇〇〇△長野(五、七月凍雪害)三〇、〇〇〇△京都(九月風害)三二、一〇〇△兵庫(同)一五、〇〇〇△岡山(同)六、三〇〇△高根(同)七、八〇〇△高知(同)三六、四五〇△石川(同)四五〇△鳥取(同)及七、八月旱害)六六一五〇  
漁港復舊助成金  
【三・七】農林省では本年九月の風水害による漁港並に船溜、船揚場施設災害の復舊助成金を左の如く交付する旨十七日發表した(單位圓)  
△青森四、六七三△秋田三、五七〇△和歌山一四、四三三△兵庫一八、七九五△岡山一八、二七〇△鳥取一、一三〇△島根四、一四七△山口二、一五三△徳島一九九△高知三二、三一九△香川四、〇四三△福岡五、四〇七△宮崎二、四六七△鹿児島、九四三△沖繩一、一五五計一六、五〇四

産業助成金  
【三・七】農林省では岩手外十六府縣に對し本年度において左記助成金を交付する旨十七日官報を以て發表した(單位圓)  
△岩手、大麥種子購入補助費並大麥増産獎勵指導費五、五五六△宮城、同上五、〇九〇△山梨、同上五、七九〇△三重、同上三、五四〇△鳥取、同上二六三〇△福井一、〇八〇△愛知、同上四、四八〇△兵庫、同上三、五四〇△奈良、同上三三〇△岡山、同上五、六〇〇△宮崎、同上八五〇△鹿児島、同上二、〇四八△石川、種子購入補助費並指導費六二〇△岐阜、同上八、八〇〇△和歌山、大麥種子購入費並大麥増産獎勵指導費四三〇△富山、大麥種子配付費並大麥増産獎勵指導費六二〇△京都、大麥種子購入助成費並大麥増産獎勵指導費三、五四〇  
産業補助金  
【三・七】農林省では暗渠排水、床締及客土事業補助要項により本年度において左記補助金を交付する旨十七日官報を以て發表した(單位圓)  
△三重四、三二二△滋賀二、七二八△京都三、〇〇〇△大阪二、九四七△奈良四八四三△岡山三、九三〇△廣島五、九六八△熊本三、二四九△大分四、三七〇△宮崎四、六一一△沖繩二、四九〇  
産業獎勵金  
農林省では本年度において左記の如く獎

勸金を交付する旨官報を以て發表した

(單位圓)

▲宮城外三縣

▲宮城畑作改善獎勵一、六四〇△秋田同上、八九〇△新潟稻種機利用試験二〇〇△岡山畑作改善獎勵三、八四〇

▲北海道外四縣【三・七】

▲北海道、畑作改善獎勵費三、〇〇〇△富山、同上九八〇△福井、同上、九〇〇△長野、同上二、六五〇△宮城小麥増殖獎勵費六、五一六

商 工

■商工省の地方工業化方針

【三・五】商工省では資源開發及び地方工業振興の爲め豫てより未開發資源の活用による地方特殊工業の確立に關する調査を進めつゝあつたが此の程各地方廳よりの報告が纏つたので十五日本省に地方工業化委員會を開き未開發未利用資源の活用に關する今後の方針として左の如き申し合せをなした、即ち

- 一 全然未開發のもの
- 二 開發の途上にあるが資本その他の關係より經營の不充分なるもの
- 三 戰時輸入制限のため資源を痛感して居るもの

の夫々の場合に應じて應急、恒久的な對策を樹立する必要があるが右調査報告は極めて概括的なものであるから更に各地方廳に於ける地方工業化委員會に實情調査に基く詳細なる報告の作製報告を求めることとした

■工業品規格統一調査會

【三・五】商工省の工業品規格統一調査會第十六回總會は十五日午後二時半より工業俱樂部に於て開催、吉野、村瀬正副會長以下委員、幹事等九十餘名出席、先づ吉野商相より

工業品の規格統一は現下時局關係よりして陸海軍其他各方面より要望益々切なるものがあり又一方産業統制強化の見地からも重要性を加ふるに至つたから今後一層盡力を希望する

旨の挨拶あり次いで不銹鋼外規格案六十二件に付各特別委員長の報告あつて審議に入り全部を可決した

■本年産工業獎勵金交付決定

【三・七】商工省では昭和二十年度の工業獎勵金申請件數七十一件(金額合計百六萬八千圓)につき査定の結果左の十五件金額(合計十三萬五千圓)に交付することに決定十六日夫々内示した

▲機械關係

△航空機用油量計(宮崎製作所)三千圓 △一酸化炭素採取裝置(電氣化學工業)一萬二千圓 △金銀板金の光澤燒鈍法(東京金銀工業)七千圓 △節用金網(龍城巳三郎)一萬圓

▲電氣關係

△周波數變異型無線受信裝置(電波工業)七千圓 △擦染ロール光電的自動彫刻機(中西金作)一萬圓 △自動燃機制御裝置(日立製作所)九千圓

▲化學關係

△ネオンプリユクリスタル(日本染料藥品)一萬圓 △特殊藥品添加による再生ゴム製造法(三馬ゴム)一萬圓 △蛇紋岩よりニッケルの製造(日本ニッケル)一萬二千圓 △インダストレンゴールドオレンジ(帝國染料)一萬一千圓 △フタロシアニン色素(山陽色素)一萬圓

▲窯業

△製鋼用湯口湯止煉瓦(川崎窯業)一萬圓 △製鐵關係 △メリヤス編織機(井門定水)一萬圓 △海藻による經綳劑の製造(第一工業製業)四千圓

電力問題

當局、業者と對立

【三・七】懸案の電力國家管理案は業者側必至の阻止工作を退けて十七日の閣議に於て正式に近衛内閣の重要革新政策として採擇されたが決定要綱は臨時電力調査會答申案が多少壓縮されてはるが殆ど之と同一であり僅かに管理の方法に於て「電氣廳」の新設を明示した電力動員に於て答申案が平時餘裕電力を大體平時最高需要の一割程度と定めたるを數量的に明示するを避けた點等が異なるに過ぎない、これに對し一方業者側は獨自の自治的プールの案を作成し政府案に對抗の氣勢を示し始めたが同案に對しては永井連相は十七日の閣議散會後談話の形式を以てプール案は獨占的情弊を強化するものと

して反對して居り今や電力問題を繞る政府對業者の對立は正面衝突の觀を呈し重大なる政治問題化し來つた

交通・運輸

鐵道省新廳舍修設式

【三・三】鐵道省新廳舍修設式は十二日午前九時から八階大會議室に於いて中島鐵相、喜安、田尻兩次官、阿曾沼工務局長、井上東京改良事務所長以下百廿七名が參列、日枝神社西宮司齋主のもとに厳肅な式を行ひ午後一時から工事關係職員千五十名の聽内參觀を許した

五十二ヶ列車運轉休止

▲鐵道省の車輛燃料不足對策【三・二】車輛不足の緩和と燃料の節減を目的として去る十一月廿六日鐵道省では全國各線に亘つて廿ヶ列車の運轉休止を決定したが、十一日更に非常時に際し最大の輸送

能力を發揮し且つ年末年始の旅、貨洪水を救済するため比較的閑散なローカル線四十四區間五十二ヶ列車、一日走行料三八八八列車の運轉休止を決定十五日から卅六ヶ列車の運轉これに伴ふ時刻改正十區間及び翌年一月十一日から十六ヶ列車とこれに伴ふ九區間のダイヤ變更を實施することになり十一日午後發表したがこの復旧時期は明年四月以降と見られる

各幹線に臨時列車運轉

【三・四】年末年始の旅客輸送を救済するため東鐵では十八日から一月十日までに亘つて東海道線急行列車上、下各四本、伊勢參宮線急上、下各二本、中央線下り一本、東北及常磐線に上野青森間三等急行上、下各一本、信越線下り急行一本と外に普通列車下り七本、上り五本、上越線新瀉行一本、上野石打間上、下一本を臨時運轉することになつたが、これらの臨時列車は何れも三等車を主として二等一輛しか連結せず、二等寢臺は僅か二個列車に残すのみで廢止する筈である

關門豆トネル進む

【三・三】本省工務局への報告によれば四ヶ年繼續、工費二千萬圓を投じて着工中の關門海底隧道は一年有半を経て掘進根椽地下關門側尾島の弟子待鼻と門司側小森江塚坑が下關側が七月初旬、門司側が九月中旬をそれ、完成先づ海面下五十米の兩側から中央まで十分の七の掘削配で延長一軒三、直徑二米五〇の水抜き用豆トネルの掘鑿に着手したが下關側の弟子待鼻は地質がよく遂ひに三十米の掘進に成功、海流渦巻く眞下に到達した

船舶改善協會管理委員會

【三・三】船舶改善協會では十五日丸ノ内工業俱樂部で月例管理委員會を開き左記二件を中心意見の交換を行つた

一 造船資金増額問題

興銀經由造船資金を現在の七千萬圓より一億五千萬圓に増額せんとする選省案は明年度豫算査定に當り削除されたが追加豫算に計上を目標に更に大藏省方面に運動することに決定

二 造船用鋼材供給問題

造船用鋼材の供給は最近兎角圓滑を缺いてゐるが、明年度に於ては大體卅萬噸乃至四十萬噸の鋼材を要する見込に付その供給を圓滑ならしめる様、商工省當局並に日鐵等に要請する事に決定

資金貸付船舶の統制運送

【三・二】日本船主協會では選信省管船局長よりの通牒に基き十六日協會各メンバーに對し左の如く通告した

造船資金貸付補給及び損失補償施設により造船資金の貸付を受けて建造せられたる船舶は

- 一 選信大臣の承認を受けるにあらざれば信大臣の讓渡することを得ざる事
- 二 選信大臣の承認を受けるにあらざればこれに外國船員を乗込せしめることを得ざること

船舶管理委員會初會合

【三・七】船舶管理委員會専門委員第一回會合は十七日午前十時より選信省會議室に於て開會、各船舶會社より選出された専門委員の他本省側より平澤次官、小野管船局長始め關係各課長等出席し、先づ平澤次官より

今後の我が海運は實務者の智識を借り官民協力して經營の妙味を發揮したい旨の挨拶を述べたる後、主として

- 一 船腹の需給及び運賃の將來
- 一 將來吾が國に必要な船腹量

の二問題に就き種々意見を交換し、今後専門事項に關して研究の必要ある場合は小委員會を設くる事とし同四時散會した

通信

尙同日の會合に於て開陳された意見は將來の海運界の動向に關する抽象論に止まり、當面の船腹拂底に對する緩和策、或ひは戰後の船腹騰貴、運賃安定等に就ての積極的の方策は協議されなかつた

對支通信行政處理委員會設置

【三一〇】 通信省では今次事變勃發以來山積する對支通信關係事務の統制圓滑を期するため廿日午前十時より省内に永井 遼相、田島、平澤兩次官、犬養參事官、各局長等出席の下に省議を開き協議の結果對支通信行政を處理すべき委員會を次の如く新設する事に決定、正午會合した委員會は平澤次官を會長とし、其の下に「通信」「電力」「海運」「航空」の四部會を置き各部會は對支時局に關する重要軍務に就ての省議決定の機關となる、尙右四部會の外に「統括部」を設けて委員會と關係局課との連絡及び對外交渉連絡の任に當らしめ、以て各部門行政活動の敏活統制を期す、而して委員會に課せられたる當面の問題は北支通信事業の開發、支那通過國際航空路の整備、日支海運の振興、北支電力の開發等であつて通信當局としては隨時現地にも人を派して調査連絡に當らしめる方針である

漁船無線通信士試験

【三一三】 從來不足勝ちの漁船用無線通信士は今度事變に應召者を出した爲め益々人員の不足を告げたので海洋漁業振興協會並に水産無線協議會では關係官廳に漁船用無線通信士の補充請願書を提出、通信省でもその窮狀を認め特に漁船用無線第三級通信士の資格檢定臨時試験を左

記要項により來年一月十一日から施行する事となつた

一 申請書受付 一月六日迄

二 試験等級 第三級

三 試験場及び試験日 〇 赤坂沼池三會堂内(一月十一、十二日) 〇 芝公園選官吏練習所(二月十二、十三、十四日)

四 試験科目

△無線電信無線電話法規 △英語 △無線電信無線電話實驗筆記 △電氣通信術 △無線電信無線電話實驗實地

日希の國際電話開通

【三一三】 來る十六日からわが國とギリシヤとの間に國際電話が開始されたこれは從來の東京伯林間無線電話連絡によつて接續されるものである

航空

航機未更津へ

【三一三】 機脚修理なつた世紀の翼航機は藤田少佐單獨操縦の下に十一日午後一時四十分羽田を離陸一路東京に飛び、南京攻略の喜びにわく東京に慶祝の意を表し試験飛行續行のため木更津に向つた

モーター・グライダーの製作

【三一三】 井上日本空輪研究所長、阪大航空學科小谷、三木兩教授、甲斐航空局大阪出張所長等はこの程スポーツ用としてモーター・グライダーの製作を企圖小谷、三木兩教授がこの製作を擔當することに決定した、このモーター・グライダーは廿五馬力乃至卅馬力のエンジンを取附け自力により上昇し風を他を利用して空の漫步を試み、下降における危険はなくモーターによるので曳航機なくしても自由に飛翔出来るもので製作費は

三千圓内外と見積られてゐる

南京福岡間寬翼空線新記録

【三一三】 十七日行はれた世界戦史上輝かしき一頁を印する皇軍南京入城式の盛観は同盟通信社特派員數氏によつて餘す所なく撮影されたが、その寫眞及び映畫フィルムは直ちに南京郊外〇〇飛行場に待機する日本航空輸送會社小川飛行士操縦、大森飛行士同乗のダグラス機に搭載十七日午後二時廿九分(日本時間)同飛行場を出發、危険を冒して最短距離を採り揚子江の北岸に渡り敢然敵陣上空を突破快晴の東支那海上を一氣に快翔同六時廿三分無事福岡雁巢飛行場に到着、東京福岡間一千百キロを三時間五十四分の短時間で突破することに新記録を樹立して記念すべき空線を完了寫眞は直ちに同盟福岡支社に輸送直ちに電送各地に配給された、尙ダグラス機は給油の午後七時四十分映畫フィルムを積み雁巢飛行場發月明の空を一氣に東京に向け飛び途中向ひ風の難航を續けつゝも同十一時六分羽田飛行場に安着、美事南京東京間二千卅五キロを突破した

佛女流飛行家の記録飛行

【三一三】 フランス女流飛行家マリズ・イルズ嬢は十九日午後二時半愛機を操縦、南佛イストル飛行場を出發してイラクのバストラ方面に向け長距離無着飛行の壯途に上つた、イルズ嬢は四千キロ以上を飛び直線コースによる長距離無着飛行女子新記録を樹立する意氣込みである

會議列席のため十八日午後九時四十分東京發列車にて西下したが外地關係諸問題につき次の如く語つた

△今度大阪に滿洲移住協會の支那が開設される事になつたが滿洲移民は國策として單に生活が出来ぬから行くなど云ふのでなく民族の大移動を行ふと云ふ大目的の下に今後西日本方面からも優秀な人々がどしどし移住して行かねばならぬので移住協會の開設を機會に關西方面の財界其他有力者に集つて貫つて滿協移民の重要性をお話して今後の協力と援助を求めらるつもりである

臺灣の移輸出の管理案は目下農林省と拓務省の事務當局の間に折衝してゐるが來週になれば妥協案が出来るかどうか分ると思つてゐる

その結果如何によつて自分が政治的解決に乗り出さねばならぬかどうかまだ考へてゐない

△樺太のバルブ材の増伐については拓務省として現在の施設によつて増産出来るだけの増伐には應ずる方針であるが更にそれ以上増伐を要求して來ても充分研究して見ねばならないと思ふ

△東拓の社債發行限度擴張に關する法律案を來議會に提出するや否やはまだ研究中で決定してゐない、この限度擴張は北支の産業開發とは大なる關係は持つてゐない

東拓會社法改正案提出決定

【三一三】 拓務省では廿日午後一時半より三田の拓相官邸に於て省議を開催第七十三議會に提出する法案につき協議した結果左の如く東洋拓殖株式會社法改正案を提出することに決定した

一 拂込資本額の十倍を限り東拓債券を發行することを得とあるを十五倍に擴張する

一 總裁及び理事の外副總裁を置く

一 業務種目の擴張 拓殖獎勵館設立

【三一三】 拓務省では海外資源の開發、拓殖、移民事業の伸張、内外地の精神的融和並に經濟的緊密化に關する基礎的調査研究の綜合機關と共に研究の成果を一般に普及すべき啓蒙事業を行ふ外地開發及び海外發展の中樞機關として財團法人拓殖獎勵館の設立を進めてゐるが會長に大谷拓相、理事に萩原拓務次官、棟居同管理局長、大野朝鮮政務總監、森岡海峽總務局長、今村樺太長官、北島南洋長官、大藏公認男、鶴見佐吉雄氏、監事に入江海平、松江春次の兩氏を推すことに決定十八日財團法人設立の認可申請をした、同會は會館の設立までは事務所を拓務省内に置き、最初は總務、調査、資料の三課制として逐次組織内容の充實を計る方針である

拓殖獎勵館指掌圖說

【三一三】 文部省では時局に鑑み盛岡、三重、宮崎三高等農林學校に特設せられてゐる拓殖訓練所の内、第一(盛岡)第二(三重)の兩拓殖訓練所をして明年度より滿蒙の開拓に従事せんとする青少年の養成に必要な訓練を施すこととし入所資格者の年齢は從來の廿歳を十八歳より卅歳までに擴張することとなつた、尙第三(宮崎)拓殖訓練所は主として南米移民の養成に當ることになつてゐる

大野總監風見翰長訪問

【三一三】 大野朝鮮政務總監は十五日午前十時四十分首相官邸に風見書記官長を訪問、朝鮮統治狀況報告等々種々打合せを行つた

朝鮮林野調査委員に賜杯

【三一三】 畏き遠りでは朝鮮總督府、林野調査委員會に關する左の功勞者十三氏

殖拓

大谷拓相時局談 【三一三】 大谷拓相は滿洲移住協會支部



に對し十五日夫々賜杯の御沙汰があつた  
 朝府判事正四位勳三等 伊東 淳吉  
 同從四位勳四等 渡邊 純  
 金杯一箇を賜ふ  
 朝府事務官西岡芳次郎▽退職同府判  
 事男爵眞鍋十藏▽拓務次官萩原彦三  
 ▽渡邊豊日子▽朝府判事原正鼎▽退  
 職同上岡本正夫▽威鏡北道知事兒島  
 高信▽松本伊徳▽退職同府判事多田  
 吉鐘▽慶尚北道知事上浦基▽武田左  
 喜太郎  
 銀杯一箇を賜ふ

**朝鮮買上米納入成績**

京城【三三】懸念される買上米納入狀  
 況は十四日現在玄米六十四萬噸(五割五  
 分)粗十四萬八千噸(五割四分)にして米  
 浦の如きは三割にしか達せず當局として  
 はこの不成績の影響を頗る憂慮してゐる

**臺灣米專賣に顧問反對**

【三二】臺灣總督府では臺灣米の移轉  
 出專賣法律案を來議會に拓務、農林兩省  
 共同提案せんとする意圖のもとに植場殖  
 産(拓務)荷見米穀農林の兩局長が私的  
 會談の形式で種々折衝を續けて來たが農  
 林省では十三日午後二時半農林大臣官邸  
 に米穀顧問會を開催荷見米穀局長より  
 專賣案要旨、兩省折衝經過に關し種々説  
 明したが之に對し有賀、安藤兩顧問は  
 一專賣案が戰時體制において食糧の  
 生産制限を招來すること  
 一内地における米穀の一元的統制を破  
 壞する處あること  
 等の觀點より極力專賣案に反對を稱へ有  
 馬農相が之に對し如何なる措置に出づる  
 か注目されてゐる、右に關し有馬農相は  
 左の如く語つた

臺灣米の專賣案に關し内地の米穀政策  
 操作上に支障を來さざる限り農林省と

しては何等反對する理由はないがこの  
 點に關しても兩省の間で意見の一致を  
 みた體ではない、假りに妥協案を得た  
 としても事變下においてかうした案を  
 遂行することによつて招來される政治  
 的影響も國家的の見地より充分考慮する  
 必要がある

**臺灣米專賣拓務案決定**

【三一】臺灣の米專賣案に關し拓務省  
 植場殖産局長は十四日農林省に荷見米穀  
 局長を訪問  
 臺灣米の内地移出の方法については十  
 三日の森岡臺灣總務長官を加へた拓務  
 省議に於いて當業者のプール組織に依  
 ることに拓務省案を決定した

旨を述べ、その内容を詳細説明諒解を求  
 めた

**佐々木理事東上**

門司【三二】明年度豫算案を携行して  
 東上の滿鐵理事佐々木録一郎氏は主計課  
 長木村常次郎氏を帶同十九日朝大連より  
 門司寄港の日滿連絡船熱河丸で門司着午  
 後零時五十分下關發急行で東上した

**海外婦人協會創立記念會**

【三五】創立十周年を迎へた海外婦人  
 協會では十五日午後一時から拓相官邸で  
 創立記念會を開き協會側から會長上杉貴  
 子、副會長竹内茂、顧問松平俊子、各支  
 部代表等出席、來賓大谷拓相等の祝辭の  
 後午後三時から海軍中佐松島慶三氏の  
 「上海戦線に立ちて」の講演があり午後五  
 時散會した

**貴族院**

貴族院では十四日朝南京陷落の公報に接

するや松平議長が天機を奉賀表捧呈後  
 閑院參謀總長官、伏見軍令部長官邸に伺  
 候祝辭を言上したが同時に松平議長の名  
 に於て陸軍大臣を通じ長谷川支那方面總  
 隊司令長官、松平軍司司令官に對し祝電を  
 發した

**子爵議員補缺選舉**

【三三】吉田清風子逝去に伴ふ貴族院  
 子爵議員の補缺選舉は伯子男爵議員選舉  
 規則第十六條に依り昭和十三年二月十日  
 執行の旨十五日詔書が公布された

**徳川侯歸る**

【三二】南京の勝報を乗せた日華連絡  
 船長崎丸は十一日午後六時皇軍慰問の貴  
 族院議員徳川義親侯を初め名士多數を乗  
 せて長崎港に入港した、徳川侯は語る  
 廿六日に貴族院慰問團を解散し廿七日  
 より約十日間に亘つて中島部隊に従軍  
 して句容、無錫等第一線をレインコー  
 ト一枚で視察しました、無敵の皇軍將  
 兵の意氣は頗る軒昂で非常に明朗で又  
 とても吾々に親切でした中島部隊長の  
 負傷されたのを聞いて感慨無量です

**衆議院**

**小山謙天機奉伺**

【三二】小山衆議院議長は南京陷落の  
 公報に接し衆議院を代表して十四日午前  
 十時半官中に參内して天機を奉伺し續い  
 て閑院參謀總長官邸に伺候、殿下に拜謁  
 を賜はり御祝辭を言上し更に伏見軍令部  
 總長官邸に伺候して御祝辭を言上したる  
 後隨國神社に明治御祝辭を奉拜したが一  
 方に支隊海軍各司令官宛に祝電を發した

**衆議院各派交渉會**

【三一】衆議院各派交渉會は十八日午  
 前十時院内議長室において開會、小山議

長以下各派交渉委員出席、來る第七十三  
 議會準備について協議の結果閑院式動議  
 奉答文藝決會議に引續いて賀表捧呈を決  
 議し次で陸海將士に對する感謝決議を爲  
 すことを申合せ更に常任委員の刺當その  
 他議事準備事項については大體從前通り  
 とすることにしたが特に時局に鑑み年末  
 年始の休會については全院委員長及常任  
 委員選舉の翌日より休會し休會明けは政  
 府と交渉してなるべく早日とすること、  
 休會中と雖も議長において必要と認むる  
 場合は開會し得ることを申合せた

**皇軍慰問團青木代議士歸る**

【三一】第二回衆議院皇軍慰問團青木  
 亮貫代議士一行は十五日午後四時半上海  
 から長崎入港の日華連絡船長崎丸で歸着  
 した

**單一政黨運動**

**頭山翁等全國民に奉敬**

【三五】事變下最初の通常議會召集が  
 切迫すると共に政民兩黨内に戰時體制に  
 即應すべく政黨合同の機運が醸成されつ  
 ゝある折からこれとは別箇に頭山滿翁、  
 山本英輔大將、一條實孝公等に依り分立  
 する各黨各派各方面の勢力を網羅してこ  
 の際臨時的なる單一政黨を樹立すべしとす  
 る意見が表明されることとなり十六日、  
 「全國民に告ぐ」と題する檄を發し國民  
 に呼かけた

**△全國民に告ぐ**

萬世一系の天皇儼然として國家組織の中  
 心を爲し給ひ、億兆心を一にして天壤無  
 窮の皇運を扶翼し奉り、君民一體忠孝一

致、此れ我が國體の本義なり、汎く國家  
 生命力を結合し、之を精神的不動の中心  
 に線統して、大和の美を成すは、皇國經  
 綸の大綱則なり

國史を顧るに、國體本性の最高に發現せ  
 る時、我が民族生命は自ら高上充實し國  
 威輝然として輝き、國勢驕乎として進む  
 大化の改新然り、明治の維新然り、然る  
 に其の體制亂るや、毎に國家生命力の  
 萎靡沈滞を免れず、蘇我物部の抗争、足  
 利末期の紛亂の如き、其の間、外に皇  
 威の伸びたるを見ず、内に文運の興りた  
 るを聞かず、今日吾人の認めて以て、國  
 是の指針となすべきものは此の歴史理法  
 即ち是なり

近時我が國家の憂患は、悍然として、國  
 國の大道を邁進するの大生命力を缺くに  
 あり、誰か國家の現狀を指して、皇國眞  
 姿の顯現なりと謂ふものあらんや、今や  
 世界は、秩序亂れ、禍福轉り、正に歴史の  
 轉換の潮頭に立りて、此の秋に當り、内、  
 國力を結合して一體となし、外、世界未  
 有の變局に處して克く時艱を濟ひ、以て  
 天地不易の大道を顯示するは、我が民族  
 天與の使命なり

**二**

憲法政治を以て、政黨對立の政治と解す  
 るが如きは、西洋思想の餘毒に外ならず  
 況んや非常情勢の愈々激化せんとする此  
 の國難期に於てをや、抑々我が皇國に、  
 政治的結合即ち政黨の存在する理義は、  
 舉國協力の下に、天業恢弘の國是遂行を  
 協贊せんが爲にして、報國の大道を行ふ  
 所なり、彼の權和と利益との具たる西  
 洋流の政黨とは、全然其の本質を異にす  
 故に西洋の政黨は、國民各層分立するに  
 反し、皇國の政黨は、全國民の一致せる  
 精神に即して一體となる

此の理義を徹底せしむるの要は、今日の  
 時局に於て、殊に痛切を極む、蓋し國民

的一大結合は、經濟、思想、文化の一切を通じて、之を成就するを要すと雖も、現今の非常情勢に在りては、先づ我が國獨特の政治的結合を遂げ、内外國運發展の樞軸たらしめざるべからず、空前の國難に際し、尙ほ大局に着眼せずして、口舌の争を反覆しつゝあるが如きは、實に政治的基本力の未だ存せざるに由る

三

惟ふに國民忠勇の丹心、出で、戦線に立つ者は、奮戦敢死して敵を討滅すべく留りて業務に就く者は、一國一家の成員となりて、國務の根柢に參すべきなり正に是れ道義立國の皇誼にして、日本國民政治奉公の本分なるべし

現存一切の諸政黨は、宜しく速かに此の理法に鑑みて覺醒する所あり、彼此相對の境地を超越し、渾然一丸となつて、強力政黨の新組織を遂げ、全國民意の歸結を明確ならしむべし、苟も之を怠らば現存諸政黨は歴史的鐵則の下に粉碎せらるゝの日、必ずや速きにあらざるべし

我が帝國精神の政治理念に基き、非常時局に則する政治情勢の展開速かならんことを要望して已む能はず、敢て連名を以て之を全國民に告ぐ

公辭 一條 實孝

頭山 滿

海軍大將 山本 英輔

政友會

【三・一五】 頭山滿翁、山本英輔大將、一條實孝公等の單一政黨運動に關し政友會内の單一政黨論者には相當の衝動を與へて居るが大勢はそれ程重視せず左の如き觀測をして居る様である

時局重大の折柄無用の黨争を排すため單一政黨を組織するといふ事は一應もつともであるが政友會としては民政黨との間に聯絡を密にし舉黨國難打開に

邁進しつゝあり黨内には更に此の聯絡を一層緊密ならしむるため解黨して一國一黨としては如何との意見もある際であるから單一政黨運動には關心を持つが頭山、山本、一條の諸氏が果して如何なる目標で進むのかも明かでない殊に三氏の從來の主張行動から見ても政友會の主張して居る舉國國難打開論と一致し得るやも疑問であるから暫く同運動の成行を靜觀するよりない

民政の對策

【三・一五】 頭山滿翁等の單一政黨即時結成主張に對し民政黨首腦部では左の如く頗る慎重な態度を持してゐる

重大時局の折から舉國一致國難打開に邁進することは何より必要であるがこれがためには我が黨としては友黨たる政友會その他と聯絡を強化緊密ならしめて選挙なきを期してゐる、従つてこの際解黨して合同するかと又は舉國一黨を組織せねばならぬとは考へて居らぬ、舉國一黨と云ふことも目標がはつきりきまつてやるならば別であるが漠然としたものには俄に賛成は出来な

頭山翁や一條公、山本大將等の主張もまだ詳細が不明であるからこれに對しては更に今後の成行を靜觀する要がある

政友會

政友内に解黨論

【三・一三】 時局に善處せんとする常盤觀勢を整へて時局に善處せんとする常盤會は別項の如く具體的運動にとりかゝることを申合せたので政友會側の川村、東富田、濱田、井上、宮脇、西方の諸氏は十三日午後六時より丸之内陶々亭に會合して今後の對策につき協議した結果

一 政、民各五名宛の實行委員を擧げ兩

黨幹部に對し從來の提携に一步を進め兩黨解體して新時代に適應する新政黨を組織する様進言すること

二 右の方針を以つて十九日の常盤會に臨むこと

三 尙黨内の輿論促進の爲め明十四日の幹部會に右の如き趣旨を提議して幹部の意向を質すこと

を申合せて同九時散會したが一方黨幹部側でも秘密に臨時總會を開きこれが對策につき協議の結果果敢も此の際大いに革新して時局擔當に努力することは極めて必要なことであるが其の實行方法については慎重なる態度を要する殊に黨の執行機關たる總務が右の會合に参加して責任を分擔することは面白くないといふことに決しこれが爲め前回の常盤會に出席して強硬論を稱へた志賀、安藤、倉元、清瀨、福井の各總務並に大口、松村正副會長は十九日の會合に出席を取り止むに決した

南京陷落祝電

【三・一四】 松野幹事長は午前十時半黨を代表して宮中に參内、天機を奉伺し續いて閉院參謀總長宮、伏見軍令部總長宮、朝香宮家を始め大本營並に陸海兩軍部に出頭して祝辭を述べ更に出先軍司令官に祝電を發したが、黨では午後二時半より本部に祝賀會を開き黨を擧げて之を祝福した

兩代行委眞鍮鐵相訪問

【三・一六】 政友會の前田、島田兩代行委員は十六日午後四時鐵相官邸に中島鐵相を訪問協議の結果皇軍慰問と政友會の對支政策調査の爲めに島田代行委員外四、五名を議會休會中北支並に中南支に派遣することとなつた

民政黨

臨時總務會

【三・一二】 民政黨は十一日午後三時より本部に臨時總會を開き南京陷落の公電を俟つて本部に大祝賀會を開くことに決定し之が爲め全國所屬議員に對し夫々通知の電報を發した後後對策樹立に關し種々意見の交換を行ひ同四時過ぎ散會した

合同に民政氣乗薄

【三・一三】 政民合同問題に關し民政黨の富田、俵、齋藤、末松、木槍、岡崎、斯波、松田(竹)、小山(倉)、岡野、堀内、西村(金)、多田の諸氏は十五日午後五時より虎の門晝翠軒に會合し席上俵氏より政民兩黨有志より有る常盤會の經過を報告の上戦後對策として政黨の一大合同を圖り舉國一致に當るの必要ある旨力説せるに對し種々異論横出して纏るに至らず只政黨の現状には不足の點多きを以て大いに之が更生のため努力する必要があるとの趣旨に一致し之が方法に關しては更に適當な時機に重ねて會合協議すること及び来る十九日夜常盤に於ける政民兩黨の會合にはなるべく出席して意見の交換を爲すこととして同九時半散會した、右の會合に於ては俵氏等の發起により黨内卅八名に案内狀を發したるに拘らず出席者は僅に十三名に過ぎず殊に黨首腦部は合同に對し依然氣乗薄で慎重な態度を持してゐる

民政政調會

【三・一五】 民政黨では十五日午後二時より本部に政務調査會を開き櫻井會長の發議により来るべき議會に於て問題となるべき滿鐵と日本産業との間の各種問題、

電力問題、地方團體の財源としての土地増加税新設問題等に關して種々意見の交換を行ひ最後に地方財政補助金問題に關し協議の結果

地價修正の結果地方行政に減收を招來するを以て之が缺陷を補充する意味に於て交付金増額を政府に要求すること申合せ仍つて會長指名により實行委員に勝、村上、岡本の三氏並に櫻井、村松、豊田の正副會長を擧げ同四時半散會した

常盤會有志政民合同申合

【三・一五】 政民兩黨の實業兩院有志議員から成る常盤會では十九日午後六時半から丸の内常盤に會合

△民政黨より俵、岡崎、八木、紫安、末松、松田(竹)、木槍

△政友會より板谷、井上、熊谷、東、若宮、西村、四田、宮田、石坂、西村、川村、濱田の十九氏出席

俵氏を座長に推し政民合同に關して先づ東氏から政友會、末松氏から民政黨の情勢を夫々報告の後約三時間に亘り熱心に意見の交換を行つたが席上政民合同は事實上困難なるを以つ聯絡の強化を以て進むべしとなす漸進的自重論に對し主として政友會側より急進的論が提唱され結局この際從來の感情行懸り地盤等を一擲して國家的見地より合同の實現に邁進すべしであるといふに傾き、仍つて左の申合せを爲し同十時散會した

△申合

一 國家内外の時局は政黨の合同強化に由り舉國一致の革新的國策を樹立する必要あり吾等は各自黨内の疎通を計り目的の達成に邁進すること

一 右目的を達成するに至る迄は一層政民兩黨の緊密なる一致提携を圖り時局の急に對應すること

之を附議してゐるが民政黨側は俵氏等が町田總裁を始め幹部と個別的な意見交換の上近く幹部會に之を提唱し同志の糾合に努むる意向である。尙ほ當夜は黨首問題に就いても黨員が出たが之は當分白紙で臨むことになつた

### 社會大衆黨

#### 皇軍慰問代議士歸る

長崎【三二】社會大衆黨皇軍慰問代議士一行五名は十一日長崎港入港の日華連絡船で歸朝した。片山代議士は語る約十日間に亘り蘇州方面の戦線將士の慰問並に野戦病院、居留民等限なく慰問した。この間松井總司令官に對し第六回大會で決議した慰問文を手交した日支事變は南京陥落を一段階として更に第二段階に進み、これを機會に北支事變の延長と云ふよりも寧ろ全面的對支工作の樹立並に相當長期に亘る事變に堪へ得る國內の經濟的充實を必要とすると思ふ、蔣介石が一軍閥に落ちたとしても今後日本は支那を如何に處理すべきかは慎重な考慮を要する、支那民衆は嘗々として働く國民だ、今後日本の指導によりその向上を圖り眞の東洋建設に邁進すべきだ

#### 農地案要請

【三六】社會大衆黨の三輪、片山兩代議士外三委員は十六日午前十時農相官邸に有馬農相を訪問、來議會に提出される農地調整案に關し

#### 小作關係規定の整備

一 小作官の權限強化  
一 調停判事の人選方法  
等數項に亘る要請をなし、種々意見の交換を遂げた

#### 吉川氏社大解黨要求聲明

【三六】社大黨中央執行委員吉川末次郎氏(現東京府市會議員)等は近時社大黨が黨内外事情よりしてその無産政黨として存在價値を喪失せりとなし、此の際解黨して再出發する必要があるとして今回社大黨解黨期成同盟を組織し、十八日安部社大黨首に解黨要求書を提出すると共に左記聲明書を發表した

#### 聲明書

吾人は社會大衆黨の即時解黨を要求する、過去十數年資本主義經濟機構に對する無産政黨の批判的運動は日本國民の各階層に深く浸透して之に多大の感化影響を與へ、既成政黨、軍部、官僚其他すべての政治勢力をして今日一線に資本主義の改革修正を叫ばざるを得ざるに至らした之れ實に無産政黨の政治的の一大貢獻である、然れども他面無産政黨はその國家民族觀に於て互に相異する所あり黨内之れが統一を見るを得ずして常に外交對策の決定に就て躊躇逡巡し滿洲事變、日支事變に關しても亦遂に一の豫見的的政策を國民大衆の前に明示するを得なかつたのである、斯る日本國民史上未曾有の重大政治事實の發生に對し何等積極的經綸を發表するを得ざりし政黨なるものは之れ既に政治團體として自殺を遂げたものである、現在社大黨内に其喰へる一連の醜劣なる日和見主義的ボス幹部は尙も自己の私黨的の小支那欲を持續せんとし今日に及びて遂にその綱領を急變更し黨の外を糊塗して大衆を欺瞞せんことに焦慮するもそは定心無き夢遊病者の構ひべき振舞はるに過ぎぬ、魂を喪失せる政黨は存在することを許されない、今や匪細細の狀勢は一變し世界は日本國民によつて將に變革されんとしつゝある、舊き政治觀念は全的に棄却され新なる民族的感懐と共にこの

國民的偉業達成のために志を等しくする者の大同團結が先行されなければならぬ、眞の舉國一致は永遠なる國民的生命の融一熔爐にまで高揚されることを要する、我等はこゝに無産政黨の過去及現在に於ける一切の功罪を自己清算し清新發期たる確信的再出發の基礎を築かんとすため一たび現社會大衆黨の解黨を完成せしめんことを期するものである

#### 右聲明す

▲解黨問題吉川氏除名【三六】これに對し社會大衆黨では十八日藤生書記長談の形式で左の聲明を行ひ吉川氏は既に前々除名處分に付することになつてゐたもので解黨論等は何等黨内に於て眞剣に論議されて居らず同黨としては十一月の全國大會に於て決定せる新綱領新方針に基き舉黨一致國難突破に邁進するのみであることを闡明した

#### ▲藤生書記長談

一 十八日の新聞紙上に我黨云々の問題が大きく報道してあるが荒唐無稽に等しき笑ふべき記事である

#### 一 解黨期成聯盟なるものゝ正體は吉川末次郎君一人であつて彼れ以外に黨内にかゝるはすつばな運動に關係してゐるものは一人もない

一 吉川末次郎君は最も悪質の自由主義者であつてこの點より黨の統制違反を犯し既に本年九月、吉川君の所屬する世田ヶ谷支部より除名されたもので本部では温情をもつて一時處分を留保してゐたのである

#### 一 我黨は十一月の全國大會に於て綱領を改正し新方針を決定し、向ふべき道を天下に明示した我黨はこの大方針に従つて舉黨一致國難突破に邁進するのみである

#### 一 來る廿二日中央執行委員會を開く豫



#### 宮内辭令

- △十四日 從三位勳二等 栗屋 謙
- 正三位勳二等 大熊 喜邦
- 從三位勳二等 長谷川越夫
- △廿日 錦鶏岡憲候補御
- △廿日 正四位勳二等 北村 耕造

#### 内閣辭令

- △十三日 陸軍大將從三位勳一等功五級 畑 俊六
- 海軍大將從三位勳一等功五級 永野 修身
- 補讀定官
- △十八日 陸軍歩兵少尉從四位勳三等 高木 三郎

#### 任内閣恩給局長

- 任内閣恩給局長 榎見 詮三
- 法制局參事官兼内閣恩給局長 榎見 詮三

#### 外務辭令

- △十五日 外務省翻譯官兼外務理事官 森山 隆介
- 任領事アンヴェルス在動を命ず
- 陸軍辭令
- △十七日 陸軍獸醫中佐 橋本 宗
- 任陸軍獸醫大佐
- 陸軍歩兵少佐岐覺次郎、同行本男
- 同石毛武夫、同格武忠
- 任陸軍歩兵中佐
- 陸軍歩兵大尉中嶋經人、同笠藤彌三

#### 任陸軍歩兵中佐

- 任陸軍歩兵中佐 今井藤吉郎
- 陸軍歩兵少佐 吉川 洋
- 陸軍歩兵少佐 安岡 武雄
- 同 小島哲次郎
- 同 中道 政治
- 陸軍航空兵中佐 今村 久
- 陸軍航空兵少佐 得丸伸太郎
- 陸軍歩兵大尉 久保正勝
- 陸軍歩兵少佐 高須三郎
- 陸軍歩兵少佐 山口誠之助

#### 文部辭令

- △十三日 米澤高等工業學校教授 石田 鑽一
- 文官分限令第十一條第一項第四號に依り 休職を命ず
- △十五日 東京帝國大學教授兼國民精神文化研究員 宍所員 宍所員 久松 潜一
- 依願免兼官
- 依願免兼官
- 東京帝國大學教授 近藤平三郎
- 東北帝國大學教授 田丸 莞爾
- 東北帝國大學教授 砂谷 智壽
- 依願免本官(各通)
- △十七日 北海道帝國大學教授 山崎 春雄
- 北海道帝國大學醫學部部長 大野 精七
- 北海道帝國大學教授 大野 精七
- 依願北海道帝國大學醫學部部長を免す
- △廿日 九州帝國大學助教授 佐治 謙讓

定てその席上吉川君の除名を行ふと共に一般の迷妄を一新する豫定である

依願免本官

鐵道辭令

從三位勳二等男爵 久保田敬一  
鐵道會議官制第五條第一項第四號に依り  
鐵道會議々員被仰付  
從四位勳二等 青木 周三  
鐵道會議官制第五條第一項第三號に依り  
鐵道會議々員被仰付  
△十六日  
門鐵門司驛長、鐵道局副參事  
門司鐵道局運輸部貨物課長を命ず  
△十八日  
東鐵、總長鐵道局參事 高須 俊一  
兼任鐵道調查部書記官  
鐵道調查部第一課勤務を命ず  
東鐵、總長鐵道局參事 高須 俊一  
東鐵、新橋運事長  
鐵道局參事 近藤 順二  
東京鐵道局總務部長を命ず  
東鐵、鐵道局副參事 加賀山之雄  
任鐵道局參事  
東京鐵道局新橋運輸事務所長を命ず  
新鐵、運庶長、旅長  
鐵道局副參事 今泉 秀夫  
新橋鐵道局運輸部旅客課長を命ず  
仙鐵、運日長  
鐵道局副參事 山内 公敏  
新橋鐵道局運輸部旅客課長を命ず  
仙鐵、運庶長  
鐵道局副參事 三田 廣一  
仙臺鐵道局運輸部自動車課長兼務を命ず  
△廿日  
經、購一長、監、監鐵道書記官  
兼鐵道省陸運監理官 益子 梓  
依願免本官並兼官  
東鐵、經長鐵道書記官 野中 春三  
任鐵道書記官

經理局購買第一課長を命ず  
仙鐵、經長鐵道局參事 波多 敏夫  
東京鐵道局經理部長を命ず  
東鐵、經、用長鐵道局副參事 岡田 五郎  
任鐵道局參事仙臺鐵道局經理部長を命ず  
名鐵、經、用長鐵道局副參事 大島 憲司  
東京鐵道局經理部用品課長を命ず  
名鐵、經、購長鐵道局副參事 高橋熊太郎  
名古屋鐵道局經理部用品課長を命ず  
門鐵、經、購長鐵道局副參事 山之口百枝  
名古屋鐵道局經理部購買課長を命ず  
門鐵、大里用庫長鐵道局書記 吉田 弘  
門司鐵道局經理部購買課長を命ず  
△十一日  
東鐵、經、用長鐵道局副參事 渡邊 浩  
任鐵道局書記官  
名古屋鐵道局監査課長を命ず  
名古屋鐵道局監査課長を命ず  
石田 英  
任鐵道局書記官仙臺鐵道局保險課長を命ず  
通信事務官 松原 政之  
簡易保險局事務官 小田 庄市  
簡易保險局事務官 庄市  
東京中央電信局第二內信課長を命ず  
通信省事務官 河瀬 勇  
任通信事務官兼鐵道局事務官

神戶中央郵便局長を命ず  
選信局書記兼選信局長 朝田 靜夫  
任通信事務官福岡中央電話局長を命ず  
對滿事務局辭令  
△十七日  
旅順工科大学教授 小川 清二  
依願免本官  
警視廳辭令  
△十八日  
警視廳警部補 早瀬義孝(特警)  
任警視廳警部八丈島警察署長を命ず  
東京市辭令  
△十八日  
財務局長 平山 泰  
電氣局長 後藤 悌次  
企畫局長 小原 正樹  
財務局公債課長 小原 正樹  
經理局長 忠美  
電氣局理事 林 清  
保障局長 監査局長 前田 賢次  
監査部長 澁橋區長 大迫 元繁  
市民動員部長 尾池 秀雄  
市民動員部防衛課長 高田賢次郎  
教育局學務課長 尾池 秀雄  
教育局商工課長 三村 一  
產業局商工課長 三村 一  
電氣局理事 職員課長 大野 定男  
人事課長 電氣局庶務課長 春 彦一  
任中野區長  
本郷區庶務課長 渡邊德三郎  
任板橋區長  
板橋區長 福島 正守

電氣局勞働課長 大野 淺一  
經理局徵收課長  
社會局保護課長 村山 正倫  
產業局商工課長 中野區長 加藤 守道  
教育局庶務課長 片岡文太郎  
教育局庶務課長 駒込病院事務長 矢田部美佐保  
社會局保護課長 財務局主稅課長 長谷川喜千平  
電氣局庶務課長 電氣局電車課庶務掛長 赤羽 幾一  
電氣局勞働課長 監査局統計課長 天利新次郎  
監査部監察課長 監査局庶務課長 平野 龜吉  
監査部區政課長 國民精神總動員實行部 林 清  
市民動員部國民精神總動員課長  
教育局防衛課長 高田賢次郎  
監査局監察課長 上平 正治  
市民動員部監事授課課長 鈴木達次郎  
中央卸賣市場企畫課長 鈴木達次郎  
財務局經理課長 松岡淺太郎  
任板橋區長  
板橋區長 福島 正守

一 日紺綬褒章飾下賜の御沙汰があつた  
大阪市 岩田周治郎△同 尼崎伊三郎  
△同 伊藤喜十郎△同 橋本 雅弘  
△同 伊藤 萬助 △東京市吉川元光  
△宮城縣 毛利 東△小樽市藤山要吉  
辜顯榮氏の特旨叙位  
【三二】畏き邊りでは臺灣本島人隨一の有力者貴族院議員辜顯榮氏去る九日逝去したる趣聞し召され、氏生前の勳功を嘉せられ、十三日左の如く特旨叙位の御沙汰があつた  
故勳三等 辜 顯 榮  
叙從五位(特旨)を以て位記を追賜せらるる)  
山本氏特旨叙位  
【三二】畏き邊りでは故山本悌二郎氏生前の功を思召され十七日左の如く特旨叙位の御沙汰あらせられた  
故正三位勳一等 山本悌二郎  
叙從二位(特旨)を以て位一級追陞せらるる)  
シロコロンジエ氏に御贈勳  
畏き邊りでは親日フランス人シャル・ラコロンジエ氏に對し日佛兩國親善上に貢獻したるを嘉せられ廿日左の如く勳章贈與の御沙汰があつた  
北印度支那旅行組合聯合會々長 フランス人 シャル・ラコロンジエ  
勳四等旭日小綬章贈與

叙位叙勳

紺綬褒章飾下賜の御沙汰  
【三二】畏き邊りでは社會公共の爲に多額の私財を寄附した左の八氏に對し十



結城日銀總裁談

【三・二】 南京陥落の捷報至る十一日結城日銀總裁は我國現下金融情勢につき左の如く語つた

△事變勃發の當初内地金融情勢では我國の經濟力が二、三ヶ月の戰時狀態の繼續により破綻を來すのではないかと豫測するものさへあつたが見事に之を裏切つて至極順調な推移を見せてゐることは誠に喜ばしい

△事變公債の發行の如きもその目的が財政窮乏の止むなきに出たものでなく、金融緩和の一策として採用されたものであり、且つその消化狀態も舉國的非當時意識の昂揚によつて何等の懸念もなく推移してゐる、しかし南京が陥落したと言つてもまだ事變が落着きを見せたといふわけではないから安心することは勿論早計である、寧ろ國民はこゝで緊縛一番す可き時期であり株式市場も戦捷氣分に熱狂し過ぎるが如きは降戒すべきである

△軍需資材調達爲に國際收支が不均衡となる事を懸念する向もあるやうだが軍部方面でも極力豫算の節減に力めて居り、また來年上期の輸入超過も最近銀行のクレジット設定と迄には行かないが商人相互間の輸入代金の決済期の繰延へにより下期超過期に平均化される結果國際收支の見透しも大體確信を得てゐるに至つた

よりも寧ろ短期間づゝ各般の經濟情勢に應じて同時に國際收支にポイントを置いてゆかねばならぬ

△北支の通貨工作も現地銀行と強力な金融統制機關とにより近く完全な形態に具現される筈であるが南京陥落後の中支經濟復興問題は今後の軍の戰略、内閣の之に對する態度決定を俟つて幣制稅關其他經濟全般にわたる諸懸案の整備の爲日銀等とは政府當局と協力して近く何等かの具體的工作進出に乗り出すことに方針を決定してゐる

**ビル・ブローカー協會結成**

【三・二】 ビル・ブローカー協會設立總會は十一日丸の内銀行集會所に開催、松葉氏(藤本ビル)議長席に着き理事三名選舉の結果松葉泰助(藤本)柳田榮(柳田)上田要(上田)の三氏當選、規約を原案通り可決次第左の如き決議を行つた

本協會々員は時局の重大性に鑑み、國策に順應して業者の協調を密にし資金流通の圓滑、低金利の維持に寄與し、以て金融市場の重要機關として一層の機能を發揮せんことを期す

**十一月中不渡手形**

【三・三】 (東京手形交換所調査) 十一月中の全國手形交換所不渡手形調査の如し(△印減)

本年十一月	前月	前年同月
人員	一〇人	一〇人
枚數	四二枚	一〇枚
金額	六、四〇〇圓	三、三三〇圓

**全國手形交換高(十一月)**

【三・四】 (東京手形交換所調査) 十一月全國手形交換高調査の如し(單位枚數)

枚數	金額
本年十一月	三、七五三、五三〇
前年十一月	六、五九〇、九一〇

日本銀行週報

【三・四】 十一日現在の日銀週報に於ける主要變化左の如くにして一覽預金、貸出共に減少を示してゐる

**△負債勘定**

一 政府當座預金は前週に比し一億六千八百九十七萬三千圓を著増して二億四千五百十圓となつた、これは軍需工業關係方面への政府支拂進捗しその額は約五千萬圓程度に及び且つ興業債券二千萬圓の資金金特別會計引受で結局減少額は七千萬圓に及んだが一方十日に發行された三分半公債が號三億圓中預金部引受分一億圓は同勘定内の移動で増減なく日銀引受分二億圓のみが増加し且つ預金部手形持券三千萬圓を日銀が買戻したため増加總計は二億三千萬圓となり差引一億六千萬圓程度の増加となつたものである

一 一覽預金は月央閉散期とて各銀行とも極度に手許現金を切りつめコール市場に放出してゐるため前週に比し八百七十二萬三千圓減少の五千八百六十九萬三千圓となつた

**△資産勘定**

一 割引手形、外爲貸金はともにコール市場の軟調を映して前週に比し對手は四百十一萬八千圓、外爲は八千三百七十四萬八千圓を夫々減少してゐる

一 公債は前週に比し二億一千五百六十六萬四千圓を増加して九億八百六十四萬一千圓となつたがこれは三分半公債が號三億圓中二億圓を引受け且つ預金部手形持券三千萬圓を買戻し一方に於いて市中に約一千萬圓を賣却してゐる結果である

【三・五】 (日銀調査) 五十一日兌換券發行高平均左の如し(單位千圓)

項目	本週	前週
發行高	一、四八八、三三〇	一、八三三、四三三
正貨準備	一〇、一〇〇	一〇、一〇〇
保證準備	一〇、一〇〇	一〇、一〇〇
公債	六、六六四	五、七三三
證券	二、六三〇	一、九六三
手形	三、二〇〇	三、五五五
合計	一〇、一〇〇	一〇、一〇〇

項目	前週	本週
發行兌換銀行券	一、七六六、五五五	一、四八八、三三〇
政府預金	一、六三六、三六六	一、四八八、三三〇
政府當預	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
一般預金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
小額紙幣準備寄託金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
合計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
△資産の部	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
拂込未済資本金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
現金及地金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
金貨地金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
割引手形	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
政府一時貸金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
貸付金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
外國爲替貸金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
公債	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
代理店勘定	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
政府勘定特殊現金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
小額紙幣準備保管金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
其他	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

大藏省の年末金融對策

【三・四】 大藏省では年末金融對策として先般來中小産業應急資金二千萬圓の融資を初めとして其他短資々金放出等々々長短金融市場の圓滑なる運行に資して來たが、今般更に左の如き對策を樹て年末金融の緩和に努めることとなつた

一 東京市に對し預金部資金七百萬圓を市債前貸金として十五日に融資する、條件は年利四分

一 興銀を通じて滿載に融資した預金部資金一千萬圓は十五日期限到來するがこれはその儘切替機構する

一 興銀を通じコール市場に放出された資金中一千五百萬圓は十五日期限であるがこれも此の儘繼續し場合に依つては更に短資市場緩和のため預金部資金を追加動員する用意がある

一 今月廿日以後に興業債券八千萬圓を三千萬圓と五千萬圓の二回に分ち資金特別會計引受に依り發行する

**日銀重役總會**

【三・五】 日銀の定例重役總會は十五日同行に開催各參與理事出席、津島副總裁より

十二月に入つてからの政府支拂は極めて順調で上月迄既に一億七千萬圓餘の支拂超過になつて居り年末迄には豫定通り五億圓程度の支拂超過となり且つ預金部資金も相當多額に待機してゐるので年末は極めて平穩に越期する見込である

旨報告があつた

**月央限外發行六百卅萬圓**

【三・三】 十六日に繰越された日銀帳尻によれば預金部資金の市場出動により預



金は二千六百九萬圓を減少して二億六千五百八十一萬六千圓となり一方貸出は八百六十八萬二千圓を増加して五億五千四百四十八萬八千圓となり、兌換券發行高は二千六百五十八萬八千圓を増加して月央早くも十八億圓に乗せ十八億七百廿八萬四千圓となり六百廿八萬二千圓の限外發行をみるに至つた、なほ前年同日に於ける兌換券發行高は十四億四千七百六十萬五千圓で本年はこれに比し實に三億五千九百六十七萬九千圓の著増となつてゐる

全國組合銀行動定(十一月)

【三二】(東京手形交換所調査) 十一月末現在全國組合銀行及代理交換委託者諸勘定左の如し(單位千圓、△印減)

Table with columns: 預金, 貸付金, 有價證券, 信託財産, 預ヶ金, 現金, 米穀證券借換發行, 合計. Rows show monthly and previous month figures.

貯蓄債券發行上々

【三二】貯蓄債券の賣出は十六日から開始されたが豫約申込が多かつた上に全國的に賣行盛況を呈し郵便局、銀行等が即日賣切れとなり郵便支店でも既に賣切れの電報を入れたるの多く賣出初日に總枚數二百萬圓の九割は確實に賣捌濟となつた有様で流石に國民の時局意識の旺盛

を反映してゐる
【三二】勤業銀行の明年度上期各貸付金利率は最近の金利趨勢が寧ろ幾分強含みの傾向にあるに鑑み今期通り据置くとに内定した、農工銀行及び北海道拓銀でもこの意圖に追隨して今期通り据置くものと見られる

【三二】貯蓄協會調査) 十一月末現在全國貯蓄主要勘定調左の如し(單位千圓、△減)

Table with columns: 預金, 貸付金, 有價證券, 信託財産, 預ヶ金, 現金, 米穀證券借換發行, 合計. Rows show monthly and previous month figures.

米穀證券借換發行

【三〇】(大藏省發表) 十二月廿日支拂期日の米穀證券(第七十四)二億四千六百萬圓は内千三百萬圓を現在償還し殘額二億三千三百萬圓は左記要項の通り之を借換發行した

一 證券の名稱 米穀證券(第七十三回)
一 發行額額面 二億三千三百萬圓
一 割引歩合 日歩六厘四十分三
一 發行日 昭和十二年十二月廿日
一 支拂期日 昭和十三年三月廿五日
一 發行方法 日本銀行引受

物 價

世界卸賣物價(十一月)

【三二】(日銀調査) 本年十一月中外卸賣物價指數調に依れば左表の如く東京を除く外は夫々低落を示してゐる、而してこれ等低落の原因としては東京は食用農産物並に軍需品の低落等の爲め五厘方の微減に止まつたものであり紐育の低落は米棉の未曾有の豐作その他小麦等主として農産物の生産過剩並に重工業部門株式の思惑買戻、産業活動の頹勢によるもので倫敦、巴里の歐洲筋の低落は米國の不況の影響であると共に政局不安を反映しての結果と觀られる、詳細左の如し(大正三年七月一〇〇巴里のみ十月、△印低落)

Table of commodity prices for various locations like London, New York, and others, comparing current and previous month prices.

會社・倉庫

總平均(〇〇品)△.一四 二三三
資金審查會廿四件可決
【三二】臨時資金審查委員會は十六日日銀に開催、廿一件の事業擴張、新設、増資、銀行貸出等の認可申請を可決した主なもの左の如し

- List of companies and warehouses including 新與人絹, 東信電氣, 南洋護讀, 日本製粉, etc.

【三三】臨時資金審查委員會は廿日銀に開催十三件の認可申請を可決したが内主なるものは左の如くである
△増資 帝國産金(一千万圓、現在資本金一千萬圓)
△拂込 昭和肥料(七百五十萬圓)、昭光紡績(三百七十五萬圓)

Table showing warehouse inventory changes for various goods like cotton, oil, and other commodities, comparing current and previous month figures.

れば遞減の程度は幾分緩和の感があるが

外國貨物は輸出入に關する臨時措置法並

に外國爲替管理の兩方面より著しき制約

を受けつゝあるがため其の影響は月と共に

に深刻を加へ棉花、羊毛の二大原料品は

出庫にのみ備し廻着期に入庫がなかつた

事變以來の趨勢として注目すべきは原料

品の在庫は引取旺盛なるにも拘らず製品

殊に消費財の在庫は兎角出庫停滞の感あ

ること之が原因は時局の爲め軍需關係

工業の原料引取繁忙なるに對し一般消費

は相當抑制せられてゐる爲めである、從

つて輸入原料品の激減を見てゐるにも拘

らず倉庫残高は織維工業品、食料品等に

於て可成り優勢なる在貨を擁せる爲め前

年同月に比すれば箇數二割四分、金額四

割の優位を示してゐる

【三二】百貨店法に基く「日本百貨店

組合」の創立總會は十七日大同生命館に

開催、全國有資格店總數八十三店中意

者七十店の各代表七十餘名出席、定款修

正案其他議題を可決、近く商工當局に正

前記の通り處分す

南京陥落と各市場

【三三】南京完全占領の公電に接し北

支の新政權樹立と共に愈々蔣政權清算の

時機となつて來たが十四日の各市場は案

外冷靜であつた、之等は既に織込済の材

料であると共に一面海外市場の不良、米

艦誤認事件に加へて内相更迭等があつて

從來の好材料出盡し後の形勢が見透し困

難な爲めである

△株式 新東は百七十一圓四十錢と七十

圓高に寄付いて一圓撈みに落付き其他

の諸株も見るべき變化なく商内も閑散

化した、一般に今後の動向を注目して

ゐるやうである

△綿糸 相變らず最高價格に阻まれて一

二、三月限は出來不申、先限は米棉の

引締りに連れて二百卅五圓五十錢と四

十錢方小締つた

△人絹 環境次第の相場で七十四圓七十

錢と六十圓方引締つたのみで商内も見

るべきものなく環境諸市場の成行眺め

大阪長期

同短期

同實物

同國債長期

同國債短期

同實物

同國債長期

同國債短期

同實物

同國債長期

同國債短期

同實物

同國債長期

同國債短期

同實物

同國債長期

同國債短期

同實物

同國債長期

同國債短期

同實物

同國債長期

△棉花

△人絹

△東京

△大阪

△生糸

△横濱

△神戶

△乾繭

△豐橋

△岡谷

△砂糖

△東京

△大阪

△大豆

△神戶

△國債

△地方債

△社債

△外債

△合計

△東京期米當限受渡

△前月に比し

【三二】東京期米當限は納會當日に至

りマバラ空賣り筋の賂物續出して卅五圓

と新高値に躍進して納會すれば先限時

代の安値卅一圓廿五錢に納會すれば實に三

圓九十五錢方の暴騰を演じた譯である、

受渡高は大體豫想通り一萬三千四百石で

値段は卅四圓八十錢渡方は山種深川筋室

小口正米筋地場軟派で受方は神田川筋の

聯合玉であつた

新米價で感感餘地縮少

【三三】昭和十二年産米の公定價格は

十八日の統制委員會で最高卅五圓四十錢

最低廿七圓卅圓と決定した、前年に比し

て標準米が一等級低下された爲四十錢、

二錢加算されたものが廿二錢に變更され

たので合計六十錢の差がある、即ち最高

五圓五十錢上げは實質において二圓十錢

の引上げを見た譯であり同様最低價格の

二圓四十錢上げは實質的に三圓上げとな

つた譯である、現在市價的に三圓上げと

問題は最高價格であるが大體二圓程度の

引上げを豫想されて居たから差當り之れに

商 況

堂島取引員處分決定

【三二】去る八日市場を混亂に陥らし

め遂に立會休止の巴むなきに至らしめた

堂島米取引一般取引員海堀、木村兩氏に對

する處分については商工省に内伺の結果

左の如く決定十三日發表した

全國各市場大納會【三三】

△株式 當限納會 受渡 大納會

東京長期 廿二日 廿四日 廿八日

同短期 廿二日 廿四日 廿八日

同實物 廿二日 廿四日 廿八日

△綿糸

神田正米 廿二日 廿四日 廿八日

深川正米 廿二日 廿四日 廿八日

東 京 廿二日 廿四日 廿八日

大 阪 廿二日 廿四日 廿八日

△國債

向は當月現在に於ける株式拂込金額及債

券未償還額を標準として左記各期との値

上り値下り額を推定するに左の如し

昭和三年七月に比し 二、四二七減

株式市場大破瀾

【三三】廿日の株式市場は青島の邦人

紡機打事件を傳へその被害は二億圓内外

といはれ之と同時に英國主力艦の極東派

遣やソ聯艦隊の浦鹽集結等形勢頗る

諸株も後半狼狽過ぎの反動起り新東は六十八圓卅錢を安値に忽ち七十圓臺に戻し...

鶏卵暴騰

【三〇】歳末需要期の鶏卵相場は最盛需要の月央より急速度の騰勢を辿つて...

貿易

對滿支貿易概況(十一月)

【三二】(大藏省発表) 十一月中の對滿洲國、關東州、中華民國及香港貿易概況左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出入, 合計, 輸出, 輸入, 前年同期, 十一月, 前年同月

Table showing trade statistics for 本年 and 前年, including 輸出入, 輸出, 輸入, 合計, 輸出, 輸入, 前年同期, 十一月, 前年同月

本邦生糸輸出高(十一月)

【三二】(日本中央蠶糸會調查) 十一月中の本邦生糸輸出高は總數量四萬二千九百九十九俵...

地方別概況左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出入, 輸出, 輸入, 合計, 輸出, 輸入, 前年同期, 十一月, 前年同月

本年も世界制覇

【三五】本年度綿布輸出高は遂に昨年度の廿七億圓割れ必須となり今後の成行は頗る憂慮されてゐる...

【三六】(人絹聯合會調查) 十一月の本邦人絹糸輸出は數量四百八十二萬九千七百磅...

向輸出は中華民國臨時政府の農村振興に相俟つて今後大々の活況を期待されてゐる...

十二月中外貿易好調

【三〇】過去三ヶ年間十二月は何れも入超續きであつたのが本年は前月の出超に引續いて本旬も亦出超を示した...

人絹糸輸出高(十一月)

【三六】(人絹聯合會調查) 十一月の本邦人絹糸輸出は數量四百八十二萬九千七百磅...

北支向農業者機械輸出好望

【三七】我が農業者機械器具の北支天津に於ける重要品輸出入額左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出入, 合計, 輸出, 輸入, 前年, 本年

【三三】(大藏省発表) 十二月中旬に於ける重要品輸出輸入額左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出入, 合計, 輸出, 輸入, 前年, 本年

輸出入

Table with columns for 棉花, 羊毛, 豆類, 生糸, パルプ, 木材, 石炭, 硝安, 探油用原料, 油類, 小麥, 麻類, 砂糖, 其他

Table with columns for 棉花, 羊毛, 豆類, 生糸, パルプ, 木材, 石炭, 硝安, 探油用原料, 油類, 小麥, 麻類, 砂糖, 其他

Table with columns for 棉花, 羊毛, 豆類, 生糸, パルプ, 木材, 石炭, 硝安, 探油用原料, 油類, 小麥, 麻類, 砂糖, 其他

輸出生糸 三、七五 △ 三、五五 △ 六、一五  
 輸入棉花 五、八五 △ 八、三三 △ 五、七六  
**バルブ輸入高(十一月)**  
 【三〇】(日本製紙聯合會發表) 十一月中のバルブ輸入高は製紙用二千二百三萬二千封度(二百廿六萬九千圓)、人絹用七千六百七十七封度(八百九十二萬四千圓)にして十一月迄の累計は四十三萬餘噸を算し前年同期の廿九萬九千餘噸に比し數量四割三分七厘、價額七割四分の増加を示した、尙十一月末現在輸入高累計左の如し(單位噸)

種類	本年	前年
製紙用	三、七五	一、五五
人絹用	五、八五	三、五五

本年對外貿易概況

【三一】本旬までの數字について本年の貿易狀勢を見るに、輸出は卅一億九千二百萬圓と前年同期に比し五億三千八百萬圓(一〇・三%)の増加を示してゐる、いま主要輸出品について見るに前年同期に比し左の如く何れも増勢を示してゐる(單位金額千圓、數量百斤)

種別	本年	前年同期比較
綿	布 賣八、六五	八、三三
生糸	生 五、二六	五、七五
生糸數量	五、二六	五、七五
繻纈詰食料	八、五七	八、〇三
陶磁器	五、一五	四、五一

即ち本邦輸出貨品は、生産價格の割安、海外市場の安價良質の日本品歡迎等傳統的な本邦品の強みから一先づ順調に終結したが、來年度に於ては英米財界の沈靜、世界的重要商品價格の低迷等我が輸出貨品により不安材料を與へるが結局輸出貨品の運用の程度如何に懸つてゐると云へやう次に輸入に於ては三十八億三千五百萬圓と前年同期に比し十億三千五百萬圓(三

七%)の増加を見たが、この内棉花、羊毛の買付額は左の如くである(單位千圓)

種類	本年	前年同期
棉花	八、五三	三、六六
羊毛	五、四〇	六、二五

即ち棉花、羊毛の輸入増加は合計一億二千九百九十二萬八千圓であつて、これを前記本年の輸入増加總額より差引いた残り九億五百八十五萬圓が主として時局關係品の輸入増加に一般輸入商品の値上りによる増加であるが輸出額増加率廿パーセントが主として値上りによる増加であるところから推算して輸入價額も同じく廿パーセントの値上りと押へればこれら輸入品の値上りは七億六千七百七十三萬圓となりこれを前記の増加額九億餘萬圓から差引き一億三千八百餘萬圓が時局關係品の輸入増加に基くものであることか略ぼ推察される、右の如く本年の輸入増加は大部分輸入品の値上りに因るものであつて時局關係品の輸入増加は豫想外に僅少であつたと云へる

【三二】大阪東亞輸出組合では内蒙古向け大阪商品進出の魁けとして巡回見本市團を派遣することとなり廿日大阪商工會議所に理事會を開き具體案を協議の結果見本市團は約十名位で來春二月上旬内地を出發同十日より十四日まで張家口、十八日より廿日まで綏遠の兩地で開催することに決定した

【三三】農工省十六日附認可 一 名稱 日本植物油油精輸出組合 一 目的 植物油及同精の輸出貿易の振興を圖る爲共同の施設を爲すこと 一 地區 内地一圓 一 事務所 所在地 神戸市 一 事業

植物油及同精の營業に關する統制口 海外市場の調査及新販路の開拓ハ 仲裁判斷に依る紛議の解決ニ 其の他組合の目的を達するに必要なる施設

産業

農林業

全販聯合長に千石氏新任

【三六】全販聯合は十六日全役員會を開催して左の項を可決した  
 一新會長には産業組合中央會副會頭、全購聯合長たる千石興太郎氏が選任され、副會長には永松陽一氏が再選重任した

一 前日の通常總會に於て役員會一任となつた増資案實行の具體的細目に關し協議の結果原案を可決した即ち現在の百萬圓、二千口を三百萬圓、六千口に増資増口することとなり出資會員は道府縣販聯及び販買組合に限ることとし各一回拂込金額は一口五十圓以上、十ヶ年間に拂込完了する豫定で第一回拂込は來年六月末と決定した

製糸備荒更生積立要綱

【三七】全國製糸業組合聯合會第七回總會は十、十一の兩日に亘り有樂町蠶糸會館に開催地方議員五十名出席、農林省より細川蠶糸局長、山添兼政課長外關係官列席の上本總會の中心議題たる製糸備荒更生貯蓄に關し左記の如き要綱を決定明年四月一日より實施する事となつた

一 全國製糸業組合聯合會は備荒更生貯蓄の趣旨を以て製糸業者の積立金を著しく之を製糸業に關係ある緊急且適切なる事業の實現遂行に備ふるを以て目

前とす  
 二 本積立は之を製糸備荒更生積立と稱す  
 三 本積立に關する主要事項を審議處理する爲本會に製糸備荒更生積立處理委員會を設くるものとす、委員會は本會會長、副會長及委員若干名を以て組織す、別に顧問、相談役を設くることを得るものとす、委員は本會議員中より之を選任す

四 本積立を爲すべき者は製糸業者及之に準すべき業務を爲す者とす  
 五 本積立金は輸出生糸一俵に付金拾錢とし輸出生糸検査法に依り検査を受けたる生糸に就き検査請求者が生糸問屋業組合より検査證の引渡を受けんとするとき拂込むべき帝國蠶糸組合の積立金と同時に生糸問屋業組合の手を経て本會に拂込むものとす

六 本積立の業務年度は毎年四月一日より始まり翌年三月卅一日に終るものとす  
 七 本積立金の使用は本會總會の議決を経て左記諸議案を審議可決した  
 一 蠶糸業安定のため中央關標準掛目協定委員會を又現下の狀勢に對處するため内外蠶糸業の對策研究會を夫々設置する件  
 二 蠶糸業法適用範圍に關しては更に地方事情を調査の上器械製糸類似のものをも統制する稜政府に要望するの件  
 三 米穀統制法施行令第二條第一項に依る銘柄及等級指定の分

【三八】(農林省發表) 昭和十二年産米の公定價格格差の基準等級を從來の茨城二等を三等に変更すると共に米穀統制法施行令及同施行規則の規定に依り指定廿七米穀の銘柄及等級の改正を行ふことに決定し其結果は左の如くである  
 一 米穀統制法施行令第二條第一項に依る銘柄及等級指定の分  
 青森三等、岩手四等、宮城本右四等、秋田本莊四等、秋田地廻四等、秋田仙北四等、山形山居四等、山形村山三等、福島磐城四等、福島岩代四等、福島會津四等、茨城三等、栃木三等、埼玉三等、千葉三等、新潟三等、富山三等、滋賀湖東小粒四等、大阪攝津小粒四等、兵庫播州小粒四等、奈良小粒四等、岡山兩備小粒四等、香川小粒四等、愛媛小粒四等、佐賀四等、熊本城南四等、大分豐後小粒四等  
 ▲【三九】右改正の要點は左の如し  
 一 深川、神田川正米市場においては從來九州米を全部除き新たに青森、埼玉、新潟、富山の各三等を指定其他のものに付いては全部一等級宛格下げ  
 一 道崎堀正米市場においては從來の山口、福岡筑前、熊本城北を除き新たに滋賀湖東、熊本城南、佐賀の三等を加へたほかその他のものは全部一等級宛格下げ  
 而して右指定銘柄、等級の変更に伴ひ標準米茨城三等の標準價格は最高最低共來





ことが緊要であるといふに意見一致し之が具體的實行方策として左記九項目に亘つて節約案を決定、来る廿二日の經團聯常任委員會に提出することゝなつた

△木材の消費節約に關する意見

一 一般國民をして木材の貴重なる所以を十分認識せしめ、其の合理的愛用に努むるの風を涵養すること

一 チーク材、唐木、桐材等の消費を成るべく節約し米材の内樽丸太、樅丸太等に付ても成るべく消費の節約を圖ること

一 製紙用並に入絹用パルプの原料木材に付て出來得る限りの節約を圖ること

一 生産並に加工方法の改善に依り木材の節約を圖ること

一 伐倒、造材、搬出、運送等の作業方法並に之を用ふる機械器具の改善に依り作業中に生ずる破損及瑕疵を防ぎ且つ之に備ふる爲めの延寸、トキンの如き餘分を廢すること

一 林道、流伐溝の如き運搬機關の普及改善に依り運賃倒れの爲め山元に放棄したる木材の利用を圖ること

一 製材工場並に木工場の機械設備の改善技術の發達を圖り、集約的製材に依り歩止りを高むること

一 木材に防腐、耐火性を施し、又木材を素肌の儘使用する習慣を改め成るべく塗料を施して使用し、木材の耐久保存力を高め其の節約を圖ること

一 山毛樺材の利用法を研究し、家具及建築用材等に使用することに依り他の木材の消費節約を圖ること

一 包装木函の規格を統一し、其の利用轉用の回数を増加し且つ改造を容易ならしめ、木材の節約を圖ること

一 構寸の軸木を適當に短縮して木材の節約を圖ること

一 幼齡林の伐採を制限し、又山林伐採

後の植林の義務を定むると共に之が助成の方法を講ずる等、木材資源の蓄積愛護に關する國策を樹立すること

鐵鋼

次期統鐵建値提議

【三二】 日鐵並に統鐵共販では十三日丸ノ内會館で聯合協議會を開き次期統鐵建値(明年一―三月渡)に關し協議の結果鐵鋼市價安定の國策の見地から筋當り八十一圓据置に決定、なほ供給數量については外統輸入の許可數量につき政府の諒解を得次第近く兩者間に協議決定される筈である、次期建値据置の事情としては印度統の値上りに加へ滿洲統の船費昂騰等の負擔ある目下建値の据置を以て務なる所以に基き前期建値の据置を以て最も妥當なりとの意見に到達したもので之による兩社の負擔は將來に於ける外統の値下りと内地並に滿洲國の増産によつて補ふ方針である

丸鋼建値提議

【三一】 棒鋼共販では十五日郵船ビルで理事會を開き、丸鋼プース物の次期建値(明年二、三、四月渡)につき協議の結果果前同標額當り百九十五圓据置に決定なほ丸鋼の限産率についても現下の狀態に鑑み基本數量の三割限産を續行することになつた

鐵鋼協議會改組問題談す

【三〇】 鐵鋼協議會では十五日郵船ビル日鐵會館で定時總會を開き、先づ本年度決算並に明年年度豫算を承認、引續き鐵鋼協議會の改組問題を協議した、右は最近政府に於て鐵鋼界全般に亘る統制機關を設置すべしとの意見擧頭に刺戟されたもので、業者に於ても現在の自治的統制の不備缺陷を認めた結果從來單なる業

者の親睦乃至聯絡機關であつた鐵鋼協議會を根本的に改組し之を眞の意味に於ける鐵鋼界の自治的統制機關にまで向上せしめんとする意圖に出たものである、一般の空氣は大體改組案は認に傾いてゐるが一部には鐵鋼協議會は從來の使命に鑑みて之を存続させよとは別個に強力な統制機關として統鐵は勿論、層鐵、原鐵石の輸入統制機關をも打つて一丸とした鐵鋼聯盟を樹立すべしとする意見も出た様である

しかし支配的意見としては敢てえす鐵鋼協議會に對し最高統制機關たる機能を附與し過渡期を見た日本鋼材販賣聯合會層鐵共同購買會をその統制下に置くこと、もに統鐵については日鐵と統鐵共販の提携を一層緊密化した上之を協議會により統制せんとしてゐる、隨つてこの方法でゆけば現在、統鐵層鐵等の製鋼原料供給側と需要者側である鋼廠統との間の需給調整は相當圓滑に行はれるものと期待されるのみならず懸案の日滿鐵鋼一元化問題、原鐵石の共同購買會等も漸次具體化するべき動機を與へるものとして今後の成行は注目される

日滿鐵鋼一元統制具體化

【二九】 日滿鐵鋼一元化問題は屢に統鐵共販の特権問題を中心とする日鐵と滿洲國側の認識の相違により解消したが最近に至つて統鐵建値、供給數量決定に際しての協調的態度等々鐵鋼國策の性質に鑑み日滿間の一元統制問題は再び表面化するに至り殊に今回日産を母體とする滿洲重工業開發會社の設立に伴ひ粘川日産社長と小日山昭和製鋼所長は同問題につき協議の結果一元統制の促進に意見の一致を見たものゝ如く之が具體的方策につき日滿兩國政府と折衝を重ねてゐる、其具體策としては平生日鐵會長の抱懐する日滿兩社の合同論の如きは實現困難であるから、之と實質的に同等の効

果を狙つて日鐵と昭和製鋼所が相互の株の交換隨つて重役の交換を行はんとするものである、尤も滿洲重工業は滿洲國內における今後の製鐵事業統制を如何なる態様に於て行ふかによつて一元化問題に重大な影響を與へることとは争はれない、即ち滿洲國東邊道通化附近に新設される製鐵所を昭和製鋼所に包含せしめるか乃至は昭和製鋼所とは別個の獨立製鐵所とするか、假に兩者を一體とするも本溪湖製鐵所を之に合併すべきかどうかの問題もあり日鐵と滿洲國の特権交換は滿洲側會社の評價問題を繞つて相當複雑化する様である、然し現下の狀態は一日も忽格に附すべきにあらずとして右の如き一照和製鋼所の間正式交渉が開始される段取りであり、平生日鐵會長も亦滿洲側の統制案に賛意を表してゐるので愈々來春を期して懸案の日滿鐵鋼一元統制が實現されることにならう

日鐵北支鐵鋼開發準備

【二八】 日鐵では北支鐵鋼開發の重要性に鑑み龜に北京に日鐵北支出張所を新設し大冶鐵鋼所長松岡技師を同出張所長に任命したが愈々鐵鋼開發の具體的根柢の方針を決定すべき必要に迫らるに至つたので廿一日現地案を携へて入京する天津軍石本參謀と會見、現地の狀況を中心として種々對策が考究されることになりその結果重役一名(中松常務)を現地に派し實情の調査、關係方面の折衝を行はしめることとなる模様である、即ち北支鐵鋼開發事業については既に政府並に現地側に於て内地製鐵資本を根幹とする新設製鐵會社をして之に當らしめる方針に決定してゐるが

龍煙鐵鋼の原鐵石を興中公司の手を通じて買入する方法を探るか若くは新設製鐵會社に興中を資本的に参加せしめるか否か

一 北京の石景山製鐵所(日産二百五十噸)を擴充する方法と、石景山以外に製鐵所を増設する案も考慮されう、その他既存の群少製鐵所の處分方法

原料運搬に要する交通機關の設備、製品積出港の選定

一 製具體的細目については全く白紙状態なので之等の點につき現地側と打合せの方龍煙鐵鋼の所管當局である關東軍とも新京に於て折衝を行ふことにならう

織維工業

人絹パルプ新規輸入要望

【三二】 明年度原料パルプ所要量として人絹パルプ輸入統制協會は眞に人絹用廿二萬噸、人絹用十五萬八千六百餘噸と算定、當局に許可申請をなし人絹用は既に承認されたが、人絹用については未だ當局の許可なく現状のまま進むときは明年一、二月に於て採買不可能に陥る會社も出現する有様なので、人絹聯合會では來る十三日大阪に理事會を開き之が對策につき協議することゝなつた、而して商工當局の意向としては現在のストック並に既約定を加えて十三萬四千噸に上り明年七月迄は充分に賄へるものとの見解を有し現在の手持不均衡を業者間において自治的に融通せしめんとしてゐるが業者は技術的に困難なる理由をもつて新規輸入を要望すべく成行は注目されてゐる尚ほ人絹聯では人絹と綿糸の交換問題につき、近く消費稅撤廢の陳情をなす筈である

原毛消費割當決定

【三一】 羊毛工業では原毛輸入の年内不許可に鑑み手持原毛の喰伸しを圖るためこれが消費割當を行ふこととなり之

が原案を作成商工省の諒解を得たので十一日その要項を左の如く發表した

紡績協議會議決事項

【三二】 紡績聯合會では十五日綿業會館に協議會を開き次の議案を決定した

一 据付鍾一萬鍾又はその端數毎に一口一ステイブル・ファイバー混用について

綿糸生産配給統制強化

【三一】 總工聯では廿二日丸ノ内商工獎勵館に臨時總會を開き、綿糸配給統制に伴ふ定款變更の件を附議することとなつた

一 綿布の品種別生産割當を行ふと共に之に對應して綿糸の番手別配給割當を實施する

一 輸出向綿布の内地向轉賣を阻止するため保證金を徴収すると共に之が實行を完遂ならしむるため輸出綿布の統制團體を設立する

一 内地向綿布の圓滑なる配給と過剩ストックを防止するため輸出向同様品種別生産割當を行ひ之に對し問屋側との協力を求める

一 綿糸配給統制に伴ひ小機業家の困難化が豫想されるのでこれが救済のため豫算を計上し總會に附議する

棉花、綿糸、綿布標準價格

【三六】 紡績聯合會では十八日來週中(廿一廿六日)の棉花及綿糸の最高標準價格を左の如く發表した

△棉花最高標準價格  
ストリクトミドリング八分の七吋ステイブル  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一擔 五十圓廿五錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

△綿糸最高標準價格  
イ、双鹿標十番手  
受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 二百一圓五十錢

受渡月 昭和十三年一月及二月  
一捆 三百五圓

三月 一捆 三百六圓  
基準紐育定期三月限大引八仙廿一  
十ポイント變動毎に一捆一圓五十錢

【三〇】 綿工聯では十八日來週中(廿一廿五日)の綿織物最高標準價格を左の如く發表した

イ、ジーンズ  
廿分の廿百十二本の卅吋卅碼建一反  
受渡月 昭和十三年一、二、三月渡

基準 綿糸最高標準價格廿番手一捆  
一圓五十錢變動毎に一反に付二錢五厘

ロ、縞三綾  
廿分の廿百廿本の普通柄廿四吋卅碼建一反  
受渡月 昭和十三年一、二、三月渡

基準 綿糸最高標準價格廿番手一捆  
一圓五十錢變動毎に一反に付二錢

東洋、毛糸代用品創製  
【三一】 戰時體制下の羊毛工業にとつて純毛糸の代用品創製は業界各方面より

待望されてゐた折柄東洋レーヨンでは今回レーヨンから撥毛糸「ラナヨン」を製出

することに成功した、新製品はレーヨンに特殊の化學的處理を施したもので

同社では「ラナヨン」と命名、一般に商品化するべく目下特許出願中である、ラナヨ

ンは保溫性に富み觸感、彈性等全く毛糸と同一で、染色も容易で洗濯にも耐へ

質することなく而かも純毛糸に比して價格は低廉で洗滌し易い長所を有し使用用途も織物及メリヤス、手編用毛糸として

有望視され、原毛不足の我が國羊毛界に一大福音をもたらすものとみられる

製綿工業組合聯合會創立

【三七】 棉花輸入制限に伴ひ製綿用、(蒲團綿、中入綿及脫脂綿用)の棉花は極

度に不足し、一部業者の買占め、賣惜しみも手傳つて製綿業者の原棉手當は著しく不圓滑となつてゐるに鑑み全國各地の製綿工業組合では商工省の徳通に基き製綿用原棉の配給統制により原料雜を緩和することとなり之が中樞機關として日本製綿工業組合聯合會を設立することに決定、十七日創立總會を開き、各地方製綿工業組合代表出席、左記定款を付議可決

雜 工 業

直ちに商工省に設立認可を申請した、尙同聯合會は曩に設立された北支棉花輸入統制協會と緊密なる連絡をとり差し當り北支製綿用棉花の配給統制に着手する筈

一 名 稱 日本製綿工業組合聯合會  
一 目的 所屬組合の共同の利益増進に製綿工業の改良發達

一 資格 製綿及脱脂綿製造に關する工業組合を以て組織す  
一 事務所 東京市

一 事業計畫  
第一期 イ、原棉の配給統制  
營業に必要な物の供給  
ハ、營業に關する指導研究、調査

第二期 イ、販賣價格の協定  
生産の調節  
内地向人絹織物工廠創立

【三七】 日本内地向人絹織物工業組合聯合會創立委員會は十七日丸ノ内工業俱樂部に所屬卅組代表出席の下に開催

一定款並に内地向人絹織物取締規程の件一 事業計畫の件  
其他を附議した結果何れも原案通り承認

明年二月一日より手數料として所屬組合員の製造する天鰯絨及後染強撚糸人造絹織物(交織物を含む)を除き内地向人絹織物(交織物、ポイル及ニロンを含む)

につき製品の各單位毎に檢閲し織物消費稅賦價額一萬分の七に相當する金額を徴収することとなつた

【三八】 日本内地向絹織物工業組合聯合會創立委員會は十八日開催十九組代表出席、定款並に取締規程を附議承認した、かくて天鰯絨及び後染強撚糸絹織物(交織物を含む)を除いて内地向絹織物(交織物ポイル及びニロンを含む)の製取綿を行ふこととなつた

【三九】 北支經濟開發に對して高率換短に構むセメント界の北支進出計畫が傳はられてゐるが最近大阪製業セメントを中心にセメント各社を一丸とする統制の進出計畫が具體化せんとしてゐる、即ち右は朝鮮、滿洲に於ける濫立競争の弊に鑑み各社の個別的進出を許さず、共同輸出によるか、換短のため休轉中の各社建設設備の一部を北支に移植し新工場を制方針については有力會社の協見一致し明年早々具體案について研究する事となつた而して新會社の設立にはは難點を有するので應急對策として先づ共同輸出

洋灰需給統計(十一月)  
【三九】 セメント聯合會調査、十一月中の洋灰需給統計は左の如し(單位噸、△印滅)

十一月中 前年同 比較同  
セメント生産高 四四、〇〇〇 九、七六  
クリンカー生産 三三、七〇〇 △三、〇六  
輸出 四、四〇〇 △四、〇〇〇  
輸出 三、三〇〇 △三、三〇〇  
内地向出荷 二、一六六 △四、九三  
滿洲向出荷 一、二三四 △四、五三  
セメント在庫 一、四三三 △七、三三  
クリンカー在庫 一、四三三 △三、〇六  
在庫合計 四、四三三 △四、六六

洋灰北支進出計畫具體化  
【三〇】 北支經濟開發に對して高率換短に構むセメント界の北支進出計畫が傳はられてゐるが最近大阪製業セメントを中心にセメント各社を一丸とする統制の進出計畫が具體化せんとしてゐる、即ち右は朝鮮、滿洲に於ける濫立競争の弊に鑑み各社の個別的進出を許さず、共同輸出によるか、換短のため休轉中の各社建設設備の一部を北支に移植し新工場を制方針については有力會社の協見一致し明年早々具體案について研究する事となつた而して新會社の設立にはは難點を有するので應急對策として先づ共同輸出

を行ふ事となつたが現在の輸出協會は統制力薄弱なため法的強制力ある輸出組合を結成し、ブル計算を採用し各社のブル比率は生産能力を主としこれに過去の對支輸出実績を加味して決定する意見が有力であるが問題のアウトサイダーについては朝鮮滿洲に於けると同様に荷調整協定を結ぶ事に意見の一致を見ているのでこれが實現は來春早々となる可く又將來は新會社の設立に進むものと豫想されてゐる。

**ゴム最高標準價格決定**

【三一〇】 原料供給協議會は十八日ゴム工廠に於て開催、來週(廿一廿六日)のゴム取引最高標準價格(F・A・Q神戸倉庫渡一封度當り)を五十三錢八分の一と決定した。

**硫安價格統制紛糾せん**

【三一〇】 臨時肥料配給統制法に據り創立された硫安販賣會社は來春一月一日事業開始となるので之に伴ふ諸般の對策協議の爲め硫安肥料製造業組合、硫安販賣會社の聯合協議會が来る廿、廿一日東京に開催されることに決定した、主要議題は販賣價格の決定と直屬特約店選定の問題であるが販賣價格については疊に製造業組合に於て十貫以一月限三圓六十三錢二圓七十三錢と決定してゐるので販賣會社としては右を基礎として販賣價格を決定する譯であるが其の際

- 一 販賣會社の手数料其の他を製造業組合の決定せる二分以内歩引の範圍内にとゞめるか
- 一 歩引を考慮せず手数料を組合販賣價格に追加するか
- 一 更に外交輸入に伴ふ輸入價格と市價との間の損失、補償をも考慮するか
- 一 種々の相異を來たし目下當局との間に

打合せ中であるが事實上の統制價格となつて成行きを注目されてゐる、一方特約店の選定については三井物産、三菱商事、全聯、全肥商聯の他に大日本人造肥料、日本加理工、安宅商會、片倉米肥及び地方有力商が推薦される模様であるが全肥商聯では大日本人造肥料以下は全肥商聯の下部組織たるべきことを主張してゐる模様で當日は議論の紛糾を豫想されてゐる。

**經團聯、紙節約方策決定**

【三一〇】 經濟團體聯盟では廿日東京商工會議所に於て開催する最終専門委員會を開催、全委員出席、雜誌、新聞紙、包装紙並に其他用紙の消費節約方策に關し小委員會で決定した事項に基づき協議した結果、左の如き具體策を決定した

- △紙類の消費節約方策
- 第一 雜誌類
  - 一 日本雜誌協會其他關係當業者團體に協力を求め左記事項を實行するを適當と思料す
    - イ、本誌及び附録の節約
    - ロ、印刷部數の調節
    - ハ、返品調節
    - ニ、包装紙の節約乃至廢止
    - ホ、宣傳廣告用紙(ポスター、チラシ等)の節約
    - ヘ、印刷所、製本所の破損紙の徹底の調査
    - ト、荷造用紙の節約
    - チ、事務及び原稿用紙の節約
  - 二 右諸項の實行に依り相當の節約を實現し得べしと思料するも尙進んで左の二點の實行を見れば一層節約の趣旨を徹底し得るものと認む
  - 一 増頁を伴ふ定價の引上げは當分の間之を爲さざること
  - 二 當分の間臨時増刊號の發行回數を制限し並定期發行回數の増加を爲さざること
- 第二 新聞紙類
  - 一、建頁以外の増頁は來年以降出來得る限りの之を廢止す
  - ロ、日曜夕刊は事變後之を復活し來るも時局の推移に依り出來得る限り速き機会に於て之を廢止す
  - ハ、折込廣告は之を全廢することとし各新聞社に於て努力す
  - ニ、號外の紙幅は出來得る限り之を縮小す
- 第三 包裝紙
  - 一 日本百貨店商業組合、全日本商店會聯盟其他當業者團體の協力を求め消費節約の實行を爲すこと
- 第四 其他の用紙
  - 一 國民精神總動員中央聯盟の協力を依り國民一般をして左の誘項の實現に努めしむ
    - 一 官公署及諸會社商店等で使用する帳簿、用箋類に付商工省規格の使用と同時に紙質低下及完全使用を勸奨すること
    - 二 全國學生生徒に對し雜記帳類の完全使用を勸奨すること
    - 三 一度使用せられたる紙の再使用(狀袋の裏返し再製、用箋の裏面再使用等)を奨励すること
    - 四 年賀狀、挨拶狀並名刺類に於ては紙質を低下し及其の濫用の抑制を爲さしむること
    - 五 紙類の燒却又は廢棄することを止め再生原料に利用すること

【三一〇】 日本製紙聯合會では廿日商議會員會を開き明年一、二月の機短率を四割五分据置と決定した

**洋紙製造販賣高(十一月)**

【三一〇】 (日本製紙聯合會發表) 十一月中の洋紙製造高は一億七千六百六十七萬四千封度、販賣高一億六千九百九十三萬七千封度にして販賣率は九割四分を示した、而して一月以降累計は製造高十九億六千六百八十七萬四千封度、販賣高十八億七

千五百四萬六千封度にして前年同期に比し前者は一割八分一厘、後者は一割八厘の増加率を示してゐる、尙ほ十一月中の品種別製造販賣量は左の如し (單位千封度)

品名	製造	販賣
上等印刷用紙	二、〇〇〇	一、〇二六
印刷用紙	一、七〇〇	一、〇三〇
筆記及書用紙	五、〇〇〇	五、〇〇〇
模造紙	一、〇〇〇	九、〇〇〇
小計	一、〇〇〇	一、〇〇〇
アート及艶紙類	一、〇〇〇	一、〇〇〇
新聞用紙	七、〇〇〇	七、〇〇〇
ロール判紙類	一、〇〇〇	一、〇〇〇
色紙類	一、〇〇〇	一、〇〇〇
包紙類	一、〇〇〇	一、〇〇〇
機械濾和洋紙類	一、〇〇〇	一、〇〇〇
板紙類	一、〇〇〇	一、〇〇〇
種種紙	一、〇〇〇	一、〇〇〇
合計	一、〇〇〇	一、〇〇〇

**電力問題**

**經團聯、電力管理案に反對**

【三一〇】 經濟團體聯盟では十六日丸の内工業俱樂部で常任委員會を開き郷會長を始め磯村、串田、井坂、門野、宮島、鈴木各常任委員出席の上電力國家管理案に關し種々協議したが國家非常時の際就中生産力擴充を急務とする時かかる電力國家管理案の實現は産業界を甚しく壓迫するもので之が實現には反對であるとの意見が有力で更に、二回常任委員會を開催して最終的態度を決定することとなつた

**日實協、電力案絕對反對**

【三一〇】 財界有力者を網羅せる日本實業協會では十六日日本工業俱樂部に役員會を開催、電力國家管理案について意見の交換を遂げた結果左の如き反對陳情文を可決、一兩日中に根津會長の名を以て之を各大臣に提出し飽まで所期の目的達成に邁進することになつた

**△陳情文**

近く政府が發表せんとする「電力國家管理案」は非常時局に際し電力の擴充を阻止すると共に全く財界の實狀に適せず國家非常時の際、ために一般財界に衝動を與へ中小工業資金の困難を來し延いて國債の發行を困難ならしむるのみならず、その内外電力社債の處理は國際信用を傷け、戰時戦後を通じ國際間金融の流通を阻害するものと認むるを以て寧ろ政府は積極的に電力擴充を奨励する策を執られんことを切望す

**電力聯、ブル案提唱**

【三一〇】 五大電力會社では疊に電氣事業の自治的統制案を發表したが政府は之に一顧も與らんとするなく臨時電力調查會の議を経て電力國家管理案を決定、愈よ十七日の閣議に上程することとなつた之に對し五大電力よりなる電力聯盟では電力國家管理案の不當なる理由を擧げて極力反對運動を續行して來たが、十六日左の如き電氣事業のブル組織に依る統制案を發表した、同案は疊に五大電力が發表せる自治的統制案と比較すれば統制を強化せる點において當業者としては劃期的計畫である、ブル統制案大綱左の如くである

一 聯盟所屬五社は吾邦の現狀に鑑み此際萬難を排して電源の開発を進め生産擴充に資するため疊に發表せる電力統制案による配給の綜合一元化を實現し以て戰時體制に應じて電力總動員を期すると共に平時的には之により發電力の最高度に於ける利用を圖ること

一 前項の目的を達成する上に於て各社間の協力を容易にし利害の相異を解消する爲め五社間に共同計算制を確立すること

一 發電、送電及配電を通じ五社の電氣事業に關する收支は擧げて之を共同計算に移し電氣事業上の收支を明かならしむると共に更に進んで原價計算の公表をなし電氣料金の公正を期すること

一 共同計算は先づ五社間に於て實行し五社以外の各社に對しては漸次之が參加を勧誘し終局に於て全國的統一を期すること

一 電力聯盟本部に技術部及計算部を置き夫れ夫れ專任者を聘して綜合統制の事項を掌理せしむる外參與會を設け官民有力者の參加を得て之が運行的適正を期すること

右に關し五大電力會社の意見は左の通りである

電力國家管理案は國家非常時の際餘りに財界に及ぼす影響著しく且つ外債問題等の點に鑑みても之が實現は至難なる情勢にある依つて生産力擴充に對しても寄與するところ多く且つ實現性容易にして電力國家管理案の目的を充分達し得られる案としてプール案を決定したものである、従つて電力國家管理案が來議會を通過しない場合と雖も之を實現することとなつて居る

尙明年四月頃迄にその實現を期することとなつた

▲【三一六】電力聯盟のプール統制案に關し電氣協會會長池尾日電社長は大意左の如く語つた

電力聯盟では所謂額母木案たる電力民有國營案に對しては必要なる場合は五大電力合併の用意ある旨を明確にしたが今回はプール組織による統制強化案を決定之が實現を圖ることとなつた而して右の合併案は申すまでもなく資本のトラストであり今回の案は事業のトラストと云ふことが出来るであらうが合併案においては原價計算が明らか

ないに反しプール案においては原價計算まで明らかとなつて居り時世に適合した統制強化の實を擧げ得ることとなつて居る當業者にとつては恐らく劃期的計畫であると確信するが之に依つて國家管理案の意圖するところは各種の摩擦なく充分達し得られると思ふ、五大電力會社は飽くまでも一致してこの統制案の實現を期して居る次第である

政府、プール案一覽

【三一七】電力國家管理案は十七日の定例閣議に提案承認を得愈々來議會會頭上程されることとなつたが、電氣協會、電力聯盟、日本經濟聯盟、東京並に日本商工會議所、全國産業團體聯合會等の經濟團體では近く電力國家管理案に對し反對的聲明を發表することとなつた、而して池田、結城、各務、八代の財界巨頭は十六日プール組織に依る電氣事業統制強化案を近衛首相並に永井遞相に提示して善處方を要望するところあつたが、之に對して政府は永井遞相談話の形式をもつて既存電力會社の協同による綜合的共同經營に依つても電力統制の目的を實現し得るではないかと主張する者があるけれども、綜合的共同經營であれば各社分立の弊を去る點に於て多少の効果は期待し得られぬでもないが、それが管利會社である限り電源開發、電力供給等に關して國策の見地からの經營方針を期待することは不可能である

と述べて反對しその態度を明確にしたの國家管理案に對する財界の反對は議會切迫とともに熾烈を加へるものと豫想され政府と財界との正面衝突は甚しく憂慮されるに至つた

關西方面でも反對氣勢

【三一八】大阪工業會では十七日理事會を開き電力國家管理案につき審議の結果左の諸點より絕對反對を唱へることに決定

即日關係當局に反對建議書を提出した、尙關西産聯でも反對決議を行ふ筈である

一 新設電力會社はその組織及び機構よりして到底年卅萬乃至四十萬キロの新規電力開發をなし得ないとな斷ぜられる

一 現下非常時局に際し電力事業を支離滅裂ならしむることは産業界に一大蹇跌を來たさしめる

一 内外の信用を毀損し財界に多大の動搖を與へるのみならず財界一般に反對意向濃厚なるに拘らずこれを強行することは舉國一致官民協力に蠢動を生ぜしめる

海 運

太平洋西航同盟運引上

【三一三】太平洋西航同盟ではアメリカ太平洋洋岸積出し日本並に支那各港向け運賃を飛行機トシ當り十四ドル、自動車部分品同九ドル、機械類同十四ドルと各一ドル方その他百十四種に亘り一割方何れも引上げること決定、明年二月八日より實施の旨發表した、尙アメリカ輿地よりの直通貨物四十種に付いては右より早く明年一月一日より値上を實施する

竣工船高記録的好調

【三一四】(日本海運集會所調査) 十一月末現在總トン數一十千トン以上の本邦建造中及び建造豫定船舶は百卅六隻百二萬三千三百九十七重量トンにして十二月中竣工豫定船舶加算すれば本年中の竣工噸は九十二隻五十萬重量トンを超え前年度竣工噸の約二倍に達し近年に於ける記録的數字を示した

船舶管理委員會

【三一五】船舶改善協會では十五日月例管理委員會を開き左記二件を中心に意見の交換を行つた

一 造船資金増額問題  
興銀經由造船資金を現在の七千萬圓より一億五千萬圓に増額せんとする選省案は明年度豫算査定に當り削除されたが追加豫算に計上を目標に更に大藏省方面に運動することに決定

二 造船用鋼材供給問題  
造船用鋼材の供給は最近兎角圓滑を缺いてあるが、明年度に於ては大體卅萬噸乃至四十萬噸の鋼材を要する見込に付その供給を圓滑ならしめる際商工省當局並に日鐵等に要請することに決定

世界緊縮噸數

【三一六】(日本船主協會調査) 十一月十日現在世界緊縮噸數は百八十二萬噸噸となり前回の十月十日現在より一萬六千噸を減少した、各國別緊縮噸數左の如し(單位千噸噸)

米國一、二一四、フランス一七四、ギリシャ一〇三、イタリー八五、ドイツ四二、日本一五、オランダ二一、瑞典一一、諸威八、丁抹五、其他五一、合計一、八二〇

海保戰時割増料大巾引下  
【三一七】南京陥落及び北支の中華民國臨時政府樹立に依り上海、天津向積荷保險の運轉危險は著しく輕減されるに至つたので海上保險一木會は十五日東京海上に會合左の如く積荷保險の戰時割増料の大巾引下げを決定、十七日より實施することとなつた

一 上海向	新率	舊率
水上のみ(七日間)	廿五錢	五十錢
本船のみ	十二錢五厘	廿五錢
天津向		
倉庫より倉庫迄(十五日間)	廿五錢	卅七錢五厘
本船のみ	七錢五厘	十錢

同盟通信社の機構と使命  
社團法人同盟通信社は、東京、大阪をはじめ、日本全國各地に亘る約二百社の有力新聞社、並に、日本及び朝鮮の兩放送協會の協力によつて、組織されてゐる國家公共の機關である。

その目的とするところは、國の内外に正確公平なる報道を普及徹底し、以て、内に公正なる輿論を作用すると共に、外に、國際的理解を増進せんとするにある。

日々の全國の新聞や、朝夕のラヂオの放送によつて、「日發同盟」一日發同盟とか、「上海二日發同盟」として發表される海外のニュースは、いづれも、同盟通信社の手によつて蒐集されたものである。

この略稱「同盟」の名を以て、全世界に知られてゐる同盟通信社は、九千萬同胞のために、東西兩半球に跨る五十餘箇國の出來事を最も正確且つ迅速に報道すべく、全世界の隅々迄完全なニュース網を張り纏らしてゐる。

「同盟」は、單に海外のニュースのみならず、日本全國津々浦々にも、綿密な通信網を張り纏らして、中央から地方へ、地方から中央へと、間斷なく流れる國內のニュースを蒐集頒布してゐる。

かくて、世界の動きは、「同盟」を通じて、瞬時に日本全國に報せられると同時に、日本の聲は、「同盟」の手を経て、刻々に、全世界に傳へられつゝあるのである。

社 會

文 化

東亞文化振興協議會終結

【三二】東亞文化振興協議會最終日十一日の會議は午前十時より文部省大會議室に開催、日支兩國學識者相寄つて明朗なる北支文化建設を目指して五日に亘る熱心なる協議はこゝに幾多の收穫を生んで正午この歴史の協議を閉じた、その成果は(一)日支兩國を一丸とする強力文化團體を作り官僚獨善の對支文化を日支兩國民の手に取り戻すこと(二)日支會館を兩國に設ける(三)日本及支那の學校に支那語、日本語を正科に採用せしめること、(四)華北に日支提携の下に東洋精神文化研究の大學を作る(五)日支學士會館を作る、外件二件で日支兩國委員に於て實現に努力することになった、尙最後に満場一致で協議會委員を發起人として日支を一丸とした「東亞文教會」を設立することに決定、協議會の日支委員卅九氏が實行委員となり強力なる文化中央機關として誕生せしむべく大東文化協會がそれまでの準備に當り來春を期して北京に盛大なる發會式を擧げ新生の北支文化を統轄することになった

愛國行進曲當選発表

【三三】總理大臣賞をかけて内閣情報部が「永遠に日本國民が愛唱し得る美しく明るく力強き行進曲」を全國から募集した愛國行進曲の歌詞は本月二日森川幸雄君(三)が一等の榮冠を贏ち得たが、この勇壯なる曲は全國から寄せられた約一萬の作曲につき内閣情報部で岡田内藤陸海軍々樂隊長の外、堀内敬三、山田耕市、

橋本國彦、小松耕輔、近衛秀磨氏等の各審査員が審査に當つてゐたが十九日一等一等當選者は當て午後一時發表された元海軍々樂隊長、麻布區今井町三瀬戸口藤吉(七)氏、二等は豊島區長崎町二ノ二、五七一平岡照章、三等には千葉縣君津郡木更津町元新地二九山中しづえさんが當選、選外佳作は赤坂區靈南坂町七六中寅一、澁谷區藤田三丁目一七三林良夫日本橋區本町三の三本町アバート宿飯田信夫、仙臺市名掛町七一深井文彦の四氏である

▲上野音樂學校の合唱【三三】我等の國民歌、愛國行進曲は作曲者も發表されて廿日午後二時から上野音樂學校奏樂堂でその初演奏が行はれた、同校男女上級生徒三百名が澤崎定之教授の指揮で鮮かに第一節を男聲、第二節を女聲、第三節を二部合唱で男壯に莊重に美聲演奏振りを見せた、尙この合唱は同時にレコードと同盟ニュースに録音され全國津々浦々に高らかに歌はれる事になった

池内(安)博士學士院新會員に

【三三】帝國學士院十二年度最後の例會は十二日午後三時半より上野の同院に開催櫻井院長以下會員出席して論文の紹介發表があり終つて部會並に總會を開催、第一部新會員として朝鮮滿洲史の最高權威東大教授文學博士池内宏氏を推薦することに決定した、尙明年五月ブラッセルに於て開催される學士院聯合會議に帝國學士院代表として法學博士織田萬氏を派遣することに決定した

【満和辭典完成

【三四】京大文學部東洋史研究室羽田享博士は昭和九年同大學滿蒙研究會の事業としてツングース語族中死語となつてゐる滿洲語の辭典編纂に着手したが同教室

山本守、藤枝晃、今西春秋、三田村泰助各學士の滿四ヶ年間に亘る獸学の努力により十四日我國に最初の「満和辭典」の難事業を完成した、同辭典は清朝、康熙時代に編纂の「増訂清文鑑」「四體、五體清文鑑」等に納められてゐる約二萬語を蒐集しこれをメルレンドルプ滿洲文法による翻譯法をローマ字化しアルファベット順に配列しこれに邦語譯を施した四六倍版五百頁の大冊で史學、言語學界に驚らす貢獻は甚大である、尙同辭典は五百部を刊行し一部は近日中に内外各方面の學校圖書館などに配布される豫定である

海外婦人協會創立紀念會

【三三】創立十週年を迎へた海外婦人協會では十五日午後一時から拓相官邸で創立紀念會を開催、協會側から會長上杉貴子、副會長竹内茂、顧問松平俊子、各支部代表等出席、來賓大谷拓相等の祝辭の後午後三時から海軍中佐松島慶三氏の「上海戦線に立ちて」の講演があり午後五時散會した

ライプチヒ見本市出品

【三三】國際文化振興會では十一日午前十時より十二時迄同會事務所に於て獨逸ライプチヒ其他見本市へ特別出品の我國の代表的な工藝的日用品百點を送附するのに先立ち獨逸大使デュルゲン氏夫妻理事長樺山伯以下多數内外の名士を招き展覽した、尙右出品は先般來朝したキヌンメル氏を會長とする獨逸工藝組合の依頼によるものであつて本邦特有の工藝的日用品の粹を集めたものでありライプチヒ見本市に出品後はベルリンをはじめ獨逸國內各大都市及び境國維納市を巡廻展覽する豫定である

新興美術家協會新會員

【三三】目下上野府美術館に第三回展開催中の新興美術家協會では十三日伊藤嘉朝氏以下廿二氏を新會友に推挙、村上桓夫(彫彩)小出正春(油彩)境田繁(同清澤正博(版畫)の四氏には協議賞を授與した

在外公館に日本鑑

【三三】外務省では日本の優れた繪畫を通じて外國に日本の姿を理解させる爲に本年度から繼續豫算をとり横山大觀、荒木十帖、堂本印象、山本文節、堅山南風氏等の日本畫家に先頭から製作を依頼してゐたが此の程の中堅山、山本、堂本、三氏の分が完成したので他の諸氏の分の完成を待つて近く世界に散在する在外公館へ適當に送付する事になった

京城放送局ロシヤ語放送

【三三】京城放送局では来る十三日より當分の間毎日R五キログ、清津十キログの電力により英語ニュース及び支那語ニュースについて午後十時五十分より五分間我が國最初のロシヤ語によるニュース放送を行ふ事になった、今尙外人中には時局認識を缺くものが多い折柄今次事變に對する日本の正當なる立場を中外に認識せしめること少なからずとしてこのロシヤ語放送は期待されてゐる

百五十キロ放送局開始

【三三】東京中央放送局が東洋一を誇る一五〇キロワットの埼玉縣川口第一放送所、鳩ヶ谷第二放送所の大電力二重放送局は昨年工事に着手して以來鋭意進捗を圖つてゐたが、この程略工事を完成し去る十二日から夜十時三十四分から十一時迄試験放送を行った結果、良好な成績を見たので十五日は午前十時二十分の經濟市況から午後四時三十分のニュース迄の第一放送を全部一五〇キロ電力で送り本格的な送信試験を開始したがこの大電力放送は受信者の査定を待つて戦勝に明くする昭和十三年の新春から華々しいスター

トを切る筈である、從來の十キロから一躍十五倍の一五〇キロに飛躍した大電力放送局は世界各國が驚つて施設に力奮を放つてゐるもので第一に實用聴取區域の擴大即ち簡單な受信機で雜音に妨げられる事なく聴ける場所が廣範圍となり第二に電波の周波數割當の困難を緩和し大電力放送によつて廣い區域を蔽ひ放送局を減する、第三には國際關係で、自國の放送が隣國へ聴取し易くする一方他國の放送は成可く直接自國民に聴取せしめぬやうにする、以上の三點から計畫されたもので我が國のは現在知られてゐるソウエトの五〇〇キロ、アメリカ五〇〇キロ、フィンランド、ルクセンブルグの二二〇キロに次いで東洋最大の放送局となるわけであり殊に新春からは宣傳の國支那も電波戰に完全に兜を抜かざるを得ない事になる、この外一般聴取者の立場から見ても山間の地方でも大アンテナ高級受信機等が不用になる等の効果があげられる

檢 察

北海道水産疑獄

【三三】太平洋合同雜誌會社重役の業務横領事件に端を發した北海道水産疑獄事件は遂に同社重役並に北海道水産課長新井藤一郎(五)同屬大矢純義(五)道會議員小池貞一郎(五)等が濫職罪で起訴收容され審視廳捜査二課の手を離れて北海道廳刑事課の手に移つてゐたが更に十三日午後捜査二課石毛警部補は事件の證據固めのため、太平洋合同雜誌會社常務取締役中川英吉(五)氏を召喚取調べた結果同夜は審視廳に強制留置した、同氏は遂に起訴收容された八木、野村、兩重役等と共に前記新井課長によるもので同氏の召喚によつて東京に於ける本事件の捜査取調



べは一段落を告げた譯である。
▲更に進展【三二】底知れぬ發展を豫想されてゐる北海道の漁業權を廻る疑獄事件の摘發に乘出した札幌地方検事局では去る八日函館市の漁業家福井幹司、水野次郎兩氏を引致取調の結果強制處分に附したが去る十四日札幌市の日本水産社長五十嵐與助、幌延漁業重役經塚彌三氏を召喚岩田機事を取調の結果右疑獄に關係ある嫌疑濃厚となり十五日夕刻遂に令狀を執行され起訴前の強制處分に附された札幌市札幌刑務所大通支所に收容された今後の檢察當局の活動は愈々事件の核心を衝くものとして注目されてゐる

京大編獄事件

【三二八】京都地方検事局が今夏摘發全國學界の注目を集めた京大醫學部特診料問題に通過松井機事正が東上、本省と打合せを行つた結果十八日問題の中心人物醫學部産婦人科教授岡林秀一、内科松尾巖兩博士は起訴摘發と決定、同日午後松井機事正は濱田京大總長、前田醫學部長に來訪を求め右決定を傳へ今後かゝる事件の發生せざる様留意されし旨警告した、右により學界注目の的となつた特診料問題及び同事件の先驅をなした京大疑獄事件は最後の落着を見た譯である

▲關係者處分決定【三二九】京都地方検事局が去る七月以來摘發中であつた京大疑獄事件は特診料事件に連座した岡林、松尾兩教授處分決定の十八日まで同事件關係者全部の處分を終つた、右によると事務所演職事件被處分者は大學側高等官三、判任官四、文部省側判任官一、大學出入商人四の外犯罪を認め情狀酌量起訴猶豫したもの大學側高等官三、判任官六囑託二、文部省側判任官一、大學出入商人十五名で犯罪は御用商人による代理請求、出張旅費騙取、賞與手當名義によ

る不法支出、文部省豫算係への要應などである、一方醫學部特診料事件は法律上犯罪を構成するや否やの説あり且つ全國的問題であるため検事局側では特に慎重を期し摘發に當つても任診特診料を除外謝禮も事後のものを除き事前に收受したものとみにつき調査の結果、岡林、松尾兩教授の受領した金額が相當額に上り演職罪の成立は明瞭となつたが兩博士の起訴不起訴については京大以外の官公立病院にも同僚事件が伏在する疑ひがあるののでこの際犧牲者を出し全國的に摘發の手を伸ばすべしとの強硬意見もあつたが、京大當局の肅學工作は着々進捗しつゝあり、一方問題の岡林、松尾兩教授はすでに辭表を提出謹慎中なので刑事政策上遂に起訴猶豫の決定を見たものである

妖教白々教事件送局

【三三〇】妖教白々教事件は検事局京畿道警察部の指揮を受け東大門署で必死となつて取調を進めてゐたがこの程一段落を告げたので三百四十六名といふ未曾有の虐殺をした同教幹部全龍海以下四十三名の身柄を一件書類と共に十三日送局した

大阪大賭博團事件擴大

【三三一】大阪府刑事課が摘發中の大賭博團事件は去る六日に至り西宮署三警官の演職事件を暴露し神戸検事局ではその後鏡意醜事實の追究とつめてゐたが十七日早朝更に西宮署刑事部長久永、浦松等部長二名、巡查三名合計五名の現職警官を同検事局に引致大阪より來援の市松檢察等五検事の手で演職容疑で嚴重取調べを續けてゐる

ビル街荒しの怪盜逮捕

【三三二】丸ビル、大阪ビルを根城に稼ぎも稼いだり一萬圓のビル街の怪盜が惡運盡きて御用となつた警視廳捜査一課では丸の内署と協力、昨春丸の内ビル街を

荒し廻つてゐた怪盜を嚴探中であつたが十五日芝區濱松町の一七一人莊アパート止宿藤田誠一郎(二七)を同犯人として逮捕した

金庫破り全國に指名手配

【三三三】九段借行社、愛國婦人會、植町ビルに現れ、金庫破りをした不敵な怪盜犯人捜査に就ては警視廳捜査一課小池警部補が主任となり所轄署を奮勵、躍小池となつて追跡逮捕につとめてゐるが二三日前に至り犯人はかつて目録のビル街を荒した長野縣西筑摩郡大桑村宇野尻五五一住所所不定竊盜前科四犯中村覺三郎(三三)と断定、密かに全國各署に指名手配をした

高音取締規則實施

【三三四】ラヂオ、蓄音機、樂器等を始め信仰に基く大鼓、拍子木、電機製作、電療器使用等に依る高音は深夜の安眠、學生の勉強等を妨げ、殊に病人等があり如何に迷惑を蒙つても従來警察單獨の取締規則が制定されてゐなかつた爲德義上反響を求めた程度に止まつてゐたが社會情勢の煩雜化に伴ひ此の種被害は年々激増する一方となつたので警視廳保安部安寧係でも捨て置けず豫て之れを取締規則制定中であつたが愈々廿日成案を見たので同日付を以つて別項高音取締規則を警視廳令として公布した、實施は來年一月一日からで違反した者は一々調査の上拘留若くは科料に處せられる筈尙ほ訴へ出でんとするものは場所、時間その他迷惑狀況等を詳細所轄署に口頭を以つて届出れば左の如くである

高音取締規則

第一條 ラヂオ、蓄音機、太鼓、拍子木其他樂器等に依り附近の迷惑となるべき高音を發せしむべからず、但し祭典其他公益上已むを得ざる場合は此の限にあらざす

第二條

電氣機器の使用に依り他人のラヂオ受信機に聴取を妨ぐべき雜音發生するときは其の使用者は之を防止するに足るべき適當の措置を爲すべし

第三條 當該官吏は前二條の事項に關し必要ありと認むるときは現場に臨檢することを得

前項の臨檢は故なく之を拒むことを得

第四條 所轄警察署長は電氣機器の使用者に對しラヂオ聴取の妨げとなるべき雜音防止の措置を命ずることを得

歲末警戒の署長會議

【三三二】警視廳刑事部では十一日午前十時警視廳五階大會講堂に管下八十五署長(高嶺を除く)を召集し歲末警戒の署長會議を開催した

警視廳警察大部を特設

【三三三】帝國軍用大協會では時局に應じて軍用犬の飼育訓練に大々的に乗り出す可く獲てから竣工を急いでゐる府下武藏野町武藏野境の一萬二千五百坪の訓練場もこの程竣成を見たので來る廿日移轉することとなつたが、それと同時に漸く讀者間に認められて來た警察犬の活躍に、初代部長は警視廳防犯課長吉岡一行氏に決定した、尙同課屬の警察犬も一兩日前から歲末警戒の第一線に一と役買つて登場行其他に活躍中である

練馬警察署新設

【三三五】警視廳では帝都治安の完璧を期する爲新市域に新署を増設する事となり十五日板橋區中新井町三ノ二〇三八に練馬警察署を設置、同時に初代署長に外事課庶務係原泰治郎警部が任命された、同署は武藏野鐵道練馬驛前で總建坪二百

裁判

警視廳獄事件

【三三三】内田元鏡相等にかゝる例の獄疑獄事件の原因をなした元東京府警備課長鶴岡長三郎氏(六〇)等五十名にかゝる所謂營繕疑獄事件は東京刑事地方裁判所中野裁判長係りで去る六月十四日第一回公判開廷來回を重ねる事六十六回の十三日午前十時各被告の最終陳述があつて正午結審となり來る廿七日午前十時判決言渡しされる事となつた

若妻殺し事件判決

【三三四】昨年一月十五日白晝豊島區西東鴨町七ノ一八一四元東京貯蓄銀行菓鴨支店員中根一郎(三三)にかゝる内妻堀口登志子(當時四)殺害事件は去る七月十三日以來東京刑事地方裁判所西久保裁判長、深川檢察係りで審理され去月卅日懲役十年の求刑があつたが十四日午前十時四十分犯罪の證明なしとして果然無罪の判決言渡しがあつた、つゞいて裁判長は檢察の公訴事實の理由を讀み聞け日頃登志子の冷淡な態度に不愉快を感じ昨年一月十五日午後隨宅の際これを毆打遂に絞殺し犯行を隠蔽したため強盜を偽装したといふ一件犯罪、證據證人の證言等によつて審理の結果どうしても中根の犯行とする確信を持たなかつたものと一々反駁

檢察の論告の諸點について被告の行動にも相當疑惑を持たれる點なしとは云

へぬが犯行當日被告人が午後一時半頃  
集金の途中一時帰宅したとの證人の證  
言は思ひ違ひであり被害者登志子の解  
剖の結果肝臓破裂膜の折れてゐた事  
中根の精神異常性者でない事等を列挙  
し尚臺所の裏の壁の張紙に腕時計を隠  
してゐたことは被告は自白してゐなかつた

とて被告人の犯行としての確信を持てなかつたが無罪を言渡したものである

▲果然檢事控訴【三・三三】 無罪の判決に對し絶對中根の眞犯人説を固執して來た檢事局が如何なる態度に出るか頗る注目されてゐたが即日深川主任檢事は徳永檢事正、黒川次席檢事と協議を凝した結果斷乎控訴して争ふ事に壯を定め同事件が豫審免訴となり檢事抗告し免訴を覆して公判に附した手前上東京控訴院檢事局に

圍つたので十五日午後一時から同檢事局會議室に於て吉益檢事長中野同院次席檢事を初め同院檢事全部に徳永檢事正深川係り檢事も加はり同四時半まで慎重協議をなしたが全檢事共「檢事控訴に異存なし」と議一決したので直ちに檢事控訴の手續きを執つた、このため同事件は再び控訴審で係争される譯で一審公判以上に興味を唆るものと見られてゐる

長谷部選手に死刑の判決  
【三・三四】 元明大野球部選手長谷部清良(舊姓矢野)の姦女殺人容疑事件公判は十四日午後三時十分より京都市地方裁判所に於て松本裁判長、池本檢事立會で開廷求刑通り死刑の判決言渡しがあつた

執達吏は一時恩給資格なし  
【三・三五】 執達吏には官吏同様の一時恩給をうける資格がないと云ふ新判例が十七日行政裁判所三宅裁判長から下された、新潟縣中浦原區大浦原村字下浦原安中竹次氏は大正十年から昭和十一年まで十四

年間執達吏をつとめ退職したが  
執達吏は執達吏規則第廿一條と同第卅九條により恩給上公務員たる資格があるから官吏同様に一時恩給をうける資格がある

とて七百圓の一時恩給を要求したところ  
内閣恩給局がこれを否定したので安中氏はこれを不當とし内閣恩給局長樋貝詮三氏を相手取つて行政訴訟を提起中のこと

とて十七日三宅裁判長から  
恩給法施行に於ては執達吏に對しては一時恩給を給與せざる法意なりとの趣旨により原告の請求相起らずと原告敗訴の判決が下されたものである、明治廿三年官吏恩給法と一時恩給に關する法律とが制定されたが執達吏は單に終身恩給に關する法文のみで一時的恩給に關する法規なくまた恩給施行法も執達吏には觸れてゐないので執達吏に關しては一時恩給の法規が全然なく原告主張の執達吏規則による前項「恩給法上の官吏同様の給員である」とに關しては同條が「官吏恩給に照し」とはあるがこれは必ずしも官吏同様に示したものではないと斷じられたものである

久原犯人隠匿罪で公判へ  
【三・三六】 二・二六事件直後叛亂幫助の重大嫌疑を蒙り東京軍法會議豫審の取調へをうけた元選信大臣久原房之助氏(公)は昨年十二月十四日直接叛亂に關する嫌疑についてはその證據十分ならずとして不起訴處分の決定が與へられたが併し事件發生直後同事件に連座した龜川哲也を藏匿した嫌疑に就ては管轄違ひとして東京地方檢事局に移送市原檢事の取調への結果同月廿八日犯人藏匿の罪で起訴され爾來東京市地方裁判所工藤豫審判事係りで慎重審理を續けてゐたが約一年振りの十八日漸く豫審終結決定、犯人隠匿罪の認定を與へられ近く東京刑事地方法

判所の公判に附される事となつた、犯人隠匿の罪は刑法第一〇三條によるもので二年以下の懲役又は二百圓以下の罰金に處すとある

第二青酸事件判決  
【三・三六】 品川區東大崎三丁目機械プロカー一柑江三造(公)は京橋區小田原町二ノ三洋服仕立職杉本千壽(公)に九百圓を貸したが回収困難のために杉本を被保險者自身を受取人として三井生命に五千圓の養老保險契約をなしたまへ杉本が胃腸の病だと詐つて青酸加里を與へこれを毒殺保險金を詐取せんとした第二青酸事件は一審死刑を言渡され控訴爾來東京控訴院刑部四部垂水裁判長、長谷川檢事、塚崎、小野兩辯護士係りで審理中、十八日午後死一等を減じ無期懲役の判決言渡しがあつた、この結果被告は潔く上訴權を抛棄して服罪する模様である

山木氏區議失格  
【三・三七】 本年三月施行の東京市會議員選舉に本所區から立候補した同區緑町四ノ六區會議長山木清次郎氏(公)にかゝる選舉違反事件の上告審は十四日大審院刑事三庭三宅裁判長から上告棄却の申渡があり前審罰金五百圓が確定し同氏は區議を失格した

宮澤(清)代議士判決  
【三・三三】 宮城縣第一區選出政友會代議士宮澤清作氏(公)にかゝる選舉違反、當選無効附帶訴訟請求事件公判は仙臺地方法裁判所遠藤裁判長係りで審理中の處十六日當選無効の言渡しがあつた

中村前代議士判決  
【三・三八】 今春の總選舉に東京第六區から立候補した前代議士元内閣調査局參事村岡男氏外一名にかゝる選舉違反事件は

東京刑事地方法裁判所小泉裁判長係で審理中十八日左の通り判決言渡しがあつた  
罰金千圓 中村 櫻男 同四百圓  
府會議員、市會議員 薩瀨 精一

野田代議士判決  
【三・三六】 福岡選出政友會代議士野田俊作氏(公)外廿五名にかゝる選舉違反公判は十八日午前十時より久留米區裁判所で開廷越川裁判長より野田氏に對しては禁錮六ヶ月(求刑一ヶ年)の判決言渡しがあつた

全被告無罪判決  
【三・三二】 元鐵相代議士三土忠造(公)元商相貴族院議員男爵(不享)中島久萬吉氏(公)等官界、政界、財界の知名の士十六名にかゝる問題の帝人事件は東京刑事地方法裁判所第一部長藤井裁判長(岡崎、石田兩陪席、岸補充判事)係りで一昨年六月廿二日第一回公判開廷以來回を重ねること實に二百六十五回、其間各被告は口を揃えて空中樓閣であると立會檢事と法廷論争を續けて來る八月十一日檢事は五日間の論告のち斷乎有罪(體刑)の求刑をなし軍配が檢事側にあがるか被告側にあがるか、有罪か無罪かその判決は非常な興味を以て待たれてゐたが公判開廷以來二年半振りの十六日午前九時東京刑事地方法裁判所刑部第一部長大庭法廷で開廷された開廷と同時に藤井裁判長は被告席を一瞥し底力のある聲で被告一同に起立を命じ「高木、島田、柳田、越藤各被告に對する背任及び瀆職、中島、黒田、大久保、大野各被告に對する收賄、瀆職、三土忠造に對する偽證事件各被告事件につき平田檢事關與せしめ判決すること左の如し」

帝人事件判決  
△無罪(懲役二年) 元商相貴族院議員男爵(不享) 中島久萬吉(公)  
△無罪(懲役十月) 元大藏次官貴族院議員 黒田 英雄(公)  
△無罪(懲役八月) 元大藏省銀行局長 大久保貞次(公)  
△無罪(懲役八月) 元同省特別銀行課長 大野 龍太(公)  
△無罪(懲役六月) 元臺灣銀行監理官 相田 岩夫(公)  
△無罪(懲役六月) 大藏省元銀行検査官補 志戸本次郎(公)  
△無罪(懲役二年) 背任贈賄 元臺灣銀行頭取 島田 茂(公)  
△無罪(懲役二年) 元帝人社長 高木 復亨(公)  
△無罪(懲役一年) 元臺灣銀行理事 柳田 直吉(公)  
△無罪(懲役六月) 元臺灣銀行第一課長 越藤 恒吉(公)  
△無罪(懲役六月) 元帝人取締役 岡崎 旭(公)

偽證罪  
元鐵相代議士 三土 忠造(公)  
收賄罪  
元鐵相代議士 三土 忠造(公)  
元商相貴族院議員男爵(不享) 中島久萬吉(公)

△無罪(懲役六月) 元帝人取締役 岡崎 旭(公)

△無罪(徵役十月)

旭石油社長 長崎 英造(宅)

△無罪(徵役一年)

元帝人取締役 永野 讓(買)

△無罪(徵役六月)

元富國徴兵支配人 小林 中(元)

△無罪(徵役一年二月)

元帝人監査役 河合 良成(宅)

判決理由書大要

【三六】帝人事件判決理由要旨左の如し昭和二年四月臺灣銀行が鈴木商店に對する放漫貸付の結果大打撃をうけ漸く日銀より巨額の融通を受け更生の途についたがその際臺灣銀行が帝人株式廿二萬五千餘株を代物擔保の一部として引取り中廿萬五千餘株は日銀に對する擔保として差入れ後日適當の機會に有利に處分し右債務の償却を期してゐた、この頃帝人會社は人網好況の波に乗り有望となつたので民間の帝人株買受運動が起つた

△こゝに於てその運動者の一人であつた永野讓は河合良成、長崎英造、小林中等と語り具體的運動を進め臺灣理事高木復亨を始め官界世界の有力者と折衝し同八年五月卅一日増資新株落配當落株式上場、重役二名に對する推薦權等の好條件の下に十萬株の賣買契約を成立せしめたものであるが、この間に株式價の相場豫想より見て臺灣に得べかりし利益を失はしめたりと見るは大なる觀念の相違で株式價の相場を豫測するは現在の機構にあつては全く世人の感得豫知し得ざるものであることは現在の科學より見ても然り又これが鑑定人高橋龜吉等五人の鑑定より見ても明かなるものである

社の信用其他と對照差引の上でなければ容易にこれを算定し得べきものに非ず檢事主眼の「倍額増資の場合には舊株の額面超過金額に對する約五割加増増資新株のプレミアアムとして現はるるを常則とす」のいはゆる經濟常則は必ずしも經濟常則に非ず増資は會社の内容業績の反影にて事業界の情勢により決するものにして外部より客觀的に推知されるものなり増資が發表されるといへども株價値上りとならざる場合少なからず(實例省略)檢事報告においては帝人利廻りは年六分配當一割五分を相當とし株價は百廿五圓が當時の常態相場であるとあれども各證據により審理したる結果右の觀測を正當なりと斷ずるは水中に月影を掬せんとするに似たり(論旨各點につき略論略)臺灣銀行が帝人株式を被告等有買受團に譲渡したることは臺灣の持株を他へ放出するの憂ひ、不安を一掃し更らにこの有力買受團の手に渡りたることにより人氣上昇し株式上場期待し得ること等により生じたる値上り利益は臺灣銀行が豫め豫知し得べきに非ずして取引により始めて納め得るものなりと斷定するもはどうか(責任罪を構成せざる理由を詳述略)

△臺灣は本件賣買契約價格一株百廿五圓中より一圓を手數料並諸費用として河合良成等買受團に拂ひ戻したるは臺灣銀行より見れば帝人株買受人取組めに奔走仲介に盡力せざる報酬として支拂ふべきは商法上毫も妨げざる處であつて右手數料支拂ひによつて臺灣の財産に毫も損失を與へざるのみか却つて適切妥當の商行爲の下に大なる利益を納め得たるものと謂ふを得べし、翻つて臺灣が何故十萬株といふ大量株を買却したかにつき按ずるに臺灣はその所有帝人株

廿二萬五千餘株中廿萬五千株は日本銀行に對する固有名口及び特融口、損失補償に對する擔保の一部に差入れたるものにして一日も早くこれが資金を急ぐは當然、この時に河合等の申込ありたるは寧ろ遲きを歎じたるべし、かくして急速に商法締結したるは機宜の措置と謂はざるべからず

△從つて臺灣の帝人株處分方法も極めて妥當と見るを得て信用を基本とする銀行が盛衰甚しき新興株たる帝人株を大量に所持せる以上これが處分に損害を蒙ることなく適當なる處分方法を講じたる事實を徴して明かなること言を法律に照し何等の罪に該當せざることを言を俟たず買受人河合良成等の行爲並に之に加擔せる島田茂等臺灣關係者等は何れも赤心をもつて商行爲に當りたるを看取し得べしこれら關係者また何れも罪を構成するものに非ず、また帝人株式賣買契約成立條件として臺灣側から帝人會社へ重役四名を推薦したることについても何等陰影を認め難く社會通念より見て寧ろ右四名推薦は少なきに失するを觀るを得

△次に正力、嶋山等を通じ商工省、大藏省方面に對し側面運動をなしたる事實は認め得るも帝人株買買契約に對し買受團側に利益を與へるための裏面運動をなしたる何等の證據無きは當時の帝人會社社態等に徴するも明かである以上責任の罪を構成せざるも既に明かなり(十二時十三分休憩午後一時再開)

△(徵職關係公訴事實を中略)これを按ずるに千三百株は被告河合、永野、長崎、小林の四名共同で關原憲治名義をもつて五千株を買ひ受けたるものゝ一部にして該株式は富國徴兵へ擔保として入れ更に小林より長崎に授受され換價されたるものなりといふにあれども右期

日たる昭和八年六月十九日午後一時頃小林は旅行中で不在なりしこと證明され且つまた富國徴兵に差入れたる株券は同金庫内より些かも外部へ持出されたりと認めべきものなし、また富國徴兵の大金庫は小林の手によるも關原するを得ざりしことによるもまた明かなり、長崎が一人右株を取出しその後小林に戻り同人の手により密かに右金庫中に戻したりとする報告は全く信する價值なし、要するに同年七月十日以前に右株式は一枚たりとも移動したることなきは檢證調書により明白にして千三百株授受に關する被告等の自白は全く虚偽なることを信すべくこれに對する檢事の主張は一片の臆斷推測に外ならず

△次ぎに同年六月十九日長崎が右千三百株中の三百株を高木に手交し臺灣關係者へ分配された旨の依頼をなしたることについては被告等は豫審延でこれを肯定し得る供述をなしたが當公判廷に於てこれを駁した、これ亦前述の證據に徴し株式の移動なきことにより贈與の行爲を認め難し、從つて殘る千株については島田、柳田等と協議の上

一 同年六月廿六日頃大藏次官室で高木より黒田に四百株(時價六萬圓)

二 同日頃商工大臣官邸で島田、高木から中島に二百株(約三萬圓)

三 同日頃大久保に同人の私宅で岡崎から百株(約一萬五千圓)

その他大野、相田、志戸本にそれら贈賄しこれを六月中旬より七月初旬までの間に現金に換へたりとする公訴事實の主張は條理上承認し得ざるものなり、以上述べたる如く帝人株千三百株の贈賄行爲は何れも事實なきものにして本件被告等に罪を構成するもの非ず

▲平田檢事談【三二】長い間の公判だつた、被告全部無罪の判決をうけたについては檢事正とゆつくり判決理由を檢討して適當の處置を執るつもりです

▲把田元檢事談【三三】檢事の意見

△偽證の點に關しては三士忠造が昭和九年八月廿二、廿八、廿九の三日間豫審判事の證人として訊問をうけたる後高木より三百株を收受し又中島より二百株の換價を依頼されたる事實なしと供述せるは證人として良心に従ひ眞實を述べたるものである、次ぎに中島に對し永野が一萬圓の政治資金を獻金したるは濫濫、高梨等と共同出資したる事實等より見るもこれが帝人株買買問題に絡むものに非ず

從つて中島は職務に關し謝禮を含めての收受に非ざることを明白なり、要するに永野、長崎等の右獻金行爲は全く中島を敬慕するのあまりなされたものと云ふを得べし、仍つてこれに關する各被告の該行爲は罪とならざること勿論なり、以上刑事訴訟法第三百六十二條により各被告人を無罪とするものなり、仍つて判決すること主文の如し

と結び午後四時五分、六時間に亘る檢事開けを終つたが右讀み開けは警察、檢事局豫審における感聲を別扱、その不法行爲に對しては飽くまで素直な態度でこれを指摘、毅然として裁判の嚴にして公正なる所以を明示したものである

▲藤井裁判長談【三六】記「今日の判決に就ての御意見は如何ですか」藤井の無罪は決して證據不十分による無罪ではありませんからこの點特に間違ひのないやうにして下さい、事實は一つよりありませんからね、記「高木などは泣いてゐたやうです」藤井「さうです、大部分被告の中には涙ぐんでゐた人がありましたね」

が採用されなかつた事は甚だ遺憾と思ふ  
自分はまだ判決の理由を讀んでゐないか  
らかれこれ云ふ事は出来ないし、既に職  
を退いてゐるのであるから検事局から判  
決に就いて自分に意見を聴取される事も  
なく自分から進んで意見を具申する事も  
出来ないが平田検事が判決理由書を仔細  
に検討して承服する事が出来ない點があ  
れば上司と相談の上控訴せられること  
と思ふ

▲鈴木辯護士談【三〇】 検事は有罪を  
主張したが本件は責任は法理上潰職は事  
實の點に於て當然無罪であると確信して  
ゐる我々は之によつて幾多の教訓を得た

▲今村辯護士談【三一】 辯護士生活五  
十年今日始めて法廷の森嚴と言ふもの  
を見た、これでごせ陛下の法廷である帝  
人事件は黒田、枇杷田兩検事が良民の顔  
泥をぬりつけた不埒な事件で裁判所はこ  
の泥をぬりつけた、當然の事とは言  
へ裁判所の公正無私今日の判決に對し  
て感謝の念に耐へない

▲三土忠造氏談【三二】 始めから無罪  
を信じ切つてゐましたので別段感想はな  
い、此の條理を帯した裁判所の名判決に  
對して恐らく検事も控訴出来まい

▲中島氏談【三三】 別に語る事は無い  
唯名判決だと思ふ

▲黒田英雄氏談【三四】 公正の判決で  
誠に有難く思ふ、裁判長がよく調べてく  
れてかゝる結果となつた事を心から感謝  
してゐる

▲長崎英造氏談【三五】 四年間は非常  
に苦勞だつた、此の間從來の様に國家に  
充分御奉公出来なかつたのは残念に思つ  
てゐた、これで更生出来たのだから大い  
に勉強して非常時に盡したいと思ふ

▲河合良成氏談【三六】 感想は別にも

りませんが唯皇恩の宏大無邊に感激して  
ゐます

▲島田茂氏談【三六】 今日の名判決に  
對して非常に満足してゐます、裁判所を  
批判すべきではないが裁判所は實に公正  
無私だつた

▲全檢事團に不満漲る  
【三七】「空中樓閣であるか否か各方面  
から關心を持たれてゐた帝人事件は十六  
日犯罪の事實は無しとして全被告一括  
して無罪の判決があつたこの裁判が國家機  
關たる原告官である全檢事の地位を民事  
裁判に於ける當事者扱ひをなし多年判檢  
事同權の下に進んで來た檢事局では姑券  
を落した事は甚しいものがあり、憤懣の  
聲は今や全檢事團にみなぎつてゐるが十  
七日午前十時平田立會檢事は逸早くも登  
壇、檢事正室で徳永檢事正、黒川次席檢事  
と當日公判廷に於て藤井裁判長の判決文  
の讀み聞けの重要を書記をして書きとめ  
しめた書面に基き檢事控訴すべきや否や  
の一線を檢事としての立場から協議した

▲檢事控訴か  
帝人事件に對する檢事局の動向は各方面  
の注目の的となつてゐるが十七日以来大  
審院檢事總長室で檢事首腦部會議を開催  
連日吉益東京檢事長、徳永檢事正等の首  
腦部の往來頻繁を極めてゐるが廿日午後  
最後の首腦部會議を開いて檢事部として  
の態度を決定、午後二時泉二檢事總長は  
吉益檢事長と同道法相官邸に鹽野法相を  
訪ひ三日間に亘る檢事首腦部間で協議檢  
討した經過を詳細報告、首協協議すると  
ころあつたが尙控訴すべきか否かの最後  
的決定を見るに至らず控訴期間も来る廿  
三日まである事と篇と判決理由を檢討  
詠味の上廿二日午後までに態度を決定同  
四時散會した

神兵隊事件公判

デマ問題收まる

▲第十一回【三六】 神兵隊事件第十一  
回特別裁判は十六日午前十時から大審院  
宇野裁判長係りで開廷頭名村次長檢事  
が起つて「デマ問題」に對する檢察當局の  
調査につき

當の長尾檢事はデマ問題につき秘密を  
洩した覺えなく、甚だ遺憾に堪へぬと  
回答あつたのデマ記事掲載の某新聞紙  
も調べたが、古い原稿は反古にするた  
めその出所は判明しない  
と説明すれば茨城組の小池銀次郎氏は檢  
事に誠意なしと言葉鋭く詰め寄り一萬圓  
のデマ問題の渦中の人物安田中佐初め二  
三氏より詰問的質問があり法廷は一時緊  
張したが宇野裁判長これを宥め、條理を  
盡して諭せば天野辰夫氏起つて裁判長の  
同意の程を謝したデマ問題に對する被告一  
方の態度を協議したいとして休庭を要求、  
午前十一時廿分休庭、午後一時再開、天  
野辰夫氏が立つて「デマ問題に對しては  
檢事局が具體的所置に出ざる限りは言葉  
の上では絶対承服出来ない、即ち檢事局  
側は自主的に本件捜査に當つた長尾檢事  
を法廷に立たしめる義務がある、我々は  
しばらく檢事局の出様を静觀したいと思  
ふが檢事局側が今後共同等の誠意を示さ  
ない場合は審理不能に陥る事があるであ  
る其の責任は檢事局側にある、これだけを  
申述べては長尾檢事問題は一旦引込  
めて本筋の審理を受け様と思ふ」と述べ  
れば裁判長も満足の意を表し同二時廿分  
閉廷した

▲應召被告の公訴棄却  
【三六】 神兵隊事件特別公判の第一回劈  
頭に於て被告天野辰夫氏が共同被告中の  
應召者(白飯脚、松下芳一、松本利夫、

黒澤次雄)の公訴を棄却せよと熾譁的申  
請を提出これに對して宇野裁判長は「考慮  
研究して速かに決定する旨を約し各方面  
から注視されてゐた應召被告の公訴棄  
却問題は十八日午前十時より開廷された  
神兵隊十二回特別公判廷で宇野裁判長は  
應召確實の被告白飯脚氏に俄然別項の如  
き公訴棄却の判決を下しこの問題に確乎  
たる指標を示した、この判決に對しては  
立會の岩村檢事正も同意したので大審院  
では直ちに新判例として一般に公示す  
ることになつたがこれによつて神兵隊被告  
のみならず選舉違反その他他陳罪罪に  
至るまでの種々様な事件に坐したまふ應  
召してゐる被告とその家族は皇國のため  
些かの心懸りもなく一死報國の至誠が達  
せられるわけでもことに時代に即した名  
判決として讀へられてゐる、公訴棄却の  
判決理由は左の如くである

濠谷區原宿二丁目一七〇  
(出征中)著述業 白飯 脚(白)

右の者に對する刑法第七十八條の罪、  
被告事件につき當裁判所は判決するこ  
と左の如し  
△主 文  
本件公訴は之を棄却す

△理 由  
召集中の在郷軍人たる被告人に對して  
は、通常裁判權を有せざることは陸軍  
軍法會議法第一條陸軍刑法第八條の規  
定に徴し明白なるが故にかゝる被告に  
對する公訴は刑事訴訟法第三百六十四  
條第一號により之を棄却すべく又公訴  
棄却の判決は刑事訴訟法第三百五十二  
條第一項の規定の精神を推度するとき  
は在郷軍人たる被告人が召集に應じ戦  
地にありて軍務に服し法廷に出現する  
こと能はざる時は被告人の出現を待た  
ずして直ちに之をなし得るものと解す  
るを相當とす記録を査する時は被告人

は後備役備生一等兵なること本件公  
訴の提起後支那事變のため昭和十二年  
〇月〇日應召入隊し今や戦地にあり  
て軍務に服し裁判所に出現する能は  
ざることは記録上明白なるが故に叙上  
の理由により被告人に對しては不出頭  
のまゝ本件公訴は之を棄却すべきもの  
とす仍て主文の如く判決す

裁判長 宇野安三郎  
尙公判は前回に引き續き小池銀次郎氏の  
陳述に入つたが身體の不快を訴へたので  
十時半閉廷、これを以て今年の公判を打  
ち切り明年は一月十八日から火木土に開  
廷される

▲習志野招魂社大祭  
【三三】 日清、日露兩戰役及び滿洲事變  
以來の護國の勇士百七柱を祀る習志野招  
魂社大祭は南京陥落の歡喜に滿ちたる十  
二日午時十時習志野、津田沼各部隊長以  
下全將兵並に勇士の遺族其他多數參列の  
上招魂祭維持會長長壽兵第二旅團長若松  
少將祭主となつて厳かに行はれた

▲日本一の鳥居獻納祭  
【三三】 菊水の名も高くその誠忠を表徴  
する神戸湊川神社前に建設中であつた  
日本一の鳥居はこの程完成、皇軍戰勝に  
湧き返る十二日午前十時半から獻納奉告  
祭を執行、荒木貞夫大將、水野鍊太郎全  
國神職會長をはじめ岡田兵庫縣知事、神  
戶市長など諸名士參列の下に盛大に執行  
されたが鳥居の高さは四十一尺、寄進者  
は東京市芝區高輪北町實業家山下太郎氏  
である

▲國民の感激を囿圍に領つ  
【三四】 南京陥落の快報に接し東京拘留  
所豊多摩刑務所府中、小菅の各刑務所を

社會 雜

始め全國七十有餘の飛騨所ではこの國民的感激を周囲の人々にも頃々興へる爲す四日正午各禮堂に收容者一同を集め所長から意義ある南京陥落の快報を傳へ宮城を遙拜し皇軍萬歳を聲高らかに三唱した後特に紅白の大福餅を配給してこの日を祝福した

正月お餅の値段決る

【二三】本年のお正月の餅の値段が十五日市産業局商工課で發表され廿六日から市設小賣市場で一齊に賣出す事となつた

餅の値段

△熨斗餅一枚二百五十五七十七錢△栗餅一枚二百三十五六十四錢△御供餅百瓦三錢八厘

▲糯白米の値段

△上田糯白米十キロ三圓三十六錢△中田糯白米十キロ三圓二十二錢△畑糯米(販賣中止)

人民戦線打倒演説會

【二三】日本主義團體各派有志は十七日午後五時より日比谷公會堂に於て人民戦線打倒演説會を開催、小林順一郎、高山久藏、鈴木善一、陶山篤太郎の諸氏が熱辯を揮つた

陞山西宮市長再選決定

【二三】西宮市長選挙に關する同市特別総務委員會は十八日午後開かれ陞山品次現市長を再選することに決定した

神戸市長勝田氏再選

【二三】神戸市長改選の緊急市會は廿日午後三時から開會、勝田銀次郎氏再選と決定した

力士新海引退

【二三】蛸足で巨豪運をおびやかしてゐた新海は卅四歳を名残りに廿年間の土俵生活に別れを告げこの一月場所前に引退することに決定、その引退披露大角力は

廿五日午前九時から九段靖國神社境内大相撲場で舉行される、新海は大正九年出羽の海部屋に入門大正十一年一月場所初土表を踏み昭和二年五月場所入幕、同十一年一月關脇に昇進し現在東前頭五枚目に活躍してゐるが引退後は更に年寄として角界のため奮闘する筈

安川男爵家榮典喪失

【二三】福岡縣華族安川男爵家は華族令第十二條第二號に依り其の爵を讓ぐことを得たことになつた旨十三日宮内省から發表された、同家では故安川敬一郎男昭和九年十一月三十日逝去の處故男爵の華族の榮典は一代限りで自分なきあとは襲得せざるやうにとの遺志に依り嗣子眞氏は遺志に従つて襲得の手續を爲さず三ヶ年の期限が終了したので右榮典は自然喪失するに至つたものである、尙故敬一郎男は北九州に於ける鑛業開發、明治專門學校の設立等實業界社會公共に盡し又貴衆兩院議員として憲政にも貢獻し其の勳功を嘉せられて特に男爵を授けられたものであつた

故加納少將葬儀

【二三】故加納雄雄少將の葬儀は十一日午後一時青山齋場で厳かに執行祭壇には畏き邊りより御下賜の幣帛、秩父宮殿下御下賜の供物を始め奉り各方面からの供物花輪等所狭きまで飾られ公義院釋治雄居士の靈位も悲しく参列者は葬儀委員長飯村讓少將を始め陸軍三長官代理、東京警備司令官、近衛、第一兩師團長、石本部隊長、百武少將以下總代會葬の各將星府立六中代表生徒五十名、昭和高校代表五十名等々數千名に及んだ、導師淺草本願寺輪番沼波波憲師副導師法善寺中山季九師、同淺草本願寺副輪番藤井義雄師大谷派本願寺本山代表高瀬雄雄師以下役僧の續經に次いで陸軍三長官代理以下の

故山本佛二郎氏葬儀

【二三】政友會の長老故山本佛二郎氏の葬儀は十七日午前十一時一時まで青山齋場で神式に依り厳かに行はれたが、式場祭壇には畏き邊りより賜はつた祭資を始め奉り伏見宮殿下、久邇宮殿下御下賜の御飾を飾り各方面より贈られた八百餘の花輪は處狭きままで式場を埋めつくした、式は祭主今泉定助氏の祝詞には「じまり喪主今泉義次氏令弟前外相有田八郎氏の玉串奉奠に次いでドイツ大使フォン・デュルクセン氏、荒木大將、前田茂藏、久原房之助、秋田清、芳澤謙吉、藤原銀次郎氏等の玉串奉奠あり午前十一時一散告別式に移つたが政界、財界、官界各方面の名士數千名會葬盛儀をきはめた

人事往來

西條八十氏上海へ  
【二三】詩人西條八十氏は皇軍の南京入城の感激の場面をものすべく十二日午前十一時長旗滿出帆の日華聯絡船長崎丸で渡滬した

大谷光昭師南京へ

【二三】前線將士慰問の西本願寺管長太谷光昭師一行は十五日午前十時南京一番乗りの佛助部隊〇〇部隊を訪れ祝辭を述べた後川久保部隊長の案内で光華門に上り同部隊奮戦の跡を訪ね勇士の英

靈を弔つた

【二三】十五日午前十一時香港から横濱に入港したドイツ汽船シヤルン・フォルスト號でハンガリー外務省法律顧問ステファン・メゼイ博士が日洪親善文化使節として來朝した、メゼイ博士は歐洲大戰に中尉として出征した勇士、現在ジョセフ大公を會長とする日洪協會の副會長で親日家として知られてゐる

秩父丸の歸朝客

【二三】十八日午後二時半ホノルルから横濱に入港した郵船秩父丸で日本キリスト教青年會同盟總主事齋藤一氏、大陸經濟研究所長藤田澤一郎氏及佛國大使館附武官陸軍少佐派田康一氏は夫人令息同伴で歸朝した

【二三】日獨伊親善協會理事内藤聖治氏は防共親善使節として十九日午後六時神戸出帆のフランス汽船シヤルンホルスト號で獨伊訪問の旅に上つたが同氏はヒツトラー總統ムツソリーニ首相に贈る大鯉魚を携行してゐる

チルダ・ヘックさん歸國

【二三】儂ない夢のやうな青春時代の想出を慕つて亡き愛人有馬武郎の故國日本を訪れたチルダ・ヘックさん(三三)さんは故人由縁の地に五ヶ月の巡遊を續けてゐるが新に刻みつけられた亡き愛人の國日本の印象を胸に抱いて十九日午後三時横濱船廠の鹿島丸で有馬生馬氏外親しい人四、五人の温い見送りを受けるが故國東西に淋しく船出した

事故遭難

▲救助作業困難 臺北【二三】臺灣沖合中寮海岸に坐應したブレジデント・フーヴァー號(二二、九三五噸)より救助の無電を受けた臺灣郵便局長は直ちに救助手配をなし火燒島では夜明けと共に汽船全部を出動救助作業に着手したが風浪高より横濱に向ふ途中針路を誤り遭難せるものゝ如く四百五十名の船客と多數の貨物を積み多少浸水してゐるが直ちに危険はなく附近航行中の獨逸汽船アロイセン號が監視中を總督府でも全力を擧げて救助作業を開始した

▲我軍艦現場に急行 高雄【二三】フーヴァー號救助のため我が海軍は〇〇砲台中の軍艦〇〇を現場に急派したが更に十一日午後五時〇〇に入港の軍艦〇〇を同方面に出動せしめた、尙軍艦〇〇の艦載機は午後三時フーヴァー號現場を偵察し上空より慰問した、又火燒島巡査派出所員同島役務局民總動員で救助作業を續ける一方高雄方面よりの救助船の來着を待ちつゝあるが海上は依然風強く救助船が到着しても本船との連絡の見込がつかないで一應乘客を上陸することに午前午後一時より引き潮時を利用して間三時迄に四百五十名の乗客全部の上陸を終り目下火燒島公學校に收容中である、基隆港の風山丸はフーヴァー號救助のため食糧、救助用具等を積載して午後十時基隆を出航十二日朝現場の豫定である

▲食料送附 臺北【二三】フーヴァー號の救助につき十一日午後十一時半所



轉派出所より「船客及び乗組員の食料不足を來てゐる」旨の電報に接したので...

▲乗客收容作業進む マニラ【三二】 フルーヴァー一號の遭難に對し米國海軍省は...

▲收容作業完了 臺北【三三】 フルーヴァー一號姉妹號マツキンレー號は十三日午前...

▲帝國海軍に米國感謝【三三】 パネー號事件を繞つて日米友交關係の上に不幸...

な波紋が投げられてゐる折柄、米船プレジデント・ブルーヴァー一號の救助に對して...

▲米領事感謝 臺北【三七】 坐應した米船ブルーヴァー一號救助の爲に去る十一日...

▲船體眞二つ【三二】 十九日午前十一時火燒島派出所より臺東廳警務課に達した...

▲乗組員陸揚げ【三二】 アレジデント・ブルーヴァー一號遂に眞二つになるとの報に...

▲急行列車の火事【三七】 十七日午前五時五十分頃丹那トネル西口兩南驛附近を神戸發上り旅客...

じたがその後フ號救助に當つてゐる日本サルベージよりの報告に依ればフ號は昨夜...

▲御影丸遭難【三三】 武庫汽船第三御影丸(三一一噸)は十三日正午東經百卅四度三五北緯...

▲第二澄徳丸沈没【三二】 廣島縣沼隈郡浦崎村字高尾藤井(三二)氏外五名乗組の第二澄徳丸(一八噸)...

▲興安九年末迄に修理不能【三五】 去る六日釜山港外鵜の瀬燈臺附近の暗礁に乗上げた關金運船船主安丸の...

▲田中飛行研究所機墜落【三七】 十七日午後一時廿四分安田商業、櫻蔭女學校生徒の飛行列が大本營陸軍部...

列車進行中のため手がつけられず、火焔を浴び乍ら轟轟、同五十五分頃熱海驛着と共に熱海消防組員熱海驛員等總掛り...

▲高山線て貨車顛覆【三四】 十四日午後五時十五分頃高山線岐阜發富山行貨物列車が打保、杉原間...

▲名鐵川着報【三二】 十四日午後五時十五分頃高山線岐阜發富山行三六五貨物列車が打保、杉原間百七十八キロ附近に...

▲陸軍當局から見舞【三三】 三宅坂大本營陸軍部内の津波に負傷した參謀本部、陸軍省の診療所に收容された十六名のうち重傷者四名を...

【三七】 十七日午後二時十分頃九段富士久洋服店より宣傳を依頼され牛込區神樂坂二の三四物理學校附近の上空を飛んで...

▲祝賀飛行列中の構事【三三】 十五日午後一時廿四分安田商業、櫻蔭女學校生徒の飛行列が大本營陸軍部...

▲陸軍當局から見舞【三三】 三宅坂大本營陸軍部内の津波に負傷した參謀本部、陸軍省の診療所に收容された十六名のうち重傷者四名を...

▲田中飛行研究所機墜落【三七】 十七日午後一時廿四分安田商業、櫻蔭女學校生徒の飛行列が大本營陸軍部...

處置をする筈で退つて沙汰することに  
つた

▲重傷の四名に果物籠：祝賀群衆の下敷  
となつて負傷した十六名のうち重傷の野  
村太一君は陸軍省診療所に、松園悦子さ  
んは參謀本部直轄將校寮、市川敏男(五  
五)君(明治中學三年生)は警察病院で夫々加  
療中であるが安田商業の篠田壽夫君も右  
足骨折の疑ひで軍醫學校に入院した、こ  
れに對し陸軍當局では十五日夜參謀本部  
庶務課長諫山大佐の名を以て取敢へず果  
物一籠を入院中の四名に見舞として贈つ  
た

大阪劇場焼く

【三二七】十七日午前六時十五分大阪市  
浪速區河原町千日前大阪劇場一階舞臺裏  
から出火、忽ち樂屋を燃え盡し二階三階  
に延焼全館を猛火に包み黒煙天に沖し階  
絶を極めた急報により島の内署森田署長  
以下全員を始め全市消防隊必死の消火に  
努めたが火の廻り早く遂に地上三階地下  
二階コンクリート建延坪三千三百坪の  
同劇場を全焼、八時卅一分漸く鎮火した  
出火原因は一階舞臺裏廻轉トラックの修  
理熔接中職工が舞臺裏で二百五十ボルト  
の電力を使つて作業中誤つてその火が傍  
らのカーテンに燃え移つたものである、  
損害は二百萬圓に上る見込みで同地帯  
は所謂南大阪の歌樂街で映画館や劇場等  
が櫛比して居り曉の街は大混雑を呈し劇  
場使用人一名焼死した、尚ほ同劇場は松  
竹野薔の封切及び大阪松竹少女歌劇の常  
出場として千日前アミューズメントセン  
ターに調をなしてゐたものである

下關市役所火事

【三二八】十八日午前二時四十分頃下關  
市司町市役所裏側土木課倉庫附近より  
發火折柄の烈風に煽られて火は忽ち港側  
産業、土木課第一助役室、文書課、水道  
課工事係室等の別館六棟を全焼し消防組  
在軍軍人、下關重砲隊等消火に努めた  
結果午前四時頃漸く鎮火した、原因は工  
事場のダイナマイトの自然發火らしい、  
損害十數萬圓、尙本館は幸ひに延焼を免  
れ戸籍その他重要書類は幸うじて難を免  
れた

日本光學工場焼く

【三二九】十九日午前十一時五十分頃島  
川區大森前町五、四四七日本光學株式  
會社の工場構内のガラス研究室から發火  
木造の平屋五十坪を半燒午後零時十五分  
鎮火した、發火の研究室には日曜の事で  
人が居らず原因は薬品の自然發火と見ら  
れてゐる

ジャパン・ホテル全焼

【三三〇】十九日午後四時長崎市大浦町  
ジャパン・ホテルから出火し火は折柄の  
北の烈風に煽られ同ホテルを全焼し更に  
隣接せるトラック合同會社を半燒し午後  
五時卅分鎮火した、ジャパン・ホテルは  
全建物木造で最早腐朽に等しく損害  
約一萬圓、原因目下取調中

尾崎學堂氏邸焼く

【三三一】二十日午前八時四十分頃相州  
逗子町新宿披露山頂の風雲閣尾崎學堂氏  
邸から發火、本館を全焼、同十時半鎮火  
した、原因はオンドルの不注意からし  
く發火當時尾崎氏は二階の書齋で書見中  
であつたが發火と同時に階下へ降りた時  
には火は既に一面に擴がり手の下し様な  
く令嬢品江さんと身を以て裏山に逃れた  
家財、書籍は殆ど烏有に歸し損害は建物  
のみで約五萬圓である

富田小學校火事

【三三二】廿日午後六時半頃和歌山縣西  
牟婁郡南富田小學校講堂で事變ニユース  
映寫中フィルムに引火詰めた約四百  
五十名の村民小學生等は逃げ惑ひ阿鼻叫  
喚の巷と化したのが火の廻り早く同校舎二  
棟二百五十坪を燒き拂ひ午後十一時漸く  
鎮火した、田邊署では死傷者につき取調  
中であるが何分にも夜分の事とて困難を  
極め目下死者と認定される行方不明者四  
十八名、負傷者二十名に達してゐる

訃

▲杉浦宗三郎博士【三二二】帝國鐵道協  
會會長日本精工、日本酸素株式會社監查  
役工學博士杉浦宗三郎氏はかねて喘息病  
の爲流病區西大久保一の四四九の自邸で  
療養中であつたが十日午後六時逝去した  
享年六十八、氏は明治廿七年東大工科を  
卒業後日本鐵道會社に入り同卅九年鐵道  
院技師となり其の後工務局長を経て大正  
八年技監に昇進同年學位を授けられた後  
實業界に入つたもので二女春子さんは後  
藤一藏伯に嫁してゐる

▲岡田春夫代議士【三二二】北海道第六  
區選出民政黨代議士岡田春夫氏は腸胃病  
を病み札幌市立病院に入院加療中であつ  
たが十日夜逝去した、享年五十九

▲四電海軍中將【三二三】伏見宮附別當  
豫備役海軍中將四電學輔氏は狭心症のた  
め府下武藏野町吉祥寺五〇三の自邸で療  
養中であつたが十一日午後九時十二分遂  
に逝去した、享年六十二、中將は明治卅  
二年海軍兵學校を卒業して少尉に任官、  
累進して大正十四年中將となり豫備役編  
入となつたがその間津輕艦長、侍從武官  
大要渠港司令官を歴補し昭和九年伏見宮  
別當を拜命して今日に至つた

▲高橋義雄氏【三二四】三重重役交詢社  
常議員高橋義雄氏はかねて病氣中にとこ  
ろ十二日午前三時卅五分遂に赤坂區一ツ  
木町八二の自宅で死去した、享年七十七  
氏は茨城縣生れ明治十五年慶應義塾を卒  
業、三井銀行を振出しに各銀行會社取締  
役を兼ねて昭和十年三越取締役に選ばれ  
た又籌備と號し茶道花道に明るく「大正  
名器鑑」「京都茶道記」等の著書がある

▲相模年寄宗川【三二五】大日本相模協  
會理事宗川仁右衛門氏は宿病のため十三  
日午前五時十分本所區東兩國三ノ八の自  
宅で死去した、享年六十三氏は青森縣の  
産、明治廿八年一月鬼龍山雷八として友  
網部屋に入り同卅一年五月十枚に進み翌  
年五月入幕、四十三年五月年寄宗川を襲  
名した、昭和七年二月理事に選舉せられ  
現在に及んでゐる、同氏の門弟には大關  
鏡岩をはじめ多數の有勢力士がある

▲島田鈞一氏【三二六】第一高等學校名  
譽教授島田鈞一氏は急性肺炎のため十三  
日午後三時流病區下落合八三六の自  
邸で逝去した、享年七十二、氏は明治漢  
學界の泰斗故島田篁耶博士の長子東京帝  
國大學古典科を卒へ一高に教鞭をとるこ  
と卅六年、昭和六年東京文理大教授とな  
り同年病の爲辭職、爾來東方文化研究  
所員として學界の爲貢獻する所大であつ  
た

▲長野宇平治博士【三二七】工學博士日  
銀臨時建築部技師長長野宇平治氏は急性  
肺炎のため牛込區二十騎町十七の自邸で  
療養中のところ十四日午前十時遂に逝去  
した、享年七十一

▲山本悌二郎氏【三二八】政友會顧問、  
大日本文化協會副會頭山本悌二郎氏は十  
四日正午大日本文化協會の役員會に出席  
中突然腦溢血で卒倒、同午後七時四十分  
枕頭へ詰め切りのよけ子夫人始め家族一  
同の看護の甲斐なく急逝した、享年六十  
八、氏は前外相有田八郎氏の令兄、明治  
三年新潟縣に生れ二松學令に專び外遊八  
年、明治廿七年歸朝、第二高等學校講師  
となり續いて教授となつたが同卅年退職  
實業界に入り臺灣製糖支配人となり大正  
十年同社社長となつた、この間明治卅七  
年以來衆議院議員に當選、政友會の領袖  
として田中内閣、犬養内閣に再度農林大  
臣として入閣したが、昭和十一年十月衆

議院議員も辭し政友會顧問として今日に至つた

▲香川陸軍中將【三・七】 退役陸軍中將正四位勳二等功三級香川富太郎氏は十七日午前六時十分世田ヶ谷區代田二ノ八〇〇の自邸で逝去した、享年八十五、同中將は本籍廣島市大須賀町六五の出身で明治八年兵學寮に入校、同九年歩兵少尉試補に任官西南、日清、日露の各戰役を経て明治四十四年中將に昇進、豫備役仰付られ大正五年退役後々々自適してゐたもので大本營陸軍部報道部長原守大佐の岳父に當る

▲近藤日本重油社長嚴父【三・七】 日本重油會社長近藤光正氏の嚴父繁次郎氏は豫て胃腸病にて病臥中たる十二日死去した、享年六十一

▲青木金剛院次長嚴父【三・八】 内閣企画院次長青木一男氏嚴父善藏氏は豫れて心臓狭心症にて長野縣高級郡牧郷村の郷里に於て療養中八日午前零時逝去した、享年七十二

▲野間恭一郎氏【三・八】 三菱商事取締役兼總務部長野間恭一郎氏は豫れて十二指腸瘻を病み大森區田園調布四の二一六の自宅で加療中の所十八日午前三時半逝去した、享年五十

▲西村丹治郎代議士【三・〇】 廿日午前六時五十分頃東海道本線神戸發東京行上り十六列車が横濱驛着車の際二等機臺車附列車給仕が東京驛着も間近の所で就寢中の乗客衆議院議員西村丹次郎氏(名)を起さうとしたが同氏は既に絶命してゐるのを發見驚いて同列車が東京驛着と共に丸の内署に届出した、検視の結果死因は全く腦溢血で變死の疑がなく死後既に六時間を経過してゐる事が判明、遺骸は駆けつけた令嬢湯本壽子さんを始め頼母木桂

吉、小泉又次郎、岡田忠彦、田中武雄の諸氏の手によつて尾久操車場八番線から病院車に移し板橋區練馬南町一ノ三三二九の自宅に運ばれた氏は慶應二年十月岡山縣に生れ明治廿三年東京專門學校を卒業後歐米に留學し政治經濟學を研究、歸朝後新聞記者として活躍、その後岡山縣より衆議院議員に當選するその十三回、第七十議會に於ては卅年勤續議員として表彰され民政黨の長老として重きを爲してゐた、現に同黨岡山縣支部長の任にあり昭和六年第二次若槻内閣には農林政務次官に就任した

# オリンピック

## 東京大會競技日程原案決定

【三・三〇】 オリンピック東京大會競技日程原案に就ては豫て組織委員會競技部で我が國各競技聯盟及び技術顧問クリンゲル氏の各國國際競技聯盟の情勢、希望報告を基礎として鋭意作製中であつたがこの程完成、廿日午後五時半から丸の内中央亭で開催の競技部委員會に提出しその正式決定を見たので更に年内に開催の本年最終の組織委員會に提出承認を求め上明年三月のカイロの I.O.C 總會に提案することとなつた

右原案によれば開會式は昭和十五年八月廿四日午後四時メイン・スタジアムに於て莊嚴に舉行され次いで各競技は連續十六日間各所でその豪華版を展開、九月八日午後四時に固くメイン・スタジアムで華々しい閉會式が取り行はれる豫定であるが藝術競技は開會式に先立ち八月十日から九月八日の最終日まで開催される筈である、競技日程左の通り

- △レスリング 同廿五日―廿七日、卅日―九月二日(國技館)
- △近代五種 同廿五日―廿八日(お茶の水、村山、オリンピック水泳場)
- △フエニシテ 同廿五日―九月五日(國民體育館、お茶の水その他)
- △水球 同廿五日―卅日、九月一日―二日(芝公園球技場)
- △カメラ 同廿五日、廿六日(戸田漕艇コース、荒川コース)
- △蹴球 同廿六日―卅日、九月二日、三日、五日、七日(オリンピック競技場その他)
- △體操 同廿六日、廿七日(岸記念運動會館その他)
- △ヨット 同廿七日―九月二日(オリンピック水泳場)
- △重量擲 同廿八日、廿九日(國技館)
- △別擲 同廿九日、卅日(村山射擊場)
- △籠球 同廿九日―九月七日(岸記念運動會館その他)
- △水上競技 同卅日―九月七日(オリンピック水泳場)
- △送球 九月一日―四日、六日(オリンピック競技場)
- △拳闘 同三日―七日(國技館)
- △漕艇 同三日―六日(戸田漕艇コース)
- △自動車 同三日―五日(自動車競技場、中仙道コース)
- △馬術 同三日―八日(馬術競技場、オリンピック競技場)
- △藝術競技 八月十日―九月八日(府美術館、日比谷公會堂)
- 尙番外競技(武道、野球及體操公演日時は追つて發表、右記の中カメラ及び送球は I.O.C 總會の決議によりプログラムより除外することあるべし)

【三・三二】 日本陸上競技聯盟では豫て明年三月六日から三日間倫敦で開催される國際陸上競技聯盟總會に提出すべき東京大會陸上競技日程原案を製作中の處、この程完成したので去る十四日開かれた陸上倫敦會議準備委員會の席上一應組織委員會技術顧問クリンゲル氏にも内示の上事務局の承認を得て十七日組織委員會事務局から發表された、右は倫敦會議の承認を得ば正式決定され、更に三月廿一日からカイロで開催される I.O.C 總會に提出される筈で日程は大體伯林大會に準じ、大會開會式を八月廿四日の原則に基き陸上第一日は開會式の翌日、大會第二日の八月廿五日から九月一日まで連續八日間毎日午前は十時からトラック、フィールド各一種目宛、午後は三時からトラックは五種目乃至八種目、フィールドは三種目乃至五種目を舉行する編構成されてゐる

告の諸材料を提出し各總務委員の意見を聴取の上之が整備を行つた、次いでオリンピック・マーク並びに呼稱に就ては大會主催國は商號及圖案等に關して濫用を避くべき德義的義務があり、既許の分は別として將來のものに對しては特許局並びに全國商工會議所等と連絡を取り充分その對策を講ずることとなつたが商品登録規則の適用出來ぬものもある為此の點組織委員會では國民の善處を希望することとなつた

【三・三三】 組織委員會總務部第一委員は十三日午後四時半から滿鐵ビル内事務局で開催、永井事務局長から明年三月カイロに於ける I.O.C 總會に提出すべき主競技場を始め各競技場、オリンピック村、選手船賃割引等の東京大會準備報

告の諸材料を提出し各總務委員の意見を聴取の上之が整備を行つた、次いでオリンピック・マーク並びに呼稱に就ては大會主催國は商號及圖案等に關して濫用を避くべき德義的義務があり、既許の分は別として將來のものに對しては特許局並びに全國商工會議所等と連絡を取り充分その對策を講ずることとなつたが商品登録規則の適用出來ぬものもある為此の點組織委員會では國民の善處を希望することとなつた

【三・三四】 組織委員會永井事務局長並びに技術顧問クリンゲル氏は暹に東京大會ヨット・コース及びヨット・ハーバーに決定した横濱小湊沖三角コース及び小湊沖海岸視察のため競技部參事李相伯氏を伴ひ十四日午前十時五十七分横濱驛着電で來濱、平沼常務委員と共に迎迎への横濱市體育課小川課員等の案内で港内を一巡したが視察後ク氏は左の如く語つた

潮流の關係が好適なのは喜ばしい、觀衆側からは八米及び六米級用の外廓三角コースは本山見晴臺附近の好見物地からも遠すぎると思はれるが種々の事情もあることだから競技第一として満足すべきであらう

陸脚代表者ク氏と會見

【三二】日本陸上競技聯盟では明年三月ロンドンで開催される一九三八年度國際陸上競技聯盟總會に對する諸準備を整へるため淺野、鈴木兩理事及び三藤常務委員は十四日午後六時半から満鐵ビル内組織委員會事務局に於て組織委員會技術顧問クリンゲベルク氏と會見、歐米諸國陸上競技聯盟の東京大會に對する情勢報告を聴取ロンドン會議に關して種々意見の交換を行つた

籠球參加決定廿五ヶ國

【三三】國際バスケット聯盟總務主事ウイリアム・ジョーンズ氏から大日本バスケットボール協會及びオリンピック東京大會技術顧問クリンゲベルク氏宛に十五日到着した文書に依れば目下國際聯盟加盟國は卅五國で柏林大會は廿三ヶ國出場したが東京大會には廿五ヶ國參加の豫定であり、競技に對する希望條件として

- 一 競技日数は何日間か、成る可く十四日間を希望する
- 二 競技コートは野外か板張りか
- 三 コートは幾つ使用するか、毎日幾時開競技するか

等を問合せて返答するので協會及び組委競技部が協議の上返答する筈、尙參加豫定國は左の通りである

獨逸、伊太利、佛蘭西、洪牙利、エストニア、チエッコ(以上歐洲)、亞米利加、カナダ、メキシコ、ブラジル、ペルー(以上北米、南米)、エジプト(アフリカ) ヒリッピン、シヤム、トルコ

(以上東亞)

ク氏東京市長を訪問

【三六】組織委員會技術顧問として暹に來朝せるクリンゲベルク氏は十六日午前十一時東京市廳に組織委員會副會長小橋市長を訪問市廳の挨拶をなしたが同氏は現在世界の注目を惹きつゝある日本が重大時局に際して尙オリンピック東京大會の準備に邁進しつゝある事に敬意を表すると共に三年後に於てオリンピック東京大會と云ふ平和事業に關して更に世界の祝福を集めることに對し大國民に敬意を表する旨述べた

スキー代表大野博士渡歐

【三七】明年二月ヘルシンキで開催のFIS總會に臨みスキー教師問題の解決とオリンピック冬季札幌大會にスキー競技正式參加決定と云ふ重大使命を帯び全日本スキー聯盟副會長北大教授大野精七博士は十八日午後四時横濱出帆の郵船氷川丸でバンクーバー經由渡歐した、尙全日本スキー聯盟では十七日午後六時半から京橋中央亭に於て送別會を開催同博士の奮闘を望むところあつた

市會にI.O.C.派遣費提出決定

【三八】明年三月カイロに於て開催されるI.O.C.總會に出席する我が組織委員會代表一行の派遣費に就て豫て組織委員會と東京市との間にその捻出方を折衝中であつたが東京市では理事者間で十萬圓を本年度追加豫算として來る廿四日から開催の年末市會に提出するに決定、右金額の追加豫算は通過するものと豫想されてゐる

五輪技術に寫眞及工藝を追加

【三九】組織委員會競技部藝術委員會では十七日の委員會で東京大會藝術競技中に寫眞及工藝美術の二種目を加へることと決定明年三月カイロI.O.C.總會に提議することとし十八日事務局からこの旨理由を附してI.O.C.本部へ打電した

日本自轉車聯盟組織委員會

【四〇】日本自轉車聯盟、日本學生自轉車競技聯盟兩者の合同準備委員會は十八日午後一時から満鐵ビル内組織委員會事務局に於て開催、日本自轉車聯盟から北澤、太田、中國、安部、加賀、富田、辻の各委員、日本學生聯盟から荒木委員出席、北澤準備委員から兩聯盟合同に關する経過報告を行ひ次いで協議の結果廿三日午後一時から丸の内中央亭に於て新生の日本自轉車聯盟の發會式を行ひ會長二荒芳徳伯の推戴式を兼ね聯盟の結成式を舉行しオリンピック東京大會を目指すと共に國防スポーツの一つとして力強き活躍の第一歩を踏み出すこととなつた

組委船會社に呼かく

【四一】東京大會組織委員會では十八日正午から數寄屋橋ニューグランドに日本郵船會社代表中野、吉岡、伊崎の三氏を招じて海外宣傳につき懇談した結果同會社はその所有船隻及海外支店を通じて外客に對し大會準備狀況を知らせると共に海外一般から集めたことを蒐集してこれを組織委員會側に傳へる宣傳及情報提供の側面的一役を買ふこととなり差當つて寫眞、ポスター、シール等多數を海外支店に配給することとなつた

カイロ會議代表首席に徳川公

【四二】東京大會組織委員會總務部第一部委員會は廿日午後五時から満鐵ビル内事務總長室に於て開催、永井事務總長、郷野技部長、高島、岩原、磯村各委員、白山氏等出席、カイロ會議派遣の我が代表者の人選その他に就き協議する所あつたがカイロ會議代表としては徳川會長、

とに決定明年三月カイロI.O.C.總會に提議することとし十八日事務局からこの旨理由を附してI.O.C.本部へ打電した

日本自轉車聯盟組織委員會

【四三】日本自轉車聯盟、日本學生自轉車競技聯盟兩者の合同準備委員會は十八日午後一時から満鐵ビル内組織委員會事務局に於て開催、日本自轉車聯盟から北澤、太田、中國、安部、加賀、富田、辻の各委員、日本學生聯盟から荒木委員出席、北澤準備委員から兩聯盟合同に關する経過報告を行ひ次いで協議の結果廿三日午後一時から丸の内中央亭に於て新生の日本自轉車聯盟の發會式を行ひ會長二荒芳徳伯の推戴式を兼ね聯盟の結成式を舉行しオリンピック東京大會を目指すと共に國防スポーツの一つとして力強き活躍の第一歩を踏み出すこととなつた

組委船會社に呼かく

【四四】東京大會組織委員會では十八日正午から數寄屋橋ニューグランドに日本郵船會社代表中野、吉岡、伊崎の三氏を招じて海外宣傳につき懇談した結果同會社はその所有船隻及海外支店を通じて外客に對し大會準備狀況を知らせると共に海外一般から集めたことを蒐集してこれを組織委員會側に傳へる宣傳及情報提供の側面的一役を買ふこととなり差當つて寫眞、ポスター、シール等多數を海外支店に配給することとなつた

カイロ會議代表首席に徳川公

【四五】東京大會組織委員會總務部第一部委員會は廿日午後五時から満鐵ビル内事務總長室に於て開催、永井事務總長、郷野技部長、高島、岩原、磯村各委員、白山氏等出席、カイロ會議派遣の我が代表者の人選その他に就き協議する所あつたがカイロ會議代表としては徳川會長、

永井事務總長を最高首腦部として推薦しこれにクリンゲベルク氏を加へることに決定、他は迫つて人選を進めることとなつた、またリクレーションに就ては差し當り研究會を設ける事になつた

AKKと談話會

【四六】東京大會組織委員會では戦局の決定的好展開につれて海外宣傳を本格的に行ふ目的で東京中央放送局側と準備打合せを行ふべく廿日午後五時半から數寄屋橋ニューグランドに於て懇談會を開催海外放送及國內放送に關し意見を交換した結果、先づ組織委員會放送局間に連絡委員會を設け宣傳部との連絡をも緊密に取計ひ具體的問題につき逐次協議を重ねることになつた

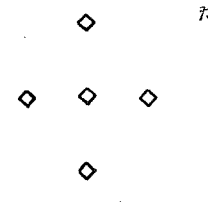
水上代表權問題

【四七】日本スケート競技聯盟では日本スケート總會に對して關東聯盟等の復帰、一、二幹部の聯盟顧問に推薦等を條件として代表權讓渡を交渉中であつたがこれに對して日本スケート會では聯盟直屬の地域團體としての復帰を主張紛糾を續けてゐたが聯盟側も遂に最後的手段として十九日日本スケート會に對し「日本スケート會側の要求は聯盟理事會並に評議員會の否決により、これを許容する能はず他に別個の要求あらば廿日正午までに返信あり度く回答なき場合は聯盟独自の行動を探る」旨を通達した、これに對し廿日午前日本スケート會はかねて兩者間の調停斡旋役を勤めて來た稲田昌植男並に組織委員會宣傳部の鷺田成男氏を通じて「調停者稲田、鷺田兩氏の手を經ずして直接返答は不可能にして關係事項の大小に拘らずすべての交渉を兩氏に委託する」旨の本質に一言も觸れぬ回答があつた、然して同日午後日本スケート會代表河久保氏は鷺田氏を通じて口頭を以て速か

なる和解を希望すると共に希望條件に就ては聯盟最高の譲渡權附與を受けぬといふ譲歩をなしたが、依然として直屬を主張、聯盟では日本スケート會との交渉に解決の方途を望み得ずとなし遂に聯盟の實情を廣くスポーツ界に示して輿論の公正なる歸結を待つ事となつたが一方ISUに對しては國內の紛争を報告することは國恥なりとした從來の消極態度を一擲してその立場を鮮明ならしめることに決し同日午後兩角聯盟理事はISUより委嘱された組織委員會技術顧問クリンゲベルク氏と會見、聯盟の組織、從來の各種事業等を詳細説明した結果ク氏はこの實情を諒解し近く日本スケート會側にも會見の上廿三日までに双方の調査報告書を作成して、ISUに送附することとなりこれが公正なる調査更に體協側の聲明等によつてこの問題も著しく進展するものと豫想されるに至つた

送球を正式種目に

【四八】暹に組織委員會競技部で送球競技は參加國が五ヶ國以上ある際は正式種目として舉行することとし參加國數をベルリンの國際送球聯盟に問合せてゐた處十六日同聯盟會長フォン・ハルト氏から組織委員會宛電報でアメリカ、オーストリア、ドイツ、キューバ、ルーマニアの五ヶ國が東京大會に出場することに決定し右をI.O.C.に通過した旨返信があつた、従つて明年三月のカイロ會議には東京大會正式種目としてそれを提出する事となつた





參議其他更迭

新京【三二】 治外法權撤廢を機會に田邊治通參議府副議長矢田七太郎參議はいづれも勇退するに決し、これに伴ふ人事の更迭が十一日左の如く發表された、

- 外務局長官 大橋 忠一
- 司法部次長 古田 正武
- 特任參議(各通) 橋本虎之助

親補參議府副議長

- 大同學院長 井上 忠也
- 最高法院次長審判官 井野 英一
- 最高檢察廳次長檢察官 柴 碩一
- 特任特任官の待遇を賜ふ(各通) 田邊 治通
- 參議 矢田七太郎

依願免官

- 最高法院庭長審判官 及川 徳助
- 任司法部次長(簡任一等)

南京占領祝賀

▲張國務總理祝電 新京【三二】 南京攻略の報に張國務總理は十一日午前四時院參謀總長官、伏見軍令部總長宮兩殿下並に近衛首相、杉山陸相、米内海相、松井軍司令官、長谷川長官宛て夫々南京陥落の祝電を發した

▲張總理祝勝挨拶

新京【三二】 張總理大臣は南京戰大勝の報に接し十一日官邸に植田軍司令官を訪問慶祝の挨拶を述べた、尙關東軍司令部並に駐滿海軍部でも夫々全職員集合、皇居遙拜の後祝杯を舉げた

▲阮大使祝辭捧呈【三二】 阮駐日滿洲國大使は十四日午後一時廿五分海軍々令部總長室に伺候、伏見總長宮殿下に拜謁

南京陥落について祝辭を捧呈、退下後古賀軍令部次長に感謝の意を表し辭去更に杉山陸相、堀内外務次官を歴訪して祝意を述べた

【三三】 阮駐日滿洲國大使は十五日午前十時卅分院參謀總長官殿下に拜謁、南京占領の祝辭を捧呈した

中國臨時政府に期待

新京【三四】 北支新政權設立の報一度が滿洲國に傳はるや四千萬同胞は我が事のやうに歡喜し今や全國を擧げて慶祝の意を表してゐる、滿洲國は建國以來盟邦日本の絶大なる支持の下に赤色ソ聯及び聯ソ容共の中華民族と思想戰を演じて來たが湯爾和氏を主班とする新政權の成立により南方の脅威が掃蕩されたばかりでなく元々同種族たる東亞諸民族の政治的經濟的、文化的關係が本然の姿に立歸つたことを意味し盟主日本を中心とする日滿支の提携關係が實現するものとしてその將來に多大の期待を拂ふと共に之に協力を惜しまざるの態度を明かにしてゐる

▲張國務總理談

新京【三五】 新政府樹立の報を覽らして張國務總理を訪へば左の如く感想を述べた

湯爾和氏を主班とする中華民國臨時政府が今回新たに組織された事は支那民族にとつてこの上ない結構な事だ、新政府の組織は何れも立派な政治家揃ひでこれにより過去數ヶ月に亘つた陰鬱な空氣は掃蕩され民心は安堵すると思ふ、滿洲國はその隣接の地が安定する事が最も望ましく政治經濟上日滿兩國と密接な關係が樹立される事を期待東亞永遠の平和確立の爲眞に御同慶に地えぬ

蒙古政權代表滿洲國訪問

張家口【三六】 南京政府と舊軍閥の羈

絆を脱し七百萬民衆の安居樂業の新生活に入つた蒙疆聯合委員會は日滿兩國と緊密なる提携を結んで東洋平和に貢獻せんとの念願から今回代表者を隣邦滿洲國の國都新京に派遣して交互の親睦を期し彼我相約して共通の使命達成に邁進する事となつた、代表者の氏名左の如し

- △察哈爾 卓王、金永昌△秦南 干品
- △察哈爾 卓王、金永昌△秦南 干品
- 卿、杜運宇△晉北 馬永魁△蒙古聯盟 德王、李守信

他職員六名で一行の餘旋指導には松井特務機關長其他が同道する

武田中佐等の合同慰靈祭

哈爾濱【三七】 北支戰線に赫々たる偉勳を立て遂に護國の鬼と化した〇〇部隊陣歿將士武田中佐以下〇〇〇名の合同慰靈祭は十六日午後一時卅分より渡邊部隊營内に於て佛式により盛大に行はれた

滿鐵行運轉手募集

【三八】 東江市を通じて滿鐵からトラツク、バス運轉手百六十名の募集を依頼された神田橋市職業紹介所では十六日午前九時から第一回の採用試験を行つた、申込締切は十七日の豫定であつたが日給申込者六百餘名、防寒服制限支給の好條件に因り五百餘名に達したので豫定よりも早く十五日申込を締切つたもので滿鐵から安部人事課調査主任も出張、技術扶養關係等に就て試問を行ひ、更に體格検査の上約二百名を選んで廿二日午後六時東京歸發で赴任させる

經濟・産業

り實施した、右により從來煩雜を極めた滿支間鐵道は融和簡單化されることとなつた

滿支間旅客列車増設

奉天【三九】 滿鐵では北支景氣の波に乗る滿支間旅客の激増に備へて現在の直通二列車を三列車となすべく目下北寧鐵路と折衝中で明年一月より實施の豫定

滿鐵、鐵道プロツク結成へ

奉天【四〇】 滿洲重工業開發會社の設立、滿鐵附屬地、行政權移讓等に伴ひ滿鐵が從來管掌し來つた産業及び行政部門は何れも移讓乃至は分離され多年パイオニアとして特殊使命遂行に邁進して來た滿鐵は茲に始めて純然たる鐵道會社に立還り鐵道プロパの經營に専念することに向けた之を契機として國內鐵道の經營方針を根本的に是正強化すると共に更に進んで接續する朝鮮北支鐵道との關係を一層密接ならしめ以て朝鮮、滿洲、北支を繋ぐ大陸鐵道プロツク結成の促進に資すべきであるとの議論が有力に擡頭し既に着々實現に向ひつゝあり即ち滿鐵直通列車「ひかり」のぞみを哈爾濱まで延長又支直通列車の増設或は國內運賃並に他の運輸機關との一部運賃統制等の問題は着々研究されつゝありおそらく明年中に具體化するものと見られてゐる

國線の躍進的増收

奉天【四一】 本年四月以降十一月末日現在の滿鐵社線及滿洲國線收入概算左の如し

△社線	總收入 九、四〇〇萬圓
△國線	總收入 八、七〇〇萬圓
△社線	貨車收入 六六(六三)
△國線	貨車收入 五八(四七)
△社線	客車收入 一五(一四)
△國線	客車收入 一五(一〇)
△社線	港灣收入 九(八)
△國線	港灣收入 四(四)
△社線	その他 九四(八九)
△國線	その他 四二(二)
△社線	計 八七(六九)
△國線	計 八七(六九)

重工業會社管理法要旨

新京【四二】 本日國務院會議を通過した滿洲重工業會社管理法は来る廿七日公布されるが右管理法の要旨左の通り

- 一 滿洲國に於ける鐵工業、輕金屬工業、自動車航空機製造業、石炭工業の外規
- 一 政府は株式總數の二分ノ一を所有するを得
- 一 利益配當金は押込み資本金額に對し

前年同期に比し、八〇〇萬圓の増收而して最も注目すべきは國線の異常なる増收であり、總收入八、七〇〇萬圓は未曾有の躍進的記録で、前年度に於ては社線收入との差額二、〇〇〇萬圓の多額に上つてゐたが今年度はその差僅か七〇〇萬圓程度と云ふ接近振りで同線收入の社線超過も近き將來と見られてゐる從來採算上悲觀されてゐた國線も線路擴張經濟建設の發展に伴つて漸く經濟鐵道としての眞價を發揮するに至つたものである、十一月末現在に於ける社線、國線收入概算左の如し(單位百萬圓、括弧内前年同期)

- 一 利益配當金は押込み資本金額に對し
- 一 前年同様に比し概そ五〇〇萬圓増收
- 一 外所有株二の割合で配當をなす、但し七分五厘を超越する超過金額は同率とする

△社線 總收入 九、四〇〇萬圓



一 同社の滿洲國內經營事業に振向けられた資金に對し純益が六分に達せざる時は十年間不足額を政府に於て補填す、但し六分を超過するに至れば政府の補填額に對し年二分の利息を附して償還する

一 解散の場合は殘餘財産が拂込み資本額の一多半に達する迄は政府株一、政府外所有株二の割合で分配す、一多半以上超過額の分配は同率とす

一 拂込み額の二倍を限り社債を募集することを得

一 資本金は當分の間日本國通貨による

一 政府は管理官を置き業務を管理せしむ

重工業會社重役決定

【三三】 鮎川日産社長は滿洲國重工業開發會社の陣容その他に關し滿洲國側との打合せを了十三日歸京、直ちに政府並に關係方面に諒解を求めた上左の如く正式發表した

總裁 鮎川 義介(日産社長)  
副總裁 瀧 清(元滿洲國司法大臣)

常務理事 山田 敬亮(日産常務理事)  
理事 △淺原源七(日産取締役) △奥村慎次(滿鐵產業部次長) △世良正一(同) △田中恭(滿洲國經濟部金融司長) △宗澤清(滿洲探金理事)

監事 齋藤晴彦(產業調查協會支配人、日産囑託) △山田敬之助(日産監査役) △滿人一名未定

而して右陣容中正副總裁を除く各役員は来る廿七日の日産定時株主總會に於て選出した上直に滿洲國政府に對し認可申請をなし正副總裁と同時に正式任命されることになつた、尙ほ副總裁二名の中一名は日本側から銓衡する方針であるが人選難から當分空位とし常務理事山田敬亮氏

は東京駐在理事として内地に於ける子會社の統制に當る筈である

滿洲中銀改組

【三三】 滿洲國政府は滿洲中央銀行の改組を根幹とする國內金融機關の整備強化についで鋭意研究中であるが政府當局の意向は中央銀行の銀行業務のうち普通銀行業務を次の如く分離移讓せんとするものである

イ 中銀支店のうち農民金融を主とするものは農事合作社に移讓す

ロ 適地適應主義により若干の支店は地方銀行として獨立せしむ

ハ 主要都市支店の普通業務は興業銀行に移讓す

ニ 中銀所有の不動産は近く新設される滿洲不動産會社に移讓す

而して中銀としては發券業務、國庫事務並に日滿爲替業務を行ふほか銀行の銀行として國內各銀行の統制指導に當り又爲替管理、資金統制等現在經濟部所管事務の一部を代行せしめる模様である

米印棉に代へ北支棉買入

【三三】 滿洲棉業聯合會は明年度のの外棉輸入許可限度二千萬圓に基き過般來輸入數量の割當を協議中であつたがこの程協成成立、當局の許可を得つて至急外棉の輸入に取掛かることになつたが滿洲に於ける紡績棉は滿洲産棉の外、米印棉年額六十萬ビクル輸入の必要あり、同聯合會はこれに米印棉の代りに全部北支棉を以て代換せんとする方針の下に積極的に北支棉の買付に乘出すことになり本月二十日左記調査員を派遣することになつた

理事長 滿洲紡績辛島寛太(理事) 日本棉花森福三部(會員) 東洋棉花花田千之、江南株式小泉和吉、伊藤忠商事 是近秀男(書記) 上村正盛

滿洲國石油信額増資  
【三三】 滿洲國石油會社(現在資本金一千萬圓)は業務擴張に伴ひ増資の必要に迫られ明年度より倍額の二千萬圓に増資することに決定、滿鐵でも明年度豫算に之が拂込二百五十萬圓を計上してゐる

滿洲油化工業改組、増資

【三三】 錦州發廿日大阪市産業部入報滿洲油化工業股份公司の四平街工場は殆んど完成に近く機械裝置を竣すのみとなり明年一月からいよ／＼年産一萬グラムの製油作業を開始する、これと同時に獨自の低溫乾溜による同社の液化製作の擴大につき種々研究を進むと共に同社の組織を強化し特殊會社に改組する事になり近くこれに關する特殊法を政府關係會議に附議し年内に組織を編成する事に決定、資本金も現在の二百五十萬圓を一擧に四五倍に増資する事に決定を見ている

第三回全滿農作物豫想

【三三】 滿洲農産物收穫高第三回豫想實數は左の如くである(單位キログラム)

Table with 2 columns: Crop Name and Yield. Includes items like 大豆, 高粱, 粟, etc.

關稅法の概要

一 關稅の課稅及徵收  
一 關稅の徵收は原則として國稅徵收の一般原則に準據し旅行者の携帶品に付關稅を徵收する場合その他に付ては若干の緩和を圖りまた郵便物の關稅は收入印紙を以て納付せしむることとした

新關稅法公布

【三三】 滿洲國の關稅行政は從來舊政權時代に於ける四千四百餘の總稅務司訓令を援用し、その後大同二年七月、康德元年十一月、經て現在に至つてあるが、その内容に錯誤紛淆して最近に於ける内外經濟狀態の飛躍的發展に即應し得ざる點が續出するに至つたので、政府は夙にこれが根本的改正に着手し鋭意努力中のところ漸く成案を得こゝに手續規定に關する本文と輸出入稅率に關する別表とよりなる關稅法の制定を見るに至り十八日臨時參議府會議に上程可決を見たので廿日公布され來年一月一日附を以て施行されることとなつた、即ち本文に於ては關稅行政に關する法規が綜合的に整備された上これの成文化が達成されると共に別表に於ては關稅率の全面的根本改正が斷行せられたが、改正の骨子は主要左の如くである

一 各國の立法例に通常關稅免除の規定を有する物品(例へば御料品、外交官用品旅行者の携帶品)は出來得る限り之を擁護して運用上の困難を排除した

一 本邦の特殊事情に立脚して軍用品國有鐵道用品、重要産業の基礎設備用品、商品に非ざる少額物品、國境小貿易物品等に對し一定の免除規定を設けた

二 異議及訴願  
關稅の賦課徵收又は免除に關する稅關長の處分に對しては稅關長に異議の申立を許容し右の異議に對する決定に不服なるときは訴願を許容した

三 物品の移動に對する取締  
一 外國物品其の他の要取締物品が國境を出入する場合は原則として關稅通路に由らしむること

二 外國物品の國內移動に付ては保稅運送の手續を採らしむること

三 外國物品の國內貿易船に依る移動及內國物品の外國貿易船に依る移動に付ては轉運の手續を採らしむる事

四 內國物品の外國地域經由國內間の移動に付ては外國經由運送の手續を採らしむること

五 物品の設置に對する取締  
外國物品其の他の要取締物品は原則として保稅區域に設置せしむ

六 保稅區域  
一 保稅區域を指定保稅區域と特許保稅區域とに分ち指定保稅區域は之を稅關界、特許保稅區域は之を保稅貨場、保稅倉庫及保稅工場に分つ

二 稅關界は鐵道に由る物品に付通關手續をなす爲の保稅區域として經濟部大臣之を指定すること

三 稅關飛行場は空路に由る物品に付

關稅の徵收權 關稅の過課納付に因て生じたる政府に對する請求權の消滅時効は二年とし、故なく關稅の納付を免れ又は免れんとしたる場合の消滅時効は五年とした  
關稅の免除

通關手續をなす爲の保税區域とし經  
濟部大臣之を指定すること

二 通關局は郵便物に付通關手續をな  
す爲の保税區域とし經濟部大臣之を  
指定すること

ホ 通關場は鐵道以外の通關通路に由  
る物品に付通關手續を爲すの保税區  
域とし税關長之を指定すること

ト 保税貨場、保税倉庫及保税工場に  
付ては原則として現行保税法の規定  
を踏襲し保税工場に於てなし得べき  
作業の範圍は現行法に比し若干之を  
擴張した

七 通關手續は現實の物品輸送の實情  
に即する爲之を輸出手續、輸入手續、  
積戻手續、保税運送手續、轉運手續  
及外國經由運送手續の六種に分つ

ハ 物品の通關に當りては原則として  
税關に申告を爲し検査を経て其の認  
許を受けしむること

イ 外國に往來し又は要取締物品を積  
載する船舶、車輛、航空機等の運輸  
機關は原則として開港、税關驛、税  
關飛行場又は通關場等税關の取締下  
に在る場所に發着せしめ發着及物品  
積卸手續を爲さしむること

ハ 定期航空に従事する航空機に付て  
は航空法の趣旨に準じ緩和手續を認  
めた

九 通關代辦人  
通關代辦人に付ては原則として現行通  
關代辦人法の規定通とす

十 税關官吏の職權  
イ 税關長は陸接國境に於ける税關官  
吏の職務執行の爲必要ある場合右官  
吏に統器を携帶せしめ又は監視犬を  
連行せしめ得ること

ロ 税關長は其の職務の執行上必要あ  
る場合輸出入物品等に關する報告の  
提出等を命じ得ること

ハ 税關官吏は關稅に關する法令違反  
の行爲を防止する爲船舶、倉庫等に  
就き検査其の他の處置を爲し得る事  
税關官吏は輸出入物品の市價調査  
の爲必要ありと認むるときは帳簿、  
書類の提示等を要求し得ること

十一 罰則  
本邦の特殊事情に基き常習として關稅  
違脫等の行爲を爲したる者に對しては  
特に重く處罰すること

十二 犯罪の捜査及處分  
イ 關稅官吏に關稅犯の捜査權を與ふ  
ること  
ロ 關稅犯に對する即決處分權を與ふ  
ること

乙 輸入税改正  
第一 改正の方針建國以來五ヶ年間の貿  
易、産業乃至財政の實績を基礎とし  
一 産業開發計畫の遂行を助成し  
二 國際收支の適合を圖り  
三 消費税としての負擔の權衡を正し  
四 財政收入を確保し  
五 貿易の圓滑なる發展に寄與する  
第二期經濟建設工作に即應すべき關稅  
政策を具體化し、現行の所謂發稅率  
を廢棄し左の五原則による滿洲國獨自  
の新稅率を制定した

第二 改正の概要  
一 稅率表の構成  
イ 品目の選定と分類  
國內産業及び貿易の實情に即するや  
ら品名を選定し十六類に分類して

た稅率を十二に統合した  
ロ 形式的整備  
一 度量衡單位を米突制に統一した  
二 稅率  
イ 財政關稅の見地より基本的考慮  
1 財政計畫の要求に基き關稅收入  
の確保を期するため有稅品の平均  
稅率を展德二、三兩年度平均の  
擴稅率と一致せしめた  
2 從價稅品の擴稅率と從量稅品  
の擴稅率との權衡を圖つた  
3 貴石、懷中時計、裝身具等脫稅  
に陥り易き物品に付ては收入主義  
に基き關稅州に於ける課稅との權  
衡を考慮した  
4 生活必需品、保健衛生用品及文  
化教育用品に對しては無稅乃至比  
較的低率とした  
5 絹、人造絹及同製品の稅率は高  
きに失したるものがあり密輸入が  
相當多額に上つた實情に鑑み其の  
稅率を適度に引下げた  
6 政府專賣に關係ある物品又國內  
消費稅課稅物品に對しては特別に  
考慮した  
ロ 産業の保護乃至助成の見地よりす  
る考慮  
産業開發五ヶ年計畫並重要産業統制法  
關係諸産業に關しては夫々當該計畫若  
くは方針に順應せしめ、現地調辦主義  
を建前として關稅率を按配すると同時  
に免稅その他の關稅制度を併せ考慮し  
た、即ち左の如し  
1 鑛工業部門  
當該品及同製造機械に付稅率を調  
製する外關稅法本文の規定に依り  
航空機製造業、輕金屬鑄造業、採金  
業、金精鍊業、石油加工業、頁岩  
油加工業、製鐵業、水力發電業及炭  
礦業の如き重要産業の基礎設備用

品に關しては關稅を免除した上航  
空機、鐵道車輛等の工業に付ては  
保税工場制度を利用せしむ  
2 農業部門  
食料、藥用以外の種子及び核子の  
輸入税は原則として無稅とする外  
食料、藥用のものも栽培用のもの  
に限り免稅、栽植用又は接木用植  
物の根、莖、核その他の部分の輸入  
税は無稅、農業機械及農具並にこ  
れ等の部分品の輸入税は無稅、農  
業用の機械器具の輸入税を免稅と  
し又國內工業原料品たる農産物  
(小麦、洋麻、棉花、葉煙草、甜菜  
等)に付ては能ふる限りの保護を  
加ふることとした  
3 畜産部門  
畜力及び畜産資源の増大に資せん  
がため生きた牛、馬、驢、騾、山  
羊、綿羊及び蜜蜂の輸入税は無稅  
としその他の家畜改良用動物の輸  
入税は之を免除するの外、獸疫豫  
防藥の輸入税は無稅とした  
ハ 賑災附加税の廢止  
賑災附加税の制度を廢し稅率据置物  
品についてはこれを本稅の中に繰入  
れた  
丙 輸出税の部  
第一 改正の方針  
輸出税は原則として收入主義に基き課  
増する方針で、差當り輸入稅率の改正  
が歳入に及ぼす影響を顧慮し、收入に  
著しき變動を來さざる程度においてこ  
れを存置することとし、また政策上輸  
出に制限を加ふるを適當と認むる若干  
の物品については例外的にこれを存置  
することとした  
第二 改正の概要  
一 有稅品目の選定  
有稅品目は收入主義の原則に基き稅

收の大なる物品より順次これを選定  
したが、生活力を有する動物、野鳥  
肉の如く國外輸出の望ましからざる  
物品、又は制限的に輸出せしむる  
適當とする物品、或は甘草皮、豚毛  
藍麻子に如く國內において加工の上  
輸出せしむるを適當とする原料品に  
ついては假令その稅收が大ならざる  
もこれを有稅とした、なほ新興産業  
生産品には課稅せざることとし又大  
豆、高粱、玉蜀黍及び鐵鋸は現在  
の情勢の下に於て特にその輸出増進  
を圖る必要あるに鑑みこれが稅收減  
を懸念せず課稅品外に置いた、右の  
結果輸出稅表現行二百七十五品目よ  
り有稅品目は二十品目に整理せられ  
た

二 從量稅及米突制の採用  
イ 原則として從量稅に改めたり  
ロ 數量單位は米突制により大量資  
物品は隨建とした  
三 稅率  
イ 原則として現行率以下にしたが  
若干品目は收入主義に基き現行通  
りとした  
ロ 原料品とその製品と併存する場  
合は後者を比較的低率とした  
ハ 賑災附加税分は之を本稅に繰入  
れた

改正關稅率の主なるものは次の通りであ  
る(品目上の數字は稅、番號、單位、  
從價はパーセント、從量は圓、括弧内は  
新稅率)

第一類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

輸入稅

第二類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第三類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第四類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第五類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第六類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第七類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第八類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第九類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第十類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第十一類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃

第十二類 藥品香粧品、爆發物  
色素、塗料及び填充料  
四三 (乙)別號に掲げざる動植物性藥材  
及び色料從價一・二・五(從價一〇・五乃



製のもの百キロ二・三〇(從價三六・七)  
 (丁)上部が綿製のもの(一)綿底のもの、  
 從價二〇(二)五(三)ム底のもの、百キ  
 ロ一七・九〇(從價一〇・五)(三)その他  
 從價二五(二)五(三)ム製のもの及び上  
 部がゴムをもつて被覆せられたるもの、  
 百キロ一九・〇〇(從價一〇・五)▲七三  
 三 衣類、同附屬品及び部分品別號に掲  
 げざるもの(甲)毛皮または羽毛を用ひた  
 るもの(一)綱羊毛皮、山羊毛皮または染  
 色せざる鬼毛皮(アストラカン及び模造  
 アストラカンを除く)、以外の毛皮を用ひ  
 たるもの及び羽毛を用ひたるもの、從價  
 三五(四)一・三二五(三)その他從價二五  
 (四)二(三)その他(一)手平レース手工刺  
 繡その他類似の手工により、加工または  
 製造したる各種のものおよび絹製または  
 絹入のもの從價三〇(二)毛製または毛と  
 他纖維(絹を除く)と混製のもの、從價二  
 七・五三六・七(三)人造纖維、素纖維  
 製または人造纖維素纖維と植物纖維と混  
 織のもの、從價二七・五(五)二・五(四)  
 綿製のもの(一)小袋地製のもの、百キロ  
 四九・五〇(從價二五(三)五)その他、從價  
 二五(二)五(三)その他從價二七・五

**第八類 紙、同製品、書籍  
及び書畫**

八〇八 印刷用紙筆記用紙(別號に掲げ  
 ざるもの(甲)新聞用紙(巻取のもの)無  
 税(百キロ一・七四)(乙)塗滑紙、百キロ  
 八・四〇(一)四・二(二)丙)その他(一)メ  
 カニカルウッドパルプを含まざるもの從  
 價〇(一)三・一(二)その他、百キロ二・  
 六〇(一)六〇▲八一五 半紙、美濃紙  
 巻紙及び障子紙、從價二〇(一)三・一▲  
 八一八 一平方メートルの重量三百グラ  
 ムを超えたる各種の紙及び別號に掲げざ  
 る板紙(甲)ストローボード(他の紙を貼  
 りたるものを含む)(一)ストローボード

のみより成るもの、百キロ一・四〇(三)  
 〇六(二)その他、百キロ一・九〇(三)  
 〇六(三)その他(一)メカニカルウッド  
 パルプを含まざるもの、百キロ七・二〇  
 (從價一三・一)(二)その他(一)表面にメ  
 カニカルウッドパルプを含まざる紙を用  
 ひたるもの、百キロ六・〇〇(從價一三  
 ・一)ロ)その他、百キロ三・五〇(從價  
 一三・一)▲八二三 感光紙(甲)塗膜  
 ハロゲン化銀を含有するもの、從價二五  
 (二)二(三)その他、百キロ(丙)裝共(一七  
 ・二〇(從價二二)▲八五二 紙製品(別  
 號に掲げざるもの(從價二二・五)(二)五  
 七)

**第九類 礦物、窯業産品及び  
その製品**

九〇二 珪砂及珪石、無税(一)三・一(一)  
 セント▲九三九 衛生用陶磁器從價一五  
 (一)五・七)その他の陶磁器、從價一七・  
 五(一)五・七▲九四三 ポートランドセ  
 メントその他類似の水硬セメントトナ  
 ・〇〇(七・三五)  
**第十類 鑛、金屬及び金屬製品**  
 一〇〇一 鑛(鑛ぎたるものを含む)マイツ  
 ト、ポットム及び鑛滓無税(從價五・二)  
 ▲一〇〇五 鐵鋼の塊、片及びシート  
 一(甲)統鐵、從價一〇(百キロ一・八)  
 (乙)フェアライ、從價一〇(一〇〇・五)  
 (丙)その他、從價一〇(一〇〇・五)▲一〇  
 〇六 鐵鋼の棒、線及び形鋼(前號に掲  
 げざるもの(五)百キロ一・九〇(一)五)の  
 他從價一五(百キロ一・九〇(二)五)その他  
 (一)高炭素鋼または合金鋼のもの、從價  
 一五(一〇・五)(二)その他、從價一五(一  
 ・九〇)▲一〇〇七 鐵鋼の軌條及び接  
 目板(甲)一メートルの數量廿キロを超え  
 ざる軌條及び同用接目板、從價一五(百  
 キロ〇・九九)(乙)その他、從價一五(百  
 キロ〇・九九)▲一〇〇八 鐵鋼の板(甲)

金屬を鍍したるもの(一)錫鍍したるもの  
 從價一五・〇〇(百キロ五・七五)(二)亜  
 鉛鍍したるもの、從價一五・〇〇(百キ  
 ロ五・〇八)(三)その他、從價一五・〇〇  
 (一〇・五)(乙)その他(一)厚さ〇・九ミ  
 リを超えざるもの、從價一五(百キロ  
 二・六三)(二)厚さ三ミリを超えざるも  
 の、從價一五・〇〇(百キロ二・〇七)(三)  
 その他、從價一五・〇〇(百キロ二・〇七)  
 ▲一〇二二 別號に掲げざる鐵鋼(甲)層  
 及故(一)再熔のみに適するもの無税(從  
 價七・八)(二)其他、從價二二〇(百キ  
 ロ一・五〇)(三)其他從價一五(一〇・五)▲  
 一〇二三 鋼(甲)塊および片百キロ  
 一〇(一〇・八三)(乙)棒(一)線材百キロ  
 一・二〇(一)三・八(二)其他、百キロ  
 一・二五〇(從價一〇・五)(丙)板、百キ  
 ロ二・三三(五)從價一四・三(丁)線百キ  
 ロ二・二四〇(從價一三・三)(戊)管、同  
 接手及栓百キロ一・四七〇(從價一〇・五)  
 (己)層及故(再熔のみに適するもの(百キ  
 ロ六・二〇)從價七・八)庚)其他從價一  
 五(一〇・五)▲一〇一七 鉛(甲)塊及  
 片百キロ二・九〇(乙)板百キロ  
 五・一〇(從價一〇五(戊)層及故(再熔の  
 みに適するもの(從價一〇(一〇・五)▲一  
 〇一九 錫(甲)塊及び片無税(百キロ三・七  
 二)(乙)板從價一五(一〇・五)(丁)層及  
 故再熔のみに適するもの無税(百キロ  
 〇・五)

**第十一類 科學機器、樂器、  
鐵砲、電氣器、車輛、船舶  
及機械裝置**

一一一九 科學機器裝置および同部分品  
 (別號に掲げざるもの(從價二二・五)七  
 ・八)▲一二三 汽鐘および傍房鐘(甲)  
 鑄鐵鋼製のもの百キロ四・八〇(從價一  
 一)(乙)その他從價一〇(七・八)▲一二  
 六 内燃機關(甲)自動車用のもの從價一

〇(一〇・五)(乙)自動自轉車用のもの從價  
 一五(三)一・五(丙)その他(一)ガソリン  
 機關從價一〇(七・八)(二)輕油機關從價  
 一〇(七・八)(三)その他從價一〇(七・八)  
 ▲一〇四七 白熱電燈球及び白熱電燈管  
 中口金の口徑十七キロを超えたるもの、  
 (甲)公稱ワット數六キロを超えざるもの、  
 百キロ一・八〇(從價七・八)(乙)公稱ワット  
 數二百を超えざるもの百キロ五・四〇(從  
 價七・八)(丙)その他從價一七・五(七・八)  
 ▲一〇五七 鐵道機關車及び鐵道車輛、  
 (甲)機關車及び同用炭水車、從價七・五  
 (五・二)(乙)自力運行車輛、從價七・五(五  
 ・二)(丙)鍋製貨車、從價七・五(五・二)  
 (丁)その他、從價七・五(五・二)(丁)其  
 の他、從價七・五(五・二)一五九自動  
 車輛及び牽引自動車(甲)自動車、從價五  
 〇(二)一・五(乙)牽引自動車、從價一五  
 〇(一)五・七(丙)その他從價一五(三)一  
 五▲一〇六一 別號に掲げざる車輛、  
 (甲)自動車(一)二輪自轉車、百キロ一五  
 〇(從價一五・七)(二)其他從價一五  
 〇(一)五・七(乙)其他、從價一五(一)五・七  
 ▲一〇七五 試驗機、切炭硯、碎鑽硯、  
 選炭硯、選鑽硯、攪磨機、潰磨機および  
 別號に掲げざるその部分品無税(從價五  
 二)▲一〇七六 農業器械および別號に  
 掲げざる農業器械部分品、無税(無税)

**第十二類 雜品**

一二〇二 層または故のゴム及グッタ  
 ルカ(再生用のみに適するもの(從價七  
 五(一〇・五)▲一二一〇 映電用フィルム  
 (甲)幅卅五ミリのもの(一)感光性にして  
 未撮影のもの(イ)陽露用のもの從價一〇  
 (二)二(三)その他從價一〇(二)二(三)現  
 像したるもの(イ)録音したるもの、キロ  
 三〇〇〇(從價二二(三)その他キロ一・五  
 〇(從價二二(三)その他從價二〇(二)一  
 二)その他、從價三〇(二)一▲一二二一

別號に掲げざる寫眞用フィルム(甲)エッ  
 キス線用フィルム從價一五(七・八)(乙)  
 その他(一)感光性にして未撮影のもの從  
 價二五(二)二(三)その他從價二〇(二)二  
 ▲一二二二(甲)音響機用同盤、從價二五  
 (二)六(一)▲一二二三(甲)乃至(戊)佛從  
 價二二(五)二(乙)▲一二二四(乙)磁ワ  
 シ(一)竹製の柄を有するもの百キロ(丙)  
 號共三三・六〇(從價二二(三)二)其他他百  
 キロ(丙)内裝共五二・八〇(從價二二(三)丙)  
 毛筆(一)乃至(六)▲一二二五 遊戯  
 五(一)三・一乃至(六)▲一二二六 遊戯  
 ランクーストケースその他旅行用匣從  
 價二五(二)六(一)▲一二二四 運動用具  
 競技用具並にその部分品および附屬品、  
 從價一七・五(一〇・五)▲一二三五 玩具  
 從價一七・五(一〇・五)▲一二三六 遊戯  
 具同部分品および附屬品從價三〇(一)三  
 一▲一二三八 飼料および肥料(別號に  
 掲げざるもの(甲)乾草、綠草および厩  
 肥無税(無税乃至從價七・八)(乙)雜糞  
 または調理したる飼料從價二五(無税乃至  
 從價七・八)丙)その他從價二二・五(無税  
 乃至從價七・八)▲一二三〇 別號に掲げ  
 ざる物品(甲)未製品、從價二二・五(一)三  
 一(二)その他從價二二・五(一)三・一)

**輸 出 税**

三 粟、トシ七〇〇(七・二)▲五豆板  
 (落花生を除く)(甲)大豆トシ二・四〇(二)  
 四(三)乙)小豆及綠豆トシ四・八〇(四)  
 八(三)丙)其他のトシ四・〇〇(三)九  
 ▲一七大豆油、トシ五〇〇(五三)▲  
 一九 石炭及煉炭、トシ一五〇(一〇・一  
 六)  
 ◇ ◇  
**重工業會社管理法公布**  
 新京【三・九】滿洲國政府は滿洲重工業  
 開發株式會社をその統制下に置き政府の

監督の下にその經營技術の能力を最も有効に發揮せしめて日滿兩國將來の經濟開發に資するため滿洲重工業開發株式會社管理法を制定することとなり正規の手續を経て廿日附を以て公布され愈々來る廿七日より之を施行することとなつた、同法は附則五條を含めて卅一條よりなるがその著しい特徴は國家的使命を有する會社に一般に見られる會社の特權保護並に之と表裏關係をなす政府の監督權が著しく高度化されてゐる點である、同法の骨子は大要左の如くである

一 滿洲重工業開發株式會社の目的は滿洲國に於ける(一)鐵鋼業、(二)輕金屬工業、(三)自動車製造業、(四)航空機製造業、(五)石炭礦業等の諸事業に投資をなし、その經營に當り更に金銀、鉛、及銅その他の鑛業又は其他の事業に附帶的に投資する事をもし得る

一 本社を新京特別市に置く事を要する

一 同會社の重役は總裁一人、副總裁二人、理事五人以上、監事三人以上とす

一 總裁、副總裁の任期は五年、理事は四年、監事は三年、總裁、副總裁は政府が任命し、理事、監事は株主總會に於て選任する

一 會社の資本金額は四億五千萬圓とし必要ある場合は主管部大臣の認可を受けて之を増加する事を得る、而して株式を議決權あるものと議決權なきものとを二種とし政府は議決權ある株式總數の二分の一を所有する事とし議決權ある株式は日滿兩國の國民又は兩國の法令の何れかによつて設立したる法人は法人に屬するもの以外の者に譲渡する事を得ない、議決權なき株式は主として外資を入れた場合之を發行する事となるべく、會社法第九十七條第二項によれば議決權なき株式總金額は總資

本金額の四分の一を超ゆる事を得ないが本法においては之が例外を認め資本の四分の一以上の議決權なき株式を發行し得る事となつてゐる、社債は主管部大臣の認可を受け拂込株金額の二倍迄之を募集し得る

一 會社はその特殊使命に鑑み大いなる特權を認められてゐる、即ち同會社の每營業年度決算に従て株主に支拂ふべき利益配當金が拂込株金額に對し年七分五厘の割合に相當する金額に達する場合はその超過金額の配當率に對しては各株式に同率配當を行ふは政府は同會社の每營業年度決算に於いて滿洲國內經營事業に關して生じた綜合利益が國內經營事業のため振向けられた資金總額(國內經營事業に關して生じた利益よりなる資金を除く)に對し年六分の割合に達しない場合は本法施行後十年以内に終了する營業年度を限りその不足額に相當する金額の補給をなす、但し右補給額は爾後の營業年度の綜合利益が年六分の割合を超過した場合はその超過金額を以て年二分の割合により計算した利息を付して之を償還しなければならぬ、なほ同會社に類似の名稱をもつてその商號となしえぬ旨規定をも設けてゐる

一 前記の如き政府の保護をうくる反面において政府の監督權は頗る強大である、監督權の確立明示こそが本法制定の中心目標をなすもので本法第一條において重工業の綜合的確立を促進しその統制を圖るため本法により滿洲重工業開發株式會社を管理すと明示してゐる

而してその監督の内容は

イ 總裁、副總裁の任命並びにその報酬手當額の決定權は政府にある

ロ 每營業年度に於ける事業計畫提出義務

ハ 重役の選任、解任、定款の変更、利益金の處分、社債の募集、合併解散決議等は主管大臣の認可を要する

ニ その他主管部大臣は會社の職務に關し監督上及統制上必要な命令を發する事を得る

郵政、簡易兩保險協定實施

▲新京【三・八】 郵政保險契約者の滿洲より日本乃至朝鮮等へ移轉したる場合の便利を圖る爲め郵政總局では去る十二月一日日本との間に協定をなし移轉する契約者は郵政局に對し轉居届を出せば移轉先きの日本、朝鮮、關東州の郵便局が引續き集金をなすこととなり又これと同時にこの協定によつて内地簡易保險の契約者も滿洲國へ移轉する場合にも滿洲國の郵政局がその保險料を集金するやう相互協定の方法が採られ此の程相互實施される事となつた

日滿往來

▲内ヶ崎次官新京へ 奉天【三・五】 内ヶ崎文部政務次官は十五日午後五時半發列車で新京に向つた

▲大川博士歸京 下關【三・五】 渡滿中であつた大川周明博士は十六日夜關釜連絡船で下關着同夜八時半發特急富士で歸京した

駐滿海軍部司令官着任

▲新京【三・五】 新任駐滿海軍部司令官谷本馬太郎少將は十九日午後八時四十分着列車で着任した

滿鐵永田課長等上京

▲大連【三・三〇】 滿鐵の永田産業部商工課長、中島參與、岡田鐵道總局運轉課長の三名は廿一日大連發列車で上京する



英米通商交涉

ワシントン【三・二〇】 英米兩國政府は豫て新通商協定締結の豫備的折衝を行つてゐたが英國代表は愈々明年一月ワシントンへ乘込み正式交渉を開始することとなつた、交渉は約三ヶ月を要する見込みで協定成立は三、四月頃と豫想される、濠洲及びカナダも近く米國と別個に交渉を開始すると見られるが産業界の情報によれば自治領は米國商品に對する英米國の關稅引下げを承認する代りに右によつて自治領の蒙る損害を償補する爲外國と二ヶ國協定を締結する權利を要求し本國政府も之を承認したと言はれる、之は英米國が自治領が外國へ與へる關稅引下げの利益に均霑するのを斷念したものでオッタワ協定の一大修正を意味すると解される

▲英米通商意見書 ロンドン【三・二〇】 英米通商交渉に關し英國産業聯盟は政府に意見書を提出したがその要旨左の通り

一 現行關稅制度は今や英國の恒久的商工政策の基調となつてゐるから之が變改は國家經濟に重大打撃を招來するであらう、故に純然たる產業的地見地よりすれば關稅の引下乃至据置を約する協定は好ましくない

一 英國現在の好況は永續性あるものと認めを得ず、又輸入關稅の引下を行ひ又は附加税の中止を見たものがあるがこれは再軍備の計畫遂行の爲に必要な臨時の措置に過ぎず

一 之に反し米國は國內景氣の弱點に鑑み國內に於て消化し得ざる過剩生産の捌口を如何なる犠牲に於ても英國其の他歐洲市場に求めざるを得ない實情にある

一 協定に依る關稅引下の利益は最惠國約款に依り日獨等諸國が自働的に之に均霑すべきことを記憶しなければならぬ

一 英米貿易は米國側に極めて有利なる片貿易であるから米國側は之が調整のため先づ自ら其の禁止の高率關稅の引下を爲す事が至當である、英國の對米主要輸出品たる高級品の關稅引下を見るとき之が輸出著増の見込は少いから米國に求むる關稅讓歩は兩國間貿易の平衡を期する爲め廣汎な範圍に亘り且實質的なものであるを要す

一 英植民地市場に於て此の上米國品を好遇する事は不可能である

一 米國よりの農産物輸入増は必然的に自治領よりの輸入減となり其結果(イ)英國は米國食料品の「ダンピング」市場となり(ロ)自治領は英米市場に於て之が代價を強要し其の結果(ハ)「オッタワ」其の他の協定に依る英國の特惠利益は減殺される懼あり

一 非貨の不安定なる今日英國關稅を固定するは危險である、さればとて米國の財政通商政策の動搖してゐる今日英米通貨の安定を企圖することも同様の危險を伴ふであらう

一 協定は状況の變化に應じ英國側の利益を保護する爲め短時日の豫告を以て改廢し得る様にすることが絶対に必要である

英佛軍事提携

▲ロンドン【三・二〇】 極東問題最近の險惡なる國際情勢の展開に鑑み英佛兩國政府は最近兩國の軍事技術提携に關し頗

一 英國現在の好況は永續性あるものと認めを得ず、又輸入關稅の引下を行ひ又は附加税の中止を見たものがあるがこれは再軍備の計畫遂行の爲に必要な臨時の措置に過ぎず

一 英國現在の好況は永續性あるものと認めを得ず、又輸入關稅の引下を行ひ又は附加税の中止を見たものがあるがこれは再軍備の計畫遂行の爲に必要な臨時の措置に過ぎず



りに折衝を進めてある模様である、この提携は主として英佛兩海軍の相互援助提携にあると解されるが一九一四年世界大戦當時の英佛軍事提携より更に一層密接なものと言はれ先づ空軍の提携に關しては去る十六日スウィントン、コット英佛空相の會議により兩軍の緊密なる情報交換が決定され更に明年一月早々フランス空軍専門家が英國を訪問して愈々具體的提携交渉が開始されるものと見られる、英佛、海、空軍提携の内容として最近傳へられる所次の通り

一 兩國専門家は新發見並びに實驗の結果を相互に報告交換する

一 英國政府は英空軍機が裝備してあるクリストル筒形弾付エンジン製作をフランスに許容する

△海軍提携

一 英國艦隊の一部極東派遣の場合英佛兩艦隊は地中海に於けるイタリア艦隊との勢力均衡の爲從來の提携を一層強化する

一 來る廿二日の英國閣議の結果英國艦隊の極東増派が決定された場合英佛兩海軍省は直ちに大西洋並に地中海に於ける新警備分擔區域を大體左の如く決定する

△空軍提携

一 兩國専門家は新發見並びに實驗の結果を相互に報告交換する

一 英國政府は英空軍機が裝備してあるクリストル筒形弾付エンジン製作をフランスに許容する

△海軍提携

一 英國艦隊の一部極東派遣の場合英佛兩艦隊は地中海に於けるイタリア艦隊との勢力均衡の爲從來の提携を一層強化する

一 來る廿二日の英國閣議の結果英國艦隊の極東増派が決定された場合英佛兩海軍省は直ちに大西洋並に地中海に於ける新警備分擔區域を大體左の如く決定する

△空軍提携

一 兩國専門家は新發見並びに實驗の結果を相互に報告交換する

一 英國政府は英空軍機が裝備してあるクリストル筒形弾付エンジン製作をフランスに許容する

△海軍提携

一 英國艦隊の一部極東派遣の場合英佛兩艦隊は地中海に於けるイタリア艦隊との勢力均衡の爲從來の提携を一層強化する

一 來る廿二日の英國閣議の結果英國艦隊の極東増派が決定された場合英佛兩海軍省は直ちに大西洋並に地中海に於ける新警備分擔區域を大體左の如く決定する

△空軍提携

一 兩國専門家は新發見並びに實驗の結果を相互に報告交換する

一 英國政府は英空軍機が裝備してあるクリストル筒形弾付エンジン製作をフランスに許容する

△海軍提携

一 英國艦隊の一部極東派遣の場合英佛兩艦隊は地中海に於けるイタリア艦隊との勢力均衡の爲從來の提携を一層強化する

一 來る廿二日の英國閣議の結果英國艦隊の極東増派が決定された場合英佛兩海軍省は直ちに大西洋並に地中海に於ける新警備分擔區域を大體左の如く決定する

△空軍提携

一 兩國専門家は新發見並びに實驗の結果を相互に報告交換する

一 英國政府は英空軍機が裝備してあるクリストル筒形弾付エンジン製作をフランスに許容する

△海軍提携

一 英國艦隊の一部極東派遣の場合英佛兩艦隊は地中海に於けるイタリア艦隊との勢力均衡の爲從來の提携を一層強化する

一 來る廿二日の英國閣議の結果英國艦隊の極東増派が決定された場合英佛兩海軍省は直ちに大西洋並に地中海に於ける新警備分擔區域を大體左の如く決定する

傳達しておい

この對伊警告は十一月下旬の英佛會談の直後行はれたものと見られるがこれによつて見るも英伊會談再開の機會は現在の所最も望み薄の状態にあるものと見られる

愛蘭エチオピア合併承認

ダブリン【三二】アイルランド自由國首相デ・ヴァレラ氏は十四日議會に於て議員の質問に答へ自由國政府はイタリアのエチオピア併合を承認する意向なる旨左の如く言明した

アイルランド自由國政府は近くイタリアのエチオピア併合を承認しローマ駐劄公使を任命する筈である、公使の信任状の宛名は「イタリア國王兼エチオピア皇帝」とする豫定である、尙スベイン駐劄のアイルランド公使はヴァレンシア政府に宛て任命したのであるが同公使は目下フランス政權とも外交的接觸を保つてゐる

英帝國の一員でも聯盟國たる自由國政府が本國及び聯盟の方針に背いてイタリアのエチオピア併合を承認すれば國際的に重大波紋を描くと豫想される

對日石油輸出額

ロンドン【三三】英國商務次官エアン・ウォレス氏は十三日午後の下院討論に於てパーソン保守黨議員の質問に答へ日本の石油輸入に關し書式を以て左の如く答辯した

日本大藏省の公式統計によれば一九三六年八月から一九三七年七月に至る一ケ年間に日本の原油並に精製油の輸入總額は十一億二百五十萬ガロンその中から輸入された、この外他の英國屬領からも輸入されてゐるがこれは取るに足りない額である、尙右統計には政府

各省の直接使用する國庫會計に屬する石油輸入額は含まれてゐない、本年七月以降の個々の石油輸入額は日本大藏省の貿易月報には發表されないことゝなつた

ロイドジョージ氏佛へ

ロンドン【三二】英國政界の耆宿ロイド・ジョージ氏は十一日ロンドン出發フランスに向つた、同氏はロイウエラに數週間滞在の上昨年ジャマイカで翻譯した平和條約に關する大著述を完成する豫定である

エウエレスト警備決行

ロンドン【三二】英國エウエレスト警備委員會は明年を期してエウエレスト警備を決行する旨十七日發表した、英國山岳界は一九二一年から明年迄前後五回に亘り遠征隊を組織巨額の費用と多數の人命を犠牲にして世界最高峰の征服に努力して來たが未だ遂にエウエレストの山頂に人類の足跡を印し得ず今回は實に六回目の遠征計畫である、遠征隊の額觸れは次の如く決定

隊長 W・H・テールマン△N・E・オードルト△P・R・オリヴァー△D・E・シブソン△F・S・スマイス△C・B・ウォーレン△P・E・ロイド

右の中シブソン、スマイス兩氏は既に數回エウエレスト登攀隊に参加したことあり世界屈指の登山家として知られ同氏等の参加は今回の遠征隊を大いに強力化するものとして期待されてゐる

列車衝突死傷者

ロンドン【三二】十日夜キャッツスルキャリイ驛構内に起つた列車衝突の結果死者數廿四名なる旨十一日午前鐵道當局より公表された、尙目下病院に收容中

の重傷者は廿五名、其他輕傷者は六十七名である

馬來輸入割當追加案通過

新嘉坡【三二】英領馬來に於ける一九三八年度棉、人絹布製外衣及び下衣類の輸入割當制追加案は十二月十五日の立法會議に附議せられたが同案は十二月十五日附官報號外を以て原案の儘通過した旨發表せられた

馬來錫生産許可率縮減

シンガポール【三二】マレー聯邦政廳は明年第一、四半期のマレー聯邦錫生産許可率を國際協定基準割當の五割六分となす旨決定發表した、これは去る十日ロンドンで會合した國際錫統制委員會が國際錫協定の協定加盟國における明年第一、四半期の錫輸出割當を基準割當の現行一〇〇%より七〇%に大巾縮減することに決定したのに順應したものでマレー聯邦内錫生産許可率は現在「本年第四、四半期」は國際協定基準割當の八割となつてゐる

埃及國王と首相確執

カイロ【三二】エジプト議會に目下憲法議院法案が提出されてゐるが首相ムスタファ・ナハス・パシヤは自己の率ゐるワフド黨が議會で絕對多數を占めてないので憲法の規定する或一定の期間において總選舉を行ふ迄は右法案の審議を延期すべしと主張、恫喝的手段を以て審議を阻止してゐる爲め國王ファルーク一世との間に悶着を起し此の問題を繞つてエジプトの政情は驟然たる状態を呈してゐる、從來エジプトの首相は國王の指名によつて任命されるものでファルーク一世はナハス・パシヤ首相の行動を以て國王の特權を侵犯するものとなして居り恐らく現内閣を罷免するだらうと豫想される

航空豫算下院通過

パリ【三二】一九三八年度フランス航空豫算は十一月五二三票對一票の壓倒的多數を以て下院を通過した

空軍の現状

パリ【三二】フランス下院は十一日明年度航空豫算案の審議を開始した、右翼各派の多數議員はフランス航空界の現状に多大の憂慮を示したが下院航空委員長ポストロン氏はフランス空軍の現状は何等憂慮すべきものなき旨強調調左の如く述べた

最近六十臺以上の水上機が建造されこれ等飛行機は一旦緩急の場合時を移さず動員されることが出来る、又最近の演習に於ては空陸兩軍の共同作戦が殆ど完璧に近いことが實證された、海軍航空隊の新設も目下計畫されてゐる、フランスの航空機製作技術の優秀性は世界に誇るべきものでフランス航空界の事故は世界最少のパーセンテージを示してゐる、最近行はれた百機編隊の地中海横斷大飛行の成功はフランス空軍の實力を實證したもので萬一の場合フランス空軍は十分に我が植民地を守り得るであらう

財政状態改善

パリ【三二】ボンネ佛相は十六日下院に於て明年度豫算案の討論中フランス財政状態の改善を指摘して次の如く述べた

本年八月以來一時逃避した資本が續々還流し其の總額は百億フランに達したこれは主として米國財界の不況に基くものである、一方貯蓄銀行の預金は増加し政府の財政状態は著しく改善され



明年度豫算下院通過

パリ【三三】フランス下院は本月一日以來明年度豫算案を各別に審議してゐたが十七日拂曉五七五票對二五票の壓倒的多数で全豫算案を可決直ちに上院に回附した、一九三八年度豫算案總額次の通り

- 歳入 五百四十六億卅三萬一千法
- 歳出 五百四十五億九千九百卅一萬八千法
- うち軍事費次の通り
- 陸軍 五十億七千二百萬法
- 海軍 廿一億九千百萬法

英佛空相會談

ロンドン【三三】英國空相スウイント卿は十六日セル卿のノーベル平和賞受領祝賀會出席の爲來英中のフランス空相ビエール・コット氏の來訪を受け長時間に亘つて會談を遂げた、會談の内容は極秘に附されてゐるが英佛會談の續編と見られて居り英佛空軍の協力問題につき重要協議が行はれたものと想像される

佛前首相獨外相會談

ベルリン【三三】前フランス首相ビエール・エチアンヌ・フランダン氏はデンマーク旅行の歸途ベルリンに立ち寄つたが十三日夕獨外相ノイラト男並びにダリーング空相を訪問種々懇談した

佛大使英外相會談

ロンドン【三三】駐英フランス大使アンドレ・コルバン氏は十七日午後英國外務省にイーデン外相を訪問現下の國際情勢につき種々意見を交換懇談を遂げた

鐵道借款償還

パリ【三三】フランス政府は昨年ロンダンで起債した四千萬磅の鐵道借款を償還することに決定既に二回に亘り分割償還したがボンネ藏相は第三回分を支拂つ

た旨次の如く聲明した

フランス政府は十三日對英鐵道借款四千萬磅の内第三回償還分八百萬磅を爲替平衡資金を以て償還した、鐵道借款償還のためフランス銀行金準備を使用したのでない最後の分割償還は十二月十八日と廿四日の二回に亘つて行はれこれを以て全部償還される譯である

秘密結社隱匿武器發見

パリ【三三】フランス極右テロ秘密結社「カグラール」團の隱匿武器はその後續々として發見され十六日繁華なブルヴァールの街の一ビルディングの地下室から多数の武器彈藥、手榴彈が發見され逮捕された番人ジャン・フートルなる男は事情を知つて隱匿した旨自白した、尙十五日にもブルヴァールの車庫から機關銃六挺、小銃、藥莢多数が發見されたが主として獨伊及びスペイン製であることが判明した

クローデル氏和歌講演

パリ【三三】元駐日大使でフランス詩壇一方の雄として知られるポール・クローデル氏は十七日夜パリのユエヴェルシテ・デザナレに於て多数の聴衆を前に「フランス詩壇に及ぼせる日支の影響」と題する講演を行ひ日頃の纏著を傾けて特に日本の和歌俳句が十九世紀末葉のフランス大詩人ポール・ヴェルレーヌ・ステファヌ・マラルム、フランシス・ジャム等の詩に非常な影響を興へて居る點を強調聴衆に深い感銘を興へた、尙席上ナデア・キリアコ女史は日本の「俳諧」數句を朗讀興を添へた

親日文藝訪日

パリ【三三】「ラパタイユ」の著者として有名な親日フランス文豪クロード・フレール氏は豫ねての希望が實現し愈々本月廿四日マルセイユ出帆のM.M.汽船フエリックス・ルツセル號で日本訪問の途につくことゝなつた、フレール氏は約一ヶ月間日本に滞在し次いで滿洲國並びに北支を視察する筈である、杉村大使はフレール氏の爲十八日夜大使館に歡送會を開き老文豪の勞を謝することゝなつた

佛外相四國行脚

佛ニ會談

ベオグラード【三三】フランス外相デルボス氏は十二日午前零時アカレストからベオグラードに到着した、驛頭にはユーゴスラヴィア首相スタヤディノヴィッチ博士を初め關係多数が出迎へ盛大な歡迎を受けた、デルボス外相は直ちに宿舎フランス公使館に入つたが午前十時十五分前首相邸にスタヤディノヴィッチ首相を訪問佛ニ兩國の提携強化策につき第一回の會談を遂げた、此の市市内各所に於て親佛主義者の歡迎示威運動が行はれ最近頗る親佛的傾向を濃化するの舉に出たユーゴスラヴィア政府を牽制するの舉に出た、殊に男女學生數百名は口々に「マルセローズ」を絶叫、他の一隊は「チエッコスロヴァキア公使館に殺倒して警備中の警官隊と亂闘を演じ死者一名、重傷者數名を出した

佛外相ニ首相懇談

ベオグラード【三三】フランス外相デルボス氏は午前十時十五分前首相邸にスタヤディノヴィッチ首相を訪問伊ニ親善強化策に就き正午迄種々懇談を遂げ次いで午後二時攝政ポール殿下の招宴に出席終つて午後五時メリー皇后に拜謁仰付けられた

佛ニ親善を強調

ベオグラード【三三】ユーゴスラヴィア首相スタヤディノヴィッチ氏は十二日夜フランス外相デルボス氏のために盛大な歡迎晩餐會を開催し佛ニ交禮を遂げた、席上スタヤディノヴィッチ首相は起つて佛ニ兩國政府の提携強化を強調左の如く述べた

佛ニ會談の内容

ユーゴスラヴィア政府はフランス政府との間に友好的且つ建設的な協力を確立することを以て外交政策の基調としてゐる、我々はその國際的義務として現在の友好關係を強化發展せしめねばならず同時に我々の周圍から紛争乃至紛争の原因を廢除して一般的平和の維持に貢獻せねばならぬ、この點佛ニ兩國政府が歐洲の平和並に政治的安定を確保する爲め協力を續けてゐることは欣快に堪えない、佛ニ兩國政府は既に十年前友好條約を締結したが最近之を更新し共通の闘争と困難とに基く從來の友好關係を公式化した、我々をフランス政府と繋ぐ紐帯は單なる感情的紐帯でないことを御承知願ひ度い

の不可欠の要素たる小協商の紐帯を強化し歐洲平和の確立に寄與する所あらば望外の幸である

佛ニ會談の内容

ベオグラード【三三】フランス外相とユーゴスラヴィア首相との會談内容は十二日アヴァス特派員が權威筋から確開する所によれば次の通りと解される

佛外相謝辭放送

ベオグラード【三三】フランス外相イヴォン・デルボス氏は十三日午前アレキ

佛外相謝辭放送

一 通商問題に關しては兩國政府首腦は意見完全一致來る十四日佛ニ新通商條約に調印する運びとなり又兩國間の文化經濟提携を今後更に促進する旨申合せた

佛外相謝辭放送

一 更に防共問題に關してはスタヤディノヴィッチ首相はユーゴ政府は目下防共協定參加を考慮してゐない旨言明し又誤解を招くことを恐れ今日迄英國に依ひフランス政権側に通商代表を派遣することを差控へてゐた事情を説明瞭解を求めた

佛外相謝辭放送

ベオグラード【三三】フランス外相イヴォン・デルボス氏は十三日午前アレキ

佛チエ會談

サンダー一世の墓並びに無名戦士の墓に花環を捧げ敬意を表し午餐をスタヤディノヴィツチ首相と共にした後攝政ポール殿下に謁見續いてフランス公使館に於てスタヤディノヴィツチ首相と會談したが夕刻ラヂオを通じてユーゴスラヴニア國民の歓迎に對し謝辭を述べ終つてフランス公使アルゲール氏主催の歓迎晩餐會に臨んだ、晩餐會には攝政ポール殿下、王女オルガ姫も出席された

佛ユ新經濟協定

ベオグラード【三・二四】フランス外相デルボス氏は十四日午後一時ユーゴスラヴニア商務省に於てウルヴァニツチ首相との間に左の三種の佛ユ新經濟協定に調印を行つた

- 一 一九二九年の通商協定の附屬協定
- 二 商業取引決済協定
- 三 輸入割當協定

コンミニニケ

ベオグラード【三・二四】フランス外相イヴォン・デルボス氏は十四日ベオグラードを出發アラハに向つた、デルボス外相の出發に先立ちユーゴスラヴニア政府は左のコンミニニケを発表した

佛・ユ兩國外相は兩國間の一切の問題及び歐洲の一般政治情勢につき檢討を加へたが會談は終始友好的零團氣の裡に行はれた、兩國の親善關係は最近の友好條約更新及びスタヤディノヴィツチ首相のバリ訪問によつて確認される所であるが兩國外相は兩國政府が同一の友好信頼の精神に於て協力を續けることが兩國及び歐洲平和のために有益且つ必要であるといふに意見一致した、同時に兩國外相は十四日調印された佛・ユ新通商協定が兩國の貿易促進の條件を規定して居る點に満足を表示した

外相フアラハ

フアラハ【三・二五】フランス外相デルボス氏は十五日午後四時二分行脚最後の國チエツコスロヴァキア首都プラハに到着した、驛頭にはクロフタ外相初め各閣僚フアラハ市長等の出迎へあり二十萬の群衆は「フランス萬歳」を絶叫盛んな兩國交誼が行はれた

佛チエ交誼

フアラハ【三・二五】十六日はチエツコスロヴァキア軍創立二十周年に當るので午前十一時からフアラハ市公會堂で盛大な記念祝賀會が開かれベネシユ大統領を始め文武百官、外交部全部列席の中にミラン・ホツザ首相つてダニエリブ諸國を打つて一丸とする平和機構確立の必要を力説した、デルボス佛外相も祝賀會に列席し左の如く述べた

チエツコは歐洲に於けるデモクラシー擁護のため飽くまで積極的分子たらんとする意圖を放棄しないだらう

佛外相歓迎午餐會

フアラハ【三・二五】チエツコ外相クロフタ博士は十六日デルボス佛外相歓迎の午餐會を開催席上佛、チエ兩國の傳統的親善關係を禮讓左の如く述べた

佛、チエ兩國政府は共通の利害關係に基き傳統的親善關係を維持してゐるが我がチエツコスロヴァキア政府はフランス政府と共に聯盟規約並に集團的安全保障に基き飽遠國際協調の原則に忠實を誓ふものである、佛、チエ兩國政府は何等領土擴張の野心を有するものもなく一九二三年マサリック大統領がパリを訪問、佛チエ兩國關係を調整して以來兩國政府間には未だ嘗つて意思の

相違乃至困難が惹起されたことはない、チエツコスロヴァキア政府は少數民族に對し公正且つ人道的政策を堅持し隣接諸國と友好關係を維持する像今後とも努力を繼續する決意である

次いでデルボス外相はフランス政府の平和政策を強調左の如く述べた

佛チエ兩國政府は共に同一の平和理念を有し國際聯盟に基く國際協調を念としてゐる、フランス政府は世界孰れの國に對しても憎惡の感情を抱くものもなく現下の國際緊迫状態を緩和する爲め何人とも誠實に協力する用意がある

會談コンミニニケ

フアラハ【三・二七】フランス外相デルボス氏は十五日フアラハに到着以來ホツザ首相、フアラハ外相等チエツコスロヴァキア政府首腦と佛チエ兩國政府の提携強化策につき會談を遂げたが十七日右會談を終了、チエツコ政府から左の公式コンミニニケが發表された

佛チエ兩國政府は共に國際聯盟に對する忠誠を維持し且歐洲の平和、歐洲諸國の安全を保障する道は各國政府の權利、義務を尊重し全般的協力を維持する以外にないと思惟するものである、

デルボス外相のフアラハ訪問により佛チエ兩國政府が歐洲平和の確保を希望し隣接諸國との接近を企圖する一切の行動を支持する用意があることが明らかになされた、右接近工作は一切の關係國延いては全歐洲の經濟關係を良好ならしめるものに他ならず兩國政府は現在兩國が負擔する條約義務は斯る接近工作を何等妨害するものではないと確信する佛チエ兩國代表は小協商各國間の緊密な連帯につき完全に意見一致し隣接諸國との平和的協力を維持する爲め今後とも努力を拂ふ旨を誓つた、佛チエ

兩國關係については現在バリに於て兩國通商代表間に通商關係促進に關する交渉が進捗しつゝあり一方兩國は從來の政治的協力を今後更に緊密化する決意である

ドイツ少數民族問題討議

フアラハ【三・二七】フランス外相デルボス氏は十七日午後一時半ベネシユ大統領を官邸に訪問同四時半まで前後三時間に亘り會談を遂げた、席上デルボス外相より十六日チエツコスロヴァキア・ナチス黨の指導者ポフナー上院議員及びクント下院議員との會見の様態を報告したのに對しベネシユ大統領は獨チエ兩國間の緊張を緩和する爲めチエツコスロヴァキア政府は次の如き二條件の下に於てドイツ少數民族問題解決の用意ある旨言明したと云はれる

- 一 チエツコスロヴァキアの統一を保障しドイツ少數民族を以て別個の州を組織するが如き案を排撃する
- 二 チエツコスロヴァキア政府はドイツ少數民族問題を内政問題として解決する

佛外相歸國

フアラハ【三・二八】チエツコスロヴァキアを最後に中東歐諸國歴訪の旅を終へたデルボス佛外相は十八日午後零時二十分アラハ發バリに向ひ歸國の途に就いた

診した積様であるがイーデン外相は目下中歐外交行脚の途にあるデルボス外相のバリ歸還を俟ち英佛間に豫備的交渉を行ふ必要ありとし従つて明年二月以前には三國交渉を開き得ない旨指摘したと解される、リッペンントロップ大使はベルリンに歸還の上政府當局に對し以上英國政府の態度を詳細報告すると見られる

獨佛協定調印

パリ【三・二九】獨佛兩國政府は過般衆獨佛國居住民取締協定締結につき交渉を進めてゐるが交渉は順調に進捗し十六日午後七時バリに於て兩國代表間で調印された

獨佛新聞協定交渉進む

ベルリン【三・二九】フランス外務省情報部長ビニール・コメール氏は獨佛新聞協定締結のため十八日午前ベルリンに到着直ちにドイツ外務省を訪問情報部首腦及びナチス黨新聞部長ディートリッヒ博士等と兩國間に新聞協定締結方につき會談を遂げたが十九日夜ベルリン發一先づ歸國の途に就いた、今後更に獨佛兩當局間に交渉が繼續される筈である

獨・チエ新聞協定

フアラハ【三・二九】ドイツ、チエツコスロヴァキア兩國政府は兩國間の新聞協定締結につき豫て交渉を進めてゐるが十三日意見完全に一致交渉終了した、新協定内容はその通りと確信する

一 兩國政府は正當なる新聞報道關係を維持することに同意す

一 ドイツ政府は今後反チエツコスロヴァキア宣傳を慎しむことを誓約する

一 チエツコスロヴァキア國內のドイツ少數民族の新聞活動は歐洲並にチエツコスロヴァキアの平和を脅かさぬ範圍内に制限する



獨大使英外相會談

ロンドン【三・二九】駐英ドイツ大使フオン・リッペンントロップ氏は近く賜暇歸國することとなつたので十四日イーデン外相を訪問會談を遂げた、大使は英獨佛三國會商案につきイーデン外相の意向を打

リユクサンブル中立保障

ロンドン【三・三】ドイツ政府はロカルノ體制破棄以來一國交渉主義に基き着々西歐國境保障工作を進めてゐるが消息通の情報によればドイツ政府は目下リユクサンブル公國との間に同國の中立保障につき交渉中で近く是にベルギーの場合と同様宣言を發しリユクサンブルの中立保障を中外に宣言するものと見られる

失業者数増加

ベルリン【三・三】ドイツ勞働紹介並に失業保險局發表によれば十一月末現在の失業者数は五十七萬三千人で前月末現在に比し七萬一千人の激増を示してゐる

「國基友の會」護衛

ベルリン【三・五】盟邦ドイツに最近頗る昂まつて来た日本國基研究熱に乗じドイツ人國基愛好家は過激來「國基友の會」設立計畫を進めてゐるが十四日ベルリンに於て帝國大使、フェルスト日本學會長を夫々名譽會長、副會長に推し盛大な發會式が舉行された、國基友の會は今後ドイツ人間に國基を普及する爲め大々的活動に乗出す筈である

ルーデンドルフ將軍逝去

ミュンヘン【三・三】ドイツ國防軍の長老エリク・フォン・ルーデンドルフ將軍は豫ねてミュンヘンの自邸に於て病臥中の所容態甚まり廿日午前八時廿分逝去した享年七十二、ルーデンドルフ將軍は一八六五年四月ポーゼンのプロシア軍一將校の子として生れ八二年歩兵聯隊に入り九年參謀本部附に異進したが若冠にして既に猛勇果敢の天才戰術家として頭角を顯はした、世界大戰勃發に際してビュロー將軍の第二師團參謀であつたがビュロー將軍急死するやその後を受け歩兵第十四旅團を率ゐるリージュ攻圍戰を敢行募兵よくこれを陥落せしめその功を認

められヒンデンブルク將軍の最高幕僚に任命されタネンベルクの會戰に大勝を博したことは有名である、その後の戰闘に於いて將軍は終始ヒンデンブルク將軍を扶けて勝利を確保し聯合軍の心膽を寒からしめたが一九一八年に至り英國軍の總攻撃に敗れ大敗北の因を作つたがしかしこの時の戰術は今日史家によつて理論的に正しいものであると指摘されて居る聯合軍との講和條約締結に際し將軍は講和交渉に同意することを肯んぜず一九一八年十月遂に免官されスエーデンに亡命したが總て歸國後は一九二〇年のカッツのプツチに参加欠いて二三年のナチス・プツチに参加「共和ドイツ」に不満を表明した、ヒツラー總統とはその後角執を生じたことがあるが總統は將軍を國防軍長老として尊敬し最近のナチス・プツチ記念日に際しては親しく病床にある將軍の枕頭に見舞ひ晚年不遇の猛將の老後を劬つた

イタリア

閣議豫算案承認

ローマ【三・五】イタリア政府は十五日午前十時ヴェネチア宮で閣議を開催ムツソリーニ首相司會の下に一九三八—一九三九年度豫算案を審議の結果之を採擇十一時半散會した、明年度豫算案内容次の通り  
△歳入 二百五十億三千五百萬リラ  
△歳入 二百五十億七千二百萬リラ  
右歳出中五十七億九千九百萬リラは陸海軍費に充てられる、尙次回閣議は明年二月十九日開會されることとなつた

エチオピア新總督赴任

ナポリ【三・五】エチオピア新總督アオスタ公は十五日午前ナポリ出航の巡洋艦ザラ號で東阿に向け赴任の途についた、

コボリ・ギリ士木相、エチオピア副總督ペトレッツ博士もアオスタ公に同行した

ム首相の慰勞晚餐會

ローマ【三・三】ムツソリーニ首相は十二日午後九時から目下ローマに開催中の織維工業展覽會關係者をヴェネチア宮に招待盛大な慰勞晚餐會を催した、席上ムツソリーニ首相は展覽會に協力した勞働者、技術家達の勞を篤ふと共にイタリア勞働者の優秀性を謳歌した

長距離飛行の壯遊

ローマ【三・六】イタリア飛行家カリアリ・ストツパニ氏は長距離世界記録飛行を志し水上機七五〇六號を操縦十六日午後一時ローマを出發リオデジャネイロに向つた

聯盟脫退

ローマ異常の昂貴

ローマ【三・二】イタリアの聯盟脫退其の他の重大問題を附讀すべきフアシスト大評議會は十一日午後十時(日本時間十二日午前六時)からヴェネチア宮に於て開會されるがローマ市内の各所にはムツソリーニ首相の發表を聴かせる爲に擴聲器が据え付けられ市民は重大發表を前に早くも異常の昂貴に包まれてゐる、大評議會は簡單に終了する模様でオベラは夜は休場し各劇場も特に午後十時を以て閉幕し觀衆は劇場内で首相の發表を聴くこととなつた、尙帝國大使堀田正昭氏は特にムツソリーニ首相の歴史的聲明を聴くためヴェネチア宮に招待されたと言はれる

聯盟脫退通告

ローマ【三・二】イタリア外相チアノ伯爵は十一日聯盟事務總長ジョーゼフ・アヴ

ノール氏電報を以てイタリアの聯盟脫退を正式通達した、通告内容左の通り  
余はフアシスト大評議會の決定に基づき閣下に対しイタリア政府は一九三七年十二月十一日以降國際聯盟から脫退する旨通告するの光榮を有す

國際勞働局も脫退

ジュネーブ【三・三】チアノ外相は十六日更に國際勞働機關からも脫退する旨國際勞働局長バトラー氏宛に電報を以て通告した

聯盟職員引揚げ

ジュネーブ【三・七】聯盟イタリア代表ボヴァスコツパ氏はイタリア政府の聯盟脫退並に國際勞働機關脫退決定に伴ひ十七日午後聯盟事務局並に國際勞働事務局並に國際勞働事務局に勤務するイタリア人十五名を招來し即時辭職を勸告した、既に右の内四名は辭職してをり他のイタリア人も發務整理を終り次第辭職するものと見られる

ム首相聲明要旨

ローマ【三・三】ムツソリーニ首相は十一日夜フアシスト大評議會に於てイタリア政府の聯盟脫退に關する聲明につき評議員の審議承認を求めたが右聲明の要旨は左の如きものと判明した  
イタリア政府は日本政府乃至ドイツ政府の勸誘に基き全く自發的意思の下に時局の大勢に鑑みて茲に斷然國際聯盟からの脫退を宣言する、イタリア政府は聯盟内に留まらるか或はこれを脫退するかの岐路に立つに至つたが此の際敢然外交政策を一變し脫退を執行するに決定した

ム首相聯盟脫退宣言

ローマ【三・二】フアシスト大評議會は十一日午後九時五十五分(日本時間十二

日午前五時五十五分)からヴェネチア宮に於てムツソリーニ首相司會の下に開會し審議僅か數分に於て脫退を承認、ムツソリーニ首相は午後十時十四分燦爛たるイルミネーションで暗の中に浮び上つたヴェネチア宮のバルコニーに現はれ降り注ぐ雨の中に今や遅しとイタリア聯盟脫退の公表を待つ大群集の前に左の如き歴史的獅子吼を行つた  
大評議會は只今終了しイタリアの聯盟脫退を決定した、イタリアは過去二年間の永きに亘り隱忍自強を續け來つたが我々のこの忍耐は今や盡き聯盟脫退の當然の歸結に到達したのである公正なる意圖を有する諸國も一度び聯盟の機構内にまき込まれるや悉く忌はしき環境に溺れ去つた、實に聯盟こそイタリア並びにイタリアの革命に對しひそかに敵意を抱き暗躍を續け來つた張本である、斯くの如き情勢の下に於てフアシストの主義と闘争精神は最早イタリアをして聯盟に留まらざることを許さなくなつた、我々はそれでもなほ聯盟に留まらば(群衆否と叫ぶ)然らば聯盟を脫退するか(舞臺然りと叫ぶ)イタリアの聯盟脫退はイタリア全國民の要求する所である、かくて我々は平和事業には何等の貢獻もなさず却つて戰爭の準備をなす、ある聯盟を何の未練もなく脫退し得るものだ、日獨の二友邦はイタリアに對し限りなき理解を示し東京、ベルリン、ローマを結び樞軸は今や敵として世界の一大勢力となりつゝあるがイタリアの聯盟脫退が第三國の尻押しによるとの風説は馬鹿げたことである、イタリアの脫退は實に歴史的な大事件と言ふべく今後如何なる結果を招來するか測り知れないが我々は聯盟を脫退しても平和と列國との提携とを目的とする政策はこれにより何等

の變更も来さないであらう、唯我々は民主主義列強に對する御機嫌取りの政策をやめる迄だ(群衆大歡呼)

最近我々はアドリア海の平和を確保することにより我々の平和的意圖を證明した(ユーゴスラヴィアとの諒解を意味する)と見られる(従来民主主義列強から放たれた挑發的な聲は今後も依然として執拗に繰返されやうが彼等が何を叫ぼうと我々は全然無關心である我々の如きあらゆる犠牲を甘んじて受ける國民に何者とも敵對行動をとり得ないであらう、我々は隨に海に空に鋼鐵の武力を有する、これらの武力は過去二回に亘る赫々たる勝利の戦によつて十分にその偉力を發揮した、就中我々の勇敢なる革命的精神は世界に於ける如何なる力も遂にこれを屈服することは出来ないであらう)

イタリア官邊の意向

ローマ【三三】イタリア官邊は聯盟退退を執行するに至つた動機に就き大要左の如き意向を洩らした

一 イタリア政府の聯盟退退は伊エ戦争に伴ふ經濟制裁當時既に執行するべきものだったが當時の情勢は之を許さず今日迄遷延されてゐた

一 當時イタリア政府は歐洲に於て全く孤立の立場に置かれてゐたがその後國際情勢は一變しドイツ政府との提携に續いて防共協定に參加遠く日本とも握手するに至つた、斯くてイタリアは滿洲國を承認し正面から聯盟排撃の態度を明かにして英佛兩國の集團保障プロツクに對抗するに至つた

一 イタリア政府の脱退により聯盟は名實共に英佛兩國政府の私的機關に轉落したが脱退効力の發生する迄今後二ヶ年間に英佛兩國が如何なる手段を以てイタリア應迫の舉に出るかが今後に残

された問題だ

イタリア帝國建設

ローマ【三二】ムツソリーニ首相は聯盟退退に續いて多年の宿念たるローマ帝國建設の第一歩たる「イタリア帝國の創設を中外に宣言する意向と確固する右宣言により従来「イタリア國王兼エチオピア皇帝」と稱されたエマヌエル三世陛下は正式に「イタリア皇帝」の稱號を帯びられエチオピア併合承認問題は解消するものと見られる、尙一部の消息によればムツソリーニ首相はこれを機會に首相の椅子を愛婿外相チアノ伯に譲り單に「デューチエ」(統領)と稱し國政を總攬するのではないかと傳へられるが眞偽は不明である

フランコ軍積極支援か

ローマ【三四】聯盟退退後のイタリアの外交政策は列國注視的となつてゐるがローマ外交界では英伊接近の可能性が當分消滅した事實に鑑みスペイン戰局の膠着状態に業を煮してゐるムツソリーニ首相はフランコ軍の積極的支援に乘出すのではないかと觀測してゐる

リラ切下げを豫想

パリ【三三】イタリア政府の國際聯盟退退によりパリ爲替市場に於けるリラ貨の低落著しく市場では早くもリラの再切下げを豫想してゐる

ロンドン

最近數日間のロンドン外國爲替市場に於てはイタリア・リラ爲替の浮動が目立ち殊に十日以來は一ポンドにつき九十五リラ臺に乗せリラ貨の低落を反映した、リラ貨の暴落は恐らくイタリアの國際聯盟退退宣言及び經濟情勢に關する不安増大に基くものと見られリラ貨に多少の賣物が注がれた結果である、而かもイタリア當局は十一日(土曜日)來リラ貨の落勢に對し殆んど何等

の阻止手段に出ず全く操作を行はなかつたが十三日に至つて英伊爲替が一時九十五リラ三七と高値に騰貴してリラ貨の軟勢を益々濃くするに及んで漸く出動の結果リラ貨は急激に反撥しレートは九十四リラ九六と前週末に比し〇・一四リラ低落了、尙市場においてはイタリア當局がリラ低落の當初に何故早速これが阻止策に乘出さなかつたかについて不審を抱いてゐる向もある、殊にイタリアの爲替統制の結果リラ爲替の市場が斯狭隘となつてゐる折柄リラ當局が斯る阻止策に出るは極めて容易なことであるにも拘らず今日まで落勢が報道されたことを理解に苦んでゐる、而してリラの軟調は更に左の如き弱氣的諸材料によつて一層拍車を加へるものと見られてゐる

英責任の重加を恐る

ロンドン【三二】英國官邊ではエチオピア戰爭以來イタリアは事實上聯盟外に立つてゐたから今更聯盟を脱退したからとて國際政局に何の變化もない、寧ろ事態が明瞭化したと稱してゐるがユーゴスラヴィア其他獨伊樞軸を廻る諸國が續いて脱退するのを懸念してゐる、イタリア脱退の原因としては

- 一 ムツソリーニ伊首相とチエンバレン英首相の書簡交換で英伊兩國關係が好轉しなかつたこと
- 二 日獨兩國との共同戰線
- 三 佛伊兩國關係の悪化
- 四 國內の經濟金融悪く失業増加のため國民を元氣付けるデエヌチアを必要とした事

各國動向

三 佛伊兩國關係の悪化  
四 國內の經濟金融悪く失業増加のため國民を元氣付けるデエヌチアを必要とした事  
英、對伊強硬策に轉換か  
ロンドン【三二】英國官邊はイタリア今回の脱退により集團的安全保障は茲に終焉を告げ勢力均衡の新時代に入つたとなしその國際政局に及ぼす影響に就き深甚の關心を拂つてゐる、但し政界消息通の一部にはイタリア政府の聯盟復歸も全然絶望視するに當らないとして次の如き解釋を下してゐる向もある  
列強がエチオピアを正式に承認しヴェルサイユ體制から聯盟規約を切離し聯盟規約第十六條を廢棄すれば脱退効力發生迄の今後二年間に或はイタリア政府を再び聯盟に引戻す事が出来るかも知れない  
但しチエンバレン首相、イデン外相等政府首腦は右樂觀論に與せずイタリア政府は完全に聯盟を扶け分つたとの見地から結局大戦前の同盟、協商對立時代の對伊強硬策に轉換するの餘儀無きに至るのではないかとの見解を持してゐる模様である  
佛、小國の脱退を憂慮  
パリ【三二】フランス官邊の一部ではイタリアの聯盟退退は獨伊兩國が防共協定を基礎に置く反聯盟團體を形成する第一歩なりと見て居りユーゴスラヴィア及び南米諸國がイタリアに迫隨して聯盟

を脱退しはしないかと懸念してゐる  
獨、伊の脱退支持  
ベルリン【三二】ドイツ政府はイタリアの聯盟退退に關し十二日午後公式コンミュニケを發表しイタリア政府の態度を全的に支持すると共にドイツ政府が最早聯盟に復歸する意思は全然ない旨を明かにした、コンミュニケ内容次の通り  
△ドイツ政府はイタリアの聯盟退退決定並に右に關するムツソリーニ首相の聲明を衷心より支持するものである、イタリアの聯盟に對する態度は過激ベルリンの五月廣場に於てムツソリーニ首相が「ジュネーヴの厲神達」を痛撃した演説に徴しても明かな通り久しい以前から原則的には決定してゐたものである然しながらイタリア政府が昨十一日最後の軍事態を劃定したことは最も重大意義を有する、聯盟は正にその遂行する政策に相應する結果を得た譯なのである  
△抑々國際聯盟はその成立以來現下の世界政治上の諸問題解決に有効に寄與したことは未だ嘗つてない、それのみか聯盟は戦後の凡ゆる發展に對し絶えず有害且つ危険な影響を及ぼして來たのである、その掲ぐる所の崇高な理想の蔭にかくれ聯盟は愈々ヴェルサイユ體制を利用する諸國家に奉仕する一會社と轉落して行つた、自然力の妥當な分配と繁盛なる進歩を目指す國民の死活的な要求に基き國際政治を指導する代りに聯盟は主として如上の發展を阻止する方法を準備し實行すること余餘のない現状である、聯盟の完全な失敗は今や論議の餘地もない事實となつた  
△今や諸小國は集團的安全保障制度は反して集團的不安全保障に導くこと並に聯盟の理想を無條件で支持するもの



は今やモスクワのみであることを漸次理解するに至つた、然しながら聯盟の失敗をその普遍性の欠如に歸するの當らぬ、日獨兩國に次いでイタリアが聯盟を脱退するに至つた理由に鑑みれば聯盟を基本的機構ならその政治的傾向に再検討を加へねばならぬことは明かである、かかる缺陷を補正するには部分的改革の如きは不十分である、聯盟は最早如何にしても全世界國民の權威ある代表機關、國際協力の最高機關とは云ひ得ない、之を要するにドイツ政府はイタリア政府と完全に意見一致するものであり、ジュネーヴの政治機構が障物であるばかりでなく又有害であるとのドイツの信念は愈々動かし難いものとなつた、ドイツの聯盟復歸の如きは最早一考の餘地だになつたことを茲に聲明するものである

オーストリア態度不變

ウィーン【三三】 イタリア政府の聯盟脱退に伴ひオーストリア政府の動向如何が注目されてゐるがオーストリア官邊は十二日イタリアの聯盟脱退によりオーストリアの對外政策は何等變更を受けない旨左の如く言明した

イタリア政府は遂に聯盟を脱退したがオーストリアの對外政策は之によつて何等變更を受けないものでなく依然ローマ議定書並に國際聯盟に對する忠誠の態度を保持しよう

ハンガリー脱退歓迎

ブダペスト【三三】 ハンガリー政界はイタリア政府の聯盟脱退に對し寧ろ之を歓迎してゐるがハンガリー政府當局は十二日非公式に左の如き意向を洩した

イタリア政府は遂に聯盟脱退を決意するに至つたが聯盟が終始イタリアに對し好意と理解とを缺いてゐた事情に鑑みればイタリア今日の脱退は定に當然

の事と言はねばならぬ、然しイタリア政府の脱退により民主主義諸國とイタリアとの關係が悪化する事は極力回避さるべく就中の際英伊兩國關係を改善する事が望ましく、聯盟自身に付て言へばその再生を望む以上先づ規約を改正する事が絶対に必要だ

ポーランドも動かす

ワルシャワ【三三】 イタリア政府の聯盟脱退の報道に接したポーランド政界ではイタリアの脱退は伊二戰争以來既に確定してゐた事として大して驚いてゐない政界消息通はイタリア政府の聯盟脱退によつても伊波兩國關係並にポーランド政府の對聯盟態度は何等修正を受けることなくポーランド政府は過般の佛波會談に於いてベック外相が言明した對外政策を實行するのみだと稱してゐる

西班牙赤色政權は論議

バルセロナ【三三】 スペイン人民戦線政府國防相インダレシオ・プリエト氏は十二日イタリア政府の聯盟脱退はムツソリーニ首相の赤色スペイン歴政の陰謀だと論議左の如く語つた

スペイン革命軍が人民戦線軍總攻撃の準備を進めてゐる現在イタリア政府が聯盟を脱退した事はその意義頗る重大だムツソリーニ首相は近く行はるべきスペインの大戦國に重大役割を演ずる意圖の下に完全な行動の自由を確保しようとしてゐるのだ、ムツソリーニ首相が吾がスペインの國土を以て將來の大戦争に於ける戦略地點たるしめんとしてその帝國主義的野望を着々實行せんとしてゐる事は疑ふ餘地が無い

ソ聯重大視

モスクワ【三三】 ソヴェト政府筋はイタリアの聯盟脱退を頗る重大視しこれは日支紛争以上に大きな戦争が温醸されつ

あることを示すものと一流の觀測を洩してゐる、一方新聞界はイタリアの脱退は日獨兩國との合意の下に行はれたもので恐らくハリファックス・ヒットラー英獨會談の結果であらうと見てゐる

又并ん立復歸論

ジュネーヴ【三三】 イタリア政府の聯盟脱退は歐洲の小國筋に重大衝動を與へてゐるが就中スキスは聯盟を脱退した獨伊兩國に挟まれ頗るデリケートな立場にある爲同國內に厳正中立復歸の意見が據頭し國務會議は十三日大統領ギューセツ・モツタ氏に對し厳正中立復歸の爲萬全の處置を採る様委任したと言はれる、モツタ大統領は明年一月國務會議に對し右に關し報告する筈だが一部國民の間には嚴重中立復歸と聯盟脱退を國民投票に問ふべしとの強硬論も行はれてゐる、目下の處政府も輿論の大勢も聯盟脱退には反對してゐるがイタリア政府の今後の出方によつては或は情勢が變化するかも知れないと見られる

新聞論調

伊紙論調

ローマ【三三】 イタリア各紙は十二日の紙上イタリア政府の聯盟脱退を一齊に支持大要左の如く論じて居る

△ジョルナーレ・デイ・イタリア紙

エチオピア遠征に對する聯盟の制裁以來聯盟脱退は全國國民の齊しく要望した所であつて脱退の事は充分定つてゐた脱退の理由は二つある、その一は聯盟がその成立の目的たる世界平和及び國際關係の明朗化と反對の方向へ走り而も時勢の進運に伴ひ國際問題（滿洲事變、ブリュッセル會議）等を惹起する毎に益々其の無力振りを發揮した事である、而も又伊紛争中は勿論紛争後

英紙論調

ロンドン【三三】 イタリアの聯盟脱退に關し十二日のタイムズ紙及びデイリー・テレグラフ紙は

イタリアの脱退はエチオピア戦争の時既に事實上實行された所で今次の措置は別段國際情勢に新變化を與へるものではないが日獨伊米の四國が聯盟の外に立つ以上國際的代表機關たる聯盟存在の理由は全く喪失した譯だ、併し聯

佛紙論調

パリ【三三】 十二日のタン紙はイタリアの聯盟脱退につき社説を掲げ脱退に迄導いた諸種の事情につき左の如く論じてゐる

イタリアの聯盟脱退は恐らく國際間の現状を打開し空氣を緩和せんとする種々の努力を阻害する結果とならう、然し乍ら一方に於てこの聯盟とイタリア

も聯盟は英佛兩國の反對を恐れて敢てイタリアのエチオピア併合を承認せず正當な要求を卻つてイタリアの脱退を招いたが如き何れも聯盟が餘りに集團的安全の幻想に捉はれた結果であつて設立の目的を相去る事遠きを示すものである、その二は聯盟の政治的腐敗である、即ち一方集團的安全を唱へながら他方危險極まる共産ソヴェトを加へせしめて歐洲の政治に容喙する機會を與へて以來ジュネーヴは第三インターの出張所と化し正當な平和的關係は危殆に瀕するに至つた、而もその態度は偏頗にして動搖常なく權威を有しなかつた、聯盟はその不幸な誕生以來充分な信頼を缺いたが敢て顧みてその非を改めようとしなかつた、イタリアが今日まで受けた虐待冷遇は其の量實共に何れの國も未だ嘗て受けなかつた所で脱退取行の理由は充分に存在する

△メツサゲロ紙

イタリアをして聯盟脱退を敢行させるに至つた眞の深い原因は伊二紛争中の對伊態度よりも寧ろムツソリーニ首相の言明した様に聯盟自身が平和に對し危険な制度である爲だ、凡そ重大問題にして聯盟の手に依て解決されたものは一つもなく又日本、ドイツ、イタリア、米國及ブラジル等の參加してゐない聯盟は既に無意味な存在に過ぎない

と觀察し且つ聯盟の將來に關しては聯盟國の協力に依つて出来る範圍内に於て其の更生強化を圖るべきである、今次ムツソリーニ首相の措置は日獨伊三國が更に關係を密接にし事ある毎に相互協力を有するに至る事を意味するものであると論じてゐる

の間の諸懸案を解決しようとする真剣な努力が續けられてゐることも事實である、ムツソリーニ首相の聲明を見てモイタリア政府の決定は今直に聯盟と正面衝突しようとする新しい意圖乃至決定的な意見を含んで居らず従つて脱退は主として聯盟に對するイタリアの不滿と懺らぬ感情の表明と見てよからう、要するに脱退の最も主な理由は恐らくフアシスト・イタリアが意識的に聯盟から去つた他の二つの全體主義國家即ち日本及びドイツを並べんとしたことにあらう又現在英伊會談が未だ開始されて居らず且つその見透しも非常な困難を豫想されてゐるので英獨會談に對しイタリアが積極率制策に出で聯盟脱退によりイタリアを仲間に入れぬ英獨間のみの協定成立を阻止しようとした事情もあらう、更に又一部で信ぜられる様に經濟的非常時に直面してゐるイタリア國民に對しフアシストの信念を鼓舞し精神總動員によつて新たな活路を見出さんために打つた手とも考へられぬこともない譯である

パリ【三二】 フランス各紙は十二日の紙上で一齊にイタリアの聯盟脱退を取上げその動機、影響等につき各種の論調を示してゐるが歐州の陣營が截然と二つに分れた結果歐洲の諸小國特にスイスの動向が問題であると同國が完全な中立政策の傳統に遡り聯盟を自國內に置くことの危懼を示してゐるものが多い、主な論調左の通り

△ウーヴル紙(タイプイ女史署名) 防共協定参加後イタリアはドイツに軍事協定締結を提議したがドイツは之に應ずる第一條件としてイタリアの聯盟脱退を要求したのことでこそこの擧に出たのである、一方ドイツは英佛會談の結果彼等が植民地問題のみを切り離して解

決する意圖のないことを知りイタリアの提案を容れた様様である  
△エコロド・パリ紙(ベルチナックス氏署名) イタリアは今後一切聯盟との協力を拒絶し又不干渉委員會から脱退するであらうが地中海及びスベインに於てイタリアが何を企てるかは全く窺知を許さない、今や世界の裁判所たる地位から單なる同盟になり下つた聯盟を幾多の小國が承知するかどうか疑問である

△ユマニテ紙(ベリ氏署名) 英國保守派は獨伊との協調を實現せんがため聯盟を輕んじその外に不干渉委員會やブリュッセル會議を設けたが遂に腰の弱さを見すかされてイタリアの聯盟脱退を承知して了つた、斯くまで聯盟を蔑ろにしたチエンパレン首相及びこれを支持せねばならぬと考へたフランス政府は當然その責を負はねばならぬが兩國は聯盟強化のためにすべての重大問題を聯盟に移しその壇上で論議すべきである

△タン紙 紛争の平和的聯盟、世界の平和維持を目的とする聯盟がイタリアの脱退により更に無力化されることは悲しむべきことだ、現在の獨伊關係にはイタリアが事前にドイツに計つたのだと推示を根據づけるものがある

△ベルチナックス氏所論(パリ【三二】) イタリアの聯盟脱退に就き外交交通として知られるエコロド・パリ紙外交部長ベルチナックス氏は十一日次の如く述べてゐる  
過般の英佛會談に於てチエンパレン首相はフランス首相ショータン氏等に對しイタリアの對英佛態度がもと満足なものならぬ限り英伊調整交渉は開始出来ないと言明した由が之によつてイタリアの聯盟脱退が促進されたものと見られる、イタリアが聯盟を脱退

しても國際情勢に大した變化は起るまいが若干の聯盟國は次第に普遍的司法機關から防禦的連繫の機關に頓落して行く聯盟に今後依然参加して行けるかどうか考慮するであらうと一部では見てゐる、オランダは既に一方的解釋によつて規約第十六條(制裁規定)から事實上離脱したがスイスもイタリア脱退後の新しい情勢下に於てその永世中立が脅威を受けないかどうか検討せざるを得なくならう

獨紙脱退を賞讃

ベルリン【三二】 フアシスト大評議會の決定に多大の關心を示してゐたドイツ各紙は十一日朝刊紙上に於てムツソリーニ首相の聯盟脱退宣言を紙面トツプに報道首相の勇斷を賞讃してゐる各紙の論評を列擧すれば次の通り

- 一 聯盟は今や生ける屍同然である、集團主義は致命傷を受けた
- 一 イタリアがドイツの主張せる二國相互主義を採用した結果獨伊連帯は愈々固く今や世界政局に新時代を劃すべき時機が到來した
- 一 聯盟派に對抗する日獨伊三國の防共陣は一段と強化した
- 一 イタリアの聯盟脱退は事前に充分ヒツトラー總統及びドイツ政府と打合せられたものである

獨紙論調

ウィーン【三三】 オーストリア各紙は何れも十二日の紙上に於てイタリア政府の聯盟脱退につき社説を掲げてゐるが就中半官紙ウィーナ・ツァイツング紙は左の如く論じてゐる  
何故ムツソリーニ首相が聯盟脱退を決意するに至つたかは何人にも明かでない、然し首相は脱退宣言中でイタリア政府は依然歐洲諸國との協調政策を保持する旨強調してゐるから此の點一線

の希望が發ける譯だ  
スイス紙論調  
ジュネーブ【三二】 ジュルナル・デ・ナンション紙は十一日の紙上にイタリアの聯盟脱退につき左の如く論じてゐる  
ローマ電アヴァス電はイタリアの聯盟脱退は聯盟機構外に於てこれに對抗すべき集團機構をつくらんとする日獨伊の政策的論理的歸結であると述べてゐる、フアシスト政府は聯盟規約を破つてエチオピア侵略を強行した以上今回その聯盟脱退が實現しても別に不思議でない、寧ろその實現の遅かりしを遺憾とする論もある程である、ムツソリーニ首相今回の決意は事態を明白ならしめるに寄與する所あるべく吾人の大いに歡迎する所である、これで吾人は不確定な状態から脱却することが出來た、イタリアがこの決意に到達したについてドイツの壓力が加はつてゐることは明らかであるがドイツはイタリアをして英國に對抗せしめ更にユーゴスラヴィアを始めとし聯盟の裏切者たる小國を糾合せんとしてゐるイタリアの御用新聞が伊紛争以來聯盟に毒づき民主制に常に敵意を表して來つたにも拘らず吾人は今日迄我慢して來たが忍耐強さに我々が驚くのである、ともあれロンドン、パリ其他各地に於てもイタリア脱退の報道は何等センセイションを起さず寧ろ有利な事態の成長として受取られて居り侵略者が正義と平和との牙城内に隠れて策謀する危険が消滅したのは聯盟にとり慶賀すべきことである、恐らく今回のムツソリーニ首相の行爲は彼の最初の平和事業であらう

ジュネーブ・デ・ジュネーブ紙は曰くイタリアの聯盟脱退はエチオピア戦争當時から問題となつてゐるため今更驚くには當らない、但しムツソリーニ首相は其の當時は最後の決定を避けて聯盟が態度を改めエチオピアを承認するに至らん事待つてゐたのだが期待が外れたので遂に脱退を決意したのだが、聯盟國としては斯る承認を爲す事は固より困難だが若し政治的考慮から之を行ふ氣があつたのならば躊躇せず断行すべきであつた、併し靜觀主義をとつた爲遂に其の機を失つた、イタリアは日獨兩國と接近し聯盟を去るに至つた上は規約が根本的に改正せられ且つ日獨兩國と協議の上で無ければ復歸しないだらう、米國が聯盟に加はらば聯盟の權威が隆々としてゐるならば聯盟國たるの利益を享受する爲非聯盟國は聯盟に叩頭して迄も加入を願ふのだらうが現狀は不幸にして之と逆だ、吾人はイタリアの立場から言つても缺府政策は出席政策に比し不利だと思ふが今回の脱退の擧に依り歐洲の集團的安全保障組織が更に弱められた事は遺憾である

ジュネーブ【三四】「ジュルナル・デ・ジュネーブ」紙は十四日の紙上に「スイスと國際聯盟」と題する社説を掲げ左の如く論じてゐる  
イタリアの聯盟脱退の翌日即ち十二日モツタ兼攝外相は國務會議に於てスイスは聯盟を脱退せぬがイタリアの脱退に伴ふ諸國の結果に就いては研究の上明年一月の議會に報告を提出すると述べた、スイスの隣國中の二大強國は今や聯盟外にありスイスが戦亂の結果不測の損害を蒙むることを避ける爲めには單に孤立政策を表明するだけでは不十分である、進んで聯盟以外の保障を求むると共に我が中立政策が完全に尊重される様な方法を講じなければならぬ、但し右は一方的に宣言するのみではなく他國の承認を贏ち得なければ意

くには當らない、但しムツソリーニ首相は其の當時は最後の決定を避けて聯盟が態度を改めエチオピアを承認するに至らん事待つてゐたのだが期待が外れたので遂に脱退を決意したのだが、聯盟國としては斯る承認を爲す事は固より困難だが若し政治的考慮から之を行ふ氣があつたのならば躊躇せず断行すべきであつた、併し靜觀主義をとつた爲遂に其の機を失つた、イタリアは日獨兩國と接近し聯盟を去るに至つた上は規約が根本的に改正せられ且つ日獨兩國と協議の上で無ければ復歸しないだらう、米國が聯盟に加はらば聯盟の權威が隆々としてゐるならば聯盟國たるの利益を享受する爲非聯盟國は聯盟に叩頭して迄も加入を願ふのだらうが現狀は不幸にして之と逆だ、吾人はイタリアの立場から言つても缺府政策は出席政策に比し不利だと思ふが今回の脱退の擧に依り歐洲の集團的安全保障組織が更に弱められた事は遺憾である

味をなまぬ、我が國の如き小國は特に手續の完備を期さなければならぬから之が爲めには外交交渉に依るのが最も有効だ政府は恐らく此の方針を以て進むだらう

ベルン【三三】スイス各紙はイタリアの聯盟脱退を冷静に取扱ひモツタ外相は來週中にイタリア脱退がスイスの地位に及ぼす影響に關する報告を閣議に提出しこれに基づきスイス聯邦政府の態度が決定される筈であると報道してゐるが就中十一日のノイエ・チューリッヒ・ツァイツング紙の論評要旨は左の通り

ムツソリーニ首相の聯盟脱退宣言は世界に對して脱退以上に深刻なる印象を與へるイタリアは一年半前以來聯盟に代表を派遣せず最近滿洲國を承認したこれは聯盟との決裂を意味する、サルヴアドルは滿洲國を承認して後も聯盟に留まつたが強國イタリアはサルヴアドルとは違ふ聯盟が滿洲國不承認主義を採つたのは不利益であり無意味であつた、イタリアの脱退宣言は今のところ聯盟に對して大なる變化を及ぼさぬであらう、又オーストリア及ハンガリーもイタリアに倣はぬであらう、然し聯盟が漸次少數國の機關化しつゝあるのは危険である、聯盟はデモクラシー國家の集團なりといふものがあるが最大デモクラシー國たる米國は聯盟外にあり又聯盟三大國中のソヴェトはデモクラシー國家ではない、若し聯盟規約改正が拂取らぬならば後日南米諸國がイタリアに倣ふ危険がある、從來イタリアが其の立場を曖昧にしてゐたことは時にイタリアの利益となつたこともあつたがムツソリーニ首相が脱退聲明の時彼を今日選んだ動機は明らかでない、ムツソリーニ首相今回の示威は來るべき英國との會談に何等資しない

だらう、たゞドイツ及び恐らく日本の民心の歡迎を受けるだけであらう

ベルン【三三】自由主義的ガゼット・ローザンヌ紙は十七日の紙上に「中立と聯盟」と題しイタリアの聯盟脱退とスイスの立場につき左の如く論じてゐる

イタリアの聯盟脱退はスイスを大いにデリケートな地位に置いた、今やスイスに隣接する獨逸二國が非聯盟國となつたのみならずイタリアの脱退は既に不安定であつた集團的安全保障に致命の打撃を與へ聯盟機構をして日獨伊聯合に對抗する一聯合たる性質を帯びしむるに至つた、イタリア脱退の爲スイスは聯盟より受ける保障か又はスイスの絶對的中立が與ふる保障かを撰ばねばならぬ事態となつた、スイス政府は絶對中立の確保を必要としモツタ外相は聯盟に對し此の地位を承認せしむる措置を探る條開議に計る由である我々は聯盟の機構内で傳統的中立を保持するの條努力せねばならぬ、聯盟を脱退するのは尙早且つ愚策である、然し聯盟の機構内で中立の保障を得る事が出来るかは疑問である、兎に角スイスは相反する二大樞軸に圍まれてゐるから外國の政治的集團より離れる事が必要である、従つてスイスとしては聯盟規約の經濟制裁問題は再考するを要する

米言論界の意見

ニューヨーク【三二】イタリアの聯盟脱退につき米國言論界の最高筋ではイタリア脱退は全く當然だとし次の如く語つた

イタリアの聯盟脱退は全く當然だ、世界大戰の聯合國特に英佛兩國は戦後イタリアを裏切りこの裏切はエチオピア戦争の間の對伊制裁に於て最高頂に達

した日獨兩國が國際的に益々重きを加へて來た今日ムツソリーニ首相が聯盟脱退の時期を三國防共協定調印後に選んだことは意義深い、イタリアに脱退された聯盟は今後超國家的な目的を棄てむしる非政治的な國際協力の機關として活動し得る過ぎない



全露非常委員會廿周年

モスクワ【三三】ソヴェト聯邦人民委員會並に共產黨中央委員會は全露非常委員會(その傍グ・ペ・ウ、内務人民委員部と改稱)成立廿周年記念日を祝し内務人民委員部各職員に對し挨拶を送り反革命工作摘發に盡したその功績を激賞した

シベリア鐵道復線完成

モスクワ【三三】シベリア橫斷鐵道カリムスク、ハバロフスク間一千八百哩の復線工事は廿日遂に全線が完成した旨發表された、この復線工事は政治犯人を役してその竣工を急いでゐたものであるがその軍事的價值は頗る重視される

外蒙援助説を否定

モスクワ【三三】去る十四日のロンドン紙のデイリー・テレグラフ紙は外蒙共和國の軍事委員部員テン・ピン(TEN・PING)將軍が最近ひそかに漢口に到着將介石と會見して北支方面に於ける外蒙軍の援助を申出でたと報道したが十八日タス通信社ワシントン特派員は外蒙共和國の軍人、政治家にして漢口に向つた者は一人もなく又外蒙革命軍中にはテン・ピンなる人物が存在せずデイリー・テレグラフ紙の報道は極めて悪質な挑發的捏造記事であると傳へてゐる

浦鹽に大地下飛行場

ニューヨーク【三三】A.P.通信社上海支局は支那紙の報道として浦鹽の防備強化につき左の如く報じてゐる

「日本スバイの活躍」を誣ふ

モスクワ【三三】ソヴェト内務人民委員部次長フリノウスキー氏は廿日のプラウダ紙に一文を寄稿し國內掃蕩繼續を宣言すると共に「米國に於ける日本スバイの活躍」にも言及左の如く述べた

米國の到る處殊に太平洋岸及びパナマ運河地帯には日本のスバイが多數入込んで活躍してゐる、尤も反對に日本も日本で米國諜報部の活躍舞臺となつてゐるが米國民は宜しく警戒を嚴重にするべきである、ソヴェト國內清掃については今後も引續き外國間諜、反逆者、陰謀者は種類の如何を問はず容赦なく撲滅する方針である

北極探検隊懸念なし

モスクワ【三三】ソヴェト北極探検隊越年班パニン班長以下四名は目下世界科學界の注目裡に未開拓の北極洋の深度、海流の方向速度につき研究に従事してゐるが越年班の任に於ける流氷がグランド沖合で粉碎するのではないかとこの風聞につき北極洋水路局長オットー・シュミット博士は十四日左の如く語つた

けるが吾々は警戒を怠らぬしジョーセフ島には緊急に備へ飛行機が待機してゐる、來春には砕氷船エムラカ號を派遣する筈である

總選舉

最高會議總理選舉執行

モスクワ【三二】昨年十一月發表されたスターリン憲法に基いて設置される最高會議最初の總理選舉は愈々十二日聯邦全土に亘つて一齊に執行される、最高會議は從來のソヴェト大會に代る國家の最高權力の發動機關であり其の構成は聯邦會議と民族會議の制度を採用したことと多數に達する弱小民族に参政の均等權を與へた所に特色が認められる、而して聯邦會議代議員は人口卅萬に一人の割で選舉し民族會議は各聯邦共和國より廿五名各自治共和國より十一名、各民族管區より一名の代議員を選舉し代議員の總數は聯邦會議は約五百五十名、民族會議は約五百廿六名となる、候補者には官界、共產黨、軍部、科學、藝術各生産部内の大物を悉く網羅してゐる

スターリン選舉演説

モスクワ【三二】スターリン黨書記長を候補に推薦登録したモスクワ、スターリン地區では十一日夜折からの白雪を雨してスターリン書記長を名譽議長に最終選舉演説會を開催した、スターリン候補は選舉人の推薦演説に續いて登壇満場の拍手の中に總理選舉の意義を強調大要左の如く述べた

同志諸君、明日に迫つた總理選舉は單なる選舉ではなく勞働者、農民、インテリゲンチアの國家的祝典である、世界史上今回の選舉の如く眞に自由な民主的選舉は嘗つて無かつた、問題は單に我々の選舉が普通、平等、秘密、直接

の選挙である点にあるのではなく我々の普通選挙が外國の選挙に比して最も自由で最も民主的に進行される点にある。普通選挙は既に若干の資本主義諸國に存在し實施されてあるがこれ等の選挙は假令、普通、平等、秘密、直接の選挙であると言へば絶対に自由であり民主的であるとは云ひ得ない、我々の選挙の如く眞に自由にして眞に民主的な選挙は社会主義制度の勝利を基礎として初めて可能なのである、即ち我がソヴェト國土に社会主義が建設されつゝあるばかりでなくこれが人民の日常生活の構成要素となつた事實によつて初めて可能なのである

次にスターリン候補は代議員候補の立場から代議員監視の必要を強調選挙民に要望して左の如く述べた

資本主義國を例にとり、御承知の通り其處に於ては代議員と選挙民との間に特殊な極めて奇妙な關係が存在してある、選挙戦の進行中には代議員は選挙民に愛嬌を振り撒き御機嫌を取結ぶが一旦選挙が終了し候補者が代議員になると途端に選挙民から離れてその態度を豹變してしまふ、こうして四年乃至五年間の任期中收賄、陰謀等悪事の限りを盡す事も決して珍らしい事ではない、同志諸君斯る状態を正常な状態と言ひ得ようか、否、我が憲法は斯る變態の事情を一掃する爲め代議員が任期中に選挙民大衆の意思を無視した場合には之を召還する権利を規定してある、同志諸君、諸君はこの召還権の上に乗つてはならぬ、常に諸君の選出した代議員の行動を注視し彼等が正しい道を踏外した場合には何時でもこれを召還して新選挙の執行を要求せねばならぬ

モスクワ【三二】 内務人民委員ニコライ・イエジョフ氏は十一日ゴルキー市の選挙區に於て熱狂する選挙民を前に一場の選挙演説を行つた、イエジョフ候補は過去廿年に亘る社会主義建設の諸成果を禮讃した後反革命肅清工作に言及しボルシエウキの警戒の重要性を強調して左の如く述べた

我々はソヴェト聯邦が現に資本主義諸國に圍繞されてあることを忘れてはならぬ、我々が國力を充實し國富を増大すればする程フアシスト共は愈々憎惡を湧立たせ反ソ戦争の準備を固めると同時に躍起となつてスパイ妨害者等をソヴェト國內に送り込まう、これら外國のスパイ共はソヴェト國內の富農、トロッキイ主義者、ブハリン主義者を唆かし共産主義に向つて前進するソヴェト國民に圍り知れざる毒を流すのだ、我々が成功を確保する爲めには先づ之等階級敵の巧妙な術を見破りソヴェト國土から斯る虫けら共を完全に清掃せねばならぬ、同志キエフ暗殺の苦がい經驗に徹するも我々は斷乎ボルシエウキの警戒を嚴重にする必要がある

有するからだ、諸君の一票こそ正に人類を第二次世界大戦に導かんとする日獨伊等の資本主義國家の反動的フアツシ勢力に抗争するものである

最高ソヴェト代議員選挙は十二日午前六時を期しソヴェト全土に亘り開始され午後四時には大多數の選挙人が投票を終了午後十二時を以て投票受付を閉切り直ちに開票に入つた、人民大衆は今回の選挙に對し異常な關心と活動並に組織力を示し暫定的算定によるも都市に於ける投票者は九五パーセントを下らぬと見られる

選者中十五日發表された目ぼしい顔額は左の通り、食糧人民委員ミコヤン内務人民委員イエジョフ、財務人民委員チエパール、農務人民委員エーハ、黨書記アンドレーエフ、労働組合書記シユエワル、コミンテルン書記長デイトロフ、ブジョフ各元帥、検事總長ヴァシンスキー、「ソヴェトの英雄」チカロフ、グロモフ、ウオドビノフ、パバーニン、小説家ジョーロホフ

各共和國の投票状況は左の通りである

△ロシア聯邦共和国  
有権者總數 六三、三、六八八  
投票者總數 五七、三、八八八  
投票率 九〇・五%

△ウクライナ共和国  
有権者總數 七〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 六三、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△白ロシア共和国  
有権者總數 三〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 二七、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アゼルバイジャン共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ジョルジャ共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アルメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△トルクメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ウズベク共和国  
有権者總數 三、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 二、七、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ダチク共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△カザク共和国  
有権者總數 二、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 一、八、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△キルギス共和国  
有権者總數 七、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 六、三、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

スターリン反對者百萬

モスクワ【三二】 最高會議選挙中央委員会は遠隔の地方から到達した投票成績をも加へ運輸中の汽車、汽船での投票を除き十六日全聯邦内の選挙投票集計を完了十七日左の如く最終結果を發表した

△聯邦ソヴェト  
代議員候補補成投票  
八千九百八十四萬四千二百七十一票  
選挙法九十條による無効投票數

スターリン反對者百萬

モスクワ【三二】 最高會議選挙中央委員会は十四日深夜最高會議選挙の開票を終了直ちに選挙結果を公表した

最高ソヴェト聯邦會議に民族會議への代議員當選者總數は千四百三十三名で何れも「黨外大衆ブロック」の公認候補であり中黨員八五五名、非黨員二八八名の比率を示し男子九五九名に對し女子一八四名が選出されたのは注目される、投票成績は全聯邦有権者總數九三、六三九、四七八名中九〇、三一九、三四六名が投票し投票率九六・五%といふ未曾有の好成績であつた、當

選者中十五日發表された目ぼしい顔額は左の通り、食糧人民委員ミコヤン内務人民委員イエジョフ、財務人民委員チエパール、農務人民委員エーハ、黨書記アンドレーエフ、労働組合書記シユエワル、コミンテルン書記長デイトロフ、ブジョフ各元帥、検事總長ヴァシンスキー、「ソヴェトの英雄」チカロフ、グロモフ、ウオドビノフ、パバーニン、小説家ジョーロホフ

各共和國の投票状況は左の通りである

△ロシア聯邦共和国  
有権者總數 六三、三、六八八  
投票者總數 五七、三、八八八  
投票率 九〇・五%

△ウクライナ共和国  
有権者總數 七〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 六三、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△白ロシア共和国  
有権者總數 三〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 二七、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アゼルバイジャン共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ジョルジャ共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アルメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△トルクメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

選者中十五日發表された目ぼしい顔額は左の通り、食糧人民委員ミコヤン内務人民委員イエジョフ、財務人民委員チエパール、農務人民委員エーハ、黨書記アンドレーエフ、労働組合書記シユエワル、コミンテルン書記長デイトロフ、ブジョフ各元帥、検事總長ヴァシンスキー、「ソヴェトの英雄」チカロフ、グロモフ、ウオドビノフ、パバーニン、小説家ジョーロホフ

各共和國の投票状況は左の通りである

△ロシア聯邦共和国  
有権者總數 六三、三、六八八  
投票者總數 五七、三、八八八  
投票率 九〇・五%

△ウクライナ共和国  
有権者總數 七〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 六三、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△白ロシア共和国  
有権者總數 三〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 二七、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アゼルバイジャン共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ジョルジャ共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アルメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△トルクメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

選者中十五日發表された目ぼしい顔額は左の通り、食糧人民委員ミコヤン内務人民委員イエジョフ、財務人民委員チエパール、農務人民委員エーハ、黨書記アンドレーエフ、労働組合書記シユエワル、コミンテルン書記長デイトロフ、ブジョフ各元帥、検事總長ヴァシンスキー、「ソヴェトの英雄」チカロフ、グロモフ、ウオドビノフ、パバーニン、小説家ジョーロホフ

各共和國の投票状況は左の通りである

△ロシア聯邦共和国  
有権者總數 六三、三、六八八  
投票者總數 五七、三、八八八  
投票率 九〇・五%

△ウクライナ共和国  
有権者總數 七〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 六三、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△白ロシア共和国  
有権者總數 三〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 二七、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アゼルバイジャン共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ジョルジャ共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アルメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△トルクメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

イェジエフ選挙演説

モスクワ【三二】 内務人民委員ニコライ・イエジョフ氏は十一日ゴルキー市の選挙區に於て熱狂する選挙民を前に一場の選挙演説を行つた、イエジョフ候補は過去廿年に亘る社会主義建設の諸成果を禮讃した後反革命肅清工作に言及しボルシエウキの警戒の重要性を強調して左の如く述べた

我々はソヴェト聯邦が現に資本主義諸國に圍繞されてあることを忘れてはならぬ、我々が國力を充實し國富を増大すればする程フアシスト共は愈々憎惡を湧立たせ反ソ戦争の準備を固めると同時に躍起となつてスパイ妨害者等をソヴェト國內に送り込まう、これら外國のスパイ共はソヴェト國內の富農、トロッキイ主義者、ブハリン主義者を唆かし共産主義に向つて前進するソヴェト國民に圍り知れざる毒を流すのだ、我々が成功を確保する爲めには先づ之等階級敵の巧妙な術を見破りソヴェト國土から斯る虫けら共を完全に清掃せねばならぬ、同志キエフ暗殺の苦がい經驗に徹するも我々は斷乎ボルシエウキの警戒を嚴重にする必要がある

有するからだ、諸君の一票こそ正に人類を第二次世界大戦に導かんとする日獨伊等の資本主義國家の反動的フアツシ勢力に抗争するものである

最高ソヴェト代議員選挙は十二日午前六時を期しソヴェト全土に亘り開始され午後四時には大多數の選挙人が投票を終了午後十二時を以て投票受付を閉切り直ちに開票に入つた、人民大衆は今回の選挙に對し異常な關心と活動並に組織力を示し暫定的算定によるも都市に於ける投票者は九五パーセントを下らぬと見られる

選者中十五日發表された目ぼしい顔額は左の通り、食糧人民委員ミコヤン内務人民委員イエジョフ、財務人民委員チエパール、農務人民委員エーハ、黨書記アンドレーエフ、労働組合書記シユエワル、コミンテルン書記長デイトロフ、ブジョフ各元帥、検事總長ヴァシンスキー、「ソヴェトの英雄」チカロフ、グロモフ、ウオドビノフ、パバーニン、小説家ジョーロホフ

各共和國の投票状況は左の通りである

△ロシア聯邦共和国  
有権者總數 六三、三、六八八  
投票者總數 五七、三、八八八  
投票率 九〇・五%

△ウクライナ共和国  
有権者總數 七〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 六三、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△白ロシア共和国  
有権者總數 三〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 二七、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アゼルバイジャン共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ジョルジャ共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アルメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△トルクメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

選者中十五日發表された目ぼしい顔額は左の通り、食糧人民委員ミコヤン内務人民委員イエジョフ、財務人民委員チエパール、農務人民委員エーハ、黨書記アンドレーエフ、労働組合書記シユエワル、コミンテルン書記長デイトロフ、ブジョフ各元帥、検事總長ヴァシンスキー、「ソヴェトの英雄」チカロフ、グロモフ、ウオドビノフ、パバーニン、小説家ジョーロホフ

各共和國の投票状況は左の通りである

△ロシア聯邦共和国  
有権者總數 六三、三、六八八  
投票者總數 五七、三、八八八  
投票率 九〇・五%

△ウクライナ共和国  
有権者總數 七〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 六三、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△白ロシア共和国  
有権者總數 三〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 二七、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アゼルバイジャン共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ジョルジャ共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アルメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△トルクメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

選者中十五日發表された目ぼしい顔額は左の通り、食糧人民委員ミコヤン内務人民委員イエジョフ、財務人民委員チエパール、農務人民委員エーハ、黨書記アンドレーエフ、労働組合書記シユエワル、コミンテルン書記長デイトロフ、ブジョフ各元帥、検事總長ヴァシンスキー、「ソヴェトの英雄」チカロフ、グロモフ、ウオドビノフ、パバーニン、小説家ジョーロホフ

各共和國の投票状況は左の通りである

△ロシア聯邦共和国  
有権者總數 六三、三、六八八  
投票者總數 五七、三、八八八  
投票率 九〇・五%

△ウクライナ共和国  
有権者總數 七〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 六三、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△白ロシア共和国  
有権者總數 三〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 二七、〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アゼルバイジャン共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△ジョルジャ共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△アルメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

△トルクメニア共和国  
有権者總數 一、〇、〇、〇〇〇  
投票者總數 九〇〇、〇〇〇  
投票率 九〇・〇%

六十三萬六千八百八票  
右の外候補者氏名を投票用紙から抹殺して明確な反対意思を表明したものと  
六十三萬二千七十四票  
△民族ソヴェト  
代議員候補賛成投票  
八千九百六萬三千六百六十九票  
(全投票数の九七・八%)  
無効投票 百四十八萬七千五百八十二  
票候補者氏名を抹殺したものと  
五十六萬二千四百二票

ソ紙自衛自衛  
モスクワ【三・五】モスクワ各紙は十五日の紙上に於て十二日執行されたスターリン新憲法に基く最高會議總選舉は棄権率極めて少なく資本主義國家の總選舉を顏色なからしめるものと例によつて自讀して居る  
ソヴェト各市民はその選舉權を殆ど完全に行使した、選舉權者は全人口の五十五・四パーセントのだけでも日獨各人口の一倍半に達して居るが投票者數は九千三十萬人に實に選舉權者の九六・五パーセントに達した、今日迄かゝる高い投票率を示した資本主義國家は一國もない、一九三五年英國總選舉の投票率は七一・九パーセント、一九三六年フランス總選舉の投票率は八三・九パーセント、ナチス出現前一九三二年のドイツ最後の總選舉は八〇・六パーセント一九三六年米國大統領選舉は八三・三パーセント、一九三七年日本の總選舉は僅かに六九・九パーセントに過ぎなかつた

後の方々に重大關心を拂つてゐるがドイツ政界消息はソヴェト政府は總選舉を利用して日獨伊防共陣に對抗しソヴェト國民の祖國愛を鼓舞して赤軍強化に邁進するだらうと觀測してゐる、ドイツ各紙は十二日の紙上に於て一齊に最高會議選舉に論評を加へてゐるがその論調は辛辣を極めスターリン獨裁の猿芝居に過ぎぬと嘲笑してゐる、各紙の論評を綜合すれば左の通り  
所謂大眾の意思に聽くべき新民主主義選舉は最近邪魔者となつた舊ボルシェヴィキを各種機關の重要地位から追放しようとするスターリン書記長の獨裁手段に過ぎない、十一日モスクワ、スターリン地區に於けるスターリン候補の選舉演説が之を雄辯に物語つてゐる國家總動員の結果選舉がスターリンの大勝利に終る事は明かだが各列強とも相次ぐ反スターリン派の檢査統制の悪印象を強く抱いてゐるからソヴェト民主主義大勝利の假裝に幻惑される様な事はあるまい

ベルリン【三・七】ソヴェト總選舉の記事は十七日のベルリン各紙に大々的に掲載され夫々辛辣な論評を試みてゐる  
△アルゲマイネ・ツァイツング紙 ソヴェト總選舉は對内的に見れば過去數ヶ月に亘る清黨工作と同じ範疇に屬するスターリン政權強化の手段でその目的とする所は明かに反對派最後の分子を脅しつけてスターリン政權を無理強ひせんとしたものに他ならぬ、又對外政策の見地から見れば第三インターナショナルの人民戰線論を補強せんとするものである  
△ベルリナー・ベルゼン・ツァイツング紙 豫告された秘密選舉は事實公開投票に早變りしたがその譯はスターリン一派が事前にゲ・ベウを仲介して反對派を檢査し得たからだ、スターリン

は總選舉によつて今や大量處刑を國民に認させる爲に必要な「民主的多数」を獲得した譯だ  
△ベルリナー・ターゲブラット紙 今回の總選舉はスターリン一派の陰謀だマルクス主義者さへも總選舉は全く一場の喜劇だと嘲笑してゐる  
△ローカル・アンツァイガー紙 スターリン派の多数獲得はソヴェト聯邦内に如何に多數の文盲があつたかを證明するものである、同時に今迄の清黨工作の犠牲となつて死刑を執行され又さうでなくとも精神的に肉體的に駄目になつた人々が既に數百萬人に達してゐる事實も忘れてはならぬ

佛紙選舉觀  
パリ【三・二】ル・タン紙は十八日の紙上にソヴェト總選舉を批評して左の社説を掲げた  
ソヴェトの選舉はソヴェト政府機能に重大なる變更を加へ實質上のスターリン獨裁を制度化するものである、十二月十二日の選舉の結果を見るに當選した代議員一、一四三名中八五五名が共產黨員で壓倒的多数を占めてゐるに對し非黨員の代議員は二八八名に過ぎない、更にその内閣を細分すれば  
△政府高官 四六七名(そのうち内務大臣委員部官憲六〇名)  
△軍人及び飛行家 一一一名(内將軍二八名、下級軍人に當選者殆んどなし)  
△工業指導者 六三名  
△インテリゲンチヤ 七三名  
であるが貧民階級からの當選者は特に少ない之を以て見てもスターリン氏に全的に傾倒してゐる安全なる人物を以て最高ソヴェトを組織せんとするのがスターリン一派の目的だつたことは

外紙論評

獨紙論評

ベルリン【三・三】ドイツ政府はソヴェト聯邦最高會議總選舉並にソヴェト聯邦其

明かである從來ソヴェトの實權は共產黨が握つて来たが今やこの實權はスターリンの個人的機關たる一輪の人々の手に移つたのである、スターリンの共產黨書記長としての地位は重要性を失ひスターリン憲法に規定された卅七名の最高ソヴェト幹部會々長がソヴェト政府の首腦として動員の決定條約の調印、外交使節の任命等凡ゆる權力を其の掌中に納めることとなる、スターリンが豫想通りこの地位に就くこととなればソヴェトの革命は茲に全く完成しスターリン獨裁は完璧の域に達するであらう  
ロンドン、タイムズ抑論  
ロンドン【三・二】ロンドン・タイムズ紙は十一日の紙上に「紙の上の民主主義」と題する社説を掲げ、最高會議の總選舉を揶揄して次の如く論じてゐる  
ソヴェトの投票者達は何等自ら發言することを許されない、彼等は實に選舉に参加することすら出来ないものである何故なれば選舉するといふことは投票者の自由意思によつて選擇することだからである、彼等は單に強制的な儀式の行進に参加するに過ぎない、尤も彼等はそれを喜ぶだらうが總ては嚴肅な茶番狂言でソヴェトの所謂「民主主義」の幕が下されると又清黨工作が續けられるだらう

獨裁下戰時體制の内幕  
ロンドン【三・三】ソヴェト聯邦最高會議總選舉の結果は豫想通り何れも政府公認候補當選しスターリン獨裁は今や新段階に入った譯であるが十六日モスクワ來電は信すべき筋の情報として獨裁下に強行されるソヴェト聯邦戰時體制の内幕を次の如く如實に報道してゐる  
△トハチエフスキー事件以來現在に至る

ソヴェト聯邦の國內狀勢は恰かも一九二〇年前後の戰時共產時代を髣髴させるものがある、吹き荒れる赤色の嵐は黨部並に政府機關の樞要部にある幹部連を殆んど全部更迭させ經濟上には輕重兩工業並に鐵道運輸の停滯若しくは後退が表はれ農業コルホーズの弛緩がある、社會的には語言横行し人心の不安動搖は深刻化しつゝある、現在モスクワで日々目撃する卑近な例を取つてみるも枚擧に盡かれない、曾つて戰時共產主義時代に共產黨獨裁を適切に批評した逸話に「ロシア人は數箇の政黨を有つてゐるがその一つだけが政權にありついで他の凡ては監獄に投込まれる」といふのがあつたが最近には又次の小話が出来た「ソヴェト國民は何をして暮してゐるか」と云へば示威行列の中に立つてゐるかさもなければ監獄の中で暮してゐる」斯くて戰時共產主義時代の社會不安再來を克服すべく探り上げられたのが十二月十二日の最高會議代議員選舉なのだ、之は現在一般にいふ選舉とは如何なる角度から觀ても云ひ得ない事は當地第三國人の一致した見解だ、全國六百の選舉區中コーカサスの二區を除いては他の凡ては實に一區一人の候補者である、之を選舉だと大騒ぎした目的は要するに再現した戰時共產主義時代の暗礁克服のため民衆を總動員するが目的であつてそれ以外の何者でも無い

△斯くの如く國內に再現した戰時共產主義は必然に之と對照する外交政策を必要とする、即ち孤立外交への再轉だ既にリトヴィノフ外務人民委員が十一月廿八日レニングラードに於ける選舉演説で闡明した通りソヴェト聯邦は今後アルジョアの形式外交としては集團的安全保障政策を採り且つ革命的な外交



技術としては列國の人民戦線強化の政策を依然として進めて行く建前を採つてゐる、然しクレムリン現在の心境は次の如きものと解される

肅清工作

一 國際聯盟は既に生ける屍となり不可侵條約に依る西方隣接諸國との緊密關係が動搖しソ佛同盟に龜裂が入りスペイン援助政策はロンドンでポイコットされ支那援助も明瞭に失敗した

二 之に處する爲めには結局國內では何よりクレムリンの安定強化工作を必要とする事情と相俟つて今後はフランスとチェコスロヴァキアの同盟國を初め英、米、獨、日等の一切の外國を出来るだけ敬遠して當分は一九二〇年前後の孤立外交時代に逆戻りし徐ろに後國を策せんとする

△最後にソヴェト國內の一般状況について一言すれば物資の缺乏は漸次顯著となり物價は日々昂騰を續けモスクワにレモンが無くなつてから既に二ヶ月になる、而も新聞は頻りにスペインからレモンを輸出したことを書き立てゝるにも拘はらず一向出て来ない、又ブターが最近殆んど無くなつた、明年一月一日から八日に亘つて政府は全國家畜調査を行ふ豫定で目下之が準備に大童だ大業は登録以上の家畜を所有する時は政府に没收されるからそれを恐れて急いで牛を殺すのでブターがないといふ事を眞面目になつて述べてゐる向もあるが然し實際は國內配給組織が停頓してゐる事が原因だ、今年は天候に恵まれ近年稀な豊作であつたにも拘はらず全國に配給した卅六萬臺のトラクタターは修繕と手入が悪かつた爲め大部分は使用不可能となり全國の修繕工場で修理完了した割合は所有總數の三分に過ぎないことを政府公表數が示してゐる

ユレネフ大使降任せず

ベルリン【三〇】ベルリン駐劄ソヴェト大使コンスタンチン・ユレネフ氏は去る十一月初旬本國へ召還されて以來消息を斷つてゐるがソヴェト代理大使ボゾフ氏は十一日ドイツ外務省に對しユレネフ大使は降任しない旨通告した、之によつて同大使がスターリン書記長の清肅工作の槍玉に擧げられたことは殆ど確實となつた

廿一名死刑

モスクワ【三〇】A.P通信社モスクワ支局十四日の報道によれば最近廿一名のソヴェト市民が肅清工作の犠牲となり一括死刑を宣告された、犠牲者は十月中四廿二名、十一月中は二百五十二名、十二月に入つてからも既に四十八名に達したと言はれる

カラハン等高官處刑

モスクワ【三〇】ソヴェト政府は廿日早晩タス通信社を通じ前駐支大使レフ・カラハン氏以下政府高官七名を反亂陰謀間諜罪で銃殺に處した旨左の如く發表した

ソヴェト聯邦最高法院軍事裁判所は十六日被告エヌキーズ、カラハン、オラヘラシヴィリ、シエボルダイエフ、ラーリン、メテレフ、ズツケルマン、スタイゲルに係る一九三四年十二月一日附法律(キーロフ條例違反事件を非公開で審理した、その結果被告は何れも祖國に對する叛逆、テロ行爲、某外國に對する間諜行爲の罪によりロシア共和國刑法第五十八條第一項A及び第五十八條第六項の犯罪を犯した旨の判決を下した、右被告は何れも前記の

犯罪を承認、最高法院軍事裁判所は以上八被告に對し最高刑罰たる「銃殺」を宣告續いて銃殺を執行した

被告の經歷左の通り

△レフ・カラハン 一八八九年生れ本年四十八歳、ロシア革命勃發と共にボルシェヴィキ黨に入黨アレクシ・リトフスキ條約締結に際してはトロツキー外務人民委員の隨員として活躍した、廿一年ポーランド駐劄大使に拔擢され次いで駐支大使に轉任北平に於て芳澤公使との間に日ソ協定を締結日ソ國交回復の端緒を拓いた、廿八年から卅四年迄引續き外務人民委員部次長の要職にあり、主として極東諸國との外交關係調整に當つたが卅四年トルコ大使に左遷され爾來不遇を傳へられてゐた

△アウエイリ

ソヴェトの出身一八七七年生れ本年六十歳、スターリンの親友で彼と協力早くから革命運動に盡瘁し十月革命に活躍した、一九三二年以來聯邦中央執行委員會書記長の要職にあつたが三五年部下取締不行届並に素行紊亂の廉で失脚した

△B.B.オラヘラシヴィリ

ジョルジアの古參ボルシェヴィキ黨員

△ボリス・ペトローヴィチ

シエボルダイエフ 一八九五年生れ本年四十二、共產黨ゾフ黒海地方委員會前書記

△ケラジミール

モイゼヴィツチ・ズツケルマン 一八九一年生れ本年四十六、外務人民委員部アジア局第一課長(近東方面擔當)

△V.P.ラーリン

聯邦中央執行委員會前委員

△ボリス・C.スタイゲル

バルチツク 貴族の出身外務人民委員部にあつてモスクワ駐劄外交官の監視役を擔當す

△A.D.メテレフ

(經歷不明)

帝國外務當局見解

【三〇】カラハン以下外交畑のソ聯邦巨頭斷罪はクレムリンのスターリン獨裁政權強化を目標とする嵐の連続と見て我が外務當局では之がため直ちにソ聯邦の極東政策に重大なる轉機あるものと見す比較的冷靜に事態の推移を遠觀しつつある、併し乍らソ聯邦のこの恐怖時代の擴大はソ聯邦外交界に著るしき畏怖の感を引き起せ積極的行動を差控へる結果對ソ關係の各種外交問題の懸案解決にも必然的に支障を來すものとみてゐる



白藏相渡英

ブリュッセル【三〇】ベルギー藏相アンリ・ド・マン氏は十三日ブリュッセルを出發ロンドンへ向つた、ド・マン藏相の訪英は英國財界との間に十二月廿九日満期となるメンデルスゾーン公債の償還を目的とする四分利五百萬鎊長期借款を締結するため十五日ブリュッセルに歸還の豫定

白政府對英借款に成功

ロンドン【三〇】ベルギー政府はかねて當地に於て成債の運動中であつたが今回左記條件で成功を納めた

一 總額五百萬鎊

一 利率年四分

向右起債の成功はイギリス政府の對外投資抑制方針に反すると見られぬ事もないがイギリス政府としてはベルギーの國內經濟が良好であること及ベルギーが國際金協定の有力メンバーである事、右起債金額の大部分はイギリス國內に留められる事等を參照し對外投資抑制方針の一例外として承認したものと解されてゐる

白前首相經濟會議提唱か

ブリュッセル【三〇】

ベルギー前首相にして世界經濟會議の提唱者たるヴァン・ゼーランド博士は去る六日米國訪問後英米兩國政府の委嘱を受けて世界經濟の現状に關する調査報告書を起草中であつたが同報告書は近く完成、博士は同報告により世界經濟再建築作成のため英米獨佛伊五ヶ國の國際經濟會議を提唱するものと見られる

▲前白國首相ローマ訪問

ローマ【三〇】ヴァン・ゼーランド博士は十七日突然ローマに到着した、博士はローマに數日間滞在の上ムソッリーニ首相と會見する筈であるがその際歐洲主要國並に米國を含む世界經濟會議開催案につきイタリア政府の意向を打診するものとみられる

▲前白首相空しく歸國

ローマ【三〇】ヴァン・ゼーランド博士は世界經濟會議開催案につきイタリア政府の意向を打診中であつたが遂にムソッリーニ首相と會見する事もなく廿日ローマを出發ブリュッセルへ向け歸國の途に就いた、イタリアの支持を得んとするヴァン・ゼーランド博士の計畫に對しローマ官邊は大した空しくローマを引揚げたものとローマ外交界は觀測してゐる

波蘭空軍司令獨據訪問

ワルシャワ【三〇】ポーランド空軍總司令アントニ・レイスキ將軍はゲイリグ獨空相の招待に應じ十二日午後十時十分ワルシャワを出發ベルリン訪問の途に就いた

ベルリン【三〇】

アントニ・レイスキ將軍は十三日午前ベルリンに到着直ちにゲイリグ空相、プロンベルグ國防相ミルヒ航空次官を歴訪挨拶を述べた、將軍は正午ウンテル・デルリンゲンの無名

戰士の墓に詣で花環を捧げた  
波蘭銀行利下げ  
フルシヤフ【三二五】 ポーランド銀行は十七日公定割引歩合を五分から四分半に引下げた、同行は一九三三年十月廿六日六分より五分に利下して今日に至つたものである

チエツコ商相後任  
ブラハ【三二五】 チエツコスロヴァキア政府は商相ヨセフ・ナイマン氏逝去に伴ひ十三日後任にルドルフ・エム・ロツク氏を任命した

ルーマニア総選挙  
ブカレスト【三二五】 ルーマニア國內は去る十一月中旬カコロ二世の獨裁強化に基くタタレスコ内閣の再組織を繞り不安状態を續けてゐたが政府黨及び反政府黨は廿日の總選挙に於て雌雄を決することとなつた

即ちコンスタンチン・ブラチアノ氏を首班とする與黨自由黨は國家社會黨並びにルーマニア戦線と選挙同盟を結成更にドイツ少數民族黨を加へて一舉に絶對多數を獲得せんとし、之に對し反對黨たる左翼系國家農民黨は露に組閣を放棄したイオン・ミハラツチ氏指導の下に少會派を結合更に鐵衛團の後身たるフアツシ

團祖國戰線を加へて左右兩翼を打つて一九とする反政府統一戦線を布いて居り更に反政府側には昨秋失脚した親露、親佛論の急先鋒ニコラス・チチュネスコ氏も出馬してゐる

▲反對黨進出 ブカレスト【三二五】 ルーマニアの總選挙は廿一日午前迄に判明した結果によれば與黨たる自由黨が總投票の約四割を獲得し依然第一黨の地位を確保したが一九三三年の選挙に比すれば成績不良である他方反對黨たる左翼の國

家農民黨は議席を増したが就中鐵衛團の後身で同じく反對黨たるヒツトライ派の祖國戰線は總投票の二割を獲得して目覺しい躍進振りを示した

ユーゴー首相歸國  
ベオグラード【三二二】 ローマを訪問ムツソリニ首相以下イタリア政府首脳部と會見伊兩國親善に多大の成果を擧げたユーゴスラウイア首相スタヤデノ

グイッチ氏は十一日午前官民多數の歡呼裡にベオグラード驛に到着した

ユ首相更に訪獨  
ベオグラード【三二二】 ユーゴスラウイア首相スタヤデノグイッチ博士は十二日フランス外相デルボス氏との會見に際し近くベルリンを訪問ドイツ政府との間に會談を遂げる意向なる旨を言明したと云はれ最近バルカン小協商分裂の傳へられる折柄頗る注目されてゐる

西葡國境封鎖  
リスボン【三二四】 ポルトガル政府は當分西葡國境を閉鎖するに決定十四日その旨發表した右閉鎖は兩國間の定期航空をも含むものである

スイス大統領パウマン氏  
ベルン【三二五】 スイス聯邦議會は十六日現副大統領兼法相ヨハネス・パウマン博士をモッタ現大統領の後任として一九三八年度大統領に、内相フリッパ・エツター博士を副大統領に選舉した

國際決済銀行總支配人  
パルセル(スイス)【三二五】 國際決済銀行は今夏ビュル・ケネー氏逝去後空席となつてゐた同行總支配人に十三日ポール

ボードアン氏(フランス人)を任命するに決定した、ボードアン氏は元印度支那銀行理事でアルム内閣成立後通過委員會

委員としてフランス貨擁護に盡瘁し財政専門家として知られてゐる

重罪犯人脱獄  
サンフランシスコ【三二六】 サンフランシスコ北方四哩の沖合にあるアルカトラ

ス島は重罪監獄の所在地として全米に知られてゐるが十六日夜強盜殺人で懲役十九年のラルフ・ロー及び誘拐罪で五十年のセオドル・コールなる二名が折柄の濃霧と満潮を利して突如脱獄を企て逃走した、急を知つた監獄看守達は沿岸警備隊の汽艇數隻の應援を得て陸上、水上限なく搜索に當つてゐるが未だ捕縛に至らない、アルカトラ島とサンフランシスコの間は距離は短いが潮流速く脱獄囚にとつて死の海とされこれを突破することは容易でないので囚人達は未だ島内に潜伏してゐるものと見られてゐる

太平洋岸大暴風雨  
サンフランシスコ【三二二】 十一日カルフォルニア州北部を中心にアリゾナ州群島から南はメキシコに至る太平洋岸一帯に稀有の暴風雨が襲來サンフランシスコからオレゴン州境迄の鐵道の運轉は杜絶し各地に山津浪、津浪が起つて家を失ふ者數百名に達した被害甚大の見込みである

大戦秘密文書公開要求  
ワシントン【三二二】 米國上院民主黨議員ホームー・ポーン並にベネット・クラークの兩氏は十一日上院に「米國の世界大戦参加に關する文書發表を國務省に要

求する案」を提出した、同案提出に當りポーン議員はその理由を次の如く説明した

現在國務省だけが知つて居る國際的陰謀を國民が充分心得るなければ將來起るべき外國の戰爭に再び數十萬の米國人の生命が犠牲に供されるだらう、尙大戦参加に關する文書の外に國務省には米國の軍需工場がドイツに最新式の軍用機を供給した事實を示す秘密文書がある等だ

憲法修正請願近く提出  
ワシントン【三二四】 民主黨下院議員ルイス・ルドロウ氏は國民投票により承認を得ねば官職布告をなし得ないやうに憲法の修正を提議し各議員の承認を求めてゐるが既に二百十八名の賛成署名を得て議會へ提出し得る手續きを完了したので近く下院本會議に對し右憲法修正の請願を提出することとなつた

上院の及「新政策」運動  
ワシントン【三二五】 民主、共和兩黨に所屬する多數の上院議員は先頃來歴々會合經濟界反對對策に就き種々協議中であつたが十六日十項目より成る景氣恢復策を議會に送附一般議員の回覽に附した、その主なる項目は左の通り

一 徹底的税制改革の斷行  
二 公共事業費支出の削減  
三 労働争議の暴力行為及び脅迫行為抑壓の機関に對しては政府建設的の態度を以て臨む事  
四 民間の投資機關に對しては政府建設的の態度を以て臨む事  
五 妥當なる利便に基礎を置く商工界の自由競争制度保持

これ等の景氣對策の提唱者は別にルーズヴェルト大統領の景氣回復策に反對するものでないと言つてゐるがこの運動は中層的及び保守的態度を持つる議員を總べて糾合せんとするものと見られてゐる

選民引揚費支出動議  
ワシントン【三二七】 イリノイ州選出共和黨議員レオ・アレシ氏は十七日下院に在支米國選民の本國引揚に六十萬ドルを支出する動議を提出した

比島即時獨立法案提出  
ワシントン【三二七】 日支紛争の進展と共に米國政界には比島聯邦獨立問題が再び論議されるに至つたがウイソコンシン選出民主黨下院議員トーマス・オマク氏は十七日下院に對し比島聯邦の即時獨立法案を提出した、右につきオマク議員は語る

日支紛争の擴大により比島は今や一個の火藥桶と化し米國の平和を危殆に瀕せしめるに至つた、この際米國としては出来るだけ早く極東から手を引くことが望ましい、米國陸軍當局は戰爭勃發の場合比島を充分防衛する自信がない旨繰返し言明してゐる、今こそ米國政府は比島聯邦に對し即時獨立を賦與すべき秋である



議 會

要 領 帶 密 化 法 案  
ワシントン【三二四】 ケンタッキー州選出民主黨下院議員アンドルー・メイ氏は米國政府内に要領地帶密化に關する法律制定の要望ある旨十九日左の如く發表した

陸軍長官並にスワントン海軍長官は下院陸軍委員會に宛て書翰を送り「米國海軍の重要防備施設」の寫真撮影、スケッチ乃至地圖作成を禁止する法案提出を要求した、事實太平洋岸に於ける事態は右措置の立法化を必要ならしめるものである、余は最近パナマ運河地帯を旅行したが日本政府のスパイが便乗してゐる日本船が運河附近の海上を遊弋して頗りに米國の防備施設を探

ぐつてあるといふ話を聞かされた  
一方下院議員トーマス氏も日本スバイの  
跳梁の噂につき次の如く述べた

日本のスバイは今やパナマ運河の組織  
的研究を始め重要な戦略地點を寫眞に  
とつたり陸海軍防備施設を地圖にとつ  
たりして居るとのことだ

▲スバイ國外追放案提出 ワシントン  
【三〇】最近外國人のスバイ問題が又復  
議方面の一部で喧しく論ぜられるに至  
つたが民主黨上院議員ロバート・レイノ  
ルツ氏は廿日上院に外國人スバイの即時  
國外追放案を提出し左の如く提案の理由  
を述べた

今や米國內にある外國人のスバイを全  
部追放することを眞剣に考慮すべき機  
が熟した、彼等の多くは絶えず各地の  
要塞を映畫にとりカメラに収めてはス  
バイ行動を續けてゐる

外國の煽動を警戒せよ

ワシントン 【三〇】日本のスバイが全  
米に横行してゐるとのモスクワ電報につ  
き共和黨下院議員ハミルトン・フイツ  
氏は廿日の下院で米國民は此際第三國  
の策動を警戒する必要がある旨を力説し左  
の如く述べた

共產黨、ソヴェト聯邦、支那及び恐ら  
くは一部の英國人が最近日本に對する  
米國の反感を挑發するために國內で旺  
に宣傳を行つてゐる、成程米國軍艦に  
對する攻撃は國家の名譽に關する問題  
であるが余は米國內の一部分子がこの  
機に乗じ米國內に對し對日反感、輸出  
禁止、ボイコットその他の報復手段な  
ど戰爭への第一段階に外ならぬものを  
以て米國民を焚きつけることを懸念す  
るものである

労働法案振り直し

ワシントン 【三〇】米國における勞賃  
及び労働時間法案は過般の通常議會來の  
懸案としてまたルーズベルト政府の重  
要政策の一として今次臨時議會における  
その審議成行に多大の關心を寄せられ  
てゐるが下院においては今十八日二百六  
十票對百九十八票の差を以て同法案を下院  
労働委員會へ再廻附するに決し、かくて  
ルーズベルト政府の政策の審議はまた  
もや後廻しとされる運命に逢着した、同  
案は上院においては五十九票對二十九票  
を以て可決され下院へ廻附されてゐるた  
のである、因みに下院がこれを委員會へ  
再廻附した理由は表面的にはアメリカ勞  
働總同盟その他反對論者の意見を委員會  
をして更に慎重研究せしめることにある  
とされてゐるも實際的には本案を握り潰  
さんとするものだと解釋されてゐる、な  
ほ本案については財界一般にもその成立  
を好まざる風が見え種々の反對論が唱へ  
られてゐるがその反對論を代表する上院  
議員中には同案を以て主として北部の産  
業界を利益するに過ぎないものだと  
反對してゐる南部地方選出の若干議員も  
含まれてゐる

上院新農業法案可決

ワシントン 【三〇】米國上院は十七日  
かねて審議中の常平倉庫制度その他の農  
業政策を規定せる新農業法案を可決し附  
五十九票對廿九票をもつてこれを可決  
した、而して上院案は去る十日下院を通  
過せる案との間に細目の點について相違  
があるの上院は本日可決の案を直ちに  
兩院協議會に廻附した、なほワオレー  
農務長官は兩院協議會において全く新し  
い案に書き直されるかも知れぬとの意見を  
もたらしてゐるが一方消息通は臨時議會が  
来る廿二日(水曜)をもつて閉會されるに  
つてなつてゐる點より見てそれまでに兩  
院案の相違點が調整され得るか否かは疑  
しいと觀測してゐる

新農業法案内容

ワシントン 【三〇】 十日米國下院を通  
過した棉花、小麥、玉蜀黍、煙草及米の  
強制的統制に關する新農業法案に含まれ  
た具體的内容につき更に詳報すれば左の  
如し

- 一 棉花の常態的供給量並に供給保藏量  
を一千八百二十萬俵に決定す
- 一 農務長官は作物の收穫が常態以上に  
多い年又は持越高が過剰なる年には農  
民の一般の投票を行ひその三分二の贊  
成を得たる場合は農家の棉花販賣高を  
制限する權限を有するが、る際に於  
ける販賣割當は棉花の供給高が二千九  
十萬俵を超過するに非ざれば實施する  
を得ず
- 一 一方上院に於ても下院案と略々同様の農  
業法案が上程されて居り來週中に票決に  
附されんとしてゐるが前記諸條項は既に  
上院でも決定されてゐる、而して上院案  
によれば

- 一 棉花の常態的供給量及供給準備量は  
一千七百五十萬俵となつて居り下院案  
よりは七十萬俵少く
- 一 又販賣割當は上院案では供給量が常  
態的供給量たる一千七百五十萬俵を超  
過する場合にのみ施行し得る事となつ  
て居りこれは下院案の二千九十九萬俵に  
比し三百四十萬俵方少い

かくの如く前記二項については上下兩院  
の間に相違があり結局兩院協議會に於て  
調整する必要があるわけである

スミス案上院本會議

ワシントン 【三〇】 米國上院農林業委  
員會は豫て同委員長エリソン・スミス氏  
提唱にかゝる最高限六百萬俵の棉花を政  
府をして買上げしめんとする法案を審議  
中であつたが今十八日これを可決し上院  
本會議へ廻附した、尤も新農業法案は既  
に十七日上院本會議を通過し兩院協議會

に附せられることになつて居りこの結果  
スミス案の修正條項挿入意圖は既に失敗  
に歸してゐる、斯ミス案そのものが本  
會議に於て否決されることは殆んど確實  
であらうと見られてゐる

上院國際砂糖協定批准

ワシントン 【三〇】 米國上院は去る五  
月六日ロンドンにおいて調印せられた國  
際砂糖協定は本年五月六日世界廿二ヶ  
國代表の間に調印せられたものでその骨  
子は左の如くである

- 一 砂糖輸出に對し砂糖の需要市場に對し  
輸出制限を實施する
- 一 世界砂糖需要市場の需要基準量を三  
百六十二萬二千五百キロンとしこれ  
を砂糖輸入及び自給自足の價額安定  
に資し需要市場擴大に努力する
- 一 恒久的生産機關を設け協定運用の衝  
に當らしむ
- 一 協定期限は一九三七年九月一日以降  
一九四二年八月卅一日迄の五ヶ年とす  
る

外 交

極東政策硬化か

ワシントン 【三〇】 米國政府の外交政  
策は今月迄戦争回避を旨としハル國務長  
官の所謂善隣平和主義を標榜して來たが  
U.P. 通信社は最近に於ける國際情勢の  
變轉と共に國務省、陸軍省、海軍省部内  
に積極強力外交政策論が漸次擡頭しつゝ、  
ありと爲し米國外交はやがて故シオド  
ア・ルーズベルト大統領時代以來の強  
力なものに轉換するのではないかと左の  
如く觀測してゐる

國務省當局も平直に海軍を以て外交を  
補足するものと看做し海軍が近くワシ

ントン會議以來の強力なものとなるの  
を期待して居る様子である  
ハル長官を除き國務、陸軍、海軍三省當  
局筋では

米國はやがて外交政策就中極東政策を  
強硬なものとなせねばならぬ、米國は従  
來裂々として條約義務を尊重し米國と  
しては行ける所を行つたのだ、従つて  
次に來るべきものは他國に條約義務違  
奉を實力を示して要求することである  
旨秘かに洩らしてゐる、ハル長官はかゝ  
る政策に移るべき時機は未だ熟してゐな  
いと考へてゐるものゝ平和は利益である  
が戰爭は破滅的であることを強調するこ  
とによつて從來の平和探求政策を幾分變  
更すべき旨を暗示して居り米國外交の強力  
積極化は不可避の趨勢と觀測される

米伊暫定的通商取極め

ワシントン 【三〇】 米國國務省は十七  
日イタリヤとの間に暫定的通商取極めを  
行つた旨聲明した、今回の暫定的米伊通  
商取極めは一八七二年フローレンスに於  
て締結された米伊通商條約が去る十二月  
十二日を以て期限満了となつたためこの  
舊條約に代るべき新條約締結交渉が行  
はれる間の暫定的措置であるがそれは最  
惠國待遇の趣旨を盛つたものである

デーヴィス代表歸國

ニューヨーク 【三〇】 九國條約會議の  
米國首席代表ノーマン・デーヴィス氏は  
隨員ホーンベック國務省極東部顧問、モ  
ファット、ベル兩歐洲局員を帶同汽船ワ  
シントン號で十一日ニューヨークに歸着  
した、デーヴィス氏は上陸後新聞記者團  
に次の聲明を發表した  
ブリュッセル會議は今日迄の所極東平  
和を達成することは出来なかつたが之  
は決して問題を片付けたとか會議の努  
力を終止せしめたとか意味しない、

それ所か極東の紛争によつてその利益及び條約上の權利義務に影響を受ける諸國は問題が建設的に解決される迄紛争に依然關心を抱くであらう、従つてブリュッセル會議參加國政府は休會の間意見を交換し更に進んで九國條約の原則と一致し本條約の目的に合致する公正な解決のため一切の平和的手段を探究するであらう、ブリュッセル會議は若干の有益な成果を収めたがその第一は紛争の原因たる諸問題を明らかにしたことでありその第二は十六ヶ國が正式宣言によつて「世界のいつれの部分に發生する戦争も總ての國家に直接影響し其の關心事である」との見解を肯定したことでありその第三は九國條約の原則遵守を確定したことである、會議は國際關係を律すべき基本的原則を強調したがこの原則こそは極東紛争の公正なる解決には必須なものであり結局に於て實現されねばならぬものである

駐英大使にケネディ氏  
【三二】十一日某所電の公報に依れば米國は現海軍委員會委員長ジョセフ・ケネディ氏を新に駐英大使として任命英國に特派せしむるに決定したと傳へられてゐるが英米互惠通商協定は過般米國政府の聲明通り着々具體化しつゝあり米國は今後政治的經濟的に英國と一層緊密化を圖らんとしつゝある様である

ビンガム駐英大使使法  
ボルチモア【三二】駐英米國大使ロバート・ビンガム氏は去る十月中旬マラリア病の復發療養のため歸國して以來兎角健康が勝れずボルチモアの病院に入院治療中であつたが最近腹部手術を受けた結果思はしからず十八日午前遂に逝去した享年六十六、ビンガム氏はノース・カロ

ライナ州オレンヂに生れノース・カロライナ大學卒業後巨富を擁して新聞經營者として夙に名を成したが一方公法關係の辯護士としても知られケンタッキー州に陰然たる勢力を占めた、一九三三年ルーズベルト大統領によつて駐英大使に起用されるや爾來五年間英米友好促進に努め親英論者として知られてゐた、尚ビンガム氏の後任としてルーズベルト大統領は豫て噂の通り聯邦海軍委員長として米國海運政策の基礎を確立したジョセフ・ケネディ氏を駐英大使に任命するものと見られる

國防

明春海軍大演習  
ワシントン【三二】米國海軍は明年三月及び四月の兩月に亘り北はハワイアン群島から南はハワイ群島、ハウランディ島に至る東太平洋上に於て米國海軍始つて以來の大規模な年次大演習を舉行するに決した、右演習はアーサー・ヘップバーン提督の後任として聯合艦隊司令長官に就任するクロード・ブロック提督が指揮する筈である

更に主力艦二隻建造  
ニューヨーク【三二】ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は十八日の紙上に米國海軍は明年度更に主力艦二隻の建造に着手する意向である旨左の如く報道してゐる

米國政府は目下來議會に提出すべき明年度豫算の編成に忙殺されてゐるがルーズベルト大統領は更に明年も主力艦二隻を建造するに決定建造費の計上は更に明年度輕巡洋艦 一隻

驅逐艦 八隻  
潛水艦 六隻  
の建造に着手するに決定したと云はれる  
ナイ氏武器商人を攻撃  
シカゴ【三二】共和黨選出上院議員ジエラルド・ナイ氏は十五日シカゴに於て米國の尙大國防豫算につき左の如く演説した

米國の尙大國防費支出は一部は日本の好戰的愛國主義者にも責任があるが米國が十億弗の國防費を計上し又極東水面に艦隊を派遣して何事かやらうとするのを見ては日本も大恐慌を來すのは當然だ、一方米國の武器製造業者が無制限に外國に軍需品特許權を賣却するのは實に慨嘆に堪へない、最近政府の反對を押し切つて新機軸製造法の特許を六十萬弗で日本に賣渡した事實がある

米艦出動騒ぎ  
サンディエゴ【三二】サンディエゴ軍港に碇泊中の驅逐艦九隻は廿日命令により突然サンペドロ軍港に向け出動した海軍當局は命令の内容について一切口を緘して語らないが廿日午後陸中の乗組員は突然離艦命令に接し大分乗運れたものもあるといふ有様であつた、一方海軍飛行隊五ヶ中隊も突如某地に向け出發を命ぜられたと傳へられ時節柄一時は大分問題になつたが結局休暇期間に於ける動員速度を試す模擬訓練ではないかといふに落付いた

戰債年賦金不拂  
ワシントン【三二】對米戰債年賦支拂日たる十五日迄に支拂を履行したのはフィンランドとハンガリーの二國のみで英

佛伊以下十二ヶ國政府は今年も年賦金不拂を通告して來た、ハンガリー政府の支拂は今年が最初で五萬一千二百四十一弗の年賦金中九千八百廿八弗を支拂つた

經濟

財務省の景氣觀測  
ニューヨーク【三二】今秋來の米國景氣の後退がいつ停止するかについては種々の觀測が行はれて先般シカゴのメトロポリタン信託會社が全國有力銀行家について質したところによると景氣好轉は明年晩春の候までは望み難いとする説が最も有力であつたと傳へられたが十八日ダウ・ジョーンズ通信のワシントン特電はアメリカ財務省において最近景氣展望のため専門家を招致してその助力を仰いだ結果結局商工景氣の後退は多分年内中または一月中に終焉を告げるだらうとの一致せる結論に到達したと報じてゐる、而してこの報道は十八日のニューヨーク株式市場に反映し本日の市況引締りの一助となつた

金約款訴訟判決  
ワシントン【三二】米國財務省は去る一九三五年の金約款判決以來政府公債の償還を金を以て行はざる方針を以て臨んでゐるが一部の公債保有者は之によつて蒙る損失の一部補填の意味より満期以前に繰上り償還された公債に對しては満期日迄の利子を支拂ふ様要求し之に關する三件の訴訟が大審院に提起されてゐたが本十三日の聯邦大審院は該三件の訴訟に對して立會判事全員一致左の如く政府側に有利な判決を下した

鋼鐵界見直し  
ワシントン【三二】米國鋼鐵界の近況に關し當地デリー・メタル・トレ

イド紙は左の如き見解を述べてゐる  
最近完製鋼に對する需要は弗々ながら先行良好の兆を見せられてゐる尤も現に行はれてゐる取引は直渡物でその内のものは急速に引渡を行ふといふ約定のものであるが一方では越年後引渡の注文も次第に増へつゝある、尚ほ層層市況を見るに久しき不振狀態を脱して近來相場も引締まりの感ありこれは層層鋼市場の不振がすでに底をついたことを示してゐる

製鋼作業率更に低落  
ニューヨーク【三二】米國製鋼作業率の低落傾向は昨今稍々底をついた觀を呈してゐたところ鐵鋼協會調査今週の製鋼作業率は全能力の二三・五%と見積られ前週に比し更に三・九ポイント方の縮減を示し一九三四年十月第三週以來の最低記録となつた

機械工具註文激減  
ニューヨーク【三二】米國に於ける生産設備擴張狀況に關する重要な指標となつてゐる機械工具註文高十一月中の指數は本日一七七・七と發表された、之は昨年同月及び本年八月以降の指數に比較すると左の通りである

Table with 2 columns: Year/Month and Value. Data points: 本年八月 一四七・一, 本年九月 一八〇・〇, 本年十月 一一一・〇, 本年十一月 一一五・〇, 同 十二月 一一二・七

この減退は就中國内向けの註文に於ては微減を示し外國よりの註文は却つて若干の見直しを示してゐる、かくて外國よりの註文は全註文高の半ば以上を占めるに至つてゐるが米國に於ける機械工具に對する内外よりの註文がかかる割合を示すに至つた事は初めてであり國內の生産手段の生産が行詰つて來た事を意味する點

目される

農産物價の低落熾む

農産物價に關し左の如き前途觀を發表した...

人絹工場新設計畫

クリーヴランド(オハイオ州)【三〇】...

人絹糸値下げか

ニューヨーク【三〇】最近當地において...

明年度砂糖割當發表

ワシントン【三〇】米國農務長官ウォー...

農民所得増加

ワシントン【三〇】米國農務省は十七...

高級人絹費値下げ

ニューヨーク

【三三】米國最大の人絹會社たるアメリカン...

△生産割當

糖 菜 糖 一六三三 一六六一

△輸入割當

ハワイ糖 六九三 六八二

△砂糖割當

ワシントン【三〇】米國農務省は十七...

米艦爆沈事件で株式急落

ニューヨーク【三〇】休日明け十三日...

インフレ氣構へに株式好調

ニューヨーク【三〇】十六日のニュー...

棉花取引制限

ニューヨーク【三〇】ニューヨーク棉...

バーデン群島糖 九 一六三

△合計

六九三 六八二

大引け中には二弗乃至三弗方騰したも

のもあつた、これはワシントンよりの報...

一 引續き軍備擴張絶えずこれが政府

支出によつて好影響を受くべしと見ら...

一 今週の製鋼作業率は全能力の二三・

五%と前週より更に三・九%の減退を...

一 取引所會員は個人たるを商會、會社

及びその子會社たるを問はず一會員の...

對日コメ積出し

パナマ【三三】十六日南米積出しの...

定期約定の建玉は一受渡月毎に最高廿...

フリーツピン

マニラ港を自由港に

マニラ港を自由港に

マニラ【三三】フリーツピン大統領...

一 取引所會員は個人たるを商會、會社

及びその子會社たるを問はず一會員の...

對日コメ積出し

パナマ【三三】十六日南米積出しの...

棉花取引制限

ニューヨーク【三〇】ニューヨーク棉...

伯、移民問題好轉か

リオデジャネーロ【三三】ブラジル憲...



對日コメ積出し
パナマ【三三】十六日南米積出しの...

棉花取引制限
ニューヨーク【三〇】ニューヨーク棉...

伯、移民問題好轉か
リオデジャネーロ【三三】ブラジル憲...

マニラ港を自由港に
マニラ【三三】フリーツピン大統領...

定期約定の建玉は一受渡月毎に最高廿...

フリーツピン
マニラ港を自由港に



から注目されてゐるが通商審議會は十三日ヴァルガス大統領が同會の要請を容れ舊下院に停滯してゐた移民法案を通過審議會に返附し同會にて之を審議することを承認した旨發表した、従つて移民問題は日本移民に相當有利に解決するのではないかと見られる

ボリウエア内閣改造

ラ・パス(ボリウエア)【三三】ボリウエア大統領ヘルマン・ブッシュ・ペセラ大佐は今回外相、商相、文相の更迭を行ひ十三日左の如く新聞の額欄を發表した  
△外相 ガブリエル・ゴンサレス  
△商相 ヴィクトル・アコスタ  
△文相 アルフレド・ペナランダ

亞國小麥收穫減少

ブエノスアイレス【三四】一九三七年三年度のアルゼンチン小麥收穫高はブラック・ラスト及び旱魃による被害甚大のため減收を豫想されてゐるが十四日發表の民間收穫豫想は五百十萬トン(一億八千七百五十萬ブツセル)で昨年同期に比し六千二百卅萬ブツセル方の減少を見積つてゐる

國際會議

國際銀協定消滅

ワシントン【三三】一九三三年の國際銀協定は本年末を以て満期となるがこれが更新は行はない模様で米國財務當局は十三日左の如く述べた  
銀價格安定に關するロンドン協定は來年一月一日満期となるがこれは更新されないであらう、調印國中に協定更新の話はない

ニューヨーク【三四】十四日ダウ・ジョーンズ社ワシントン情報は國際銀協定

繼續に關する會談は全然行はれてゐないと傳へてゐる

對獨短資協定延長

ロンドン【三三】對獨凍結クレヂット處分に關する會談は卅日からロイツ銀行に開かれてゐたが此の程短資協定を向ふ一ヶ年間更に延長するに決定を見た條件は左の如くで  
一 現在融通手形のため利用のクレヂットは爾後貿易手形のためにのみ利用すること  
一 ゴールド・デイスコント・バンク保證債務約八千七百萬マルクの内原債務消滅せるもの(右の内約一割)はゴールド・デイスコント・バンクに於て了すること

等の小修正を除けば前回と同様であること

海外日本人

ダウアオ邦人海軍機納納  
ダウアオ【三三】ダウアオ日本人會は去る九月報國機「ダウアオ」號を陸軍に獻納して愛國の赤誠を示したが更に海軍機を獻納する事となり第二回獻金募集中の所總額四萬三千八百三十二ペソ五十二錢に達したので十三日締切り帝國領事館を通じて獻納の手続きを採つた

社告

同盟旬報第一卷の増號について

同盟旬報第一卷は當初第十八號(十二月下旬號)を以て終り第十九號(十二月下旬號)から第二卷第一號とする予定でありましたが第十九號は十二月下旬の記録となりますので、内容を統一するために第十九號までを第一卷に編入し、第廿號から第二卷第一號とすることに致しました、結局發行實數には何等變更はないのですが、第一卷が一號殖えて第二卷以後一號繰下ることとなりますから御含み置き願ひます。  
尙從來長期讀者諸氏に發行しました領收證は第一卷を十八號として計算し、これに第二卷の號數を加へて記載してありますが、上述の事由によつて、例へば第二卷十八號まで、であるものは第十七號となる様に、一號づゝ繰上ることになりますから御諒承の上御手数取ら御訂正を御願ひします、要するに半ヶ年購讀の方には十八冊、一ヶ年購讀の方には卅六冊を御送りすることに變りないので、すから、冊數によつて御記憶下されば最もわかりよいと思ひます、右御通告旁御願ひ申上げます。

昭和十二年十二月

同盟通信社

「國際通信聯盟」

- 日本 同盟通信社
  - 滿洲國 國通社
  - 英國 羅イター社
  - 米國 U・P社
  - フランス アヴァス社
  - ドイツ D・N・B社
  - ソヴェト タス社
  - イタリア ステファニ社
  - ポーランド P・A・T社
- 外二十ヶ國代表の二十社

同盟旬報

(毎月三回發行)  
定部 卅五錢 送料一部  
半年分 五圓五十錢 壹錢五厘  
壹年分 拾圓 (國內長期契約は當社真珠)

編輯發行 大川幸之助  
兼印刷人 東京市神田區神保町一五六番地  
印刷所 濱中製版所  
東京市京橋區銀座西七丁目一番地  
發行所 法國 同盟通信社

同盟通信社發行刊物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九

【同盟通信社別館】

法國 同盟通信社出版部  
振替 貯金口座  
東京 八五〇〇番

專用電話

營業專用 銀座(57)一三五一  
編輯部(兼發行部) 銀座(57)三三三三  
寫真新聞編輯部 銀座(57)四八七〇  
同盟旬報編輯部 銀座(57)四九九六

### 國際寫眞新聞

本社の世界「ニュース」網から集る内外寫眞を中心とした寫眞畫報。毎月二回發行。全アト菊倍判五十二頁。一部金五拾錢。一ケ年金九圓。

### 經濟小冊子

毎年四、五回發行する世界經濟問題の解説。四六版八十頁内外。定價金五拾錢。最新刊「大英帝國の經濟」「世界は何處へ」「金の悲喜劇」「支那通貨の運命」

### 同盟パンフレット

時事問題解説書。四六版七、八十頁内外。隨時發行定價金貳拾錢。最新刊「増稅稅整は國民にどう響くか」「世相から見た新時代のソ聯邦」

### ジヤパン・トレイド・ガイド

日本商品を全世界で紹介する目的で發行する英文貿易年鑑我生産品數百を網羅して解説す。四六倍判八百頁。定價金貳拾五圓。

### 國際經濟週報

本社に入電した外電、國內經濟「ニュース」を編輯し、之に時事關係記事を盛つた週刊經濟雜誌。毎週木曜日發行。一部金貳拾五錢。一ケ年金拾貳圓五拾錢。

### 新聞寫眞年鑑

(ジヤパン・フォト・アルマナック)全國各新聞社寫眞班の手になるニュース寫眞中心の寫眞年鑑。毎年一回十一月發行。菊倍判總アト二百頁。定價金五圓。

### 人絹年鑑

レイヨン、ステーション・スライバー、バルブに關する綜合辭典で企業家は素より全商業家の好伴侶を以て任ずる。毎年一回四月發行。菊判千五百餘頁總布表紙。定價金五圓。

◎御申込は振替口座東京八五〇〇〇番又は本社各地支社局御利用を!

### ◎合本お知らせ

社団法人「同盟通信社」の名によつて蒐集されたニュースの整理綜合編纂以上の目的をもつて「同盟旬報」を發刊してから滿六ヶ月、この事業たるや極めて特殊なものであるにも拘らず、各方面から意想外の御好評を賜つてゐることを感謝します。

「同盟旬報」は三ヶ月毎に索引を附して、その使命を完うする方針でありまして、十四號末に「自第一卷第一號至第一卷第十號」の索引を附しました。

然して「同盟旬報」には昭和十二年六月一日以降、即ち近衛内閣成立以降の記事を蒐録したのであります。が、はからずも日支事變が勃發して精細なる事變記録となり、讀者諸氏の中には創刊以降の送本を希望せられる方が多いので、今回索引作製を機會に二百部限り自第一卷第一號の合本を調製しました。

御希望の方は直接本社「出版部宛」御申込下さい。

### 同盟旬報

自第一卷第一號至第一卷第十號

クロース表紙金字入

### 索引附合本

定價一部金三圓五十錢

送料

市内 六錢  
地方 二十二錢  
植民地 六十二錢

東京市橋區銀座八丁目九番地

社団法人 同盟通信社 出版部

振替口座東京八五〇〇〇番

（用）業（寄）  
（用）編（編）編（同）  
（用）編（編）編（同）

電話用銀座

一四四三  
五七九三  
一〇六一

# 新 刊 發 賣

昭和十三年版

## 時事年鑑

同盟に繼承 面目一新!!

政治、經濟、外交、軍事、勞働、統計  
人名、教育、工業、演藝等の諸年鑑が  
打つて一丸となつてゐる綜合年鑑。

- ◇四六倍判 八四〇頁
- ◇クローニス裝上製函入
- ◇定價貳圓五拾錢 送料卅三錢

昭和十三年版

## 新聞寫真年鑑

内容精選 體裁完備!!

本年鑑に收載せる寫真は昭和十二年  
度に於て、全國各新聞社の寫真班員  
が撮影せるもの、中より最も優秀な  
るものを選択した寫真記録。

- ◇菊倍判 二百數十頁
- ◇總アクト布上製
- ◇定價五圓 送料卅三錢

同盟經濟冊子

## 支那の運命

時代の要求 萬人必讀!!

支那通貨は何故複雑か、元以前の通  
貨問題、元の確立と新たな危機、幣  
制改革の斷行、新幣制の舞臺裏、新  
しき支那の誕生、事變勃發す、支那  
幣制は何處へ行く。

- ◇四六版 一四五頁
- ◇定價五拾錢 送料六錢

東京市橋區銀座八丁目九番地

同人 法 部 版 出 社 信 通 盟 同

番〇〇〇五八京東座口替振 座銀話電用專

（用業發）  
（用稿編新）  
（用稿編報週）  
（用稿編同）  
（用稿編經）

一四四三  
三八九二  
五七九三  
一〇六一

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社同人盟通信社

電話銀座代表番號(二)二二二番(五)  
振替貯金口座東京八五〇〇番